

**船橋市高齢者生活実態調査
報告書**

令和5年6月

船橋市

目次

第1章 調査実施概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査の対象	2
3. 調査地区	3
4. 配布・回収の状況	4
5. 回答者の基本属性	4
6. 表章上の留意点	6
第2章 高齢者基本調査	7
1. 回答者の基本属性	8
2. ご家族や生活状況について	10
3. 身体状況について	24
4. からだを動かすことについて	28
5. 食べることについて	38
6. 毎日の生活について	41
7. 健康や介護予防について	50
8. まわりの人の「たすけあい」について	59
9. 地域での活動について	64
10. 認知症にかかる相談窓口について	78
11. 成年後見制度について	79
12. 高齢者福祉サービスの充実について	81
13. 各種リスクの出現状況について	89
第3章 要介護高齢者調査	99
1. 回答者の基本属性	100
2. ご家族や生活状況について	102
3. 健康や介護予防について	110
4. 要介護認定・介護保険サービス等について	124
5. 成年後見制度について	131
6. 高齢者福祉サービスの充実について	133
7. 介護する主な介護者について	140
8. 主な介護者の方について（主な介護者となっている方への質問）	144

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査	151
1. 回答者の基本属性	152
2. ご家族や生活状況について	154
3. 身体状況について	168
4. からだを動かすことについて	172
5. 食べることについて	182
6. 毎日の生活について	185
7. 健康や介護予防について	194
8. まわりの人の「たすけあい」について	203
9. 地域での活動について	208
10. 認知症にかかる相談窓口について	222
11. 成年後見制度について	223
12. 高齢者福祉サービスの充実について	225
13. 各種リスクの出現状況について	233
第5章 若年調査	243
1. 回答者の基本属性	244
2. ご家族や生活状況について	246
3. 健康や介護予防について	254
4. 地域での活動について	262
5. 成年後見制度について	265
6. 高齢者福祉サービスの充実について	267
第6章 調査結果の総括	273
1. 住まい	274
2. 予防	278
3. 生活支援	281
4. 介護	285
5. 医療	289
資料編	293
1. 調査票別の調査項目 一覧	294
2. 調査票（高齢者基本調査）	300
3. 調査票（要介護高齢者調査）	310
4. 調査票（ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査）	318
5. 調査票（若年調査）	328

第1章 調査実施概要

第1章 調査実施概要

1. 調査の目的

本調査は、次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の令和6年3月の策定に向け、市内の高齢者などの生活実態や健康状態、介護保険および保健福祉サービスなどに関するニーズを把握し、今後の高齢者の保健福祉や介護サービスの充実のための基礎資料として活用することを目的とする。

2. 調査の対象

(1) 調査地域 船橋市全域

(2) 調査対象

本調査は、対象者別に次の4種類のアンケート調査を、無記名式で実施した。

①高齢者基本調査	市内在住の65歳以上の高齢者から、要介護認定者（要介護1～5）を除いた5,000人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート
②要介護高齢者調査	市内在住の65歳以上の高齢者から、要介護認定（要介護1～5）を受けている4,000人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート
③ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査	市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者のみ世帯の者から、要介護認定者（要介護1～5）を除いた5,000人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート
④若年調査	市内在住の40～64歳の市民から、1,000人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート

※「①高齢者基本調査」「③ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査」の対象者は、24地区コミュニティ別の介護保険第1号被保険者数の人口比で抽出した。

※「②要介護高齢者調査」の対象者は、24地区コミュニティ別の要介護認定者数比で抽出した。

※「④若年調査」24地区コミュニティ別の介護保険第2号被保険者数の人口比で抽出した。

3. 調査地区

日常生活圏域 (行政コミュニティ)	地区 コミュニティ	構成町丁目
南部	宮本	宮本1～9丁目、市場1～5丁目、東船橋1～7丁目、東町、駿河台1～2丁目
	湊町	本町3丁目、湊町1～3丁目、浜町1～3丁目、若松1～3丁目、日の出1～2丁目、西浦1～3丁目、栄町1～2丁目、潮見町、高瀬町
	本町	本町1～2丁目、本町4～7丁目
	海神	南本町、海神1～6丁目、海神町2～3丁目、海神町東1丁目、海神町西1丁目、海神町南1丁目、南海神1～2丁目
西部	葛飾	山野町、印内町、葛飾町2丁目、本郷町、古作町、古作1～4丁目、西船1～7丁目、印内1～3丁目、東中山1～2丁目
	中山	二子町、本中山1～7丁目
	塚田	旭町、行田町、行田1～3丁目、山手1～3丁目、北本町1～2丁目、前貝塚町、旭町1～6丁目
	法典	丸山1～5丁目、上山町1～3丁目、馬込町、馬込西1～3丁目、藤原1～8丁目
中部	夏見	夏見1～7丁目、夏見町2丁目、夏見台1～6丁目、米ヶ崎町
	高根・金杉	高根町、金杉町、金杉1～9丁目、金杉台1～2丁目、緑台1～2丁目
	高根台	高根台1～6丁目
	新高根・芝山	芝山1～7丁目、新高根1～6丁目、高根台7丁目
東部	前原	前原東1～6丁目、前原西1～8丁目、中野木1～2丁目
	二宮・飯山満	二宮1～2丁目、飯山満町1～3丁目、滝台町、滝台1～2丁目
	薬円台	薬円台1～6丁目、薬園台町1丁目、七林町
	三山・田喜野井	三山1～9丁目、田喜野井1～7丁目、習志野1～5丁目
	習志野台	習志野台1～8丁目、西習志野1～4丁目、習志野台4丁目(住居表示実施外)
北部	二和	二和東1～6丁目、二和西1～6丁目
	三咲	三咲町、三咲1～9丁目、南三咲1～4丁目
	八木が谷	八木が谷町、咲が丘1～4丁目、みやぎ台1～4丁目、八木が谷1～5丁目、高野台1～5丁目
	松が丘	松が丘1～5丁目
	大穴	大穴町、大穴南1～5丁目、大穴北1～8丁目
	豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
	坪井	坪井町、坪井東1～6丁目、坪井西1～2丁目

第1章 調査実施概要

4. 配布・回収の状況

各アンケート調査の配布・回収の状況は次のとおりである。

アンケート種類	配布数	有効回収数	有効回収率
①高齢者基本調査	5,000	3,589	71.8%
②要介護高齢者調査	4,000	2,479	62.0%
③ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査	5,000	3,861	77.2%
④若年調査	1,000	545	54.5%

5. 回答者の基本属性

◇ 性別

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査		若年調査	
	人	%	人	%	人	%	人	%
男性	1,766	49.2	955	38.5	1,636	42.4	245	45.0
女性	1,820	50.7	1,523	61.4	2,224	57.6	298	54.7
無回答	3	0.1	1	0.0	1	0.0	2	0.4
合計	3,589	100.0	2,479	100.0	3,861	100.0	545	100.0

◇ 年齢

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査		若年調査	
	人	%	人	%	人	%	人	%
40～44歳							92	16.9
45～49歳							111	20.4
50～54歳							114	20.9
55～59歳							127	23.3
60～64歳							99	18.2
65～69歳	1,067	29.7	74	3.0	662	17.1		
70～74歳	954	26.6	170	6.9	1,023	26.5		
75～79歳	712	19.8	382	15.4	998	25.8		
80～84歳	555	15.5	604	24.4	727	18.8		
85歳以上	298	8.3	1,248	50.3	450	11.7		
無回答	3	0.1	1	0.0	1	0.0	2	0.4
合計	3,589	100.0	2,479	100.0	3,861	100.0	545	100.0

◇ 要介護等の認定状況

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査		若年調査			
	人	%	人	%	人	%	人	%		
認定は受けていない	3,483	97.0	/	/	3,630	94.0	/	/		
総合事業対象者*	0	0.0			0	0.0				
要支援1	41	1.1			104	2.7				
要支援2	62	1.7			127	3.3				
要介護1	/	/			1,077	43.4			/	/
要介護2					655	26.4				
要介護3					365	14.7				
要介護4					260	10.5				
要介護5					121	4.9				
無回答	3	0.1			1	0.0			0	0.0
合計	3,589	100.0	2,479	100.0	3,861	100.0				

※総合事業対象者とは、地域包括支援センター等で「基本チェックリスト」により要支援相当と判定を受けた者。

◇ 日常生活圏域（5区分）

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査		若年調査	
	人	%	人	%	人	%	人	%
南部	539	15.0	359	14.5	561	14.5	101	18.5
西部	753	21.0	473	19.1	824	21.3	126	23.1
中部	569	15.8	438	17.7	613	15.9	74	13.6
東部	989	27.6	669	27.0	1,034	26.8	156	28.6
北部	736	20.5	539	21.7	828	21.5	86	15.8
無回答	3	0.1	1	0.0	1	0.0	2	0.4
合計	3,589	100.0	2,479	100.0	3,861	100.0	545	100.0

第1章 調査実施概要

6. 表章上の留意点

◇構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100（%）にならない場合がある。

◇集計結果の「n＝」の値は、当該設問の回答数を表す。

◇「ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査」は住民基本台帳からひとり暮らし及び高齢者のみ世帯を抽出したため、実態として家族と同居している人が含まれる。

◇各調査の回答比率の標準誤差は、下表のとおりである。また、標準誤差は次の式によって得られる。

$$\text{比率の標準誤差 } \sigma(p) = \sqrt{\frac{p(1-p)}{n}}$$

各調査の回答比率における標準誤差早見表（※）

	サンプル 数n	10%又 は90%	20%又 は80%	30%又 は70%	40%又 は80%	50%
高齢者基本調査	3,589	±1.0%	±1.3%	±1.5%	±1.6%	±1.6%
要介護高齢者調査	2,479	±1.2%	±1.6%	±1.8%	±1.9%	±2.0%
ひとり暮らし・ 高齢者のみ世帯調査	3,861	±0.9%	±1.3%	±1.4%	±1.5%	±1.6%
若年調査	545	±2.5%	±3.4%	±3.8%	±4.1%	±4.2%

※ 各調査の回答における誤差は回答者数（n）と得られた結果の比率によって異なるが、無作為抽出により得られた誤差（95%信頼できる誤差の範囲）は上表の通りである。

例：高齢者基本調査のある設問（n＝3,589人）の回答割合が50%の場合、正しい回答割合は95%の確率で48.4%～51.6%の範囲内にある。

また、若年調査のある設問（n＝545人）の回答割合が10%の場合、正しい回答割合は95%の確率で7.5%～12.5%の範囲内にあり、90%の場合、正しい回答割合は95%の確率で87.5%～92.5%の範囲内にある。

第2章 高齢者基本調査

○ 調査の対象

市内在住の65歳以上の高齢者から、要介護認定者（要介護1～5）を除いた5,000人を抽出

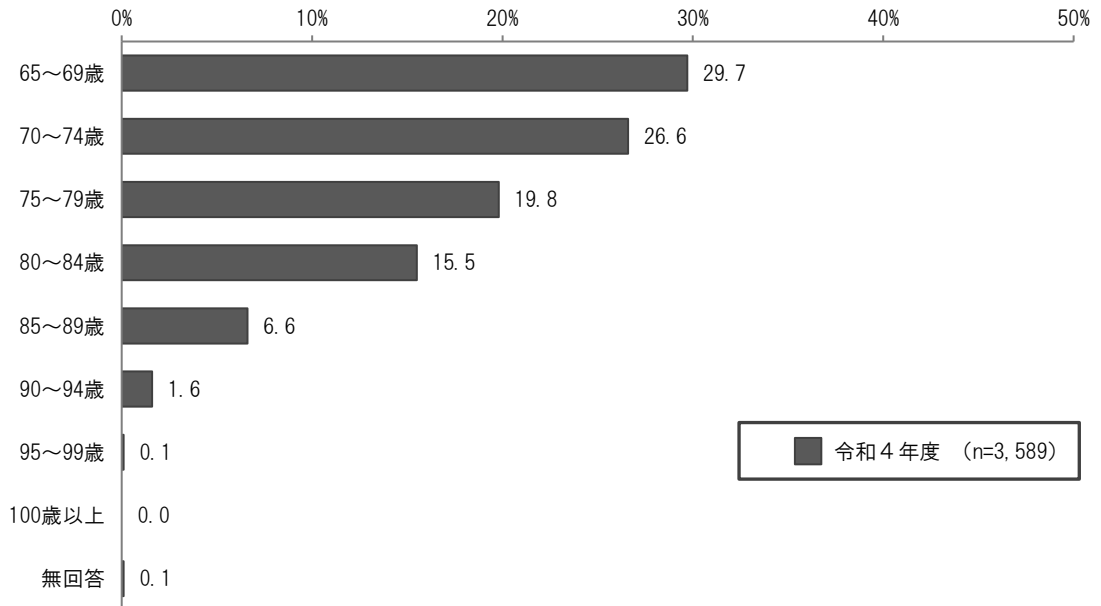
○ 配布・回収の状況

配布数： 5,000
有効回収数： 3,589
有効回収率： 71.8%

第2章 高齢者基本調査

1. 回答者の基本属性

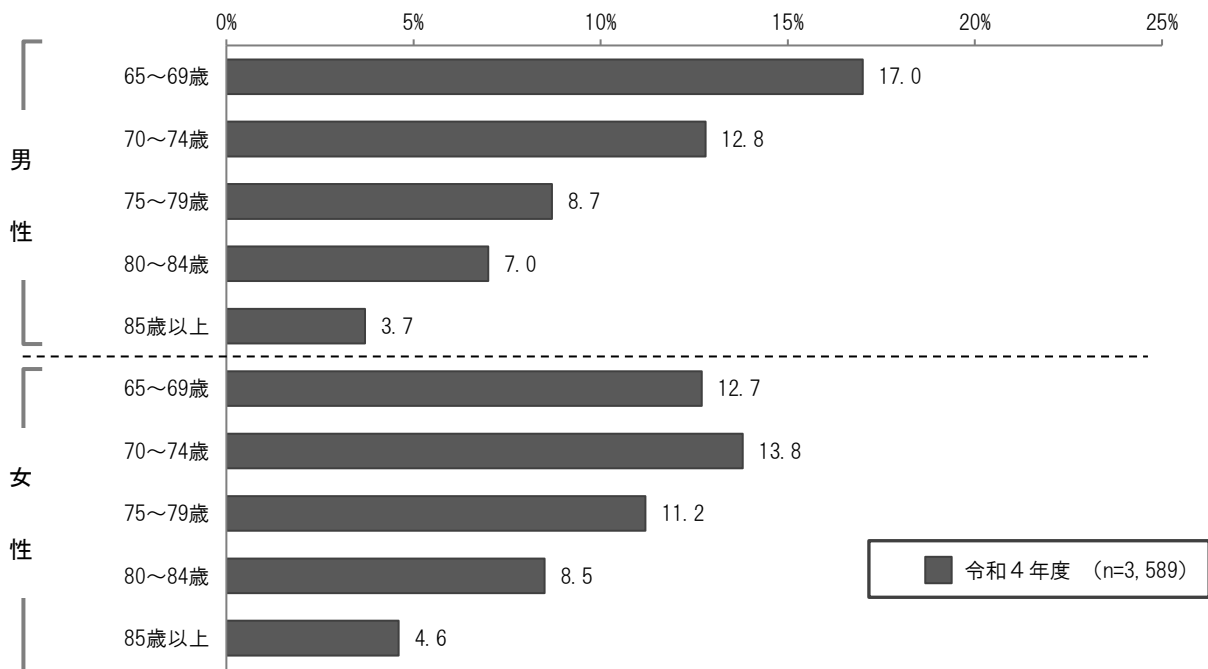
(1) 年齢



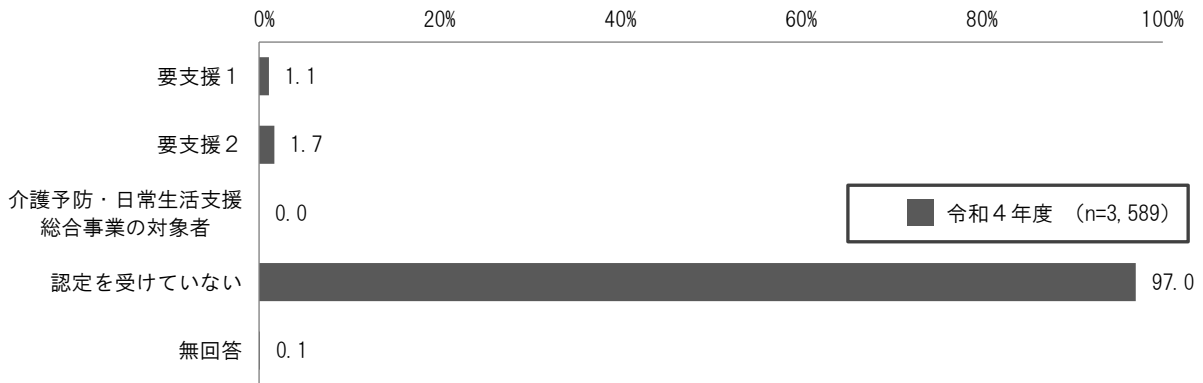
(2) 性別



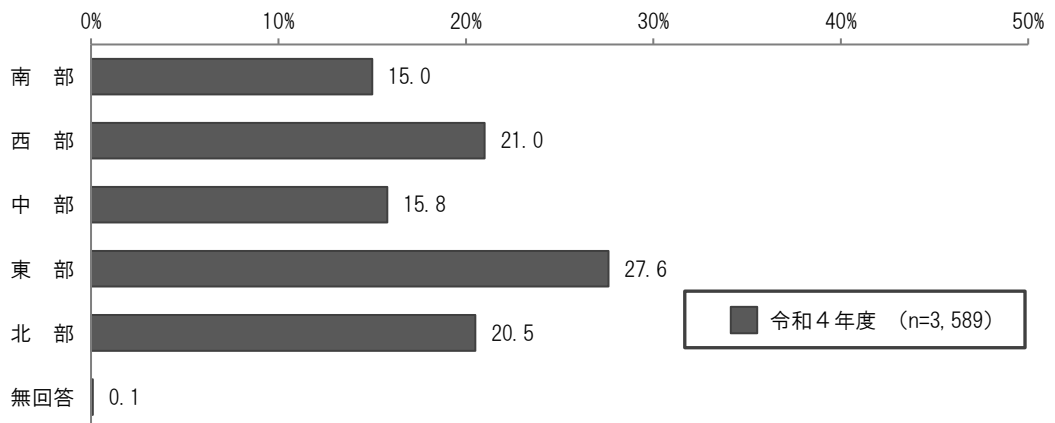
(3) 性別・年齢



(4) 要介護等の認定状況



(5) 日常生活圏域 (5区分)



(6) 調査票の回答者



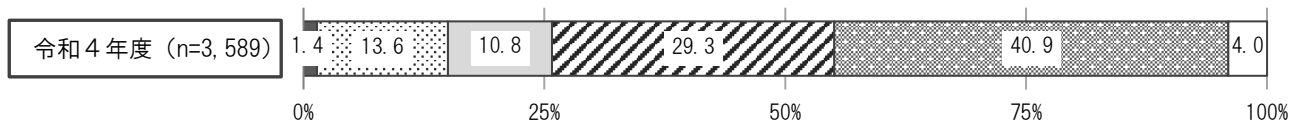
第2章 高齢者基本調査

2. ご家族や生活状況について

問1 家族構成を教えてください。(1つの番号に○)

本調査については「1人暮らし高齢者」及び「高齢者のみ世帯」を除く高齢者を調査対象としているため、家族構成については、「息子・娘との2世帯」並びに「その他」の割合が高くなっている。なお、「その他」と回答した人のうち88.1%が、息子と同居や娘と同居など、子どもと同居となっている。

1人暮らし
 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)
 夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)
 息子・娘との2世帯
 その他
 無回答

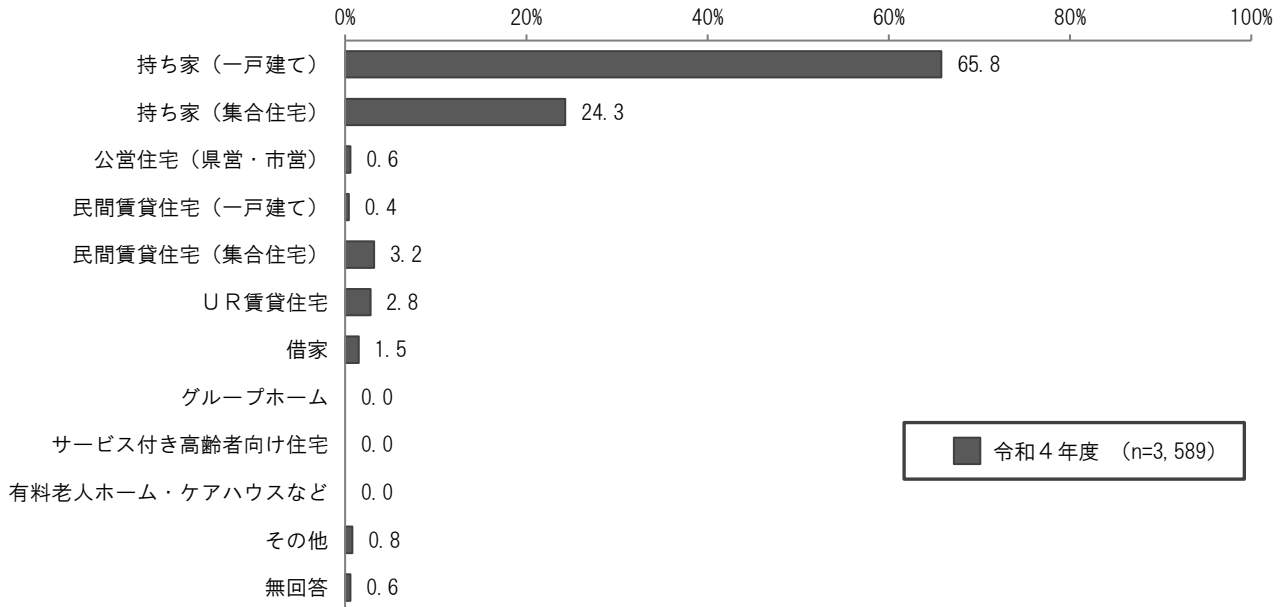


単位：%

項目		1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体 (n=3,589)		1.4	13.6	10.8	29.3	40.9	4.0
男性	65～69歳 (n=611)	0.5	10.1	39.9	20.5	27.5	1.5
	70～74歳 (n=460)	0.9	20.2	14.6	22.2	39.6	2.6
	75～79歳 (n=311)	2.3	22.5	5.1	26.4	37.9	5.8
	80～84歳 (n=251)	1.6	17.1	2.4	28.7	43.4	6.8
	85歳以上 (n=133)	0.0	15.8	2.3	36.8	39.8	5.3
女性	65～69歳 (n=456)	1.3	14.7	7.9	28.7	44.5	2.9
	70～74歳 (n=494)	1.6	12.6	1.2	34.6	44.5	5.5
	75～79歳 (n=401)	1.2	9.5	1.2	35.7	48.1	4.2
	80～84歳 (n=304)	2.3	8.2	0.7	34.5	48.7	5.6
	85歳以上 (n=165)	4.2	4.8	0.6	43.0	43.0	4.2

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）

住居について、「持ち家（一戸建て）」の人の割合が最も高く 65.8%となり、次いで「持ち家（集合住宅）」が 24.3%と、住居として『持ち家』の人が 90.1%となっている。



住居が『持ち家』の方について、男性では「80～84歳」、女性では「85歳以上」の方で割合が高くなっている。

単位：%

項目	持ち家 (一戸建て)	持ち家 (集合住宅)	公営住宅 (県営・市営)	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き 高齢者向け住宅	有料老人ホーム ・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』	
全体 (n=3,589)	65.8	24.3	0.6	0.4	3.2	2.8	1.5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.6	90.1	8.5	0.0	
男性	65～69歳 (n=611)	60.6	31.8	0.2	0.5	3.4	1.6	1.5	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	92.4	7.2	0.0
	70～74歳 (n=460)	59.3	31.1	0.9	0.0	4.1	3.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	90.4	9.4	0.0
	75～79歳 (n=311)	70.4	20.6	0.3	0.6	3.9	0.6	1.9	0.0	0.0	0.0	1.0	0.2	91.0	7.3	0.0
	80～84歳 (n=251)	76.5	16.7	0.8	0.4	1.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	93.2	5.2	0.0
	85歳以上 (n=133)	72.9	18.8	0.0	0.0	1.5	3.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	91.7	6.0	0.0
女性	65～69歳 (n=456)	61.8	25.2	0.9	0.4	5.7	2.4	1.5	0.0	0.0	1.5	0.4	0.2	87.0	10.9	0.0
	70～74歳 (n=494)	64.4	24.9	0.8	0.2	2.8	3.0	2.2	0.0	0.0	1.0	0.6	0.2	89.3	9.0	0.0
	75～79歳 (n=401)	67.1	21.9	1.0	0.7	1.5	4.7	2.0	0.0	0.0	0.7	0.2	0.2	89.0	9.9	0.0
	80～84歳 (n=304)	71.7	16.8	0.3	0.0	2.6	4.3	1.3	0.0	0.0	1.6	1.3	0.2	88.5	8.5	0.0
	85歳以上 (n=165)	75.2	15.2	1.2	0.6	1.8	3.0	1.2	0.0	0.6	0.0	0.6	0.6	90.4	7.8	0.6

『持ち家』 = 「持ち家（一戸建て）」 + 「持ち家（集合住宅）」

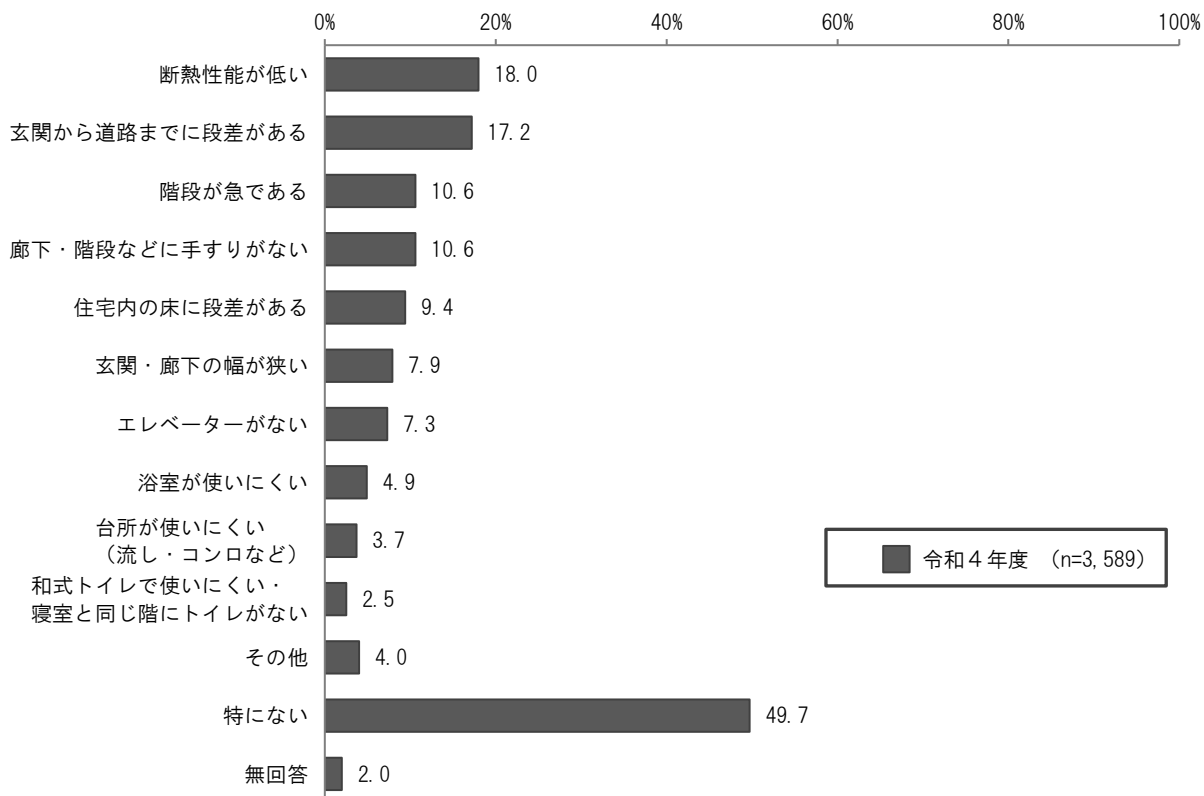
『賃貸』 = 「公営住宅（県営・市営）」 + 「民間賃貸住宅（一戸建て）」 + 「民間賃貸住宅（集合住宅）」 + 「UR賃貸住宅」 + 「借家」

『介護施設』 = 「グループホーム」 + 「サービス付き高齢者向け住宅」 + 「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

第2章 高齢者基本調査

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところがありますか。
(主なもの3つまでの番号に○)

住まいの中での不便なところの有無について、「特にない」の割合が最も高く 49.7%となる一方、「断熱性能が低い」が 18.0%、「玄関から道路までに段差がある」が 17.2%となっている。



問4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(1つの番号に○)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、「可能な限り今の住まいで生活したい」が82.1%となっており、「85歳以上の女性」で割合が高くなっている。「可能な限り今の住まいで生活したい」あるいは「今の住まいを改修して住み続けたい」と、『今の住まいで生活し続けたい』と思う方の割合について90.9%となっている。

単位：%

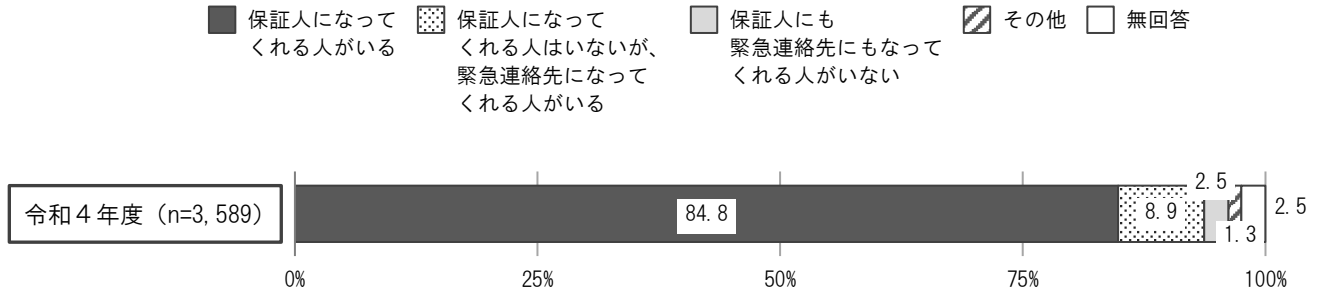
項目		可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	今より家賃の安いところに転居したい	親族の近く(同居を含む)に転居したい	医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答	『今の住まいで生活し続けたい』
全体 (n=3,589)		82.1	8.8	1.3	2.3	0.6	1.1	2.2	1.6	90.9
男性	65～69歳 (n=611)	77.3	12.4	2.3	2.1	0.8	1.0	3.1	1.0	89.7
	70～74歳 (n=460)	81.7	10.9	0.9	2.2	0.9	0.4	2.2	0.9	92.6
	75～79歳 (n=311)	82.6	7.7	1.3	1.6	1.0	1.6	2.3	1.9	90.3
	80～84歳 (n=251)	82.1	8.4	0.0	2.4	0.0	1.2	3.6	2.4	90.5
	85歳以上 (n=133)	82.0	9.8	0.0	2.3	0.0	1.5	0.8	3.8	91.8
女性	65～69歳 (n=456)	81.8	8.3	1.5	3.7	0.9	0.7	2.4	0.7	90.1
	70～74歳 (n=494)	83.4	8.1	1.4	2.6	1.0	0.6	1.4	1.4	91.5
	75～79歳 (n=401)	85.0	6.2	1.0	1.5	0.0	2.2	2.0	2.0	91.2
	80～84歳 (n=304)	84.9	6.9	2.0	1.6	0.0	0.7	1.6	2.3	91.8
	85歳以上 (n=165)	85.5	5.5	0.6	2.4	0.0	3.0	0.6	2.4	91.0

『今の住まいで生活し続けたい』 = 「可能な限り今の住まいで生活したい」 + 「今の住まいを改修して住み続けたい」

第2章 高齢者基本調査

問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（1つの番号に○）

保証人や緊急連絡先になってくれる人の有無について、「保証人になってくれる人がいる」が84.8%、「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」が8.9%となり、保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる人の割合が93.7%となっている。

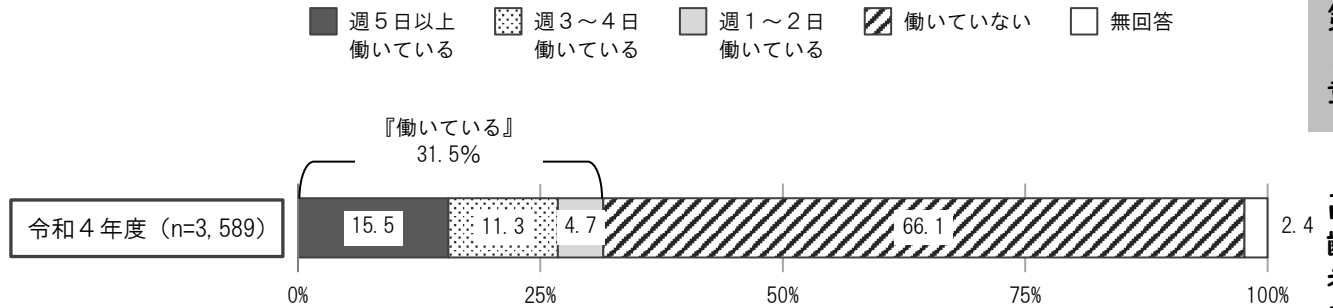


単位：%

項目		保証人になってくれる人がいる	保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる	保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない	その他	無回答
全体 (n=3,589)		84.8	8.9	2.5	1.3	2.5
男性	65～69歳 (n=611)	80.4	13.7	3.6	1.8	0.5
	70～74歳 (n=460)	84.3	10.4	2.8	0.7	1.7
	75～79歳 (n=311)	79.4	13.5	2.3	1.6	3.2
	80～84歳 (n=251)	78.1	13.5	2.8	1.6	4.0
	85歳以上 (n=133)	82.7	7.5	3.8	1.5	4.5
女性	65～69歳 (n=456)	89.7	7.5	1.1	1.1	0.7
	70～74歳 (n=494)	88.5	4.7	2.2	1.2	3.4
	75～79歳 (n=401)	86.8	5.7	2.2	1.0	4.2
	80～84歳 (n=304)	86.8	4.9	2.3	2.3	3.6
	85歳以上 (n=165)	90.9	4.2	1.8	0.6	2.4

問6 あなたの現在の就労状況を教えてください。(1つの番号に○)

現在の就労状況について、「週5日以上働いている」人の割合が15.5%となっており、週1日以上『働いている』人の割合は31.5%となっている。



『働いている』 = 「週5日以上働いている」 + 「週3~4日働いている」 + 「週1~2日働いている」

現在、週1日以上『働いている』人の割合について、「65~69歳の男性」では63.3%、「65~69歳の女性」では40.5%となっている。

単位：%

項目		週5日以上働いている	週3~4日働いている	週1~2日働いている	働いていない	無回答	『働いている』
全体 (n=3,589)		15.5	11.3	4.7	66.1	2.4	31.5
男性	65~69歳 (n=611)	39.9	17.3	6.1	35.7	1.0	63.3
	70~74歳 (n=460)	20.4	19.1	7.6	52.0	0.9	47.1
	75~79歳 (n=311)	13.8	12.2	6.1	65.9	1.9	32.1
	80~84歳 (n=251)	5.2	4.4	2.4	85.7	2.4	12.0
	85歳以上 (n=133)	3.0	2.3	0.8	89.5	4.5	6.1
女性	65~69歳 (n=456)	16.4	18.6	5.5	58.3	1.1	40.5
	70~74歳 (n=494)	9.1	8.7	6.1	73.5	2.6	23.9
	75~79歳 (n=401)	5.2	5.2	2.0	84.8	2.7	12.4
	80~84歳 (n=304)	3.6	1.6	1.3	86.8	6.6	6.5
	85歳以上 (n=165)	3.6	1.2	1.2	87.9	6.1	6.0

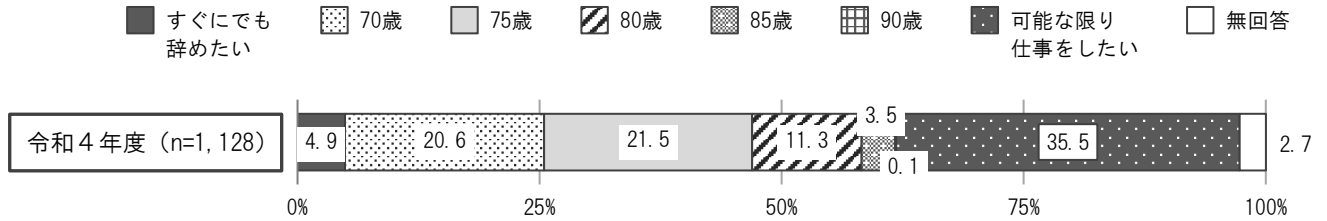
『働いている』 = 「週5日以上働いている」 + 「週3~4日働いている」 + 「週1~2日働いている」

第2章 高齢者基本調査

「働いている」と答えた方におうかがいします。

問6-1 何歳まで仕事をしたいですか（する予定ですか）。（1つの番号に○）

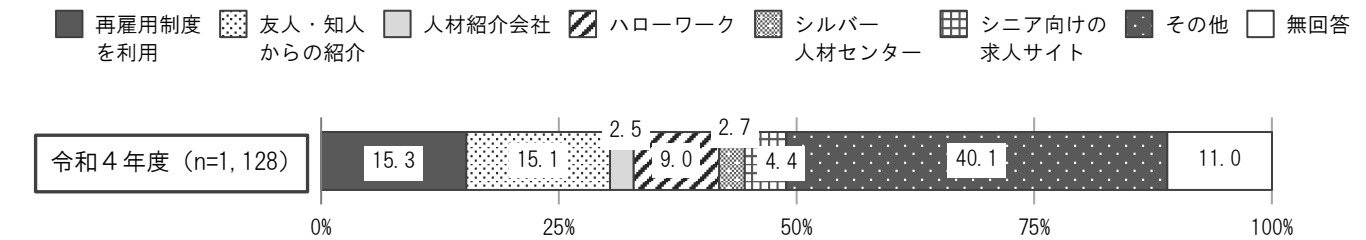
現在働いている方が何歳まで仕事をしたいかについて、「可能な限り仕事をしたい」と思う人の割合が最も高く35.5%となっている。



「働いている」と答えた方で定年退職後も働いている方におうかがいします。

問6-2 仕事先をどこで探されましたか。（1つの番号に○）

定年退職後も働いている方が仕事先をどこで探したかについて、「再雇用制度を利用」した人の割合は15.3%となっている。

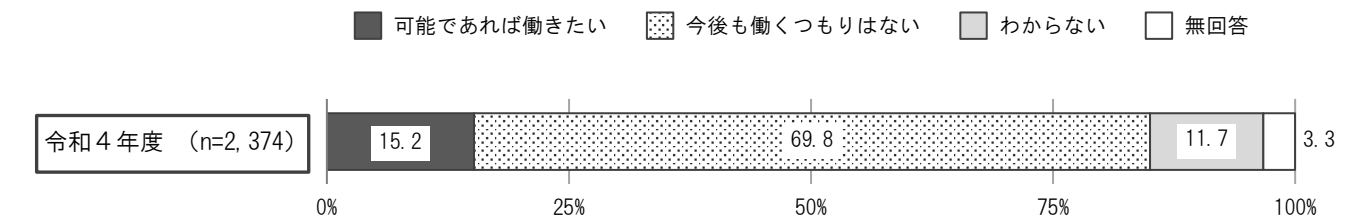


その他・・・自営業、経営者、農家、チラシ、求人広告など

「働いていない」と答えた方におうかがいします。

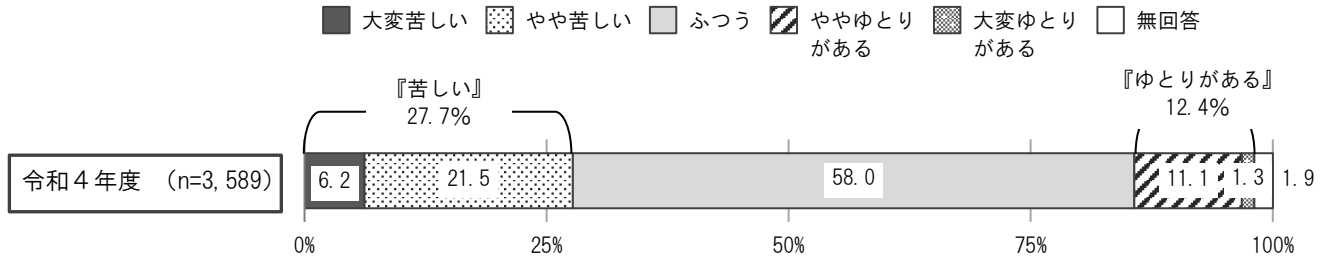
問6-3 可能であれば働きたいですか。（1つの番号に○）

現在働いていない方のうち、今後「可能であれば働きたい」人の割合は15.2%となっている。



問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

現在の暮らしについて、「大変苦しい」あるいは「やや苦しい」と、『苦しい』と回答した人の割合が27.7%となり、「大変ゆとりがある」あるいは「ややゆとりがある」と、『ゆとりがある』と回答した人の割合が12.4%となっている。



『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

単位：%

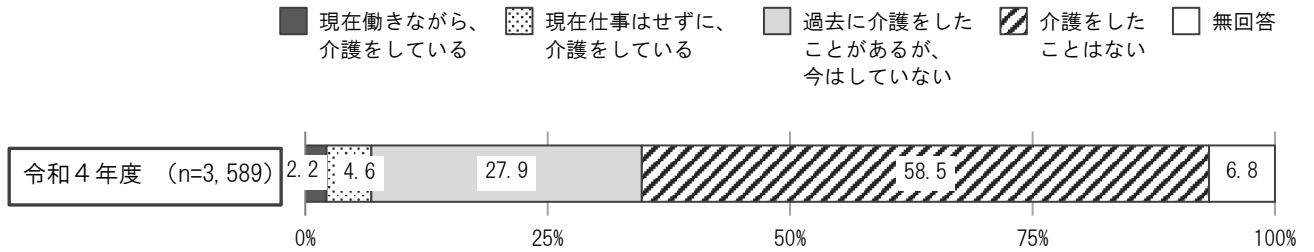
項目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全体 (n=3,589)		6.2	21.5	58.0	11.1	1.3	1.9	27.7	12.4
男性	65～69歳 (n=611)	5.2	23.4	53.8	14.9	1.6	1.0	28.6	16.5
	70～74歳 (n=460)	7.0	22.2	56.1	12.2	0.7	2.0	29.2	12.9
	75～79歳 (n=311)	8.4	22.5	53.4	11.6	1.6	2.6	30.9	13.2
	80～84歳 (n=251)	5.2	26.3	56.6	9.6	1.6	0.8	31.5	11.2
	85歳以上 (n=133)	4.5	19.5	63.2	6.8	1.5	4.5	24.0	8.3
女性	65～69歳 (n=456)	6.4	23.0	57.7	9.9	1.5	1.5	29.4	11.4
	70～74歳 (n=494)	6.3	20.4	60.7	10.1	0.8	1.6	26.7	10.9
	75～79歳 (n=401)	5.7	20.2	59.9	10.5	1.0	2.7	25.9	11.5
	80～84歳 (n=304)	6.9	17.8	59.5	10.5	2.0	3.3	24.7	12.5
	85歳以上 (n=165)	4.8	13.9	71.5	7.3	1.2	1.2	18.7	8.5

『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

第2章 高齢者基本調査

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（1つの番号に○）

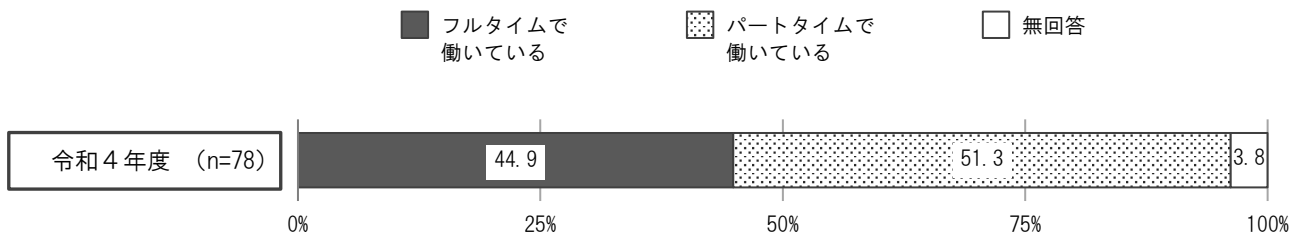
現在家族または身近な人を「働きながら、介護をしている」人の割合が2.2%、「仕事をせずに、介護をしている」人の割合が4.6%となり、仕事をしている・していないにかかわらず、家族または身近な人の介護をしている人の割合は6.8%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-1 勤務形態は次のどれですか。（1つの番号に○）

現在働きながら、介護をしている方の勤務形態について、「フルタイムで働いている」人の割合が44.9%、「パートタイムで働いている」人の割合が51.3%となっている。

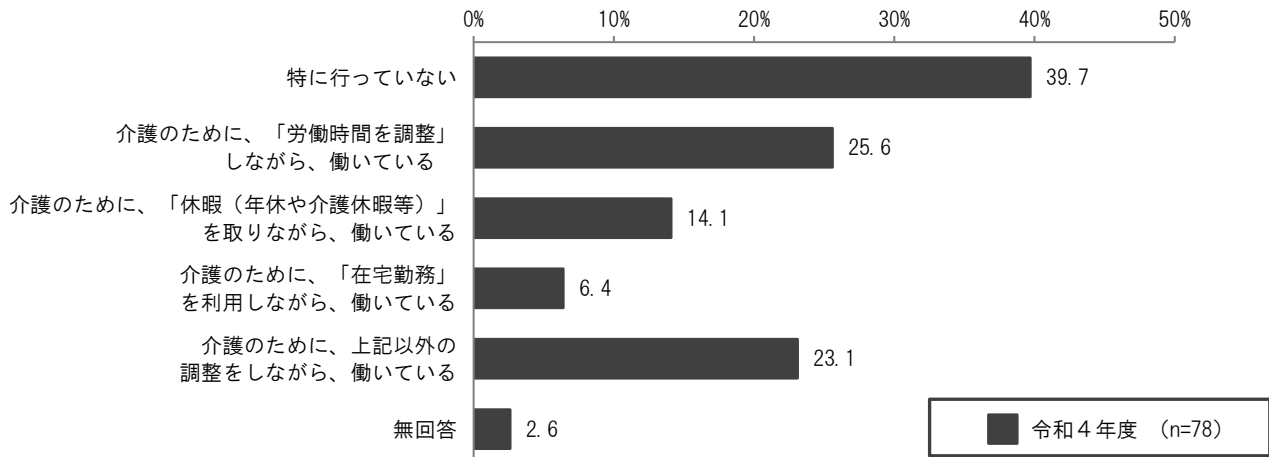


「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-2 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。

(あてはまるすべての番号に○)

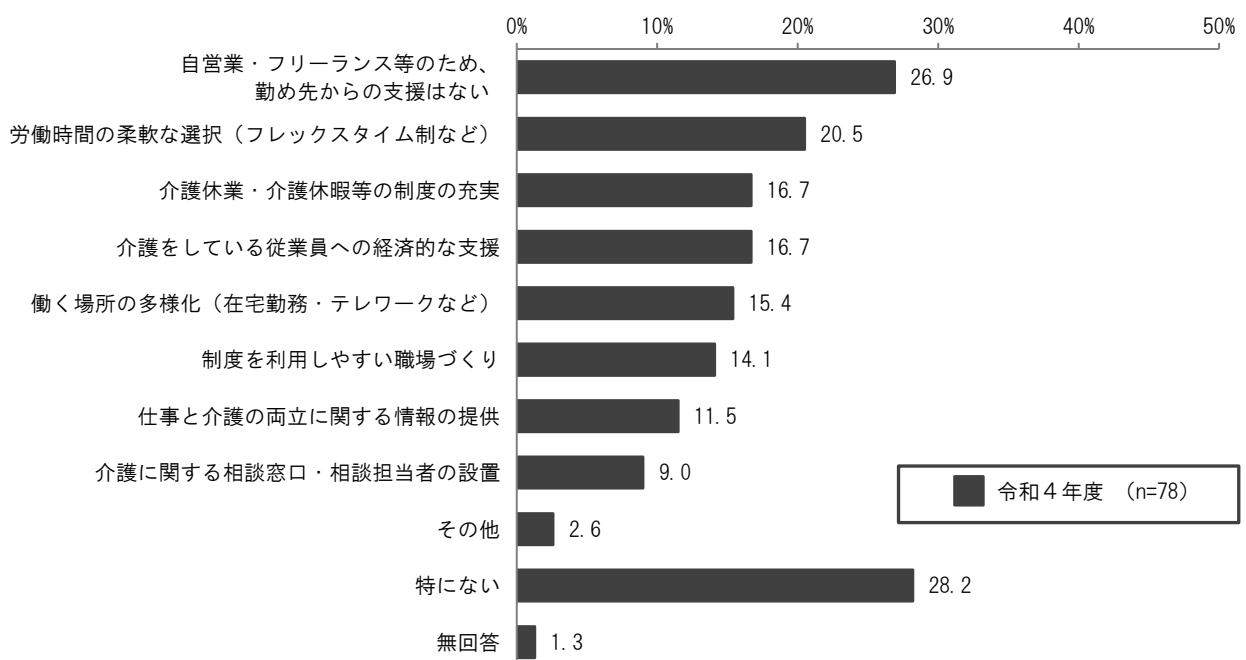
現在働きながら、介護をしている方が、介護をするにあたって何らかの働き方の調整を行っているかについて、「特に行っていない」人の割合が39.7%と最も高くなる一方、「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」人の割合が25.6%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

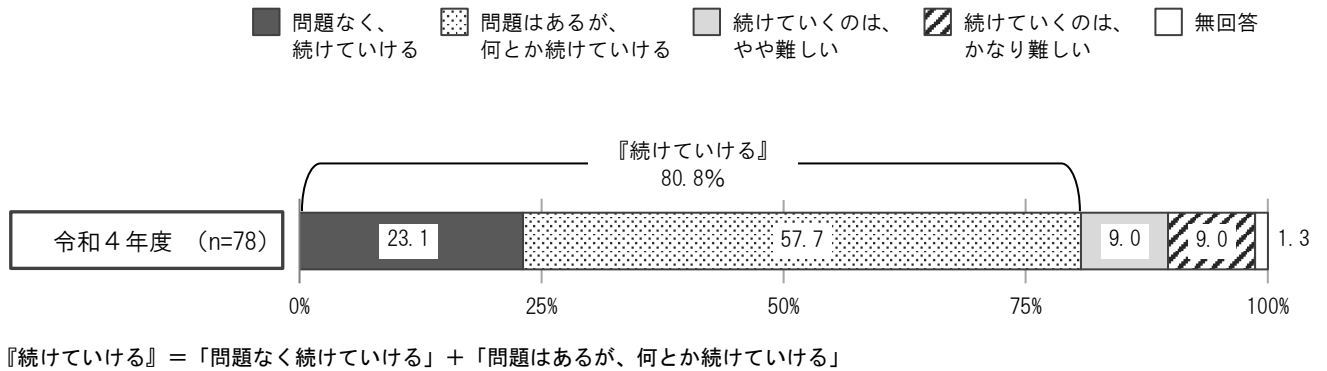
現在働きながら、介護をしている方が、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるかについて、「特にない」「自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない」を除くと「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が最も高く20.5%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-4 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つの番号に○）

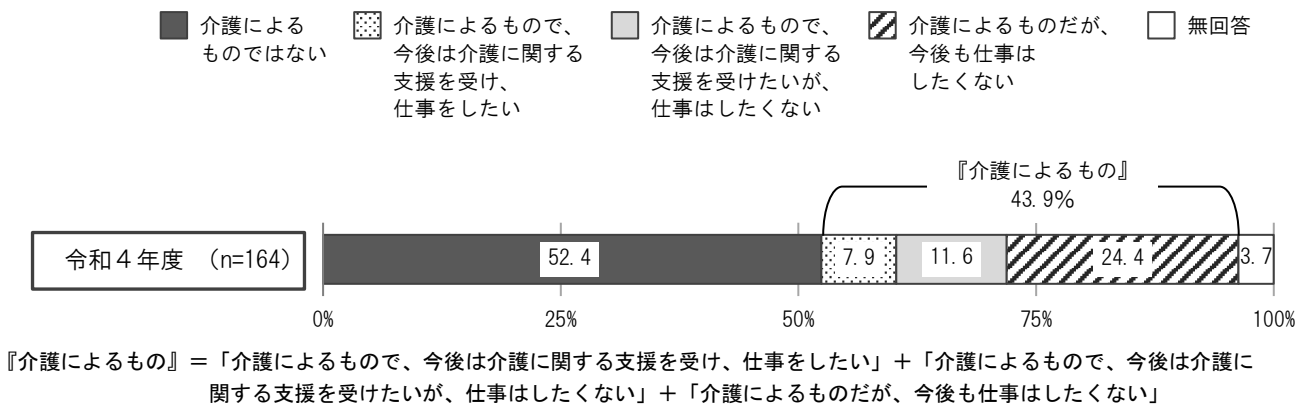
現在働きながら、介護をしている方が、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」人の割合が最も高く 57.7%となり、「問題なく続けていける」あるいは「問題はあるが、何とか続けていける」と、『続けていける』と回答した人の割合は 80.8%となっている。



「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

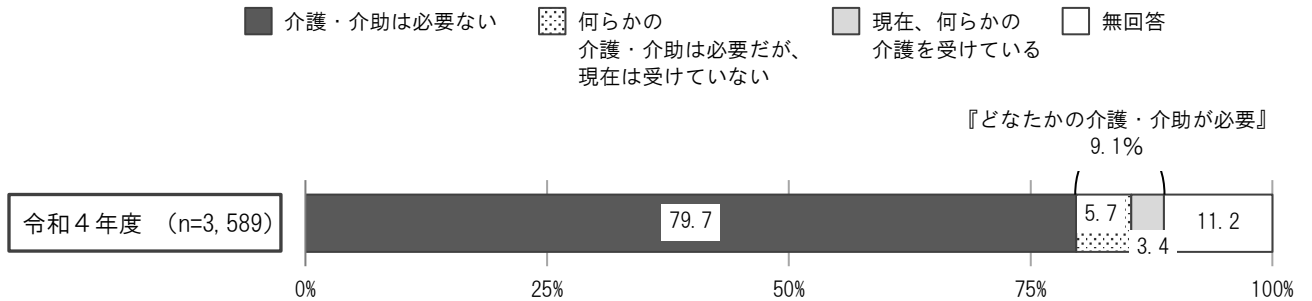
問8-5 仕事をしていない理由をご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向について教えてください。（1つの番号に○）

現在仕事はせずに、介護をしている方の仕事をしていない理由が「ご家族等の介護をするため」であるかについて、「介護によるものではない」の割合が最も高く 52.4%となる一方、『介護によるもの』と回答した人の割合が 43.9%となっている。



問9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（1つの番号に○）

普段の生活で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」あるいは「現在、何らかの介護を受けている」と、『どなたかの介護・介助が必要』である人の割合が9.1%となっている。



普段の生活で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」あるいは「現在、何らかの介護を受けている」と、『どなたかの介護・介助が必要』である人の割合について、「85歳以上の男性」では24.8%、「85歳以上の女性」では37.0%となっている。

単位：%

項目		介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	『どなたかの介護・介助が必要』
全体 (n=3,589)		79.7	5.7	3.4	11.2	9.1
男性	65～69歳 (n=611)	90.5	2.6	1.0	5.9	3.6
	70～74歳 (n=460)	84.8	5.4	0.9	8.9	6.3
	75～79歳 (n=311)	85.5	3.5	3.2	7.7	6.7
	80～84歳 (n=251)	71.7	10.4	4.0	13.9	14.4
	85歳以上 (n=133)	60.2	16.5	8.3	15.0	24.8
女性	65～69歳 (n=456)	89.9	1.5	1.5	7.0	3.0
	70～74歳 (n=494)	83.4	2.8	1.8	11.9	4.6
	75～79歳 (n=401)	73.8	6.2	4.2	15.7	10.4
	80～84歳 (n=304)	64.8	9.5	5.3	20.4	14.8
	85歳以上 (n=165)	45.5	17.0	20.0	17.6	37.0

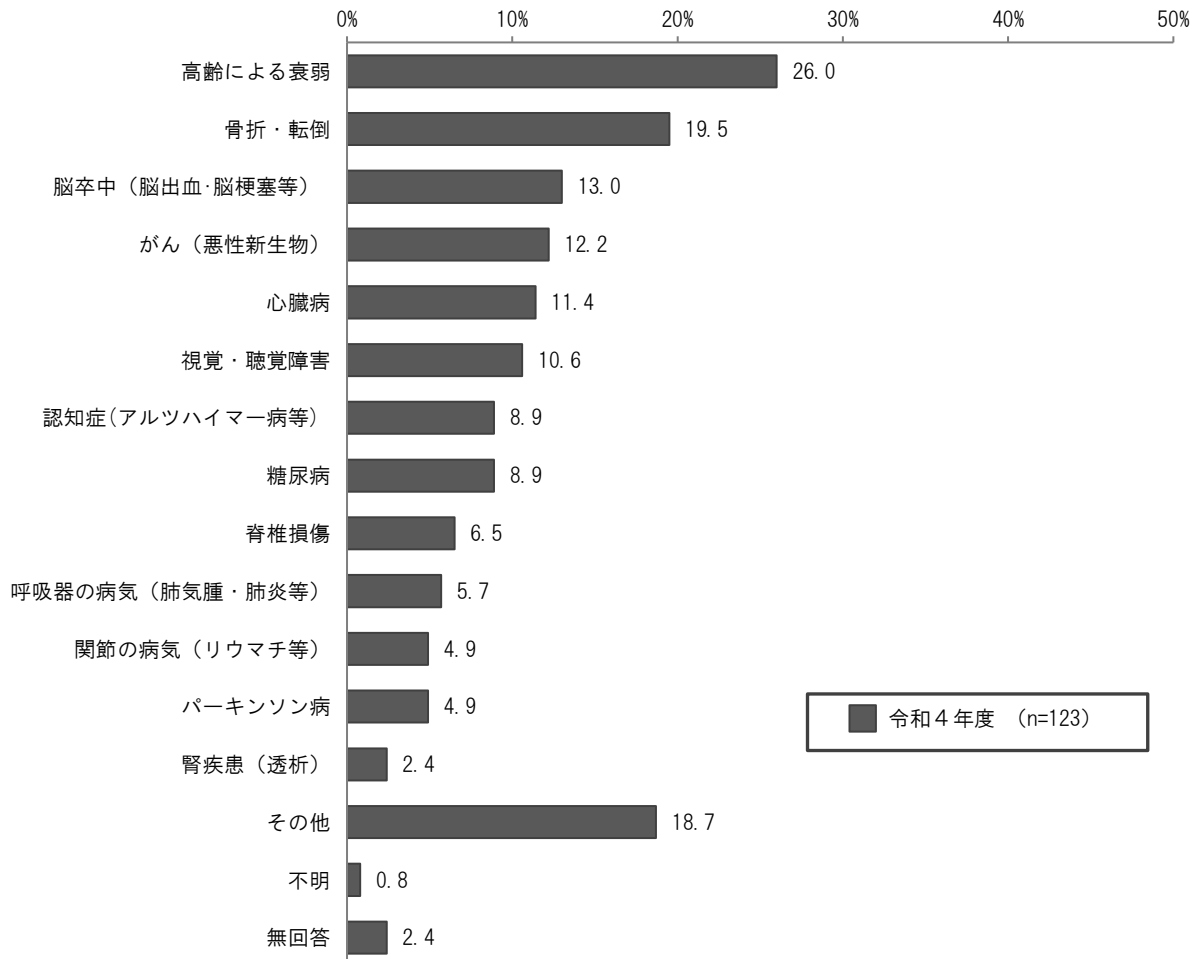
『どなたかの介護・介助が必要』 = 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」 + 「現在、何らかの介護を受けている」

第2章 高齢者基本調査

「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。

問9-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

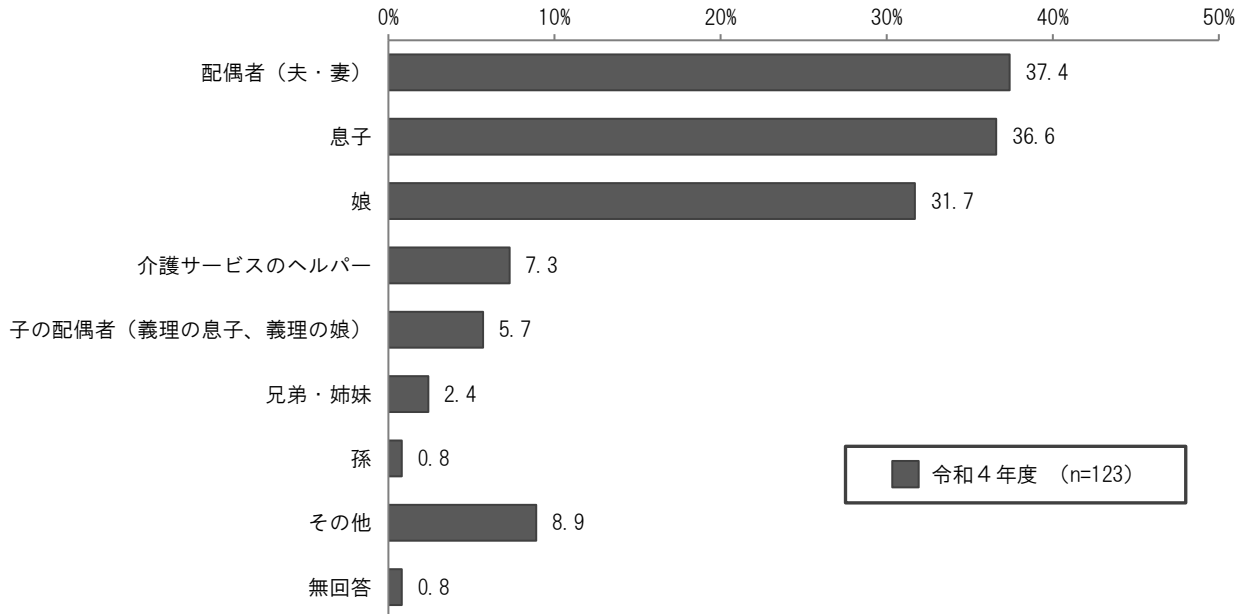
現在、何らかの介護を受けている方の介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」の割合が最も高く26.0%となり、次いで「骨折・転倒」が19.5%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が13.0%、「がん（悪性新生物）」が12.2%となっている。



「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。

問9-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。（あてはまるすべての番号に○）

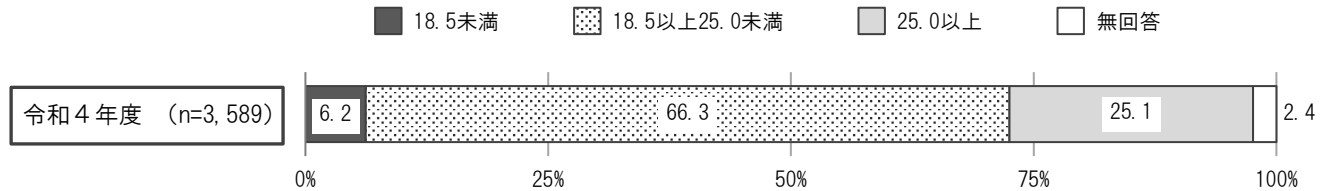
現在、何らかの介護を受けている方が、主にどなたから介護・介助を受けているかについて、「配偶者（夫・妻）」の割合が最も高く37.4%、次いで「息子」が36.6%となっている。一方で、「介護サービスのヘルパー」の割合は7.3%となっている。



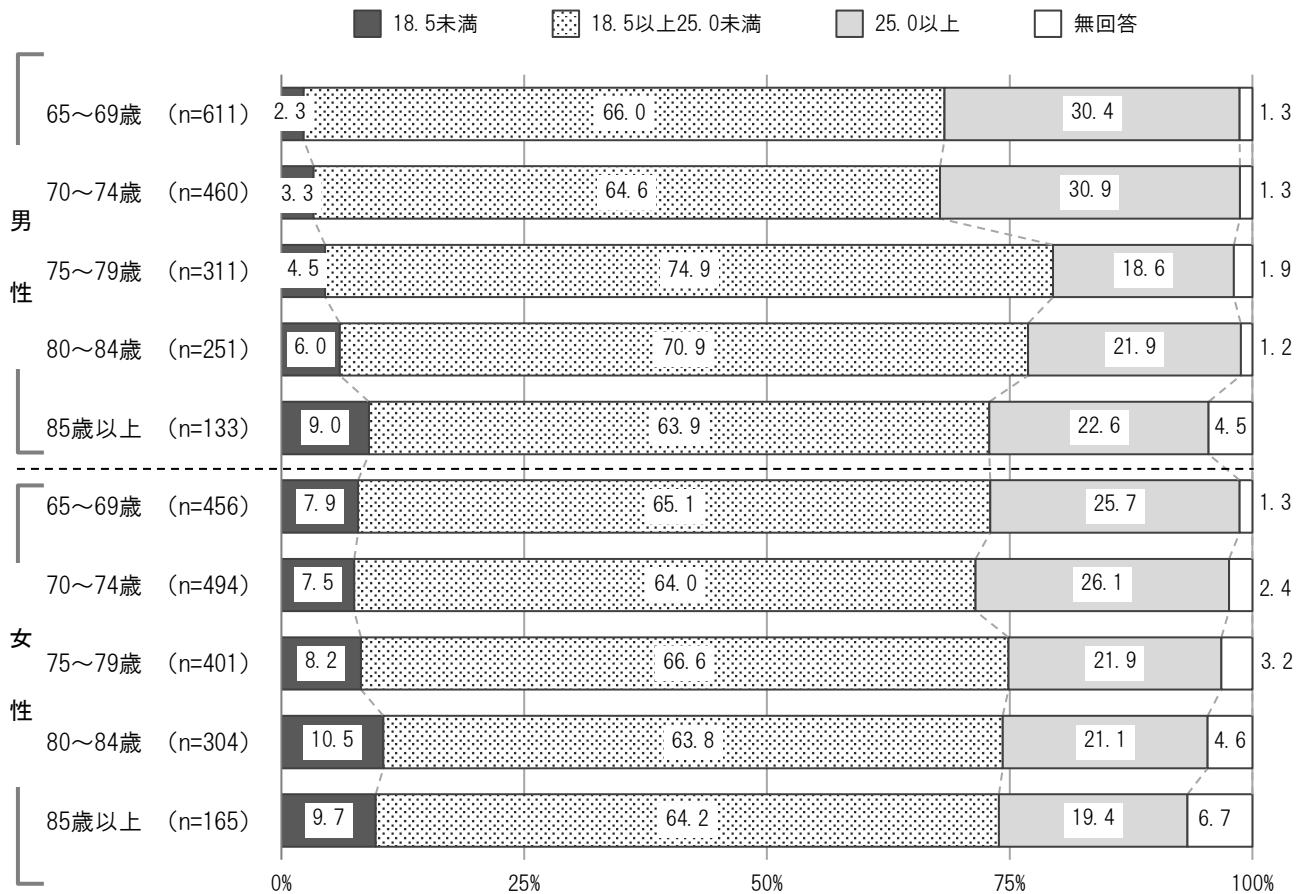
3. 身体状況について

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。

[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される、肥満や低体重（やせ）の判定に用いられるBMI（Body Mass Index / ボディ・マス指数）について、「18.5未満」（低体重）の人の割合は、6.2%となっている。

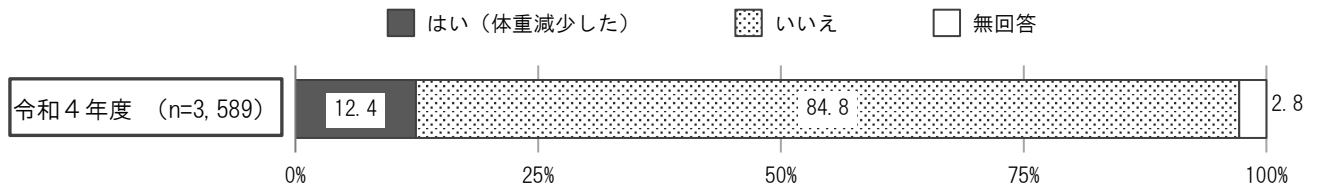


BMI値「18.5未満」（低体重）の人の割合について、「85歳以上の男性」が9.0%、「80～84歳の女性」が10.5%となっている。

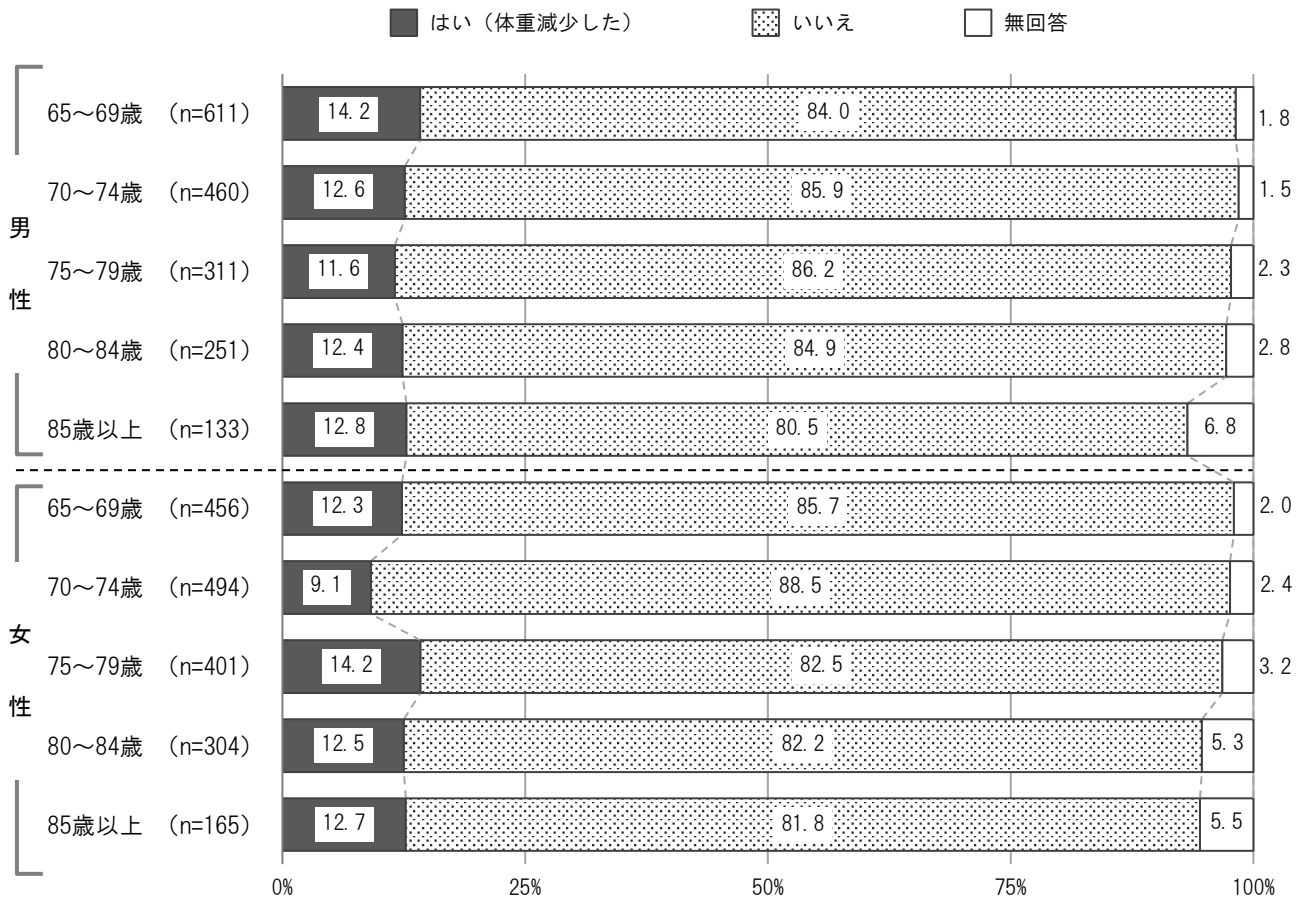


問11 6か月間で、2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つの番号に○)

6か月間で、2～3kg以上の体重減少があった方の割合について、12.4%となっている。

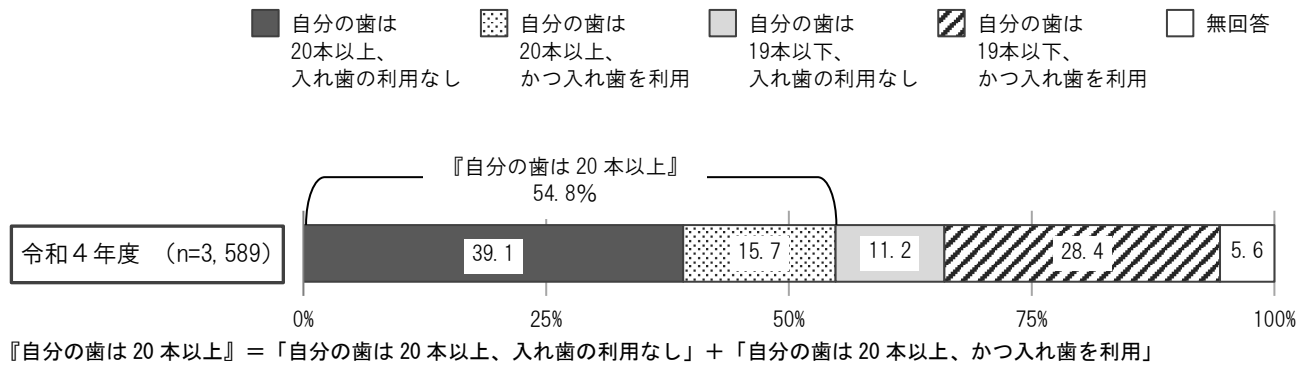


6か月間で、2～3kg以上の体重減少があった方の割合について、「75～79歳の女性」で高くなっており、14.2%となっている。

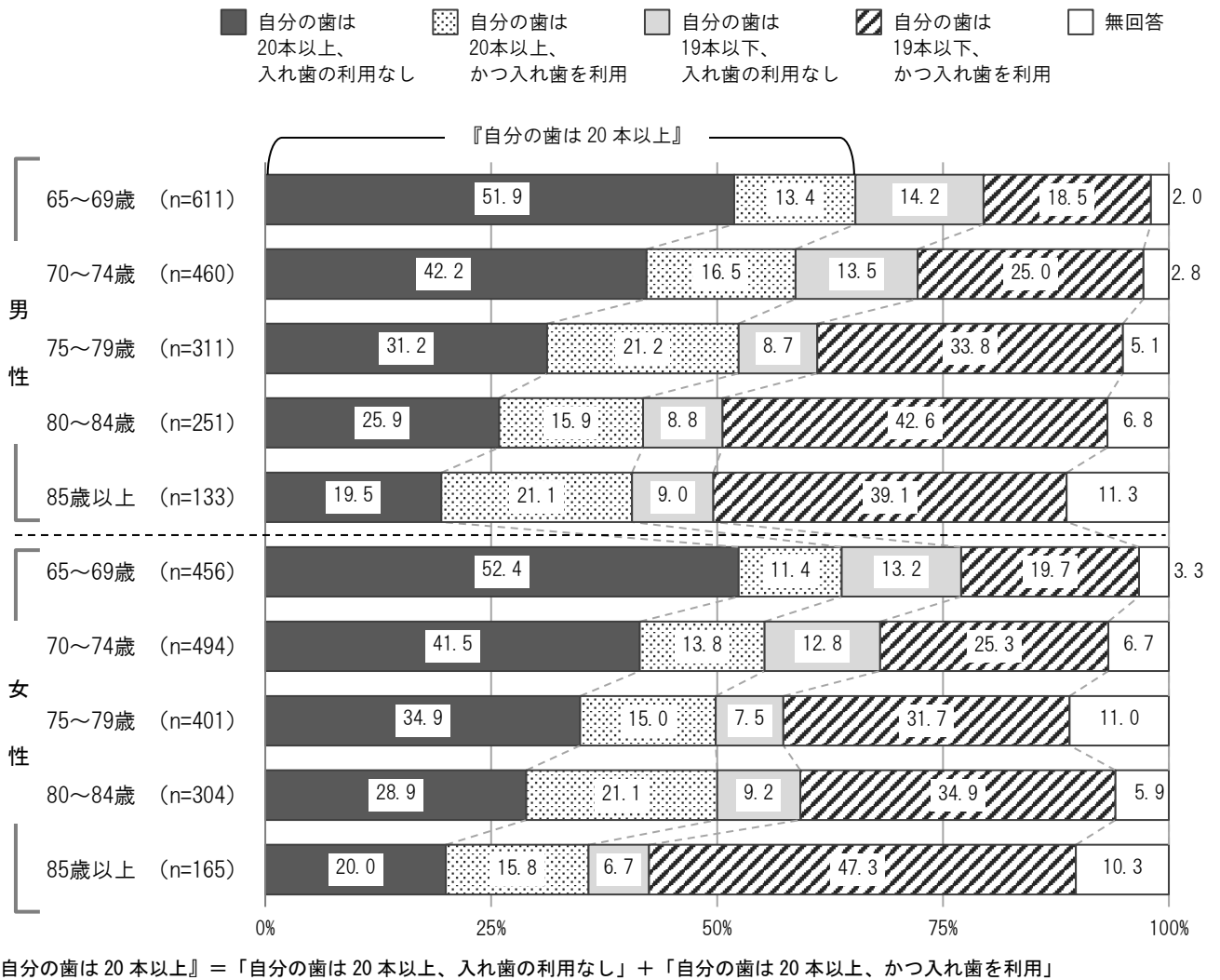


問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（1つの番号に○）

歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』の人の割合は54.8%となっている。



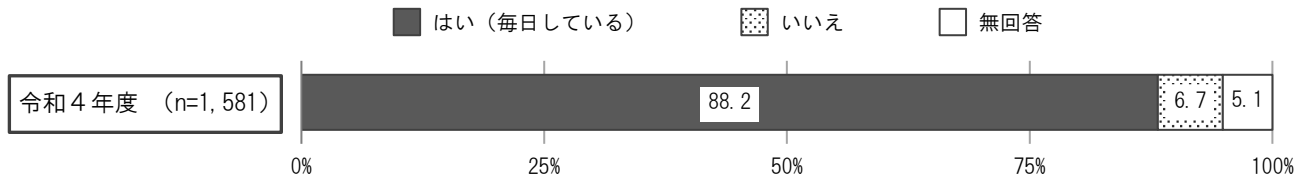
歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』の人の割合は「80～84歳の男性」で41.8%、「80～84歳の女性」で50.0%となっている。



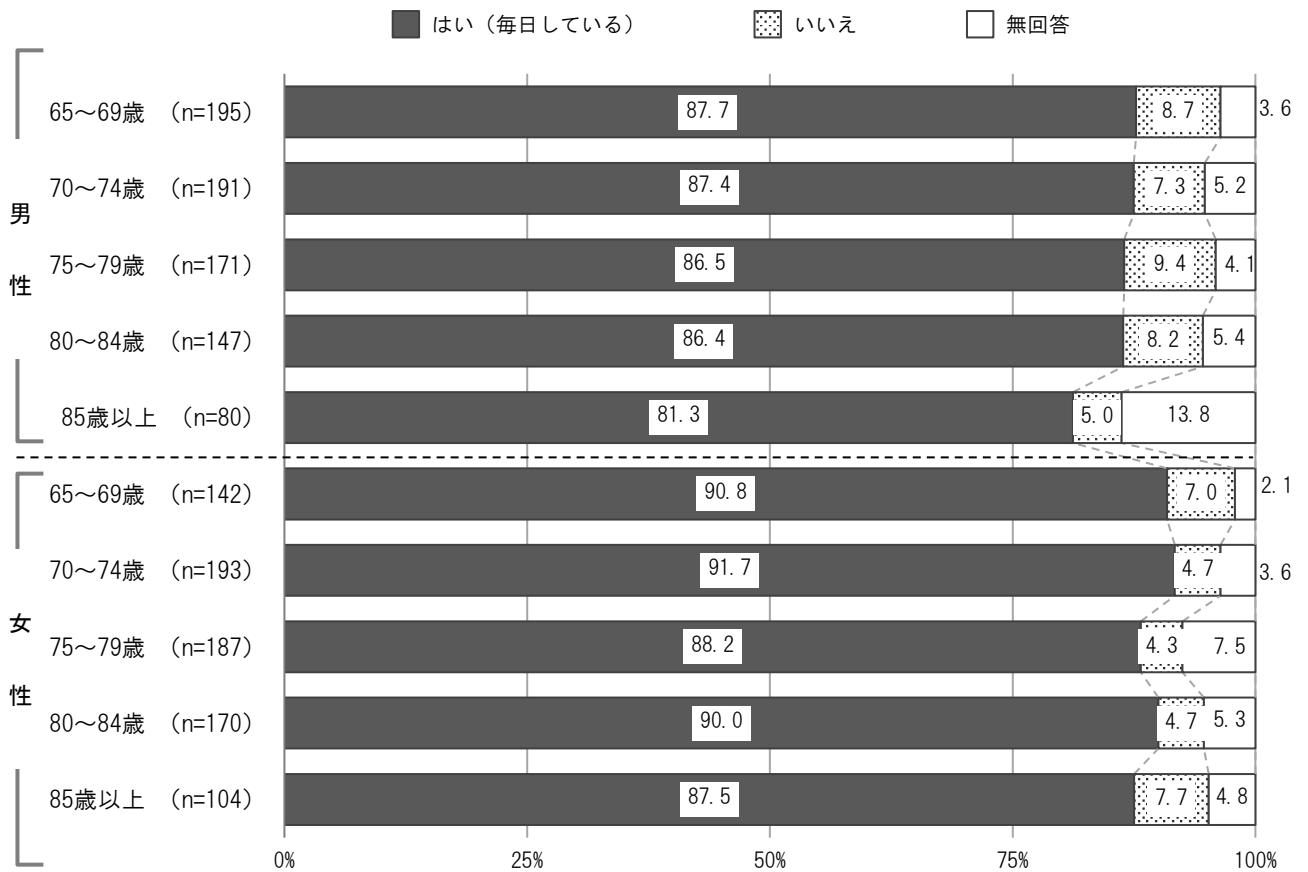
「入れ歯を利用している」と答えた方におうかがいします。

問12-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つの番号に○)

入れ歯を利用している方のうち、毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい(毎日している)」と回答した人の割合は88.2%となっている。



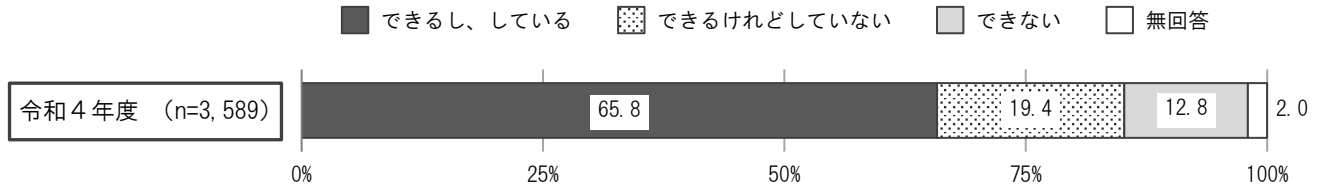
毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい(毎日している)」と回答した人の割合が「85歳以上の男性」で低くなっており、81.3%となっている。



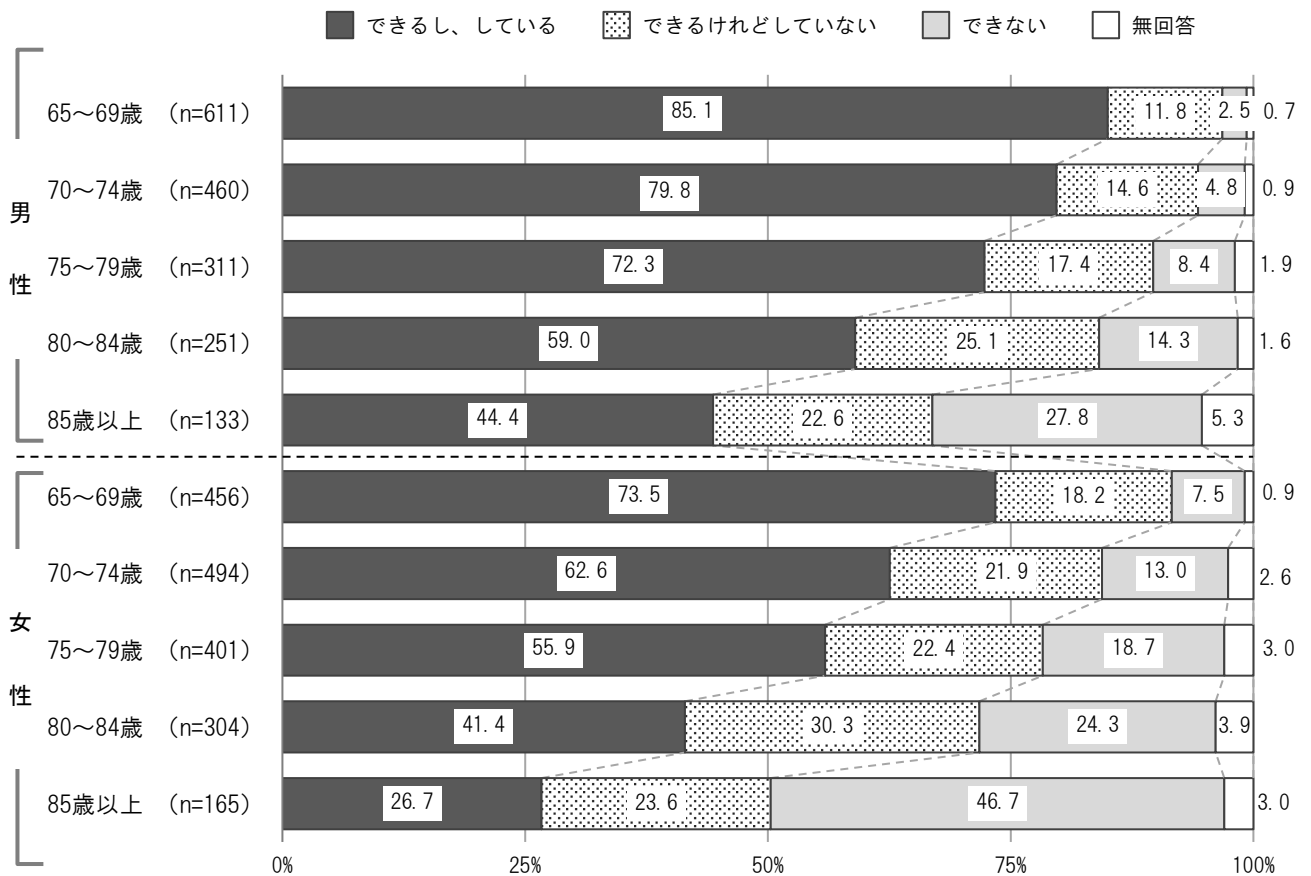
4. からだを動かすことについて

問13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つの番号に○)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は65.8%となっている。

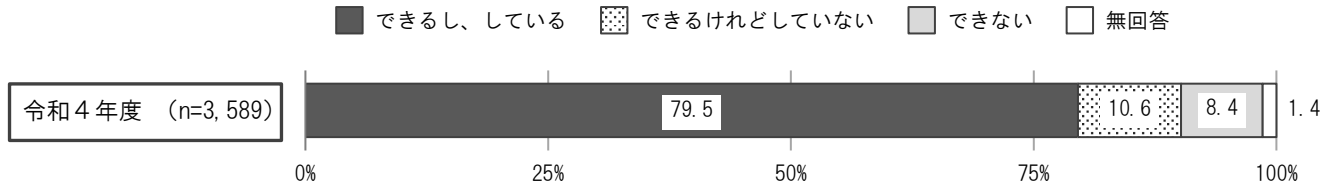


階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で低くなっており、26.7%となっている。

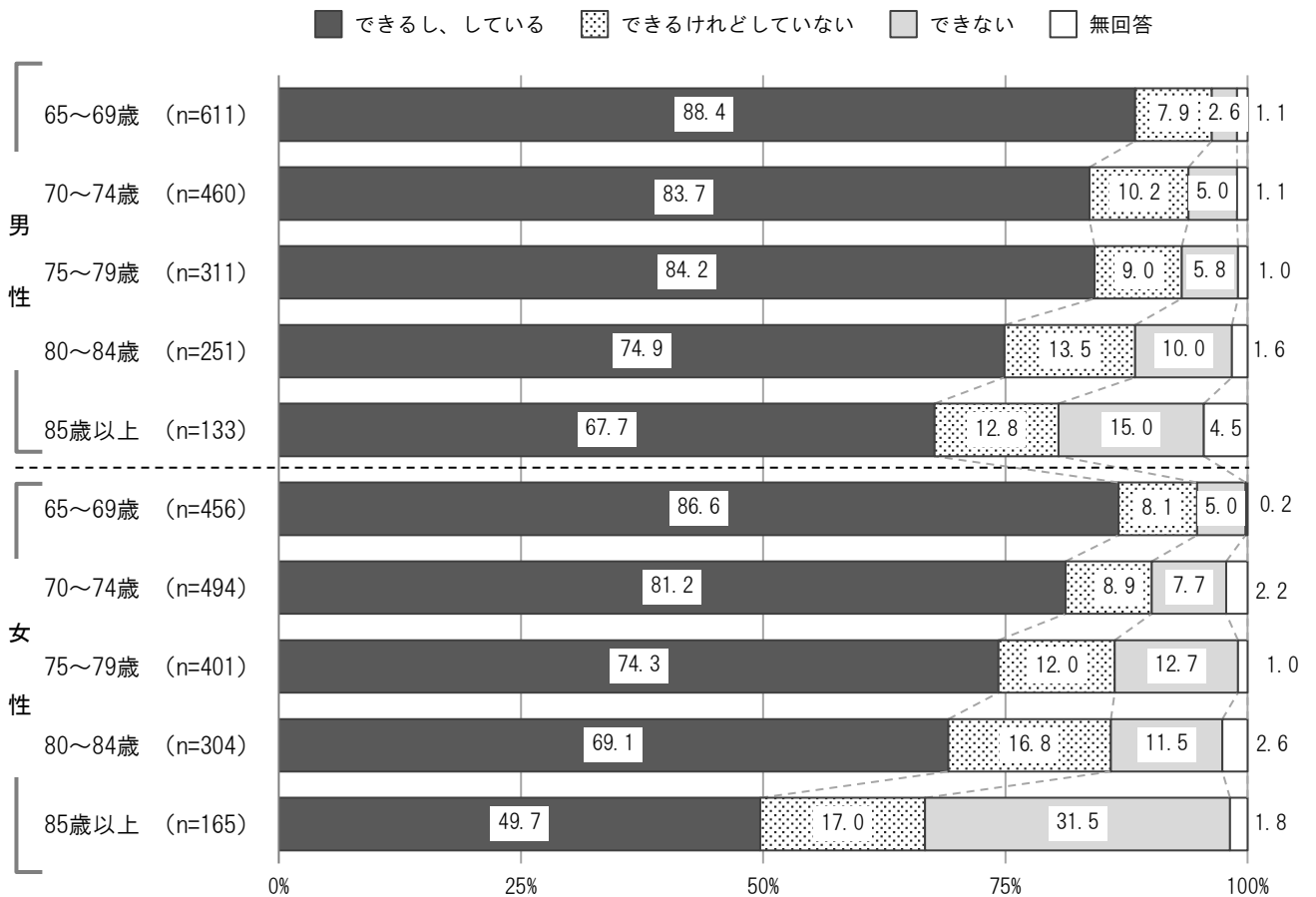


問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つの番号に○)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は79.5%となっている。



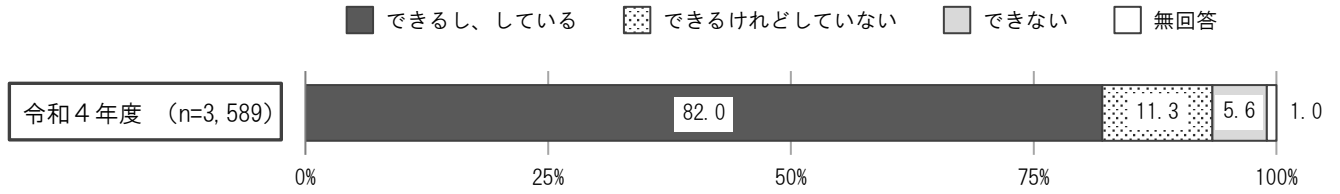
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で低くなっており、49.7%となっている。



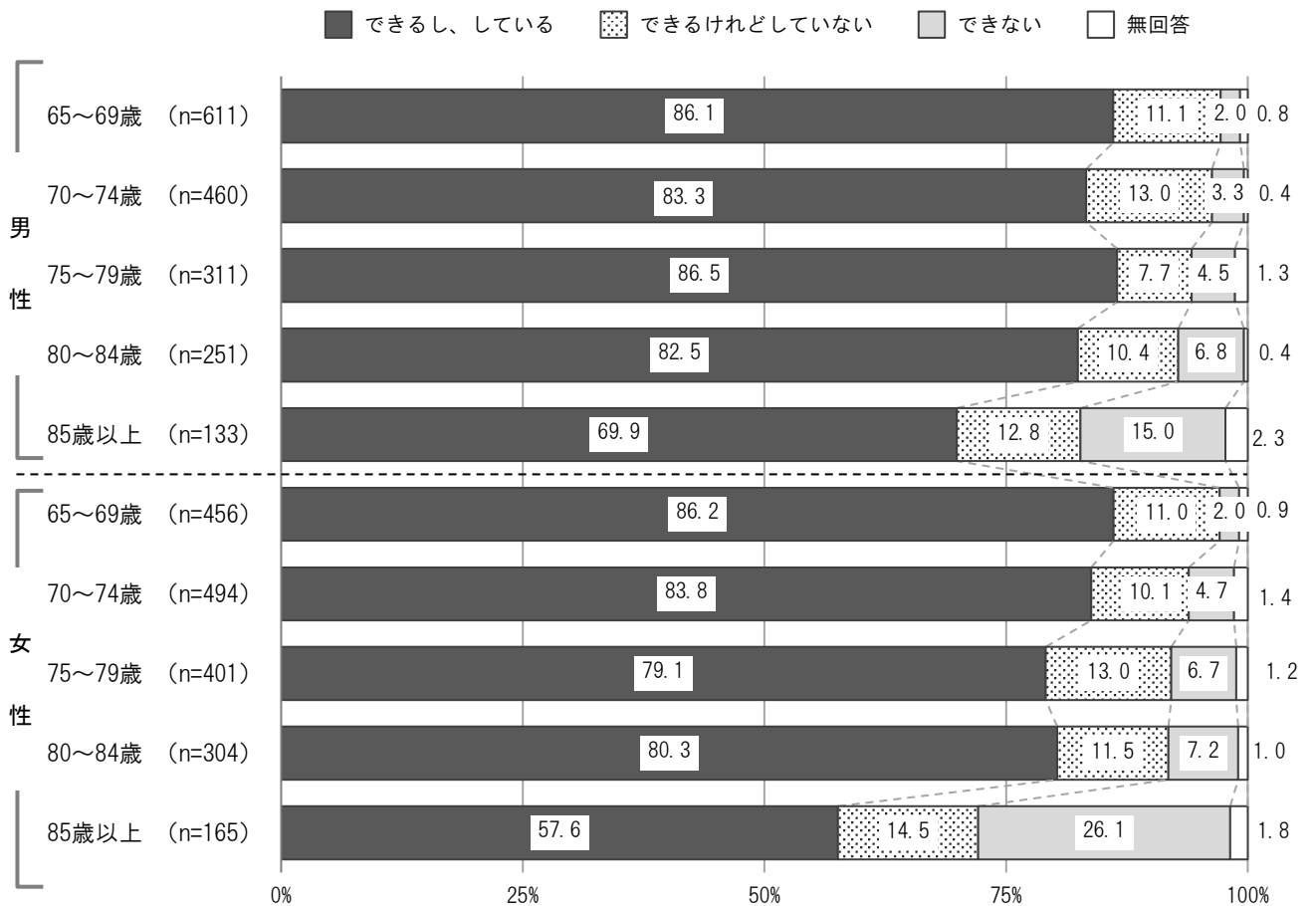
第2章 高齢者基本調査

問15 15分位続けて歩いていますか。（1つの番号に○）

15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は82.0%となっている。

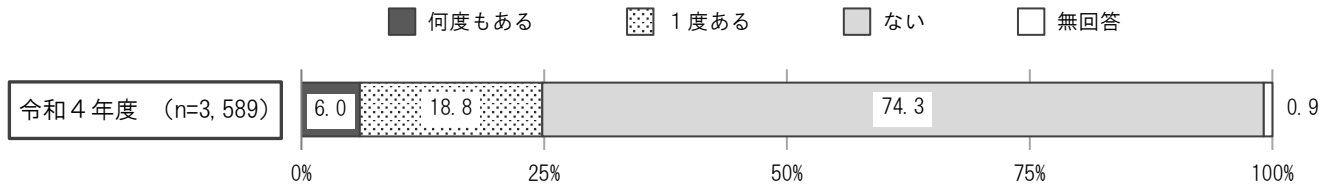


15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で低くなっており、57.6%となっている。

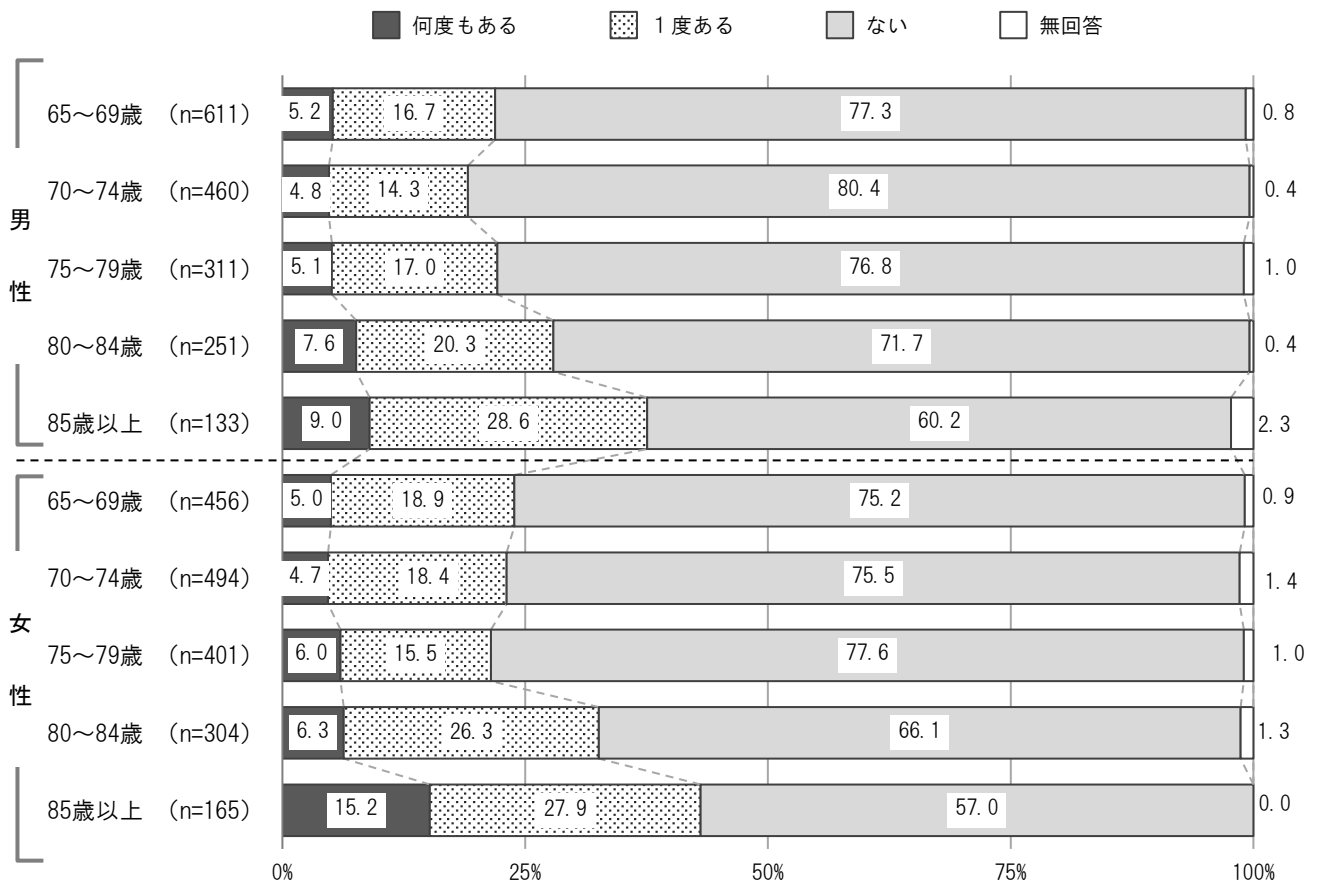


問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つの番号に○)

過去1年間に転んだ経験があるかについて、「何度もある」と回答した人の割合は6.0%となっている。



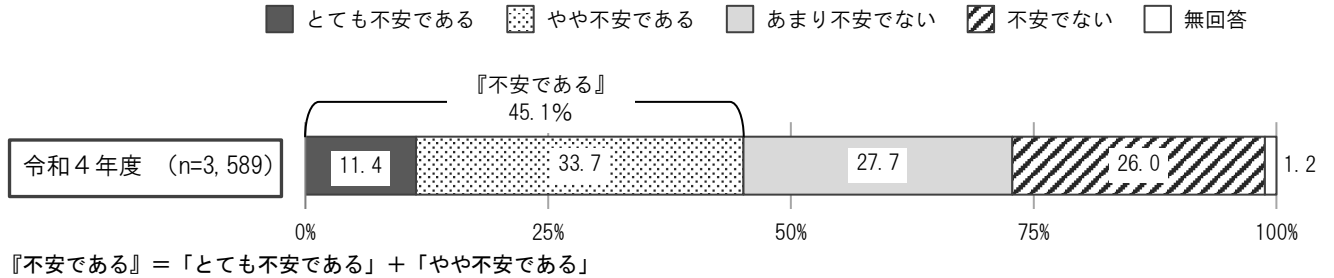
過去1年間に転んだ経験が「何度もある」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、15.2%となっている。



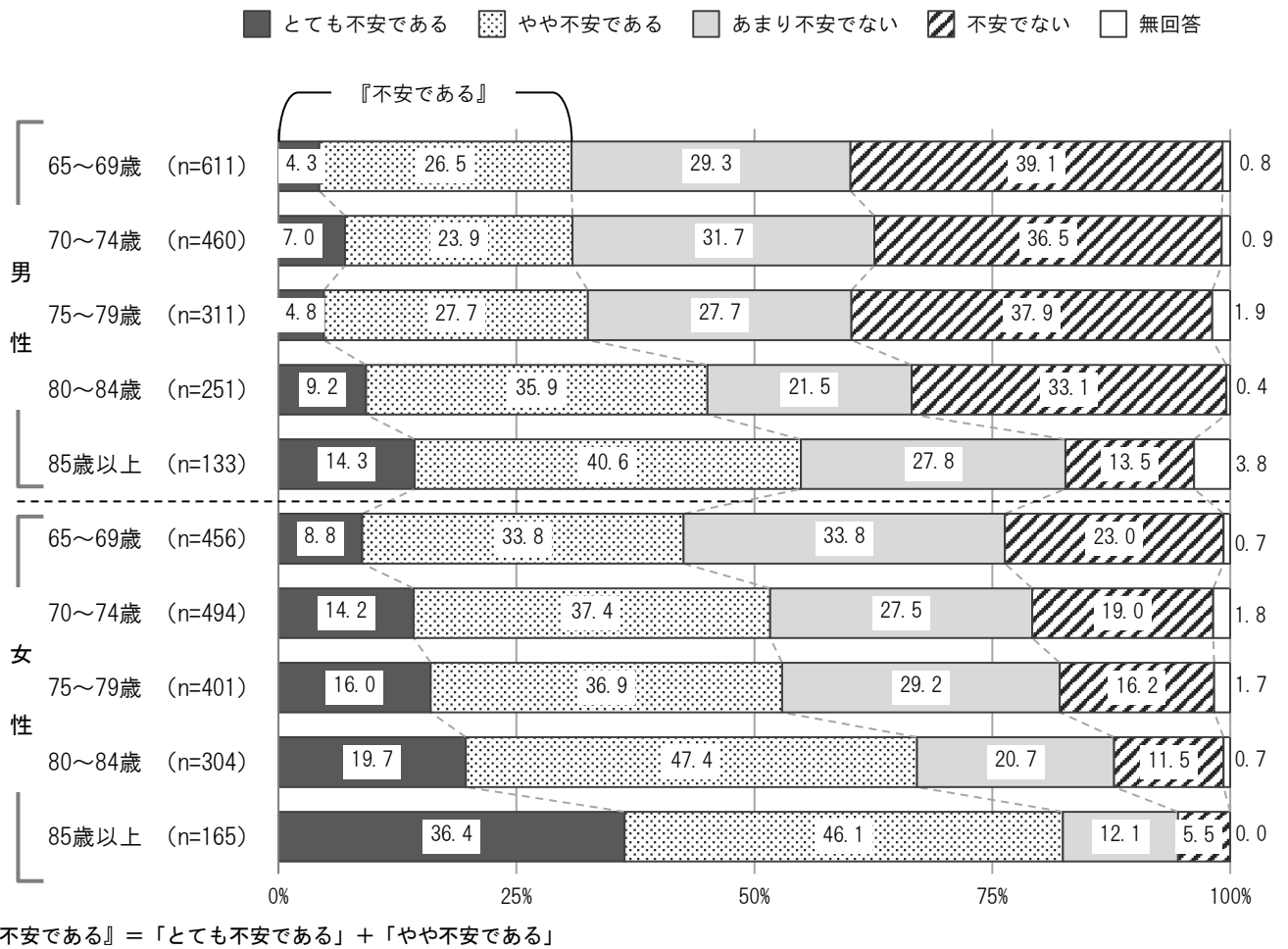
第2章 高齢者基本調査

問17 転倒に対する不安は大きいですか。（1つの番号に○）

転倒に対する不安は大きいかについて、「とても不安である」あるいは「やや不安である」と、『不安である』と回答した人の割合は45.1%となっている。

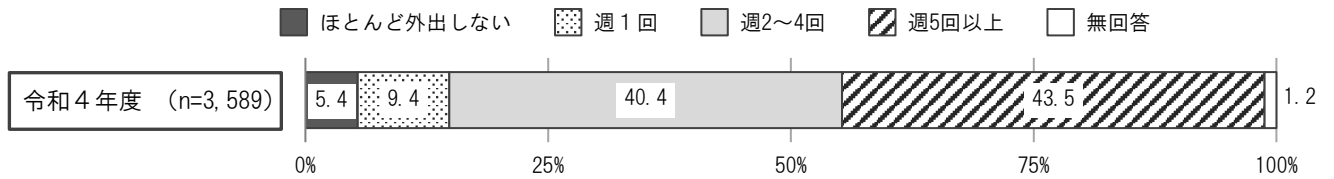


転倒に対して『不安である』と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、82.5%となっている。

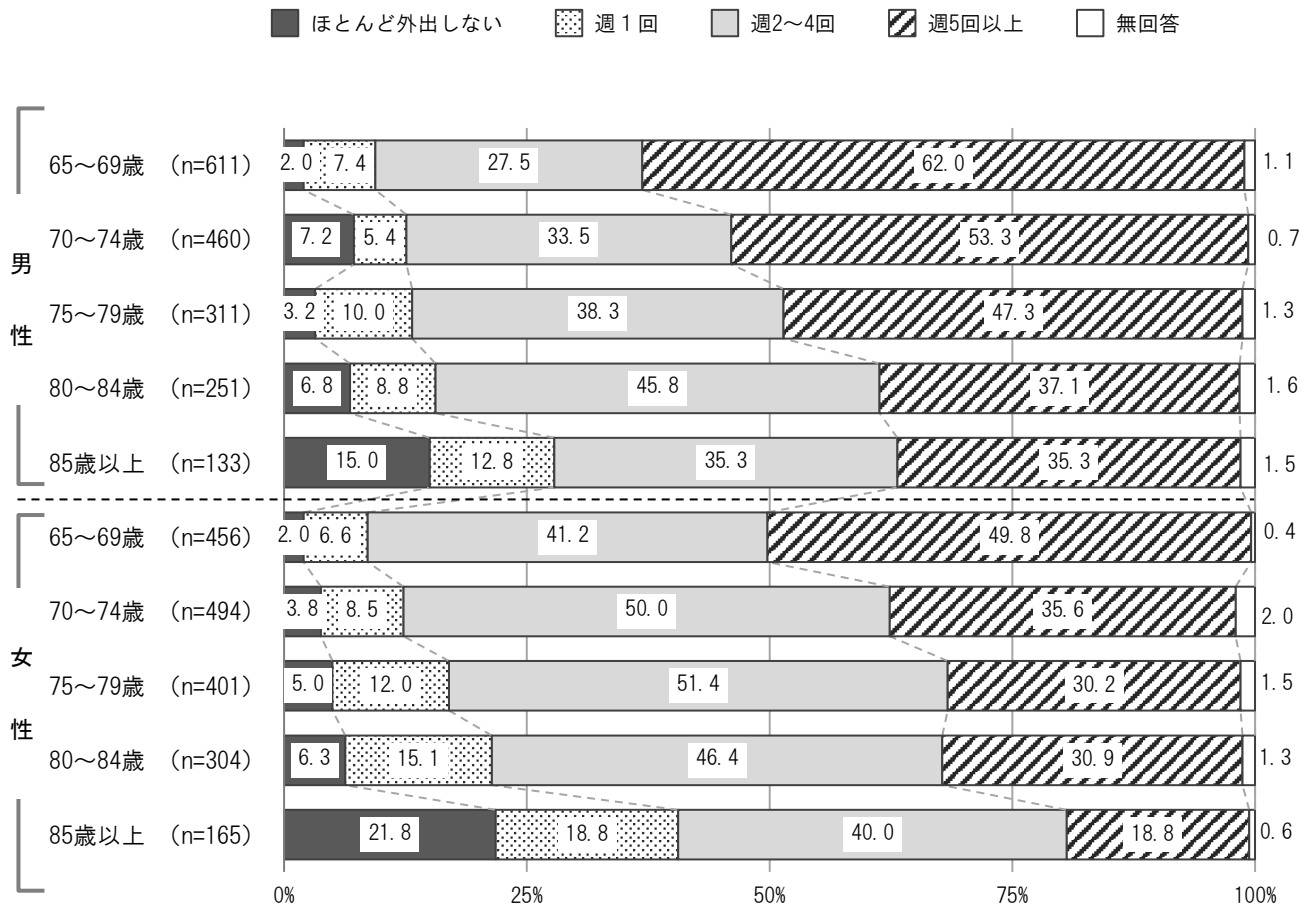


問18 週に1回以上は外出していますか。(1つの番号に○)

週に1回以上は外出しているかについて、「ほとんど外出しない」と回答した人の割合は5.4%となっている。

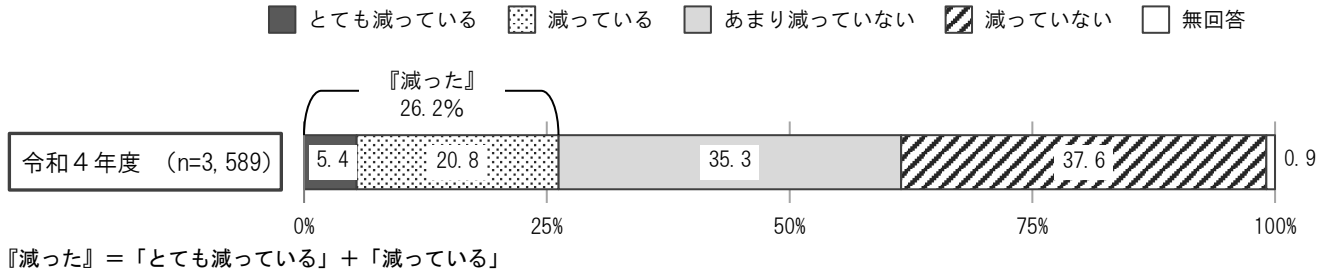


「ほとんど外出しない」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、21.8%となっている。また、「70~74歳の男性」について、前後の年代と比較すると「ほとんど外出しない」と回答した人の割合が高くなっている。

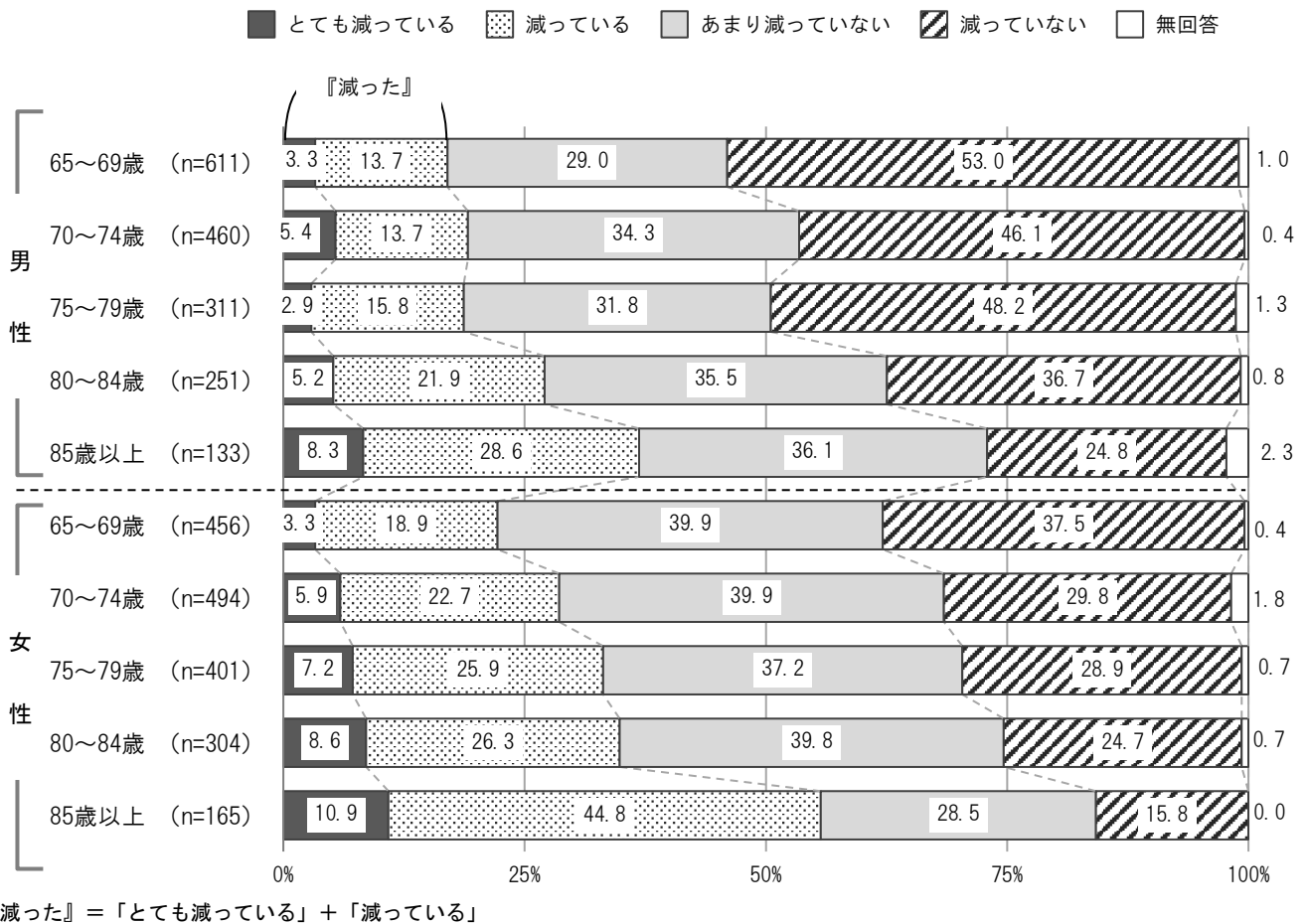


問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（1つの番号に○）

昨年と比べて外出の回数が減っているかについて、「とても減っている」あるいは「減っている」と、『減った』と回答した人の割合は26.2%となっている。

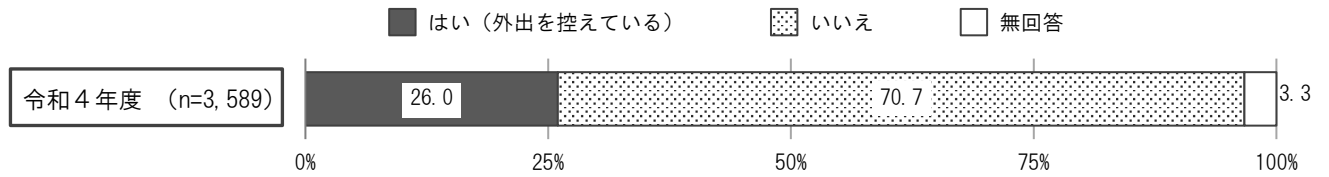


『減った』と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、55.7%となっている。一方、「75～79歳の男性」について、前後の年代と比較すると『減った』と回答した人の割合が低くなっている。

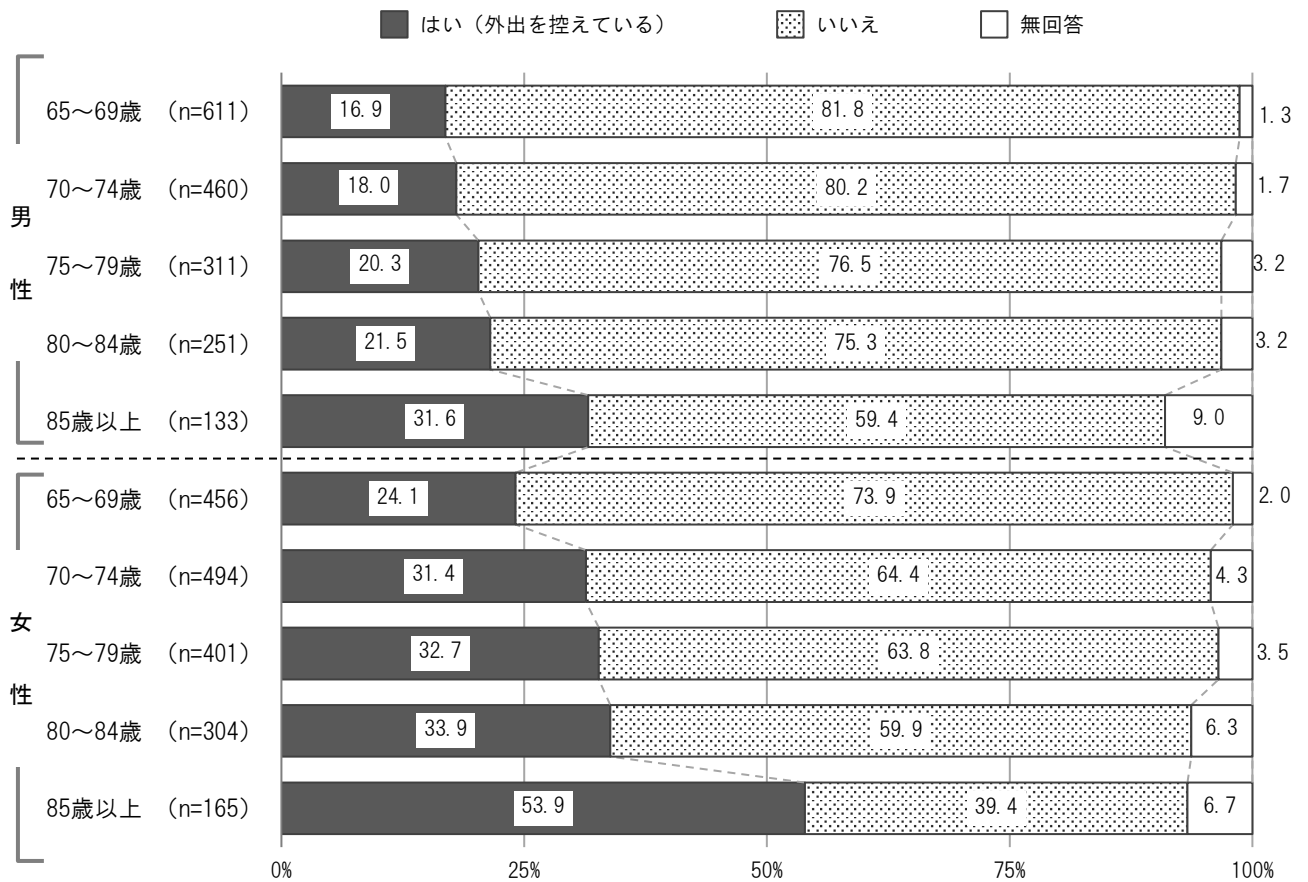


問20 外出を控えていますか。(1つの番号に○)

外出を控えているかについて、「外出を控えている」と回答した人の割合は26.0%となっている。



「外出を控えている」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、53.9%となっている。

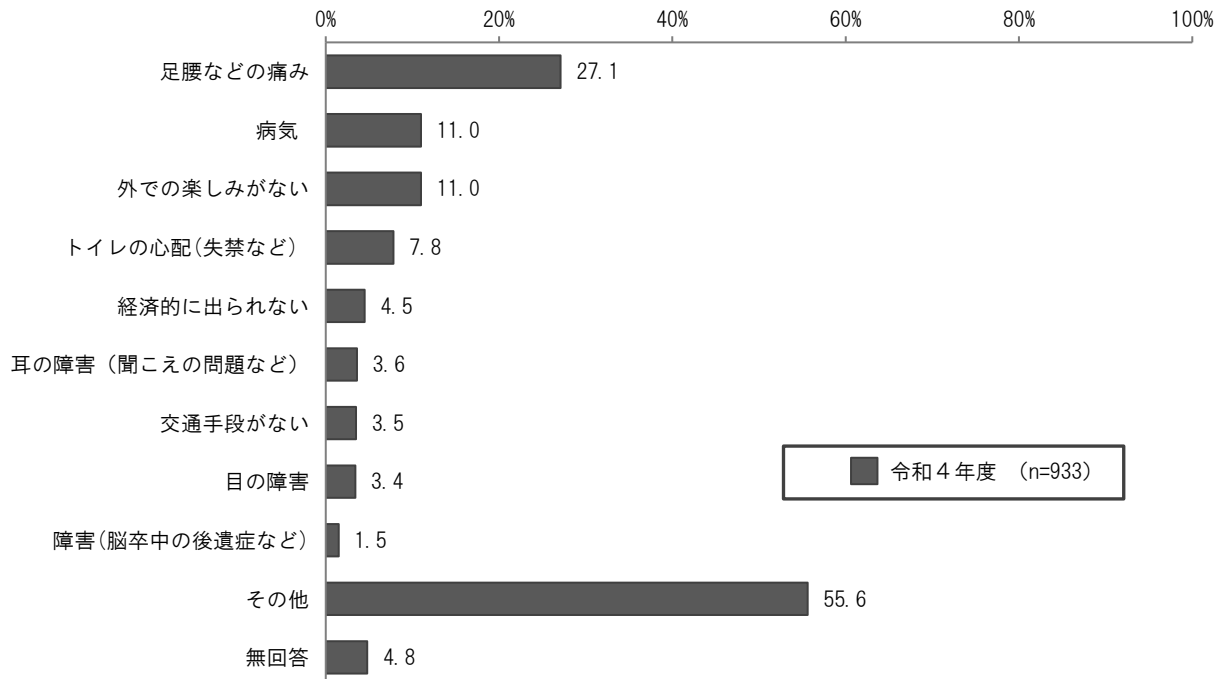


第2章 高齢者基本調査

「外出を控えている」と答えた方におうかがいします。

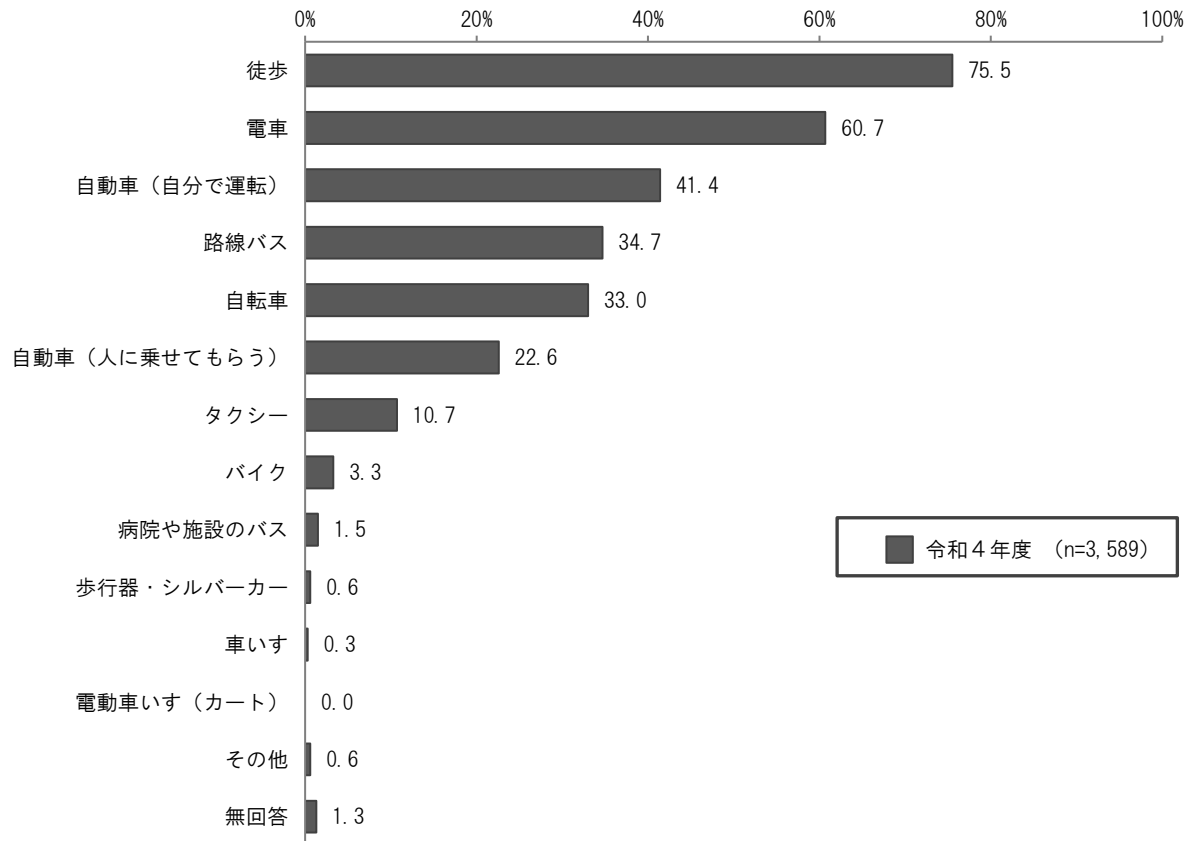
問20-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。（あてはまるすべての番号に○）

外出を控えている理由について、「その他」が55.6%となっており、そのほとんどが「新型コロナウイルス感染予防のため」など、新型コロナウイルス感染症拡大が外出を控えている理由となっている。



問21 外出する際の移動手段は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

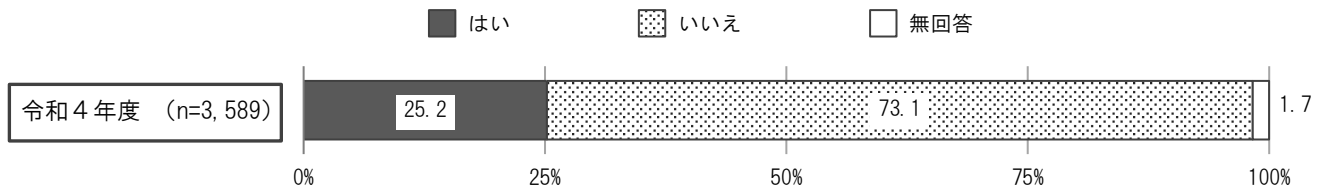
外出する際の移動手段について、「徒歩」の割合が最も高く 75.5%となり、次いで「電車」が 60.7%、「自動車（自分で運転）」が 41.4%となっている。



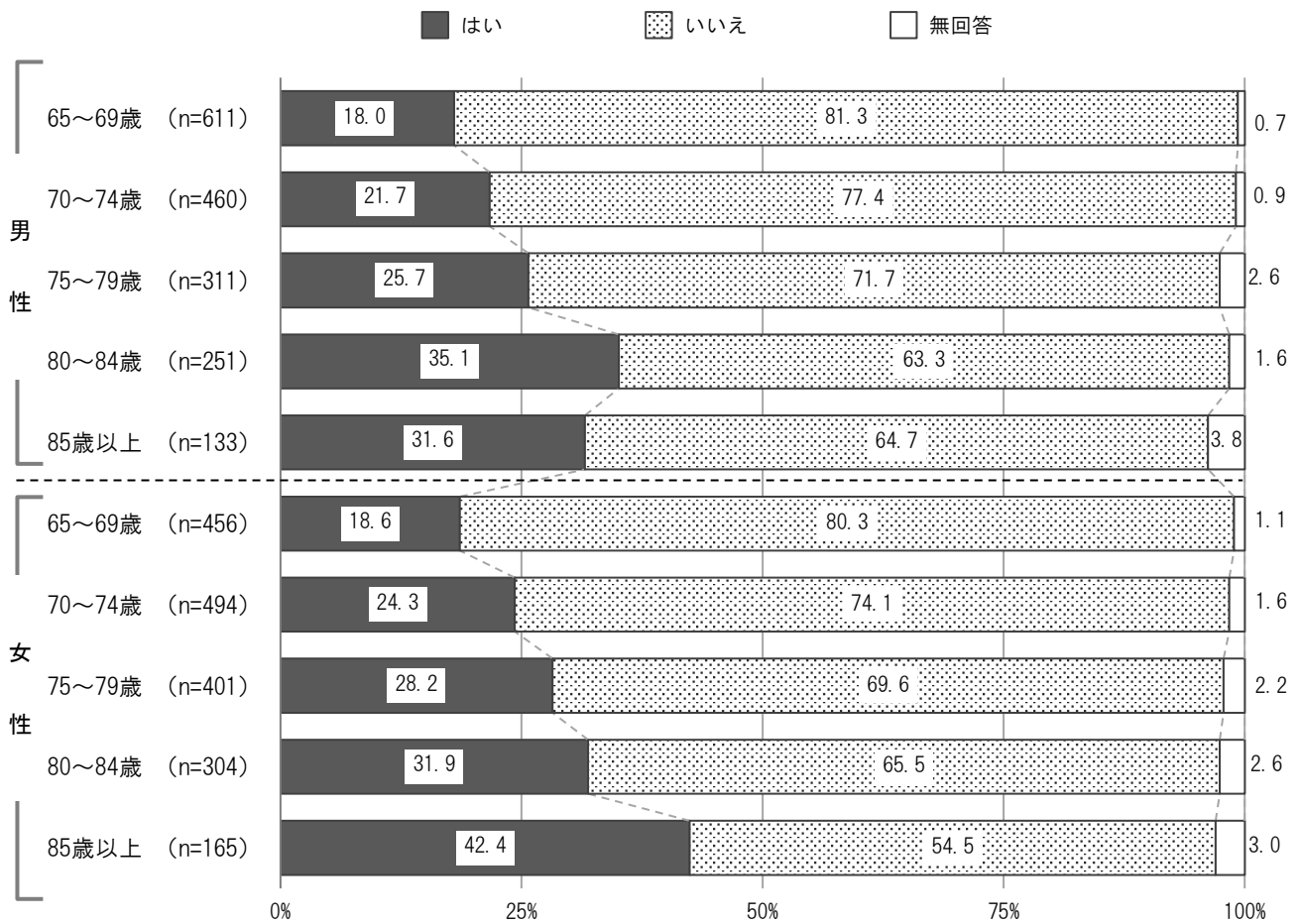
5. 食べることについて

問22 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つの番号に○)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」と回答した人の割合は25.2%となっている。

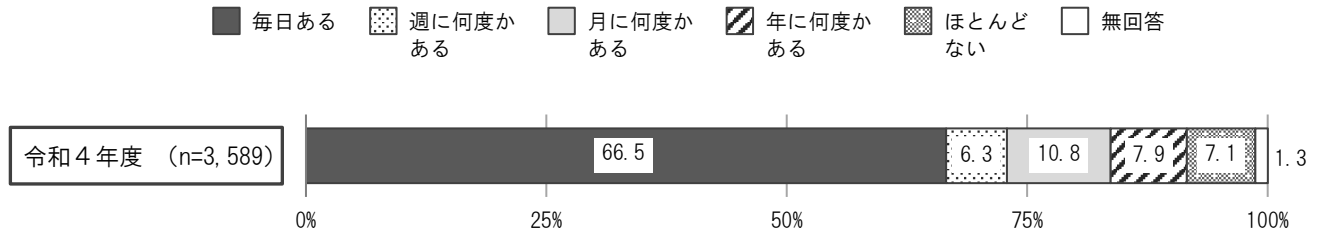


固いものが食べにくくなったと回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、42.4%となっている。また、「80～84歳の男性」について、前後の年代と比較すると固いものが食べにくくなったと回答した人の割合が高くなっている。

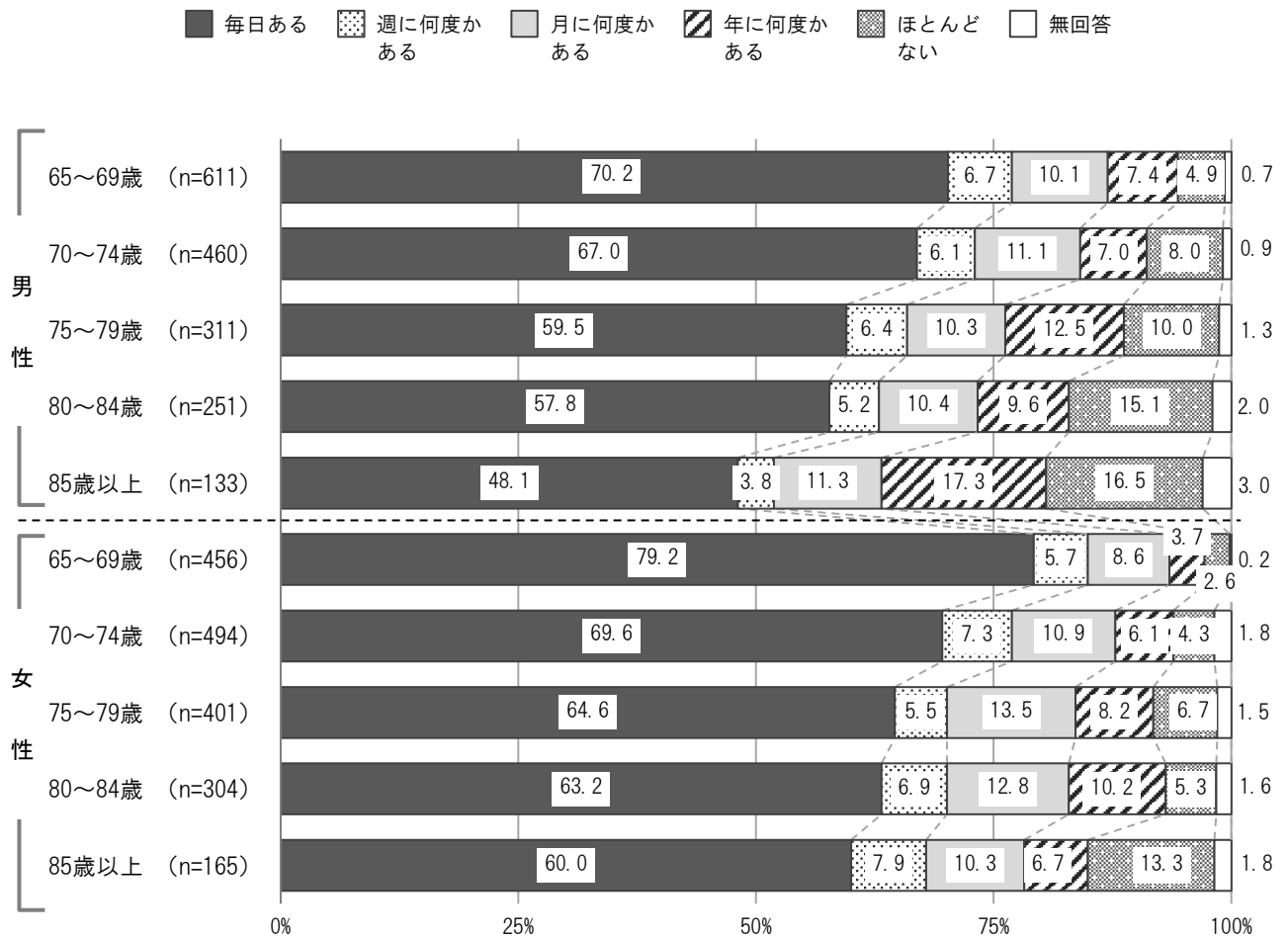


問23 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つの番号に○)

どなたかと食事をとにもする機会はあるかについて、「毎日ある」と回答した人の割合は66.5%となっている。



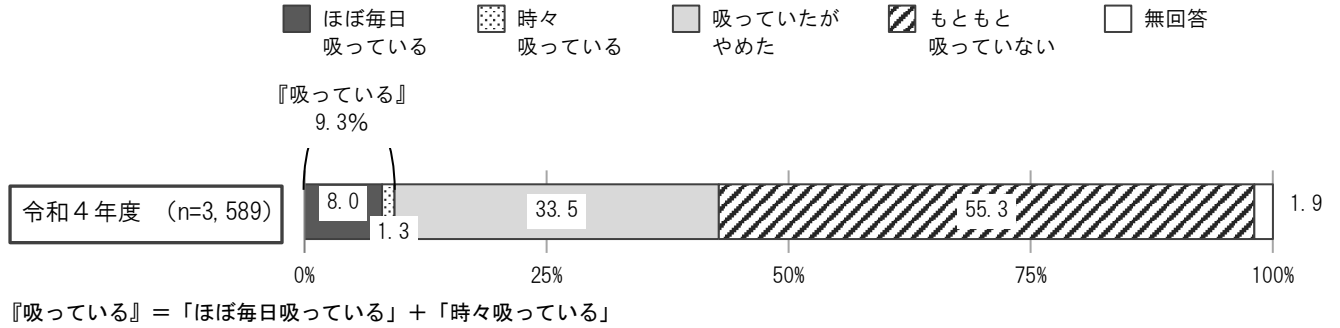
どなたかと食事をとにもする機会が「毎日ある」と回答した人の割合が「85歳以上の男性」で低くなっており、48.1%となっている。



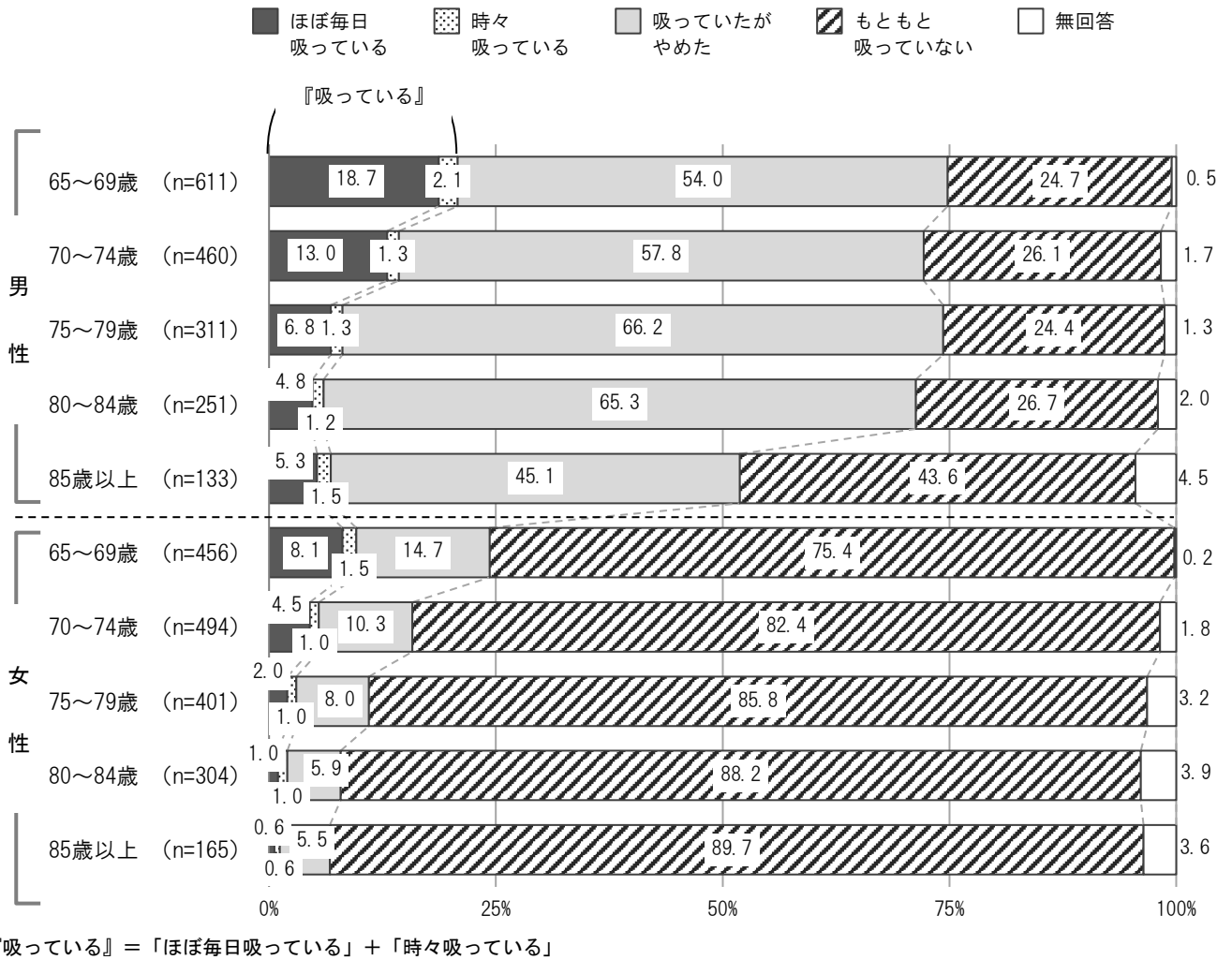
第2章 高齢者基本調査

問24 タバコは吸っていますか。(1つの番号に○)

タバコを「ほぼ毎日吸っている」あるいは「時々吸っている」と、『吸っている』人の割合は9.3%となっている。



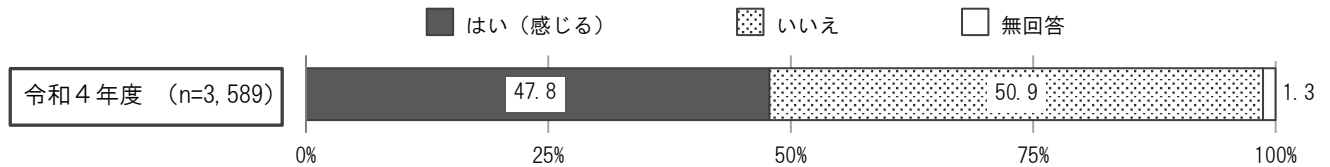
タバコを『吸っている』人の割合が、「65～69歳の男性」で20.8%、「85歳以上の男性」で6.8%となっている。



6. 毎日の生活について

問25 物忘れが多いと感じますか。(1つの番号に○)

物忘れが多いと感じるかについて、「はい(感じる)」と回答した人の割合は47.8%となっている。



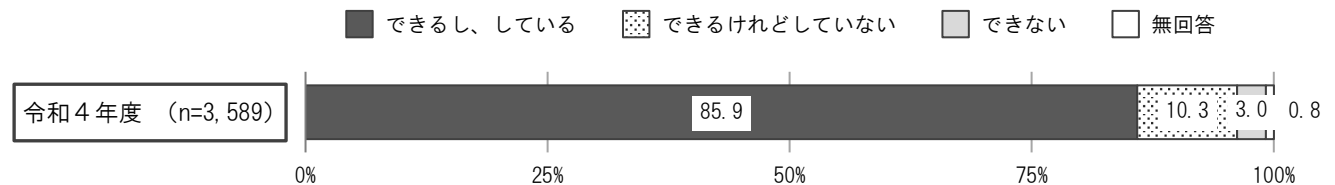
問26 バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つの番号に○)

バスや電車を使って1人で外出しているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は82.5%となっている。



問27 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つの番号に○)

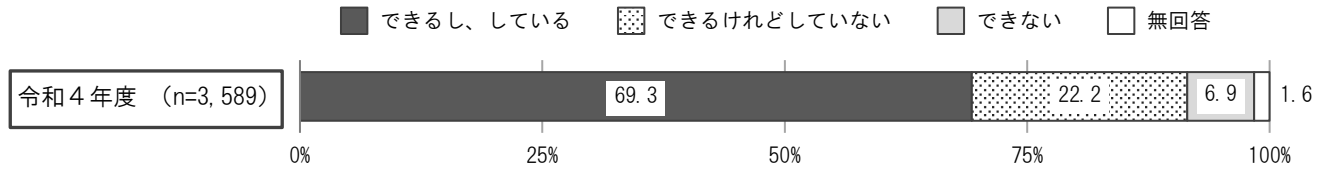
自分で食品・日用品の買物をしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は85.9%となっている。



第2章 高齢者基本調査

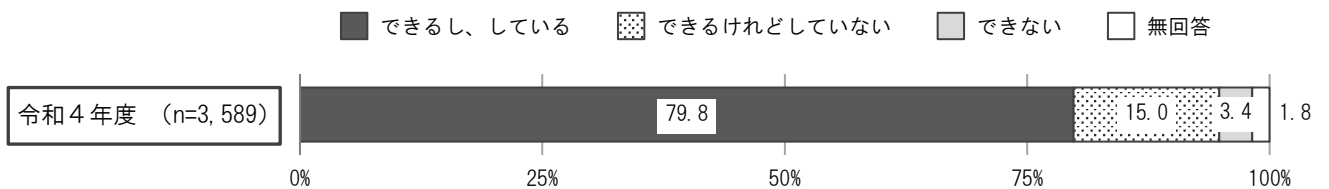
問28 自分で食事の用意をしていますか。（1つの番号に○）

自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は69.3%となっている。



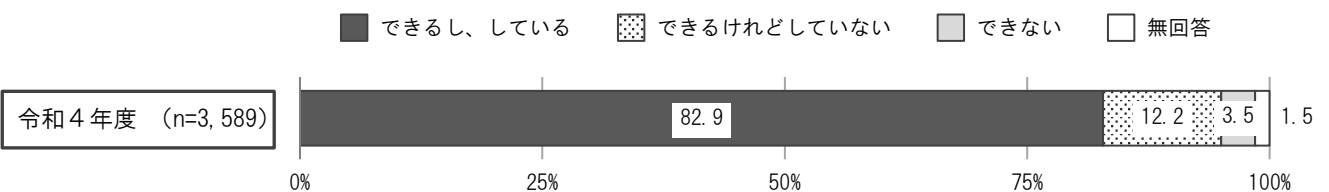
問29 自分で請求書の支払いをしていますか。（1つの番号に○）

自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は79.8%となっている。



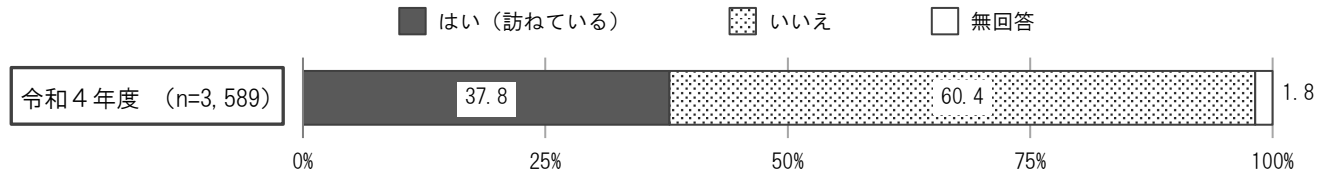
問30 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（1つの番号に○）

自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は82.9%となっている。



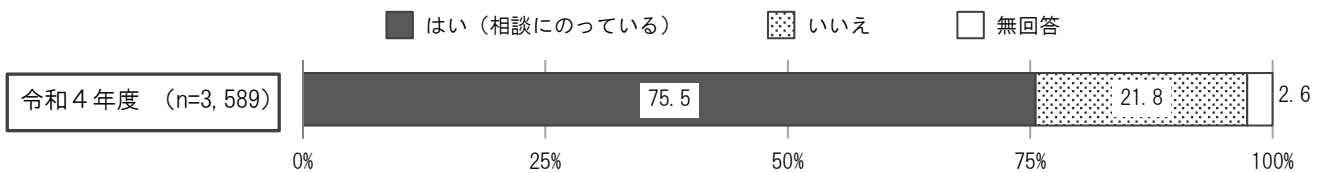
問31 友人の家を訪ねていますか。(1つの番号に○)

友人の家を訪ねているかについて、「はい(訪ねている)」と回答した人の割合は37.8%となっている。



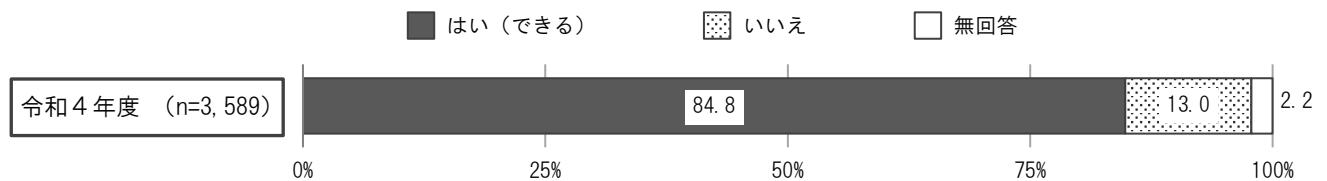
問32 家族や友人の相談にのっていますか。(1つの番号に○)

家族や友人の相談にのっているかについて、「はい(相談にのっている)」と回答した人の割合は75.5%となっている。



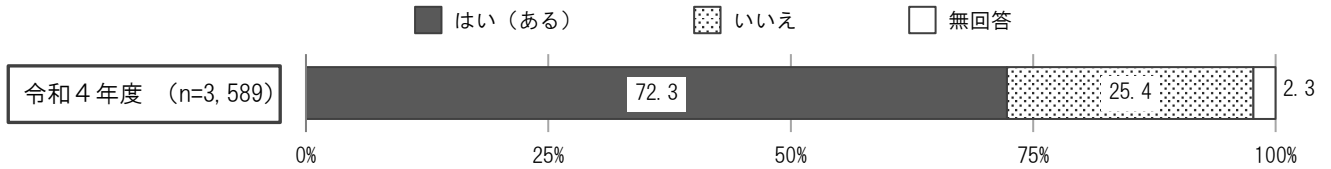
問33 病人を見舞うことができますか。(1つの番号に○)

病人を見舞うことができるかについて、「はい(できる)」と回答した人の割合は84.8%となっている。



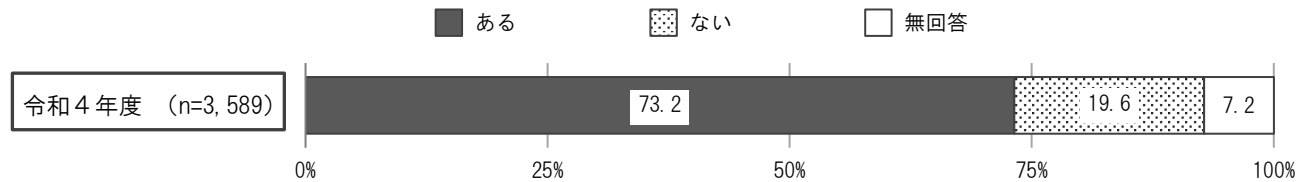
問34 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つの番号に○)

若い人に自分から話しかけることがあるかについて、「はい(ある)」と回答した人の割合は72.3%となっている。

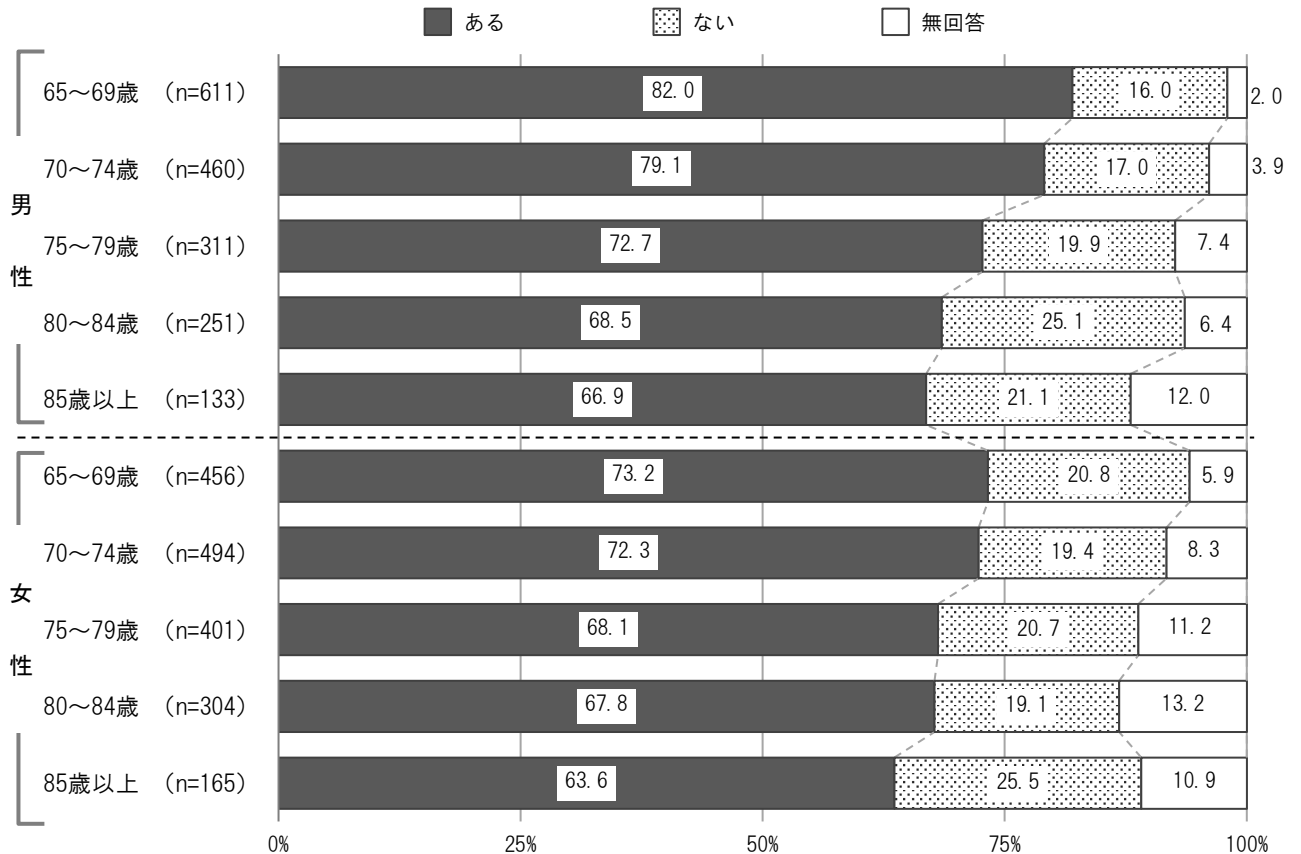


問35 趣味や生きがいはありますか。(1つの番号に○)

趣味や生きがいはあるかについて、「ある」と回答した人の割合は73.2%となっている。



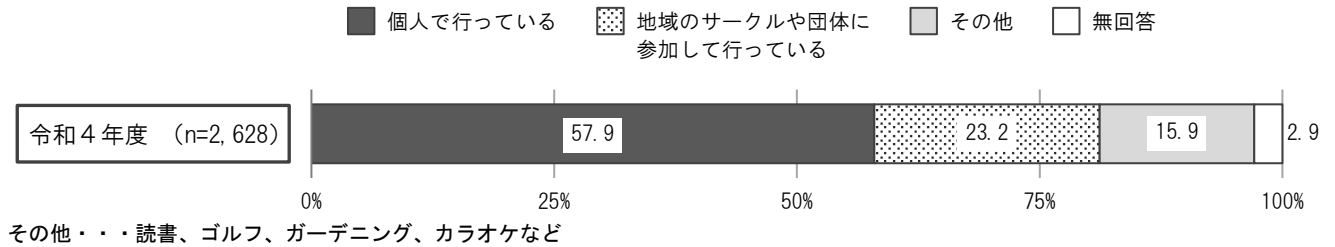
「80～84歳の男性」について、前後の年代と比較すると趣味や生きがいが「ない」と回答した人の割合が高くなっており、25.1%となっている。



「趣味や生きがいがある」と答えた方におうかがいします。

問35-1 どのように趣味・生きがいを楽しんでいますか。(1つの番号に○)

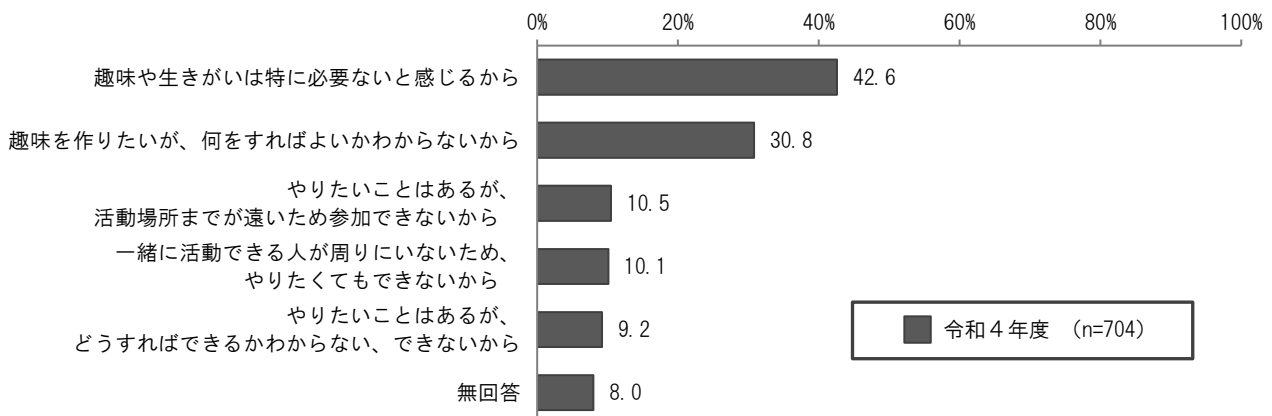
趣味や生きがいがある方が、どのように趣味・生きがいを楽しんでいるかについて、「個人で行っている」と回答した人の割合が57.9%、「地域のサークルや団体に参加して行っている」と回答した人の割合が23.2%となっている。



「趣味や生きがいはない」と答えた方におうかがいします。

問35-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

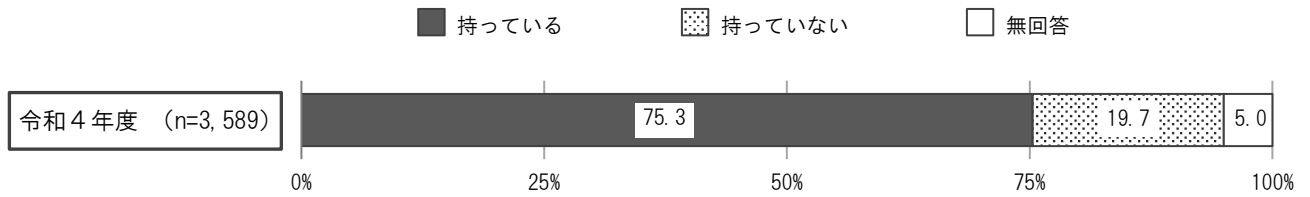
趣味や生きがいが無い方の、無い理由について、「趣味や生きがいは特に必要ないと感じるから」と回答した人の割合が最も高く42.6%となっている。



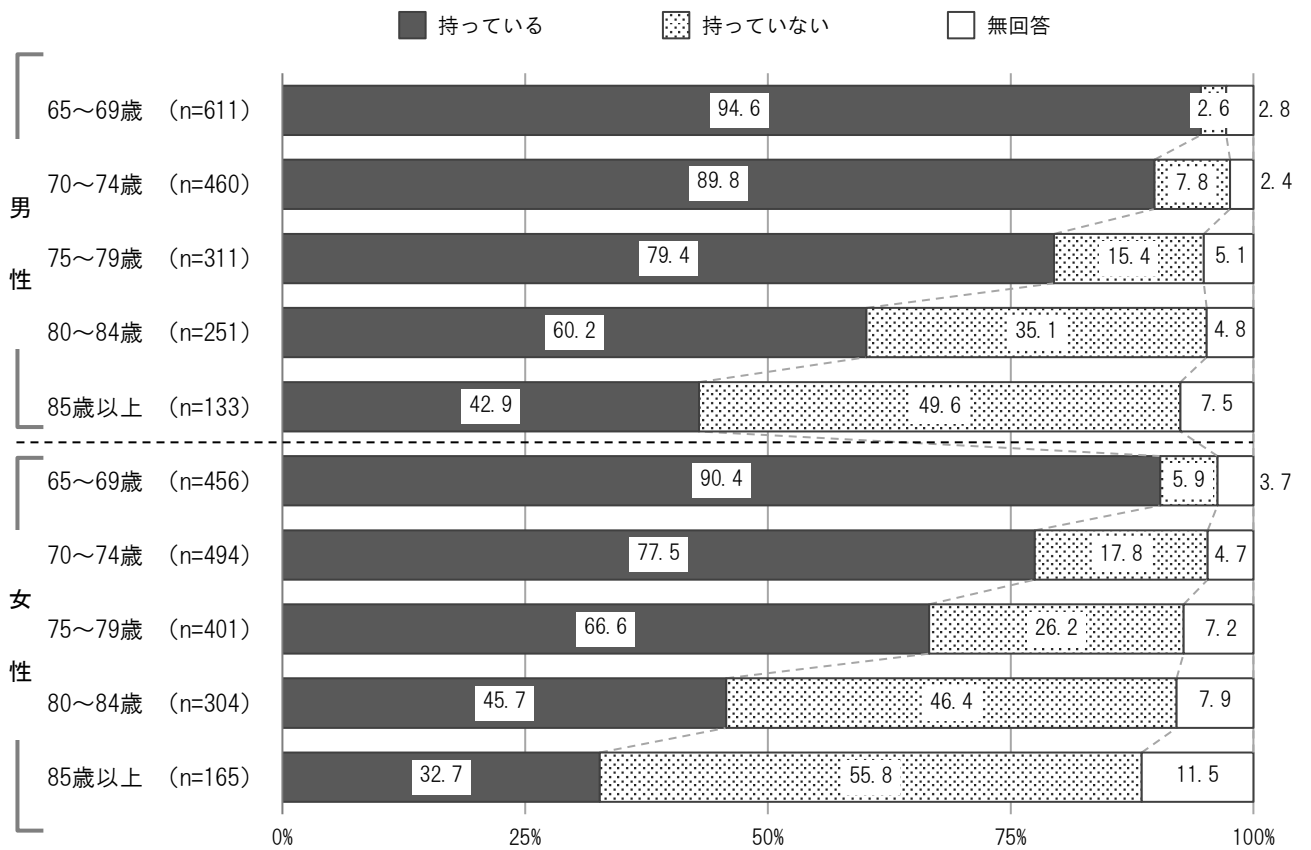
第2章 高齢者基本調査

問36 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。（1つの番号に○）

現在スマートフォンやパソコンを持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合が75.3%となっている。



現在スマートフォンやパソコンを「持っている」と回答した人の割合が「65～69歳の男性」で94.6%、「65～69歳の女性」で90.4%と高くなっている一方、「85歳以上の男性」で42.9%、「85歳以上の女性」で32.7%と、その差が大きくなっている。

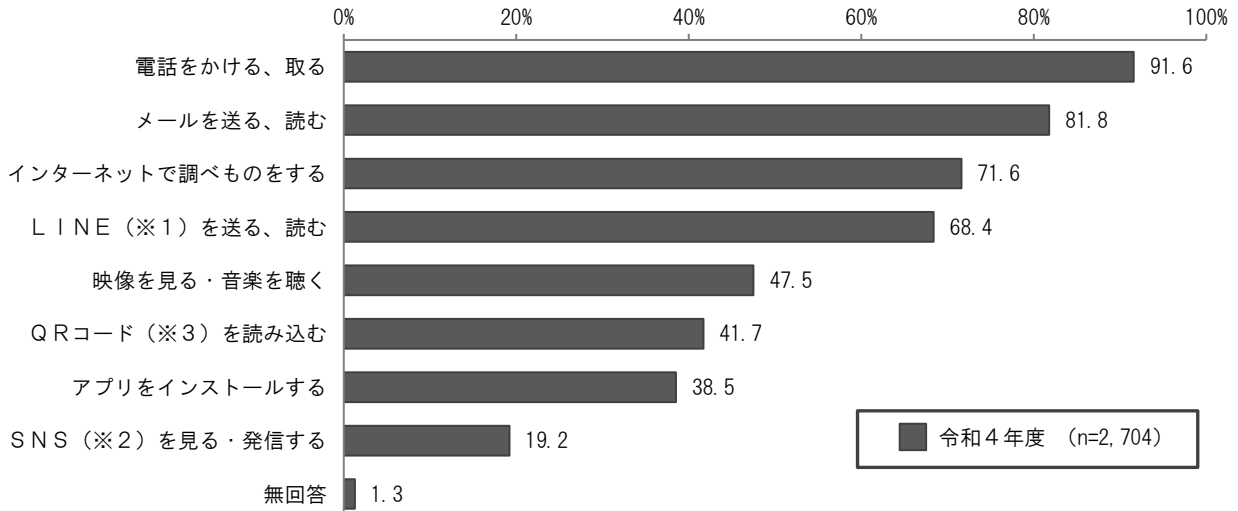


「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問36-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。

(あてはまるすべての番号に○)

スマートフォンやパソコンを持っている方が、どのようなことで利用しているかについて、「電話をかける、取る」と回答した人の割合が最も高く 91.6%となり、次いで「メールを送る、読む」が 81.8%となっている。



※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。

※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。

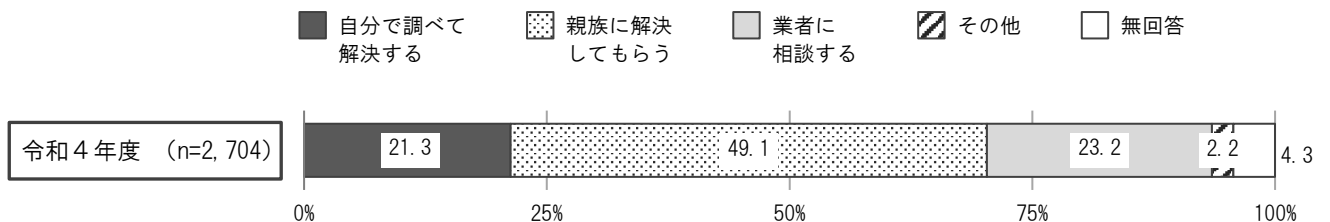
※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です)。

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問36-2 スマートフォンやパソコンに不具合が生じた場合どうしていますか。

(1つの番号に○)

スマートフォンやパソコンを持っている方が、スマートフォンやパソコンに不具合が生じた場合どうしているかについて、「親族に解決してもらおう」と回答した人の割合が最も高く 49.1%となっている。

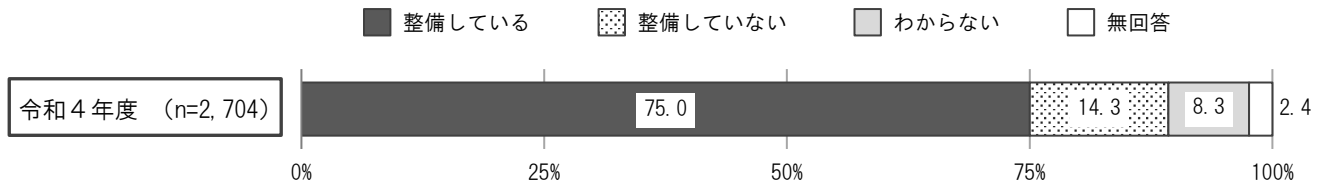


第2章 高齢者基本調査

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

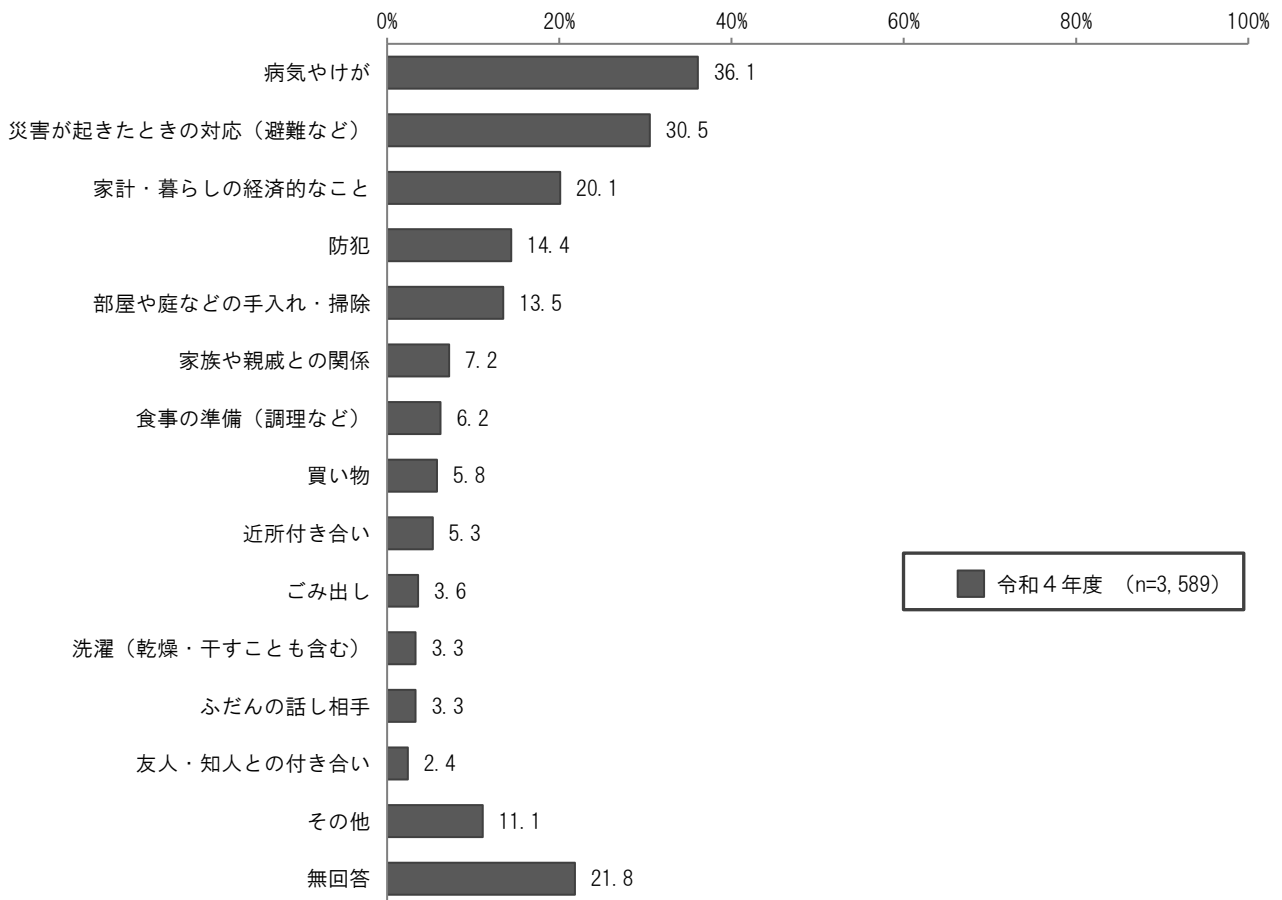
問36-3 自宅でインターネット回線（Wi-Fi 等）を整備していますか。（1つの番号に○）

スマートフォンやパソコンを持っている方が、自宅でインターネット回線（Wi-Fi 等）を整備しているかについて、「整備している」と回答した人の割合が75.0%となっている。



問37 あなたがふだんの生活で気になったり、困ったりしていることはありますか。（あてはまるすべての番号に○）

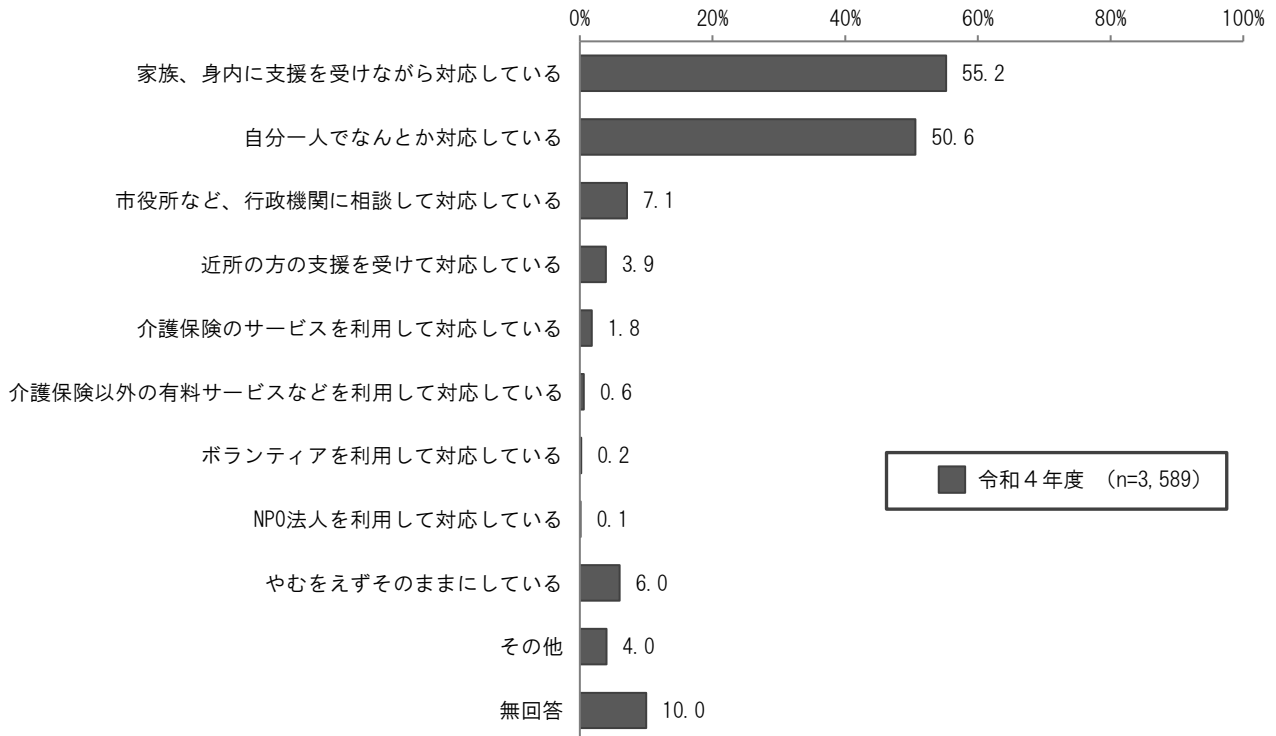
ふだんの生活で気になったり、困ったりしていることについて、「病気やけが」と回答した人の割合が最も高く36.1%となり、次いで「災害が起きたときの対応（避難など）」が30.5%となっている。



その他・・・特になし、コロナウイルス感染など

問38 あなたが気になったり、困ったりしていることに、どのように対応されていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

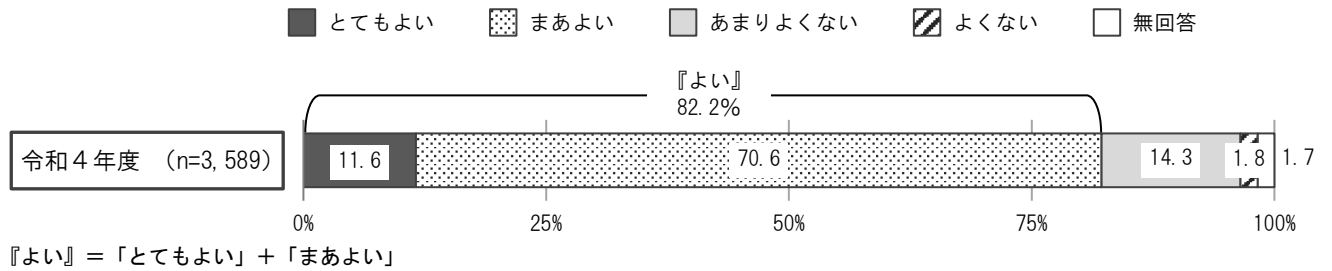
ふだんの生活で気になったり、困ったりしていることをどのように対応しているかについて、「家族、身内に支援を受けながら対応している」と回答した人の割合が最も高く 55.2%となっており、次いで「自分一人でなんとか対応している」が 50.6%となっている。



7. 健康や介護予防について

問39 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つの番号に○）

現在の健康状態について「とてもよい」あるいは「まあよい」と、『よい』と回答した人の割合は82.2%となっている。



単位：%

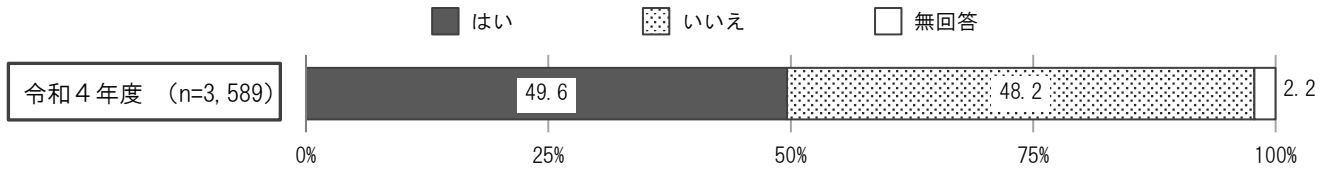
項目		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	『よくない』
全体 (n=3,589)		11.6	70.6	14.3	1.8	1.7	82.2	16.1
男性	65～69歳 (n=611)	14.6	73.8	9.5	1.6	0.5	88.4	11.1
	70～74歳 (n=460)	11.5	74.3	11.5	1.3	1.3	85.8	12.8
	75～79歳 (n=311)	12.2	66.6	15.4	3.5	2.3	78.8	18.9
	80～84歳 (n=251)	8.8	62.9	23.1	2.4	2.8	71.7	25.5
	85歳以上 (n=133)	6.0	66.9	21.8	3.8	1.5	72.9	25.6
女性	65～69歳 (n=456)	16.2	72.6	9.6	0.9	0.7	88.8	10.5
	70～74歳 (n=494)	11.7	70.0	14.6	2.0	1.6	81.7	16.6
	75～79歳 (n=401)	9.7	72.1	15.7	0.2	2.2	81.8	15.9
	80～84歳 (n=304)	7.6	70.1	17.1	1.3	3.9	77.7	18.4
	85歳以上 (n=165)	6.1	65.5	22.4	4.2	1.8	71.6	26.6

『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

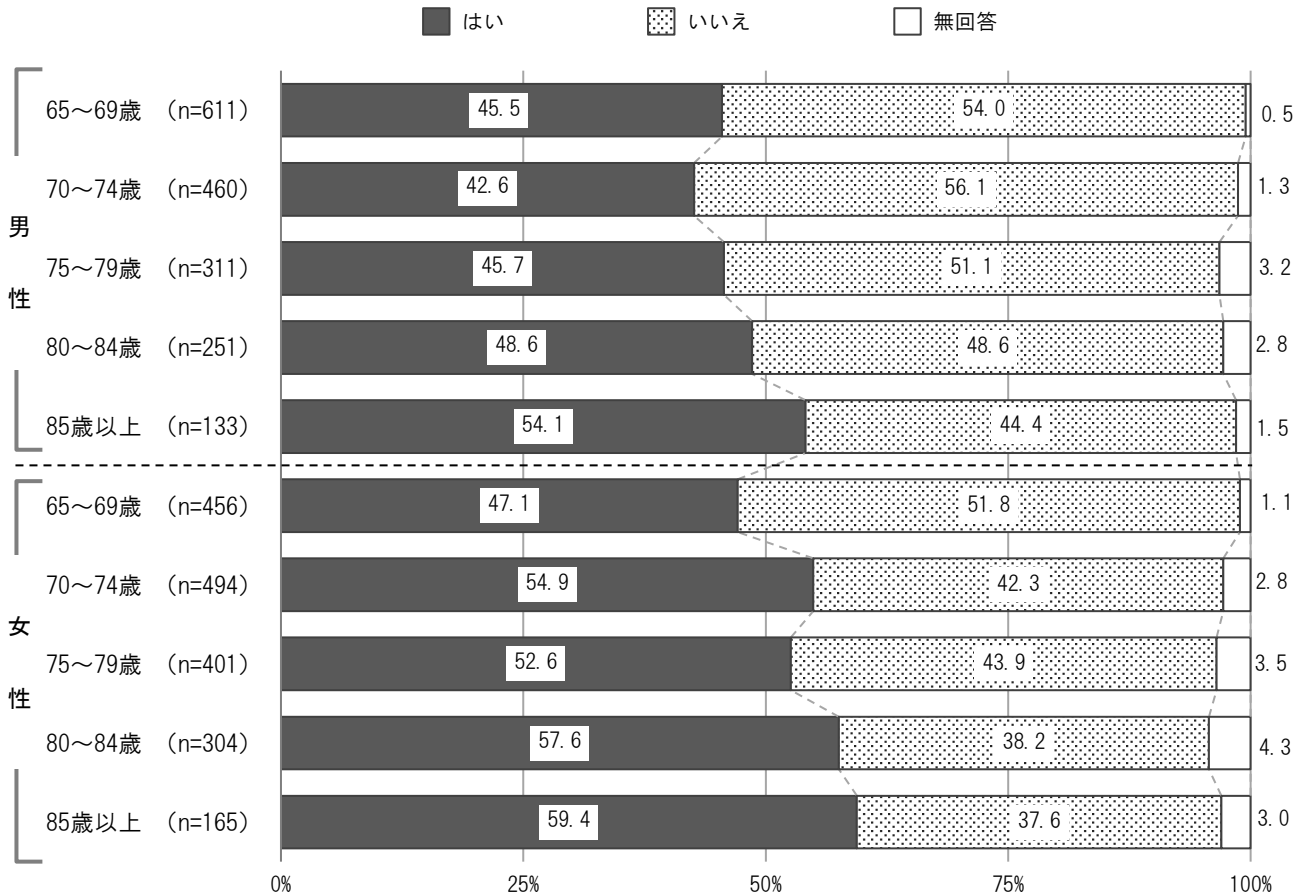
『よくない』 = 「よくない」 + 「あまりよくない」

問40 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。
(1つの番号に○)

ここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じているかについて、「はい」と回答した人の割合は49.6%となっている。



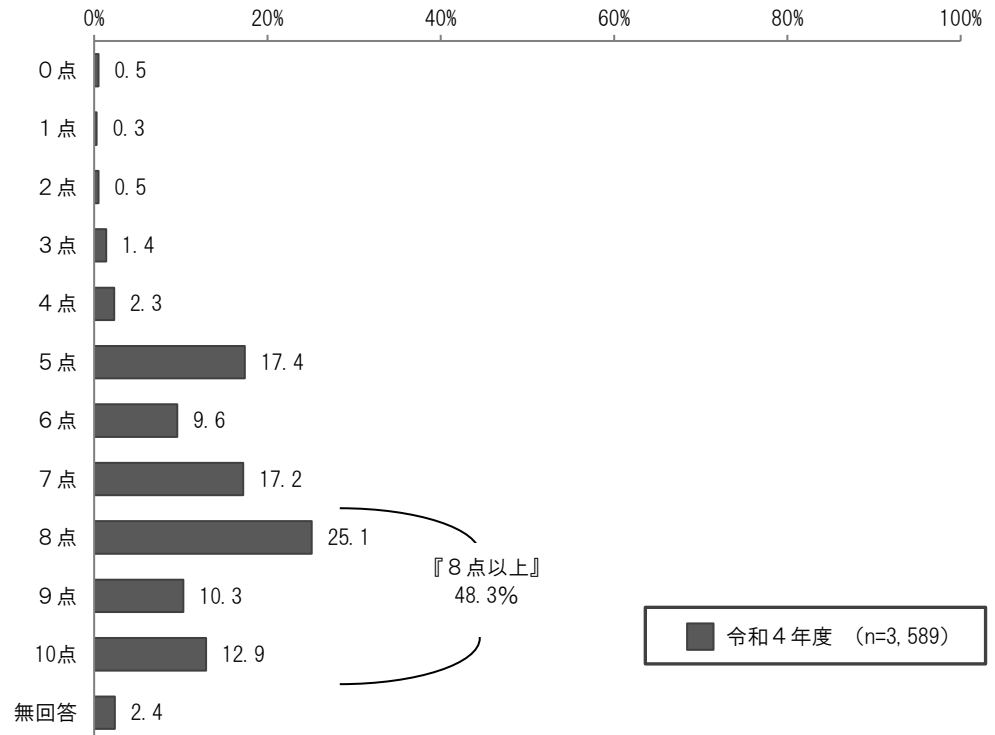
「70～74歳の男性」について、前後の年代と比較すると腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていると回答した人の割合が低くなっており、「75～79歳の女性」についても、前後の年代と比較すると腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていると回答した人の割合が低くなっている。



第2章 高齢者基本調査

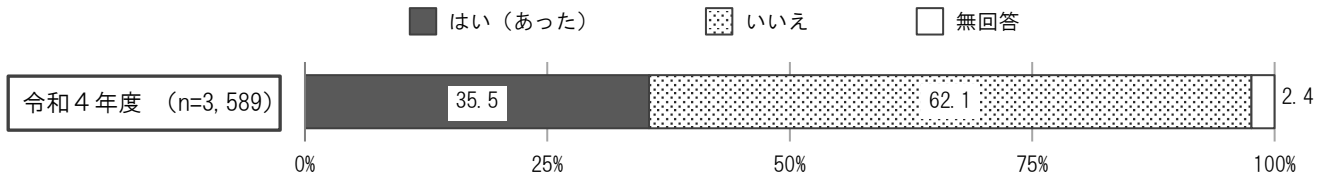
問41 あなたは、現在どの程度幸せですか。
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

現在どの程度幸せかについて、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とした際、「10点」と回答した人の割合は12.9%となり、『8点以上』の割合は48.3%となっている。

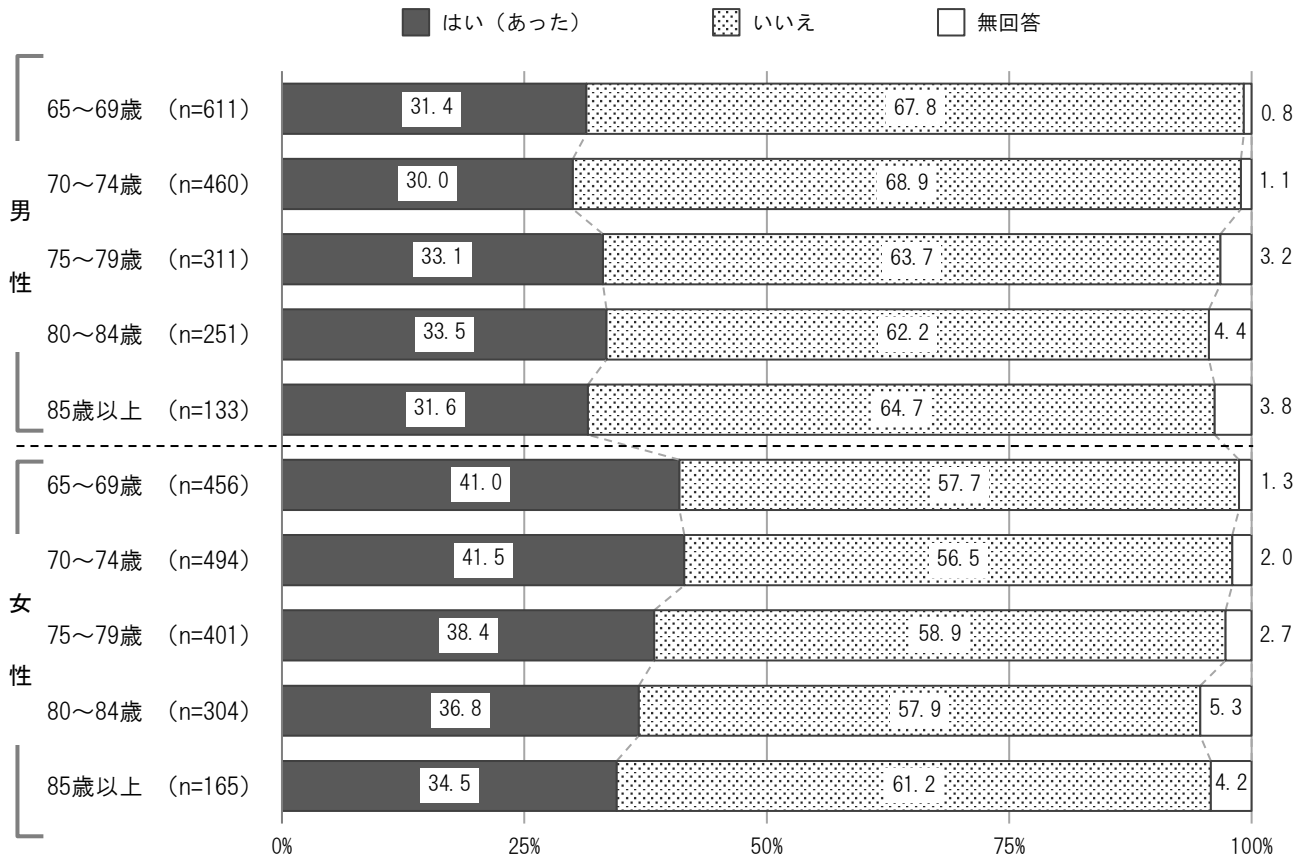


問42 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つの番号に○)

この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合は35.5%となっている。



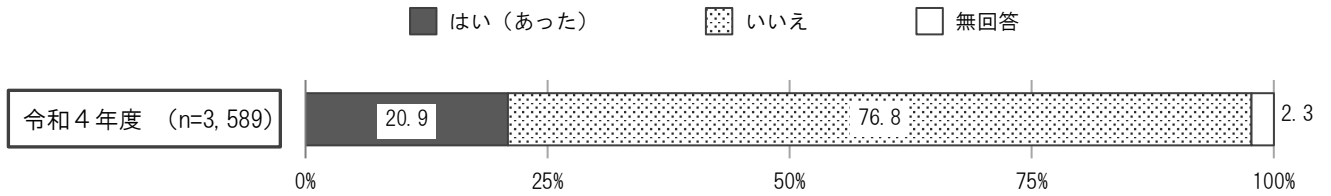
この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合について全体的に女性が高く、「70～74歳の女性」が最も高くなっている。



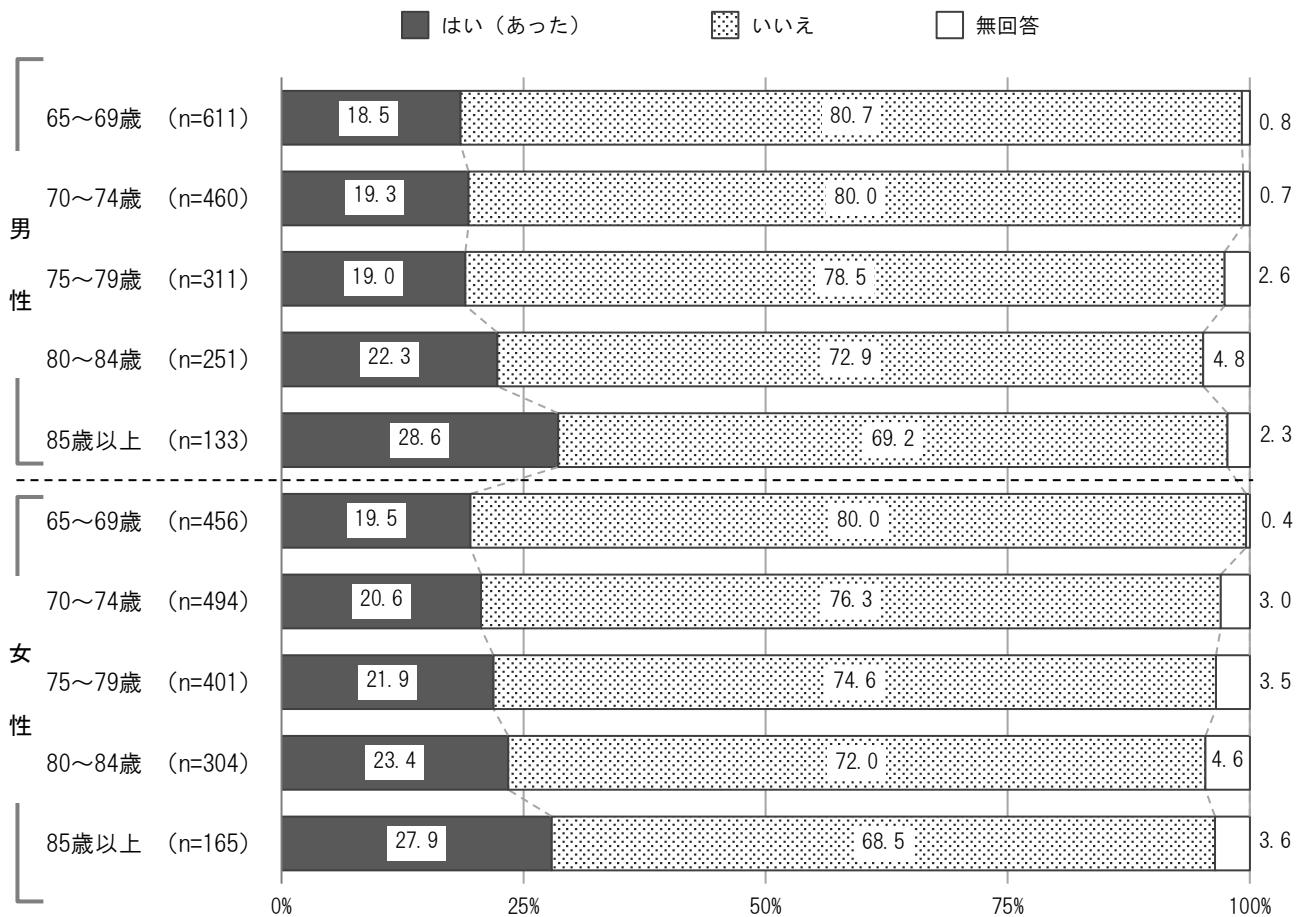
第2章 高齢者基本調査

問43 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つの番号に○）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合は20.9%となっている。

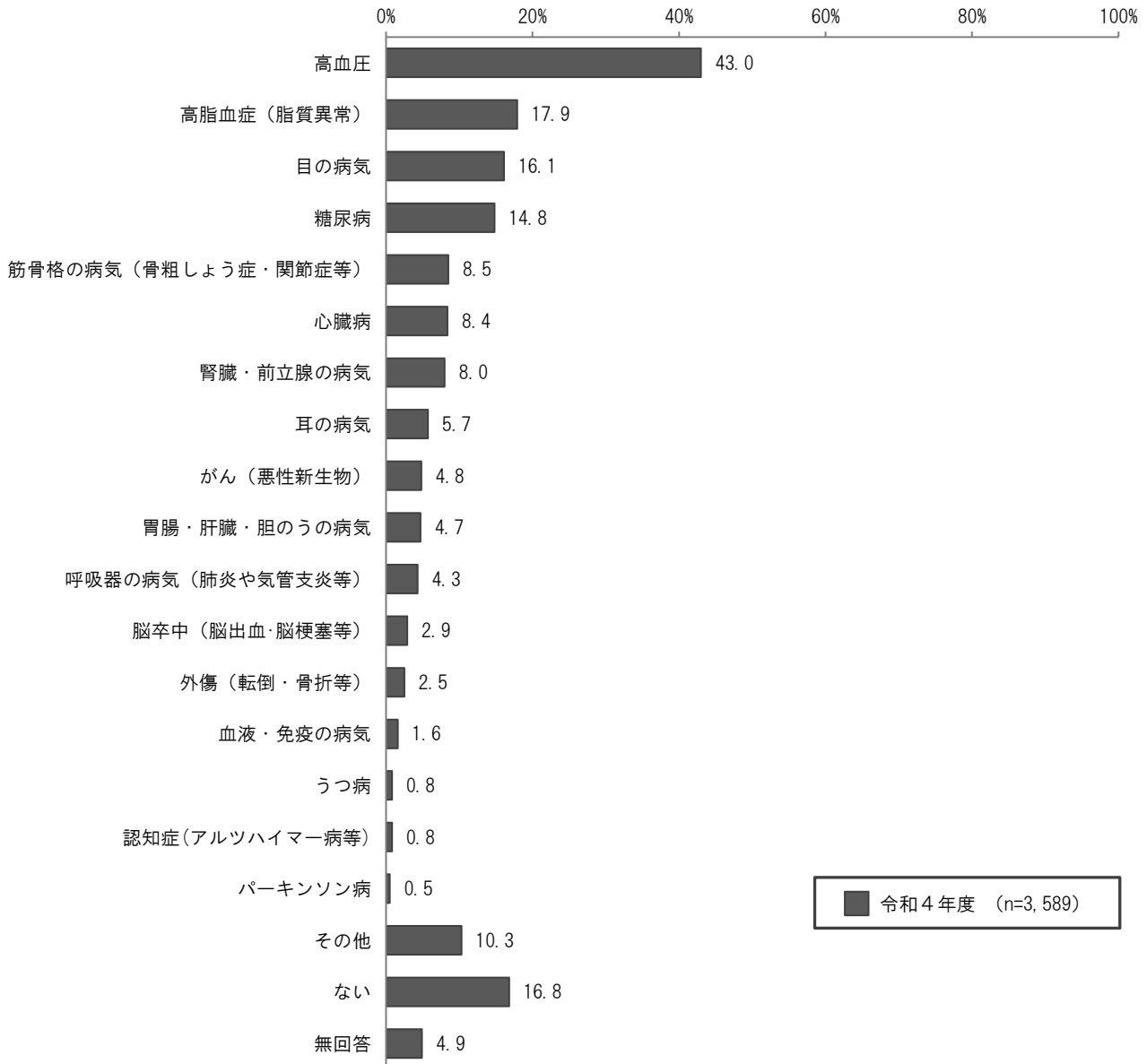


この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合が「85歳以上の男性」で高くなっており、28.6%となっている。



問44 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるすべての番号に○)

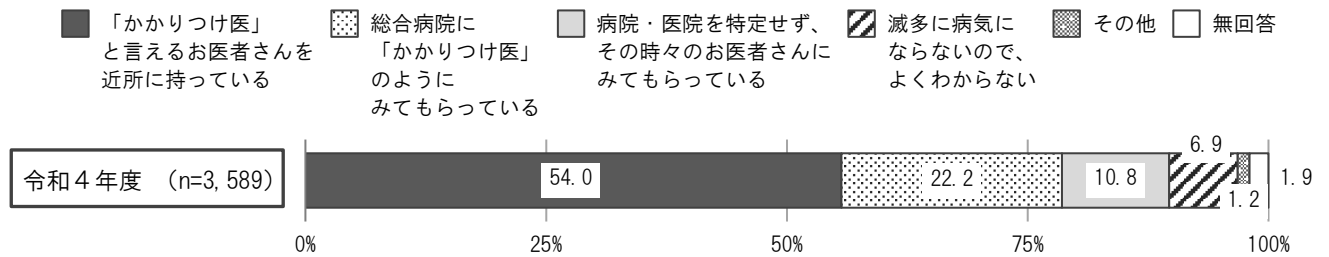
現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」の割合が最も高く43.0%となっており、次いで「高脂血症（脂質異常）」が17.9%となっている。



第2章 高齢者基本調査

問45 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

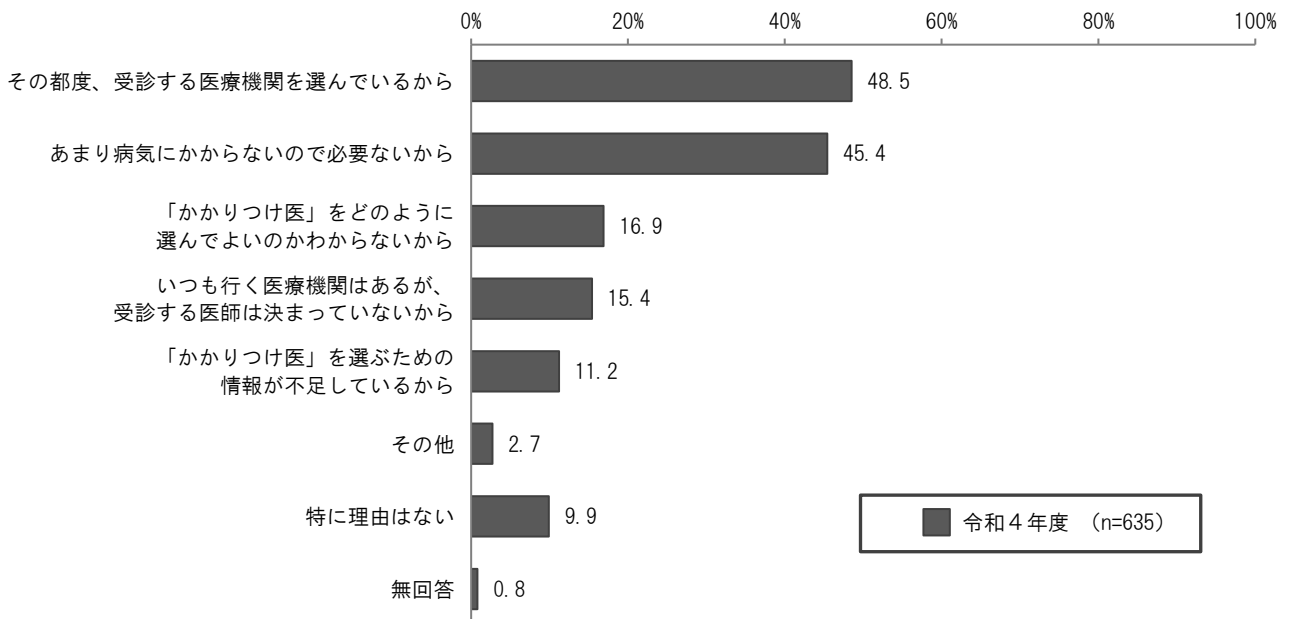
健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている」と回答した人の割合は54.0%となっている。



「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんに見てもらっている」または「減多に病気になるので、よくわからない」と答えた方におうかがいします。

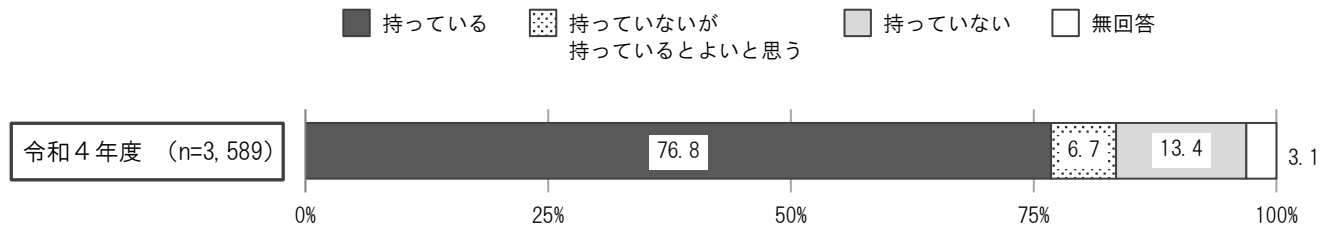
問45-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

「かかりつけ医」を持っていない理由について、「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」と回答した人の割合が最も高く48.5%となっている。



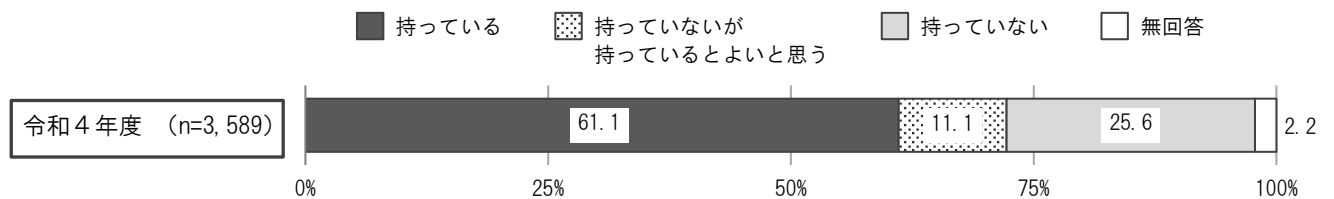
問46 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合は76.8%となっている。



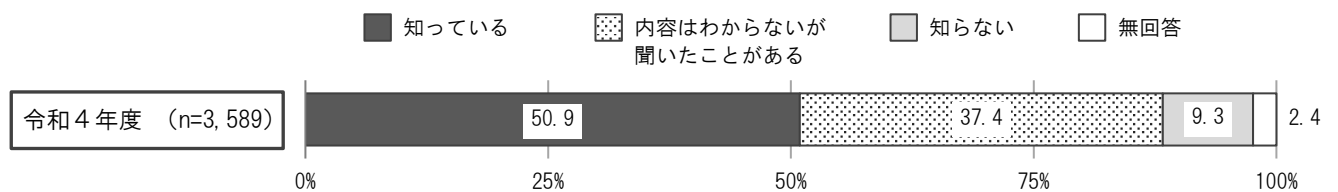
問47 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合は61.1%となっている。



問48 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（1つの番号に○）

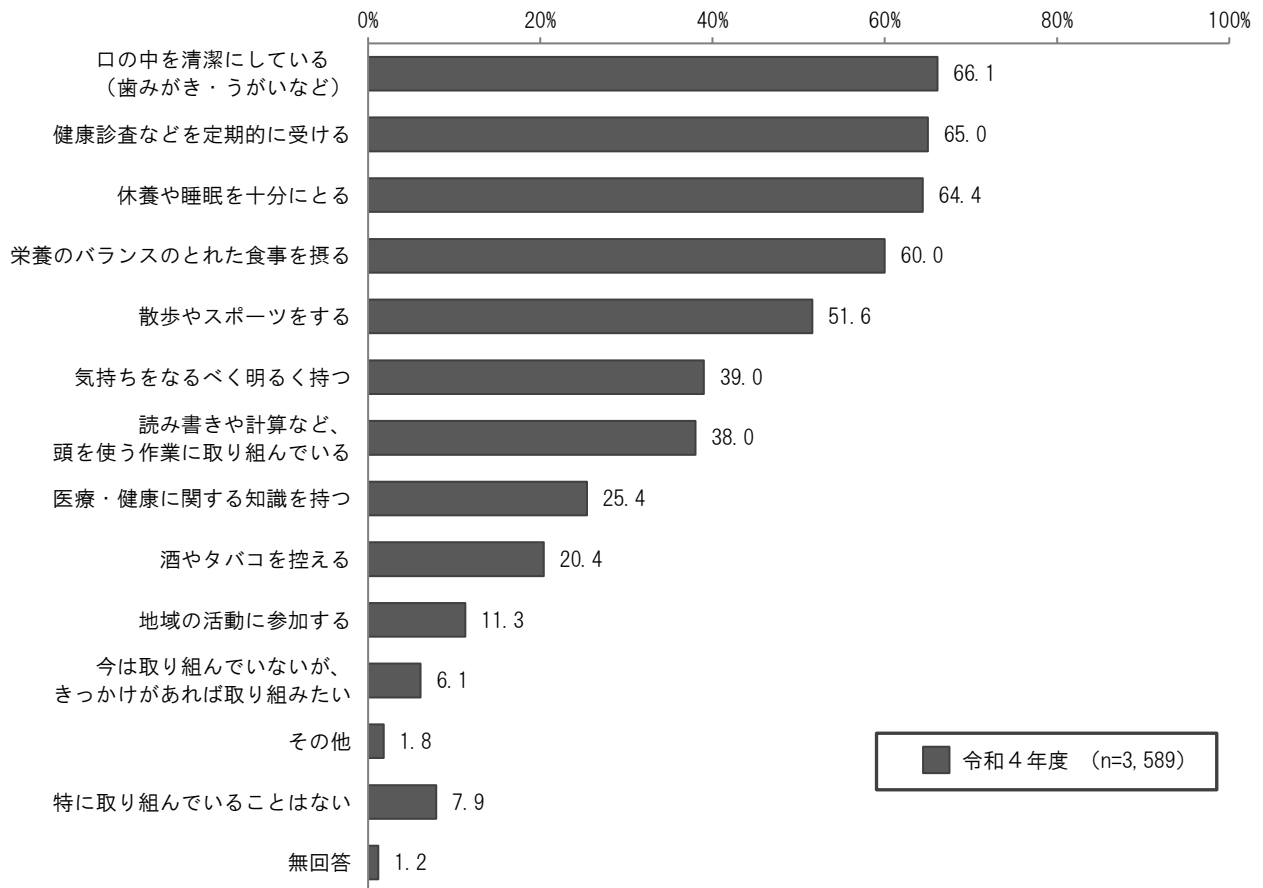
在宅医療を知っているかについて、「知っている」と回答した人の割合は50.9%となっている。



第2章 高齢者基本調査

問49 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

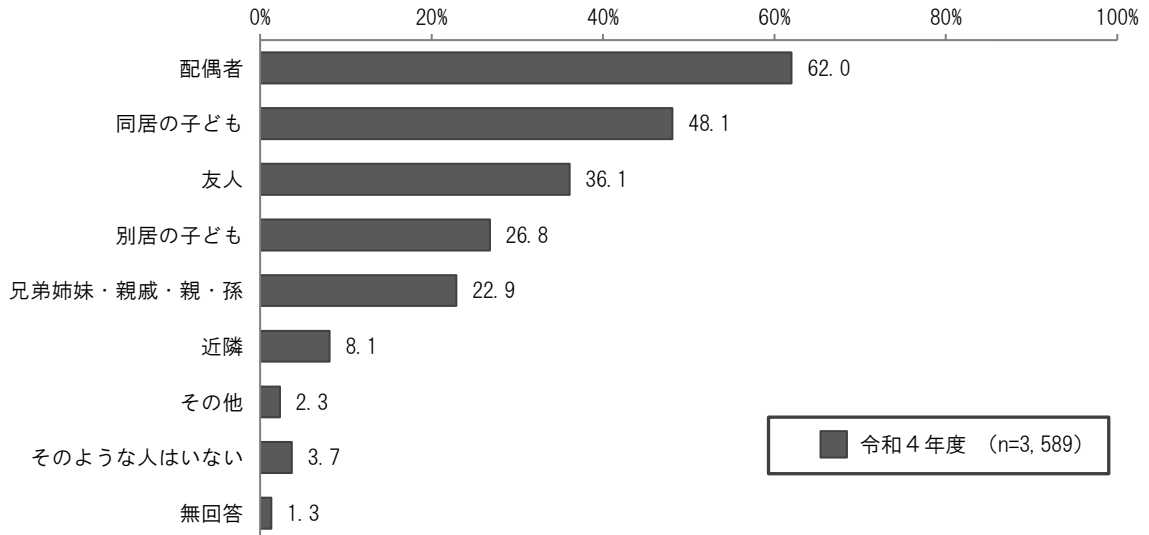
ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることについて、「口の中を清潔にしている(歯みがき・うがいなど)」と回答した人の割合が最も高く 66.1%となり、次いで「健康診査などを定期的に受ける」が 65.0%となっている。



8. まわりの人の「たすけあい」について

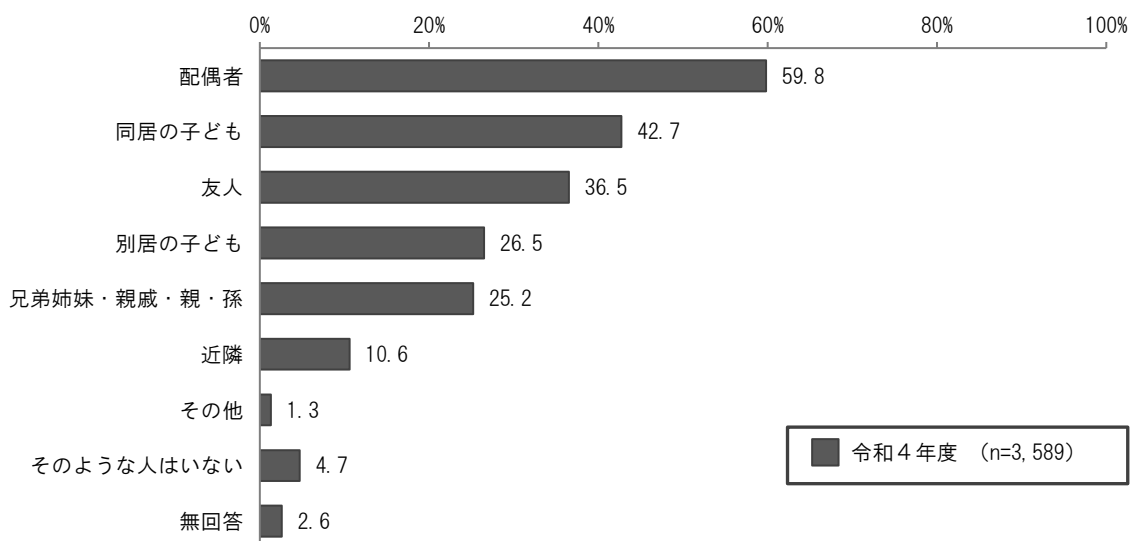
問50 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（あてはまるすべての番号に○）

心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人について、「配偶者」と回答した人の割合が62.0%と最も高くなり、次いで「同居の子ども」が48.1%となっている。



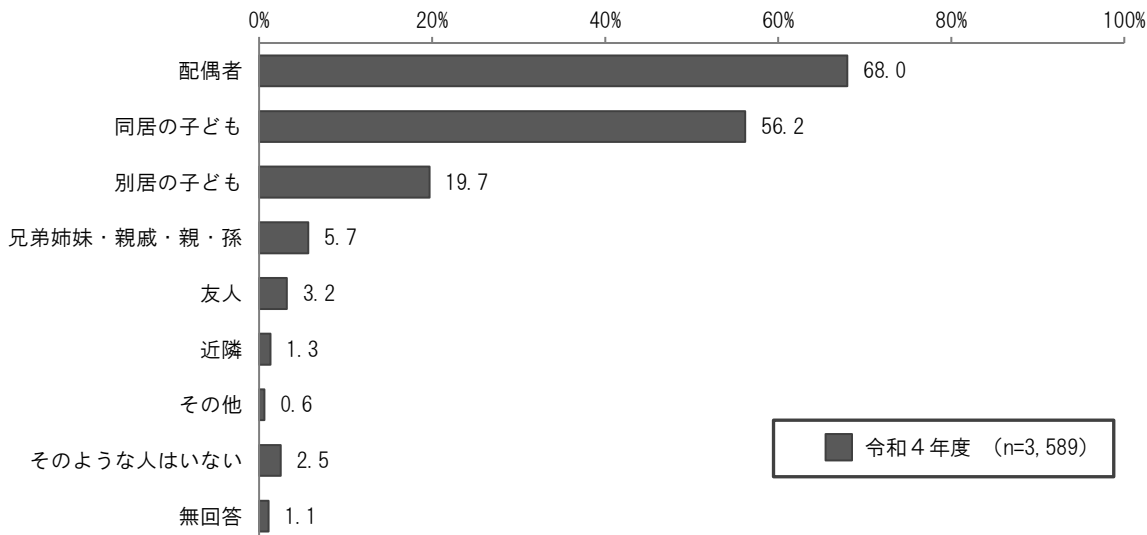
問51 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（あてはまるすべての番号に○）

反対に心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人について、「配偶者」と回答した人の割合が59.8%と最も高くなり、次いで「同居の子ども」が42.7%となっている。



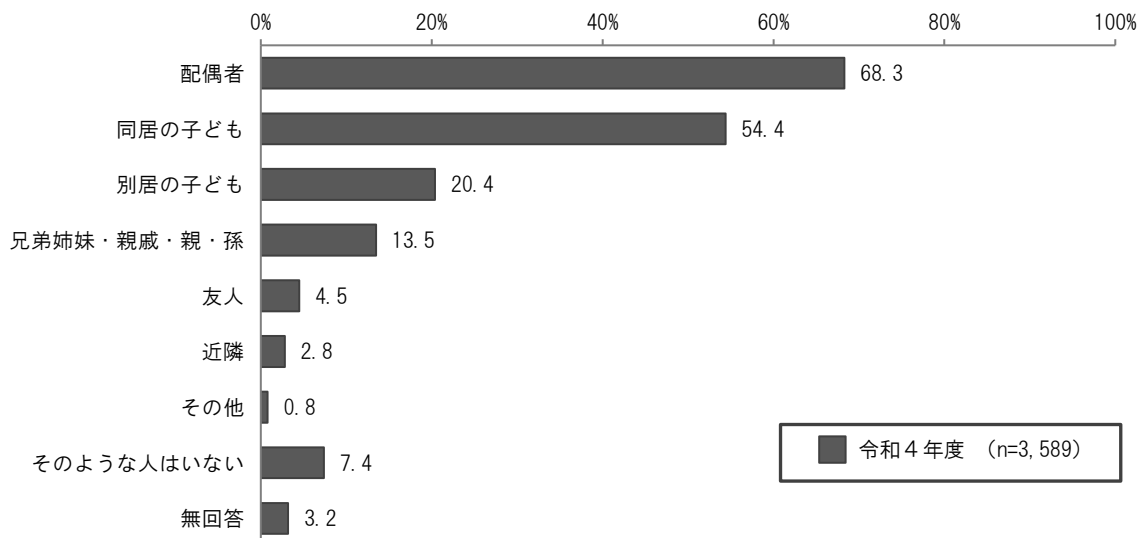
問52 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
(あてはまるすべての番号に○)

病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」と回答した人の割合が68.0%と最も高くなり、次いで「同居の子ども」が56.2%となっている。



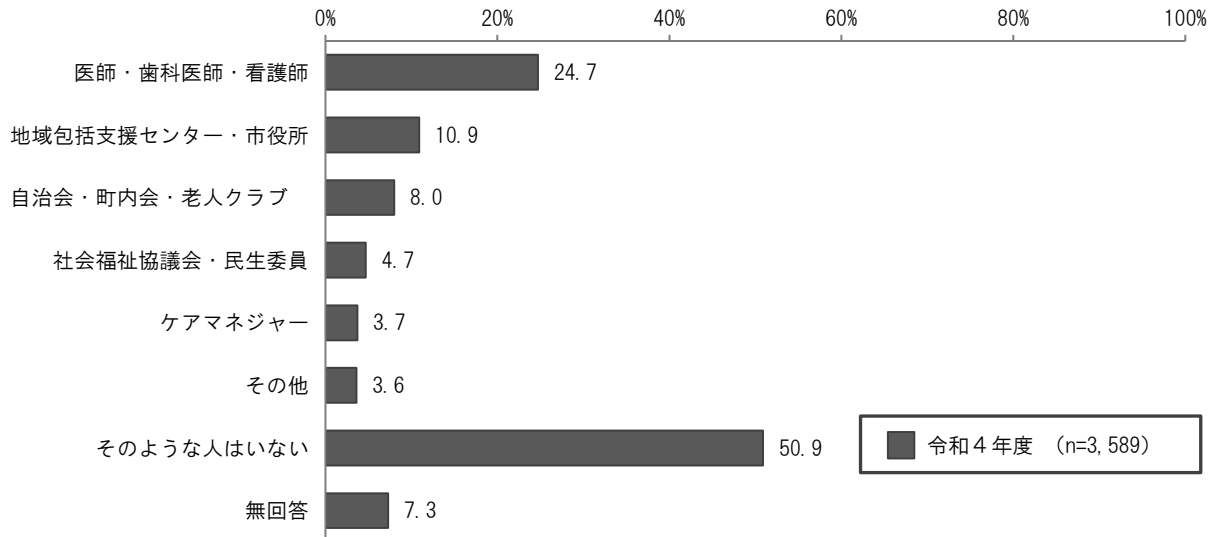
問53 反対に、看病や世話をしてあげる人 (あてはまるすべての番号に○)

反対に、看病や世話をしてあげる人について、「配偶者」と回答した人の割合が68.3%と最も高くなり、次いで「同居の子ども」が54.4%となっている。



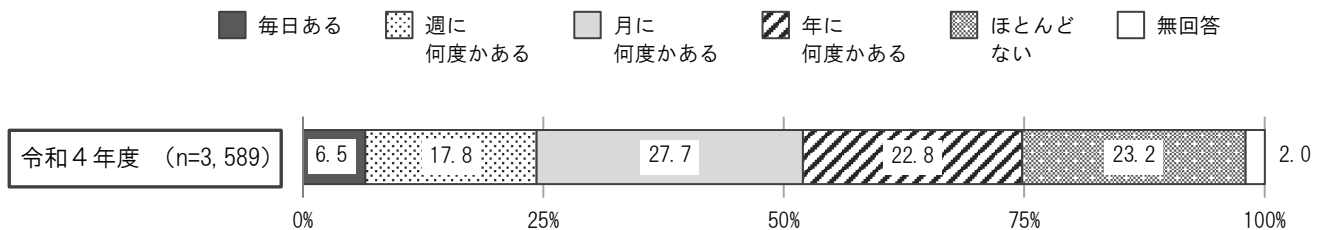
問54 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
 (あてはまるすべての番号に○)

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について、「そのような人はいない」と回答した人の割合が50.9%と最も高くなっている。



問55 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つの番号に○)

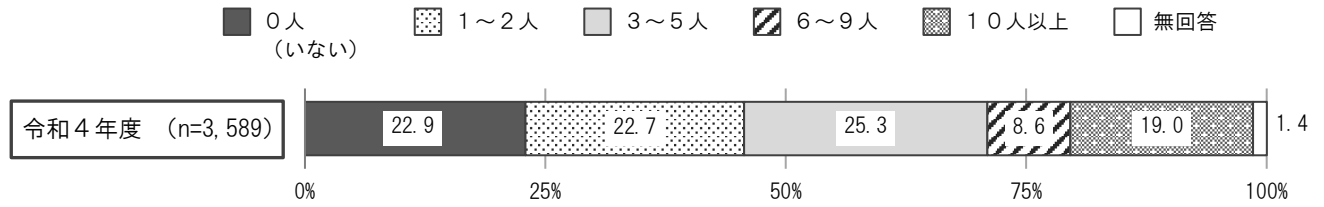
友人・知人と会う頻度について、「月に何度かある」と回答した人の割合が27.7%と最も高くなっている一方、「ほとんどない」と回答した人の割合が23.2%となっている。



第2章 高齢者基本調査

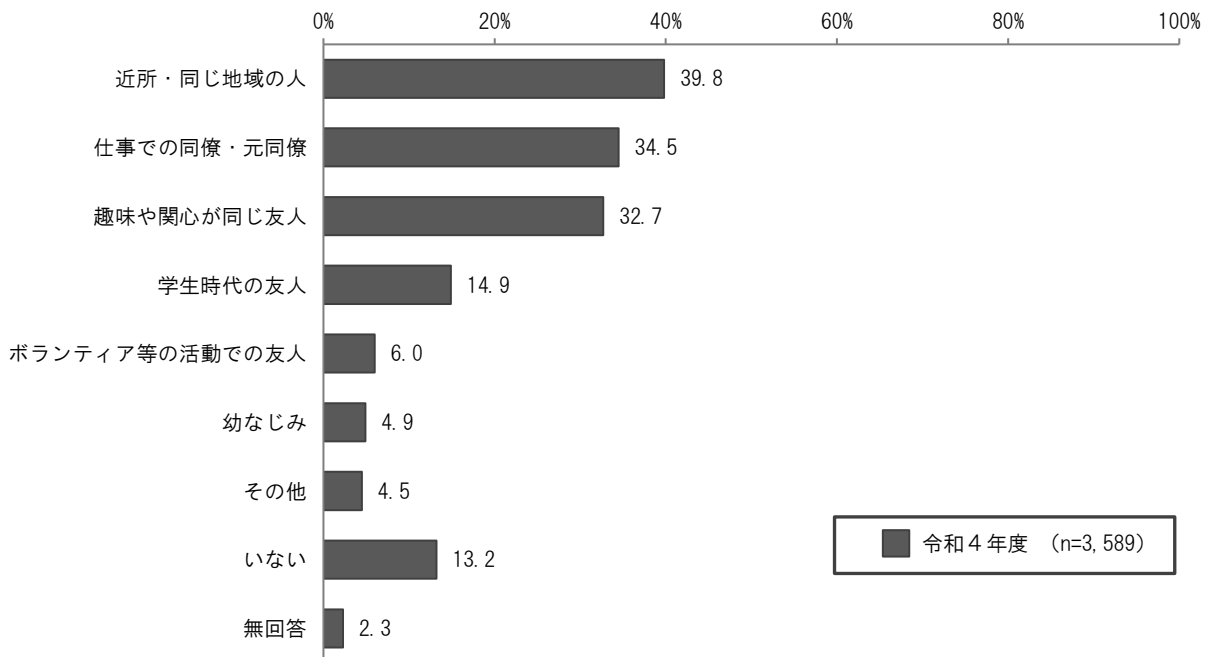
問56 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。（1つの番号に○）

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについて、「3～5人」と回答した人の割合が25.3%と最も高くなっている一方、「0人（いない）」と回答した人の割合が22.9%となっている。



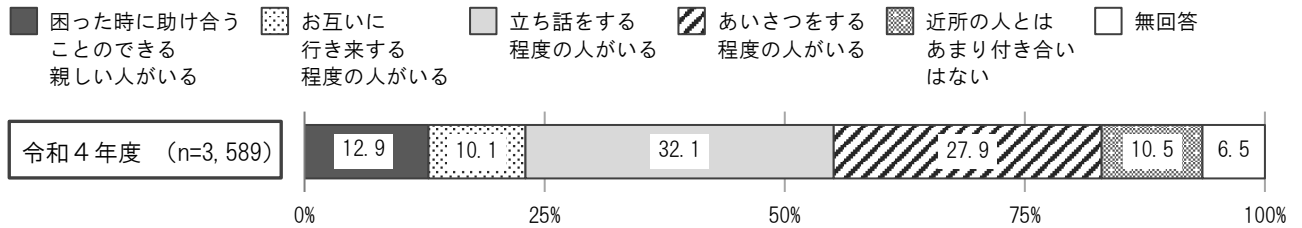
問57 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（あてはまるすべての番号に○）

よく会う友人・知人について、「近所・同じ地域の人」と回答した人の割合が最も高く、39.8%となり、次いで「仕事での同僚・元同僚」が34.5%、「趣味や関心が同じ友人」が32.7%となっている。



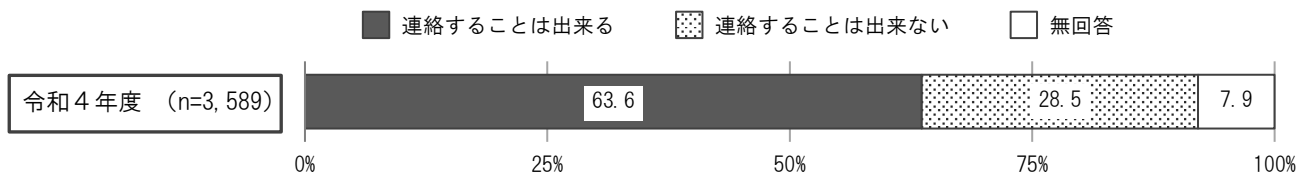
問58 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。（1つの番号に○）

近所付き合いの状況について、「立ち話をする程度の人がいる」と回答した人の割合が32.1%と最も高くなり、次いで「あいさつをする程度の人がいる」が27.9%となっている。



問59 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。（1つの番号に○）

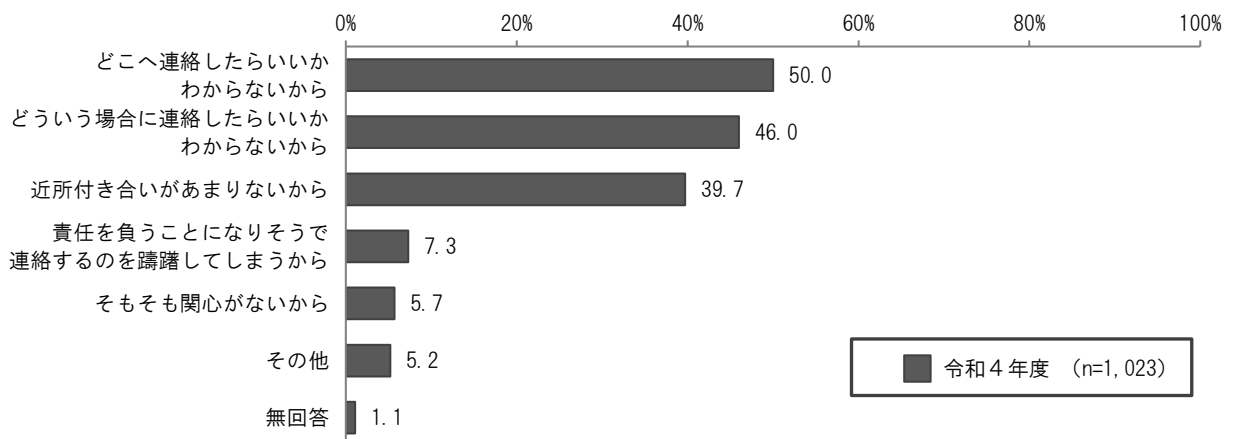
近所付き合いのなかで、異変を感じた場合に、市の関係機関へ連絡することが出来るかについて、「連絡することは出来る」と回答した人の割合は63.6%となっている。



「連絡することは出来ない」と答えた方におうかがいします。

問59-1 連絡出来ない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

「連絡することは出来ない」と答えた方が連絡することが出来ない理由について、「どこへ連絡したらいいかわからないから」と回答した人の割合が最も高く50.0%となっている。

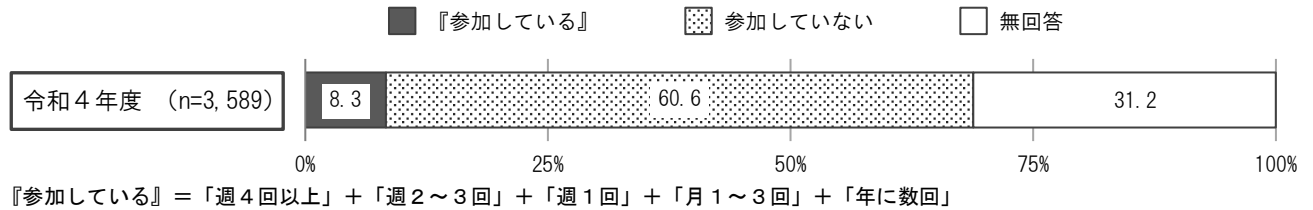


9. 地域での活動について

問60 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
 (下記それぞれの会・グループ等ごとに1つの番号に○、参加していない場合は「6」に○)

① ボランティアのグループ

ボランティアのグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は8.3%となっている。



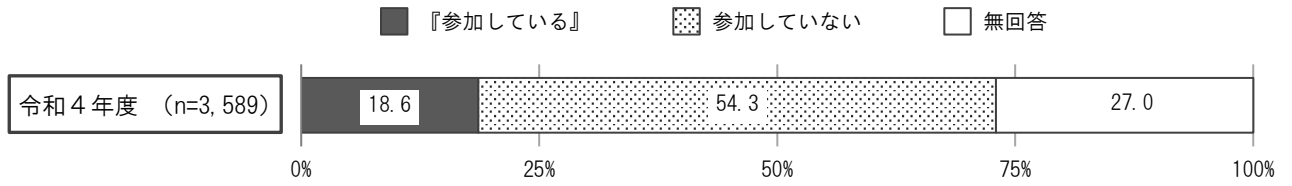
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		0.6	1.2	1.1	3.3	2.1	60.6	31.2	8.3
男性	65～69歳 (n=611)	0.8	0.5	0.7	2.8	2.1	75.6	17.5	6.9
	70～74歳 (n=460)	0.9	1.1	1.5	3.5	2.8	72.4	17.8	9.8
	75～79歳 (n=311)	0.3	2.6	1.3	5.1	2.9	56.3	31.5	12.2
	80～84歳 (n=251)	1.2	0.4	0.8	3.2	3.2	52.2	39.0	8.8
	85歳以上 (n=133)	1.5	2.3	1.5	3.0	0.8	46.6	44.4	9.1
女性	65～69歳 (n=456)	0.2	0.7	1.8	2.9	1.3	69.3	23.9	6.9
	70～74歳 (n=494)	0.2	1.0	0.4	3.2	2.6	60.7	31.8	7.4
	75～79歳 (n=401)	0.5	1.2	1.2	4.2	2.2	46.9	43.6	9.3
	80～84歳 (n=304)	1.0	2.3	1.3	2.6	1.3	38.2	53.3	8.5
	85歳以上 (n=165)	0.0	1.2	0.0	1.2	0.6	53.9	43.0	3.0

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

② スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は18.6%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

単位：%

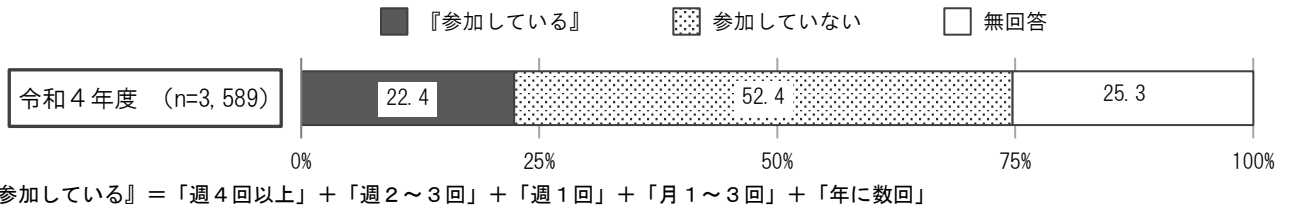
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		3.0	5.6	4.5	3.6	1.9	54.3	27.0	18.6
男性	65～69歳 (n=611)	2.5	3.8	3.8	4.4	4.9	64.6	16.0	19.4
	70～74歳 (n=460)	1.7	4.6	5.0	6.1	2.6	64.8	15.2	20.0
	75～79歳 (n=311)	4.2	5.8	4.2	3.5	3.2	50.8	28.3	20.9
	80～84歳 (n=251)	2.4	6.4	2.8	2.8	2.4	48.2	35.1	16.8
	85歳以上 (n=133)	1.5	5.3	3.8	0.8	0.8	46.6	41.4	12.2
女性	65～69歳 (n=456)	4.4	5.9	4.4	1.3	0.2	62.9	20.8	16.2
	70～74歳 (n=494)	3.6	5.9	5.7	3.2	0.8	54.0	26.7	19.2
	75～79歳 (n=401)	4.0	8.2	5.5	4.7	0.2	41.4	35.9	22.6
	80～84歳 (n=304)	3.3	6.3	4.3	3.3	1.0	35.9	46.1	18.2
	85歳以上 (n=165)	0.6	4.2	5.5	1.8	0.6	51.5	35.8	12.7

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第2章 高齢者基本調査

③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は22.4%となっている。



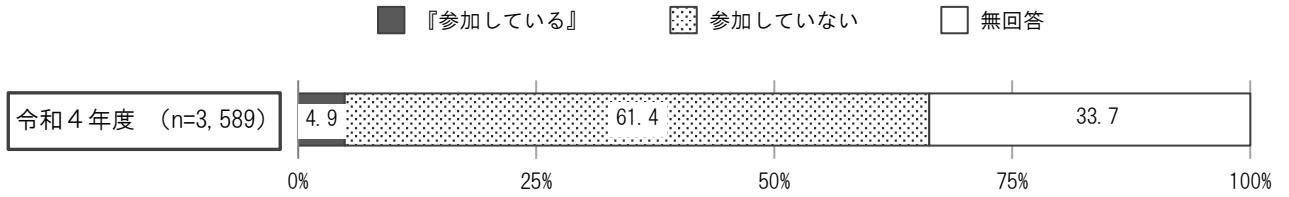
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		1.4	3.0	3.6	10.1	4.3	52.4	25.3	22.4
男性	65～69歳 (n=611)	0.7	1.6	2.5	8.2	7.9	64.0	15.2	20.9
	70～74歳 (n=460)	0.9	2.6	3.3	12.8	5.7	60.0	14.8	25.3
	75～79歳 (n=311)	2.3	2.6	2.3	10.9	4.2	52.4	25.4	22.3
	80～84歳 (n=251)	1.6	5.2	3.2	7.6	4.8	46.2	31.5	22.4
	85歳以上 (n=133)	1.5	6.0	5.3	10.5	1.5	42.9	32.3	24.8
女性	65～69歳 (n=456)	0.7	2.4	2.9	9.0	3.9	59.9	21.3	18.9
	70～74歳 (n=494)	2.0	2.4	5.3	9.9	3.2	52.4	24.7	22.8
	75～79歳 (n=401)	1.0	2.7	6.0	12.5	2.7	40.1	34.9	24.9
	80～84歳 (n=304)	3.0	4.3	3.0	11.2	2.6	33.2	42.8	24.1
	85歳以上 (n=165)	1.2	4.8	1.8	6.7	1.2	49.7	34.5	15.7

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は4.9%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

単位：%

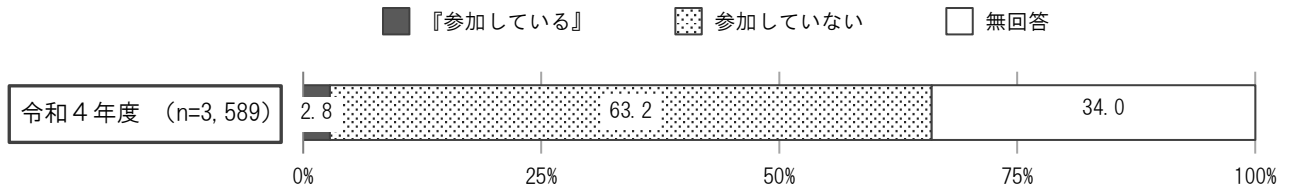
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		0.2	0.5	0.9	2.5	0.8	61.4	33.7	4.9
男性	65～69歳 (n=611)	0.2	0.0	0.7	1.6	0.8	76.6	20.1	3.3
	70～74歳 (n=460)	0.2	0.2	0.9	0.9	0.4	75.4	22.0	2.6
	75～79歳 (n=311)	0.0	0.0	0.3	2.9	1.3	59.5	36.0	4.5
	80～84歳 (n=251)	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	57.0	41.4	1.6
	85歳以上 (n=133)	0.0	1.5	0.0	2.3	2.3	46.6	47.4	6.1
女性	65～69歳 (n=456)	0.2	1.1	1.3	1.5	1.3	68.9	25.7	5.4
	70～74歳 (n=494)	0.0	0.4	1.2	4.3	1.0	58.9	34.2	6.9
	75～79歳 (n=401)	0.2	0.7	1.7	6.0	0.5	47.1	43.6	9.1
	80～84歳 (n=304)	0.3	1.0	2.0	2.3	0.3	38.5	55.6	5.9
	85歳以上 (n=165)	0.6	1.2	0.0	1.8	0.0	51.5	44.8	3.6

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第2章 高齢者基本調査

⑤ ふなばしシルバーリハビリ体操

ふなばしシルバーリハビリ体操の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は2.8%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

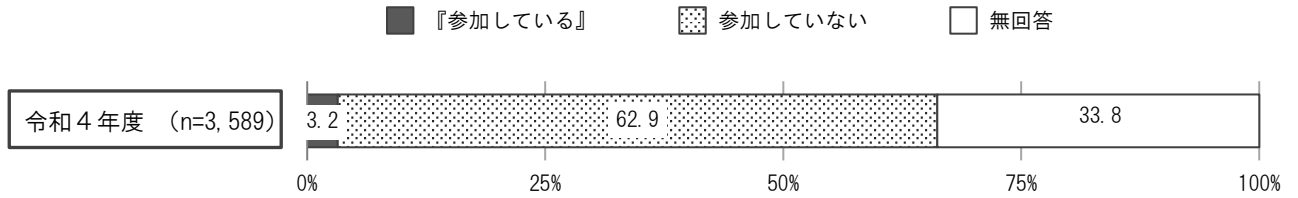
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		0.1	0.4	0.3	1.2	0.8	63.2	34.0	2.8
男性	65～69歳 (n=611)	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	78.7	20.9	0.4
	70～74歳 (n=460)	0.2	0.2	0.0	0.4	0.4	76.7	22.0	1.2
	75～79歳 (n=311)	0.0	0.3	0.3	1.0	0.0	61.4	37.0	1.6
	80～84歳 (n=251)	0.0	0.0	0.0	1.6	0.4	57.4	40.6	2.0
	85歳以上 (n=133)	0.0	0.8	0.0	1.5	2.3	48.1	47.4	4.6
女性	65～69歳 (n=456)	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	72.8	26.8	0.4
	70～74歳 (n=494)	0.0	0.2	0.4	1.2	1.6	61.1	35.4	3.4
	75～79歳 (n=401)	0.0	1.0	1.0	2.5	1.0	49.6	44.9	5.5
	80～84歳 (n=304)	0.3	0.7	1.0	3.9	2.0	38.5	53.6	7.9
	85歳以上 (n=165)	0.0	1.8	0.6	1.8	0.6	51.5	43.6	4.8

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑥ 老人クラブ

老人クラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は3.2%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

単位：%

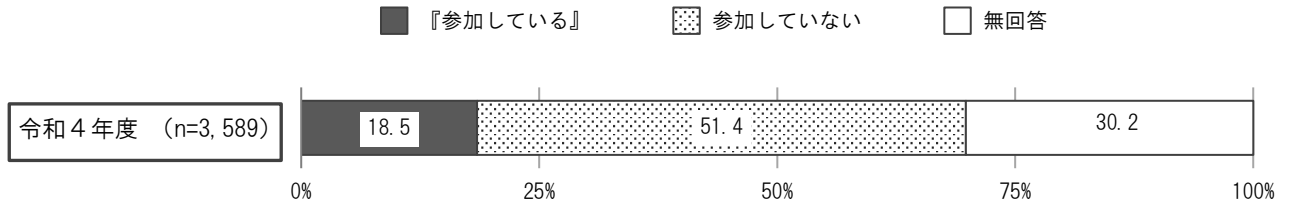
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		0.2	0.3	0.3	1.6	0.8	62.9	33.8	3.2
男性	65～69歳 (n=611)	0.0	0.0	0.2	0.3	0.3	78.4	20.8	0.8
	70～74歳 (n=460)	0.2	0.2	0.0	0.9	0.0	76.7	22.0	1.3
	75～79歳 (n=311)	0.0	1.0	0.3	1.9	1.3	60.8	34.7	4.5
	80～84歳 (n=251)	0.8	0.8	0.4	2.8	2.0	52.2	41.0	6.8
	85歳以上 (n=133)	0.8	0.8	1.5	3.0	0.0	48.9	45.1	6.1
女性	65～69歳 (n=456)	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	72.6	27.0	0.4
	70～74歳 (n=494)	0.0	0.2	0.2	1.0	0.6	63.2	34.8	2.0
	75～79歳 (n=401)	0.0	0.2	0.0	3.0	1.5	48.9	46.4	4.7
	80～84歳 (n=304)	0.3	0.3	0.0	3.9	2.3	38.8	54.3	6.8
	85歳以上 (n=165)	0.6	0.6	1.8	3.6	1.8	50.3	41.2	8.4

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第2章 高齢者基本調査

⑦ 町会・自治会

町会・自治会の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は18.5%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

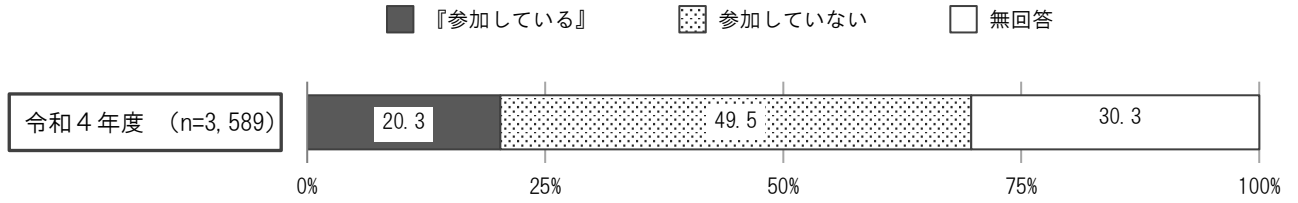
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		0.5	0.5	0.7	4.8	12.0	51.4	30.2	18.5
男性	65～69歳 (n=611)	0.0	0.0	0.7	4.9	13.3	63.8	17.3	18.9
	70～74歳 (n=460)	0.7	0.4	0.4	3.9	14.1	62.2	18.3	19.5
	75～79歳 (n=311)	0.3	0.6	2.6	10.6	13.2	46.6	26.0	27.3
	80～84歳 (n=251)	1.2	1.2	0.8	7.6	13.5	41.0	34.7	24.3
	85歳以上 (n=133)	0.8	1.5	2.3	3.8	7.5	43.6	40.6	15.9
女性	65～69歳 (n=456)	0.2	0.2	0.4	3.9	13.8	58.1	23.2	18.5
	70～74歳 (n=494)	0.4	0.4	0.0	4.0	12.1	51.2	31.8	16.9
	75～79歳 (n=401)	0.7	0.2	1.0	2.5	8.7	42.6	44.1	13.1
	80～84歳 (n=304)	0.7	1.0	0.0	3.9	8.9	32.2	53.3	14.5
	85歳以上 (n=165)	0.6	1.2	0.0	3.6	8.5	44.2	41.8	13.9

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合は20.3%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

単位：%

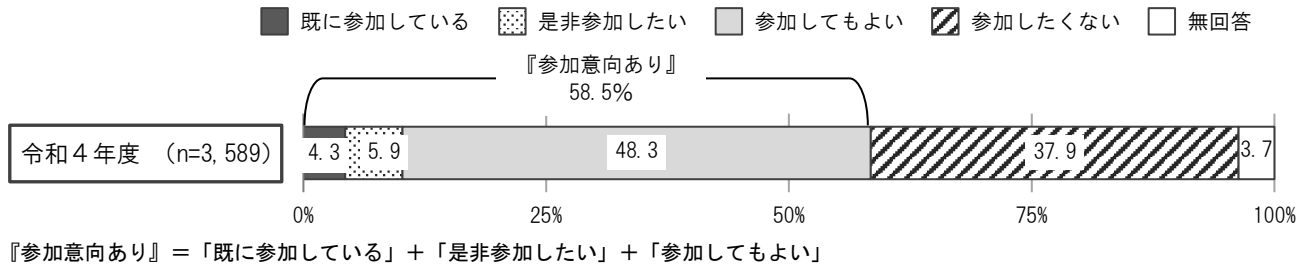
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,589)		11.6	5.9	0.9	1.1	0.8	49.5	30.3	20.3
男性	65～69歳 (n=611)	27.3	9.3	1.5	0.7	1.5	46.3	13.4	40.3
	70～74歳 (n=460)	17.2	8.9	1.3	1.3	1.1	53.7	16.5	29.8
	75～79歳 (n=311)	7.4	8.0	1.0	2.3	0.6	48.9	31.8	19.3
	80～84歳 (n=251)	2.8	0.8	0.4	0.4	2.0	54.2	39.4	6.4
	85歳以上 (n=133)	0.0	0.8	0.0	1.5	0.0	48.1	49.6	2.3
女性	65～69歳 (n=456)	16.7	10.7	0.9	1.5	0.4	52.2	17.5	30.2
	70～74歳 (n=494)	8.9	3.6	1.0	1.8	0.4	53.4	30.8	15.7
	75～79歳 (n=401)	3.0	3.5	0.2	0.2	1.0	46.6	45.4	7.9
	80～84歳 (n=304)	1.3	1.0	0.3	0.7	0.3	39.8	56.6	3.6
	85歳以上 (n=165)	0.6	0.6	0.6	0.6	0.0	50.9	46.7	2.4

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

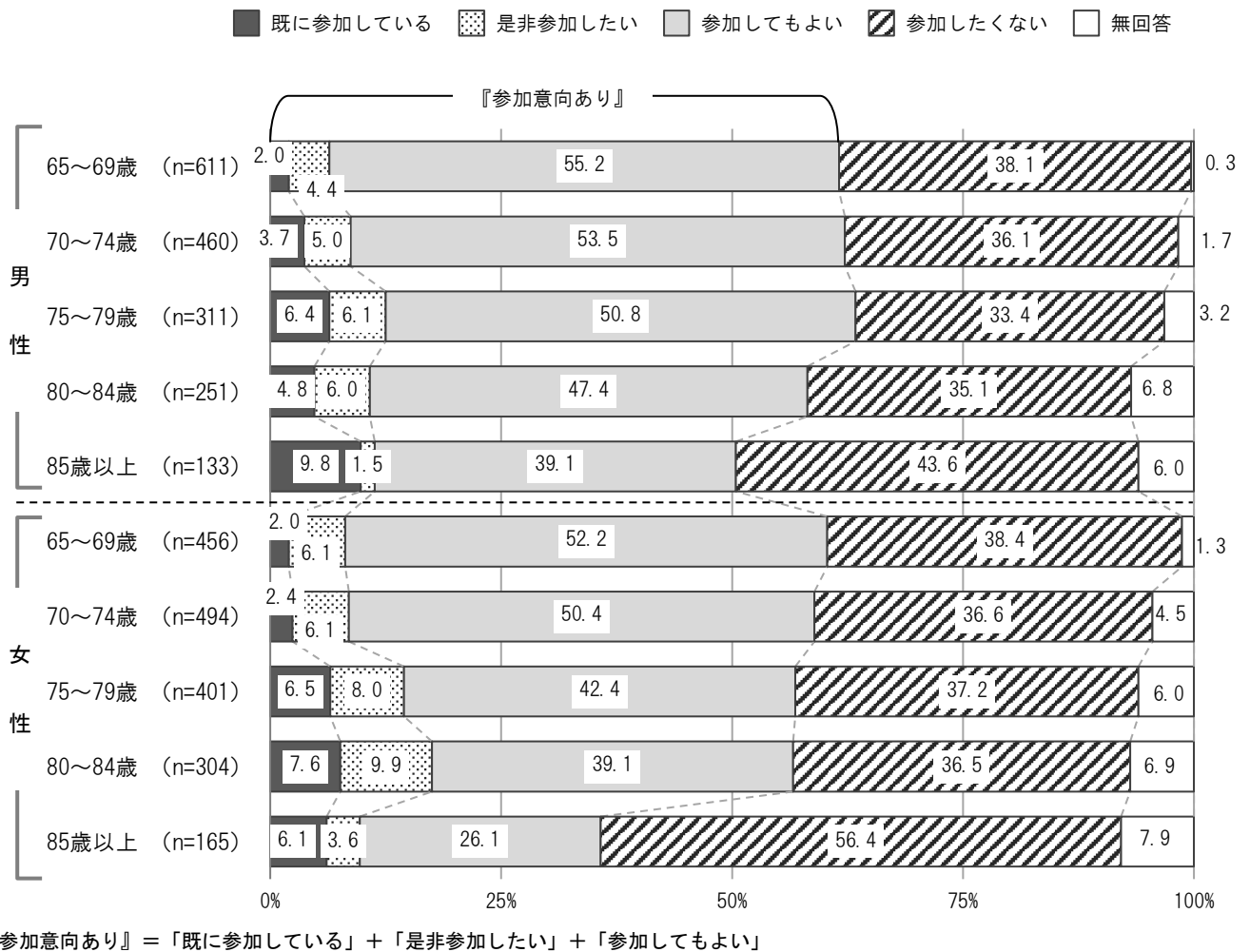
第2章 高齢者基本調査

問61 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）と回答した人の割合は58.5%となっている。

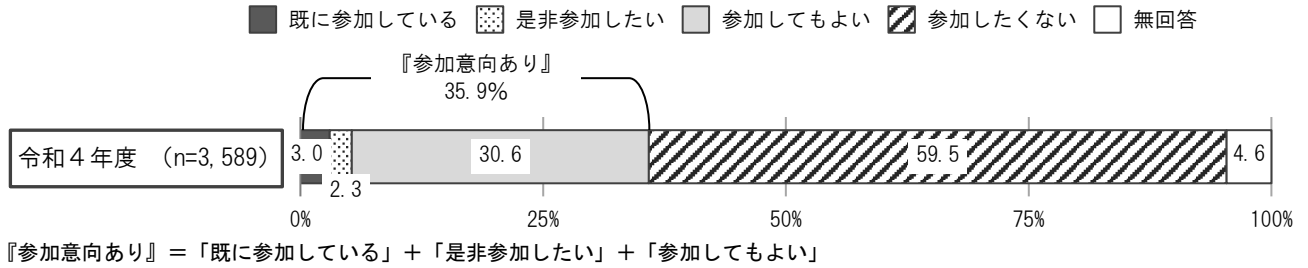


『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で低くなっている。

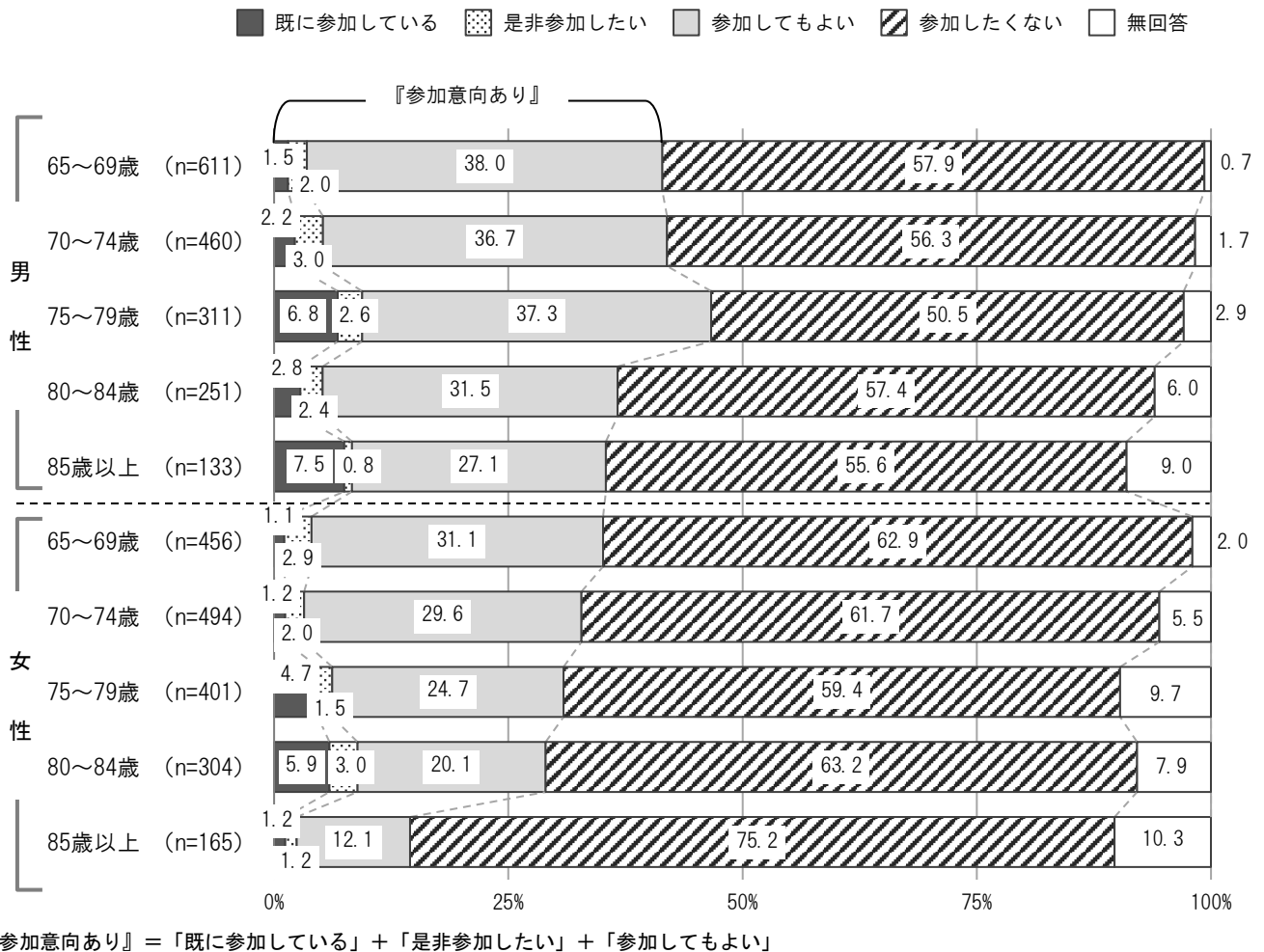


問62 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）と回答した人の割合は35.9%となっている。

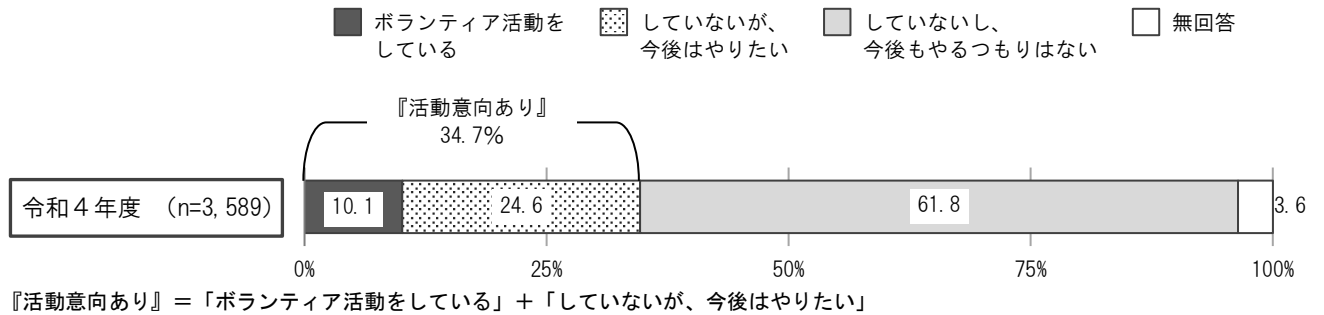


『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で低くなっている。

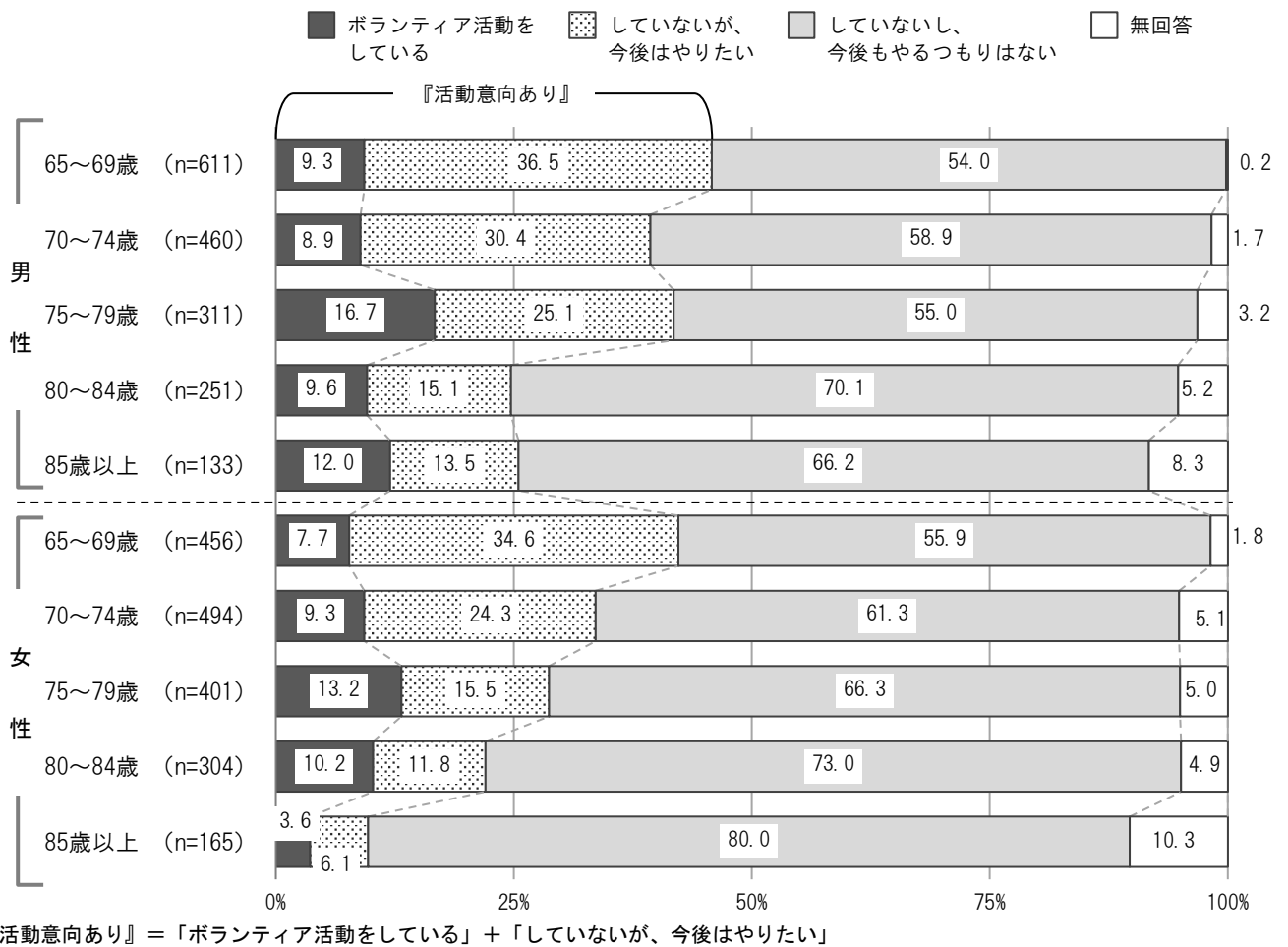


問63 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。（1つの番号に○）

現在、ボランティア活動をしているかについて、「ボランティア活動をしている」と回答した人の割合は10.1%となっており、「ボランティア活動をしている」あるいは「していないが、今後はやりたい」と、『活動意向あり』の人の割合は34.7%となっている。

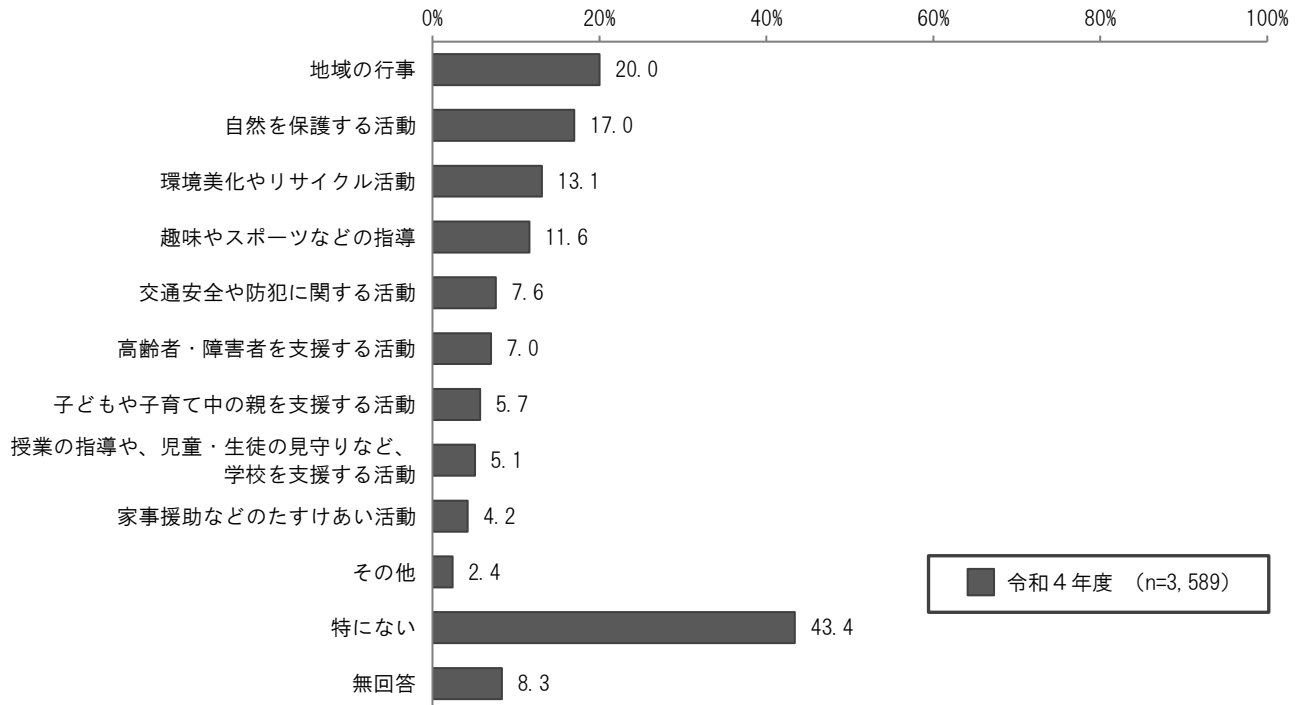


「75～79歳の男性」について、前後の年代と比較すると「ボランティア活動をしている」人の割合が高くなっている。



問64 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられますか。（あてはまるすべての番号に○）

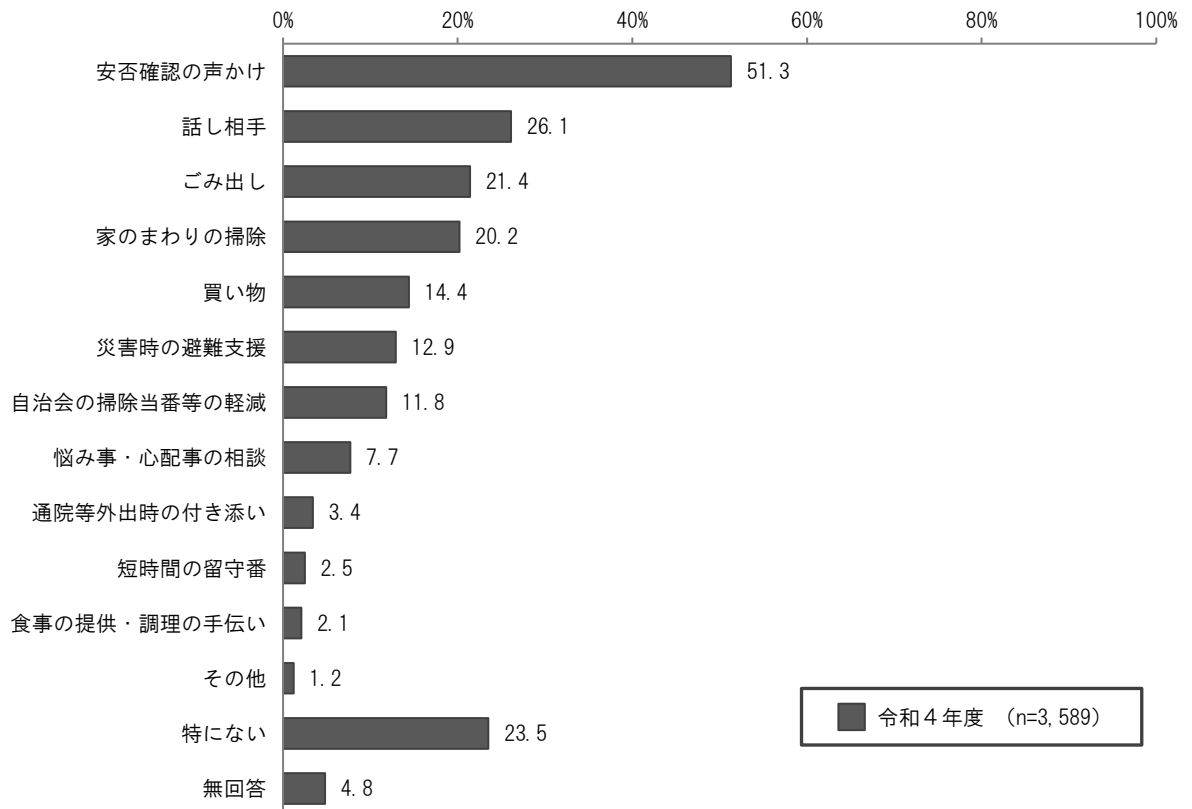
今後ボランティアに参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられるかについて、「特にない」を除くと、「地域の行事」と回答した人の割合が最も高く20.0%となり、次いで「自然を保護する活動」が17.0%となっている。



第2章 高齢者基本調査

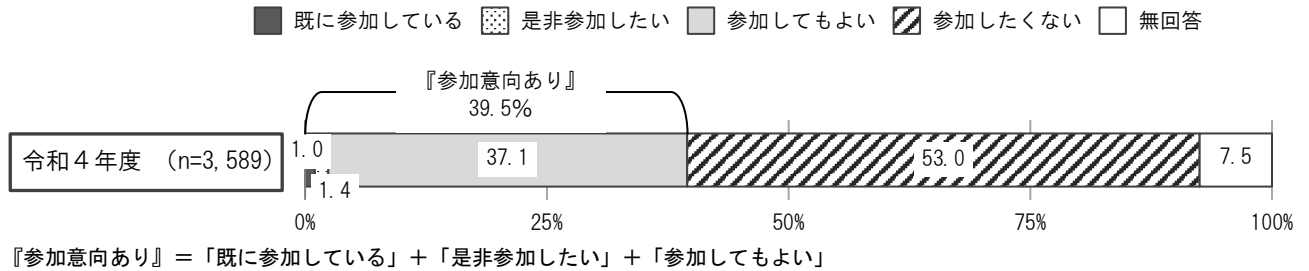
問65 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。（主なものを3つまでの番号に○）

近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、できる手助けはどのようなことかについて、「安否確認の声かけ」と回答した人の割合が最も高く51.3%となり、次いで「話し相手」が26.1%となっている。

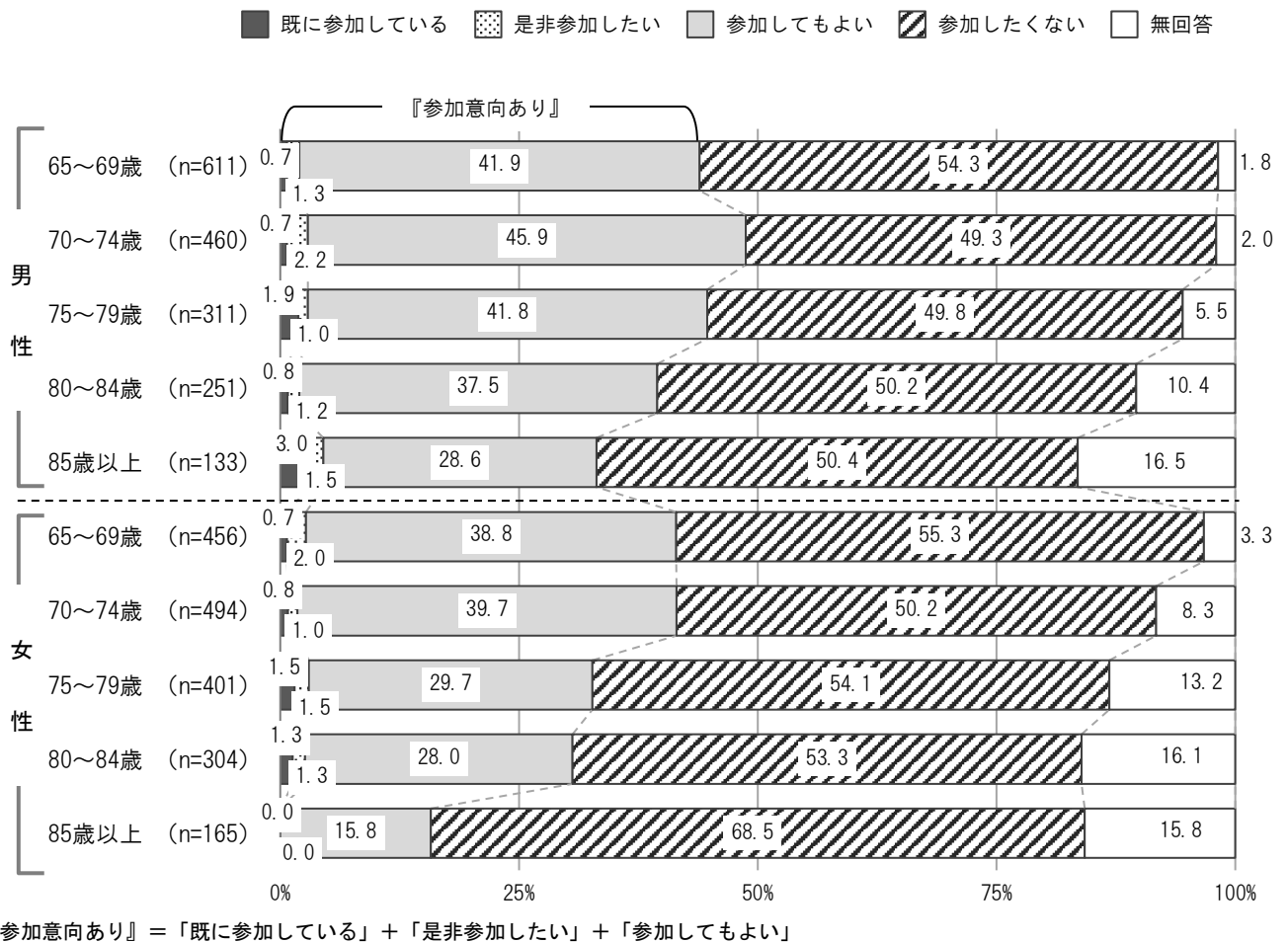


問66 地域住民の有志によって、家事援助などのたすけあい活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動にボランティアとして参加してみたいですか。（1つの番号に○）

地域住民の有志によって行われる、家事援助などのたすけあい活動にボランティアとして参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）と回答した人の割合は39.5%となっている。



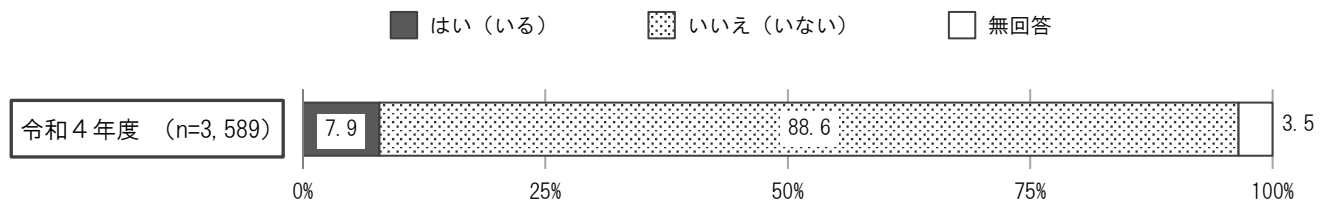
「70～74歳の男性」について、前後の年代と比較すると『参加意向あり』の人の割合が高くなっている。



10. 認知症にかかる相談窓口について

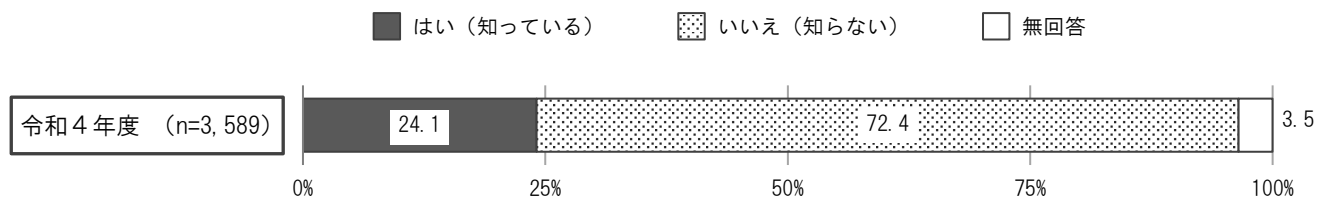
問67 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つの番号に○)

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい(いる)」と回答した人の割合は7.9%となっている。



問68 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つの番号に○)

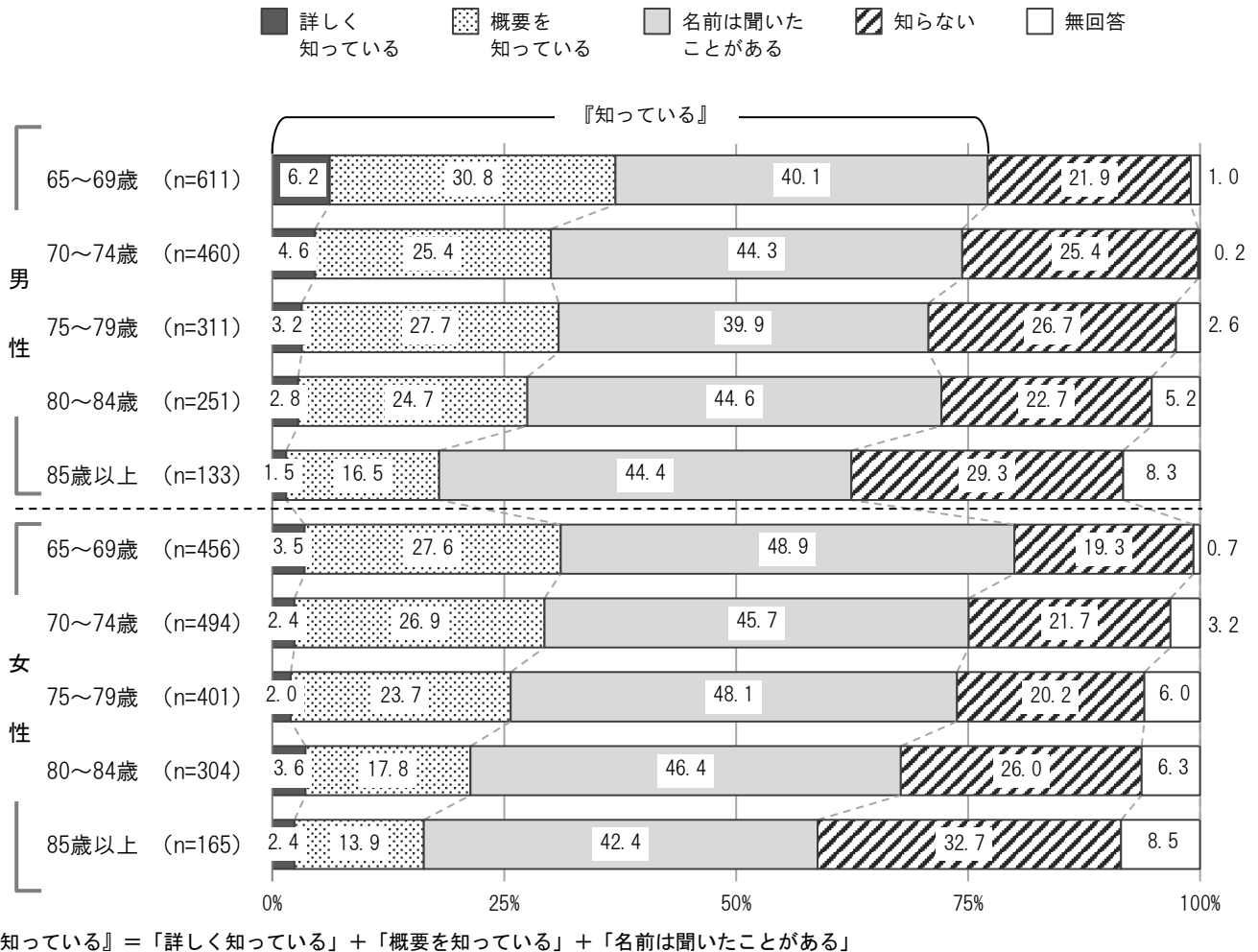
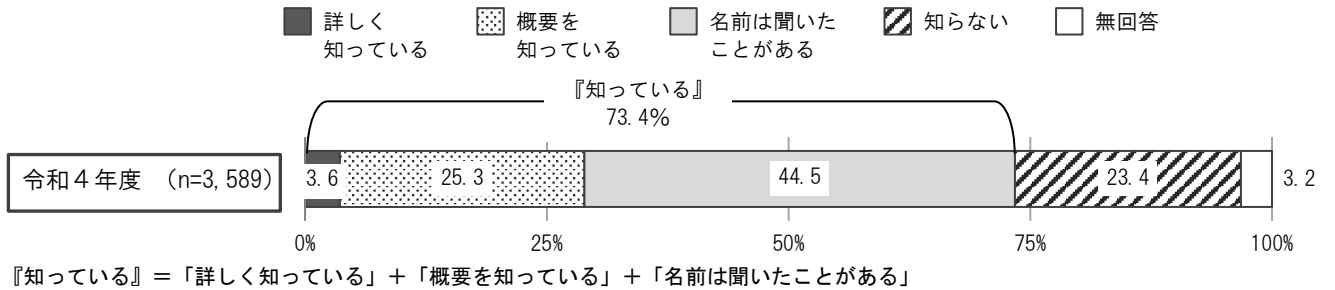
認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい(知っている)」と回答した人の割合は24.1%となっている。



11. 成年後見制度について

問69 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（1つの番号に○）

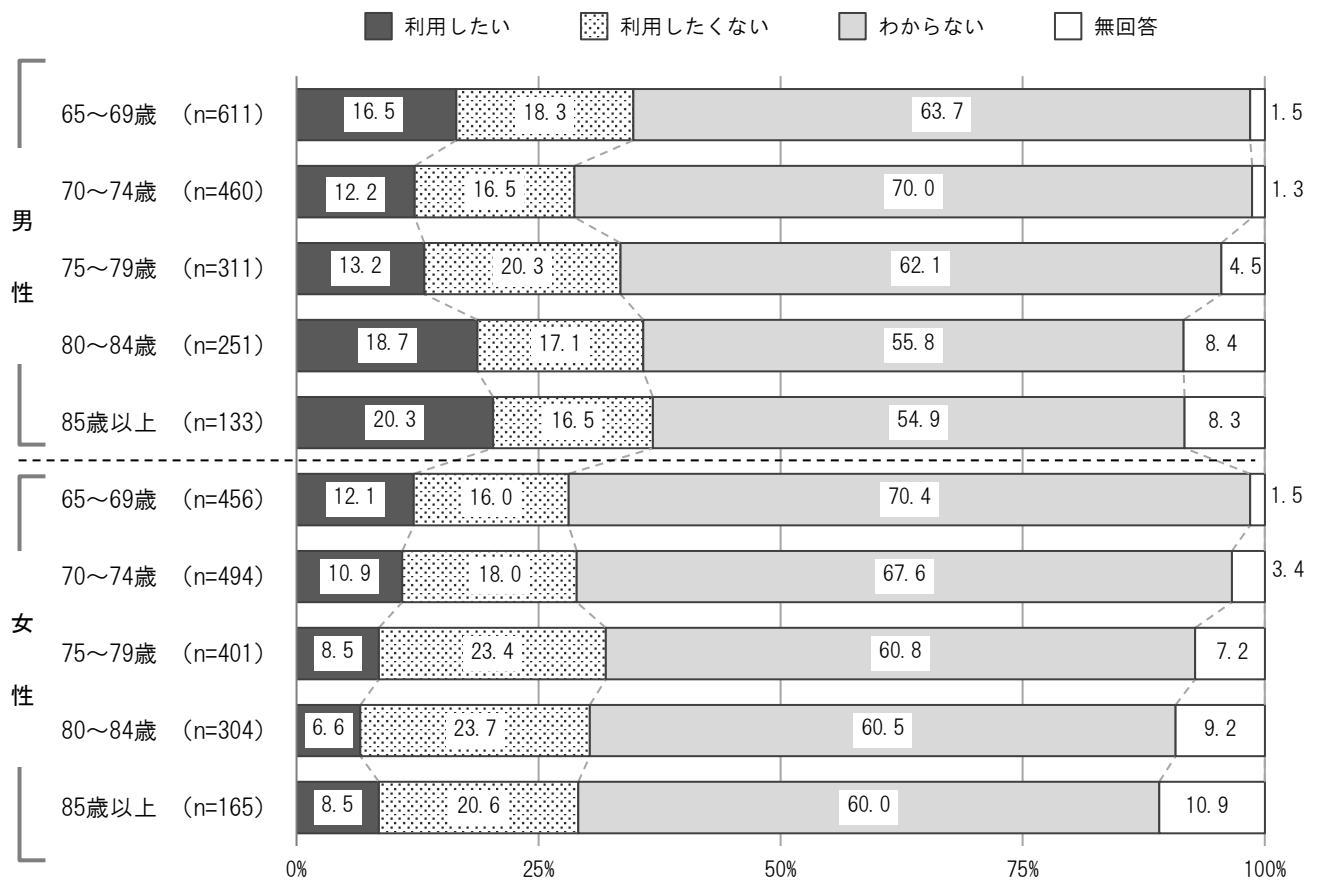
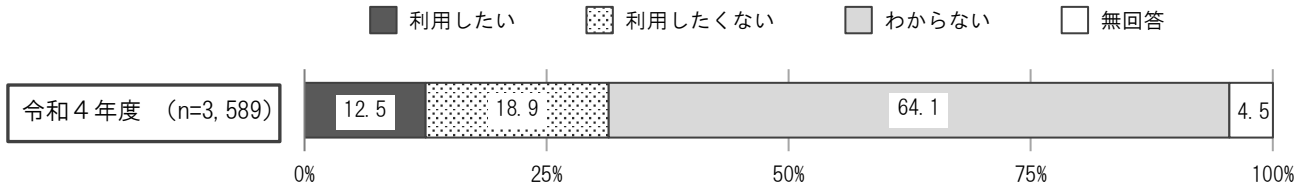
「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」）と回答した人の割合は73.4%となっている。



第2章 高齢者基本調査

問70 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(1つの番号に○)

将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」と回答した人の割合は12.5%となっている。

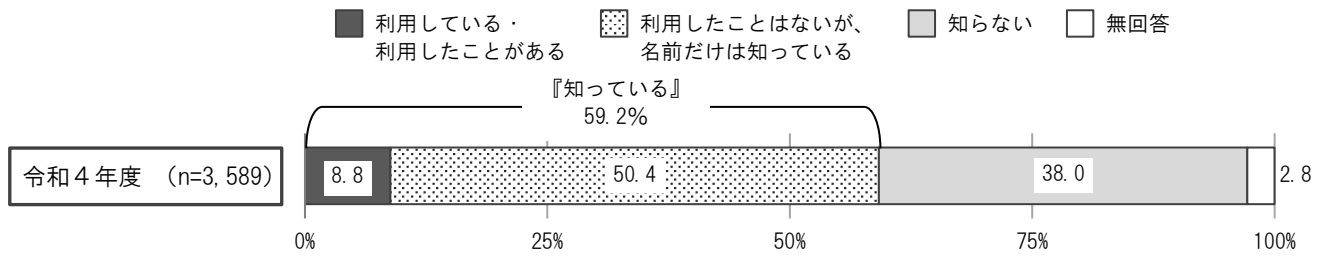


12. 高齢者福祉サービスの充実について

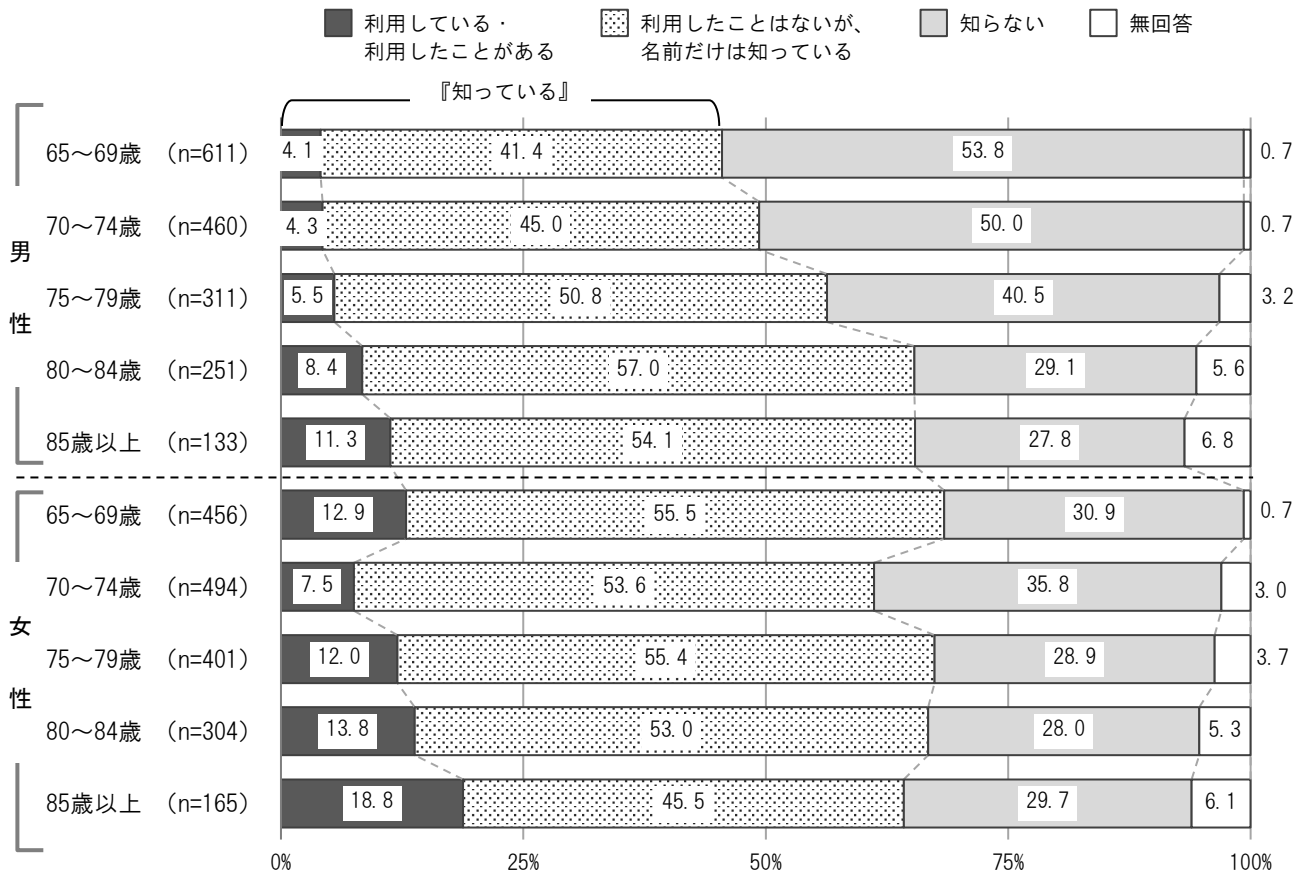
問71 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。また、在宅医療・介護の相談窓口として「在宅医療支援拠点ふなぽーと」（1カ所）を設置しています。
あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター

「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合は59.2%となっている。



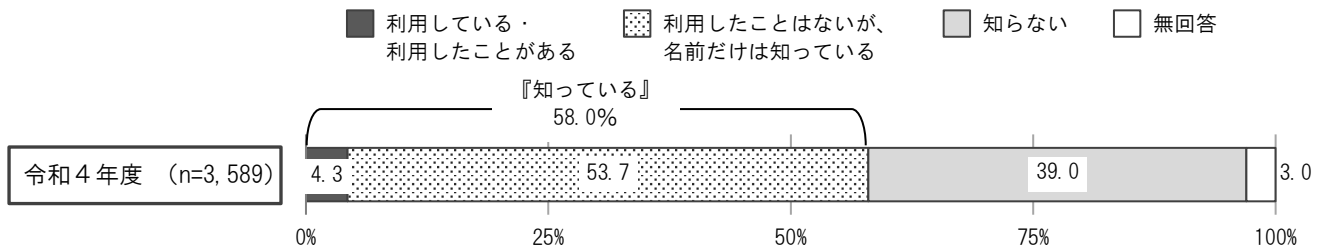
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



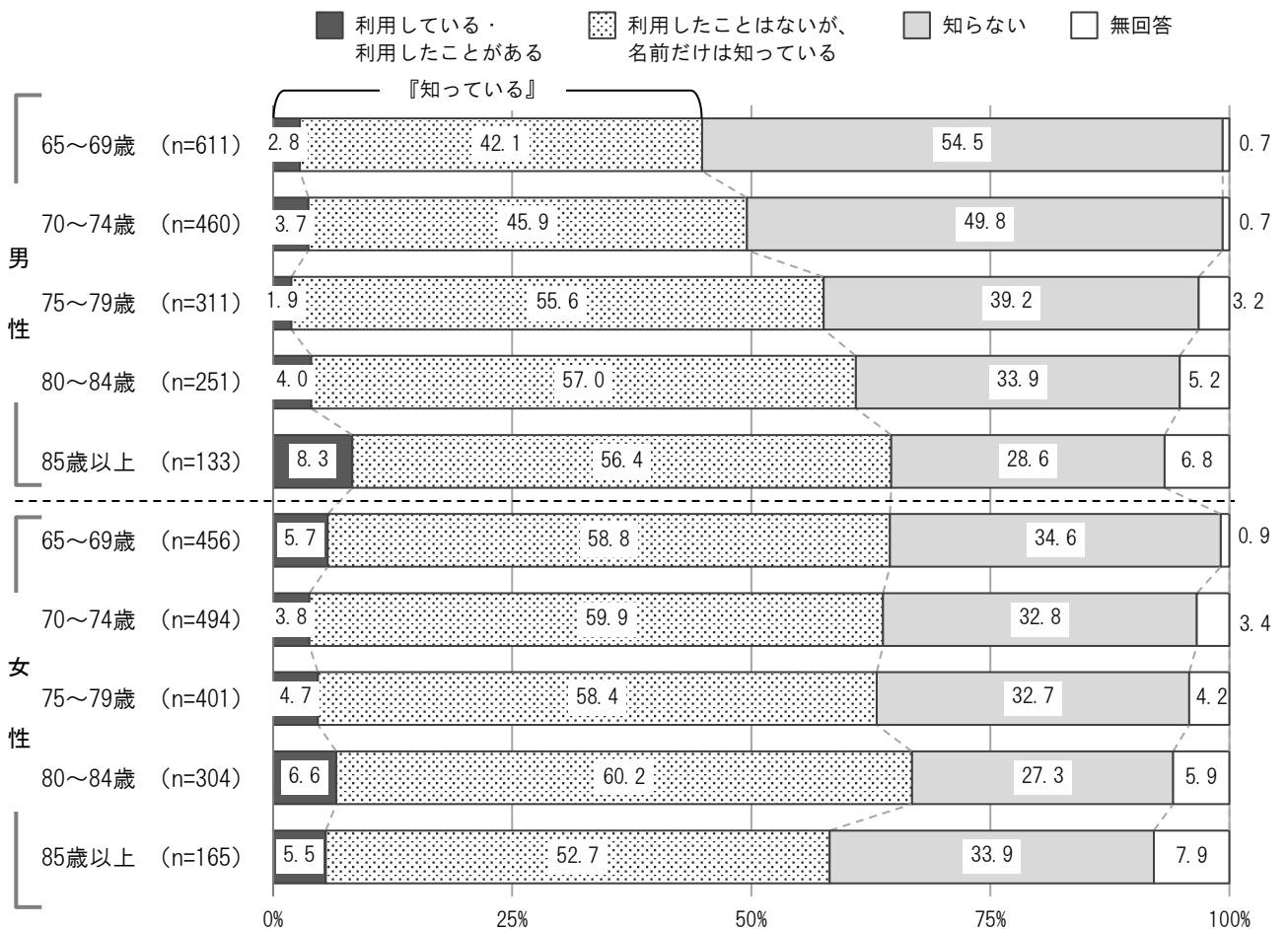
第2章 高齢者基本調査

② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合は58.0%となっている。



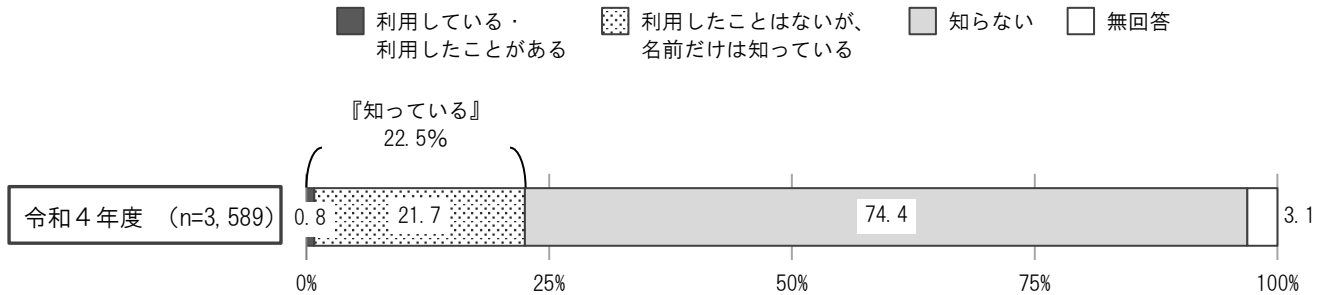
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



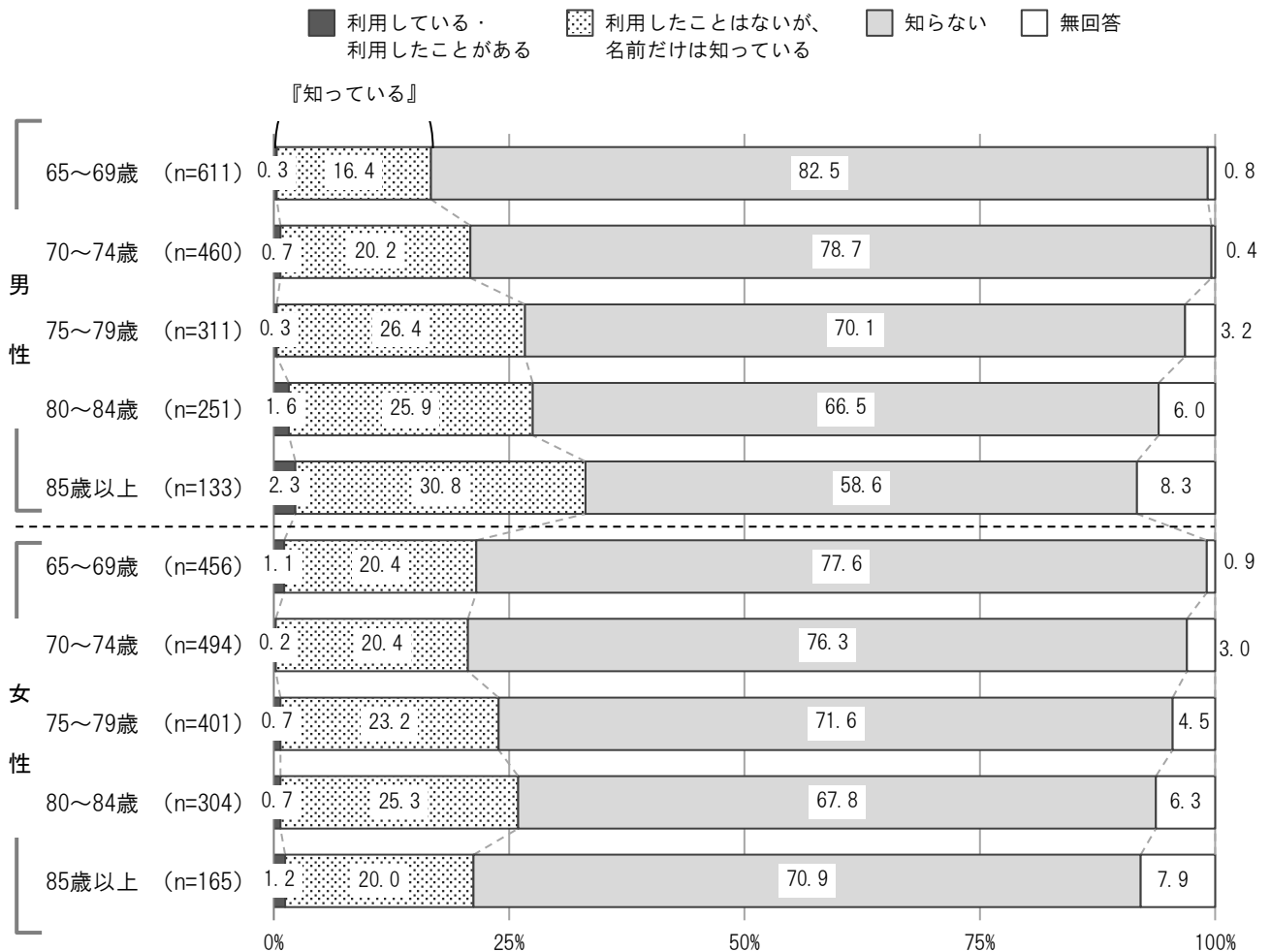
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

③ 在宅医療支援拠点ふなぽーと

「在宅医療支援拠点ふなぽーと」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合は22.5%となっている。



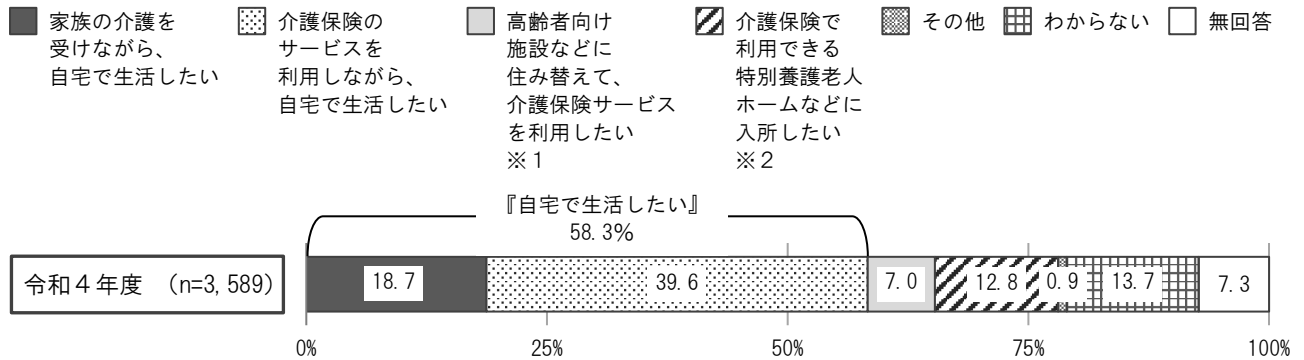
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

問72 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（1つの番号に○）

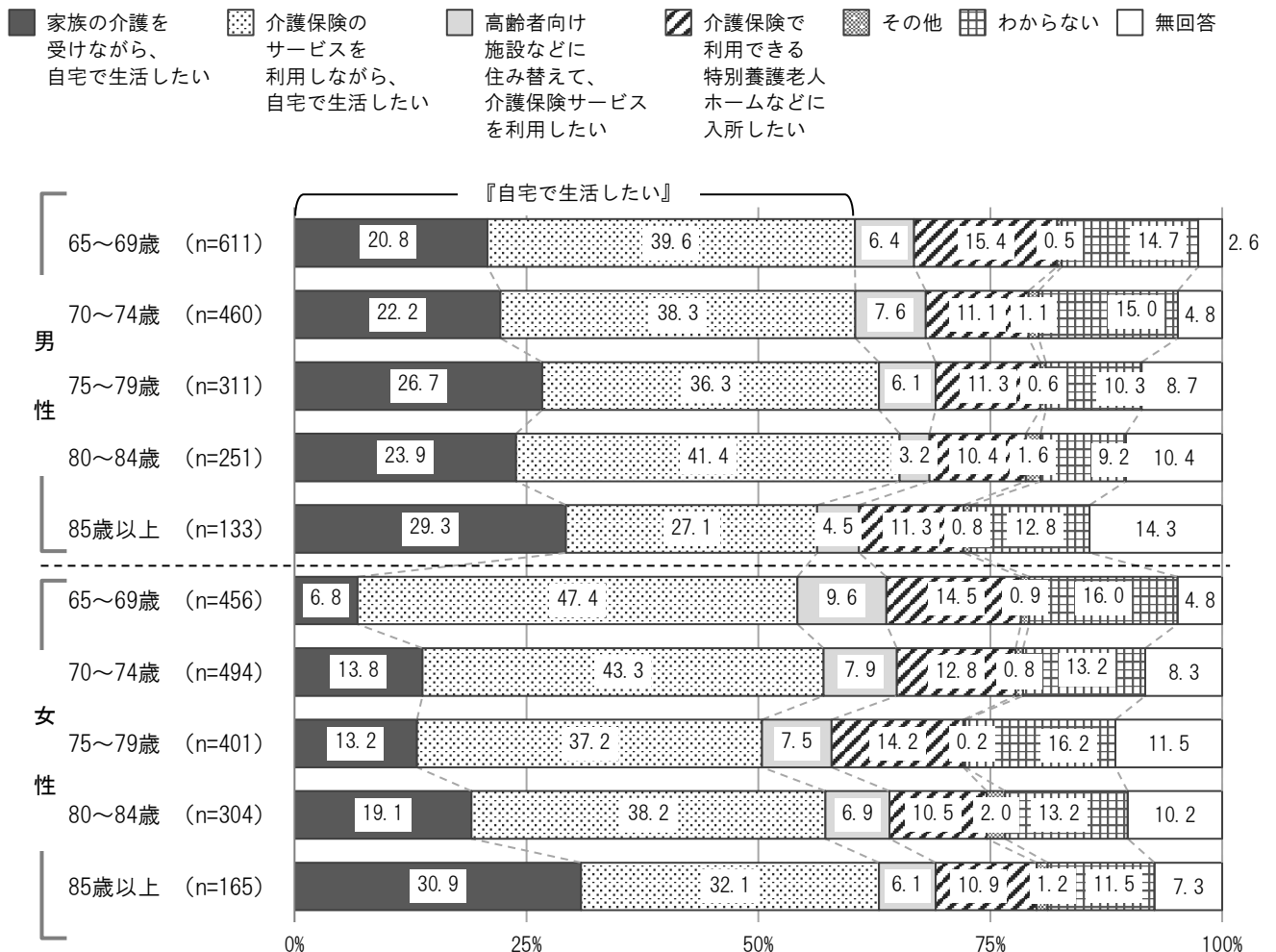
自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思うかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用して、自宅で生活したい」）と回答した人の割合は58.3%となっている。



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院などに入所したい

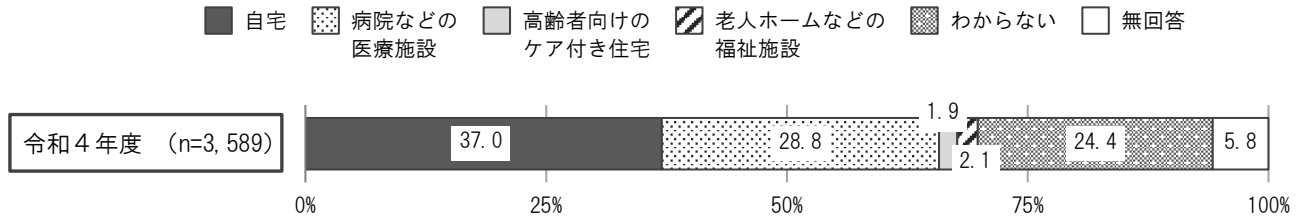
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用して、自宅で生活したい」



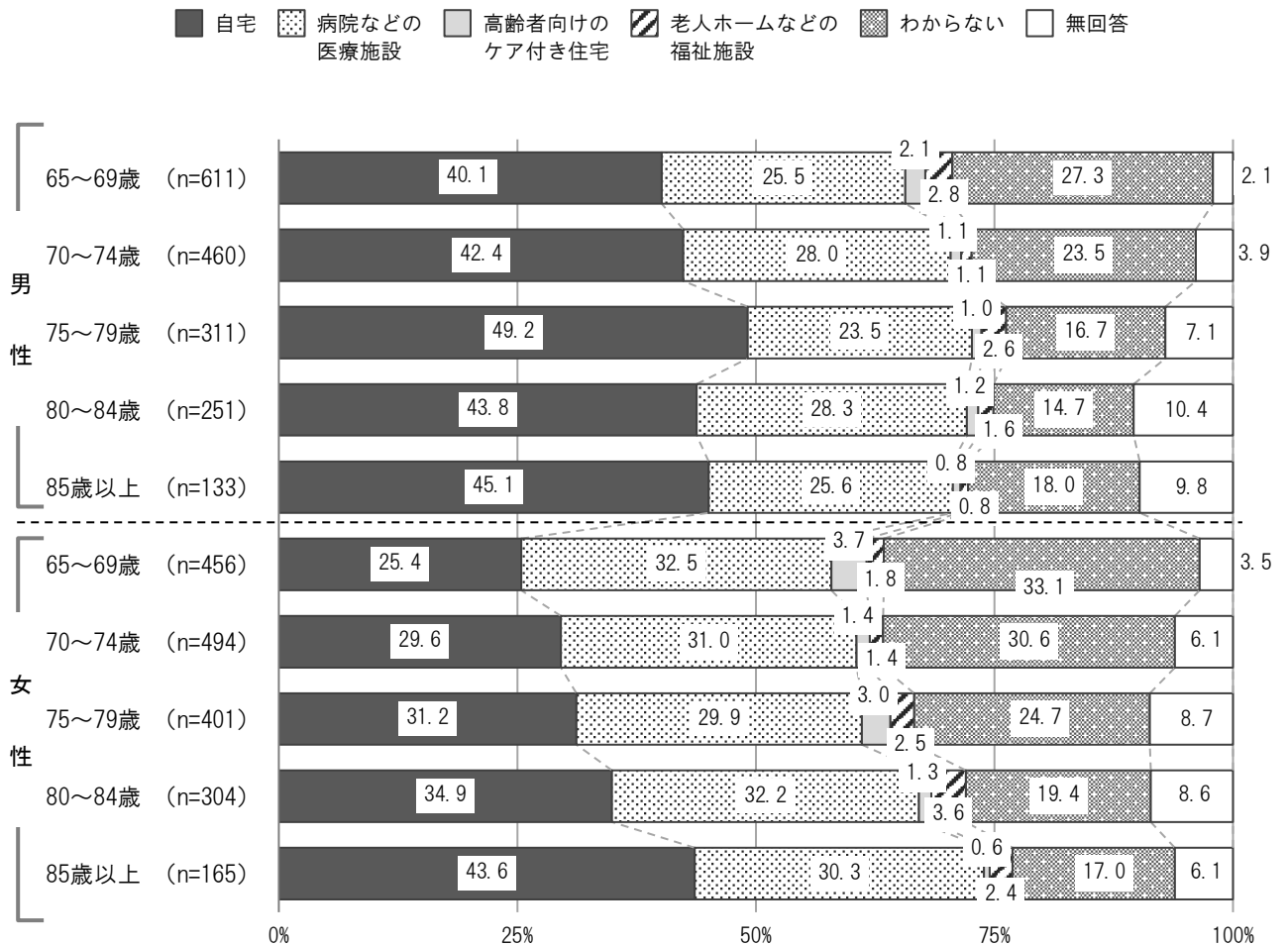
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用して、自宅で生活したい」

問73 病気などで最期を迎えたとしたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

病気などで最期を迎えたとしたら、どこで最期を迎えたいかについて、「自宅」と回答した人の割合が最も高く37.0%となっている。



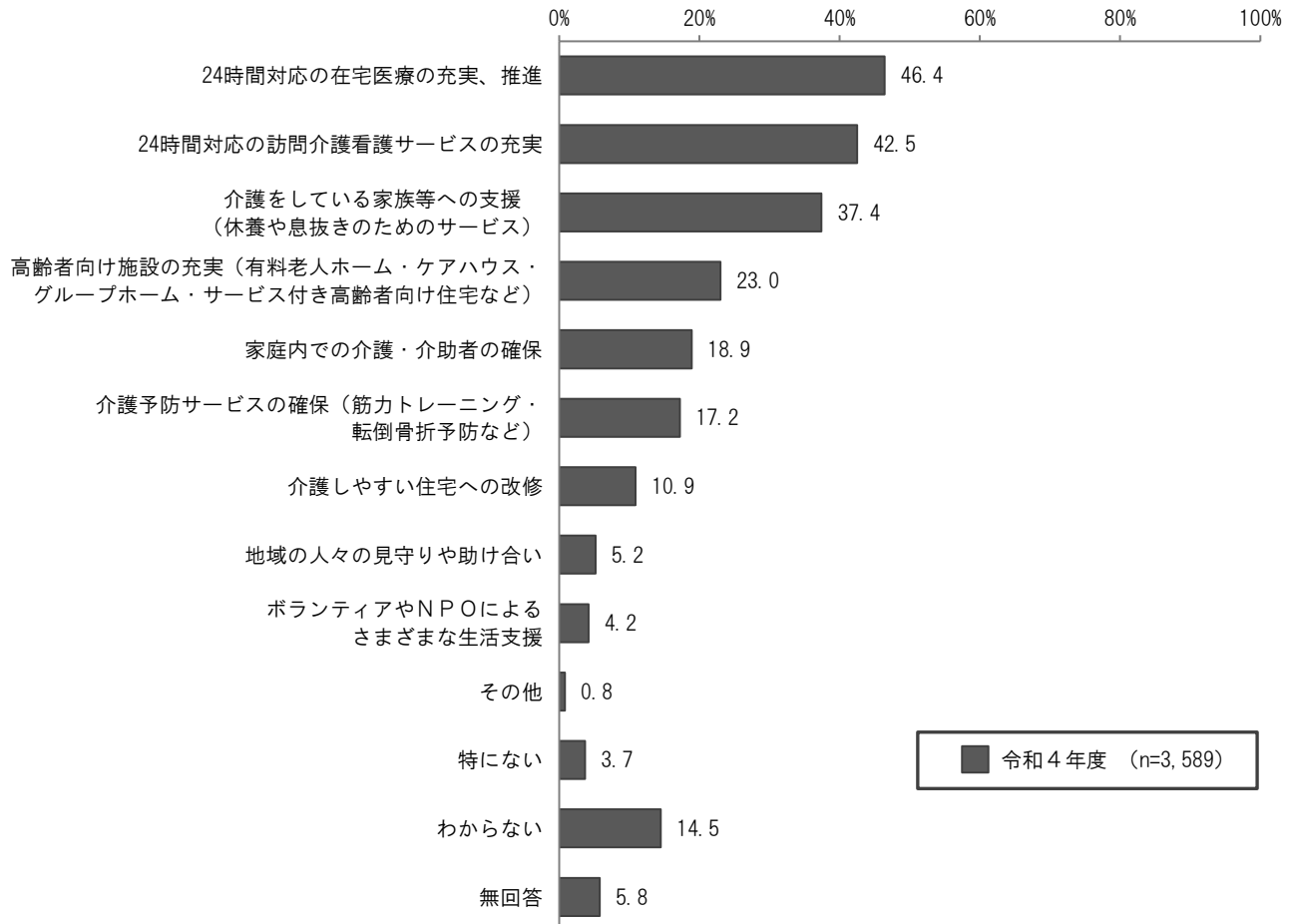
病気などで最期を迎えたとしたら「自宅」最期を迎えたいと回答した人の割合が「75～79歳の男性」で高くなっている。



第2章 高齢者基本調査

問74 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。（主なもの3つまでの番号に○）

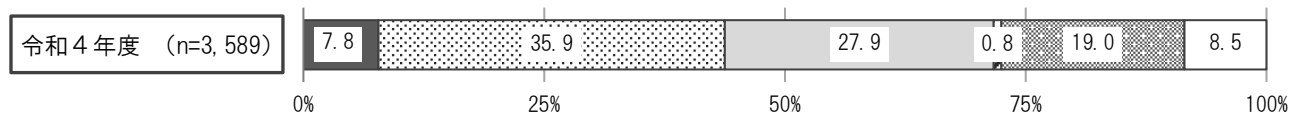
可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要だと思うサービスについて、「24時間対応の在宅医療の充実、推進」と回答した人の割合が46.4%と最も高くなっており、次いで「24時間対応の訪問介護看護サービスの充実」が42.5%となっている。



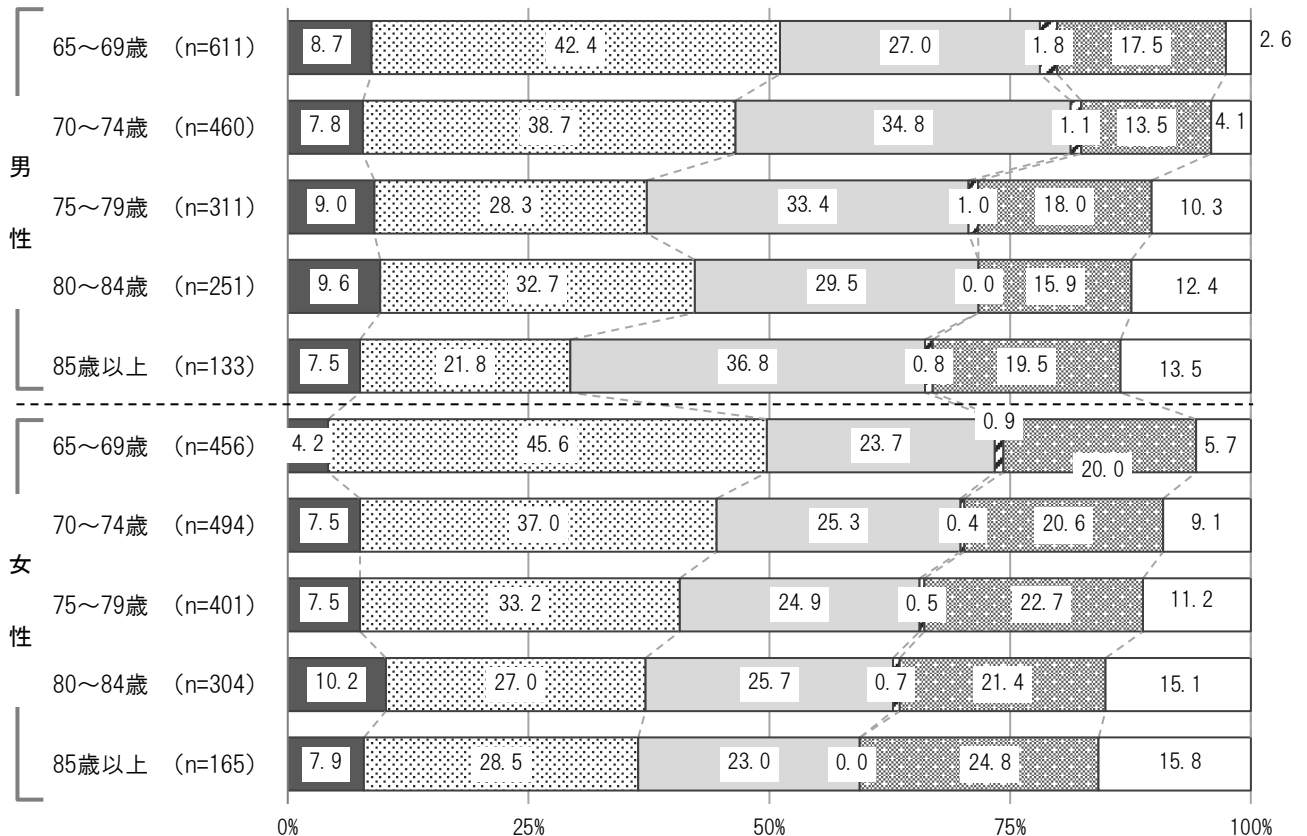
問75 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えますか。（1つの番号に○）

これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えるかについて、「現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく」と回答した人の割合が35.9%と最も高くなっている。

- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいによって高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答



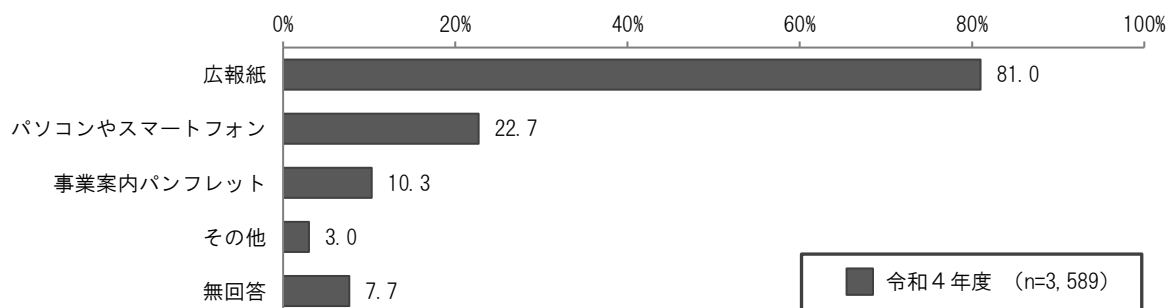
- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいによって高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答



第2章 高齢者基本調査

問76 あなたは、行政からの情報についてどのようにして入手していますか。
(あてはまるすべての番号に○)

行政からの情報の入手方法について、「広報誌」と回答した人の割合が最も高く 81.0%となっている。



13. 各種リスクの出現状況について

【各種リスク算出について】

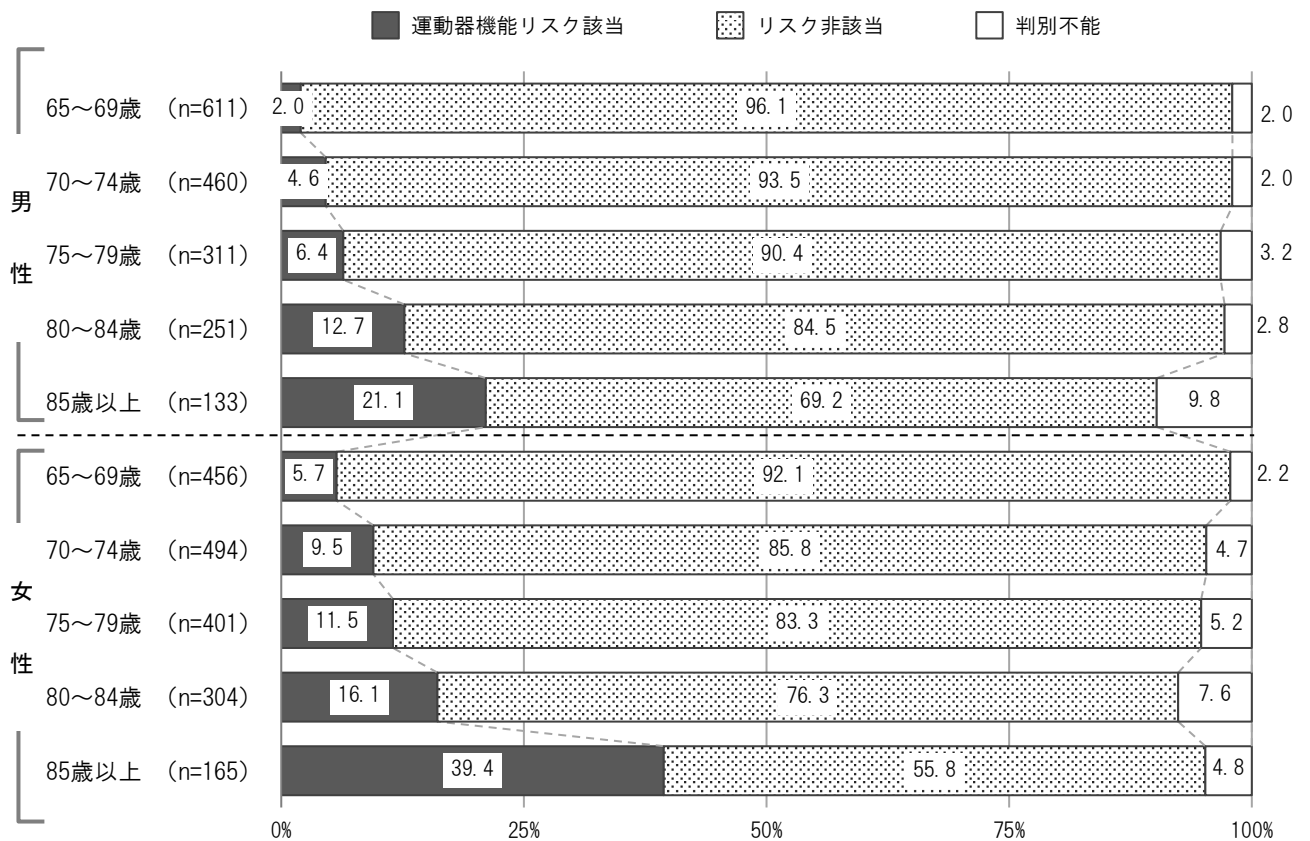
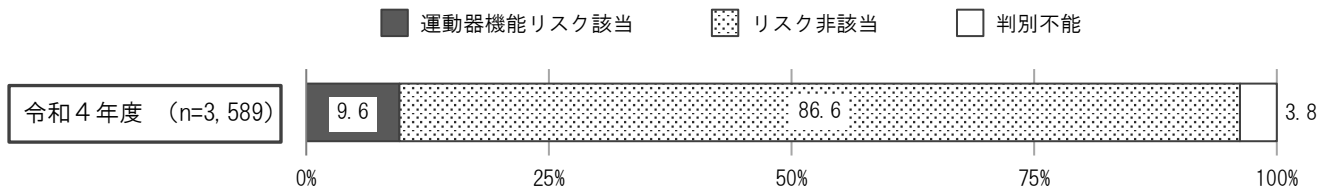
要介護状態になる前的高齢者のリスクを把握するため、以下の項目について設問より出現割合を算出した。

リスク分類	問	設 問	選 択 肢	判定方法
運動器機能リスク 高齢者の割合	問 13	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「3. できない」	左記設問・選択肢で3問以上が該当
	問 14	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	「3. できない」	
	問 15	15分位続けて歩いていますか	「3. できない」	
	問 16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」	
	問 17	転倒に対する不安は大きいですか	「1. とても不安である」or 「2. やや不安である」	
転倒リスク 高齢者の割合	問 16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
閉じこもりリスク 高齢者の割合	問 18	週に1回以上は外出していますか	「1. ほとんど外出しない」or 「2. 週1回」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
栄養改善リスク 高齢者の割合	問 10	あなたの身長と体重をご回答ください	BMI (体重(kg) ÷ {身長(m)の2乗}) < 18.5	BMIが18.5未満に該当
咀嚼機能リスク 高齢者の割合	問 22	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1. はい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
認知症リスク 高齢者の割合	問 25	物忘れが多いと感じますか	「1. はい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
うつリスク 高齢者の割合	問 42	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「1. はい」	左記設問・選択肢でいずれか1つでも選択した場合は該当
	問 43	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	「1. はい」	
IADLが低い 高齢者の割合	問 26	バスや電車を使って1人で外出していますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	左記設問・選択肢を選択した場合を1点とし、計3点以下で該当
	問 27	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	
	問 28	自分で食事の用意をしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	
	問 29	自分で請求書の支払いをしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	
	問 30	自分で預貯金の出し入れをしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	

第2章 高齢者基本調査

■運動器機能リスク高齢者の割合

「運動器機能リスク該当」者の割合について、9.6%となっている。

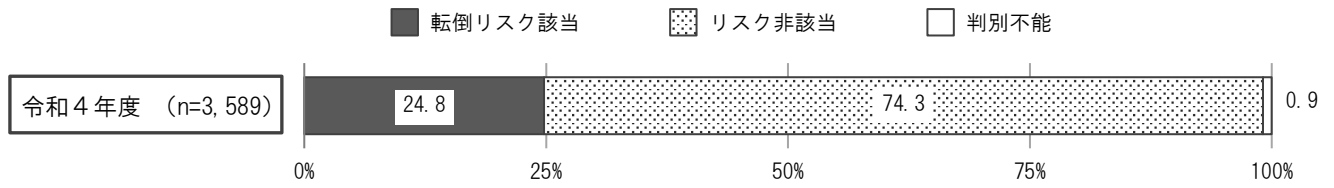


単位：%

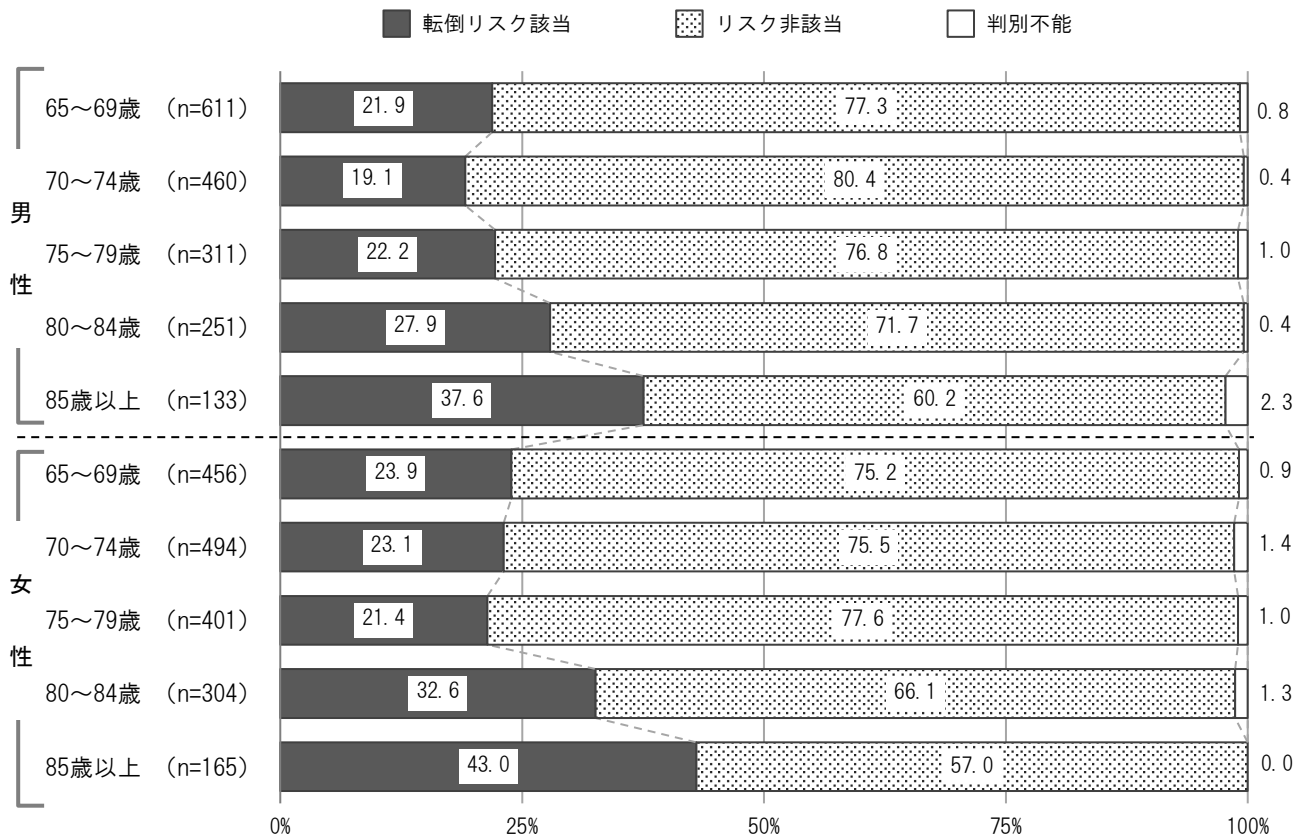
項目		運動器機能 リスク 該当	リスク 非 該当	判別 不能
全体 (n=3,589)		9.6	86.6	3.8
圏 域	南部 (n=539)	9.1	87.0	3.9
	西部 (n=753)	9.0	87.5	3.5
	中部 (n=569)	12.1	83.5	4.4
	東部 (n=989)	7.7	88.3	4.0
	北部 (n=736)	11.4	85.3	3.3

■転倒リスク高齢者の割合

「転倒リスク該当」者の割合について、24.8%となっている。



「70～74歳の男性」について、前後の年代と比較すると「転倒リスク該当」者の割合が低くなっている。



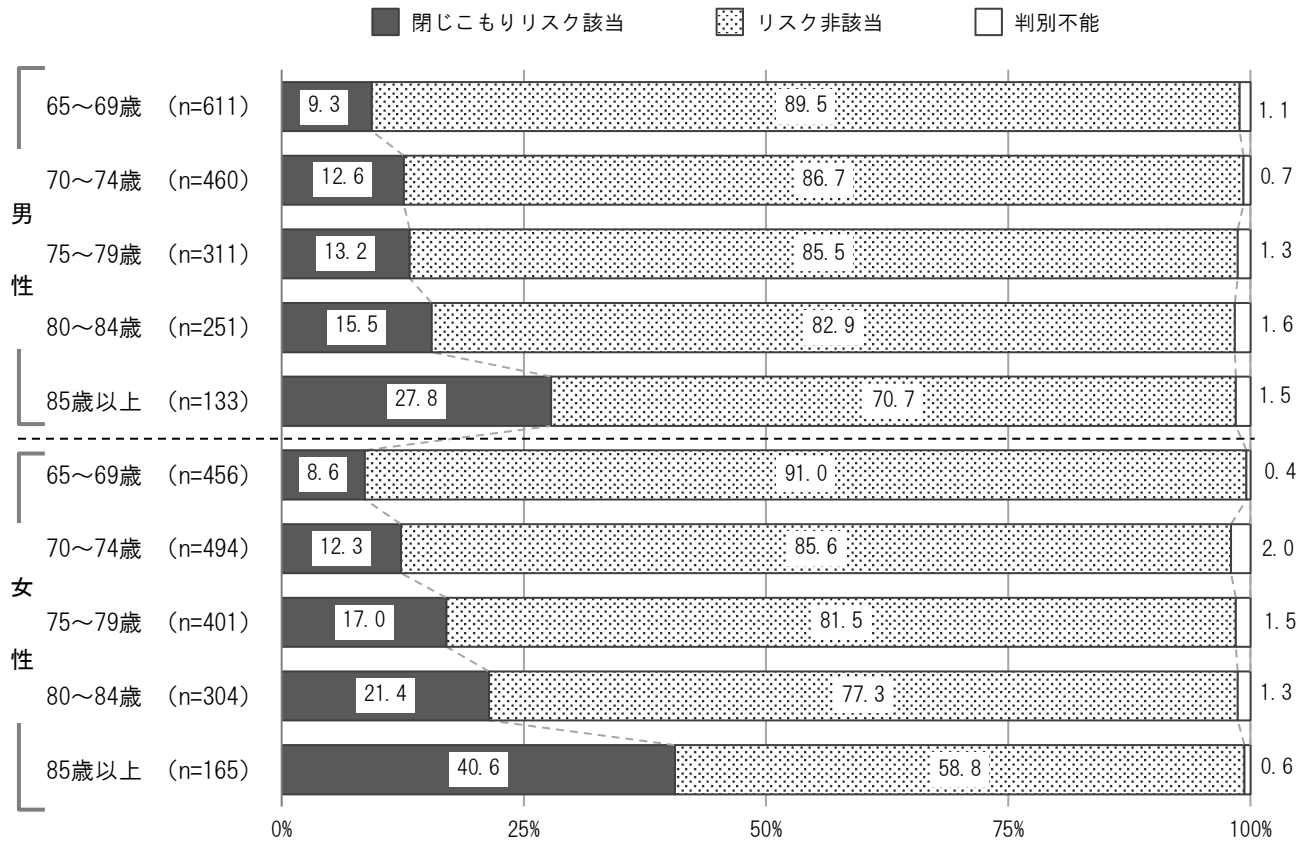
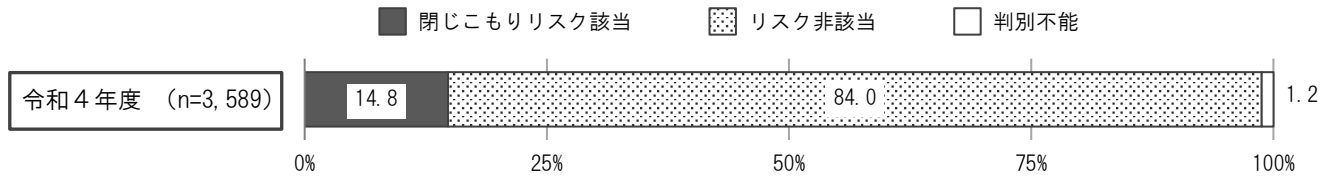
単位：%

項目		転倒リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,589)		24.8	74.3	0.9
圏域	南部 (n=539)	23.2	75.9	0.9
	西部 (n=753)	24.4	74.6	0.9
	中部 (n=569)	25.7	72.9	1.4
	東部 (n=989)	25.7	73.6	0.7
	北部 (n=736)	24.6	74.6	0.8

第2章 高齢者基本調査

■閉じこもりリスク高齢者の割合

「閉じこもりリスク該当」者の割合について、14.8%となっている。

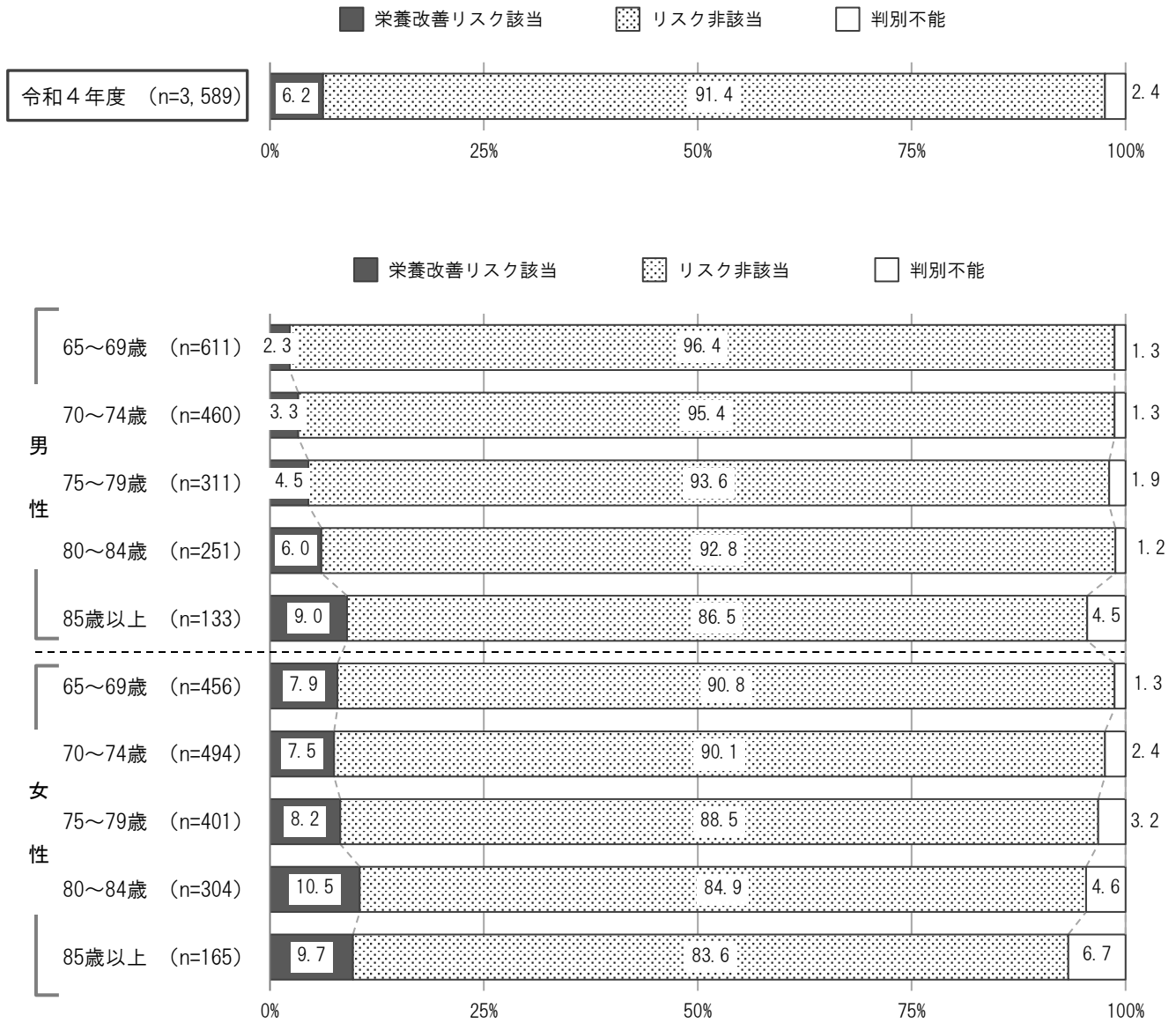


単位：%

項目		閉じこもり リスク該当	リスク非 該当	判別 不能
全体 (n=3,589)		14.8	84.0	1.2
圏 域	南部 (n=539)	13.7	84.6	1.7
	西部 (n=753)	14.3	84.5	1.2
	中部 (n=569)	17.8	80.8	1.4
	東部 (n=989)	12.2	87.0	0.8
	北部 (n=736)	17.4	81.4	1.2

■栄養改善リスク高齢者の割合

「栄養改善リスク該当」者の割合について、6.2%となっている。



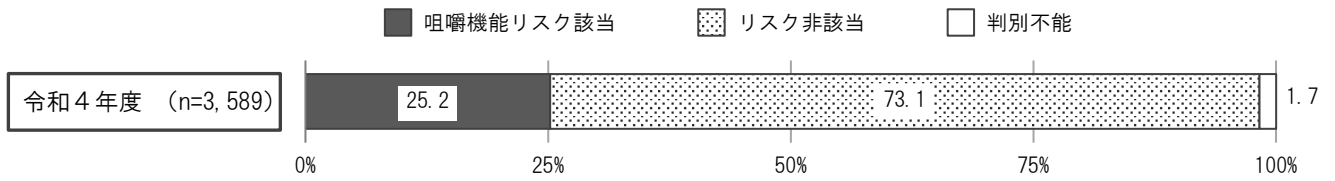
単位: %

項目		栄養改善 リスク 該当	リスク 非 該当	判別 不能
全体 (n=3,589)		6.2	91.4	2.4
圏 域	南部 (n=539)	7.2	91.1	1.7
	西部 (n=753)	6.4	91.1	2.5
	中部 (n=569)	7.0	89.5	3.5
	東部 (n=989)	6.0	92.1	1.9
	北部 (n=736)	5.2	92.4	2.4

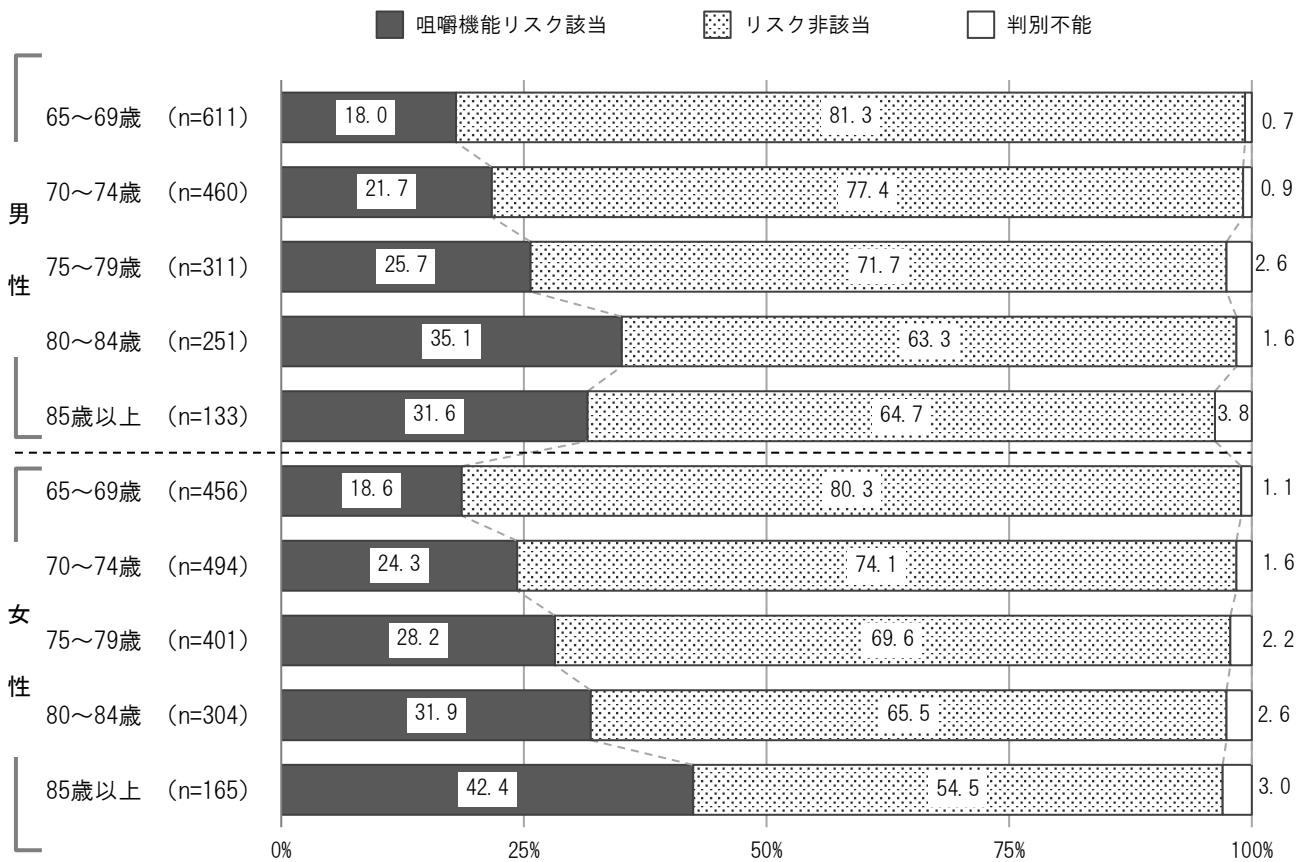
第2章 高齢者基本調査

■咀嚼機能リスク高齢者の割合

「咀嚼機能リスク該当」者の割合について、25.2%となっている。



「80～84歳の男性」について、前後の年代と比較すると「咀嚼機能リスク該当」者の割合が高くなっている。



単位：%

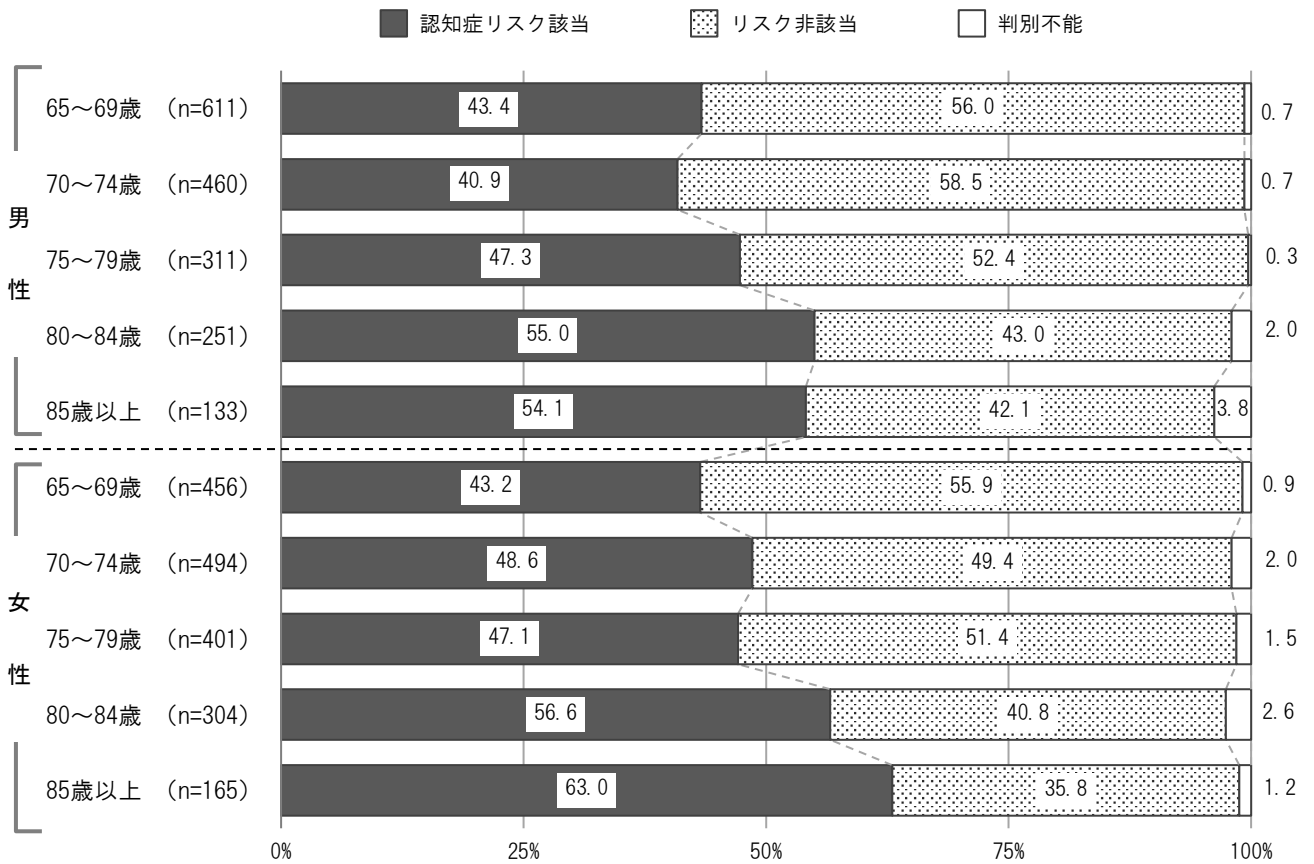
項目		咀嚼機能リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,589)		25.2	73.1	1.7
圏域	南部 (n=539)	19.7	78.7	1.7
	西部 (n=753)	25.4	73.3	1.3
	中部 (n=569)	27.1	70.3	2.6
	東部 (n=989)	25.8	72.6	1.6
	北部 (n=736)	27.0	71.6	1.4

■認知症リスク高齢者の割合

「認知症リスク該当」者の割合について、47.8%となっている。



「70～74歳の男性」について、前後の年代と比較すると「認知症リスク該当」者の割合が低くなっている。



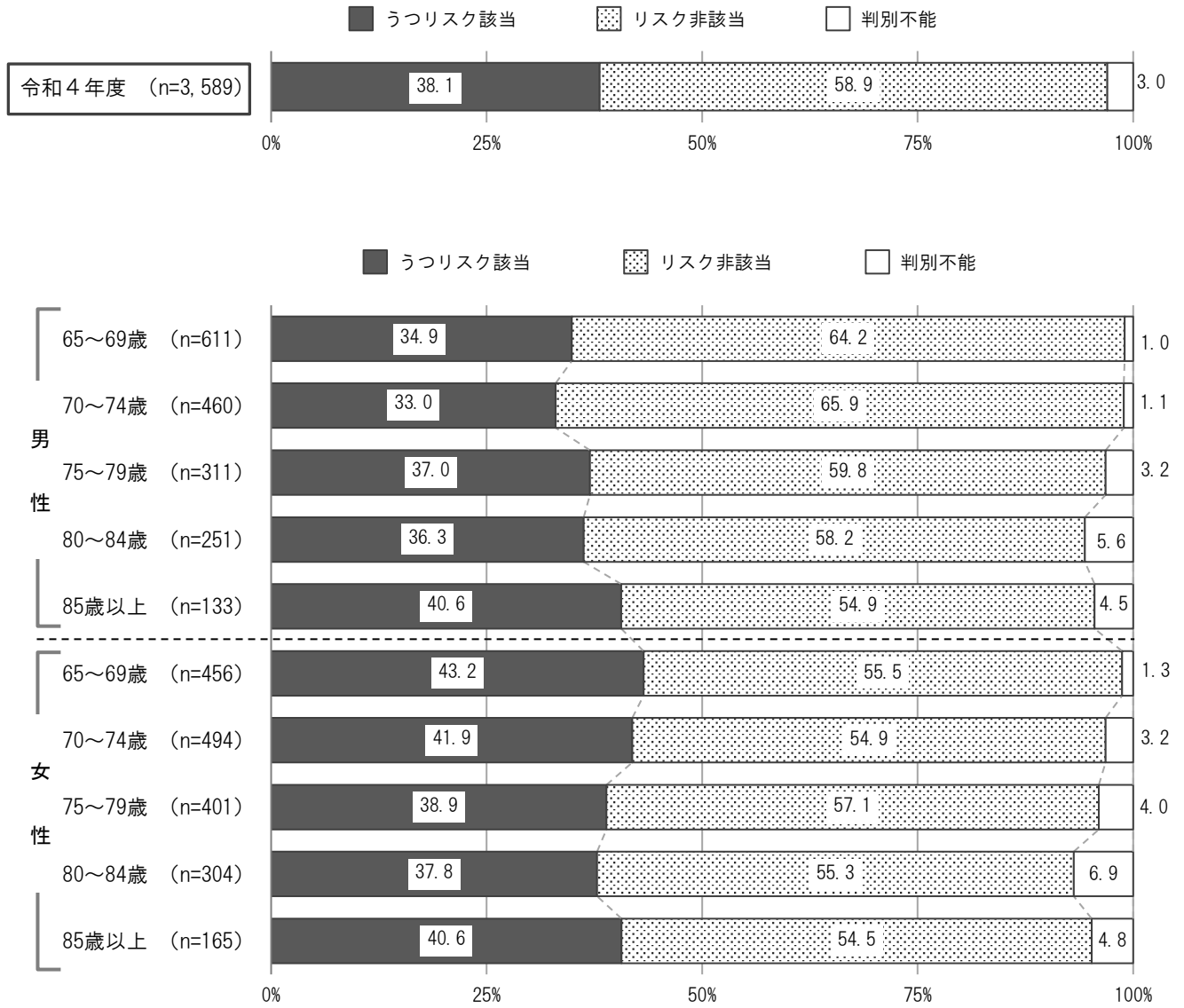
単位：%

項目		認知症リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,589)		47.8	50.9	1.3
圏域	南部 (n=539)	42.3	56.2	1.5
	西部 (n=753)	47.4	51.1	1.5
	中部 (n=569)	51.5	46.9	1.6
	東部 (n=989)	47.3	51.7	1.0
	北部 (n=736)	49.7	48.9	1.4

第2章 高齢者基本調査

■うつリスク高齢者の割合

「うつリスク該当」者の割合について、38.1%となっている。

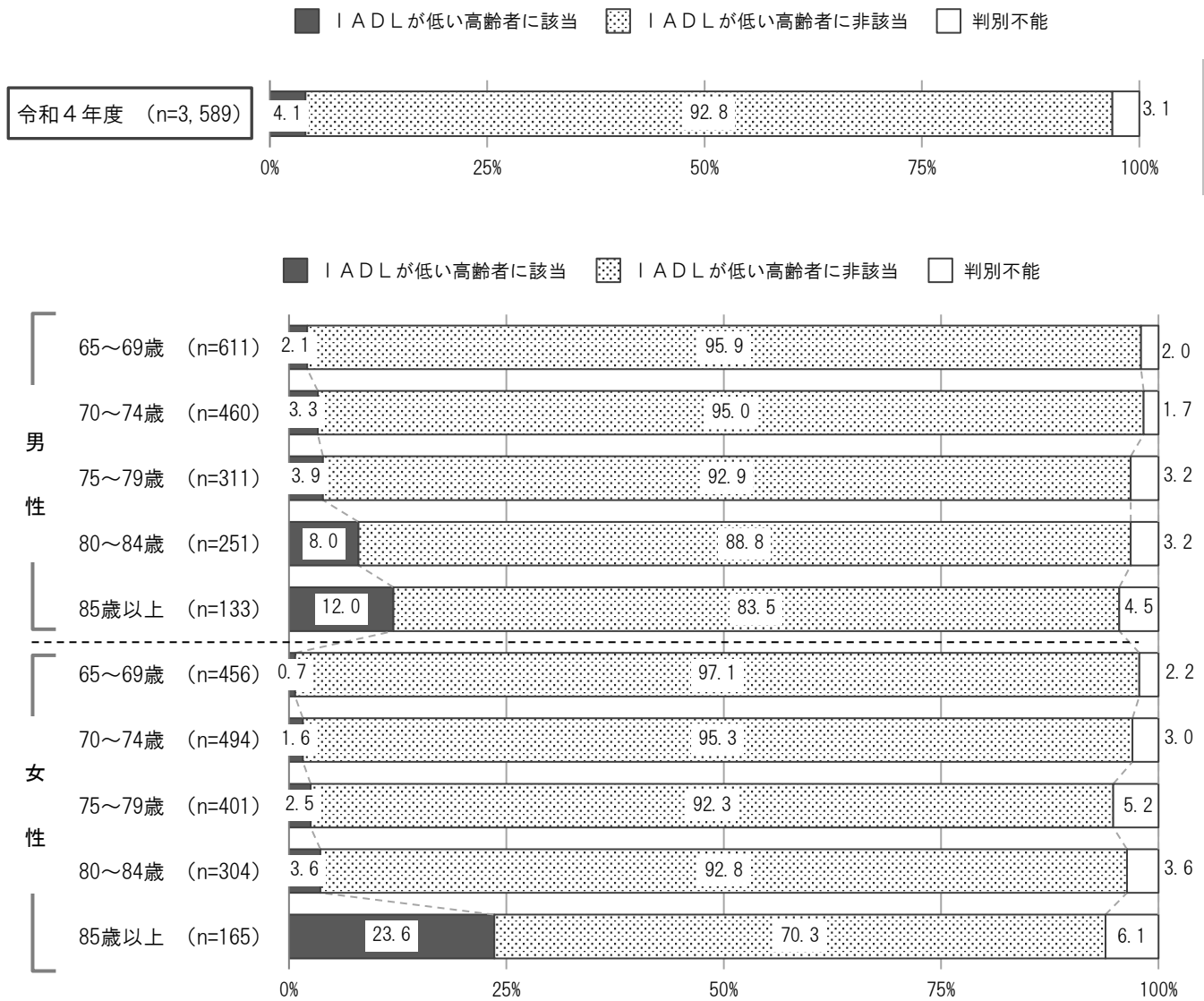


単位：%

項目		うつリスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,589)		38.1	58.9	3.0
圏域	南部 (n=539)	31.7	65.5	2.8
	西部 (n=753)	38.5	58.0	3.5
	中部 (n=569)	41.8	55.0	3.2
	東部 (n=989)	38.3	58.9	2.7
	北部 (n=736)	39.3	57.7	3.0

■ IADLが低い高齢者の割合

「IADLが低い高齢者に該当」の割合について、4.1%となっている。



単位: %

項目		IADLが低い高齢者に該当	IADLが低い高齢者に非該当	判別不能
全体 (n=3,589)		4.1	92.8	3.1
圏域	南部 (n=539)	3.9	92.4	3.7
	西部 (n=753)	4.1	92.8	3.1
	中部 (n=569)	4.4	91.9	3.7
	東部 (n=989)	3.4	93.8	2.7
	北部 (n=736)	4.9	92.4	2.7

第3章 要介護高齢者調査

○ 調査の対象

市内在住の65歳以上の高齢者から、要介護認定（要介護1～5）を受けている4,000人を抽出

○ 配布・回収の状況

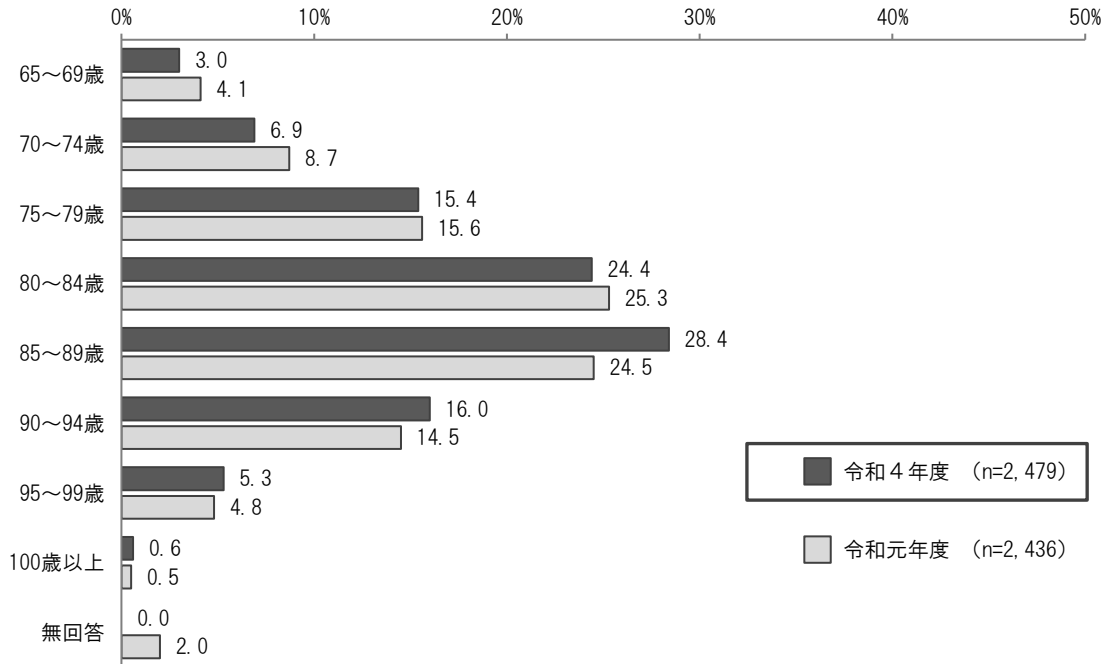
配布数： 4,000

有効回収数： 2,479

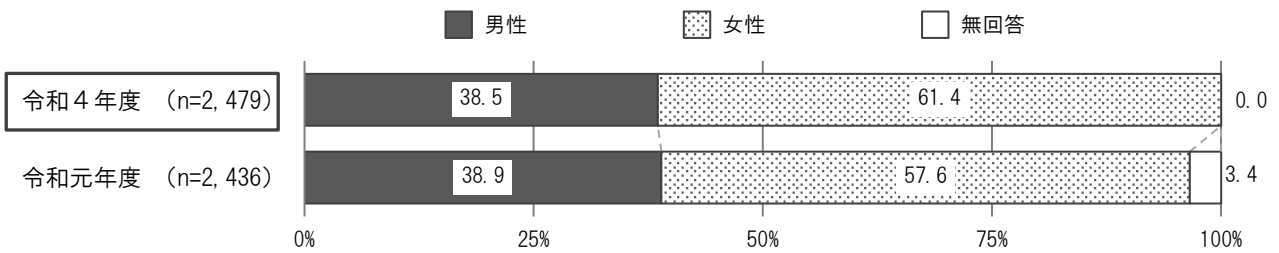
有効回収率： 62.0%

1. 回答者の基本属性

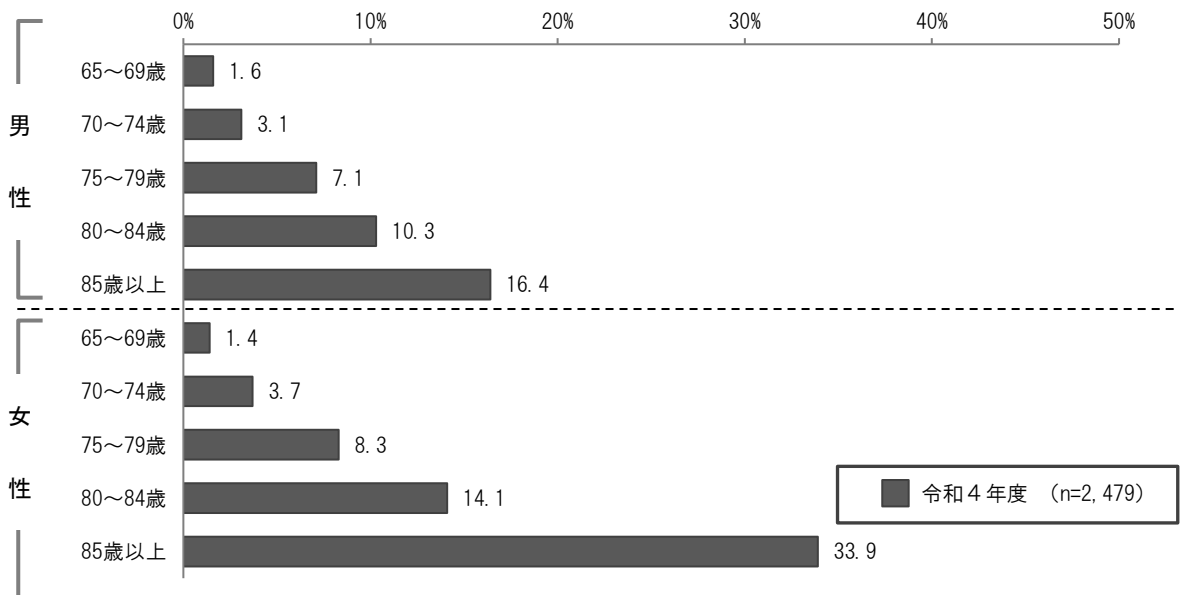
(1) 年齢



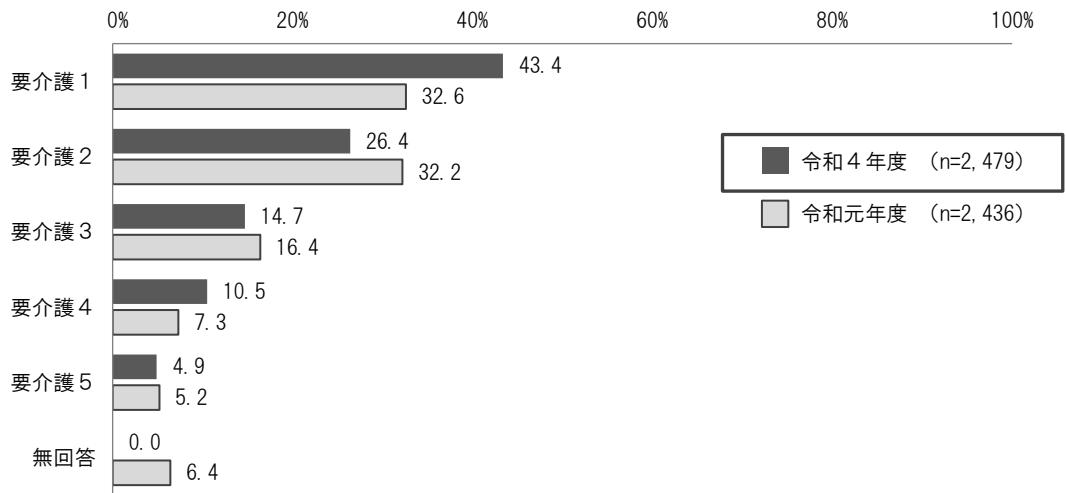
(2) 性別



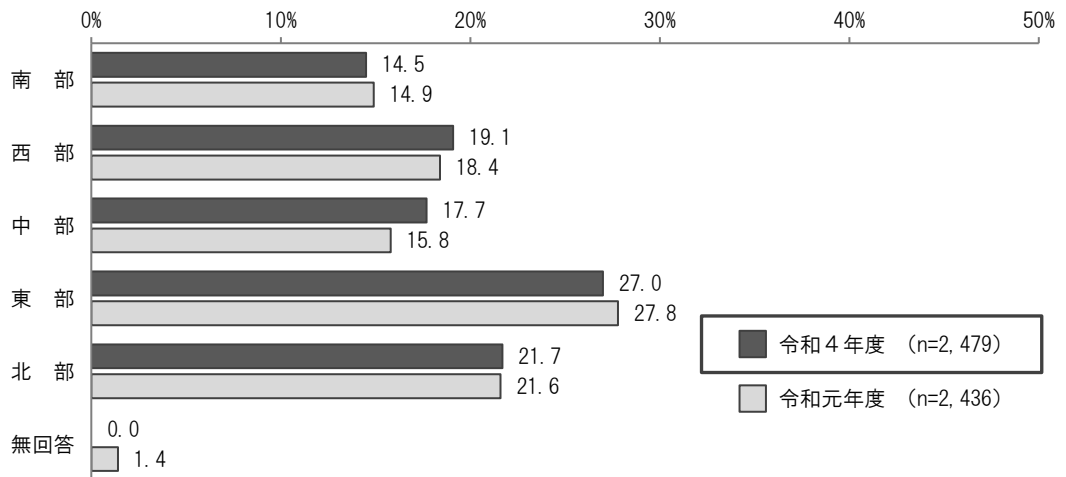
(3) 性別・年齢



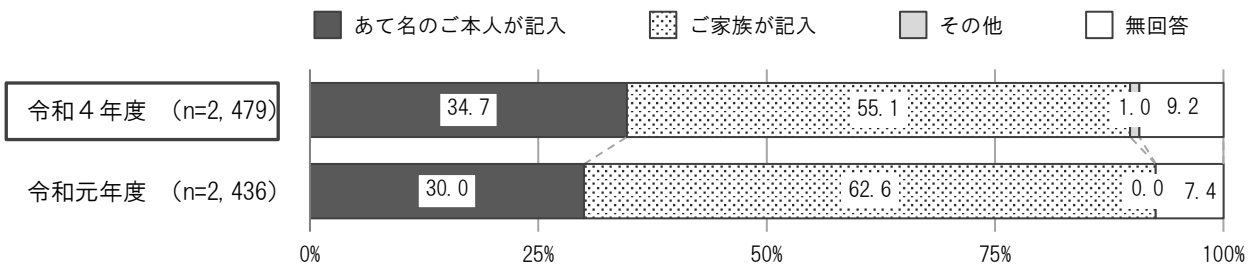
(4) 要介護等の認定状況



(5) 日常生活圏域 (5区分)



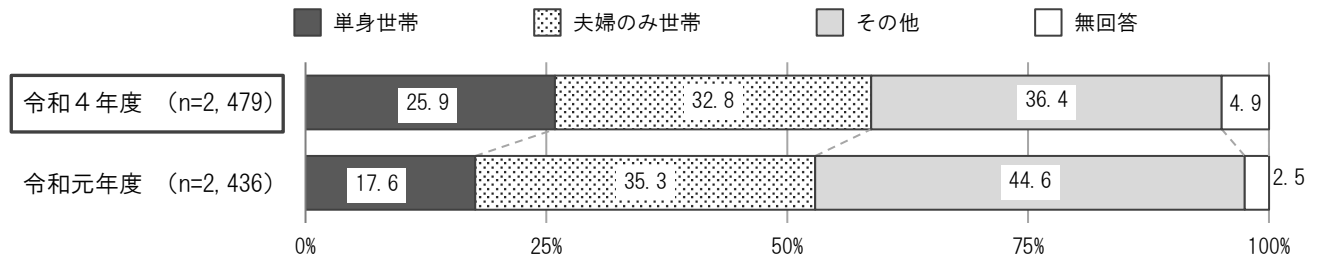
(6) 調査票の回答者



2. ご家族や生活状況について

問1 あなたの世帯類型について、ご回答ください。（1つの番号に○）

世帯類型については、「その他」の割合が高くなっており、そのほとんどが息子と同居や娘と同居など、子どもと同居となっている。また、「単身世帯」については前回調査より増加し、25.9%となっている。



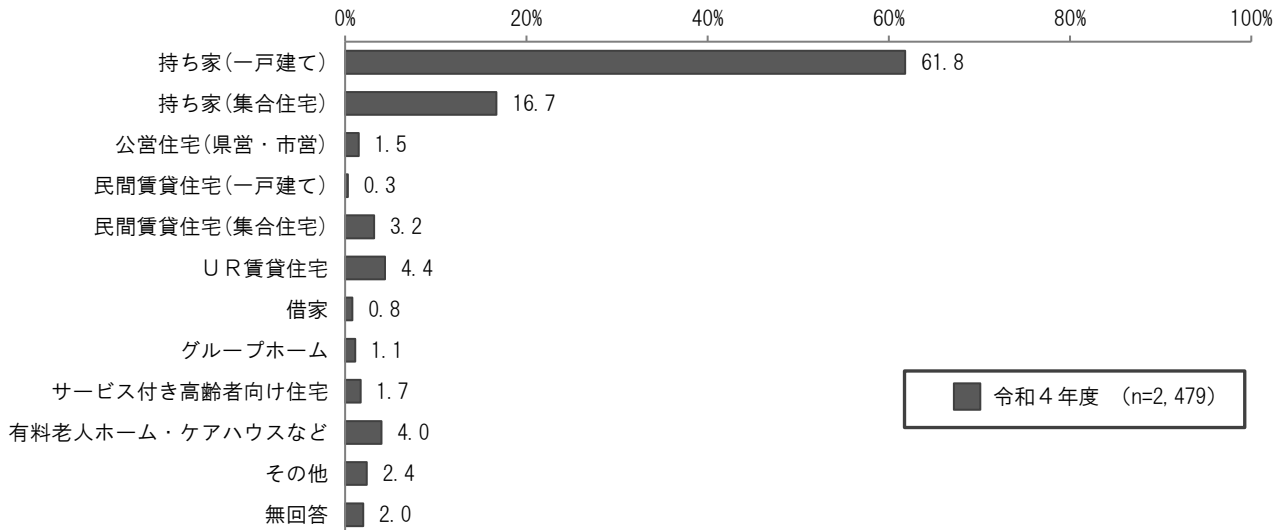
「単身世帯」については「85歳以上の女性」で割合が高く 38.8%となっており、要介護度別では「要介護1」で割合が高くなっている。

単位：%

項目		単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全体 (n=2,479)		25.9	32.8	36.4	4.9
男性	65～69歳 (n=40)	15.0	45.0	40.0	0.0
	70～74歳 (n=78)	16.7	56.4	25.6	1.3
	75～79歳 (n=175)	12.0	53.7	29.1	5.1
	80～84歳 (n=254)	11.8	55.5	28.7	3.9
	85歳以上 (n=408)	17.4	46.3	30.9	5.4
女性	65～69歳 (n=34)	5.9	50.0	41.2	2.9
	70～74歳 (n=92)	18.5	45.7	30.4	5.4
	75～79歳 (n=207)	22.7	34.3	39.6	3.4
	80～84歳 (n=350)	30.6	29.1	33.4	6.9
	85歳以上 (n=840)	38.8	11.3	44.8	5.1
要介護度	要介護1 (n=1,077)	29.6	33.6	32.3	4.5
	要介護2 (n=655)	23.4	32.1	37.9	6.7
	要介護3 (n=365)	24.7	31.2	40.5	3.6
	要介護4 (n=260)	20.4	36.5	38.1	5.0
	要介護5 (n=121)	20.7	26.4	49.6	3.3

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）

住居について、「持ち家（一戸建て）」の人の割合が最も高く61.8%となり、次いで「持ち家（集合住宅）」が16.7%と、住居として『持ち家』の人が78.5%となっている。



住居が『持ち家』の方について、男性・女性ともに「65～69歳」の方で割合が高くなっており、『賃貸』の方については、男性・女性ともに「70～74歳」の方で割合が高くなっている。

単位：%

項目	持ち家 (一戸建て)	持ち家 (集合住宅)	公営住宅 (県営・市営)	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き 高齢者向け住宅	有料老人ホーム ・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』	
全体 (n=2,479)	61.8	16.7	1.5	0.3	3.2	4.4	0.8	1.1	1.7	4.0	2.4	2.0	78.5	10.2	6.8	
男性	65～69歳 (n=40)	57.5	35.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	92.5	2.5	5.0	
	70～74歳 (n=78)	60.3	21.8	0.0	0.0	5.1	7.7	2.6	0.0	1.3	1.3	0.0	82.1	15.4	2.6	
	75～79歳 (n=175)	56.6	23.4	0.0	0.0	3.4	4.6	1.1	0.0	1.7	2.9	3.4	80.0	9.1	4.6	
	80～84歳 (n=254)	64.2	19.7	2.0	0.8	2.4	4.3	1.6	0.4	0.0	0.4	3.1	1.2	83.9	11.1	0.8
	85歳以上 (n=408)	68.6	14.5	1.5	0.2	1.7	3.9	0.5	1.2	2.0	3.4	1.2	1.2	83.1	7.8	6.6
女性	65～69歳 (n=34)	76.5	14.7	0.0	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	91.2	5.8	0.0	
	70～74歳 (n=92)	56.5	23.9	5.4	0.0	4.3	7.6	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	80.4	17.3	1.1	
	75～79歳 (n=207)	61.4	18.4	2.9	0.5	5.8	3.4	1.9	1.4	0.0	1.4	1.0	1.9	79.8	14.5	2.8
	80～84歳 (n=350)	60.9	16.9	1.7	0.6	4.6	5.1	0.0	0.9	1.1	3.1	2.3	2.9	77.8	12.0	5.1
	85歳以上 (n=840)	59.8	13.0	1.0	0.2	2.7	4.3	0.7	1.8	3.1	7.5	3.6	2.4	72.8	8.9	12.4
要介護度	要介護1 (n=1,077)	64.3	17.0	1.9	0.4	3.0	3.8	0.9	0.6	1.6	3.4	1.3	1.8	81.3	10.0	5.6
	要介護2 (n=655)	61.5	16.9	1.5	0.3	3.7	4.6	0.5	1.2	1.5	3.4	2.3	2.6	78.4	10.6	6.1
	要介護3 (n=365)	59.7	16.2	0.5	0.3	3.3	4.9	0.8	2.5	1.1	6.6	2.5	1.6	75.9	9.8	10.2
	要介護4 (n=260)	57.7	15.8	1.5	0.4	3.5	5.0	0.8	0.8	3.5	3.5	5.4	2.3	73.5	11.2	7.8
	要介護5 (n=121)	56.2	16.5	0.0	0.0	2.5	6.6	1.7	0.8	2.5	6.6	5.8	0.8	72.7	10.8	9.9

『持ち家』 = 「持ち家（一戸建て）」 + 「持ち家（集合住宅）」

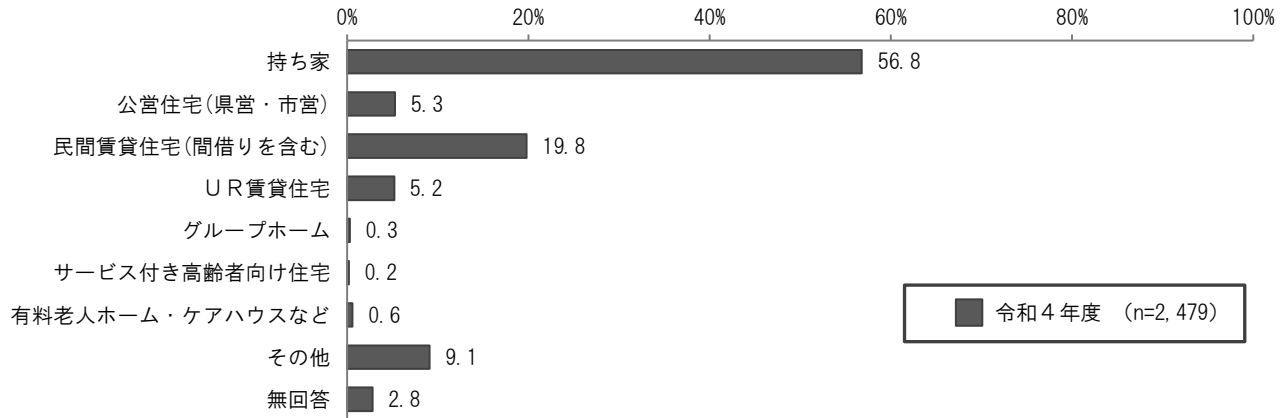
『賃貸』 = 「公営住宅（県営・市営）」 + 「民間賃貸住宅（一戸建て）」 + 「民間賃貸住宅（集合住宅）」 + 「UR賃貸住宅」 + 「借家」

『介護施設』 = 「グループホーム」 + 「サービス付き高齢者向け住宅」 + 「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

第3章 要介護高齢者調査

問3 現在のお住まいに居住する前は、どのようなお住まいに住んでいましたか。
(1つの番号に○)

現在の住まいに居住する前の住居について、「持ち家」の人の割合が最も高く 56.8%となり、次いで「民間賃貸住宅（間借りを含む）」が 19.8%となっている。



現在の住まいに居住する前の住居が『賃貸』であった方について、「70～74歳の男性」の方で割合が高くなっており、要介護度別では「要介護5」の方について割合が高くなっている。

単位：%

項目	持ち家	公営住宅(県営・市営)	民間賃貸住宅(間借りを含む)	UR賃貸住宅	グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』
全体 (n=2,479)	56.8	5.3	19.8	5.2	0.3	0.2	0.6	9.1	2.8	56.8	30.3	1.1
男性	65～69歳 (n=40)	52.5	0.0	32.5	2.5	0.0	0.0	7.5	5.0	52.5	35.0	0.0
	70～74歳 (n=78)	41.0	7.7	29.5	11.5	0.0	0.0	7.7	2.6	41.0	48.7	0.0
	75～79歳 (n=175)	57.1	4.0	17.7	6.3	0.0	0.0	10.9	3.4	57.1	28.0	0.6
	80～84歳 (n=254)	59.4	4.3	21.3	3.9	0.0	0.0	9.1	2.0	59.4	29.5	0.0
	85歳以上 (n=408)	54.2	6.6	20.8	4.9	0.5	0.2	10.0	2.5	54.2	32.3	0.9
女性	65～69歳 (n=34)	55.9	5.9	23.5	2.9	0.0	0.0	11.8	0.0	55.9	32.3	0.0
	70～74歳 (n=92)	51.1	2.2	23.9	8.7	1.1	1.1	10.9	1.1	51.1	34.8	2.2
	75～79歳 (n=207)	53.6	4.3	24.6	4.8	1.0	0.5	9.2	1.4	53.6	33.7	2.0
	80～84歳 (n=350)	56.6	6.0	19.7	4.6	0.0	0.3	8.6	3.7	56.6	30.3	0.9
	85歳以上 (n=840)	60.2	5.5	16.1	5.0	0.2	0.4	8.3	3.3	60.2	26.6	1.6
要介護度	要介護1 (n=1,077)	56.0	6.4	19.2	5.1	0.2	0.4	10.5	2.1	56.0	30.7	0.7
	要介護2 (n=655)	55.6	3.8	21.5	5.2	0.3	0.2	8.2	4.7	55.6	30.5	1.0
	要介護3 (n=365)	59.5	4.1	17.8	5.8	0.5	0.3	8.8	2.2	59.5	27.7	1.9
	要介護4 (n=260)	61.2	4.6	19.2	4.2	0.0	1.2	6.9	2.3	61.2	28.0	1.6
	要介護5 (n=121)	52.1	8.3	23.1	5.8	0.8	0.0	6.6	1.7	52.1	37.2	2.5

『持ち家』 = 「持ち家」

『賃貸』 = 「公営住宅（県営・市営）」 + 「民間賃貸住宅（間借りを含む）」 + 「UR賃貸住宅」

『介護施設』 = 「グループホーム」 + 「サービス付き高齢者向け住宅」 + 「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

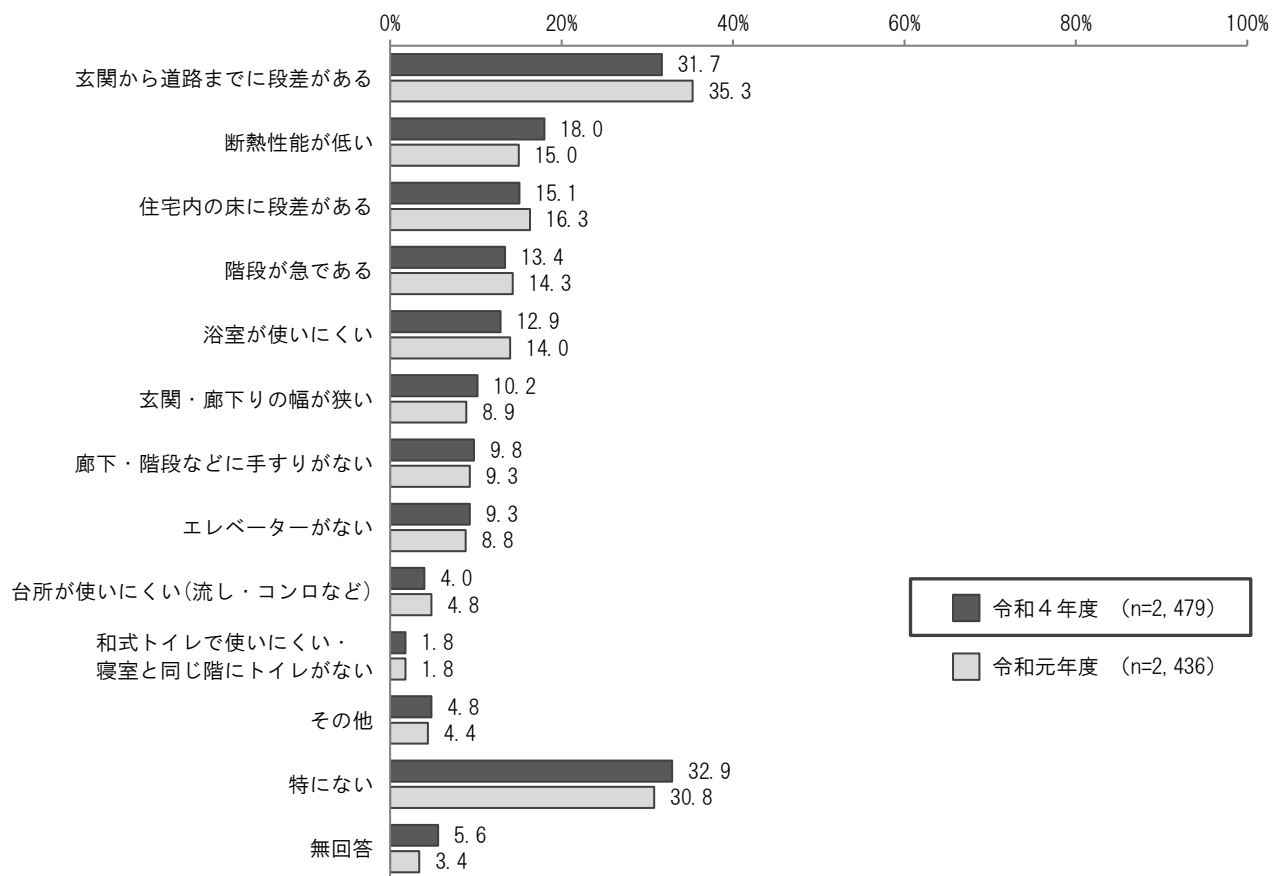
また、現在の住居と以前の住居の割合を比較すると、『賃貸』の割合が減少し、『持ち家』あるいは『介護施設』の割合が増加していることから、『持ち家』への住み替えをはじめ、『介護施設』への住み替えも行われている。

単位：％

項目	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』
① 以前の住居（問3）	56.8	30.3	1.1
② 現在の住居（問2）	78.5	10.2	6.8
差（②-①）	+21.7	-20.1	+5.7

問4 あなたのお住まいの中で、不便なところがありますか。
（主なもの3つまでの番号に○）

住まいの中での不便なところの有無について、「特にない」の割合が最も高く 32.9%となる一方、「玄関から道路までに段差がある」が前回調査より減少しているものの 31.7%となり、次いで「断熱性能が低い」が前回調査より増加し 18.0%となっている。



第3章 要介護高齢者調査

問5 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(1つの番号に○)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、「可能な限り今の住まいで生活したい」が前回調査より微減し80.6%となっており、『今の住まいで生活し続けたい』（「可能な限り今の住まいで生活したい」「今の住まいを改修して住み続けたい」）の割合について85.6%となっている。また、「85歳以上の男性」「65～69歳の女性」で『今の住まいで生活し続けたい』と思う方の割合が高く、要介護度では「要介護1」の方にて割合が高くなっている。

単位：%

項目		可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	今より家賃の安いところに転居したい	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答	『今の住まいで生活し続けたい』
令和4年度 (n=2,479)		80.6	5.0	1.5	1.3	1.3	3.3	2.7	4.4	85.6
令和元年度 (n=2,436)		83.0	4.7	1.2	1.6	1.0	4.4	2.0	2.1	87.7
男性	65～69歳 (n=40)	72.5	12.5	2.5	0.0	5.0	2.5	5.0	0.0	85.0
	70～74歳 (n=78)	70.5	10.3	5.1	5.1	2.6	5.1	1.3	0.0	80.8
	75～79歳 (n=175)	81.7	5.7	1.7	2.3	1.1	1.7	2.3	3.4	87.4
	80～84歳 (n=254)	78.7	6.3	2.4	1.6	1.2	3.9	1.2	4.7	85.0
	85歳以上 (n=408)	82.8	5.6	1.0	0.5	0.7	2.7	2.5	4.2	88.4
女性	65～69歳 (n=34)	79.4	14.7	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	0.0	94.1
	70～74歳 (n=92)	77.2	3.3	4.3	1.1	2.2	5.4	1.1	5.4	80.5
	75～79歳 (n=207)	83.6	3.4	1.4	1.4	0.5	3.4	3.4	2.9	87.0
	80～84歳 (n=350)	82.3	3.7	1.1	1.1	0.9	4.3	2.6	4.0	86.0
	85歳以上 (n=840)	80.0	4.0	1.0	1.2	1.8	3.0	3.3	5.7	84.0
要介護度	要介護1 (n=1,077)	83.0	4.4	1.7	1.1	0.8	2.9	2.2	3.9	87.4
	要介護2 (n=655)	80.2	5.8	0.8	1.8	2.1	3.2	1.7	4.4	86.0
	要介護3 (n=365)	79.5	4.9	1.1	1.4	1.6	3.8	3.6	4.1	84.4
	要介護4 (n=260)	74.6	4.2	3.1	1.2	0.4	5.0	4.2	7.3	78.8
	要介護5 (n=121)	76.9	8.3	1.7	0.0	2.5	2.5	5.8	2.5	85.2

『今の住まいで生活し続けたい』 = 「可能な限り今の住まいで生活したい」 + 「今の住まいを改修して住み続けたい」

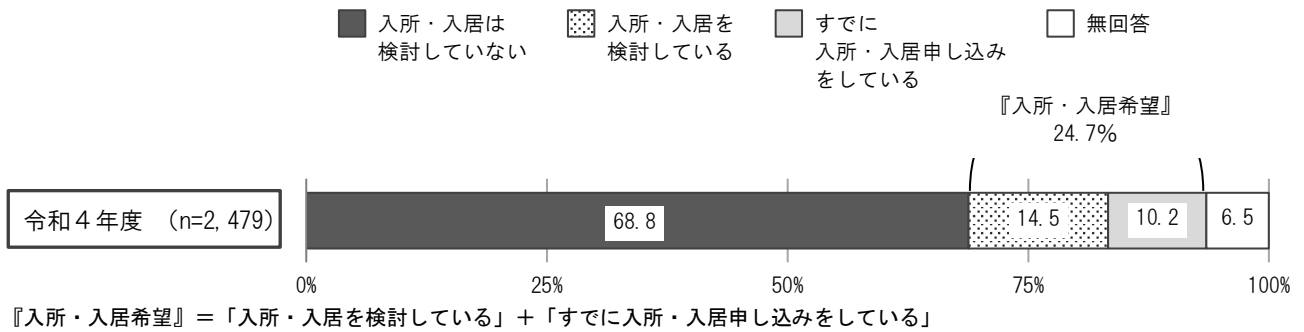
第3章

要介護高齢者調査

**問6 現時点での、施設等[※]への入所・入居の検討状況について、教えてください。
(1つの番号に○)**

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が最も多く68.8%となる一方、『入所・入居希望』（「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」）の割合は合わせて24.7%となっている。

※ 「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特別養護老人ホームを指します。



施設等への入所・入居の検討状況について、「70～74歳の男性」「85歳以上の女性」で『入所・入居希望』を考える割合が高く、要介護度では「要介護3～5」で『入所・入居希望』を考える割合が高くなっている。

単位：%

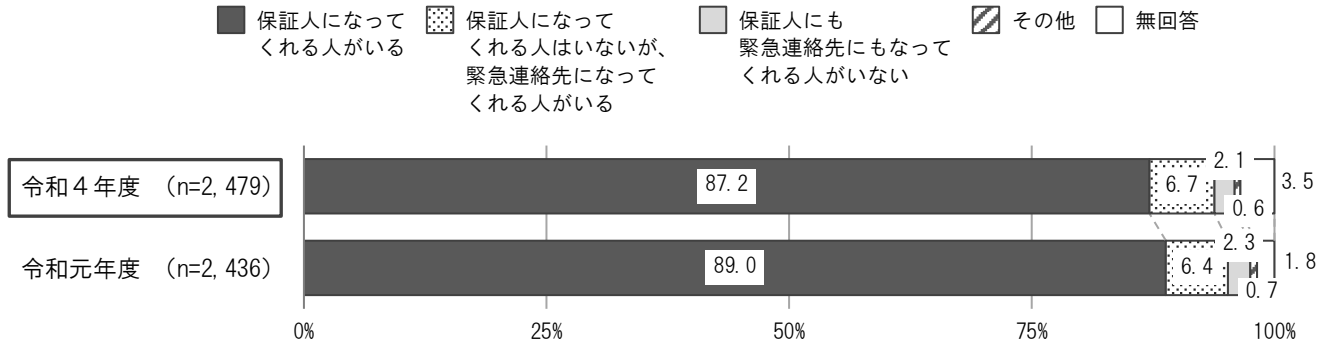
項目		入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答	『入所・入居希望』
全体 (n=2,479)		68.8	14.5	10.2	6.5	24.7
男性	65～69歳 (n=40)	87.5	7.5	5.0	0.0	12.5
	70～74歳 (n=78)	73.1	20.5	5.1	1.3	25.6
	75～79歳 (n=175)	79.4	11.4	4.6	4.6	16.0
	80～84歳 (n=254)	71.7	15.0	7.5	5.9	22.5
	85歳以上 (n=408)	68.6	14.7	9.8	6.9	24.5
女性	65～69歳 (n=34)	91.2	8.8	0.0	0.0	8.8
	70～74歳 (n=92)	70.7	15.2	6.5	7.6	21.7
	75～79歳 (n=207)	74.4	13.5	7.2	4.8	20.7
	80～84歳 (n=350)	65.7	17.1	7.1	10.0	24.2
	85歳以上 (n=840)	63.5	13.8	16.1	6.7	29.9
要介護度	要介護1 (n=1,077)	75.5	12.6	5.3	6.6	17.9
	要介護2 (n=655)	70.1	14.7	7.3	7.9	22.0
	要介護3 (n=365)	57.8	16.2	21.1	4.9	37.3
	要介護4 (n=260)	58.8	17.7	18.1	5.4	35.8
	要介護5 (n=121)	57.9	17.4	20.7	4.1	38.1

『入所・入居希望』 = 「入所・入居を検討している」 + 「すでに入所・入居申し込みをしている」

第3章 要介護高齢者調査

問7 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。(1つの番号に○)

保証人や緊急連絡先になってくれる人の有無について、「保証人になってくれる人がいる」が87.2%、「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」が6.7%となり、保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる人の割合が93.9%となっている。

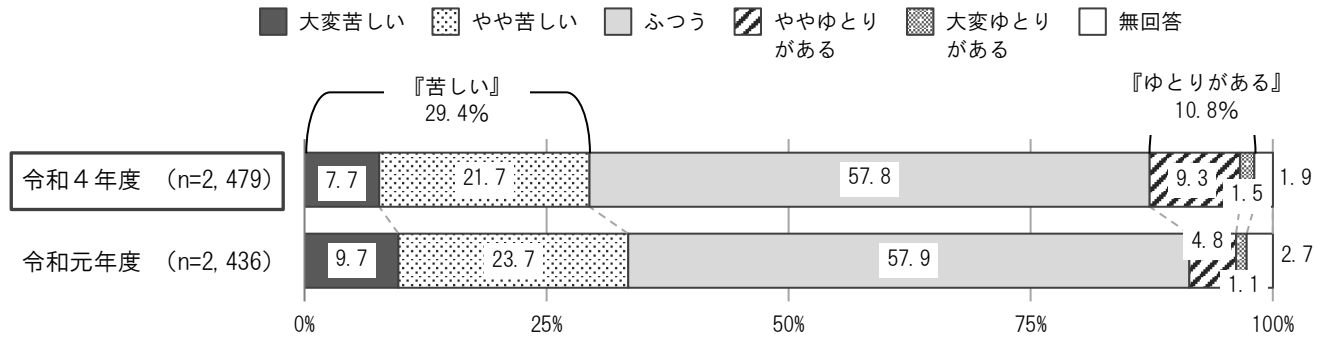


単位：%

項目		保証人になってくれる人がいる	保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる	保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない	その他	無回答
全体 (n=2,479)		87.2	6.7	2.1	0.6	3.5
男性	65～69歳 (n=40)	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	70～74歳 (n=78)	87.2	9.0	2.6	0.0	1.3
	75～79歳 (n=175)	78.9	13.1	2.9	1.1	4.0
	80～84歳 (n=254)	82.3	11.0	2.0	0.4	4.3
	85歳以上 (n=408)	87.0	7.6	1.5	1.2	2.7
女性	65～69歳 (n=34)	88.2	2.9	8.8	0.0	0.0
	70～74歳 (n=92)	82.6	14.1	2.2	0.0	1.1
	75～79歳 (n=207)	87.9	5.3	2.9	0.0	3.9
	80～84歳 (n=350)	86.9	6.0	1.4	0.9	4.9
	85歳以上 (n=840)	90.8	3.2	2.0	0.4	3.6
要介護度	要介護1 (n=1,077)	86.4	7.4	2.5	1.0	2.6
	要介護2 (n=655)	88.2	6.0	1.1	0.3	4.4
	要介護3 (n=365)	87.4	6.0	2.2	0.3	4.1
	要介護4 (n=260)	86.5	7.7	1.9	0.0	3.8
	要介護5 (n=121)	88.4	5.0	3.3	0.0	3.3

問8 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

現在の暮らしについて、『苦しい』（「大変苦しい」「やや苦しい」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、29.4%となり、『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」「ややゆとりがある」）と回答した人の割合が前回調査より増加し、10.8%となっている。



『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

『苦しい』と回答した人の割合について、「80～84歳の男性」「65～69歳の女性」で高くなっており、要介護度では「要介護4」の方について『苦しい』と回答した人の割合が高くなっている。

単位：%

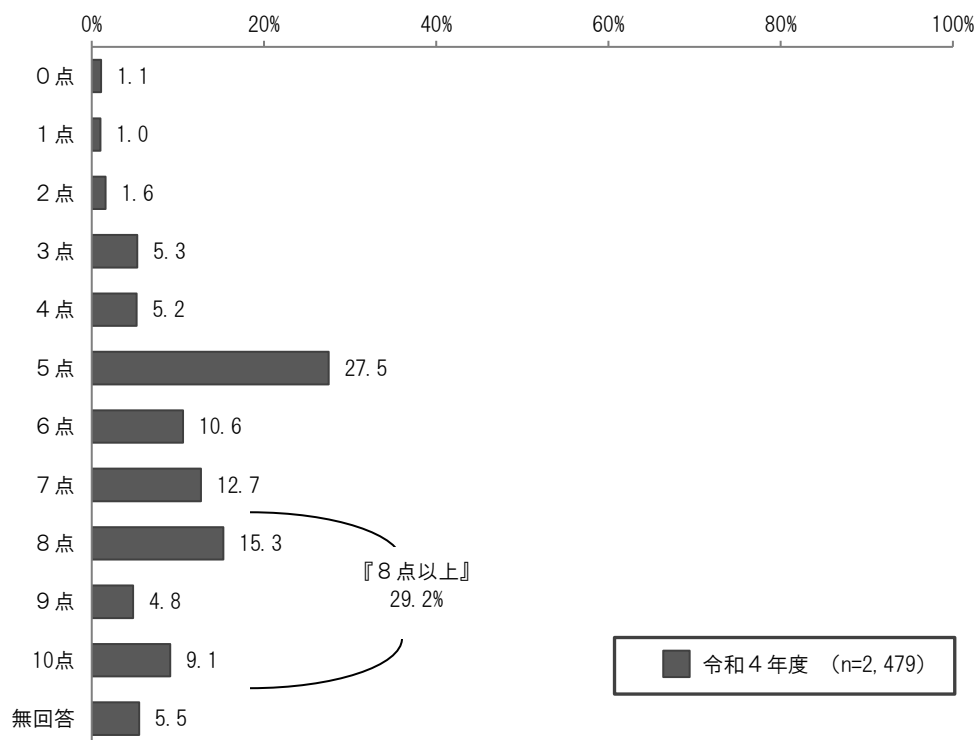
項目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全体 (n=2,479)		7.7	21.7	57.8	9.3	1.5	1.9	29.4	10.8
男性	65～69歳 (n=40)	5.0	22.5	67.5	5.0	0.0	0.0	27.5	5.0
	70～74歳 (n=78)	15.4	32.1	48.7	3.8	0.0	0.0	47.5	3.8
	75～79歳 (n=175)	5.7	26.9	56.0	8.0	1.1	2.3	32.6	9.1
	80～84歳 (n=254)	8.7	30.7	51.6	7.1	0.8	1.2	39.4	7.9
	85歳以上 (n=408)	7.1	20.1	61.0	9.3	1.5	1.0	27.2	10.8
女性	65～69歳 (n=34)	11.8	32.4	41.2	14.7	0.0	0.0	44.2	14.7
	70～74歳 (n=92)	7.6	30.4	56.5	4.3	1.1	0.0	38.0	5.4
	75～79歳 (n=207)	9.7	23.2	53.1	11.1	1.0	1.9	32.9	12.1
	80～84歳 (n=350)	7.7	20.9	57.1	10.3	1.1	2.9	28.6	11.4
	85歳以上 (n=840)	7.0	16.4	61.0	10.5	2.5	2.6	23.4	13.0
要介護度	要介護1 (n=1,077)	5.3	19.7	61.3	10.5	1.6	1.7	25.0	12.1
	要介護2 (n=655)	7.8	21.7	57.3	9.0	1.4	2.9	29.5	10.4
	要介護3 (n=365)	10.7	21.9	55.6	9.0	1.4	1.4	32.6	10.4
	要介護4 (n=260)	12.7	28.5	49.2	5.4	2.7	1.5	41.2	8.1
	要介護5 (n=121)	9.9	25.6	53.7	9.9	0.0	0.8	35.5	9.9

『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

3. 健康や介護予防について

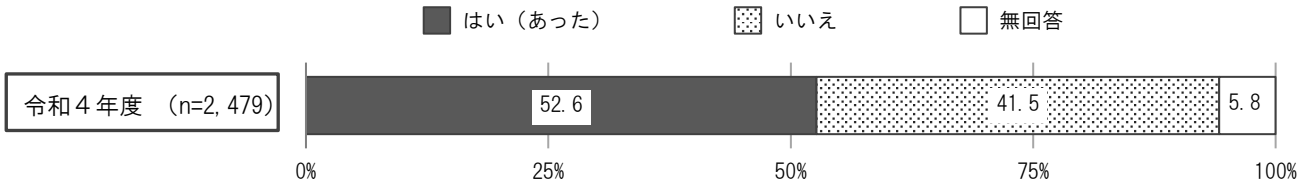
問9 あなたは、現在どの程度幸せですか。
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

現在どの程度幸せかについて、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とした際、「10点」と回答した人の割合が9.1%となり、『8点以上』の割合が29.2%となっている。

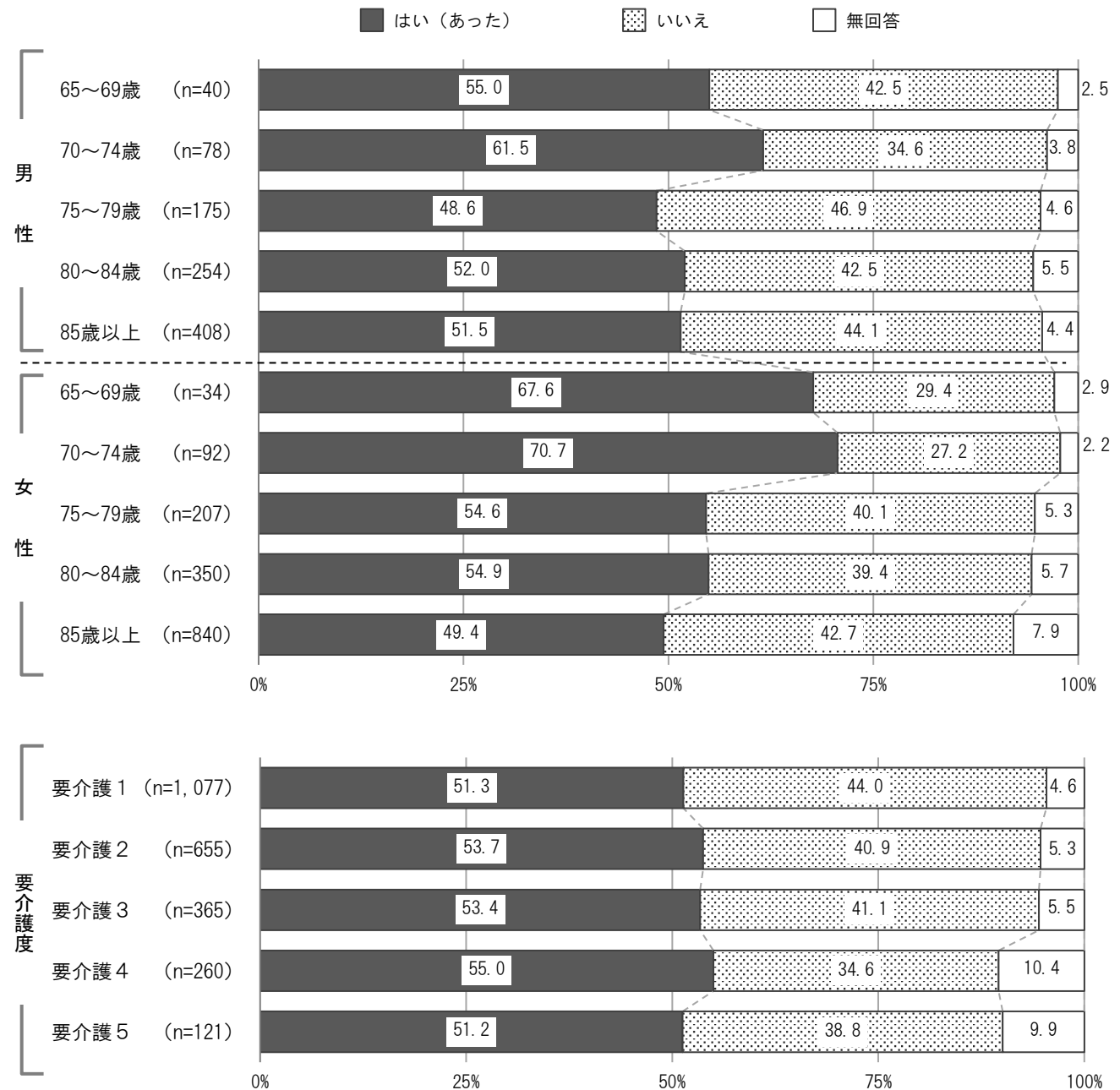


問10 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つの番号に○)

この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合が52.6%となっている。



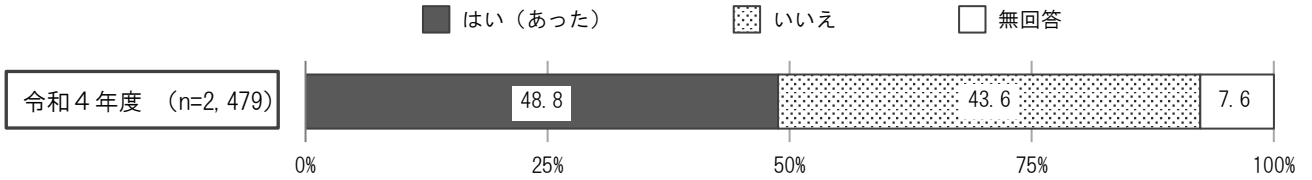
この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることが「はい（あった）」と回答した人の割合について、「70～74歳の男性」「65～69歳の女性」、「70～74歳の女性」で割合が高くなっており、要介護度別では「要介護4」の方で割合が高くなっている。



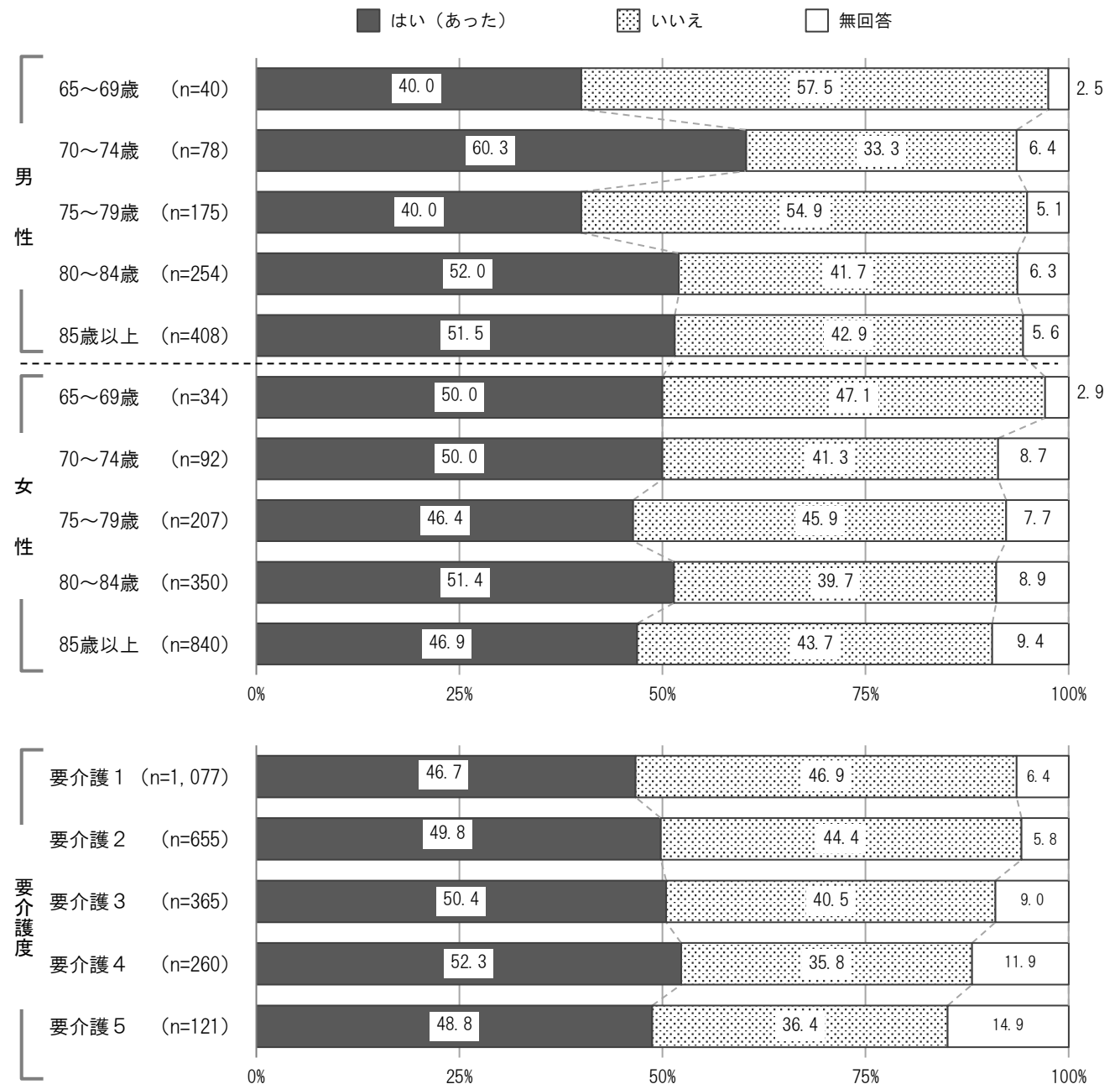
第3章 要介護高齢者調査

問11 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つの番号に○）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合が48.8%となっている。

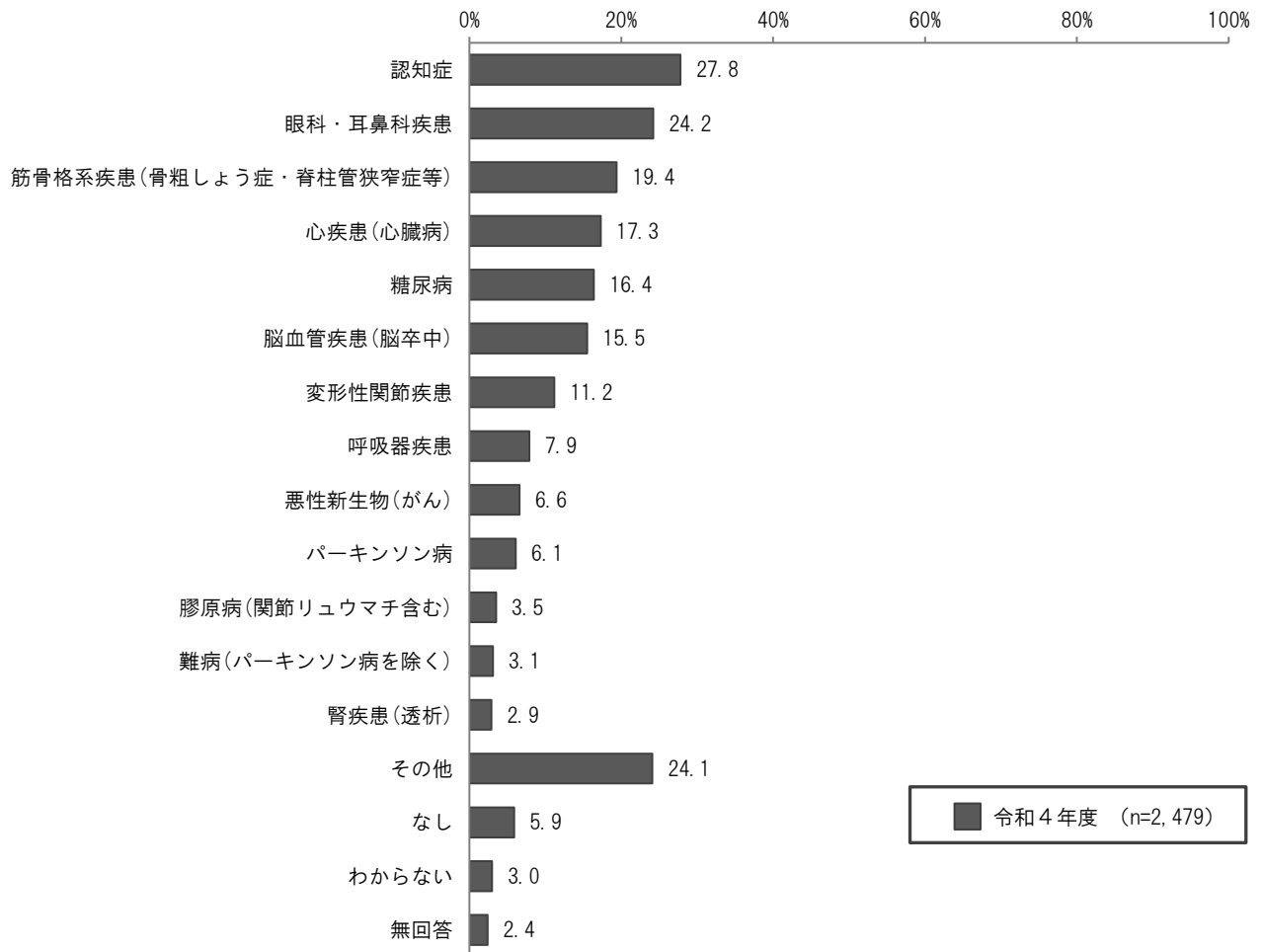


どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよく「はい（あった）」と回答した人の割合について、「70～74歳の男性」で割合が高くなっており、要介護度別では「要介護4」の方で割合が高くなっている。



問12 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるすべての番号に○)

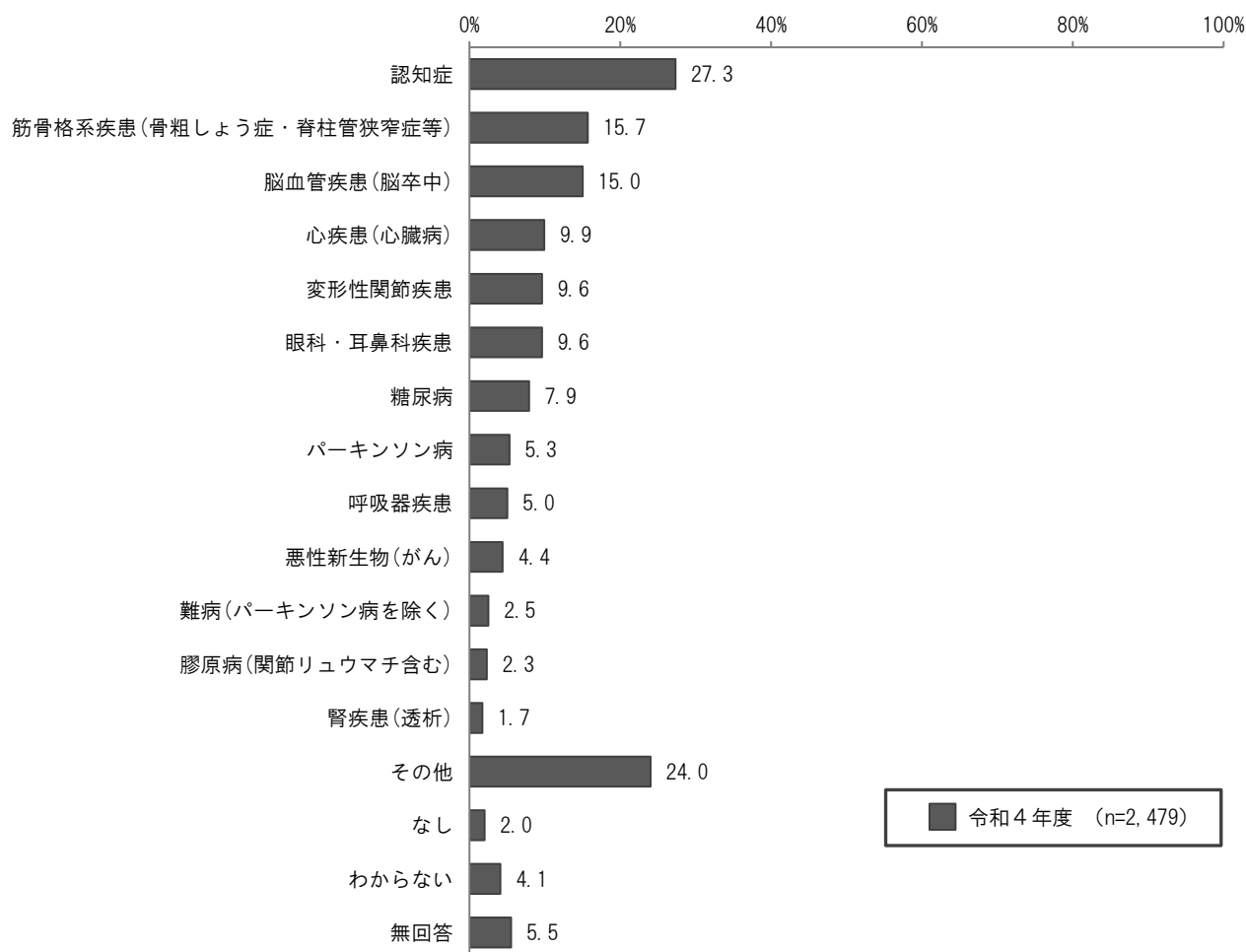
現在治療中、または後遺症のある病気について、「認知症」の割合が最も高く 27.8%となっており、次いで「眼科・耳鼻科疾患」が 24.2%となっている。



その他…高血圧、脳梗塞、うつ病など

問13 要介護認定の申請が必要になった主な原因は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

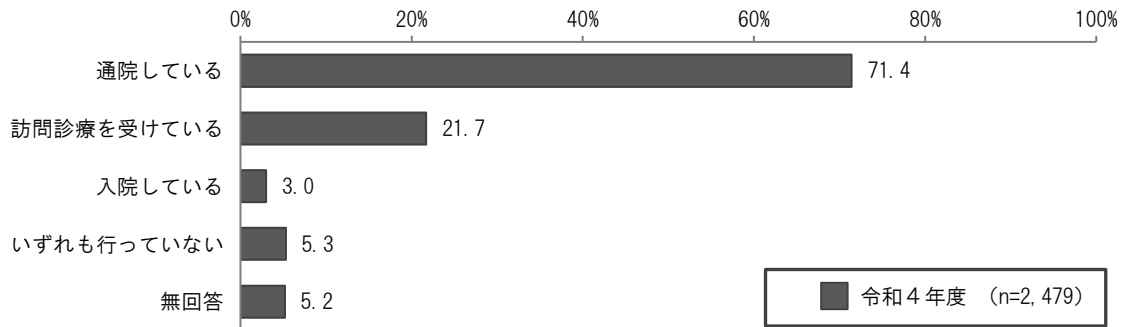
要介護認定の申請が必要になった主な原因について、「認知症」の割合が最も高く 27.3%となっており、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等)」が 15.7%となっている。



その他…骨折、歩行困難、脳梗塞等

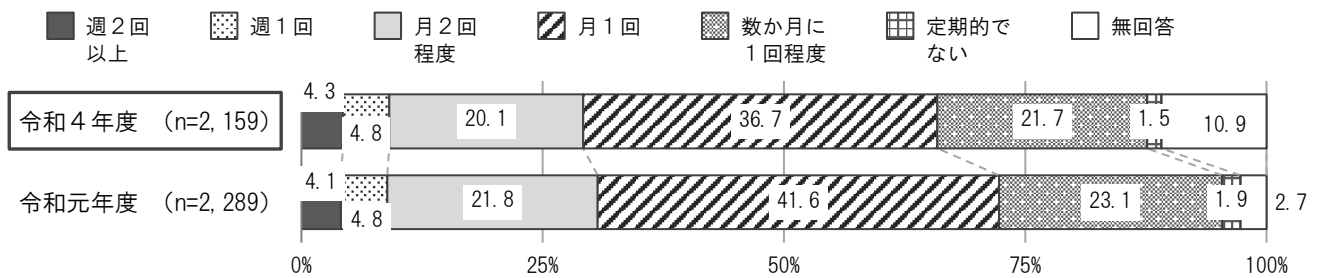
問14 あなたは現在、通院や訪問診療などで診療を受けていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

現在、通院や訪問診療などで診療を受けているかについて、「通院している」と回答した人の割合は71.4%となり、「訪問診療を受けている」と回答した人の割合は21.7%となっている。

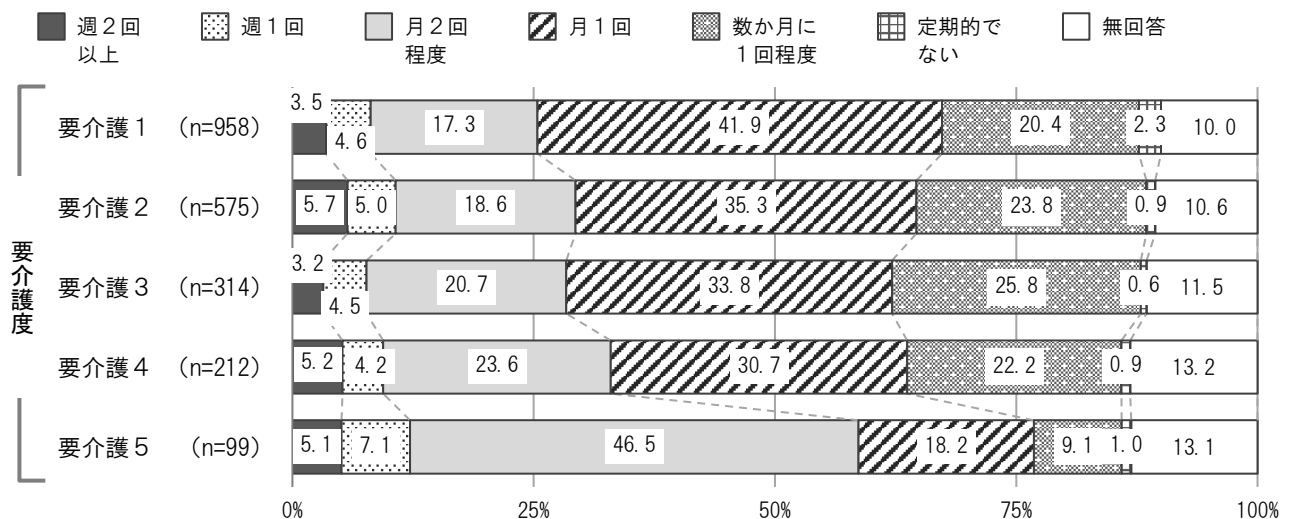


「通院している」「訪問診療を受けている」と答えた方におうかがいします。
問14-1 医療機関（病院・医院・診療所など）にはどのくらいの頻度で、通院や訪問診療を受けていますか。（1つの番号に○）

診療を受けている人が医療機関にはどのくらいの頻度で、通院や訪問診療を受けているかについて、「月1回」と回答した人の割合が最も高く、36.7%となっている。



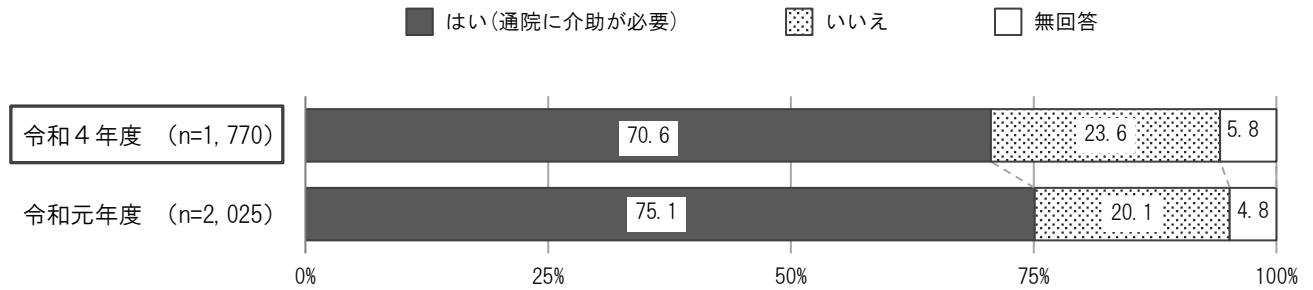
通院や訪問診療を受ける頻度について、「要介護5」の方では「月2回程度」の割合が高くなっている。



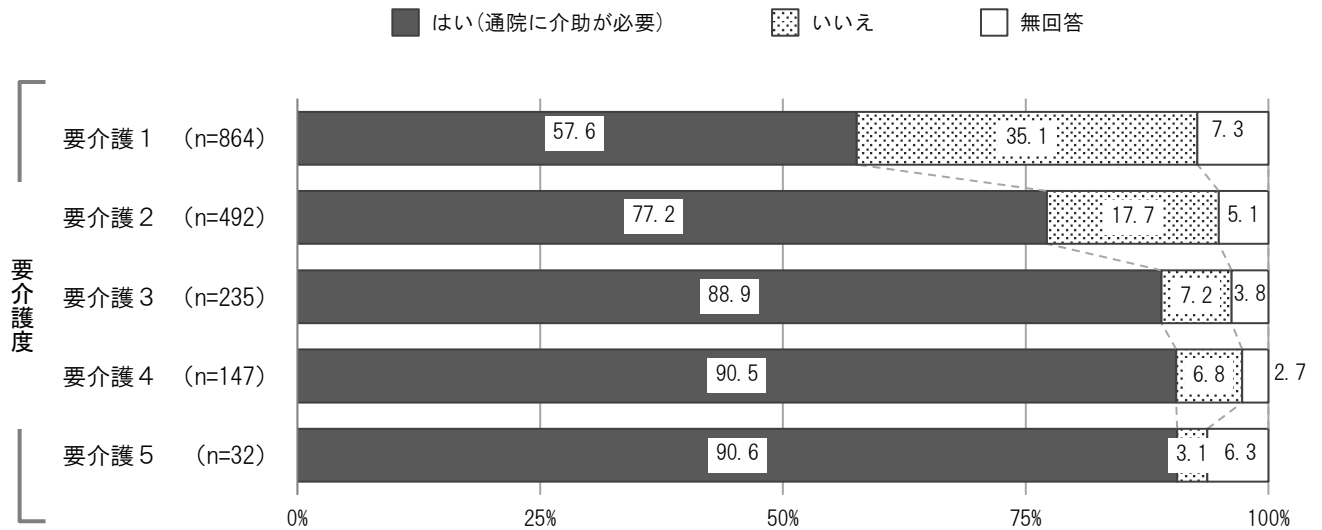
「通院している」と答えた方におうかがいします。

問14-2 通院に介助が必要ですか。（1つの番号に○）

通院している人が通院に介助が必要であるかについて、「はい（通院に介助が必要）」と回答した人の割合が前回調査より減少し、70.6%となっている。



「要介護3～5」の方については、「はい（通院に介助が必要）」の回答割合が高くなっている。

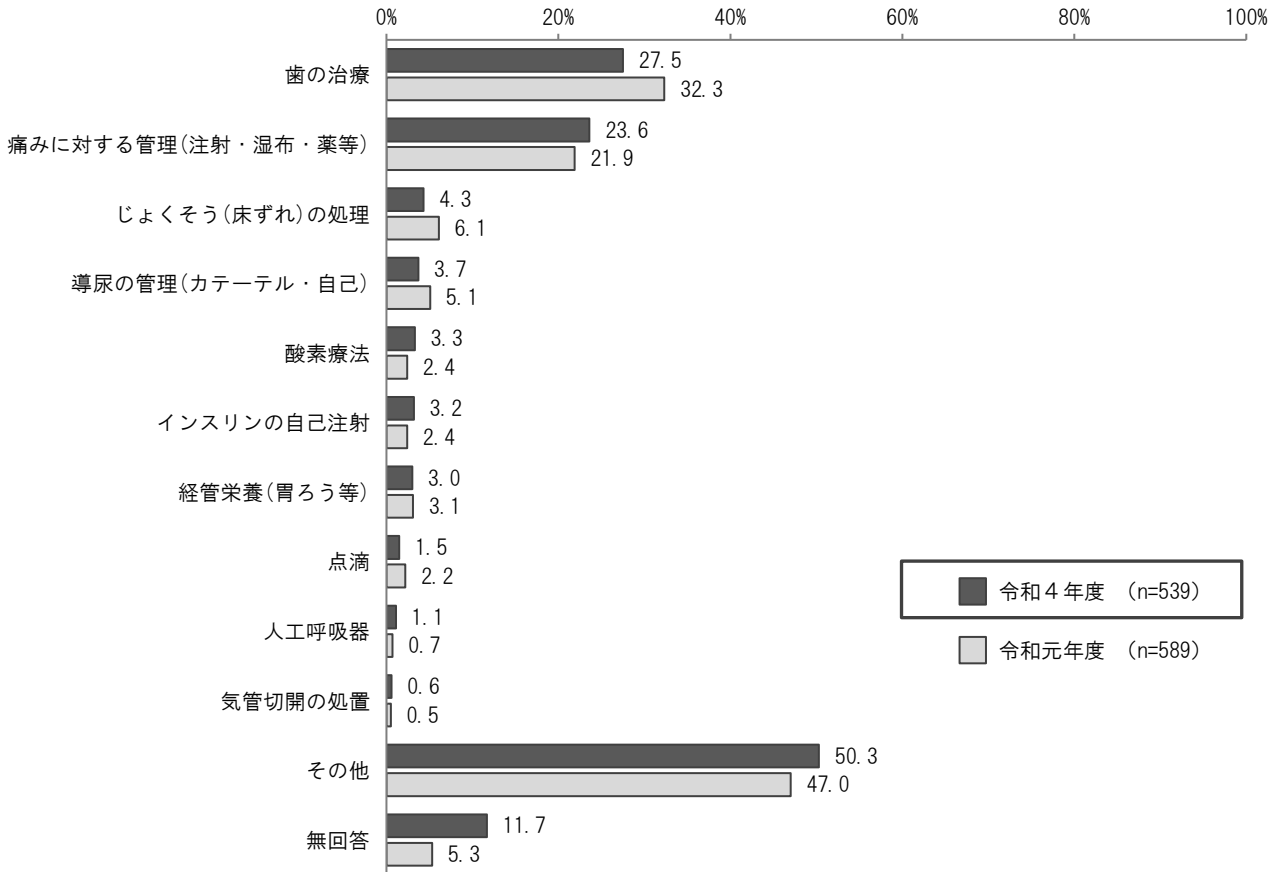


「訪問診療を受けている」と答えた方におうかがいします。

問14-3 訪問診療で受けているものは、どのような内容ですか。

(あてはまるすべての番号に○)

訪問診療で受けている方がどのような内容で訪問診療を受けているかについて、「その他」の割合が最も高く 50.3%となり、主には「薬の処方」「経過観察」「リハビリ」「マッサージ」となっている。



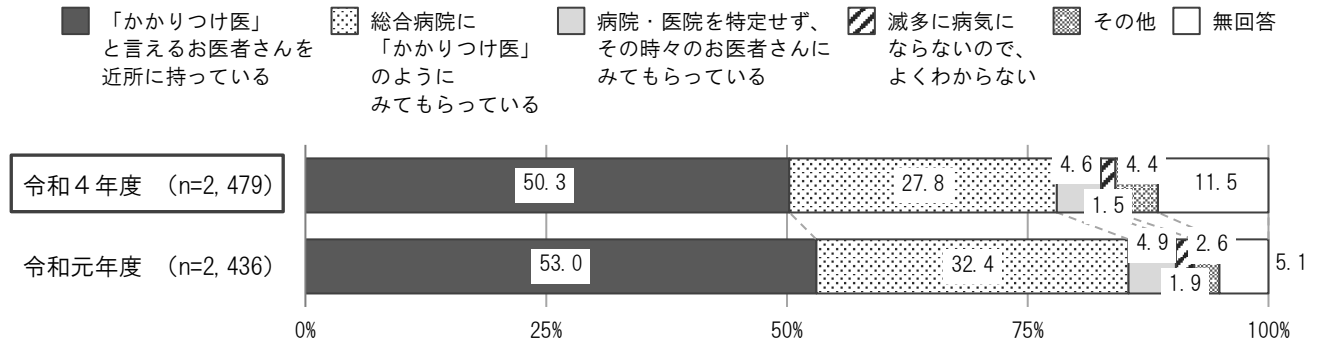
その他・・・薬の処方、経過観察、リハビリ、マッサージなど

第3章 要介護高齢者調査

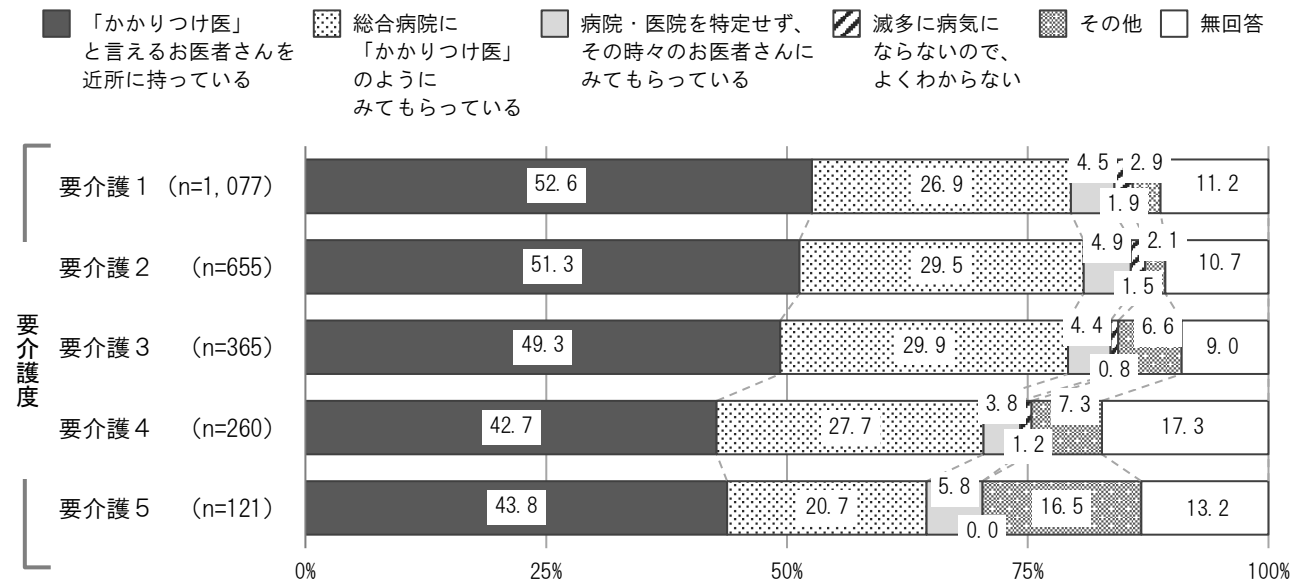
問15 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている」と回答した人の割合が前回調査より微減し、50.3%となっている。

第3章
要介護高齢者調査



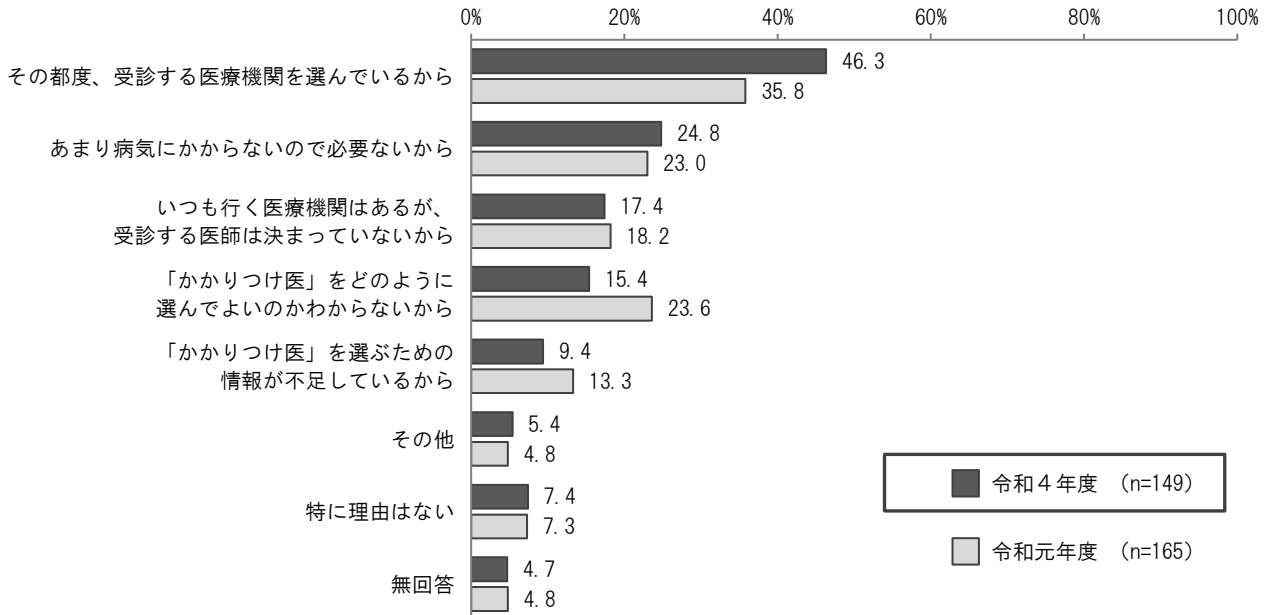
「「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている」と回答した人の割合は、「要介護1」の方で52.6%となり、「要介護5」の方では43.8%とその割合は低くなっている。



「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「滅多に病気にならないので、よくわからない」と答えた方におうかがいします。

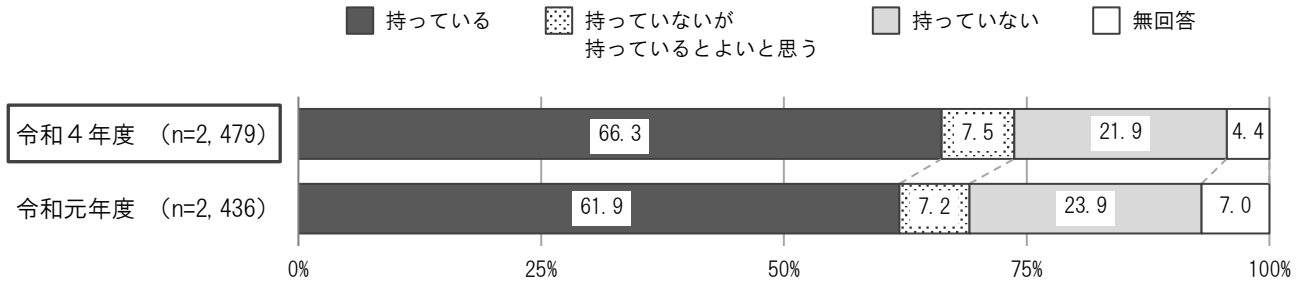
問15-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

「かかりつけ医」を持っていない理由について、「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」と回答した人の割合が最も高く 46.3%となっている。

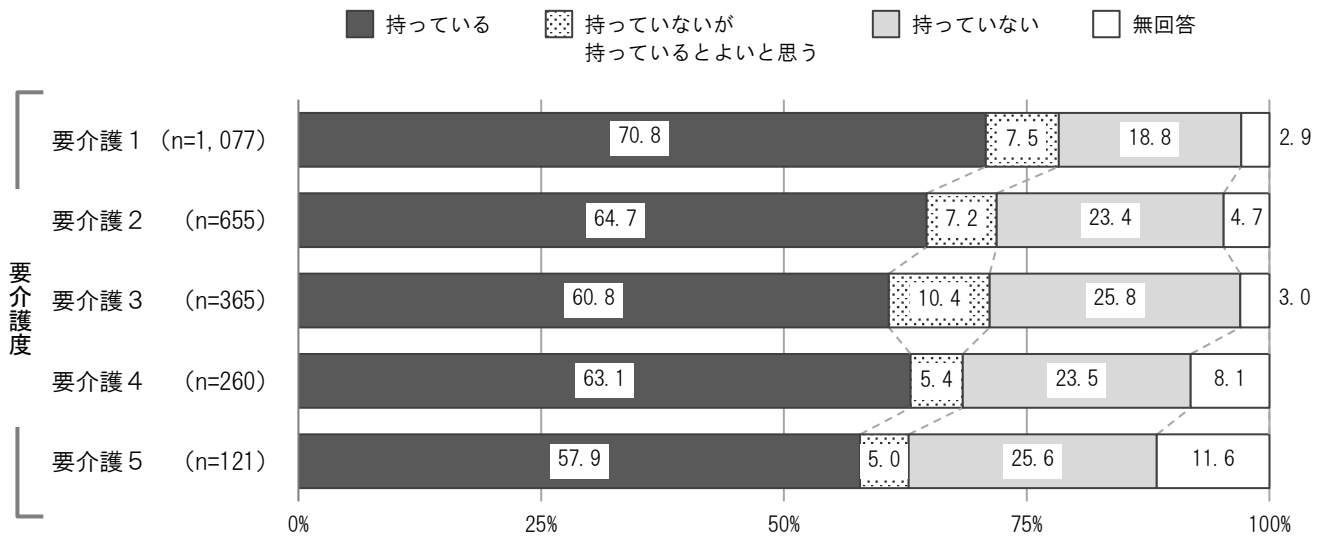


問16 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合が前回調査より増加し、66.3%となっている。

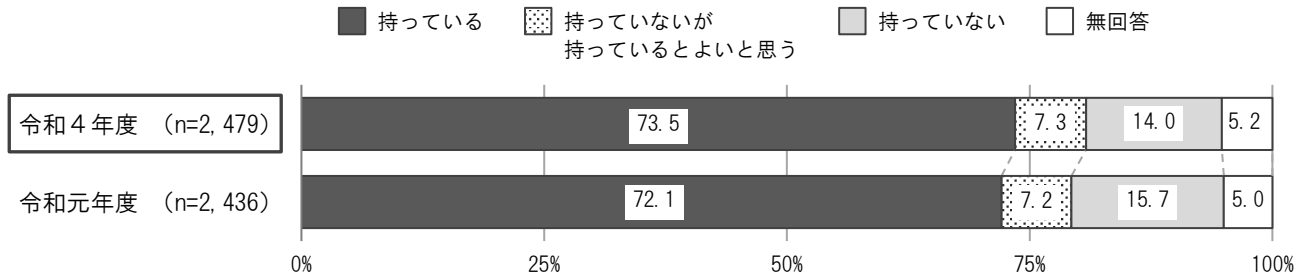


「かかりつけ歯科医」を「持っている」と回答した人の割合は、「要介護1」の方で70.8%となる一方、「要介護5」の方では57.9%とその割合は低くなっている。

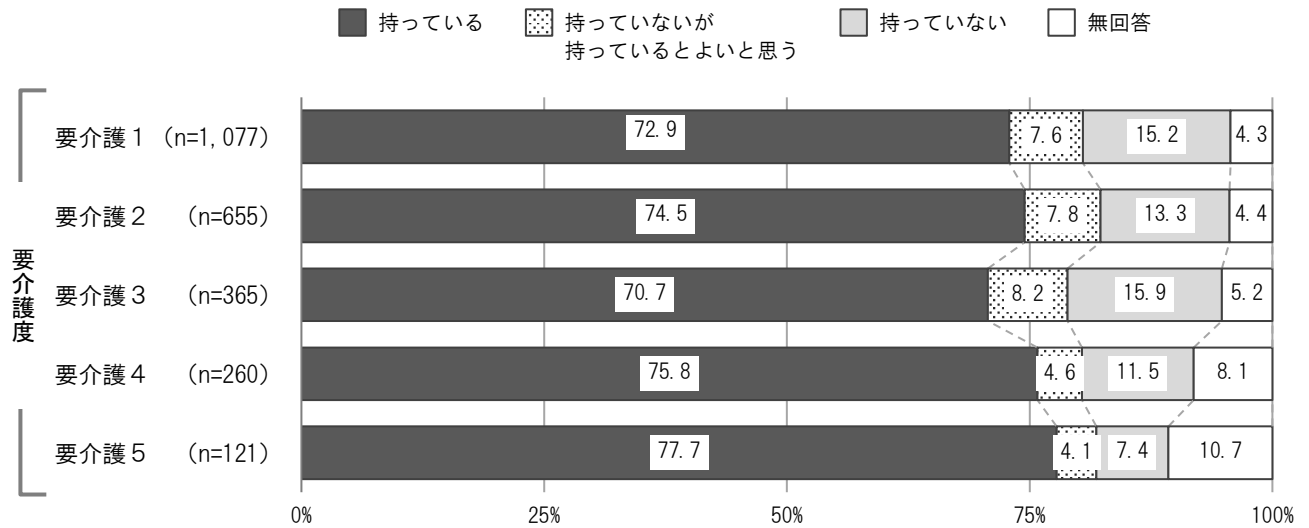


問17 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合が前回調査より微増し、73.5%となっている。



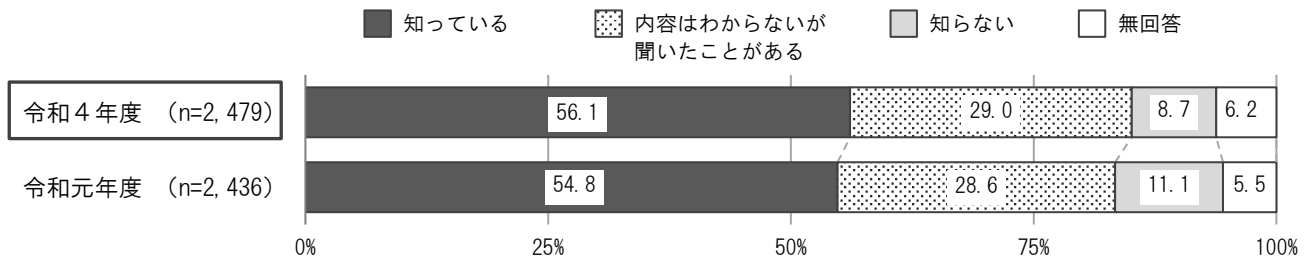
「かかりつけ薬剤師・薬局」を「持っている」と回答した人の割合は、「要介護1」の方で72.9%となる一方、「要介護5」の方では77.7%とその割合は高くなっている。



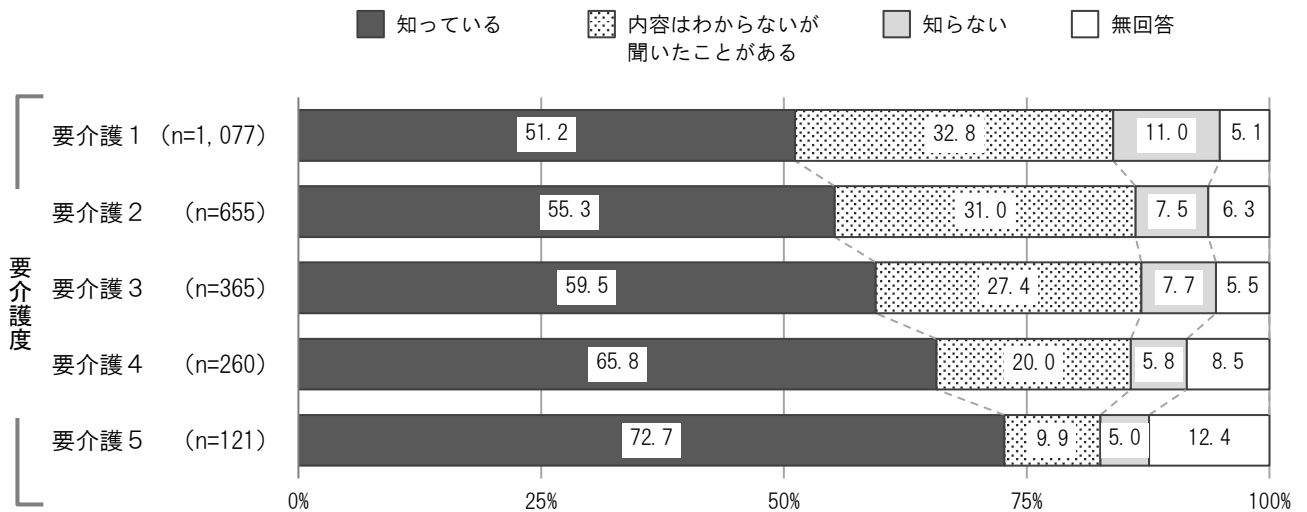
第3章 要介護高齢者調査

問18 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（1つの番号に○）

在宅医療を知っているかについて、「知っている」と回答した人の割合が前回調査より微増し、56.1%となっている。



在宅医療を「知っている」と回答した人の割合は、「要介護1」の方で51.2%となる一方、「要介護5」の方では72.7%とその割合は高くなっている。

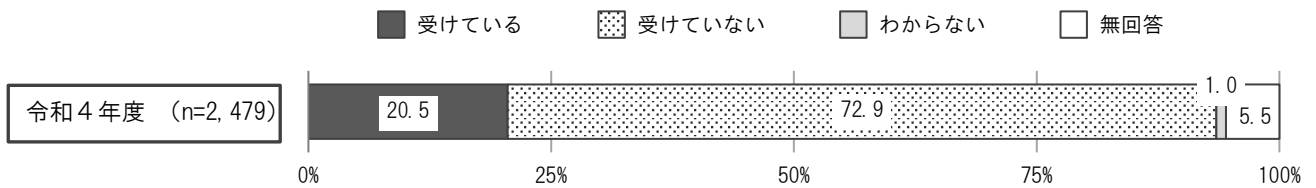


第3章

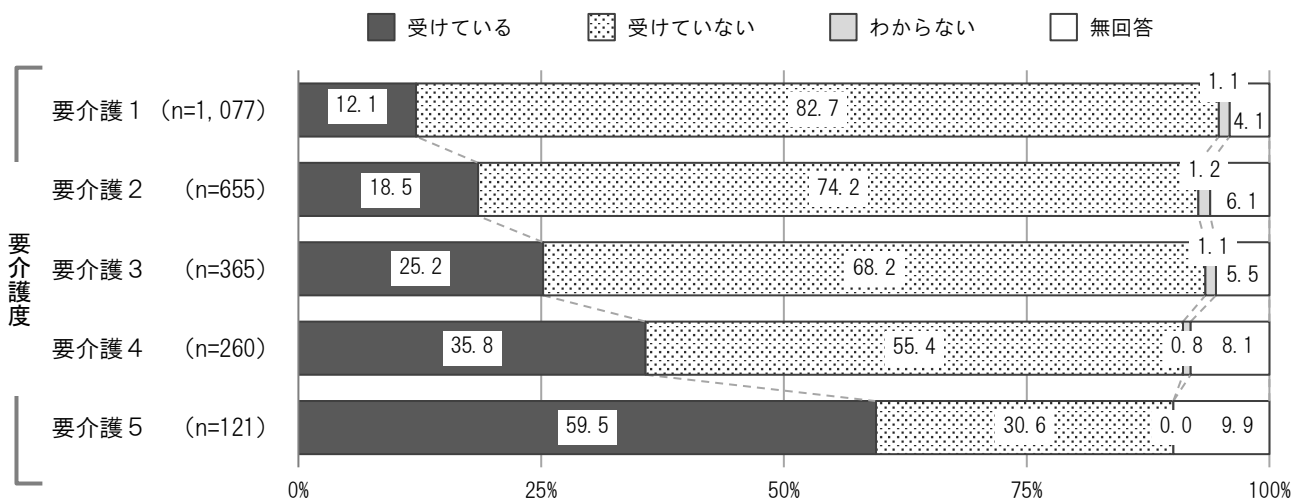
要介護高齢者調査

問19 あなたは現在、在宅医療を受けていますか。（1つの番号に○）

在宅医療を受けているかについて、「受けている」と回答した人の割合は 20.5%となっている。

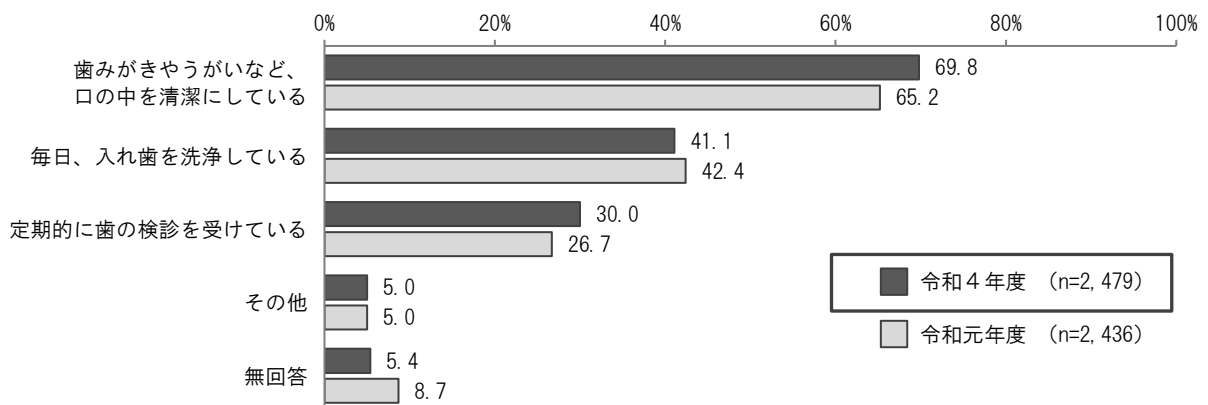


在宅医療を「受けている」と回答した人の割合は、「要介護1」の方で 12.1%となる一方、「要介護5」の方では 59.5%とその割合は高くなっている。



問20 あなたは、現在、口腔ケア（歯やお口の手入れ）について行っていることはありますか。（あてはまるすべての番号に○）

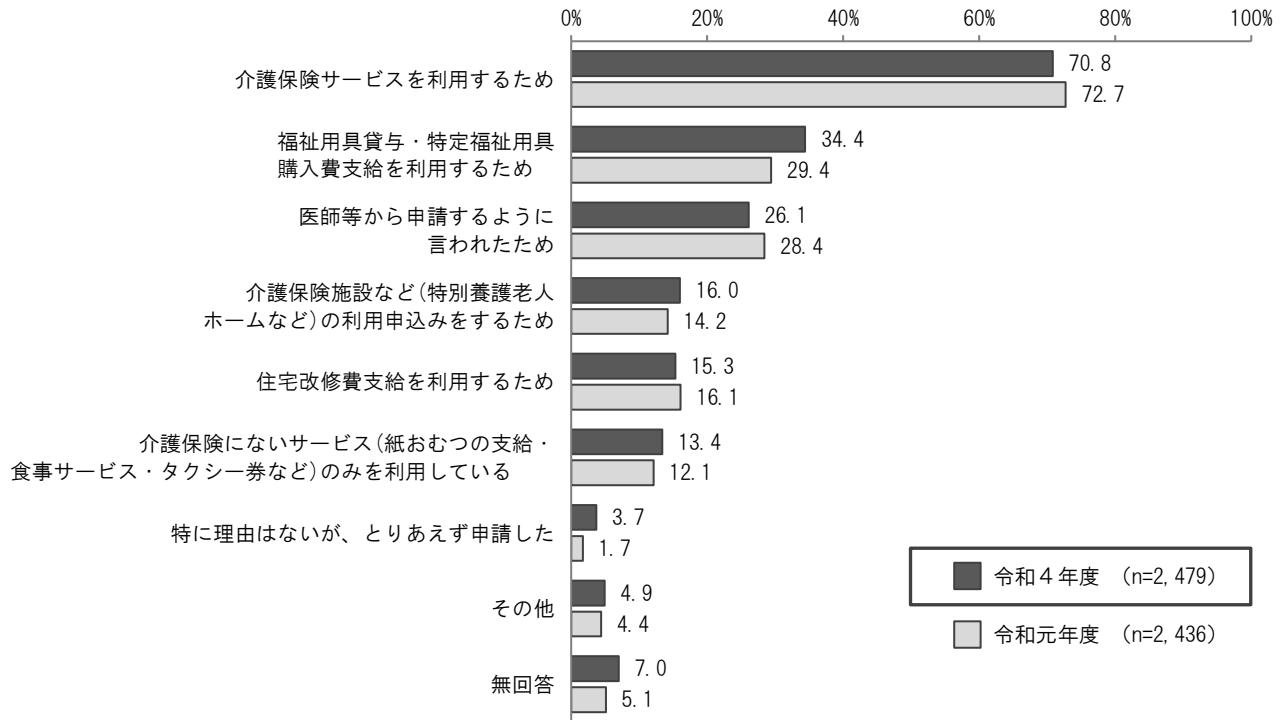
口腔ケア（歯やお口の手入れ）について行っていることについて、「歯みがきやうがいなど、口の中を清潔にしている」と回答した人の割合が前回調査より増加し、69.8%と最も高くなっている。



4. 要介護認定・介護保険サービス等について

問21 あなたが要介護認定を申請した理由はどれですか。（あてはまるすべての番号に○）

要介護認定を申請した理由について、「介護保険サービスを利用するため」と回答した人の割合が前回調査より微減しているものの、70.8%と最も高くなっている。

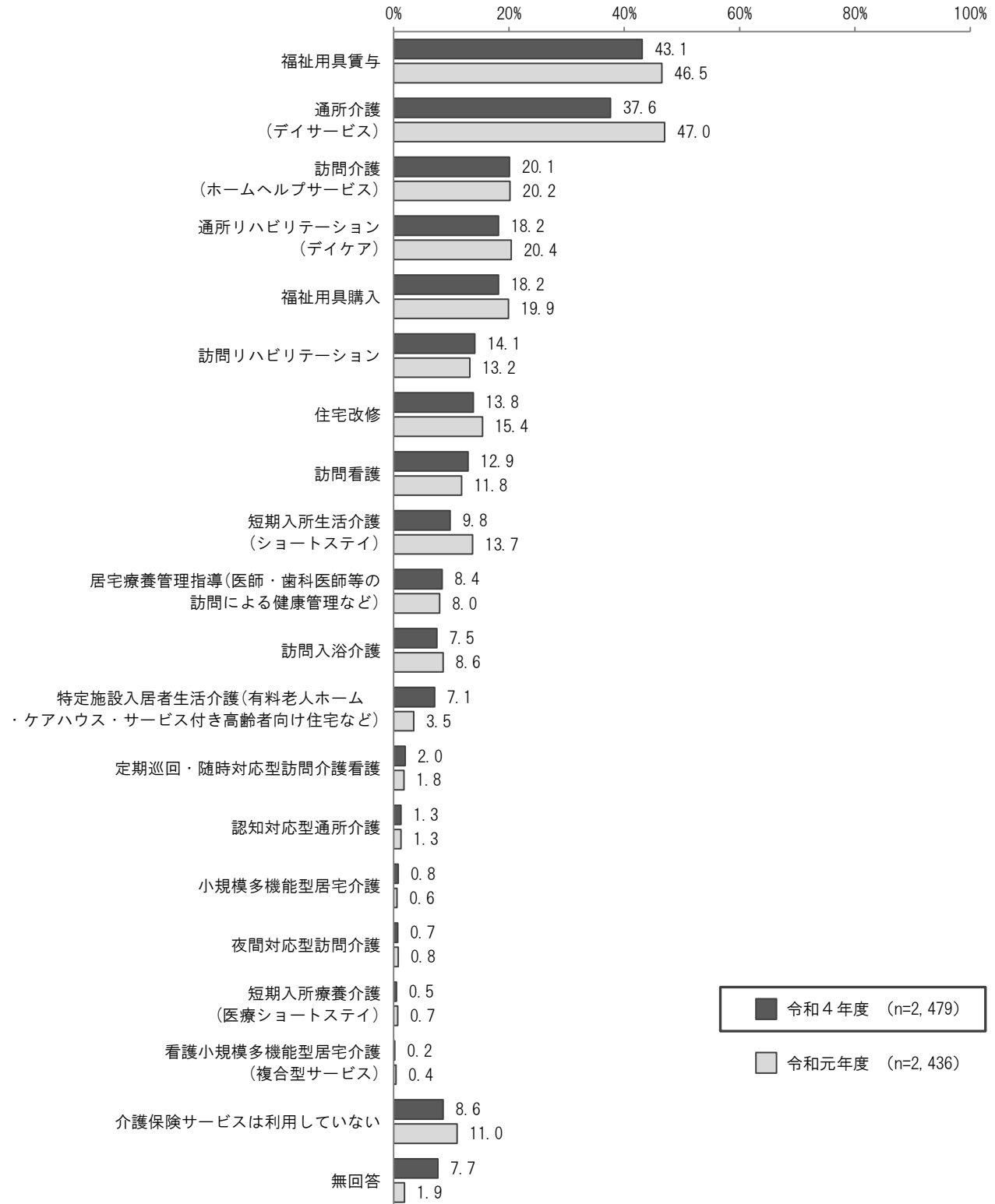


単位：%

項目		介護保険サービスを利用するため	福祉用具貸与・特定福祉用具購入費支給を利用するため	医師等から申請するように言われたため	介護保険施設など(特別養護老人ホームなど)の利用申込みをするため	住宅改修費支給を利用するため	介護保険にないサービス(紙おむつの支給・食事サービス・タクシー券など)のみを利用している	特に理由はないが、とりあえず申請した	その他	無回答
全体 (n=2,479)		70.8	34.4	26.1	16.0	15.3	13.4	3.7	4.9	7.0
要介護度	要介護1 (n=1,077)	67.5	25.4	25.1	11.9	12.3	11.5	5.6	5.6	7.6
	要介護2 (n=655)	72.7	37.4	25.0	12.2	17.6	9.8	3.7	5.6	7.2
	要介護3 (n=365)	72.6	42.2	28.8	26.0	17.3	20.0	0.8	3.0	5.8
	要介護4 (n=260)	73.5	43.8	26.5	25.8	17.7	17.7	1.9	3.8	6.9
	要介護5 (n=121)	80.2	53.7	31.4	22.3	19.0	20.7	0.0	2.5	4.1

問22 現在利用している介護保険サービスをお答えください。
(あてはまるすべての番号に○)

現在利用している介護保険サービスについて「福祉用具貸与」の割合が最も高く 43.1%となり、次いで前回調査より減少しているものの「通所介護」が 37.6%となっている。

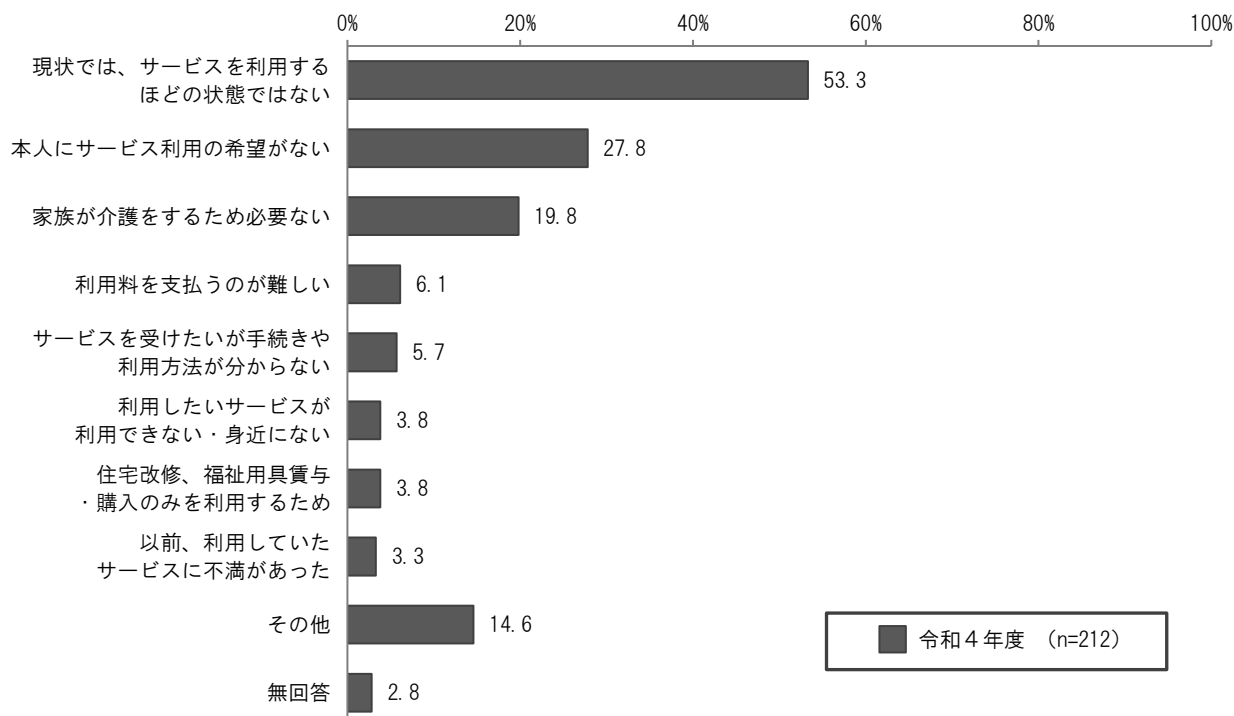


「介護保険サービスは利用していない」と答えた方におうかがいします。

問22-1 介護保険サービスを利用されていない理由は何ですか。

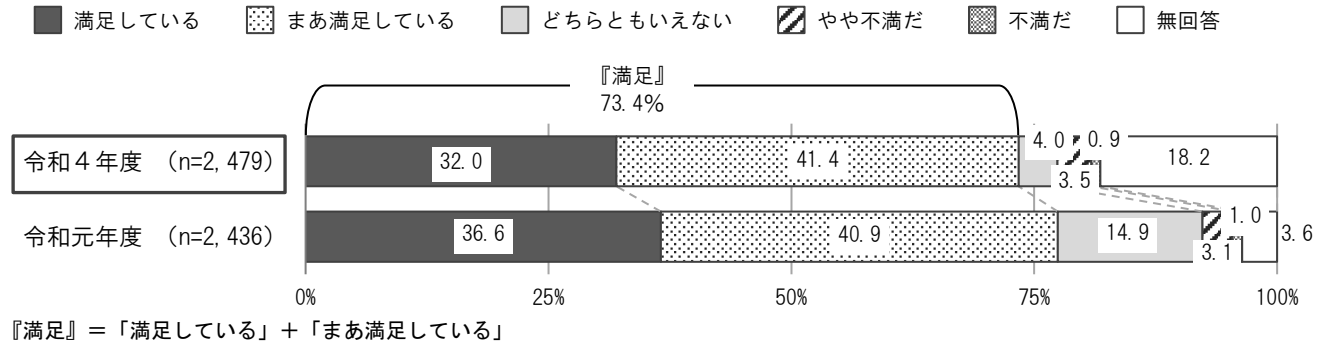
(あてはまるすべての番号に○)

介護保険サービスを利用していない理由について、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」と回答した人の割合が最も高く、53.3%となっている。



問23 利用している介護サービスについて、全体的にどの程度満足していますか。
(1つの番号に○)

利用している介護サービスの満足度について、「満足している」あるいは「まあ満足している」をまとめて『満足』とした回答の割合が前回調査より減少し、73.4%となっている。



利用している介護サービスについて、「要介護5」の方では『満足』が80.2%と割合が高くなっている。

単位: %

項目	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満だ	不満だ	無回答	『満足』	『不満』
全体 (n=2,479)	32.0	41.4	4.0	3.5	0.9	18.2	73.4	4.4
要介護度	要介護1 (n=1,077)	31.6	36.0	4.0	3.0	0.8	24.6	3.8
	要介護2 (n=655)	33.0	43.4	4.0	4.6	0.6	14.5	5.2
	要介護3 (n=365)	32.6	46.6	3.8	4.1	1.9	11.0	6.0
	要介護4 (n=260)	30.0	48.8	4.2	2.3	0.4	14.2	2.7
	要介護5 (n=121)	33.9	46.3	4.1	3.3	0.8	11.6	4.1

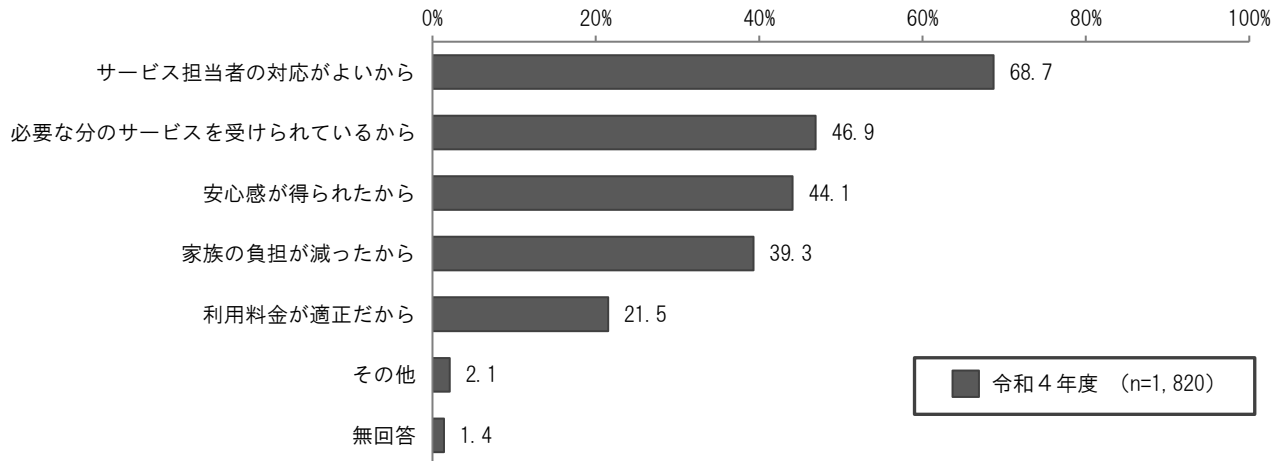
『満足』 = 「満足している」 + 「まあ満足している」

『不満』 = 「不満だ」 + 「やや不満だ」

利用している介護サービスについて、「満足している」または「まあ満足している」と答えた方におうかがいします。

問23-1 満足している理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

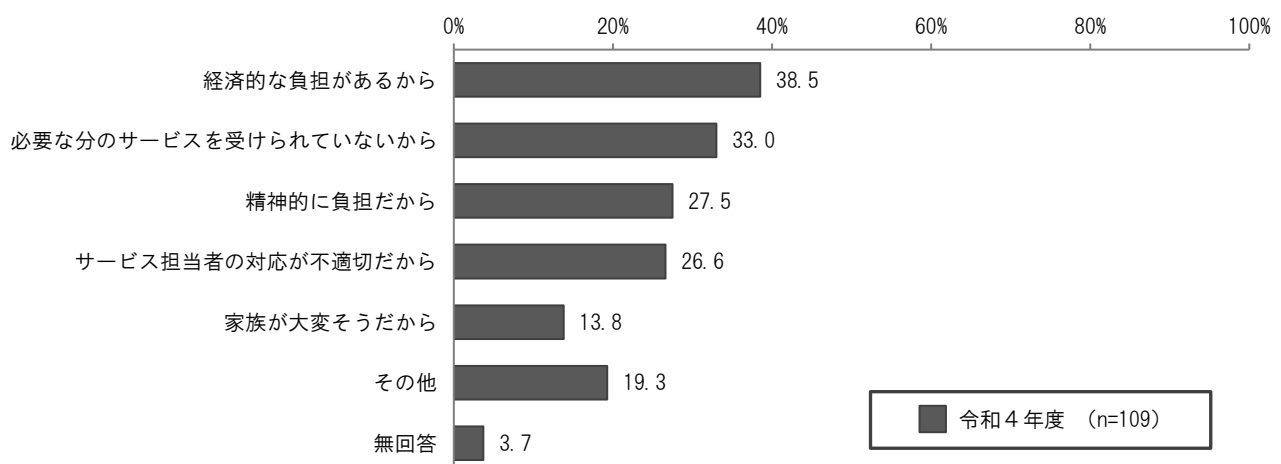
利用している介護サービスを「満足している」または「まあ満足している」と答えた理由について、「サービス担当者の対応がよいから」と回答した割合が最も高く 68.7%となり、次いで「必要な分のサービスを受けられているから」が 46.9%となっている。



利用している介護サービスについて、「やや不満だ」または「不満だ」と答えた方におうかがいします。

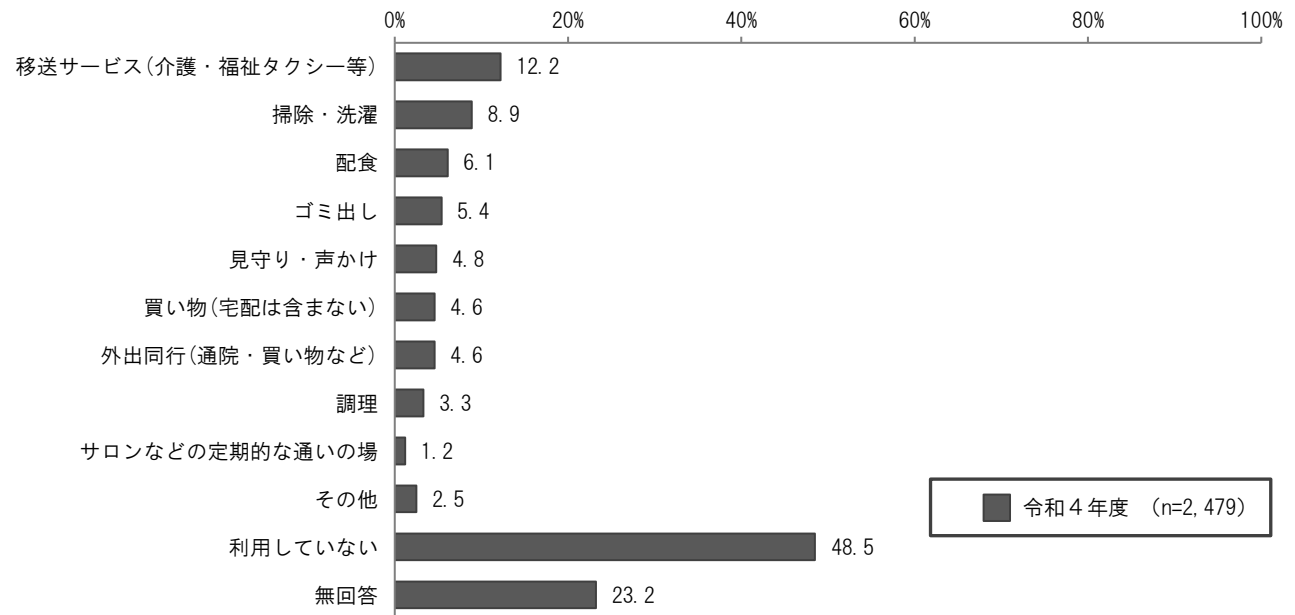
問23-2 不満の理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

利用している介護サービスを「やや不満だ」または「不満だ」と答えた理由について、「経済的な負担があるから」と回答した割合が最も高く 38.5%となり、次いで「必要な分のサービスを受けられていないから」が 33.0%となっている。



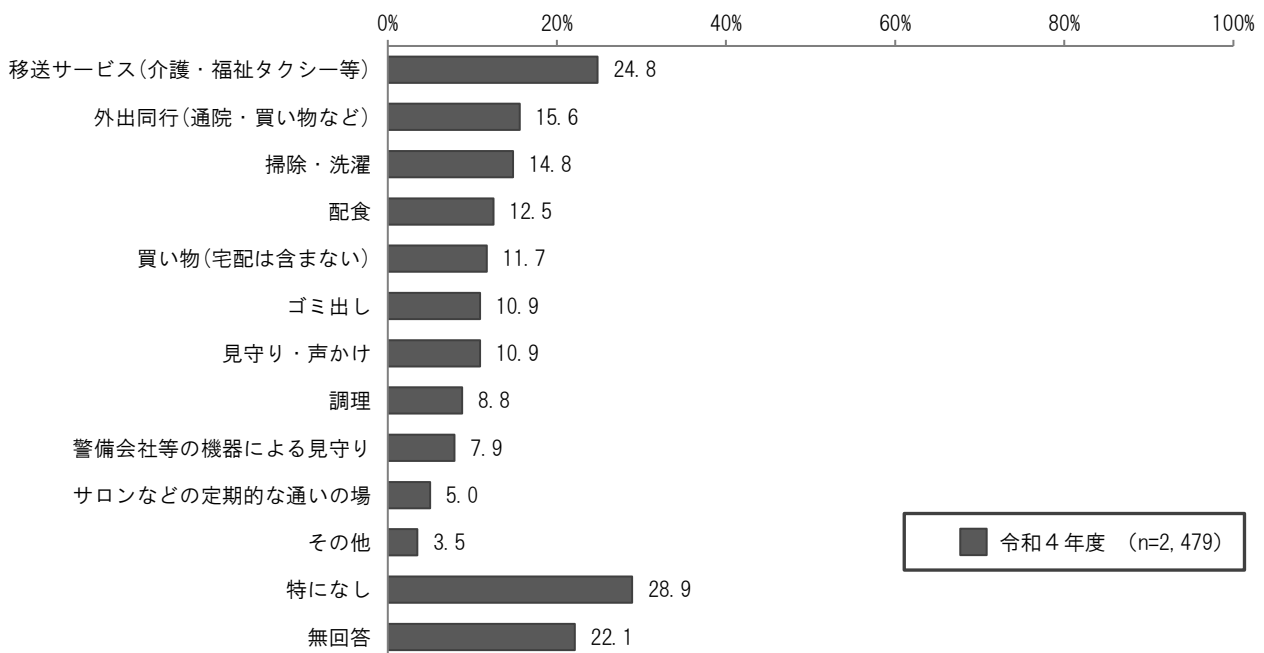
問24 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（あてはまるすべての番号に○）

「介護保険サービス以外」の利用している支援・サービスについて、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く 48.5%となっており、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 12.2%となっている。



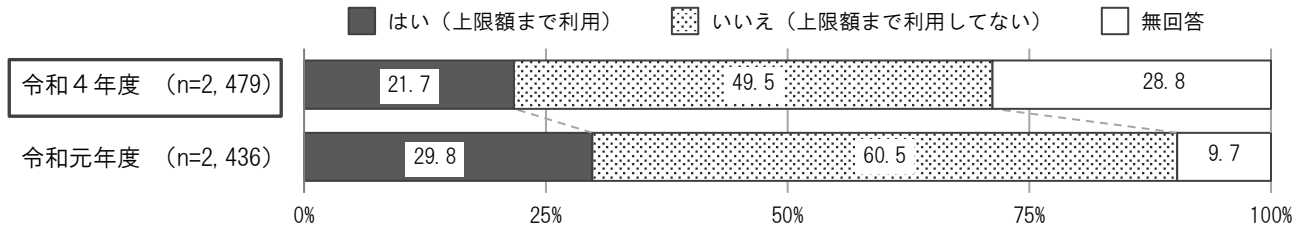
問25 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（あてはまるすべての番号に○）

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、「特になし」を除くと、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」と回答した人の割合が最も高く 24.8%となっている。

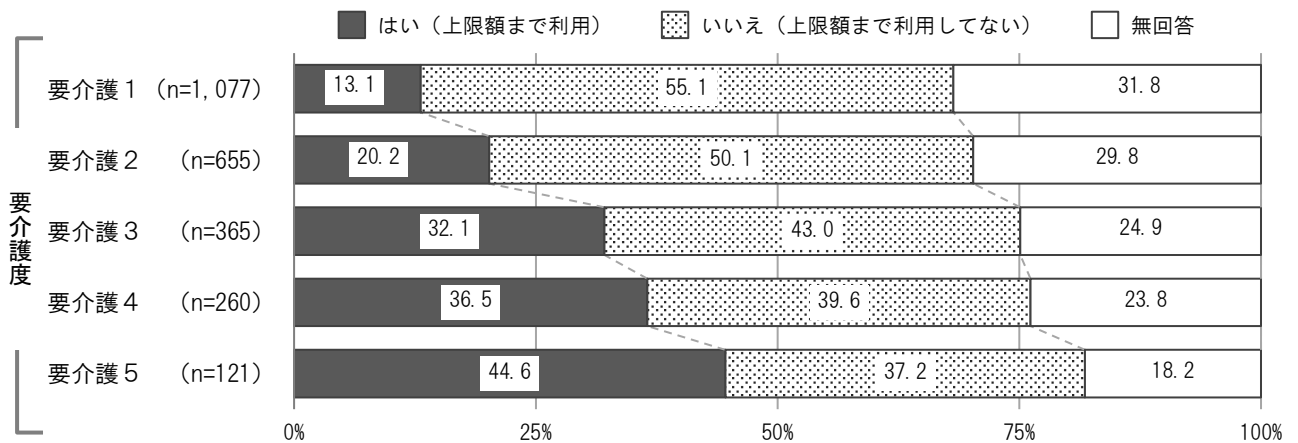


問26 介護保険の在宅サービスを利用する際は、要介護状態区分別に保険から給付される上限額（支給限度額）が決められています。
あなたは、介護保険サービスを上限まで利用していますか。

介護保険サービスを上限まで利用しているかについて、「はい（上限額まで利用）」していると回答した割合は、前回調査より減少し21.7%となっている。

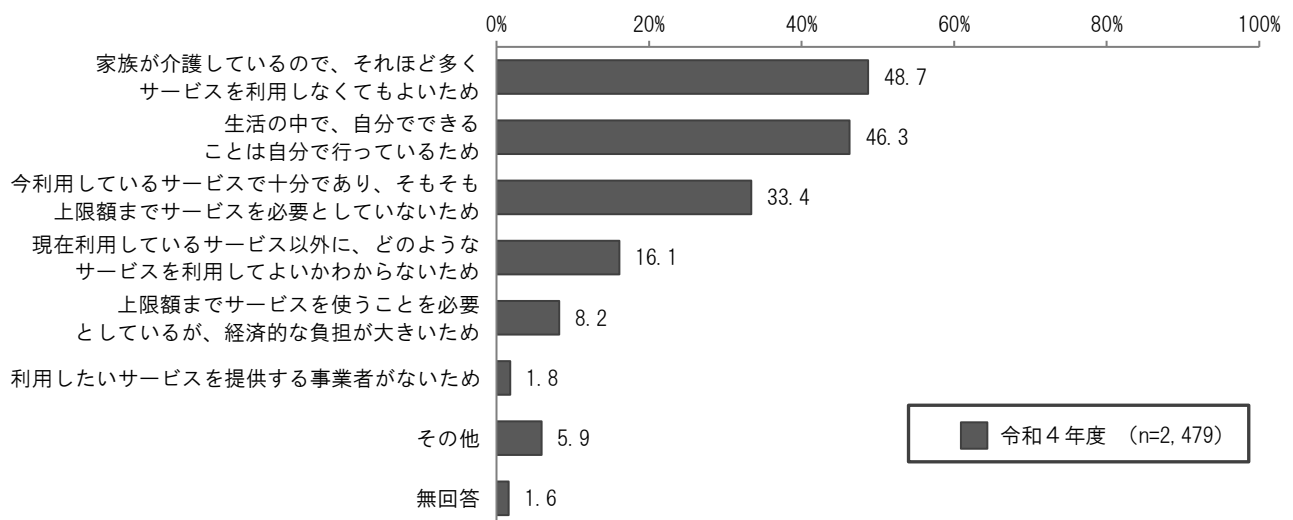


介護保険サービスを上限額まで利用していると回答した割合について、「要介護1」では13.1%となっている一方、「要介護5」では44.6%となっている。



介護保険サービスを「上限額まで利用していない」と答えた方におうかがいします。
問26-1 上限額まで介護サービスを利用していない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

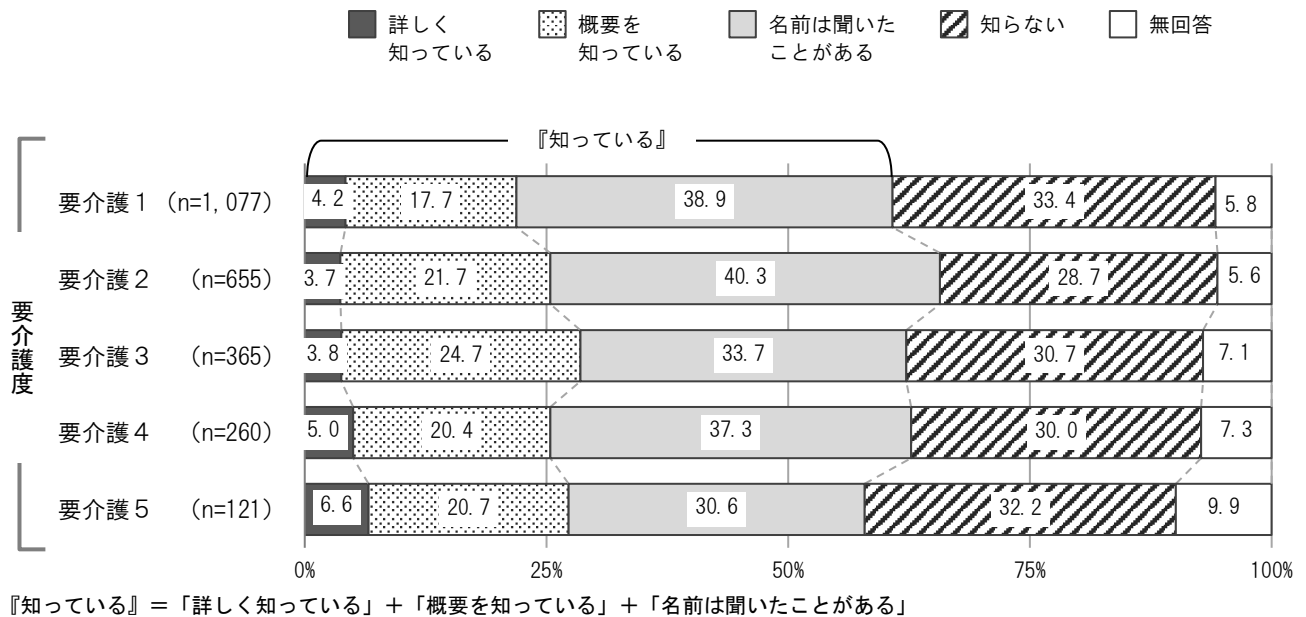
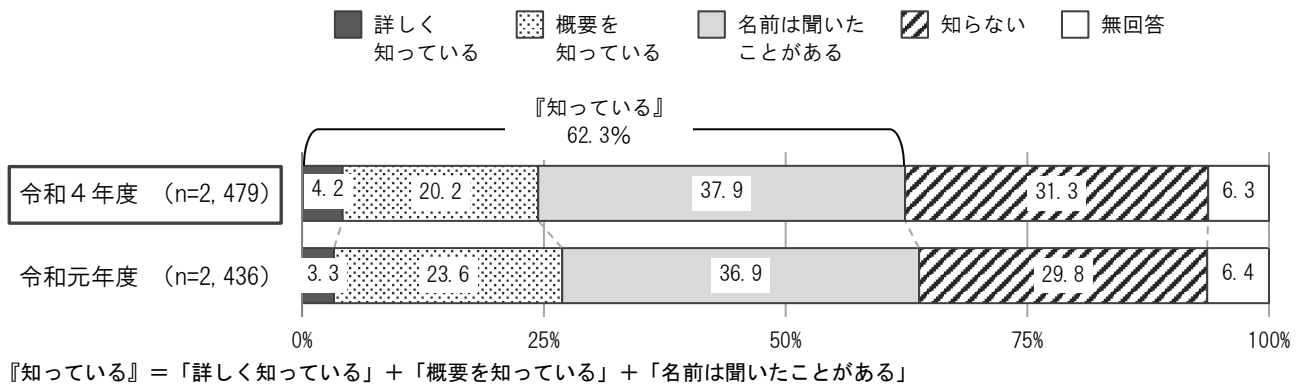
介護保険サービスを上限額まで利用していない理由については「家族が介護しているので、それほど多くサービスを利用しなくてもよいため」と回答した割合が最も高く48.7%となっている。



5. 成年後見制度について

問27 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（1つの番号に○）

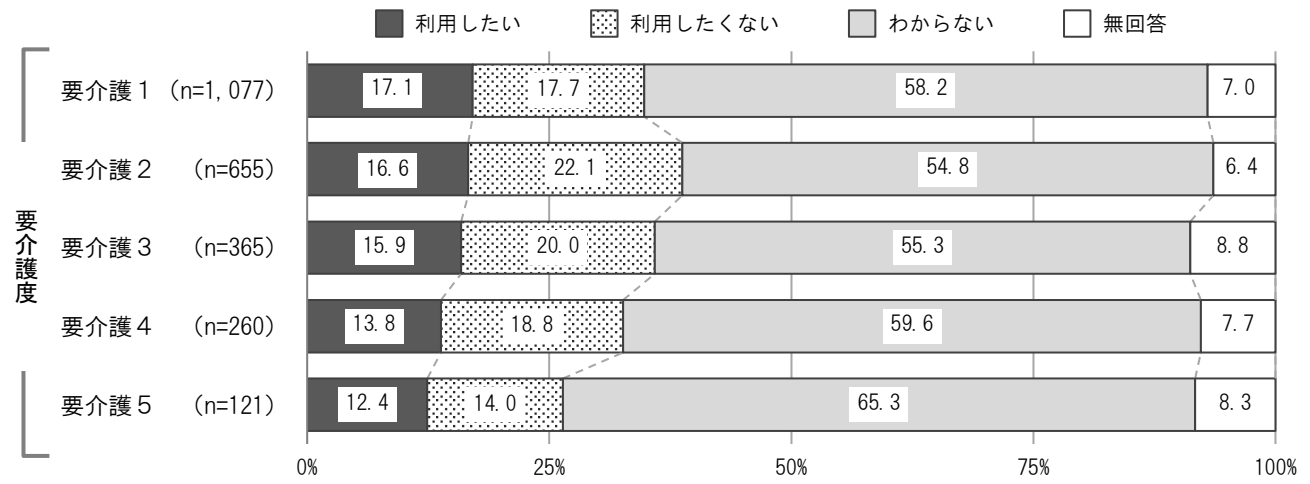
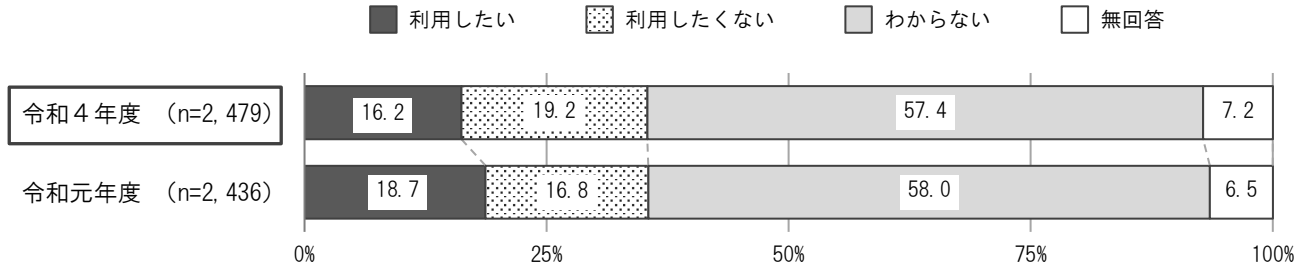
「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」）と回答した人の割合が前回調査より微減し、62.3%となっている。



第3章 要介護高齢者調査

問28 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(1つの番号に○)

将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」と回答した人の割合が前回調査より微減し、16.2%となっている。



第3章

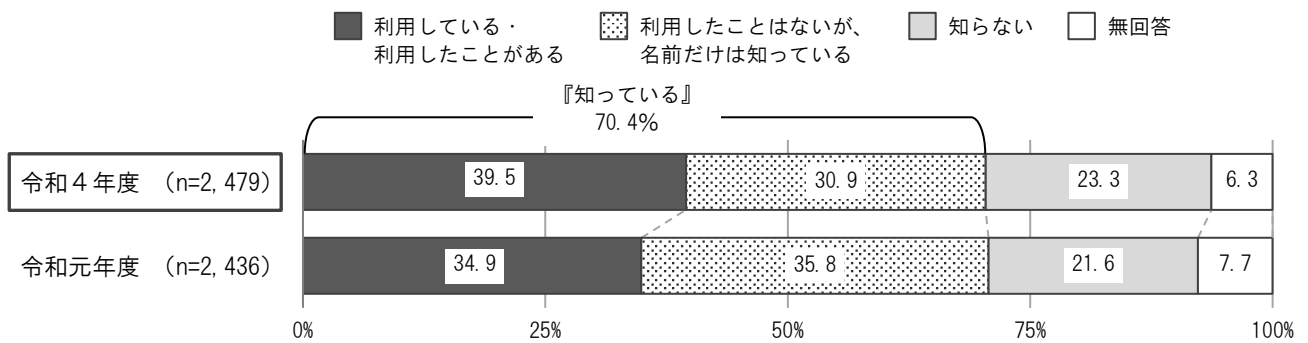
要介護高齢者調査

6. 高齢者福祉サービスの充実について

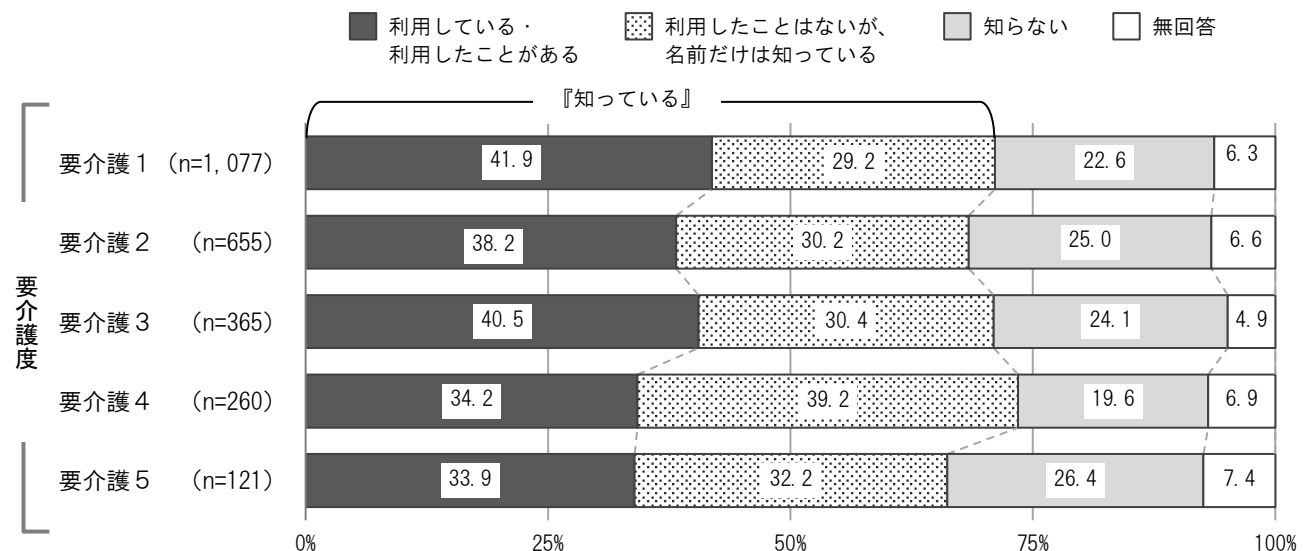
問29 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。また、在宅医療・介護の相談窓口として「在宅医療支援拠点ふなぽーと」（1カ所）を設置しています。
あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター

「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、70.4%となっている。



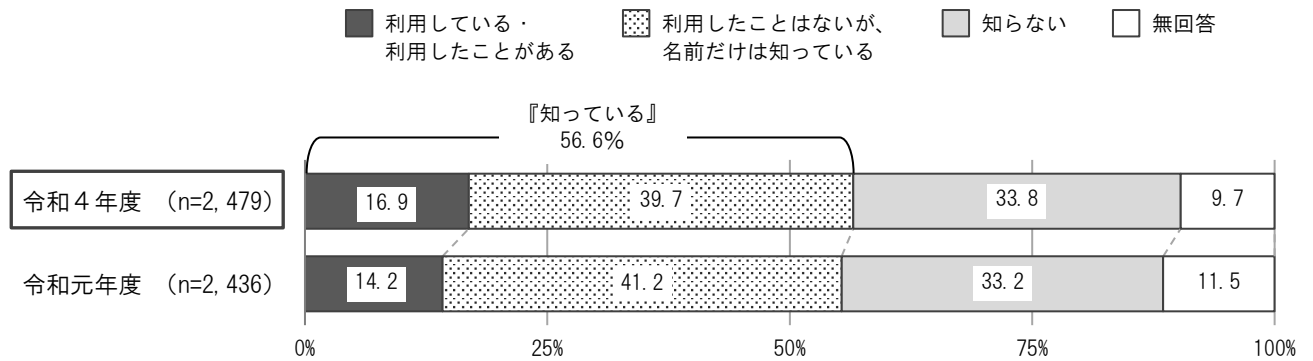
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



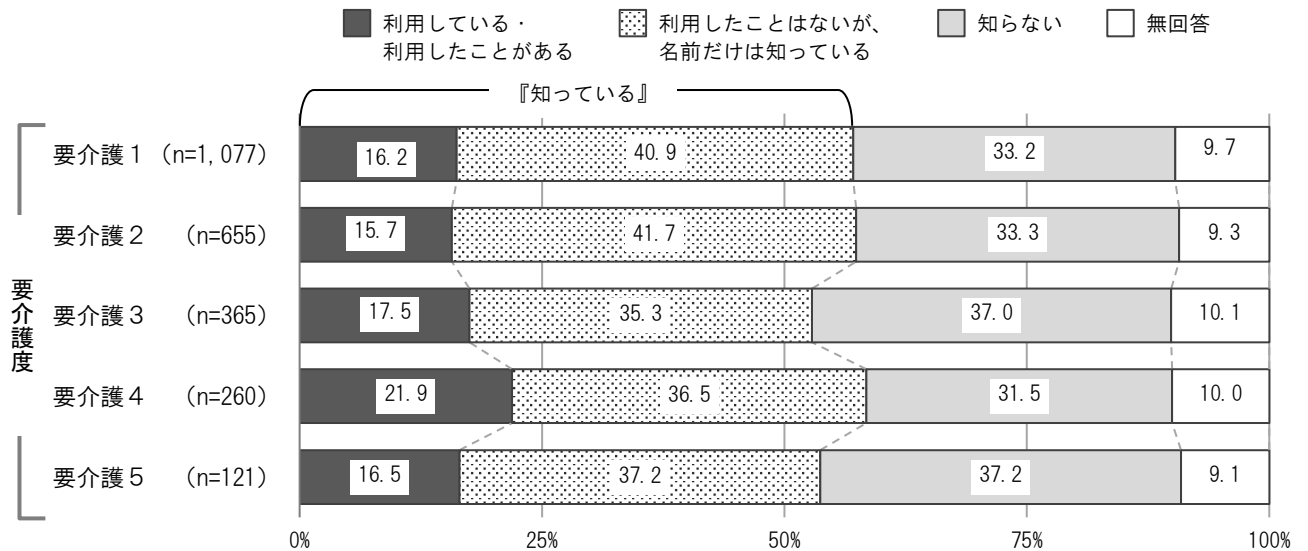
第3章 要介護高齢者調査

② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合が前回調査より微増し、56.6%となっている。



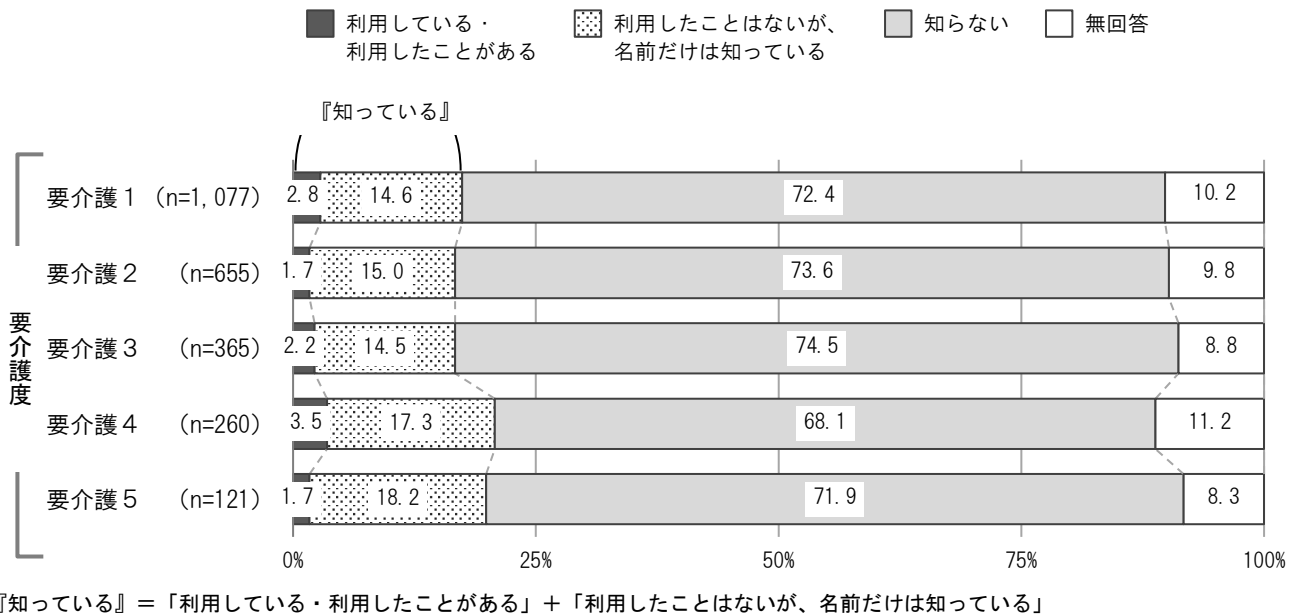
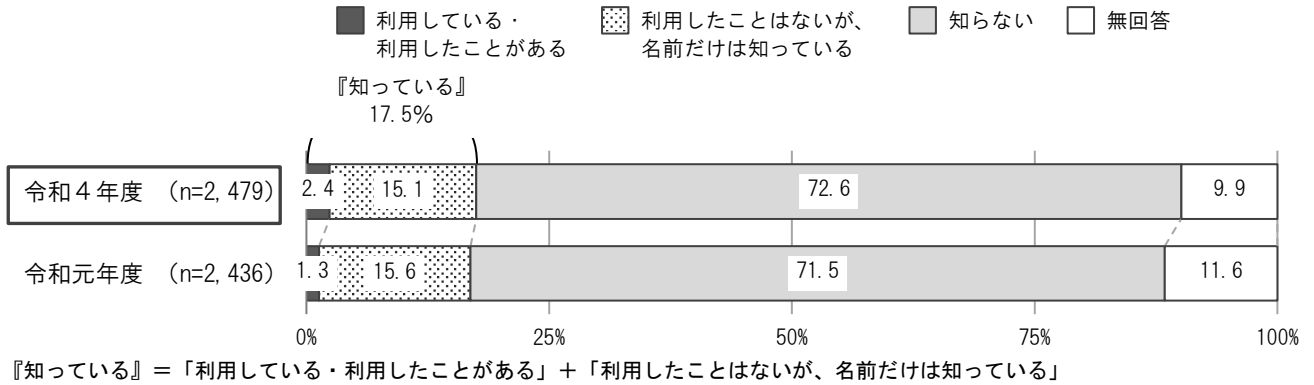
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

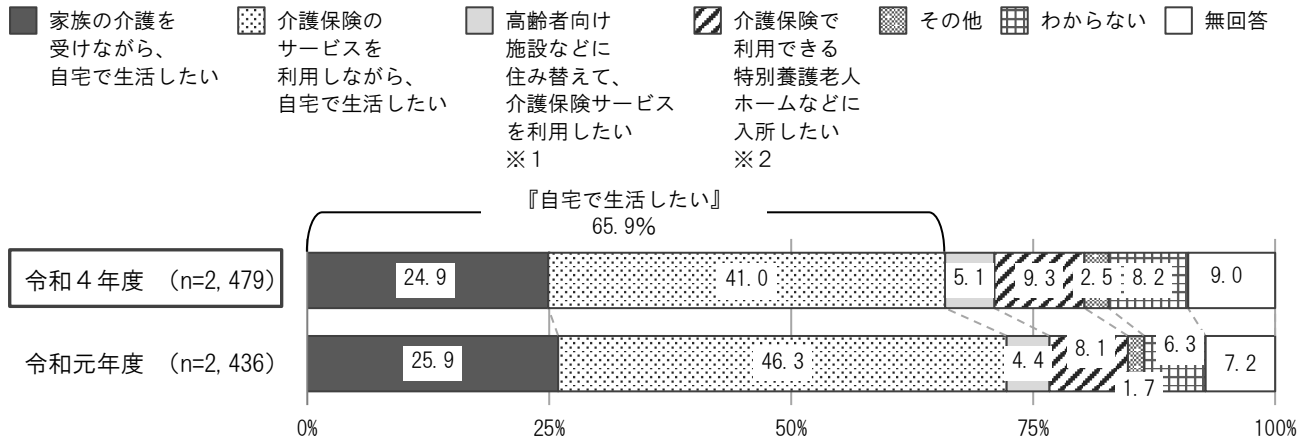
③ 在宅医療支援拠点ふなぽーと

「在宅医療支援拠点ふなぽーと」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、17.5%となっている。



問30 あなたは、今後どのような生活を続けていきたいと思えますか。（1つの番号に○）

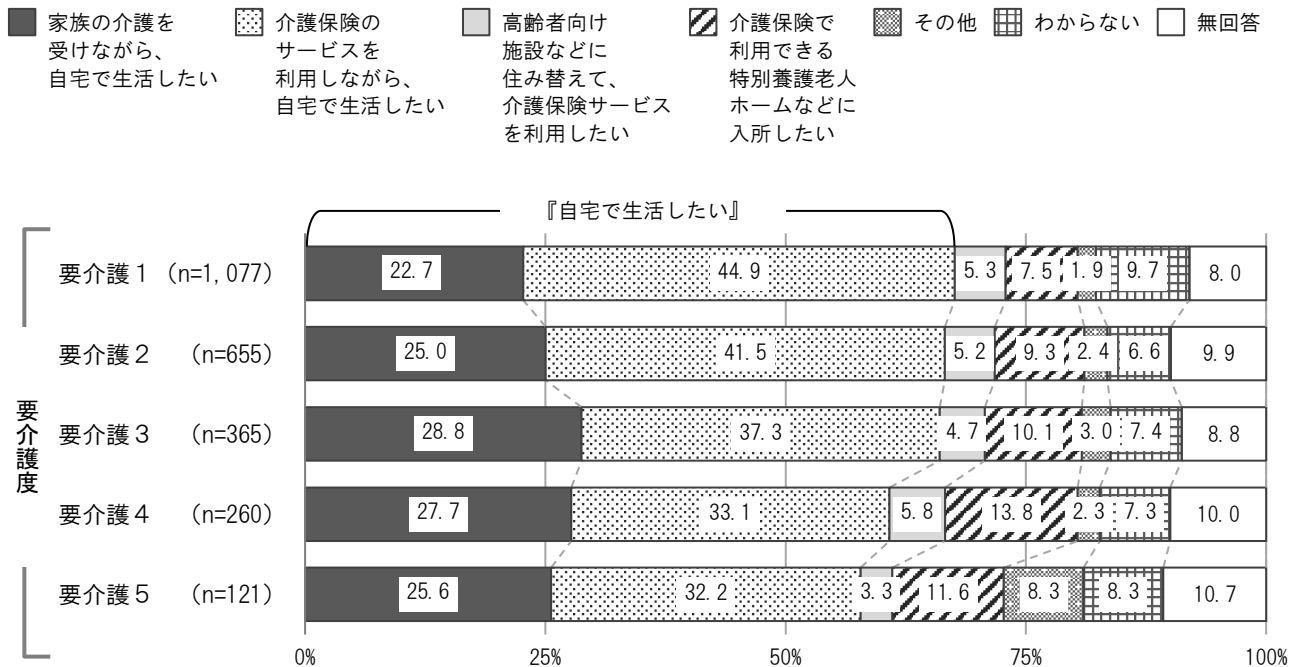
今後どのような生活を続けていきたいかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、65.9%となっている。



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院などに入所したい

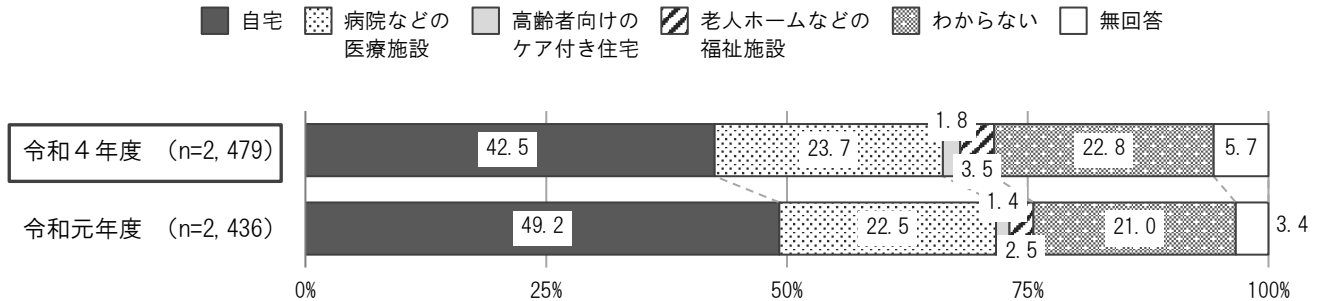
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」



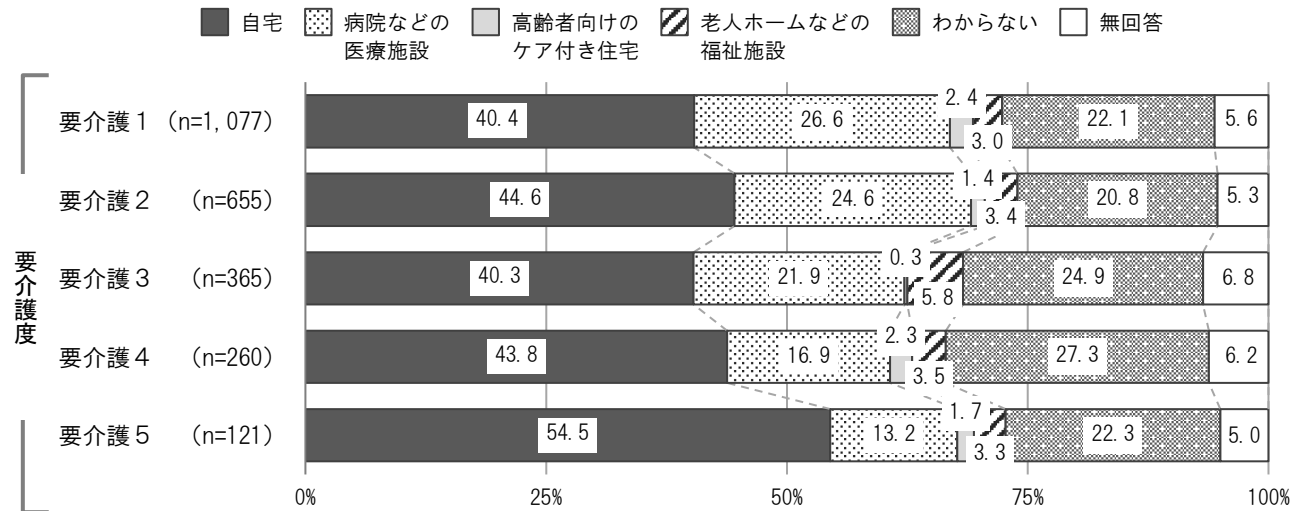
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

問31 病気などで最期を迎えたとしたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

病気などで最期を迎えたとしたら、どこで最期を迎えたいかについて、「自宅」と回答した人の割合が前回調査より減少しているものの、最も高く 42.5%となっている。

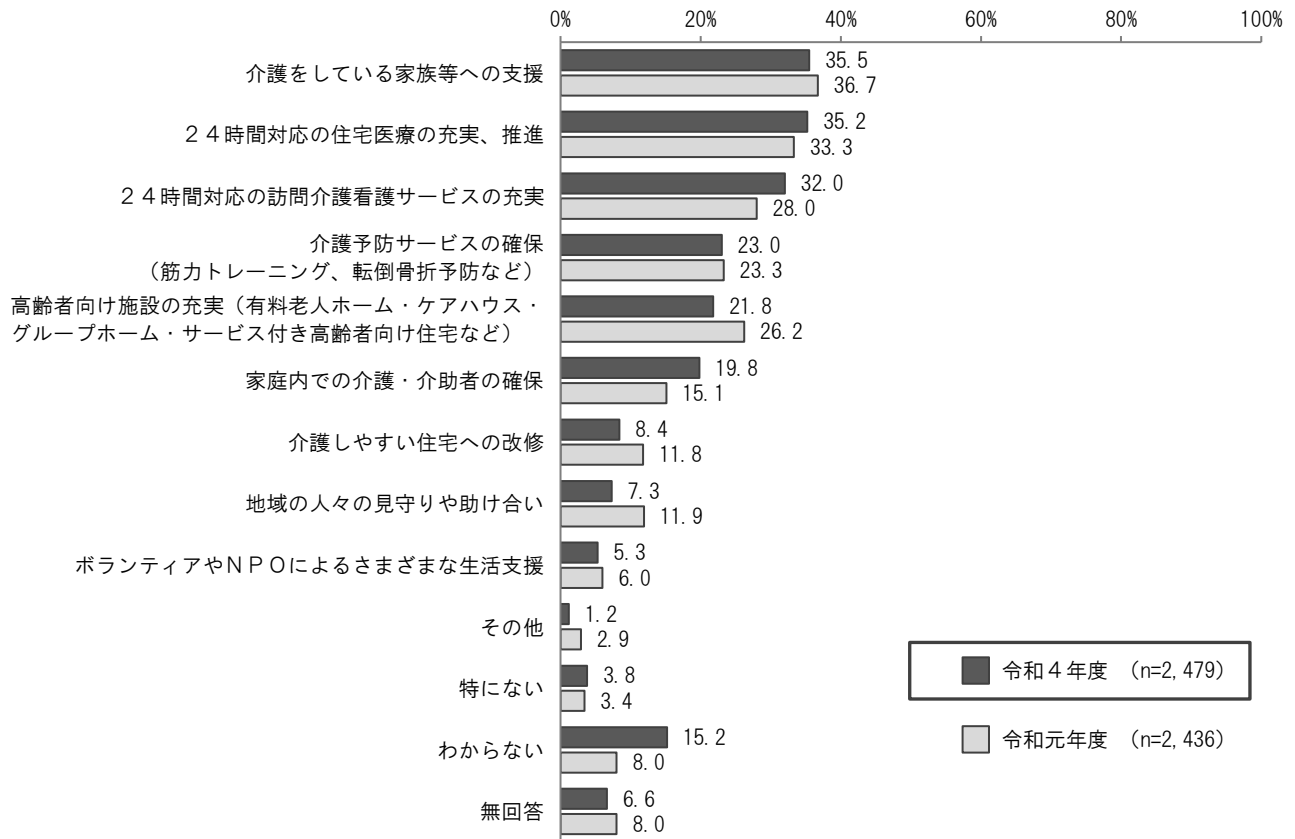


病気などで最期を迎えたとしたら「自宅」と回答した人の割合が「要介護5」の方で高くなっている。



問32 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。（主なもの3つまでの番号に○）

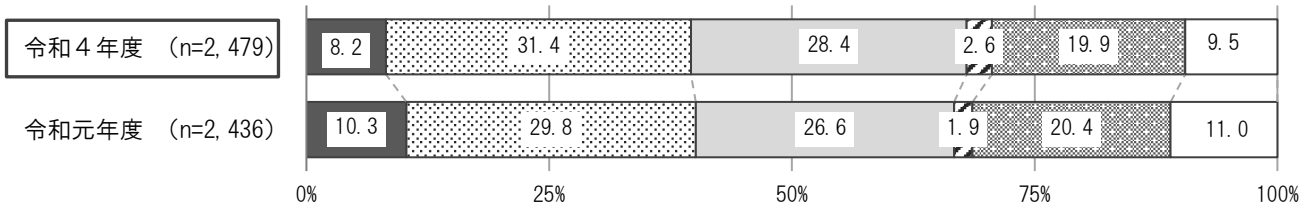
可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要だと思うサービスについて、「介護をしている家族等への支援」と回答した人の割合が前回調査からほぼ変化はなく、35.5%と最も高くなっており、次いで「24時間対応の住宅医療の充実、推進」が35.2%となっている。



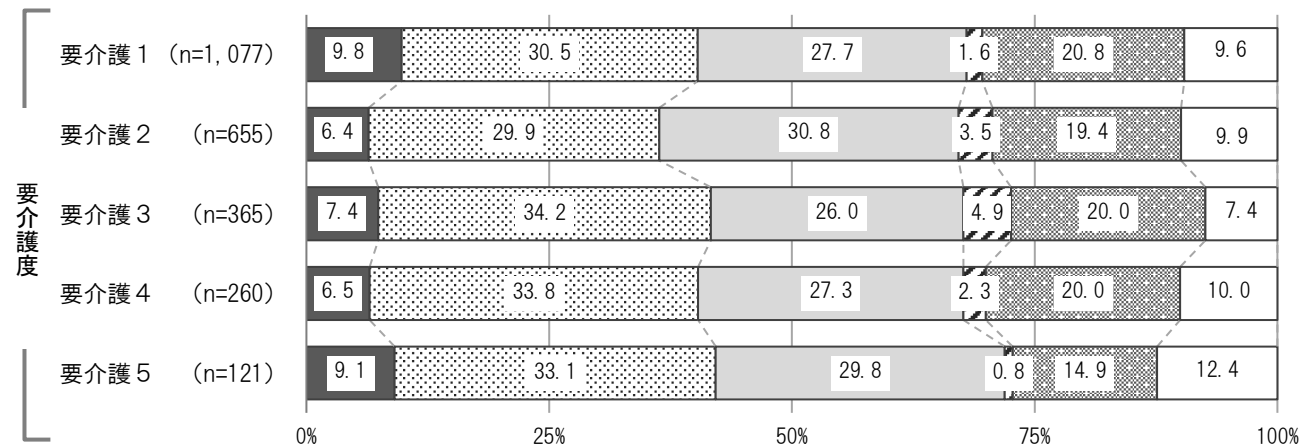
問33 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えますか。（1つの番号に○）

これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えるかについて、「現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく」と回答した人の割合が前回調査より微増し、31.4%と最も高くなっている。

- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答



- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答

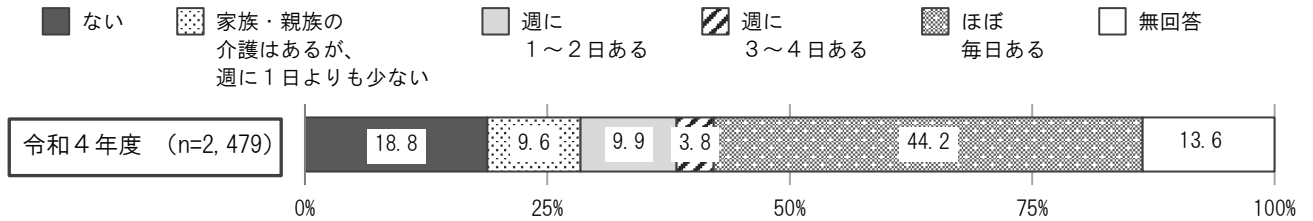


第3章 要介護高齢者調査

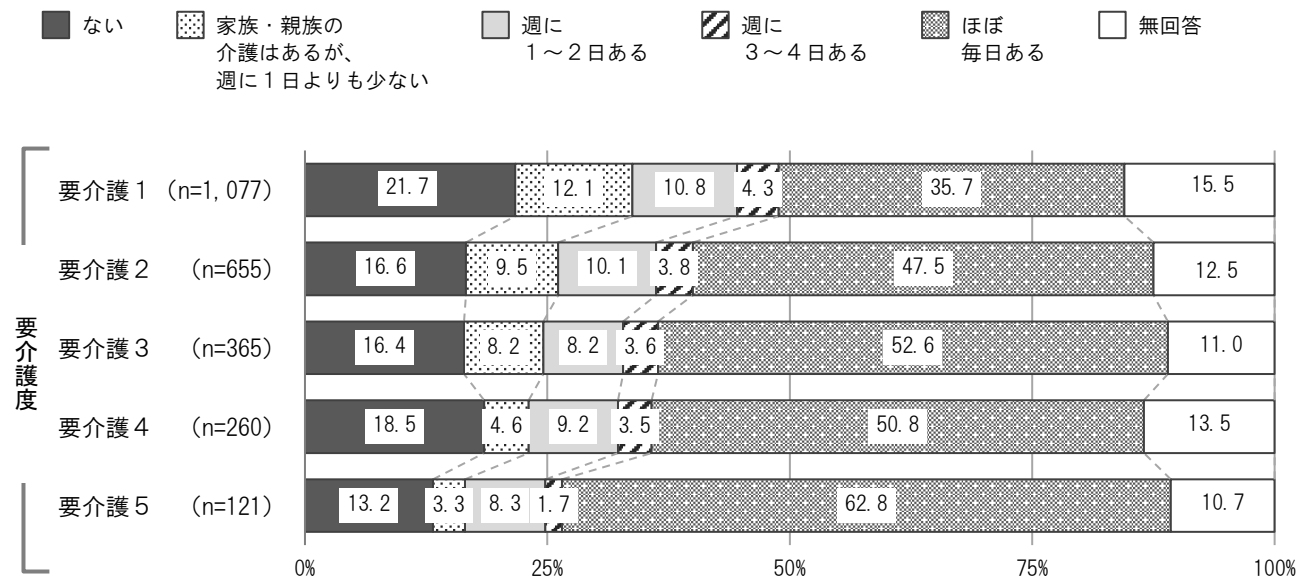
7. 介護する主な介護者について

問34 あなたは、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（1つの番号に○）

家族や親族の方からの介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」と回答した人の割合が最も高く、44.2%となっている。

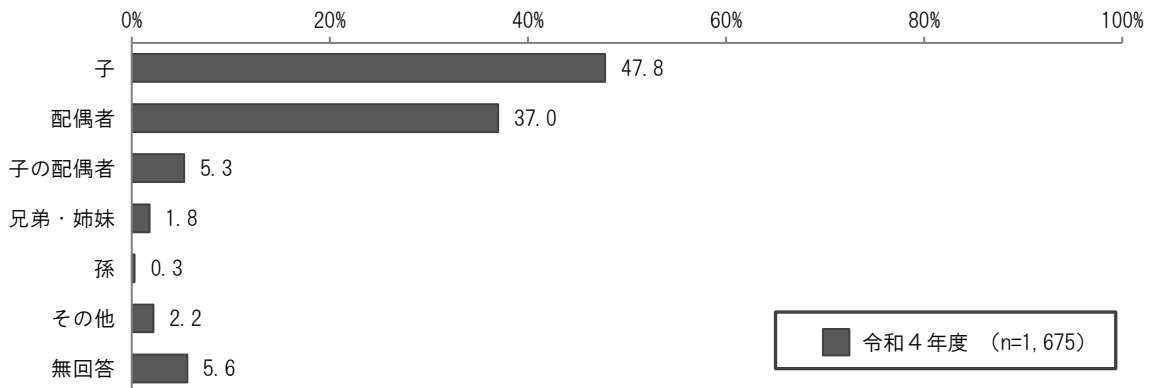


家族や親族の方からの介護の頻度について、「要介護5」の方では「ほぼ毎日ある」と回答した人の割合が62.8%となっている。



問35 主な介護者の方は、どなたですか。（1つの番号に○）

主な介護者について、「子」と回答した人の割合が最も高く 47.8%となっており、次いで「配偶者」が 37.0%となっている。



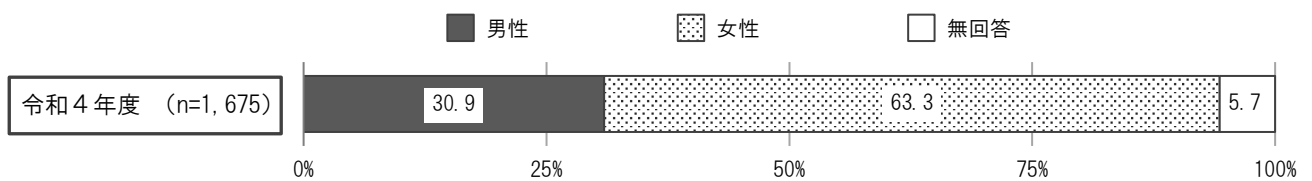
「要介護4」の方については主な介護者が「配偶者」である割合が高くなっている。

単位：%

項目		子	配偶者	子の配偶者	兄弟・姉妹	孫	その他	無回答
全体 (n=1,675)		47.8	37.0	5.3	1.8	0.3	2.2	5.6
要介護度	要介護1 (n=676)	49.7	33.3	5.2	1.8	0.4	2.4	7.2
	要介護2 (n=464)	47.8	38.4	4.7	2.4	0.0	1.9	4.7
	要介護3 (n=265)	46.8	37.7	7.2	1.1	0.8	3.0	3.4
	要介護4 (n=177)	41.8	46.9	4.5	0.6	0.0	1.1	5.1
	要介護5 (n=92)	47.8	35.9	5.4	3.3	0.0	2.2	5.4

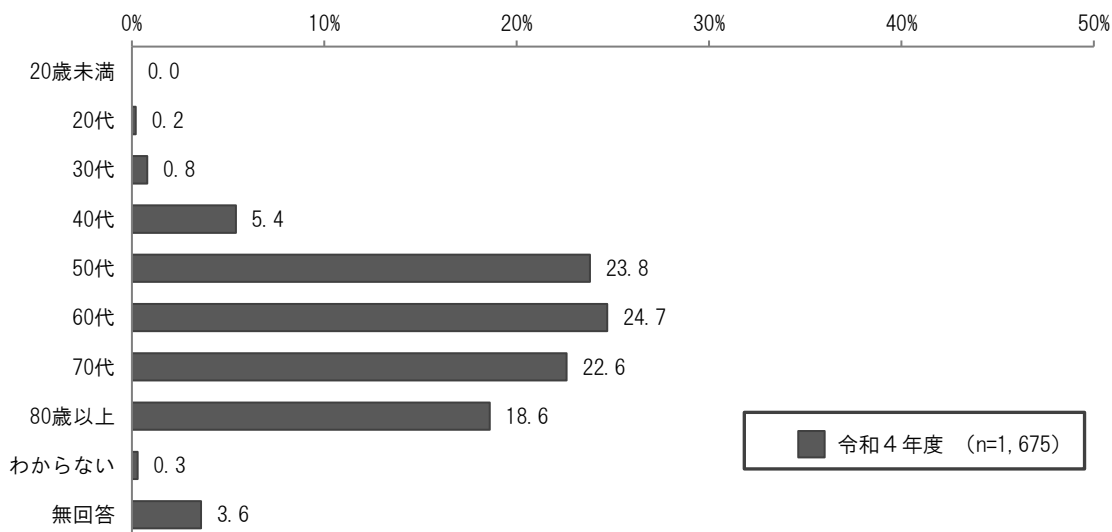
問36 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。（1つの番号に○）

主な介護者の方の性別について「男性」が 30.9%、「女性」が 63.3%となっている。



問37 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。（1つの番号に○）

主な介護者の方の年齢について「60代」の割合が最も高く 24.7%となり、次いで「50代」が 23.8%となっている。



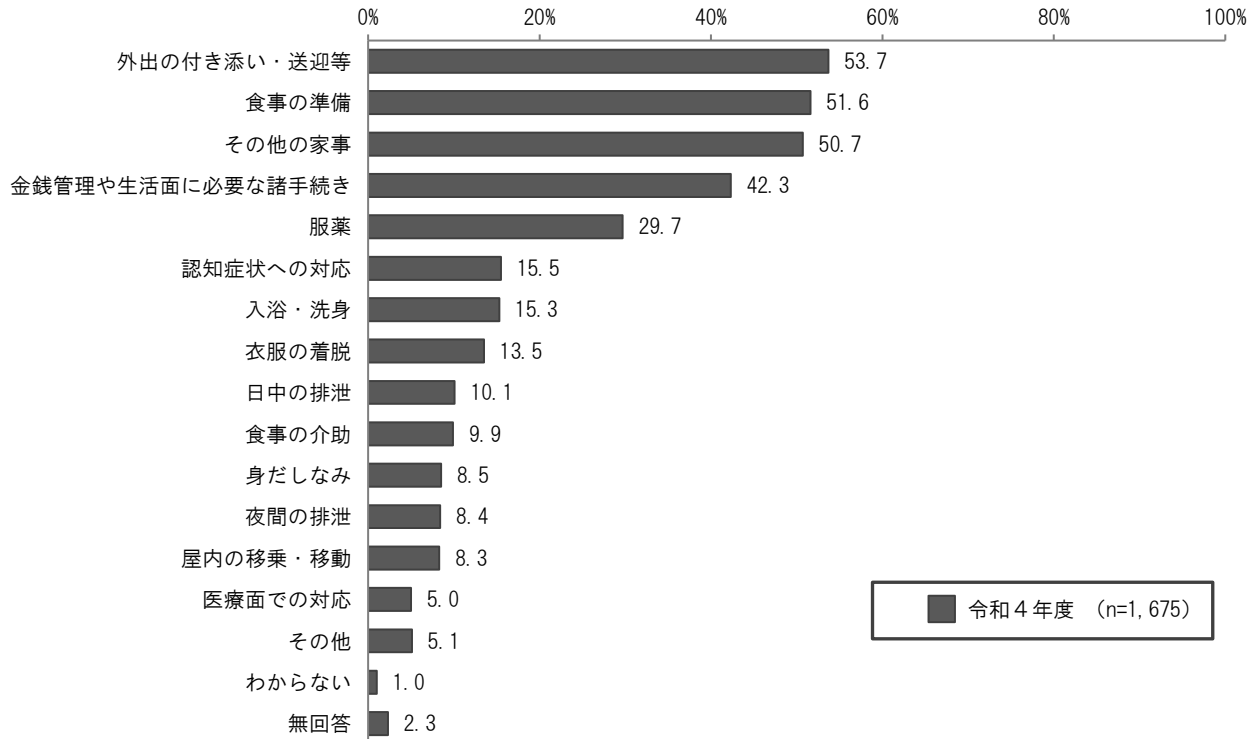
「要介護4」の方については主な介護者が「70代」である割合が高く 31.6%となり、「要介護5」の方については主な介護者が「60代」である割合が高く、33.7%となっている。

単位：%

項目		20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
全体 (n=1,675)		0.0	0.2	0.8	5.4	23.8	24.7	22.6	18.6	0.3	3.6
要介護度	要介護1 (n=676)	0.0	0.3	1.0	6.1	27.5	22.2	20.1	17.9	0.1	4.7
	要介護2 (n=464)	0.0	0.2	0.9	5.2	21.1	27.2	22.0	20.0	0.2	3.2
	要介護3 (n=265)	0.0	0.0	0.4	6.0	26.8	21.9	24.2	18.5	0.4	1.9
	要介護4 (n=177)	0.0	0.0	0.0	2.8	15.8	27.7	31.6	19.2	0.0	2.8
	要介護5 (n=92)	0.0	0.0	1.1	5.4	17.4	33.7	21.7	15.2	1.1	4.3

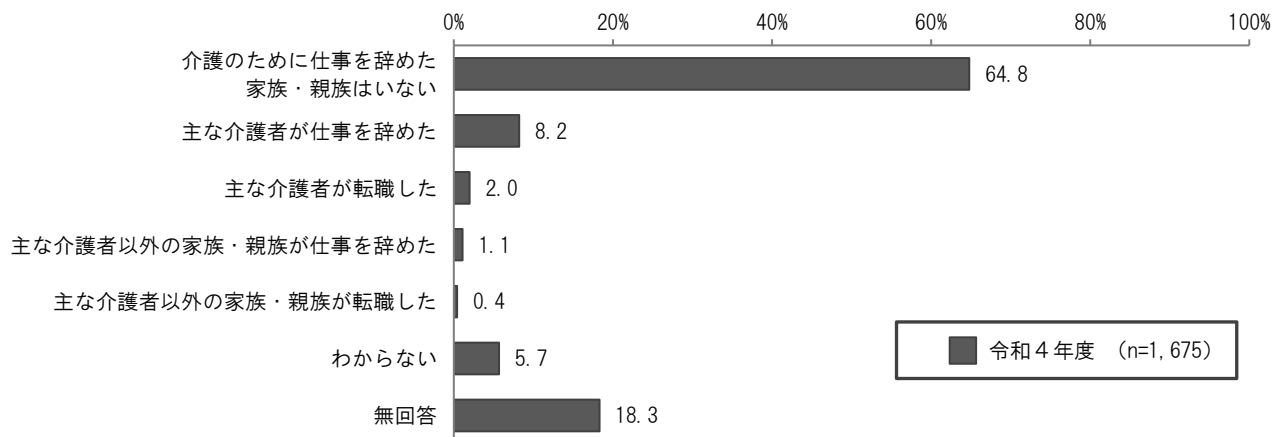
問38 現在、主な介護者の方が行っているあなたへの介護等について、ご回答ください。
(主なもの3つまでの番号に○)

主な介護者の方が行っているあなたへの介護等について、「外出の付き添い・送迎等」の割合が最も高く53.7%となり、次いで「食事の準備」が51.6%となっている。



問39 ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。
(あてはまるすべての番号に○)

介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいるかについて、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」と回答した人の割合が最も高く、64.8%となる一方、「主な介護者が仕事を辞めた」と回答した人の割合が8.2%となっている。

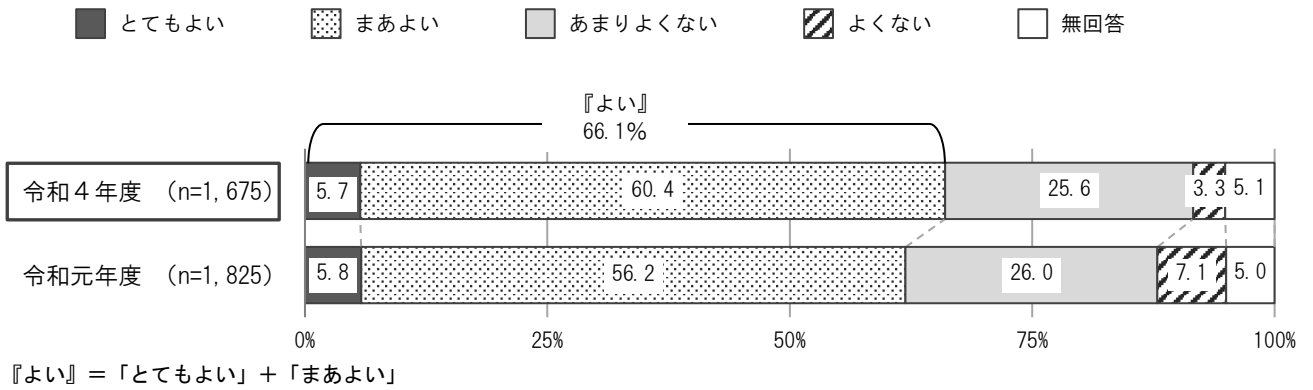


8. 主な介護者の方について（主な介護者となっている方への質問）

問1 主な介護者の方の健康状態はいかがですか。（1つの番号に○）

主な介護者の方の健康状態について、『よい』（「とてもよい」「まあよい」）と回答した人の割合は66.1%となっている。

第3章
要介護高齢者調査



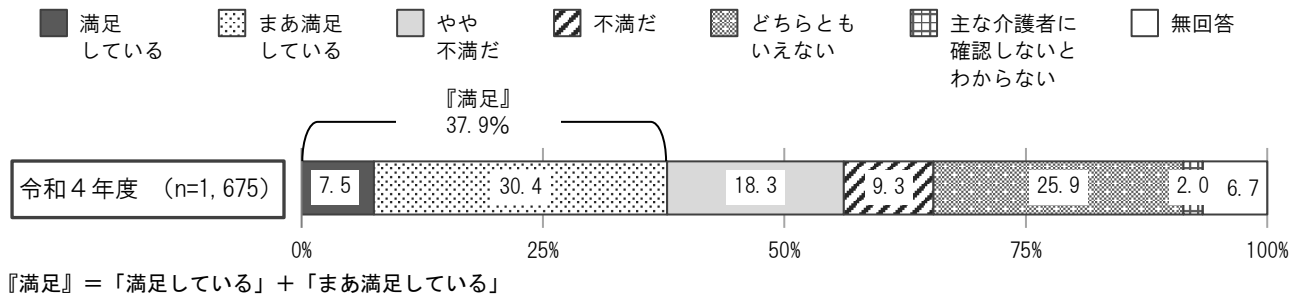
単位：%

項目	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	
令和4年度 (n=1,675)	5.7	60.4	25.6	3.3	5.1	66.1	
方 の 要 介 護 者 の 要 介 護 度	要介護1 (n=676)	6.4	59.3	23.1	3.4	7.8	65.7
	要介護2 (n=464)	4.5	60.3	26.7	3.2	5.2	64.8
	要介護3 (n=265)	4.9	63.8	27.2	3.0	1.1	68.7
	要介護4 (n=177)	5.6	59.3	29.9	2.8	2.3	64.9
	要介護5 (n=92)	8.7	59.8	25.0	4.3	2.2	68.5

『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

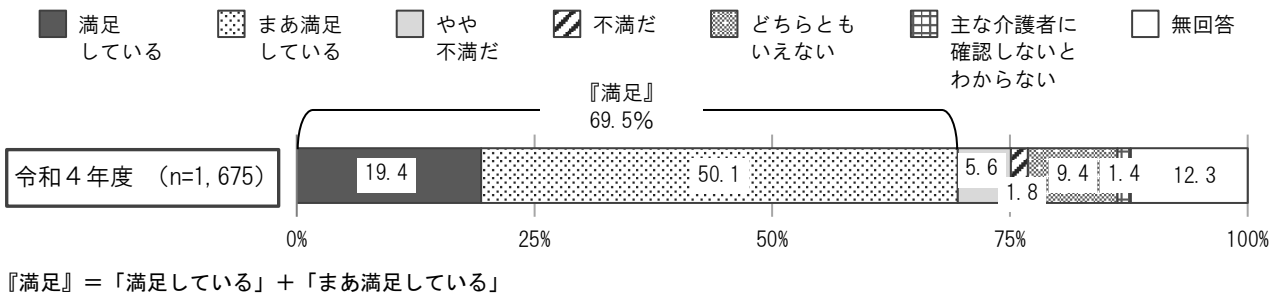
問2 介護者の方は現在の生活にどの程度満足していますか。(1つの番号に○)

主な介護者の方の生活の満足度について、『満足』（「満足している」「まあ満足している」）と回答した人の割合は37.9%となっている。



問3 主な介護者の方はあて名の方が利用している介護（医療）サービスにどの程度満足していますか(1つの番号に○)

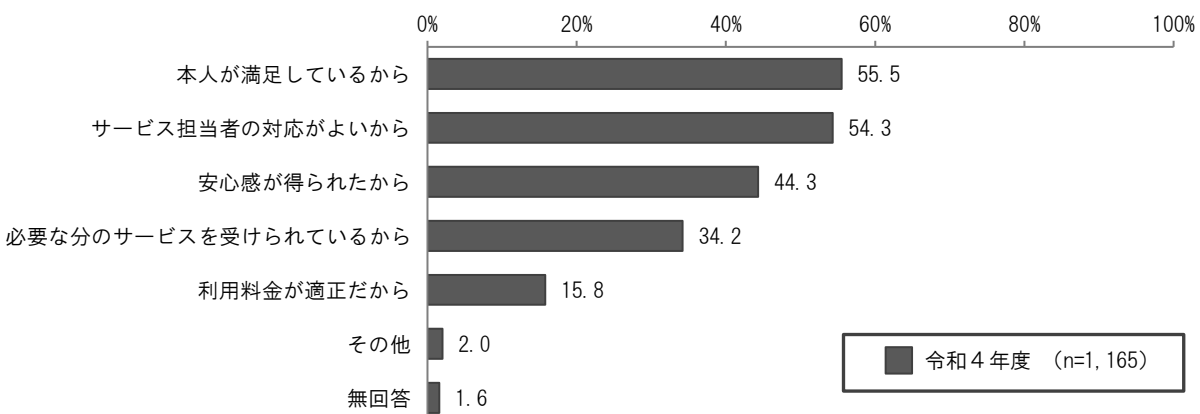
介護を受けている方が利用している介護（医療）サービスの満足度について、『満足』（「満足している」「まあ満足している」）と回答した人の割合は69.5%となっている。



利用している介護（医療）サービスに「満足している」または「まあ満足している」と答えた方におうかがいします。

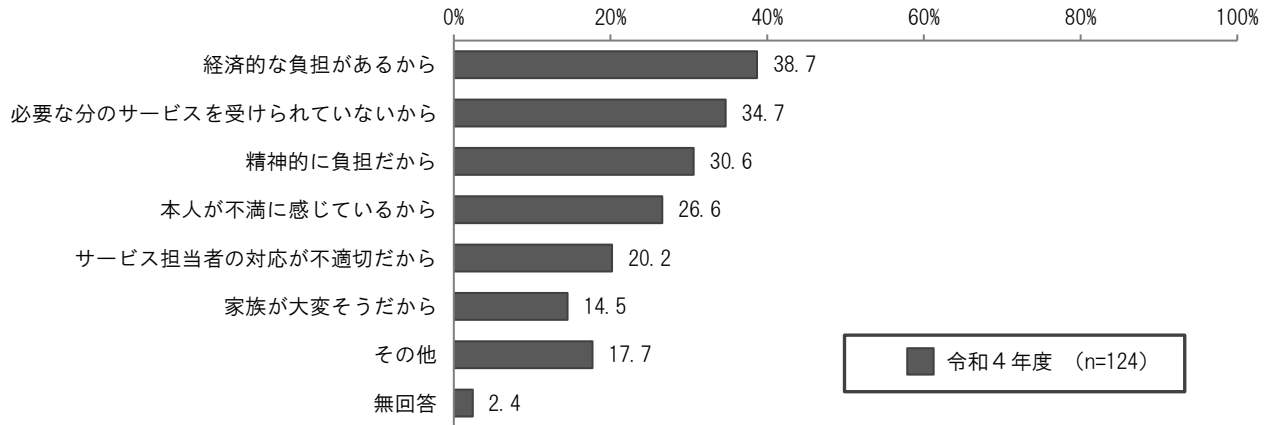
問3-1 満足している理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

利用している介護（医療）サービスに『満足している』理由について「本人が満足しているから」と回答した人の割合が最も高く、55.5%となっている。



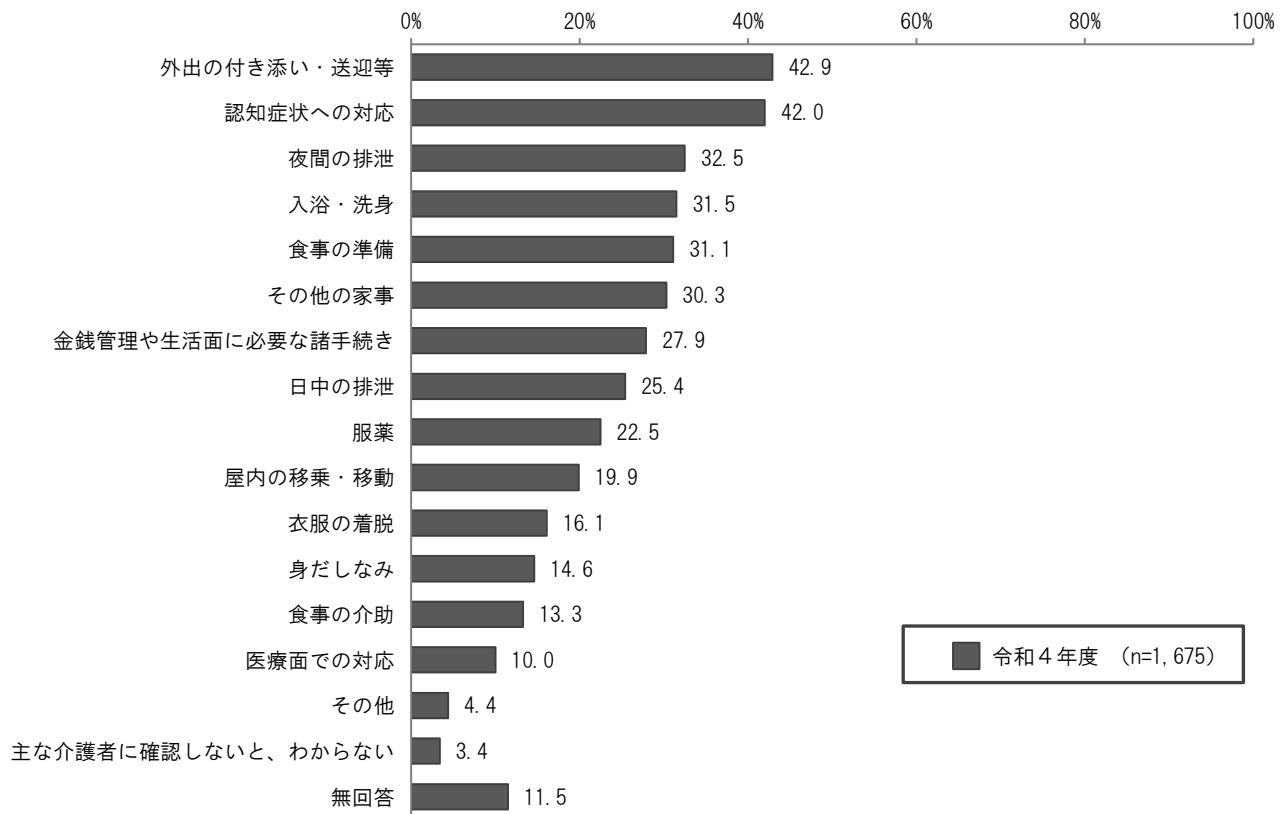
利用している介護（医療）サービスに「やや不満だ」または「不満だ」と答えた方におうかがいします。
 問3-2 不満の理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

利用している介護（医療）サービスに「やや不満だ」または「不満だ」と思う理由について「経済的な負担があるから」と回答した人の割合が最も高く、38.7%となっている。



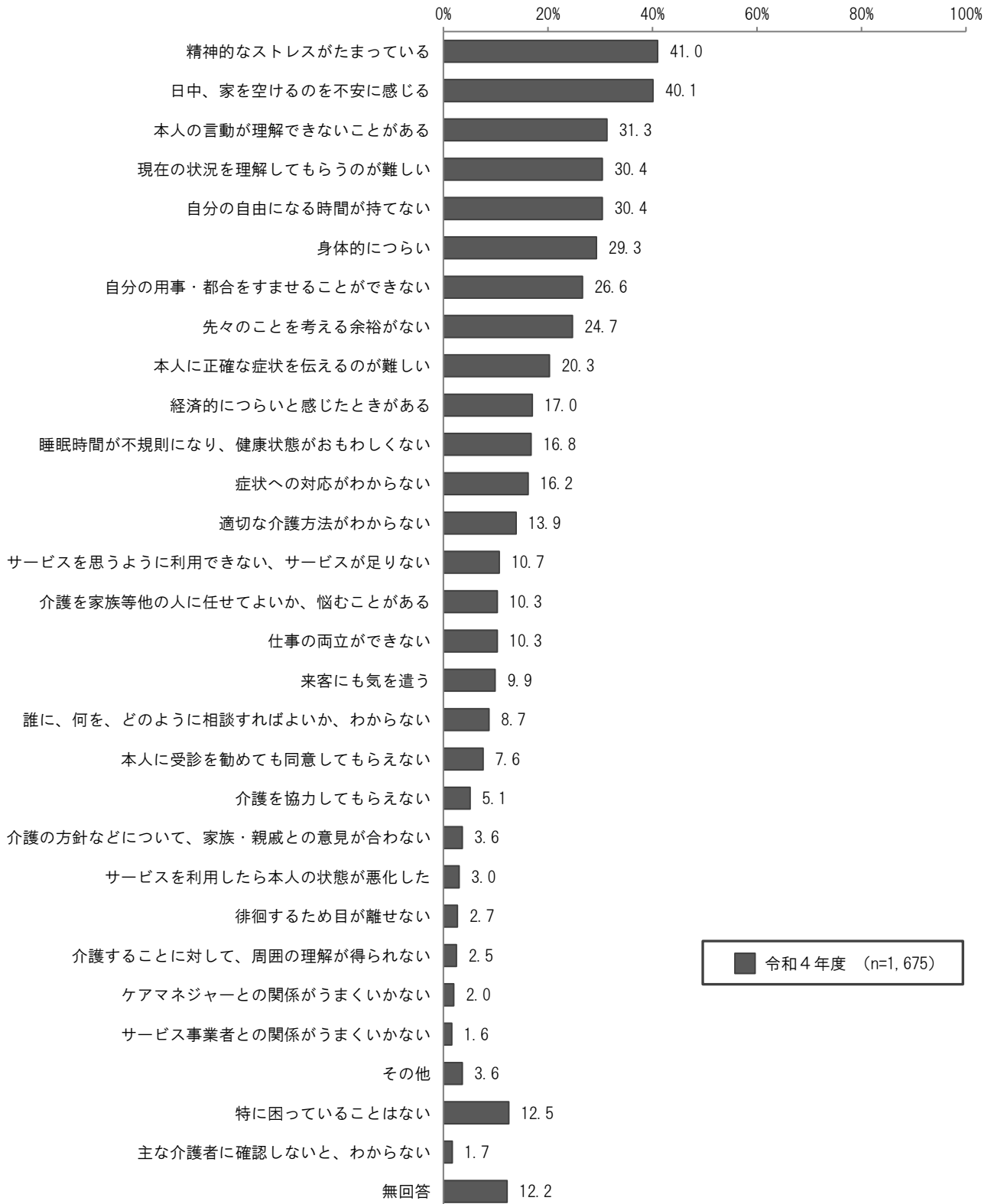
問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。
 （あてはまるすべての番号に○）

主な介護者の方が不安に感じる介護等について、「外出の付き添い・送迎等」と回答した人の割合が最も高く 42.9%となっており、次いで「認知症状への対応」が 42.0%となっている。



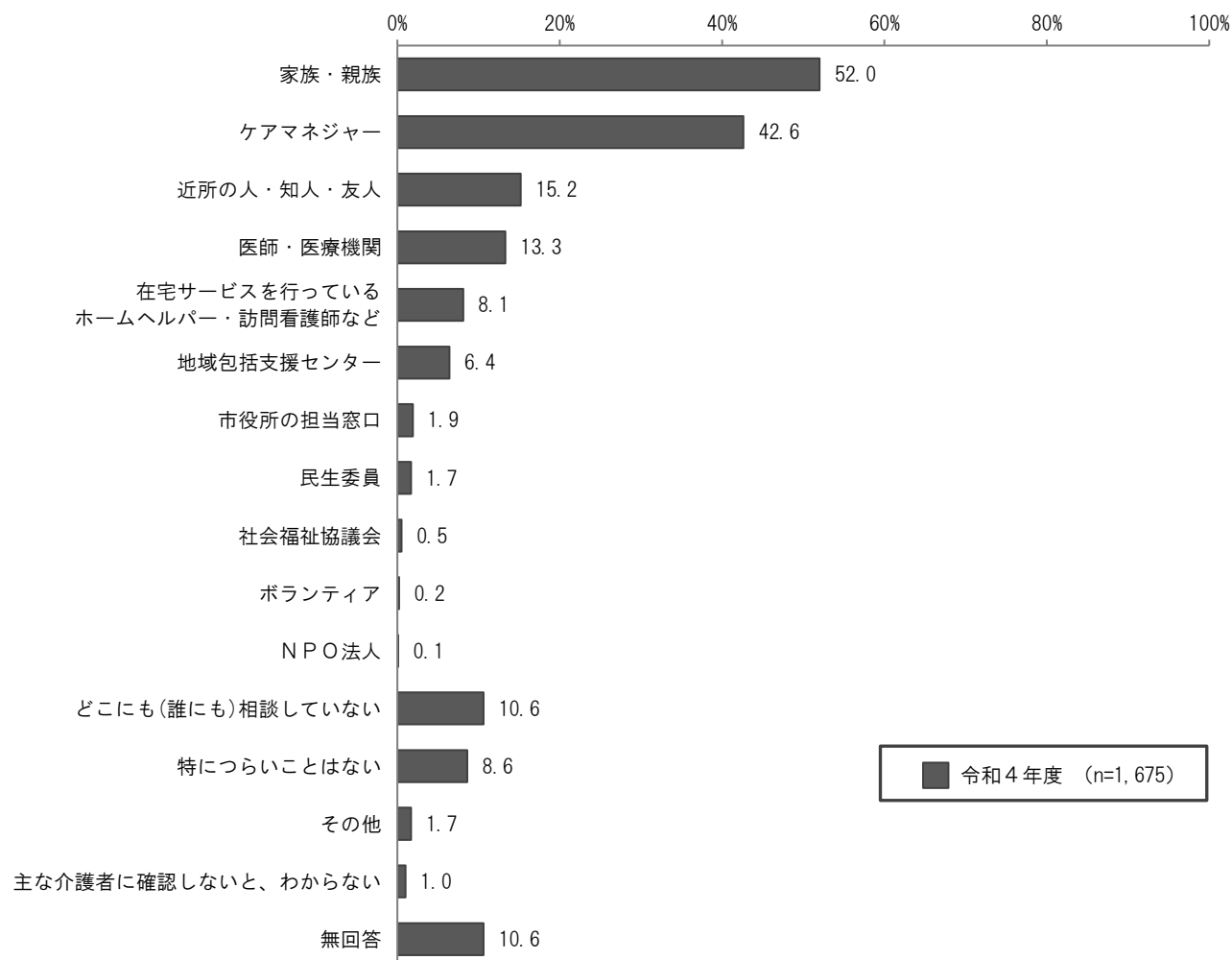
問5 介護をしていて、困ったことや負担に感じたことは何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

介護をしていて、困ったことや負担に感じたことについて、「精神的なストレスがたまっている」と回答した人の割合が最も高く 41.0%となっており、次いで「日中、家を空けるのを不安に感じる」が 40.1%となっている。



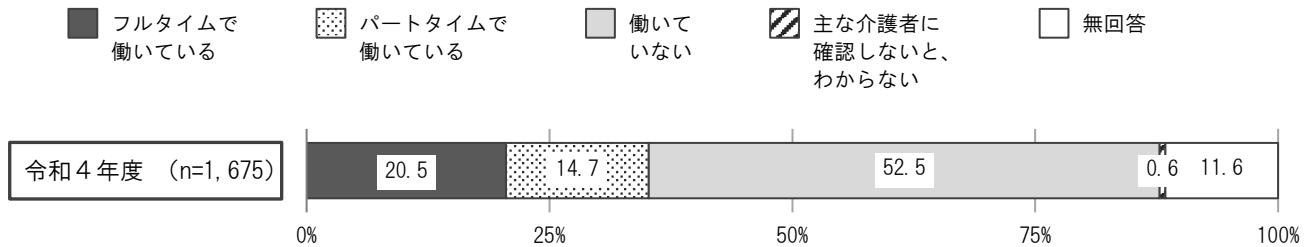
問6 介護をしていてつらいとき、どこ（だれ）に相談しましたか。
（あてはまるすべての番号に○）

介護をしていてつらいときに相談する相手について、「家族・親族」と回答した人の割合が最も高く 52.0%となっており、次いで「ケアマネジャー」が42.6%となっている。



問7 主な介護者の方は現在、仕事をしていますか。仕事をしている場合、勤務形態はどれですか。（1つの番号に○）

主な介護者の方の就業状況について、「働いていない」方の割合が最も高く 52.5%となり、「フルタイムで働いている」方が 20.5%、「パートタイムで働いている」方が 14.7%となっている。

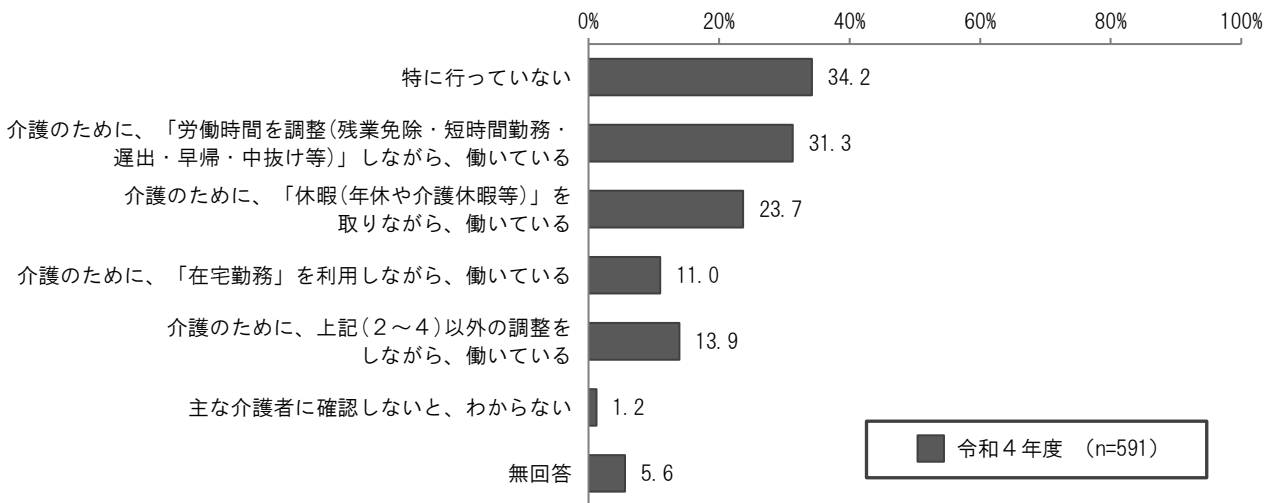


「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問7-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。

（あてはまるすべての番号に○）

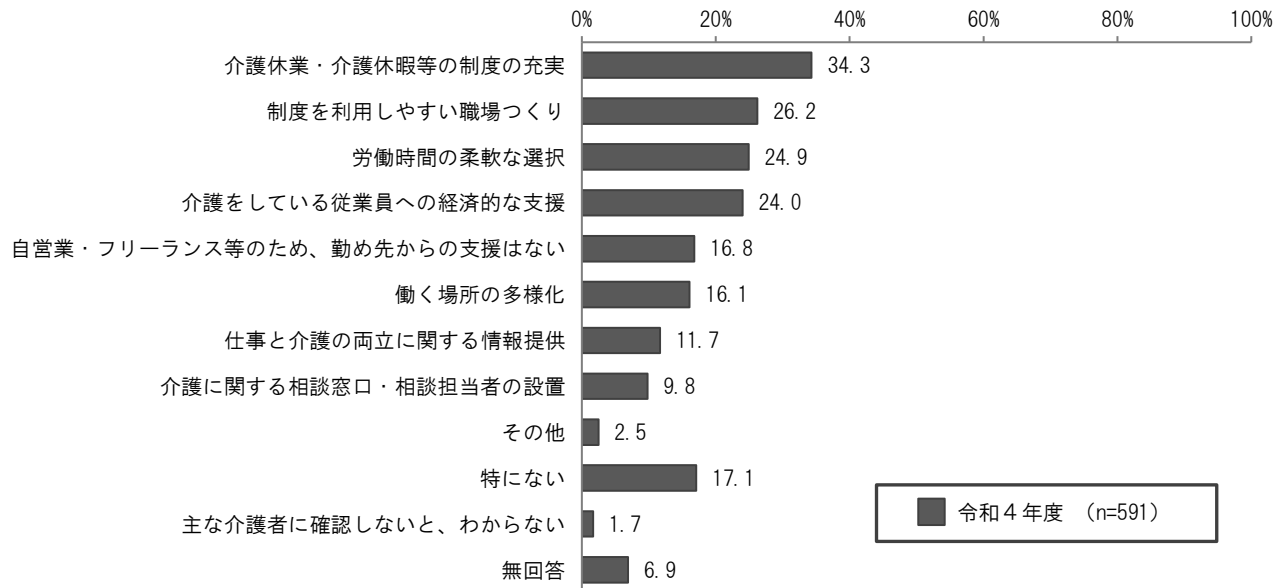
「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」方が何か働き方の調整をしているかについて、「特に行っていない」と回答した人の割合が最も高く 34.2%となっており、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が 31.3%となっている。



「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問7-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（あてはまるすべての番号に○）

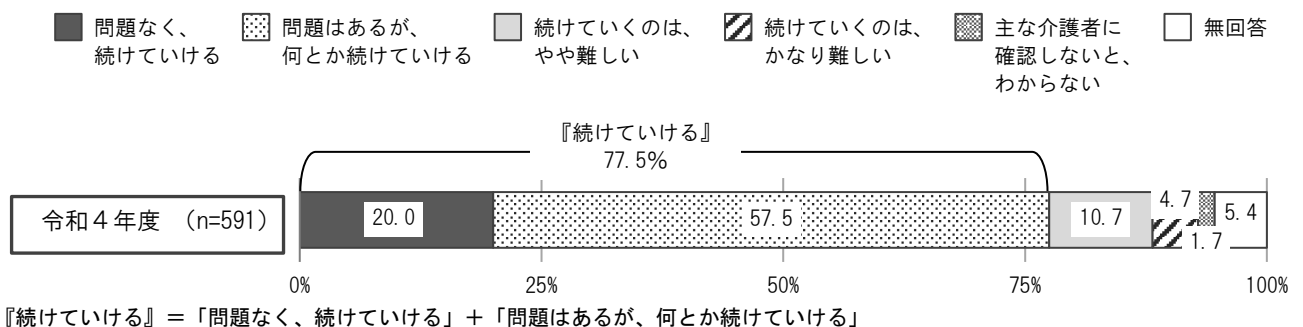
「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」方が勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うかについて、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と回答した人の割合が最も高く34.3%となっており、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」が26.2%となっている。



「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問7-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つの番号に○）

「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」方が今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」と回答した人の割合が最も高く57.5%となっており、『続けていける』（「問題なく、続けていける」あるいは「問題はあるが、何とか続けていける」）と回答した人の割合が77.5%となっている。



第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

○ 調査の対象

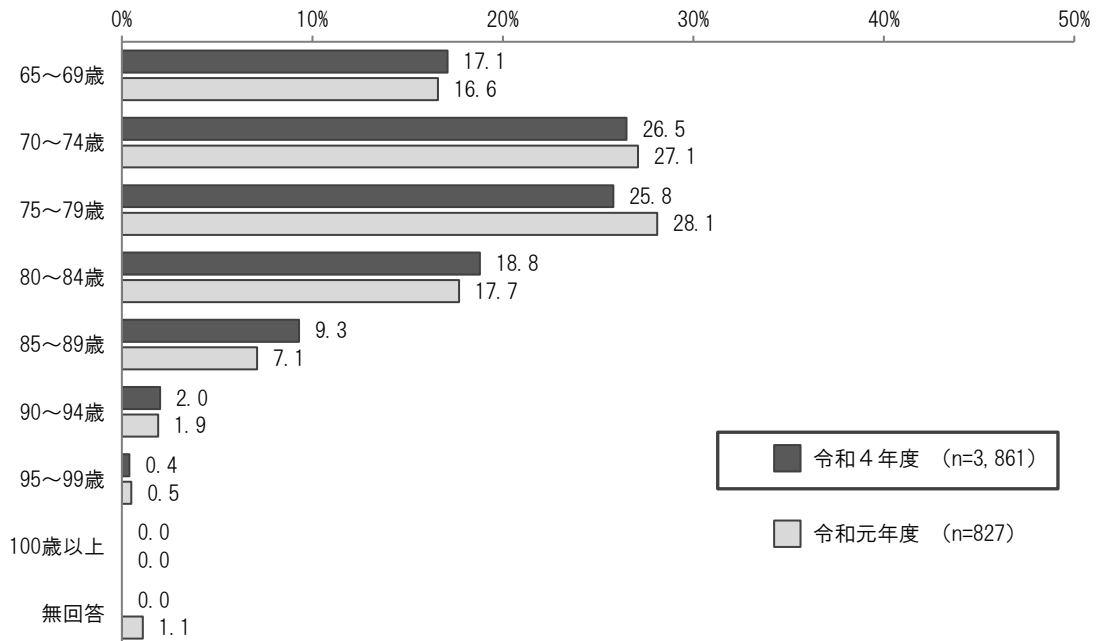
市内在住の 65 歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者のみ世帯の者から、要介護認定者（要介護 1～5）を除いた 5,000 人を抽出

○ 配布・回収の状況

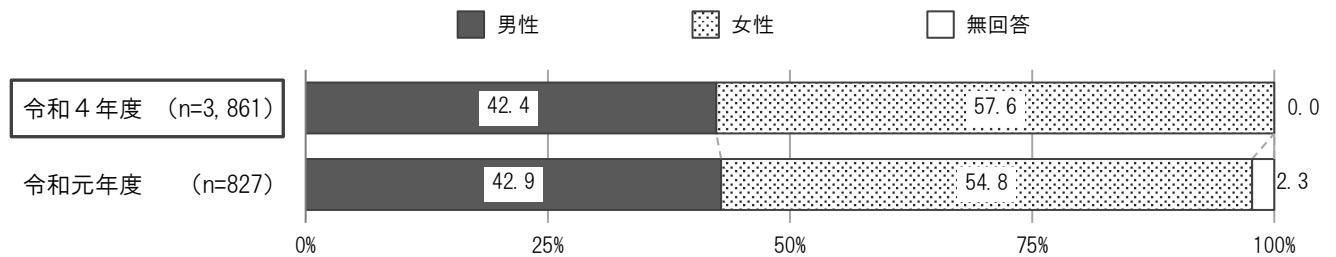
配布数： 5,000
有効回収数： 3,861
有効回収率： 77.2%

1. 回答者の基本属性

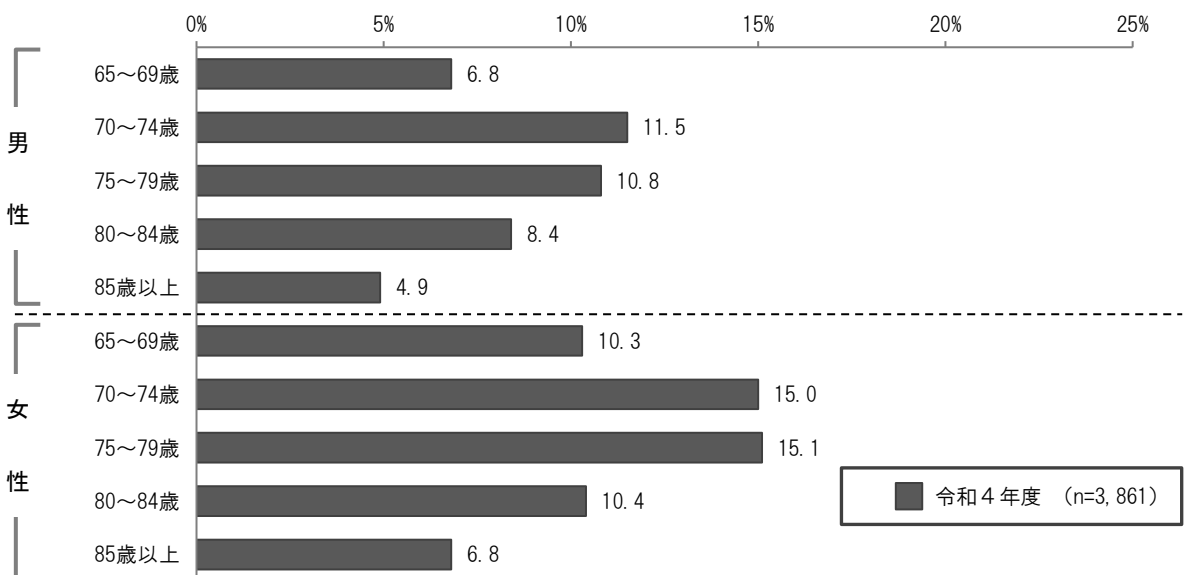
(1) 年齢



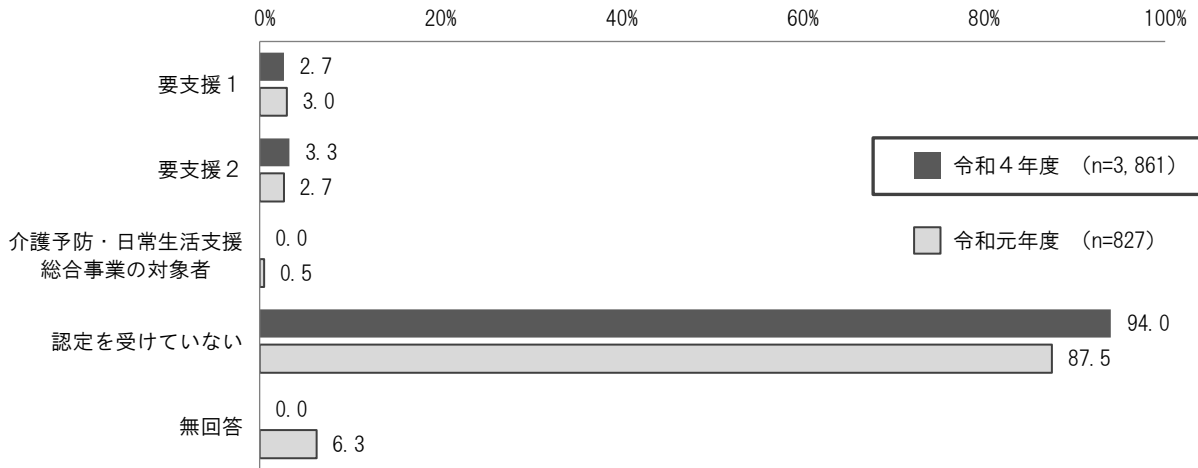
(2) 性別



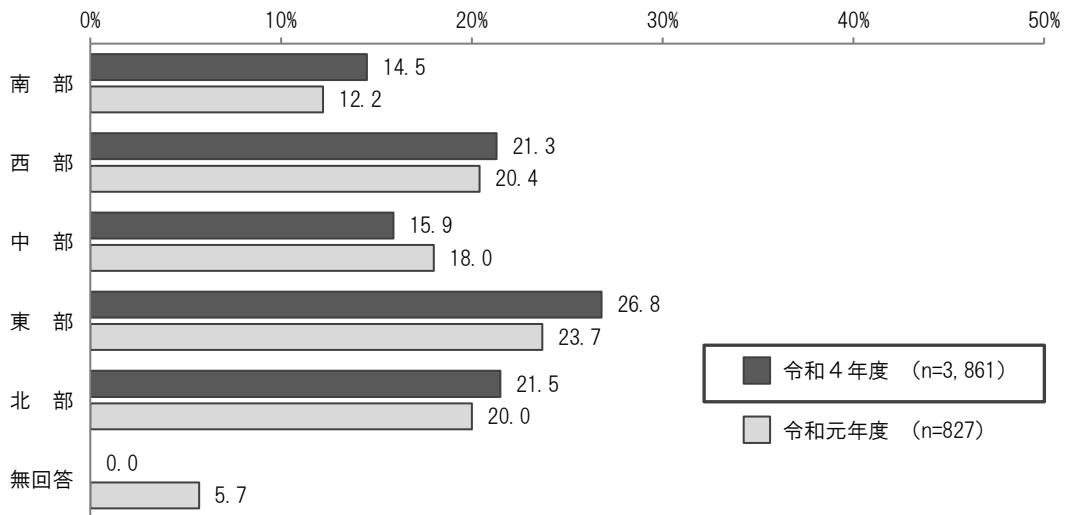
(3) 性別・年齢



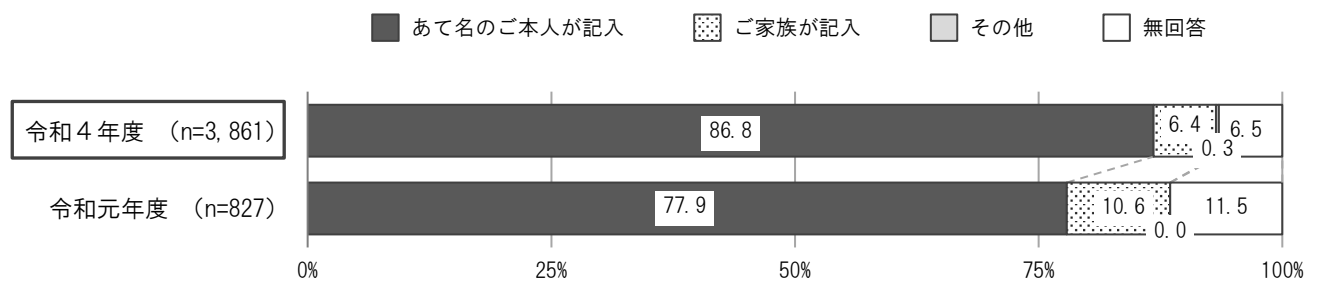
(4) 要介護等の認定状況



(5) 日常生活圏域 (5区分)



(6) 調査票の回答者

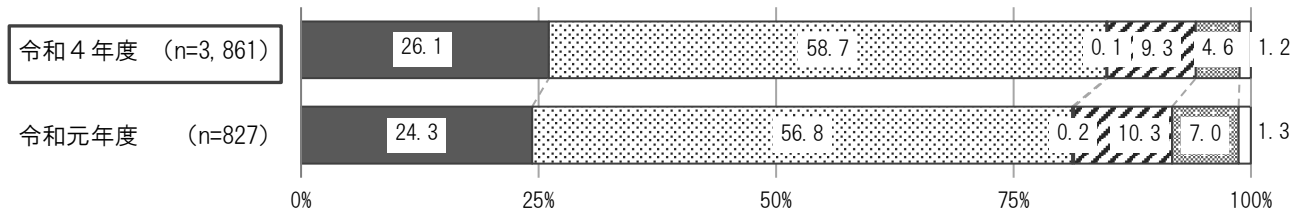
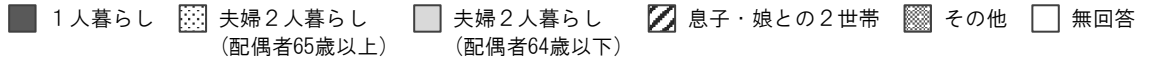


第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

2. ご家族や生活状況について

問1 家族構成を教えてください。(1つの番号に○)

本調査については「1人暮らし高齢者」及び「高齢者のみ世帯」(夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上))を調査対象としているため、家族構成については、「1人暮らし高齢者」が26.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が58.7%となっている。

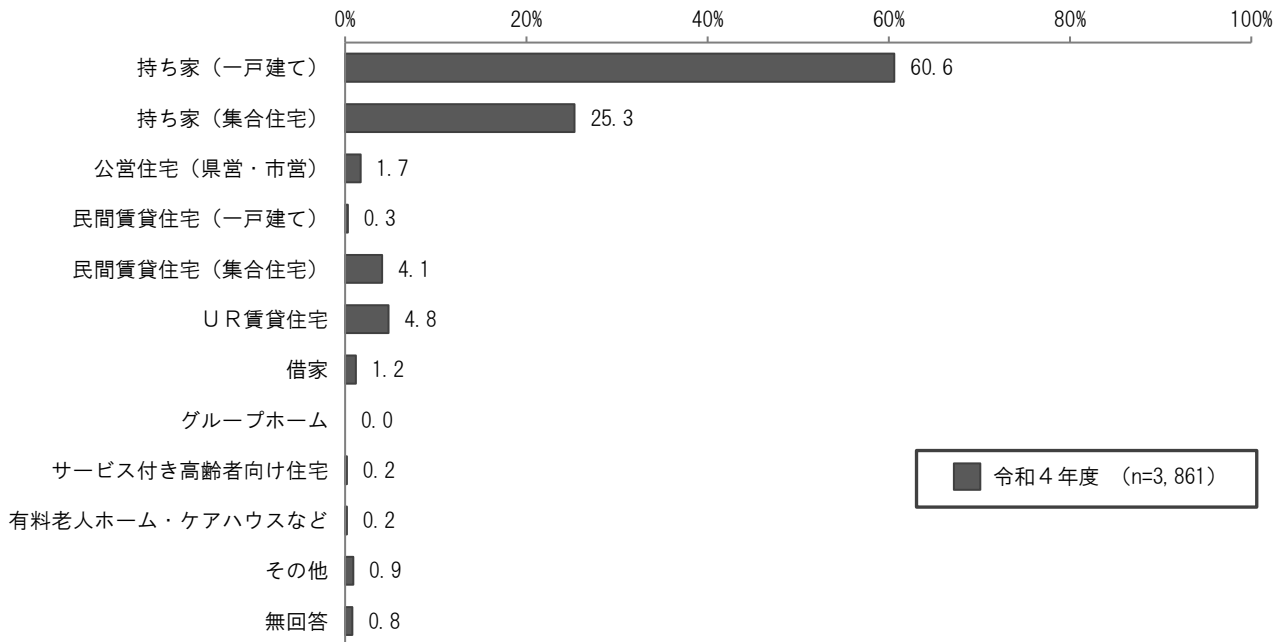


単位：%

項目		1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体 (n=3,861)		26.1	58.7	0.1	9.3	4.6	1.2
男性	65～69歳 (n=264)	31.4	55.3	0.4	3.4	9.1	0.4
	70～74歳 (n=442)	17.2	73.5	0.0	3.6	5.0	0.7
	75～79歳 (n=416)	12.5	77.6	0.0	5.8	2.6	1.4
	80～84歳 (n=325)	15.4	74.8	0.3	6.5	2.2	0.9
	85歳以上 (n=189)	22.8	60.3	0.0	12.7	1.1	3.2
女性	65～69歳 (n=398)	22.4	61.1	0.0	9.5	5.8	1.3
	70～74歳 (n=581)	27.4	59.9	0.0	7.7	4.3	0.7
	75～79歳 (n=582)	28.9	53.6	0.3	11.5	4.3	1.4
	80～84歳 (n=402)	40.3	40.8	0.0	13.2	4.2	1.5
	85歳以上 (n=261)	48.7	17.6	0.0	24.5	8.0	1.1

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）

住居について、「持ち家（一戸建て）」の人の割合が最も高く60.6%となり、次いで「持ち家（集合住宅）」が25.3%と、住居として『持ち家』の人が85.9%となっている。



住居が『持ち家』の方について、男性・女性ともに「80～84歳」の方で割合が高くなっている。

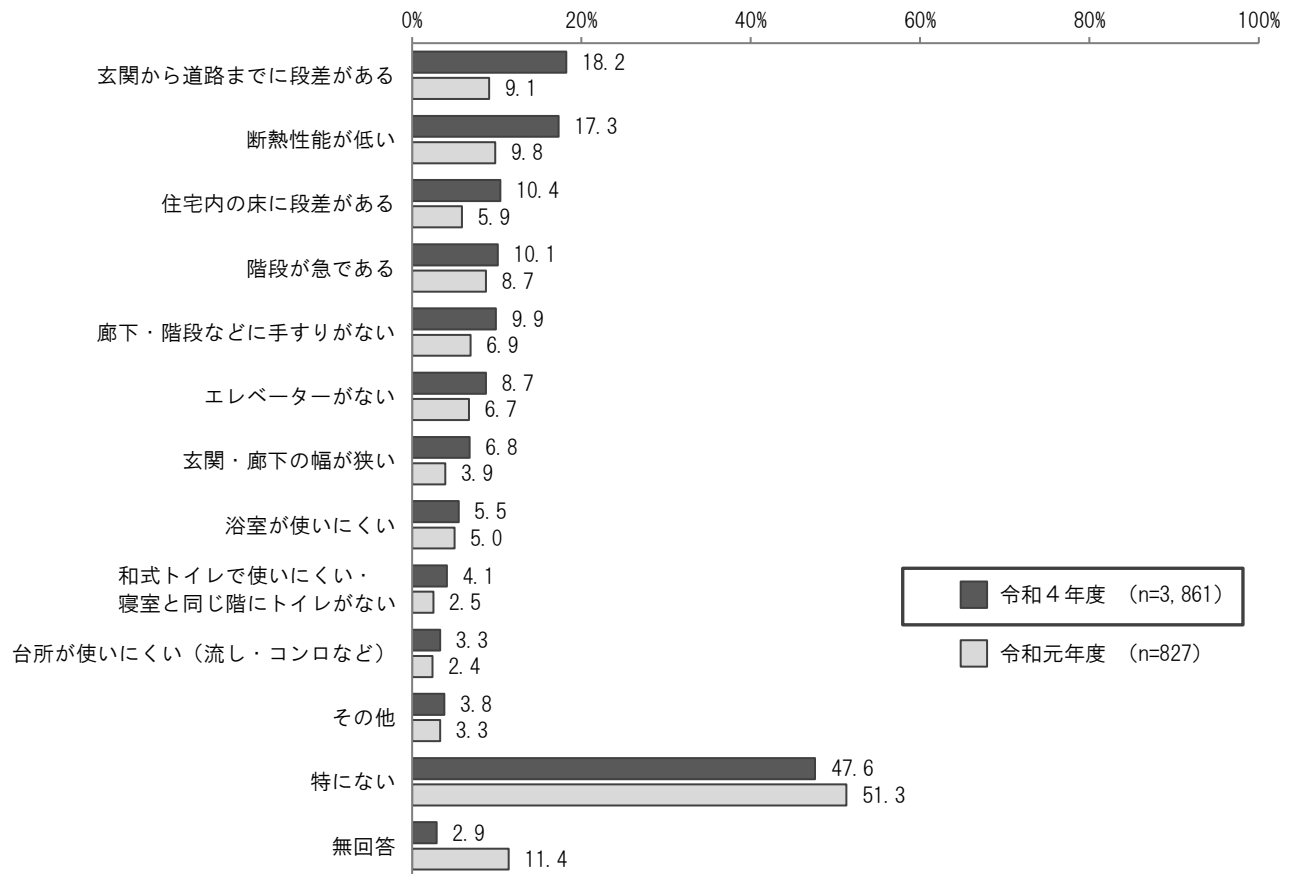
単位：%

項目	持ち家 (一戸建て)	持ち家 (集合住宅)	公営住宅 (県営・市営)	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き 高齢者向け住宅	有料老人ホーム ・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』	
	全体 (n=3,861)	60.6	25.3	1.7	0.3	4.1	4.8	1.2	0.0	0.2	0.2	0.9	0.8	85.9	12.1	0.4
男性	65～69歳 (n=264)	45.5	28.0	2.3	0.4	9.8	9.1	1.9	0.0	0.0	0.4	2.7	0.0	73.5	23.5	0.4
	70～74歳 (n=442)	55.4	32.1	0.9	0.0	5.0	4.1	1.1	0.2	0.2	0.0	0.7	0.2	87.5	11.1	0.4
	75～79歳 (n=416)	63.5	24.3	2.9	0.5	4.3	2.6	0.7	0.0	0.2	0.0	0.5	0.5	87.8	11.0	0.2
	80～84歳 (n=325)	71.4	18.5	1.2	0.6	2.2	3.7	1.2	0.0	0.3	0.0	0.6	0.3	89.9	8.9	0.3
	85歳以上 (n=189)	67.7	18.5	0.5	0.0	3.2	5.8	0.5	0.0	0.5	0.0	1.1	2.1	86.2	10.0	0.5
女性	65～69歳 (n=398)	50.8	32.9	2.0	0.3	7.0	4.0	2.3	0.0	0.3	0.0	0.3	0.3	83.7	15.6	0.3
	70～74歳 (n=581)	60.2	26.9	1.0	0.3	3.6	5.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.3	1.4	87.1	11.1	0.0
	75～79歳 (n=582)	63.2	23.9	2.4	0.3	2.2	5.2	1.0	0.0	0.0	0.2	0.7	0.9	87.1	11.1	0.2
	80～84歳 (n=402)	68.4	21.4	1.7	0.0	1.5	4.0	0.5	0.0	0.0	0.5	1.0	1.0	89.8	7.7	0.5
	85歳以上 (n=261)	59.8	19.5	0.8	0.0	5.0	6.5	2.3	0.0	0.8	1.9	2.3	1.1	79.3	14.6	2.7

『持ち家』 = 「持ち家（一戸建て）」 + 「持ち家（集合住宅）」
 『賃貸』 = 「公営住宅（県営・市営）」 + 「民間賃貸住宅（一戸建て）」 + 「民間賃貸住宅（集合住宅）」 + 「UR賃貸住宅」 + 「借家」
 『介護施設』 = 「グループホーム」 + 「サービス付き高齢者向け住宅」 + 「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。
 (主なもの3つまでの番号に○)

住まいの中での不便なところの有無について、「特にない」の割合が最も高く 47.6%となる一方、「玄関から道路までに段差がある」が前回調査より増加し 18.2%となり、「断熱性能が低い」も増加し 17.3%となっている。



問4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(1つの番号に○)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、「可能な限り今の住まいで生活したい」が前回調査より微増し、84.6%となっている。「可能な限り今の住まいで生活したい」あるいは「今の住まいを改修して住み続けたい」と、『今の住まいで生活し続けたい』と思う方の割合について89.8%となっている。

単位：%

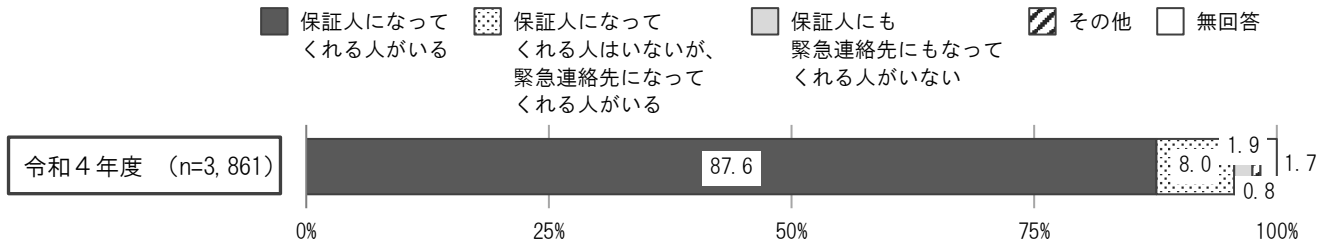
項目		可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	転居したい 今より家賃の安いところに	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答	『今の住まいで生活し続けたい』
全体 (n=3,861)		84.6	5.2	1.1	2.2	1.1	2.1	1.8	2.0	89.8
令和元年度 (n=827)		82.1	3.1	0.2	2.4	0.6	1.8	1.6	8.1	85.2
男性	65～69歳 (n=264)	79.5	6.4	0.8	5.3	2.3	1.1	2.3	2.3	85.9
	70～74歳 (n=442)	85.3	5.2	0.9	2.7	0.7	1.6	1.8	1.8	90.5
	75～79歳 (n=416)	83.9	8.4	0.7	1.9	0.5	1.4	1.2	1.9	92.3
	80～84歳 (n=325)	86.2	8.6	0.3	1.5	0.0	1.2	0.9	1.2	94.8
	85歳以上 (n=189)	86.8	2.6	0.5	1.1	0.5	5.8	0.5	2.1	89.4
女性	65～69歳 (n=398)	78.4	6.5	2.5	5.0	2.8	1.3	2.0	1.5	84.9
	70～74歳 (n=581)	82.6	5.0	1.5	2.4	2.4	2.6	2.4	1.0	87.6
	75～79歳 (n=582)	88.8	2.6	1.2	0.9	0.7	1.7	2.1	2.1	91.4
	80～84歳 (n=402)	87.1	3.2	0.7	0.7	0.5	3.2	1.7	2.7	90.3
	85歳以上 (n=261)	86.6	3.1	0.4	1.1	0.4	2.3	1.5	4.6	89.7

『今の住まいで生活し続けたい』 = 「可能な限り今の住まいで生活したい」 + 「今の住まいを改修して住み続けたい」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（1つの番号に○）

保証人や緊急連絡先になってくれる人の有無について、「保証人になってくれる人がいる」が87.6%、「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」が8.0%となり、保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる人の割合が95.6%となっている。

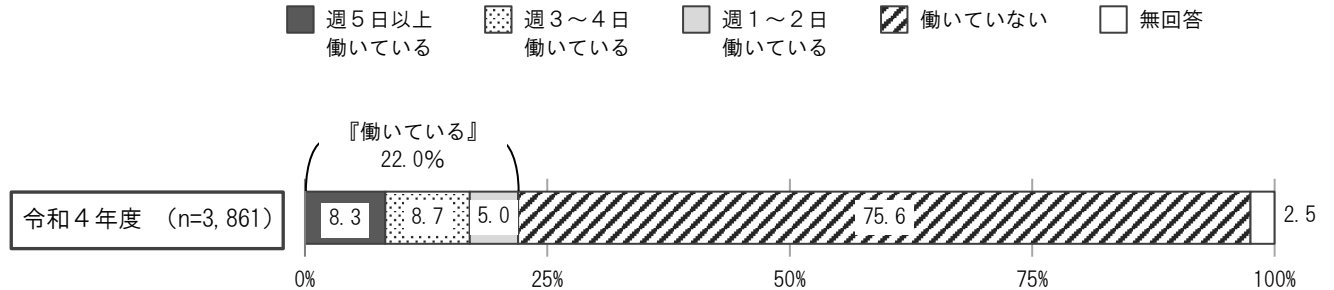


単位：%

項目		保証人になってくれる人がいる	保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる	保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない	その他	無回答
全体 (n=3,861)		87.6	8.0	1.9	0.8	1.7
男性	65～69歳 (n=264)	72.7	20.1	5.3	1.1	0.8
	70～74歳 (n=442)	83.7	10.9	2.9	0.5	2.0
	75～79歳 (n=416)	84.6	10.1	2.2	1.7	1.4
	80～84歳 (n=325)	88.3	6.2	1.8	1.5	2.2
	85歳以上 (n=189)	89.4	7.4	2.1	0.0	1.1
女性	65～69歳 (n=398)	90.5	5.5	2.3	0.8	1.0
	70～74歳 (n=581)	89.8	7.1	1.2	0.9	1.0
	75～79歳 (n=582)	88.8	6.4	1.2	1.0	2.6
	80～84歳 (n=402)	90.8	6.2	1.0	0.2	1.7
	85歳以上 (n=261)	94.6	2.3	0.0	0.0	3.1

問6 あなたの現在の就労状況を教えてください。(1つの番号に○)

現在の就労状況について、「週5日以上働いている」人の割合が8.3%となっており、週1日以上『働いている』人の割合は22.0%となっている。



『働いている』 = 「週5日以上働いている」 + 「週3~4日働いている」 + 「週1~2日働いている」

現在、週1日以上『働いている』人の割合について、「65~69歳の男性」では57.6%、「65~69歳の女性」では37.8%となっている。

項目	週5日以上働いている	週3~4日働いている	週1~2日働いている	働いていない	無回答	『働いている』	
全体 (n=3,861)	8.3	8.7	5.0	75.6	2.5	22.0	
男性	65~69歳 (n=264)	33.0	19.3	5.3	42.4	0.0	57.6
	70~74歳 (n=442)	16.1	13.3	6.3	62.7	1.6	35.7
	75~79歳 (n=416)	10.1	10.1	6.5	72.1	1.2	26.7
	80~84歳 (n=325)	3.7	1.8	3.1	88.9	2.5	8.6
	85歳以上 (n=189)	1.1	0.5	0.5	95.8	2.1	2.1
女性	65~69歳 (n=398)	10.1	17.1	10.6	62.1	0.3	37.8
	70~74歳 (n=581)	5.9	10.5	6.7	74.9	2.1	23.1
	75~79歳 (n=582)	3.3	6.0	4.3	83.5	2.9	13.6
	80~84歳 (n=402)	2.7	2.0	1.5	89.3	4.5	6.2
	85歳以上 (n=261)	0.4	1.1	0.8	88.9	8.8	2.3

『働いている』 = 「週5日以上働いている」 + 「週3~4日働いている」 + 「週1~2日働いている」

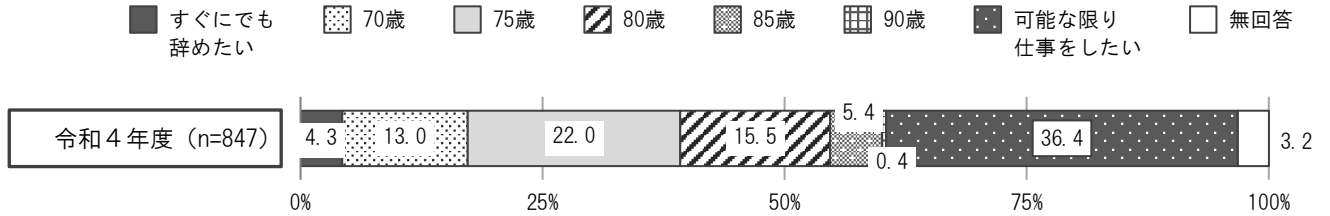
単位 : %

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

「働いている」と答えた方におうかがいします。

問6-1 何歳まで仕事をしたいですか（する予定ですか）。（1つの番号に○）

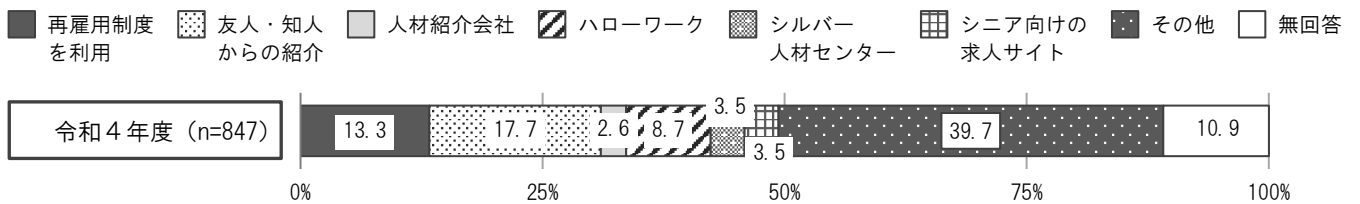
現在働いている方が何歳まで仕事をしたいかについて、「可能な限り仕事をしたい」と思う人の割合が最も高く36.4%となっている。



「働いている」と答えた方で定年退職後も働いている方におうかがいします。

問6-2 仕事先をどこで探されましたか。（1つの番号に○）

定年退職後も働いている方が仕事先をどこで探したかについて、「再雇用制度を利用」した人の割合は13.3%となっている。

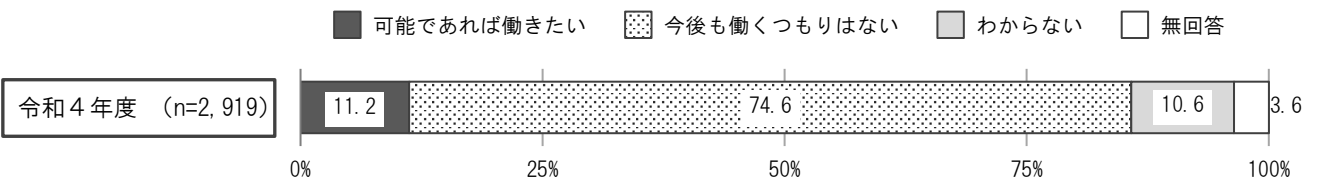


その他・・・自営業、経営者、農家、チラシ、求人広告など

「働いていない」と答えた方におうかがいします。

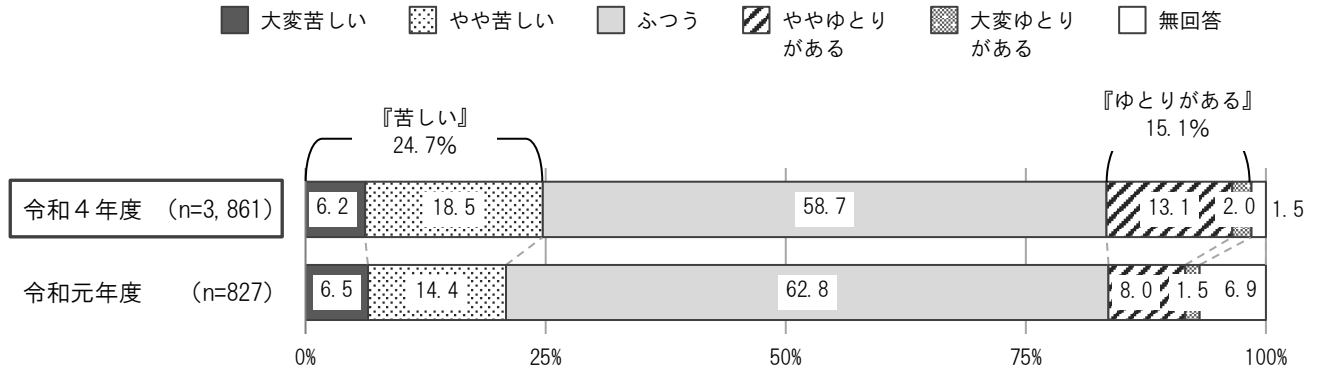
問6-3 可能であれば働きたいですか。（1つの番号に○）

現在働いていない方のうち、今後「可能であれば働きたい」人の割合は11.2%となっている。



問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

現在の暮らしについて、「大変苦しい」あるいは「やや苦しい」と、『苦しい』と回答した人の割合が前回調査より増加し、24.7%となり、「大変ゆとりがある」あるいは「ややゆとりがある」と、『ゆとりがある』と回答した人の割合が15.1%となっている。



『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

単位：%

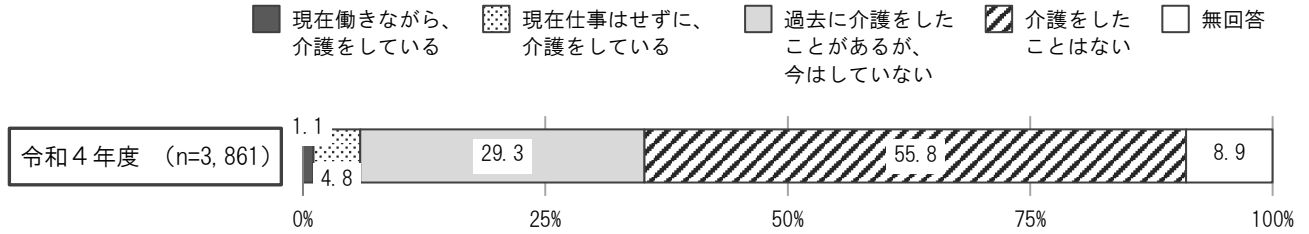
項目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全体 (n=3,861)		6.2	18.5	58.7	13.1	2.0	1.5	24.7	15.1
男性	65～69歳 (n=264)	8.7	27.3	47.7	12.5	1.9	1.9	36.0	14.4
	70～74歳 (n=442)	4.1	20.8	55.7	15.8	2.0	1.6	24.9	17.8
	75～79歳 (n=416)	5.8	20.9	58.7	11.1	2.2	1.4	26.7	13.3
	80～84歳 (n=325)	7.4	15.4	59.7	13.8	1.8	1.8	22.8	15.6
	85歳以上 (n=189)	5.8	15.9	63.5	12.7	1.6	0.5	21.7	14.3
女性	65～69歳 (n=398)	8.3	19.1	56.0	14.3	2.3	0.0	27.4	16.6
	70～74歳 (n=581)	6.7	19.3	58.2	13.1	1.4	1.4	26.0	14.5
	75～79歳 (n=582)	5.8	16.2	60.7	12.5	2.6	2.2	22.0	15.1
	80～84歳 (n=402)	5.7	16.4	62.2	12.7	2.0	1.0	22.1	14.7
	85歳以上 (n=261)	4.2	14.2	65.9	11.1	2.3	2.3	18.4	13.4

『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（1つの番号に○）

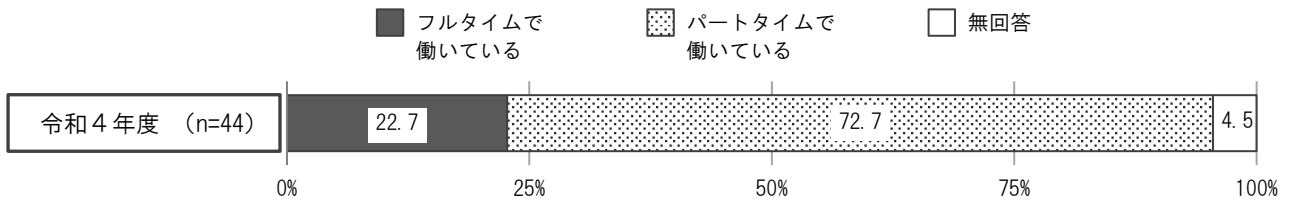
現在家族または身近な人を「働きながら、介護をしている」人の割合が1.1%、「仕事をせずに、介護をしている」人の割合が4.8%となり、仕事をしている・していないにかかわらず、家族または身近な人の介護をしている人の割合は5.9%となっている。



第4章

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。
問8-1 勤務形態は次のどれですか。（1つの番号に○）

現在働きながら、介護をしている方の勤務形態について、「フルタイムで働いている」人の割合が22.7%、「パートタイムで働いている」人の割合が72.7%となっている。



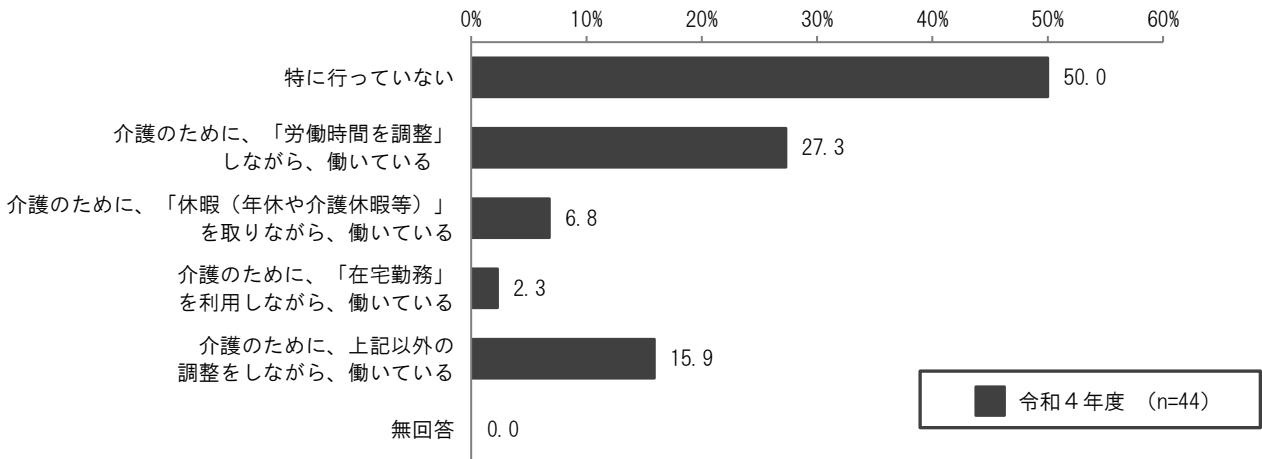
ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-2 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。

(あてはまるすべての番号に○)

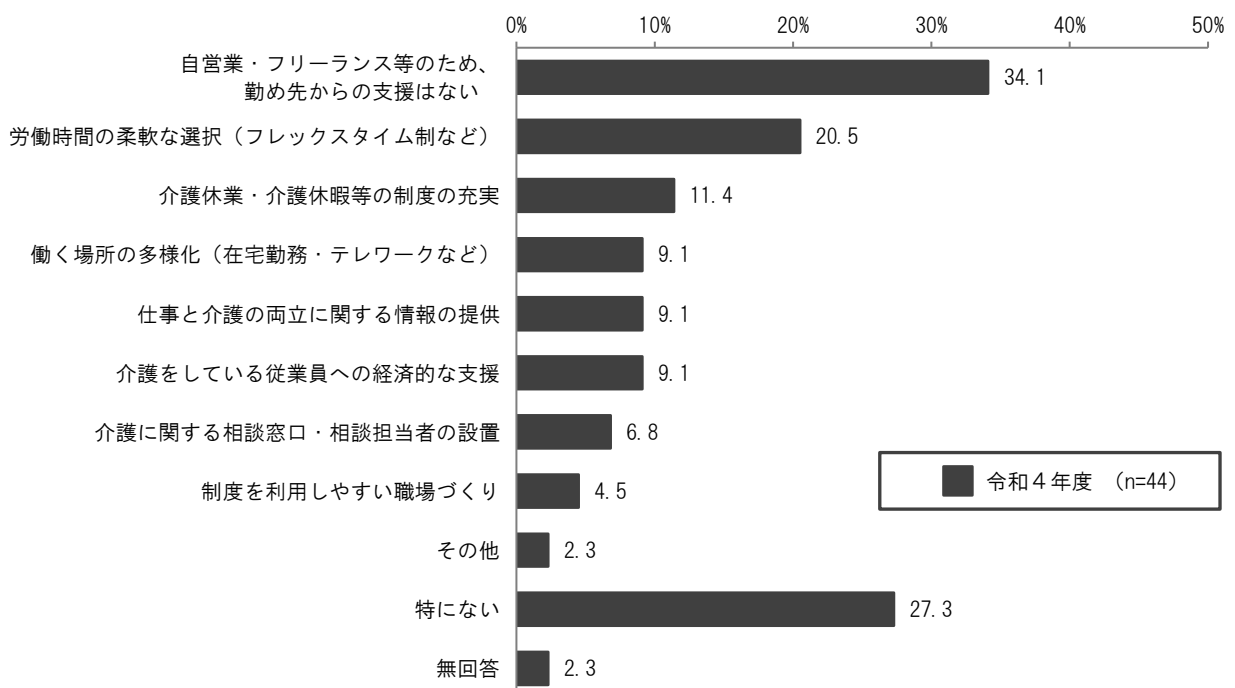
現在働きながら、介護をしている方が、介護をするにあたって何らかの働き方の調整を行っているかについて、「特に行っていない」人の割合が50.0%と最も高くなる一方、「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」人の割合が27.3%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

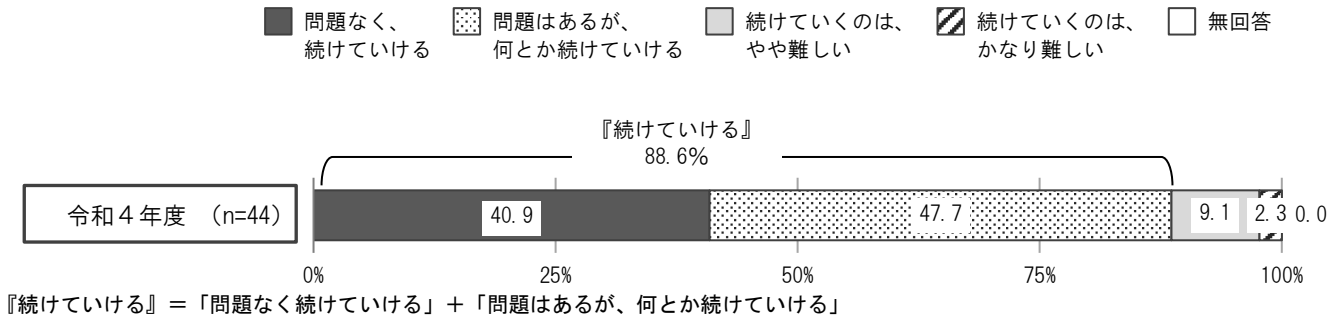
現在働きながら、介護をしている方が、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるかについて、「特にない」「自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない」を除くと「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が最も高く20.5%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問 8-4 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つの番号に○）

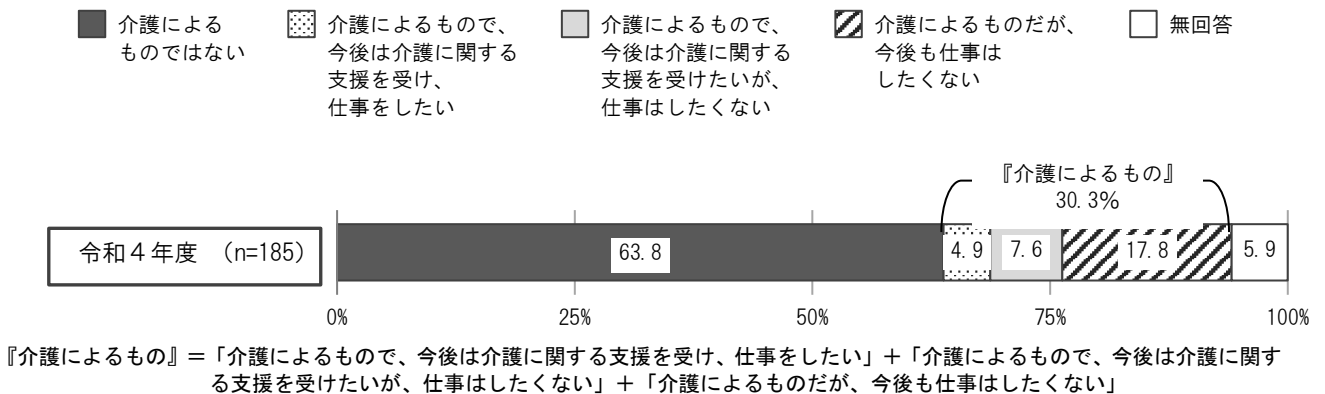
現在働きながら、介護をしている方が、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」人の割合が最も高く 47.7%となり、「問題なく続けていける」あるいは「問題はあるが、何とか続けていける」と、『続けていける』と回答した人の割合は 88.6%となっている。



「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

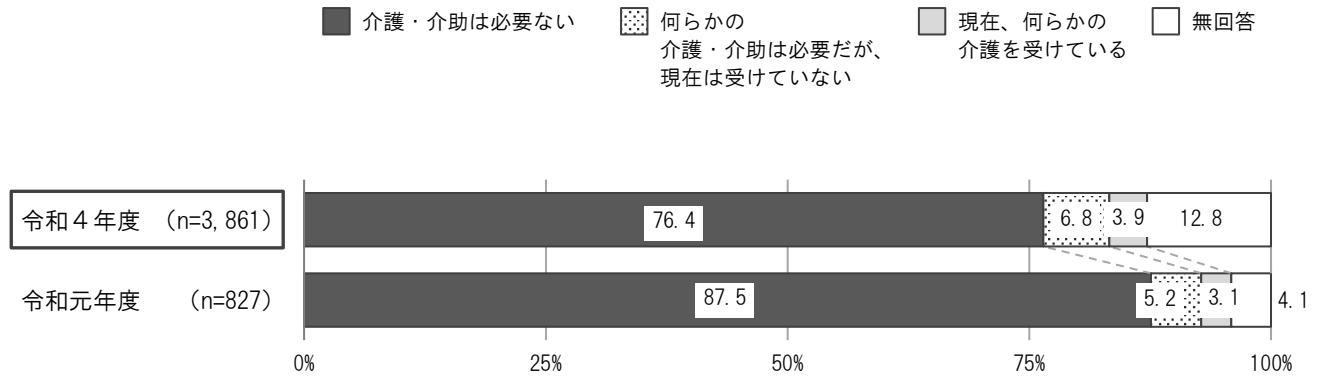
問 8-5 仕事をしていない理由をご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向について教えてください。（1つの番号に○）

現在仕事はせずに、介護をしている方の仕事をしていない理由が「ご家族等の介護をするため」であるかについて、「介護によるものではない」の割合が最も高く 63.8%となる一方、『介護によるもの』と回答した人の割合が 30.3%となっている。



問9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（1つの番号に○）

普段の生活における介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」人の割合が前回調査より大幅に減少し、76.4%となっている。



普段の生活で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」あるいは「現在、何らかの介護を受けている」と、『どなたかの介護・介助が必要』である人の割合について、「全体」では10.7%となり、「85歳以上の男性」では18.0%、「85歳以上の女性」では34.9%となっている。

単位：%

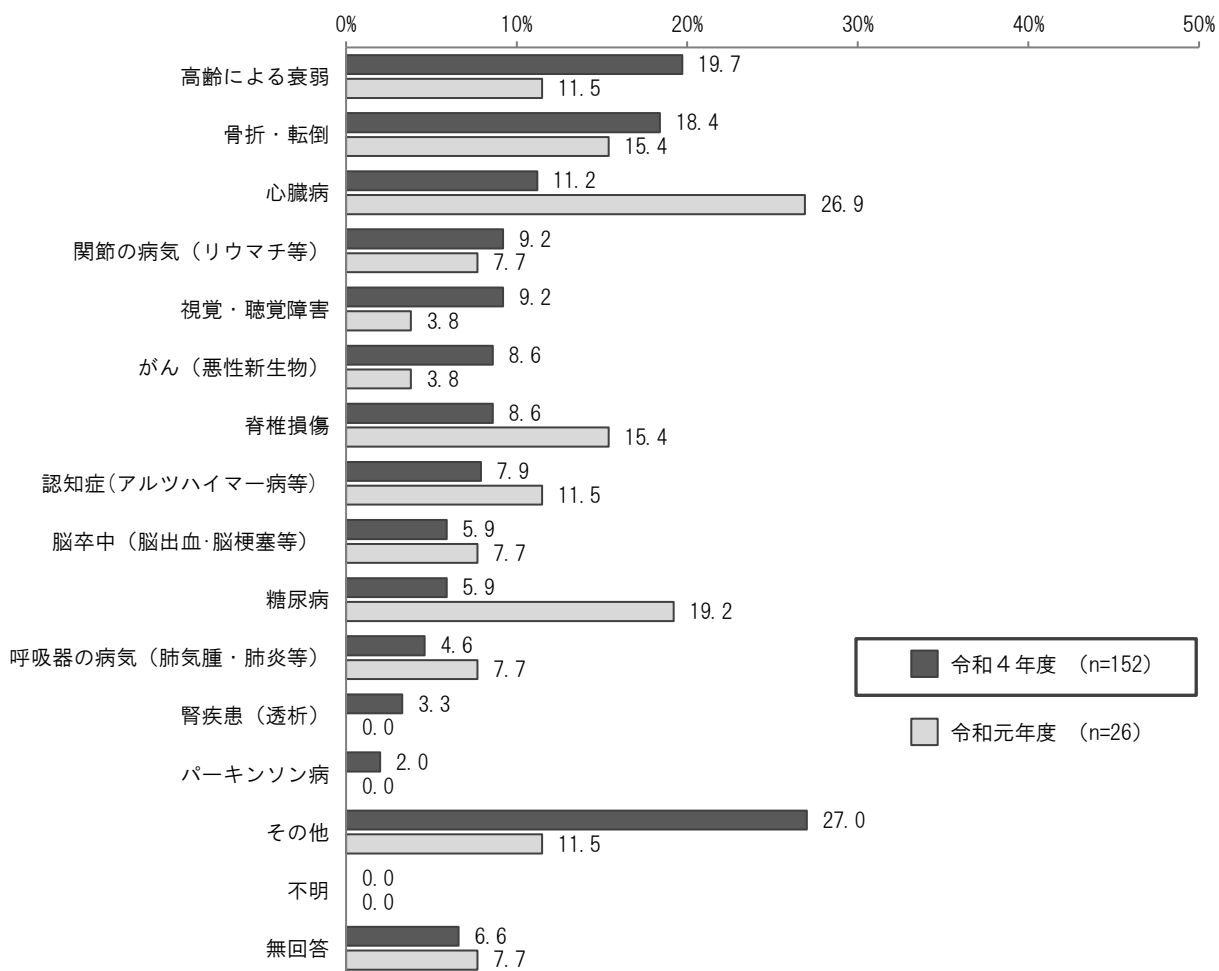
項目		介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	『どなたかの介護・介助が必要』
全体 (n=3,861)		76.4	6.8	3.9	12.8	10.7
男性	65～69歳 (n=264)	89.4	1.9	0.4	8.3	2.3
	70～74歳 (n=442)	88.0	2.9	2.5	6.6	5.4
	75～79歳 (n=416)	81.0	5.3	2.6	11.1	7.9
	80～84歳 (n=325)	71.7	9.8	3.4	15.1	13.2
	85歳以上 (n=189)	69.8	12.7	5.3	12.2	18.0
女性	65～69歳 (n=398)	87.4	2.0	2.3	8.3	4.3
	70～74歳 (n=581)	82.8	3.6	2.6	11.0	6.2
	75～79歳 (n=582)	74.7	5.2	4.0	16.2	9.2
	80～84歳 (n=402)	60.9	13.9	5.7	19.4	19.6
	85歳以上 (n=261)	43.3	20.3	14.6	21.8	34.9

『どなたかの介護・介助が必要』＝「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」＋「現在、何らかの介護を受けている」

「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。
 問9-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

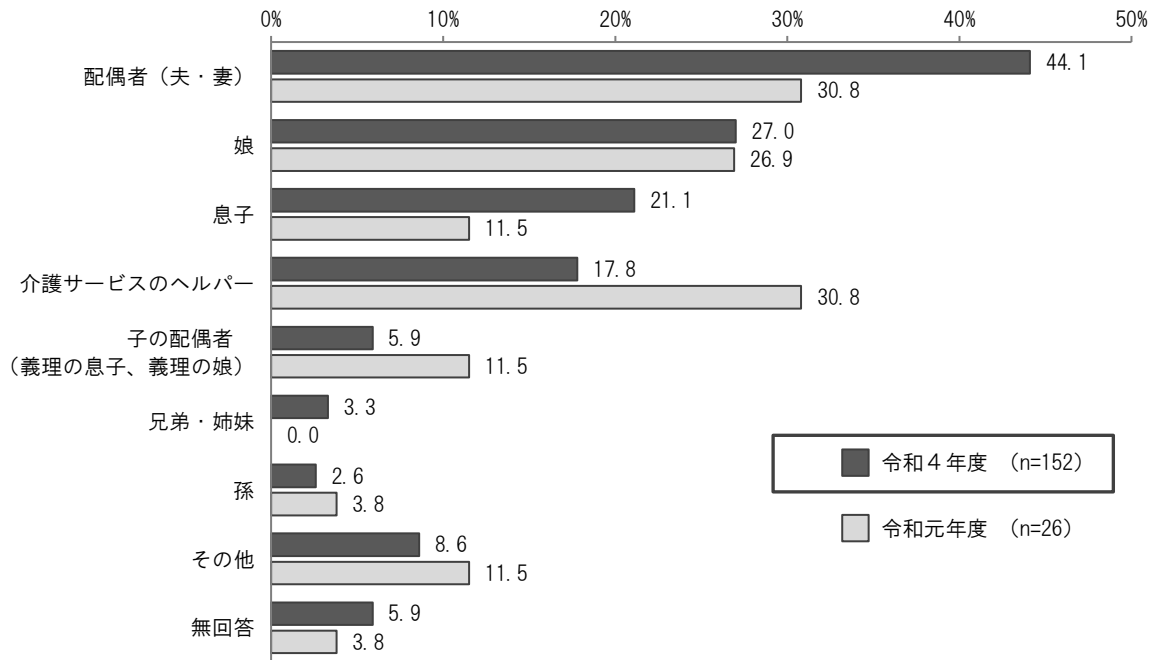
現在、何らかの介護を受けている方の介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」の割合が前回調査より増加し、19.7%と最も高くなり、次いで「骨折・転倒」となっている。
 「心臓病」については前回調査より大幅に減少し、11.2%となっている

第4章
ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査



「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。
 問9-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。（あてはまるすべての番号に○）

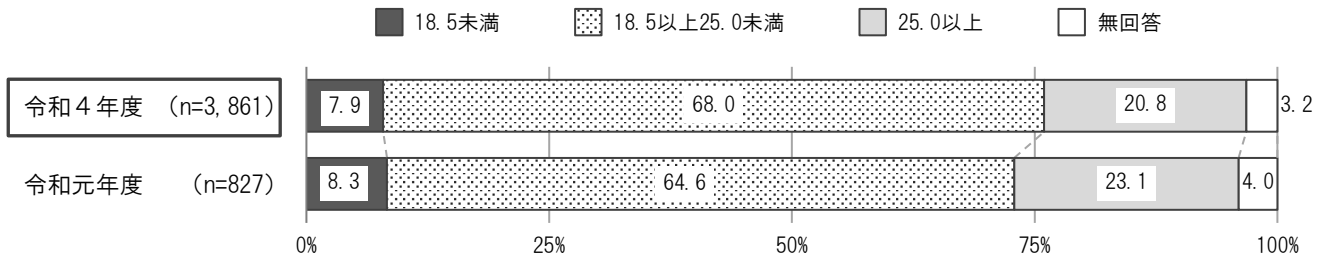
現在、何らかの介護を受けている方が、主にどなたから介護・介助を受けているかについて、「配偶者」あるいは「息子」の割合が前回調査より増加し、「配偶者（夫・妻）」が44.1%、「息子」が21.1%となっている。一方で、「介護サービスのヘルパー」の割合が前回調査より減少し、17.8%となっている。



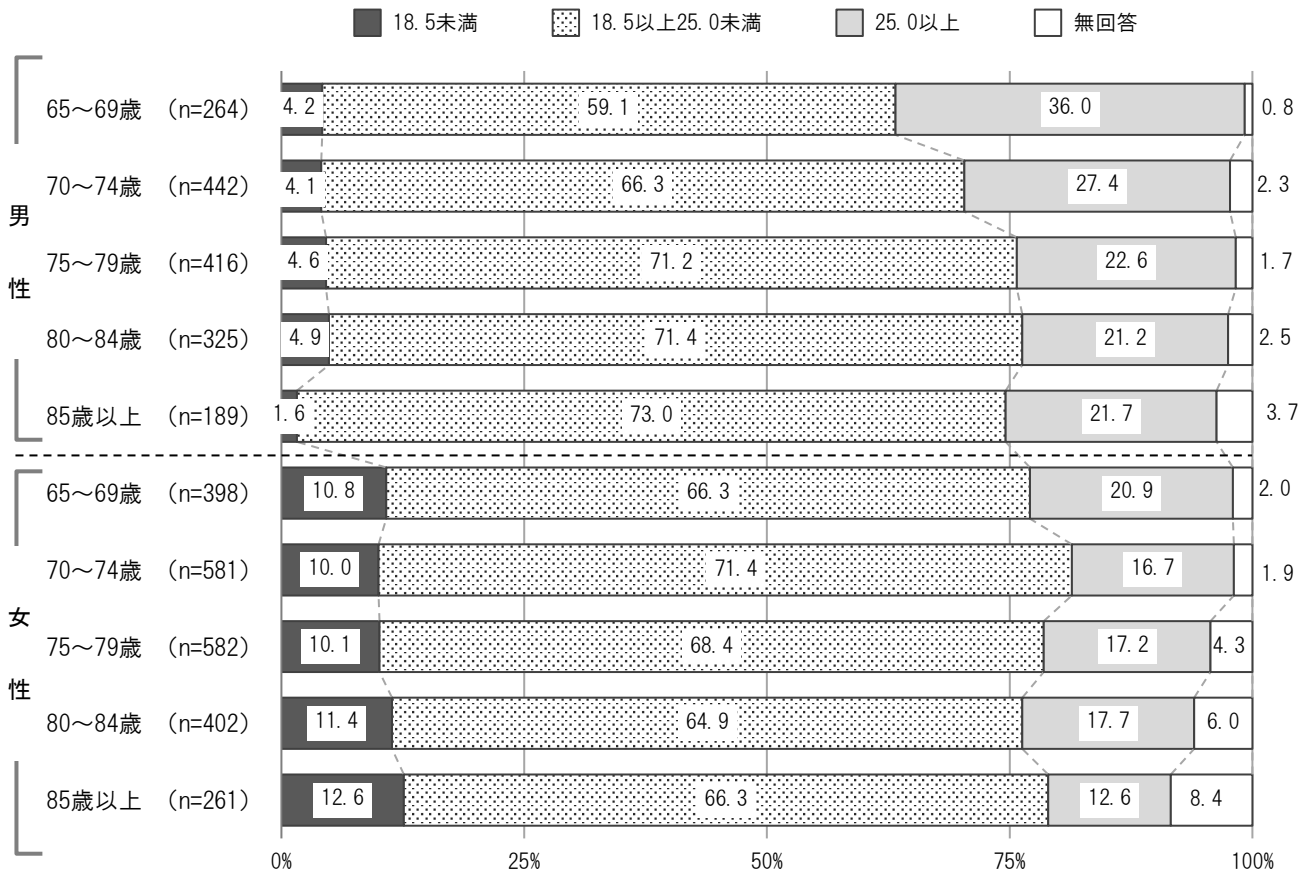
3. 身体状況について

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。

[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される、肥満や低体重(やせ)の判定に用いられるBMI (Body Mass Index / ボディ・マス指数) について、前回調査から「18.5未満」(低体重)の人の割合にほぼ変化はなく、7.9%となっている。

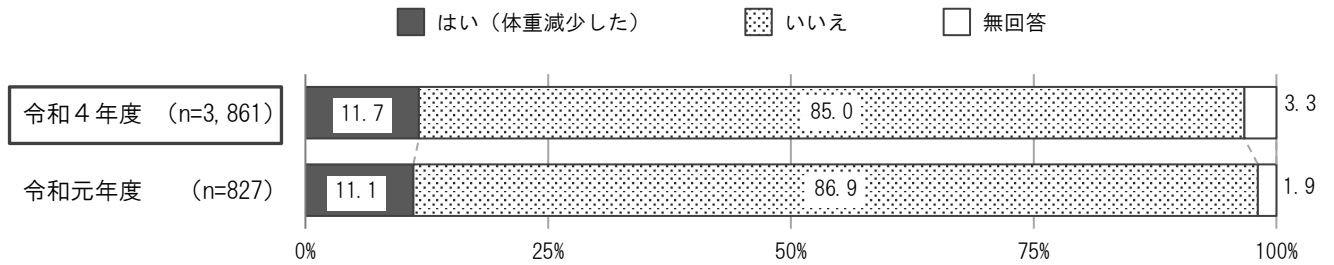


BMI値「18.5未満」(低体重)の人の割合について、「85歳以上の男性」が1.6%と低くなっている一方、「85歳以上の女性」が12.6%と高くなっている。

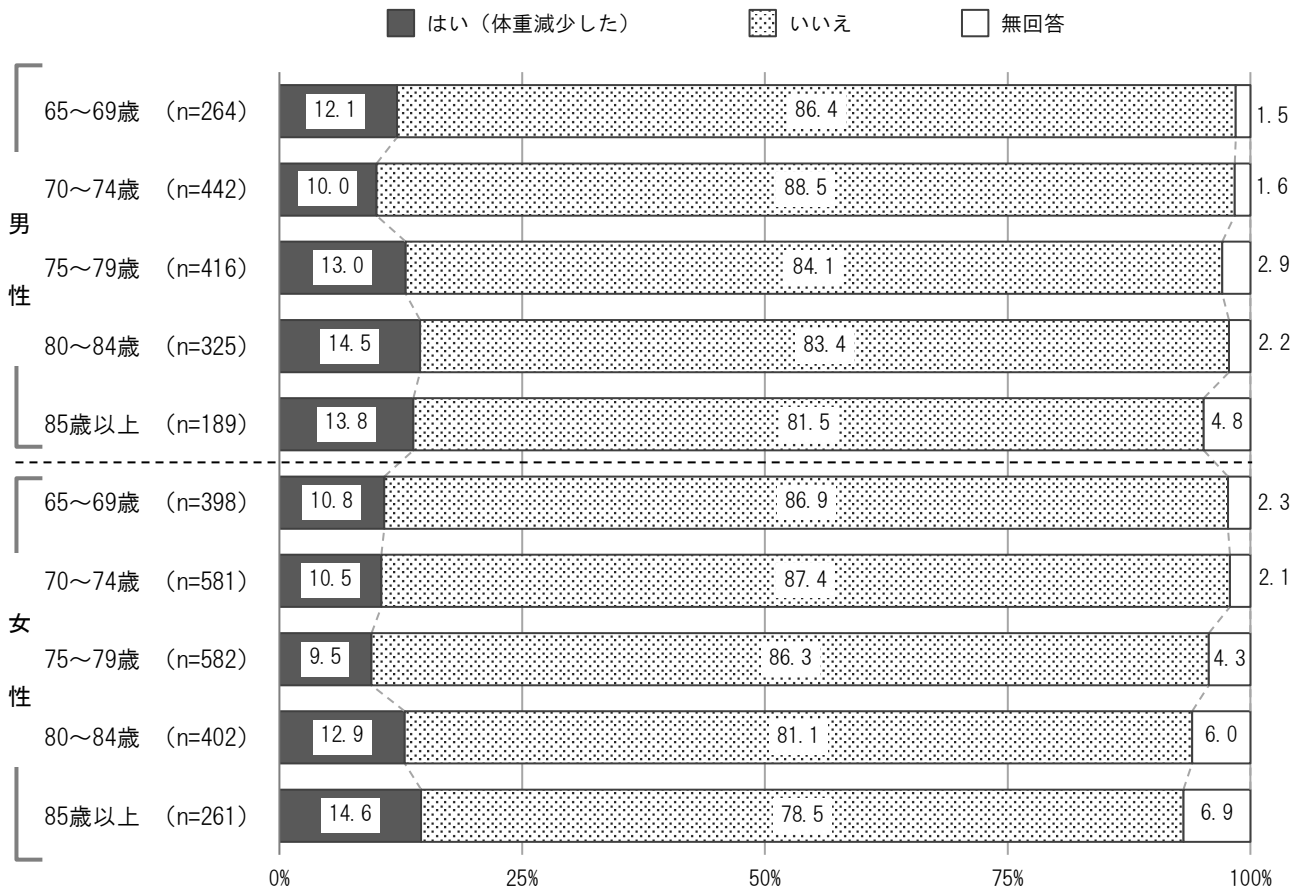


問11 6か月間で、2～3kg以上の体重減少がありましたか。（1つの番号に○）

6か月間で、2～3kg以上の体重減少があった方の割合について、前回調査からほぼ変化はなく、11.7%となっている。



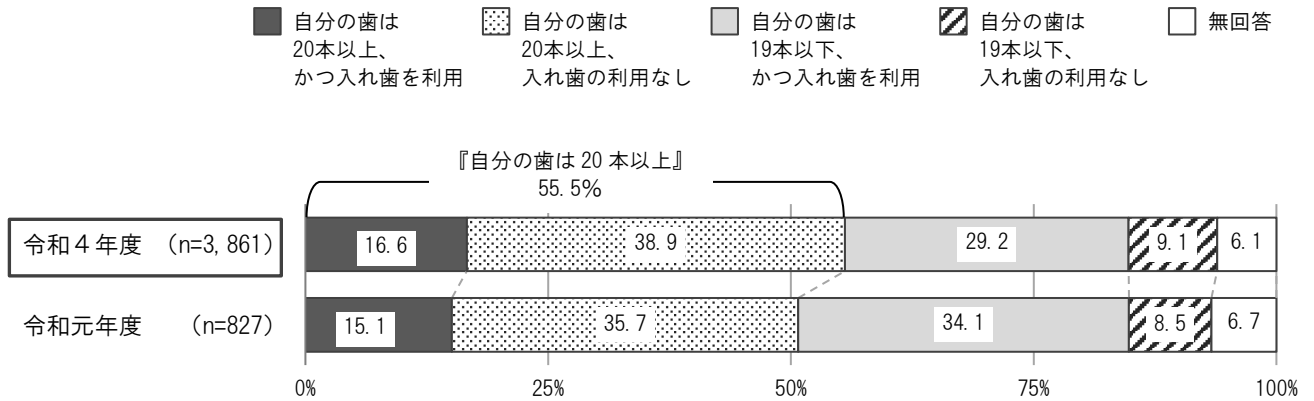
6か月間で、2～3kg以上の体重減少があった方の割合について、「80～84歳の男性」で高くなっており、14.5%となっている。



第4章
ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

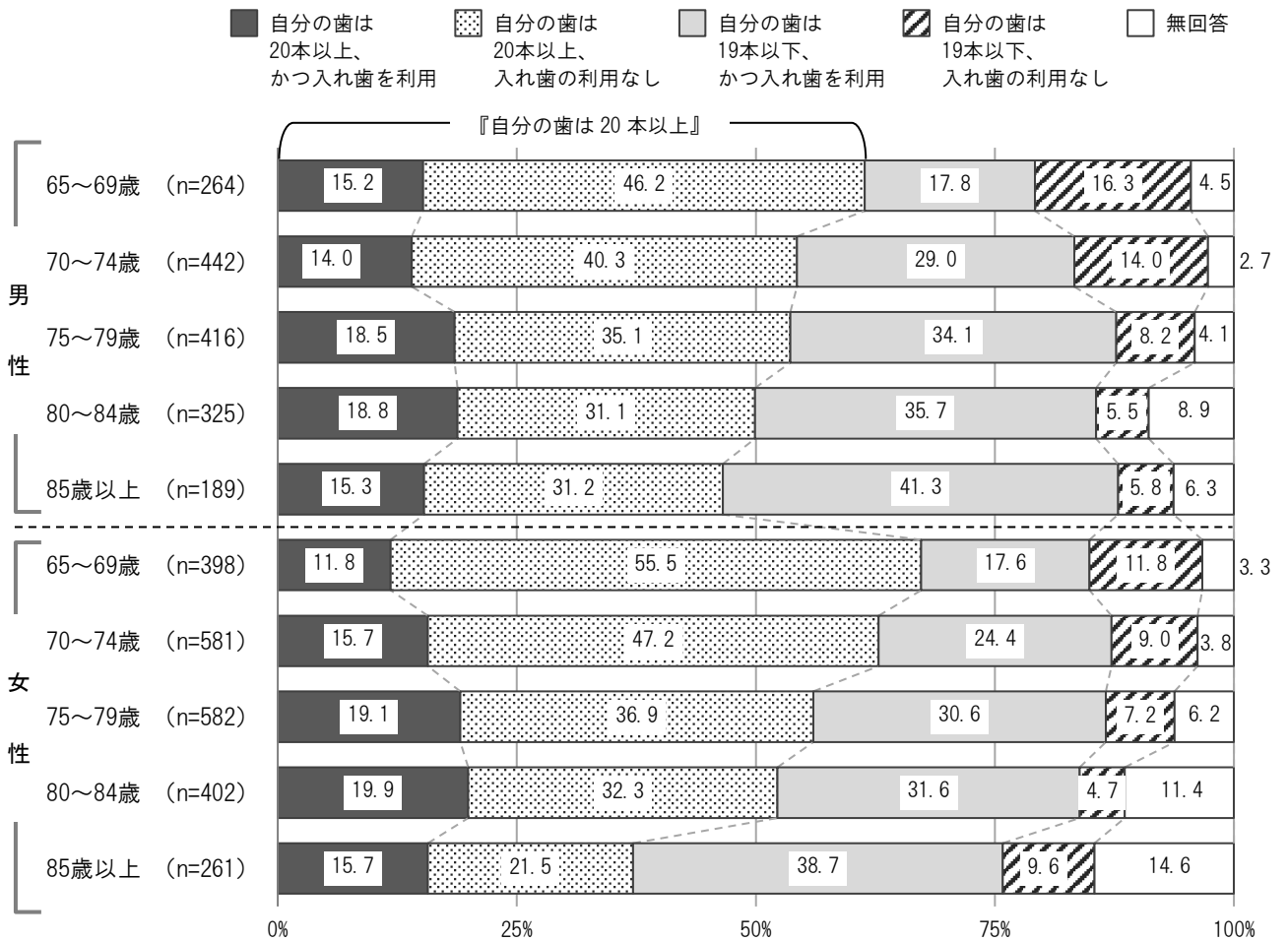
問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つの番号に○)

歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』の人の割合が前回調査より増加し、55.5%となっている。



『自分の歯は20本以上』 = 「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」 + 「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」

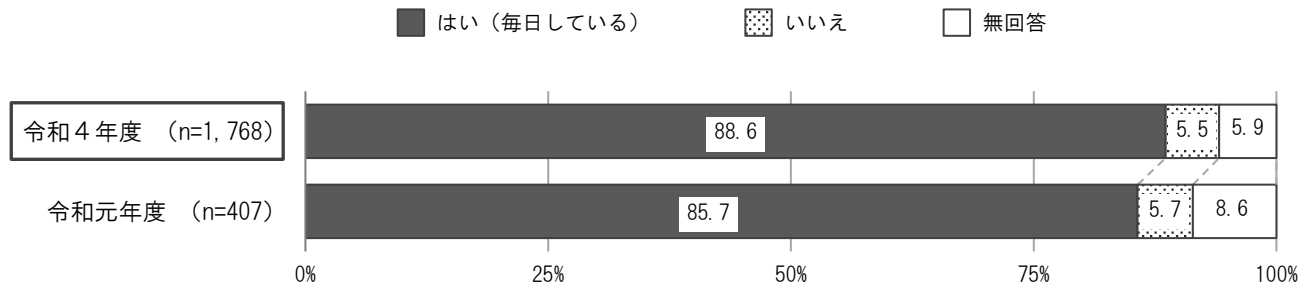
歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』の人の割合は「80～84歳の男性」で49.9%、「80～84歳の女性」で52.2%となっている。



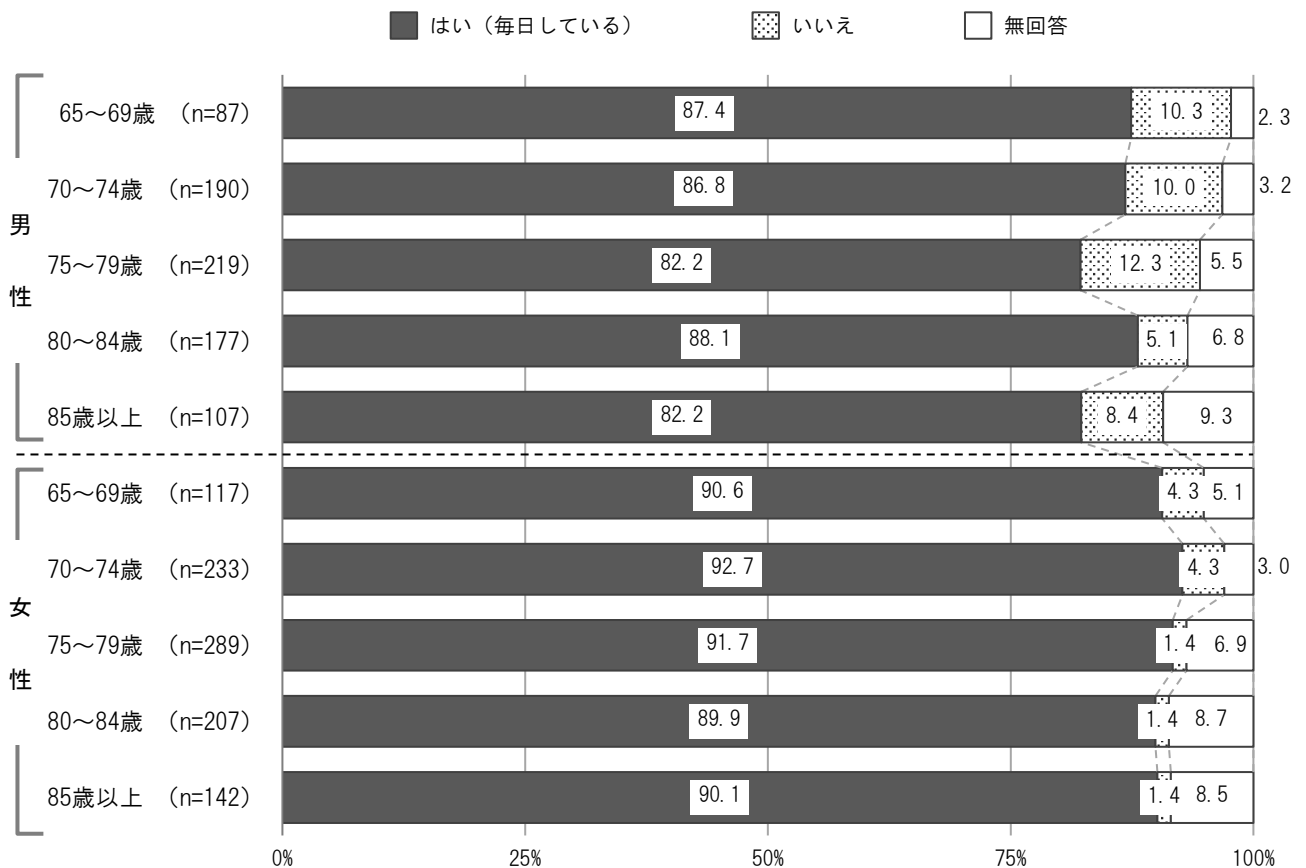
『自分の歯は20本以上』 = 「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」 + 「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」

「入れ歯を利用している」と答えた方におうかがいします。
 問12-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。（1つの番号に○）

入れ歯を利用している方のうち、毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい（毎日している）」と回答した人の割合が前回調査より増加し、88.6%となっている。



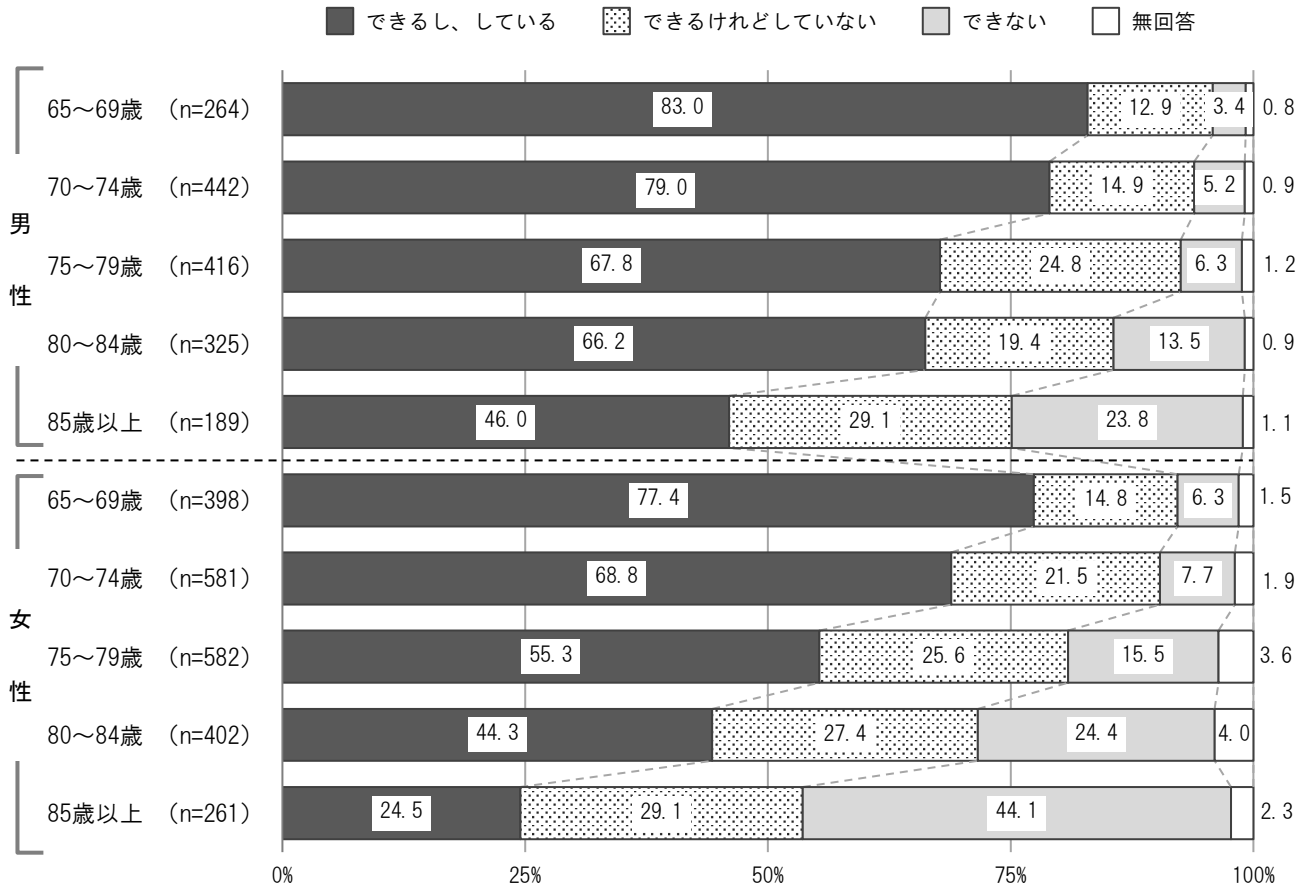
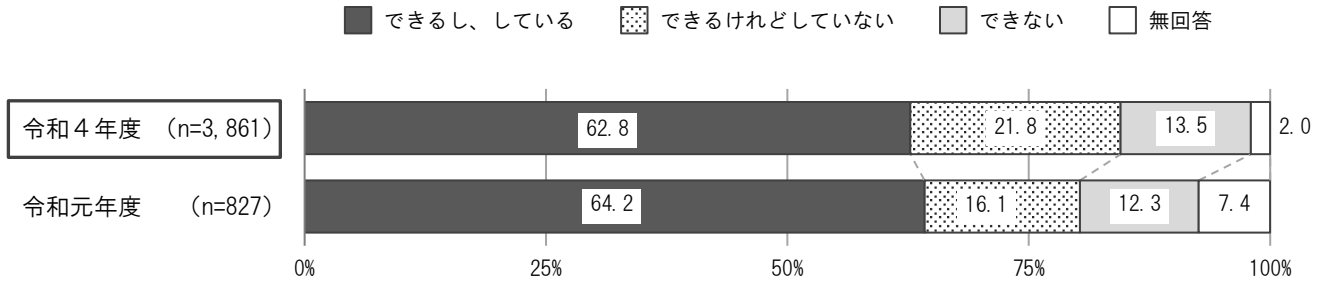
毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい（毎日している）」と回答した人の割合が「75～79歳の男性」「85歳以上の男性」で低くなっており、ともに82.2%となっている。



4. からだを動かすことについて

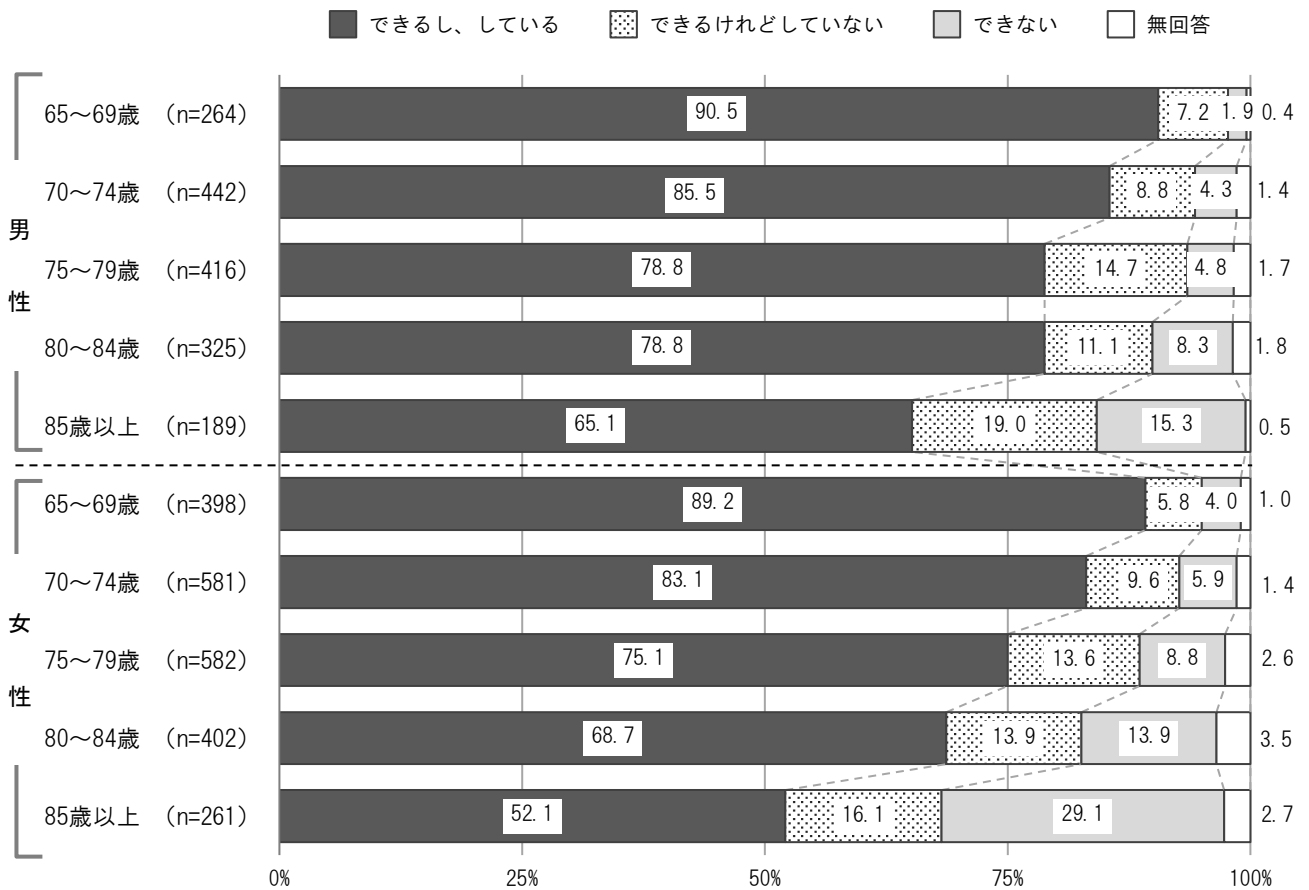
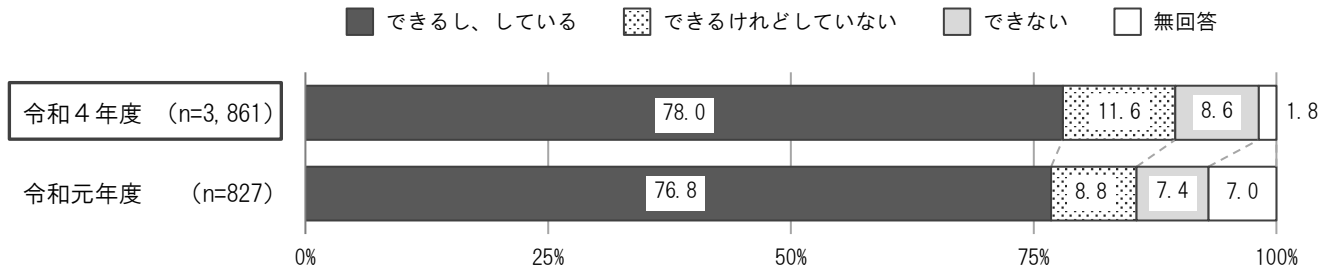
問13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つの番号に○)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が前回調査より微減し、62.8%となっている。



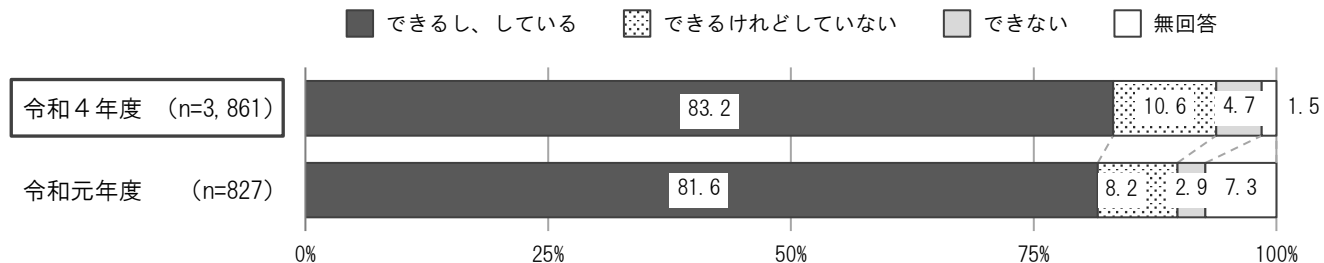
問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つの番号に○)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が前回調査より微増し、78.0%となっている。

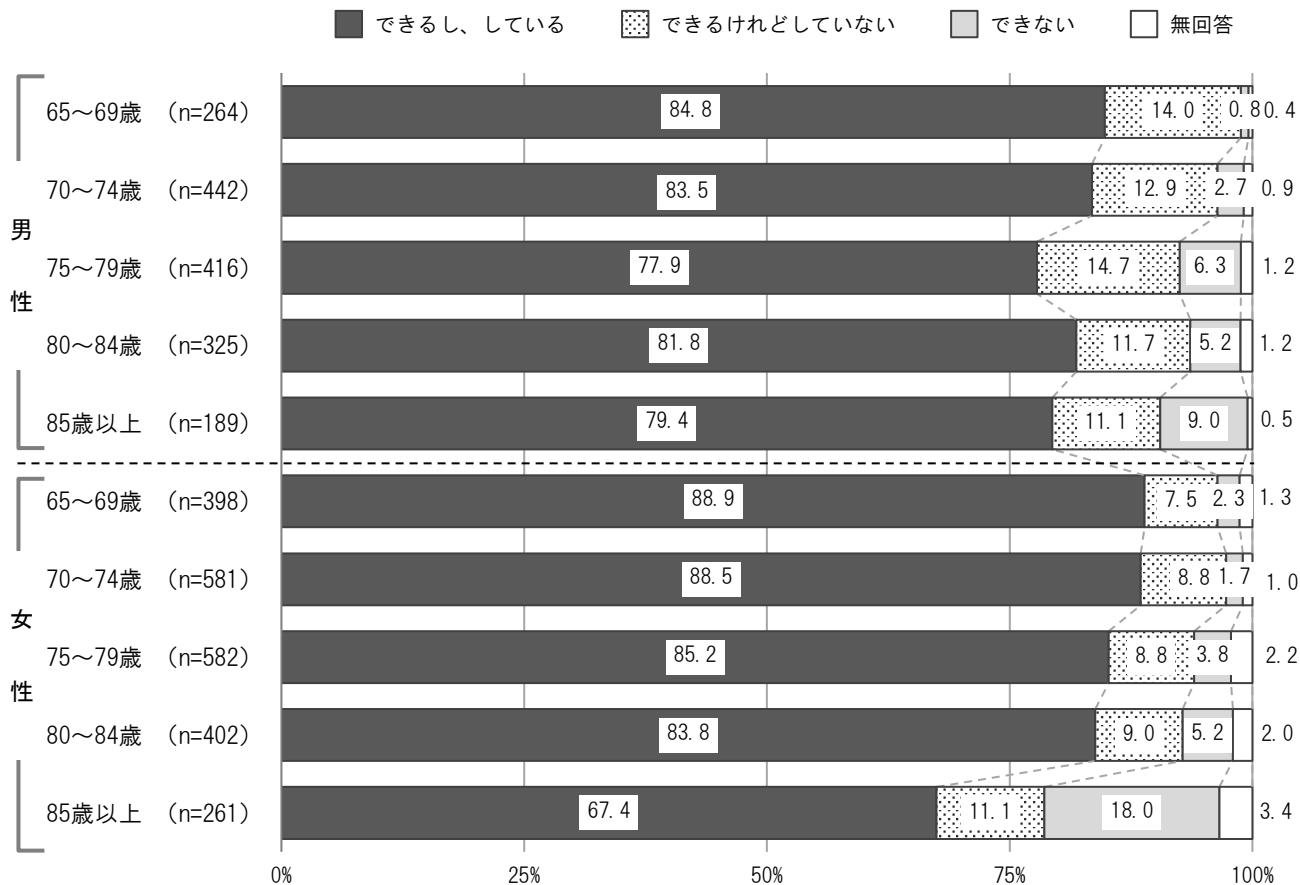


問15 15分位続けて歩いていますか。（1つの番号に○）

15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が前回調査より微増し、83.2%となっている。

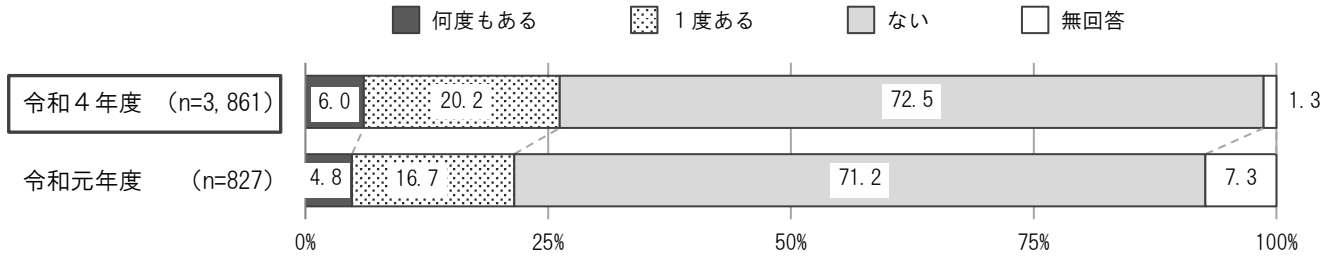


「75～79歳の男性」について、前後の年代と比較すると「できるし、している」と回答した人の割合が低くなっている。

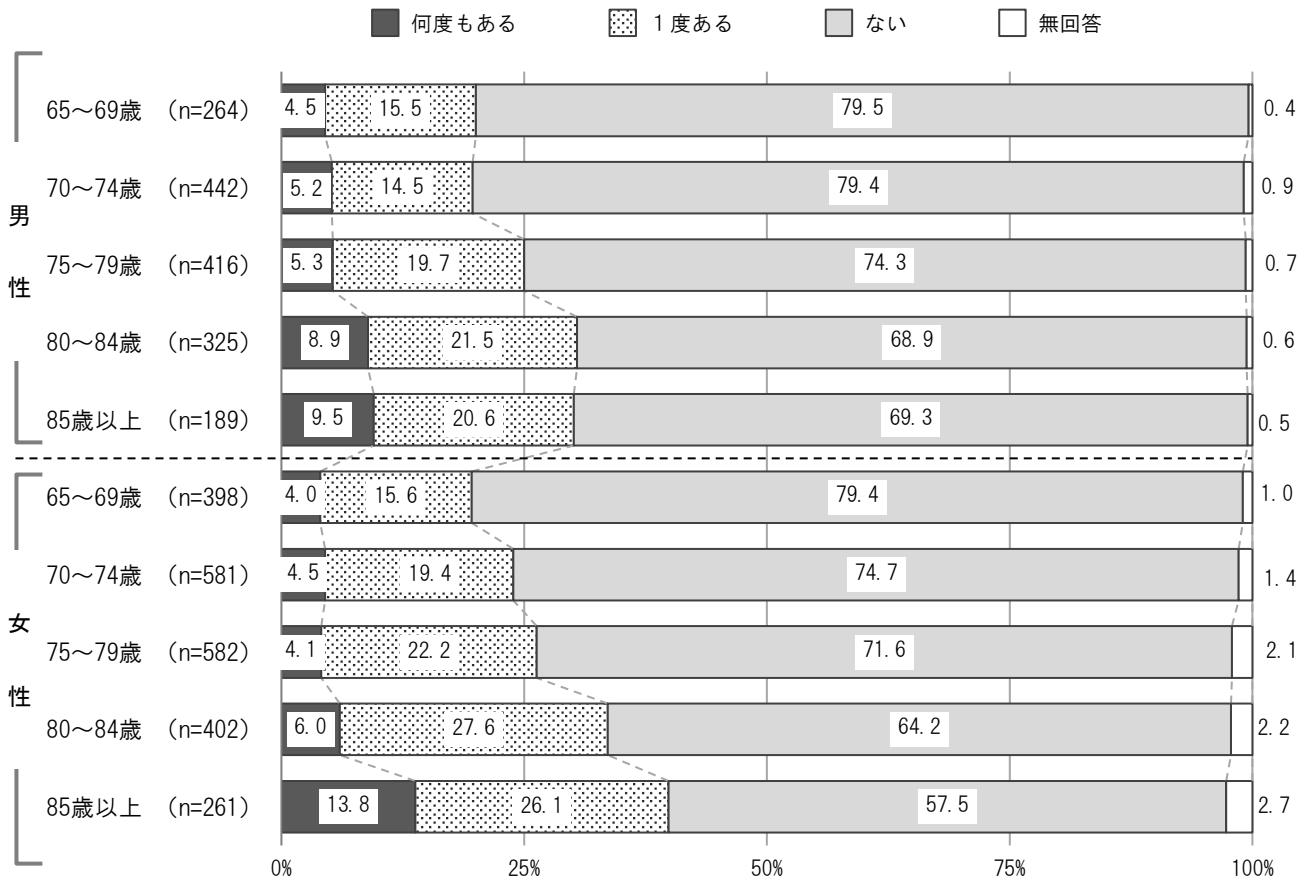


問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つの番号に○)

過去1年間に転んだ経験があるかについて、「何度もある」と回答した人の割合が前回調査より微増し、6.0%となっている。

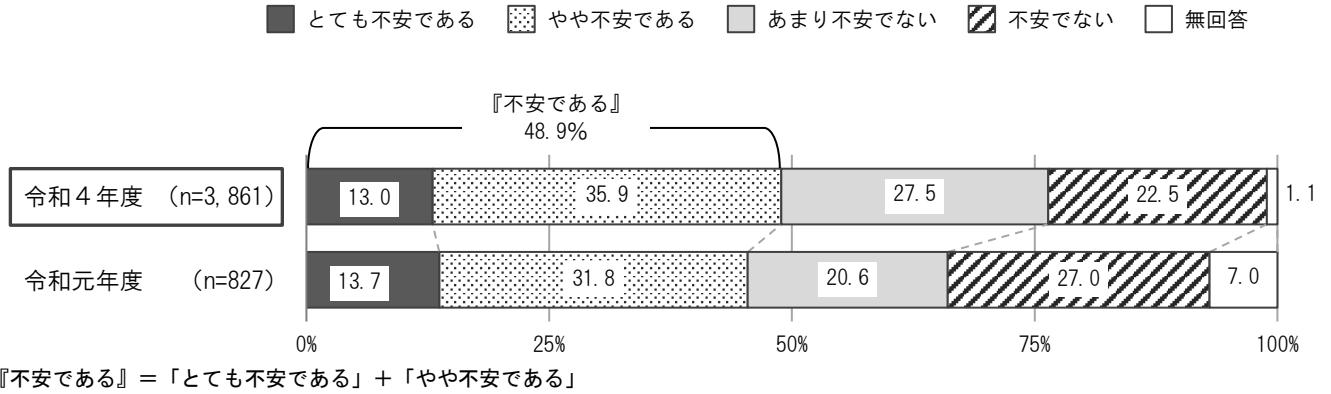


過去1年間に転んだ経験が「何度もある」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、13.8%となっている。

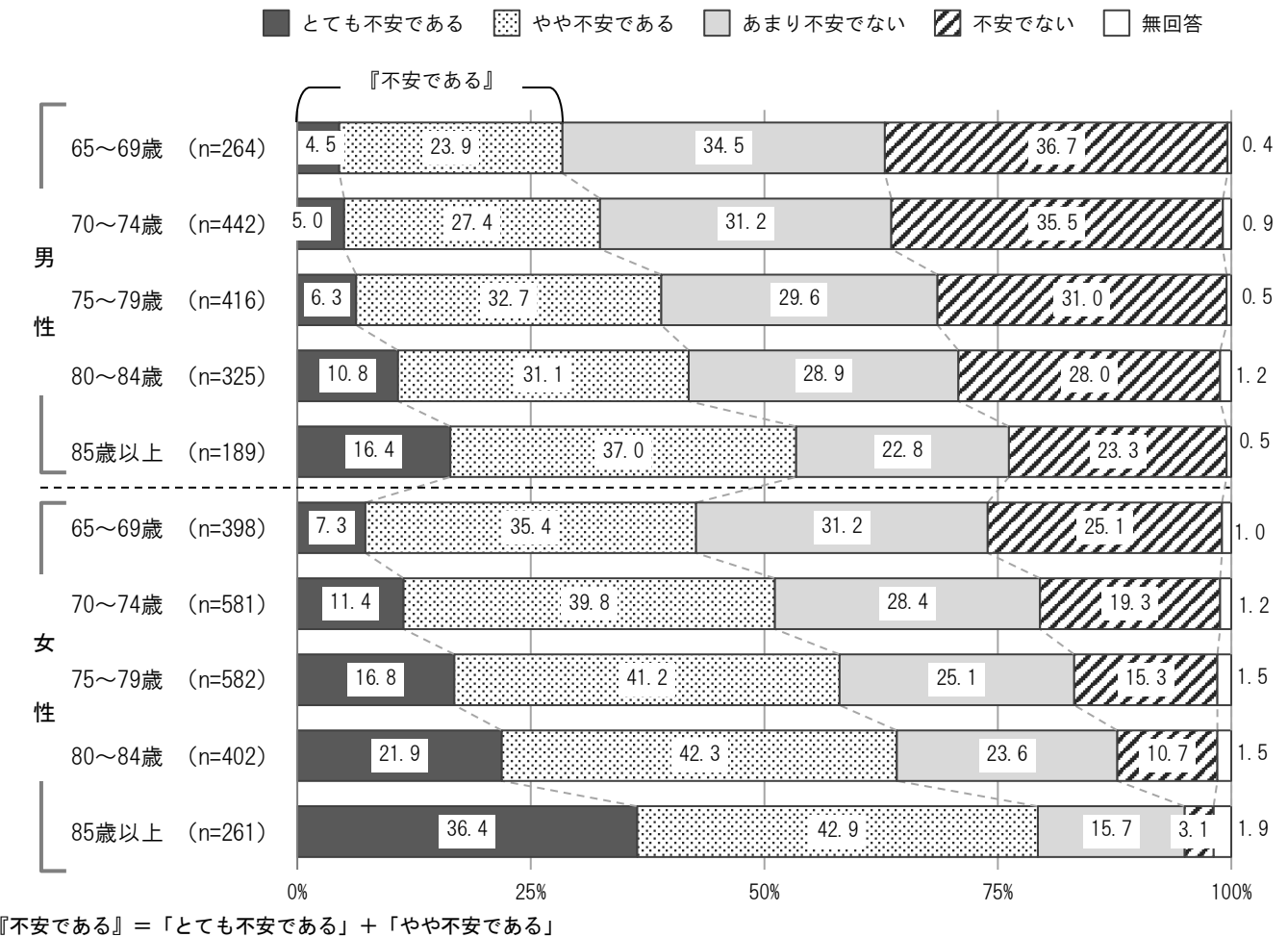


問17 転倒に対する不安は大きいですか。（1つの番号に○）

転倒に対する不安は大きいかについて、「とても不安である」あるいは「やや不安である」と、『不安である』と回答した人の割合が前回調査より増加し、48.9%となっている。

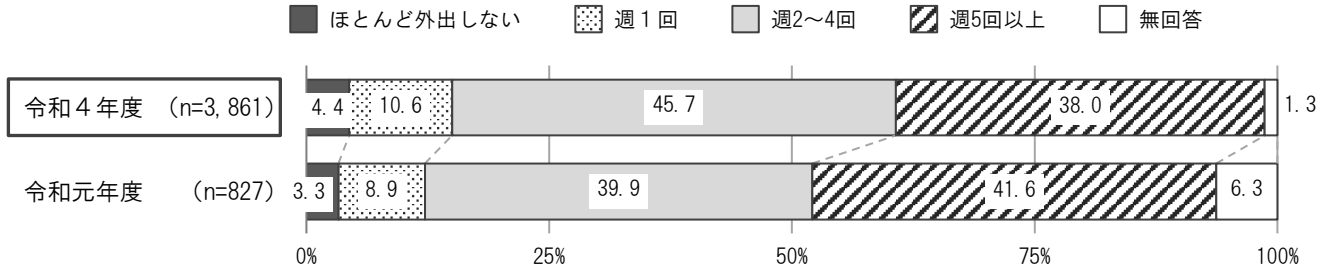


転倒に対して『不安である』と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、79.3%となっている。

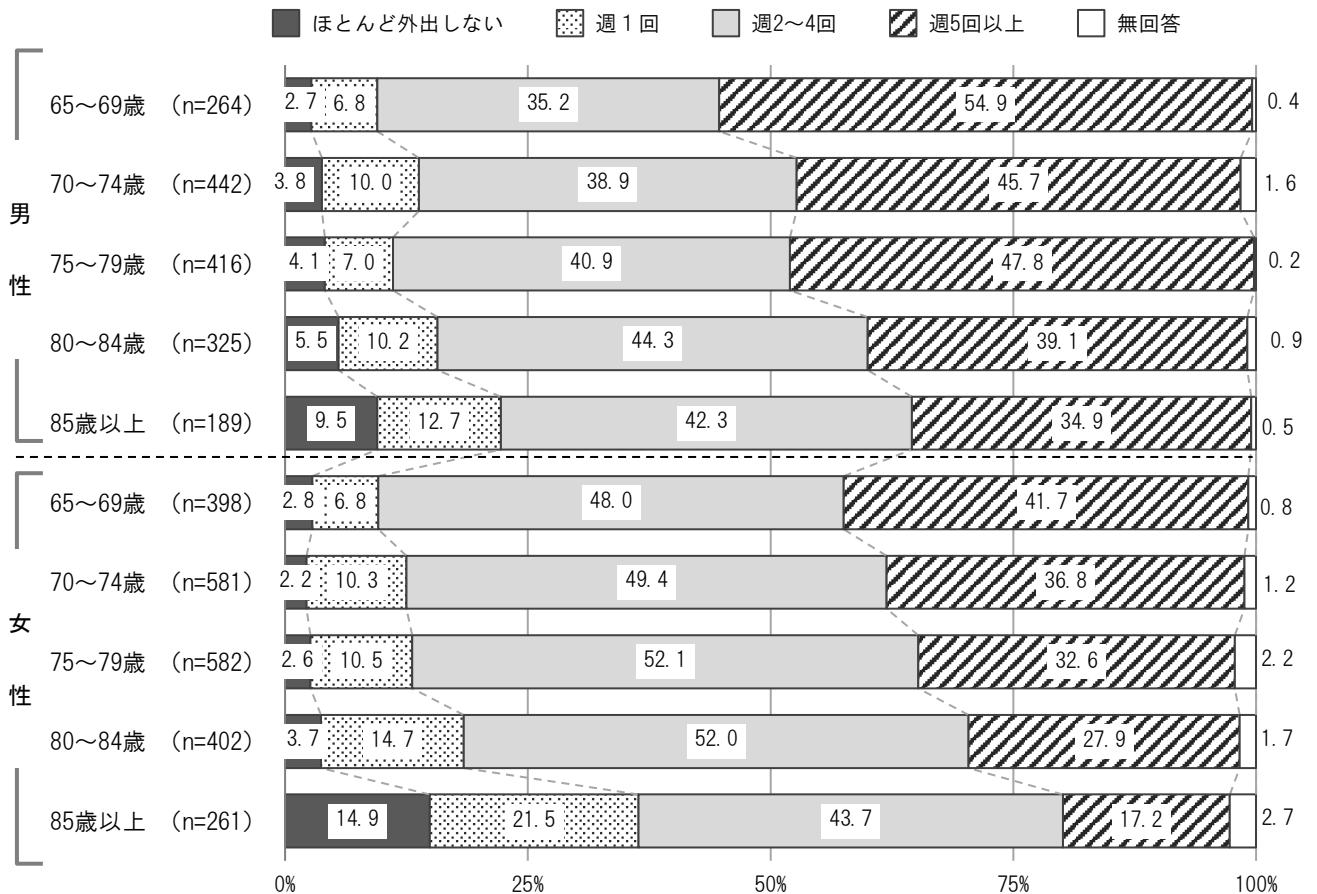


問18 週に1回以上は外出していますか。(1つの番号に○)

週に1回以上は外出しているかについて、「ほとんど外出しない」と回答した人の割合が前回調査より微増し、4.4%となっている。

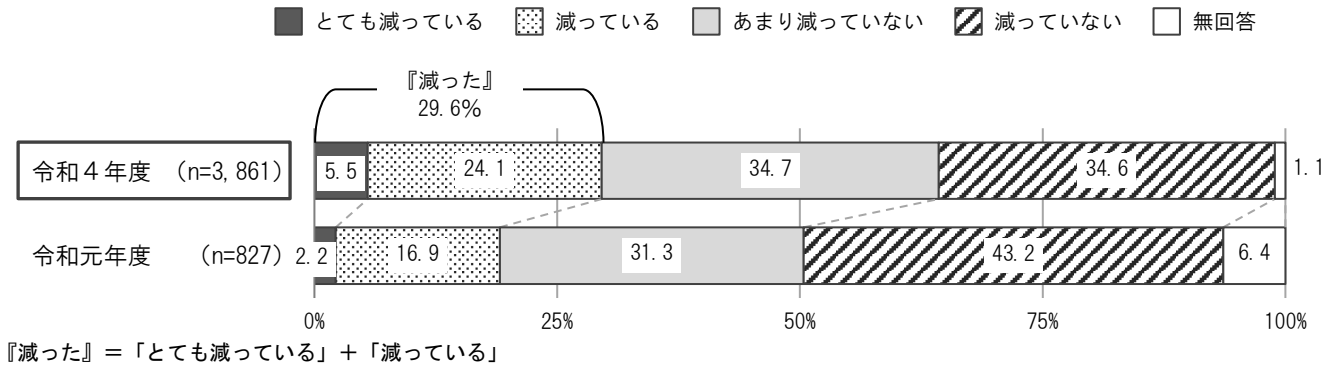


「ほとんど外出しない」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、14.9%となっている。

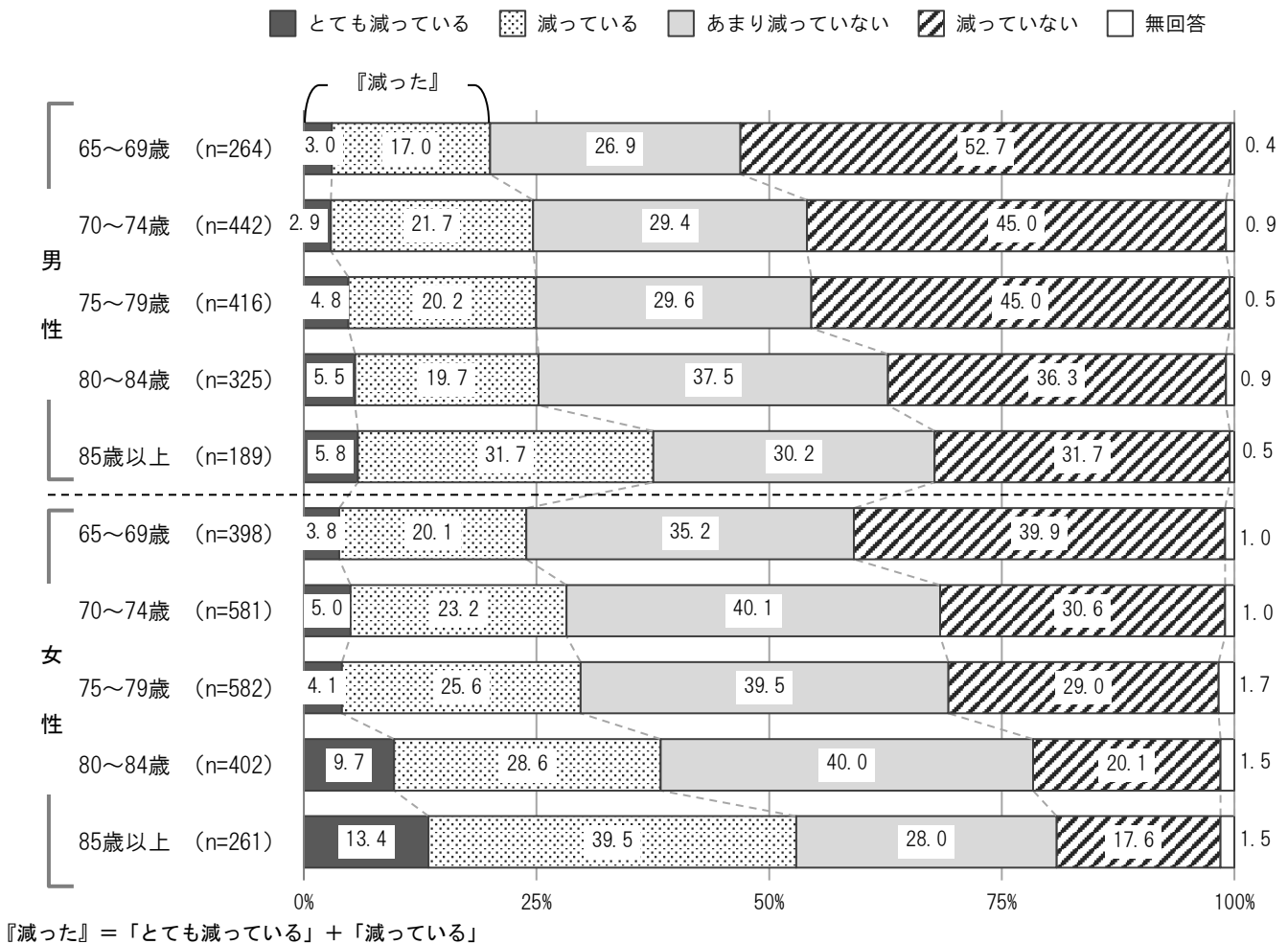


問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（1つの番号に○）

昨年と比べて外出の回数が減っているかについて、「とても減っている」あるいは「減っている」と、『減った』と回答した人の割合が前回調査より増加し、29.6%となっている。

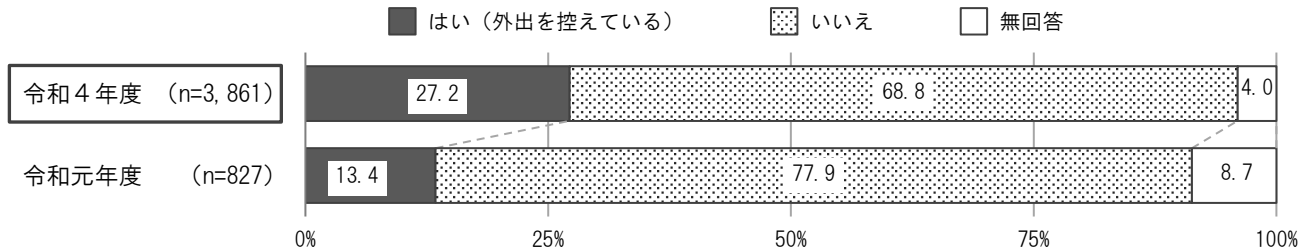


『減った』と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、52.9%となっている。

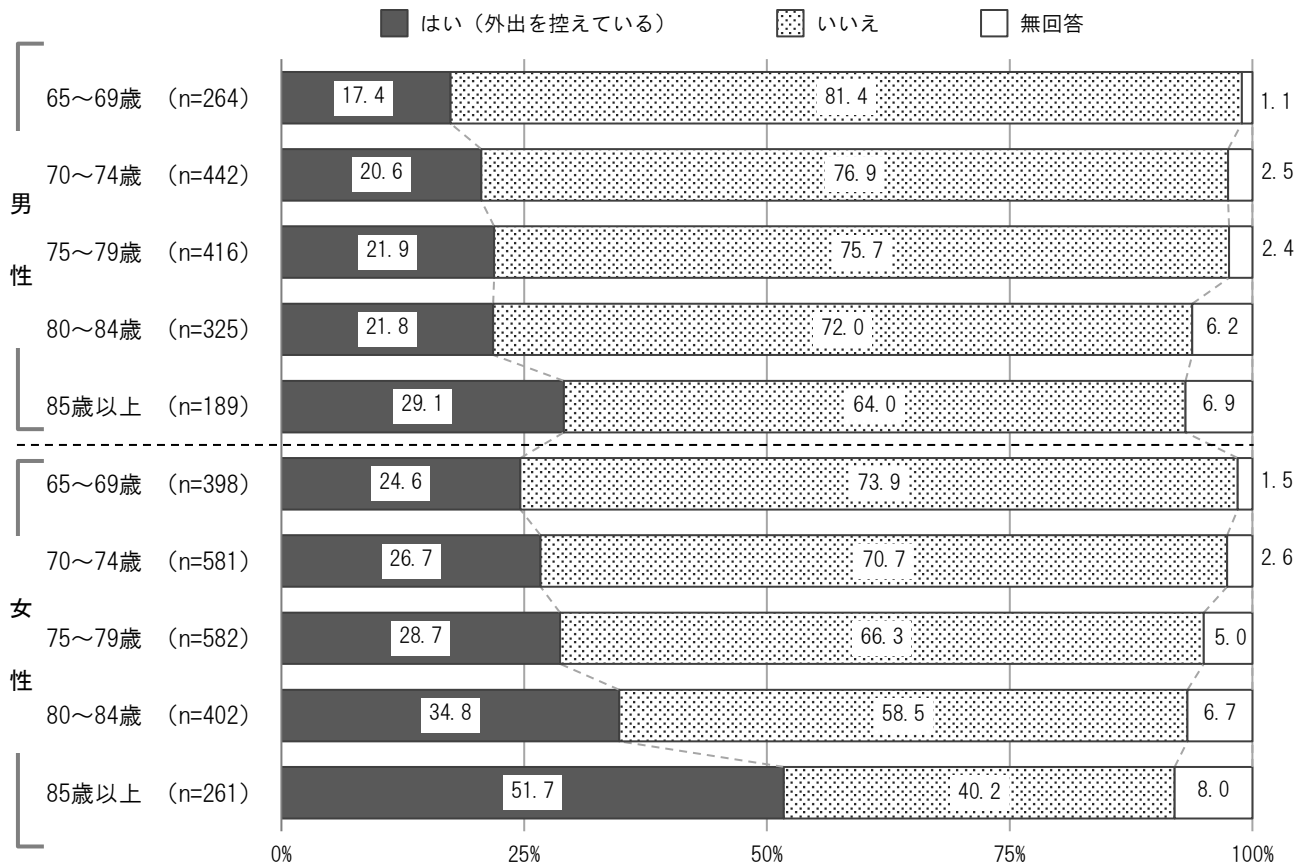


問20 外出を控えていますか。(1つの番号に○)

外出を控えているかについて、「外出を控えている」と回答した人の割合が前回調査より大幅に増加し、27.2%となっている。



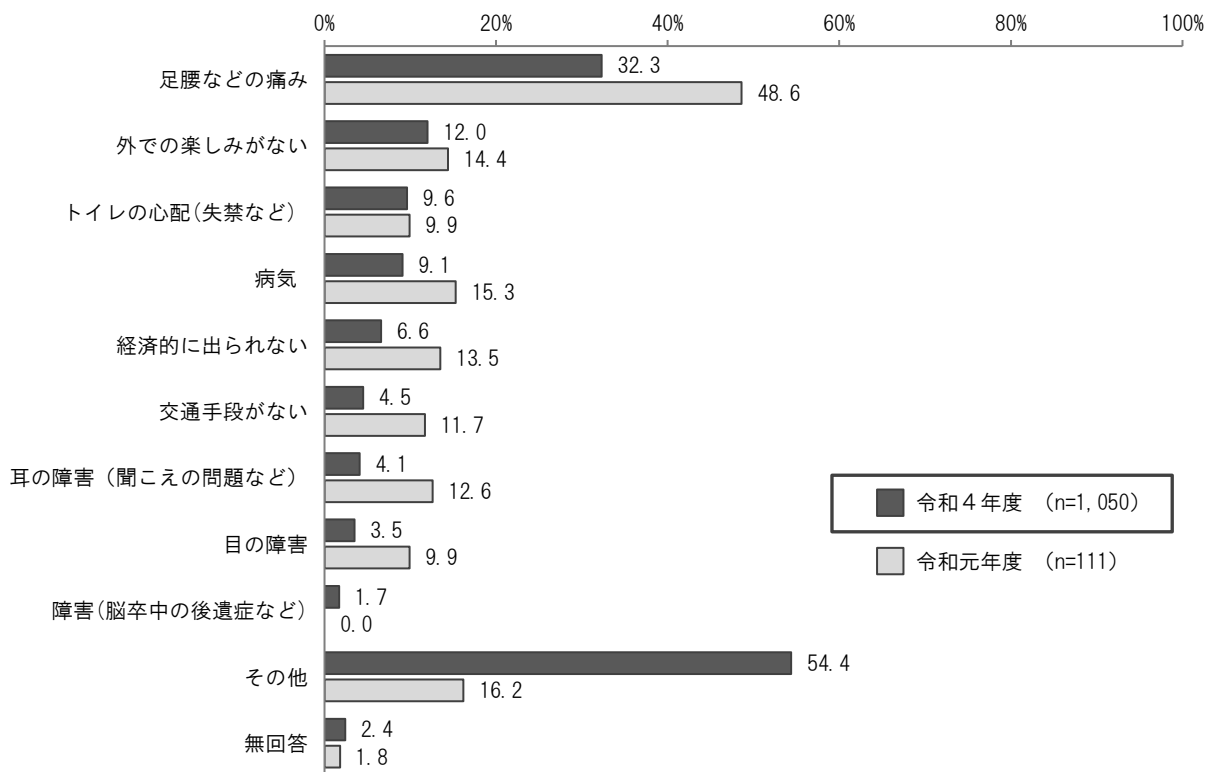
「外出を控えている」と回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、51.7%となっている。



「外出を控えている」と答えた方におうかがいします。

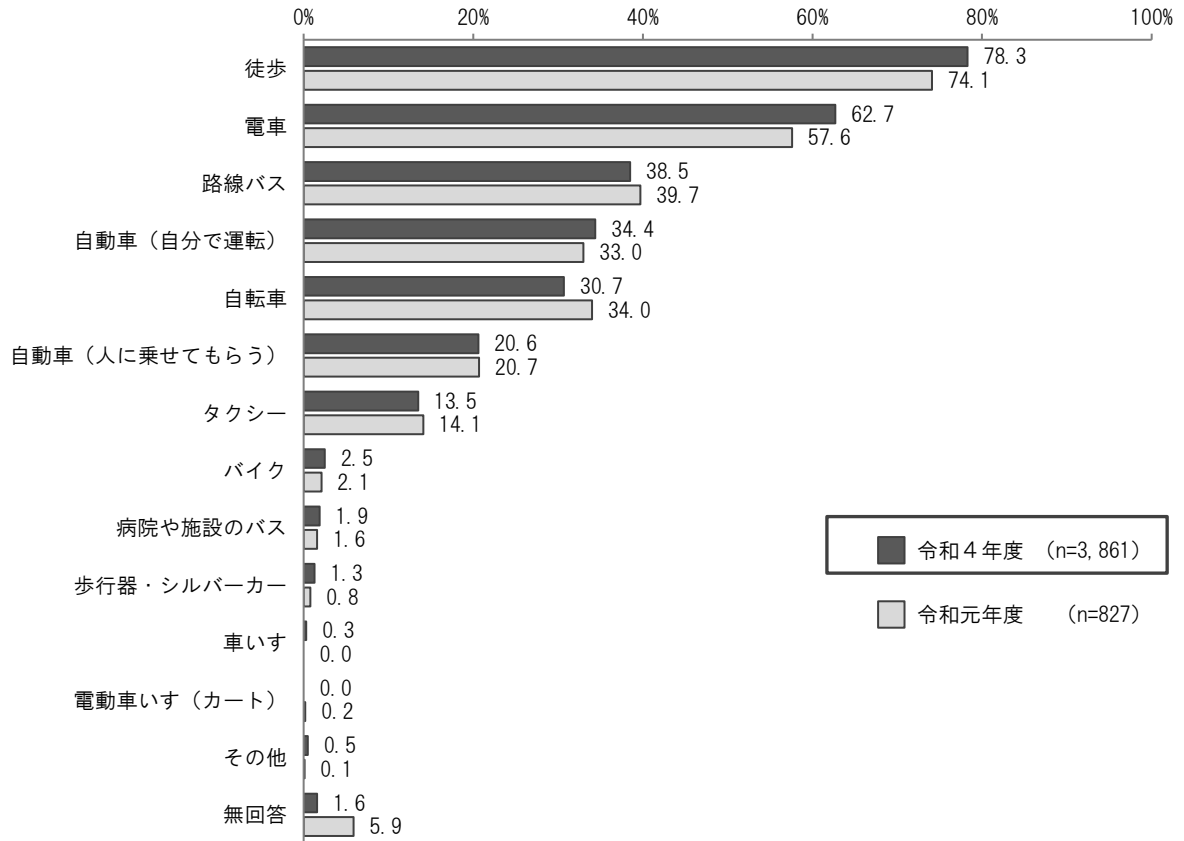
問20-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。（あてはまるすべての番号に○）

外出を控えている理由について、「その他」が54.4%となっており、そのほとんどが「新型コロナウイルス感染予防のため」など、新型コロナウイルス感染症拡大が外出を控えている理由となっている。



問21 外出する際の移動手段は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

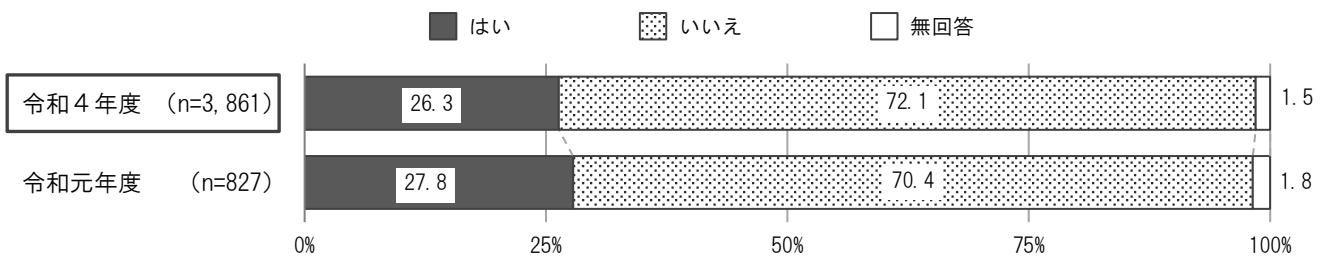
外出する際の移動手段について、「徒歩」の割合が最も高く78.3%となっている。また、「徒歩」「電車」の割合について、前回調査より増加している一方で、「路線バス」の割合が微減している。



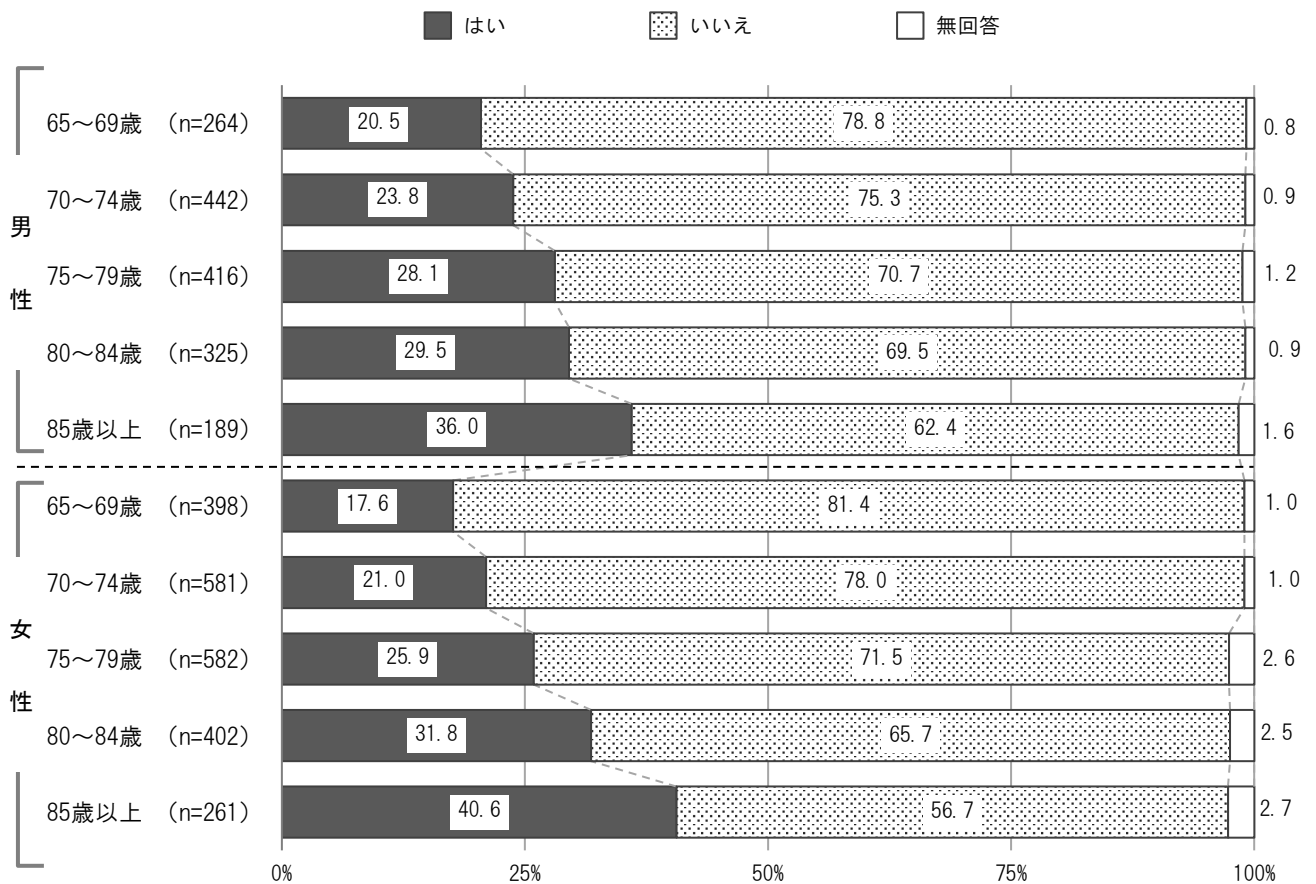
5. 食べることについて

問22 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つの番号に○)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」と回答した人の割合が前回調査から微減し、26.3%となっている。

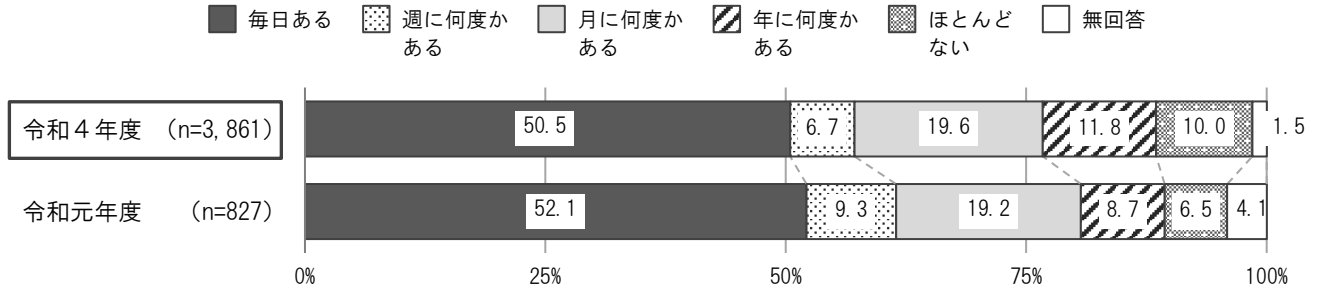


固いものが食べにくくなったと回答した人の割合が「85歳以上の女性」で高くなっており、40.6%となっている。

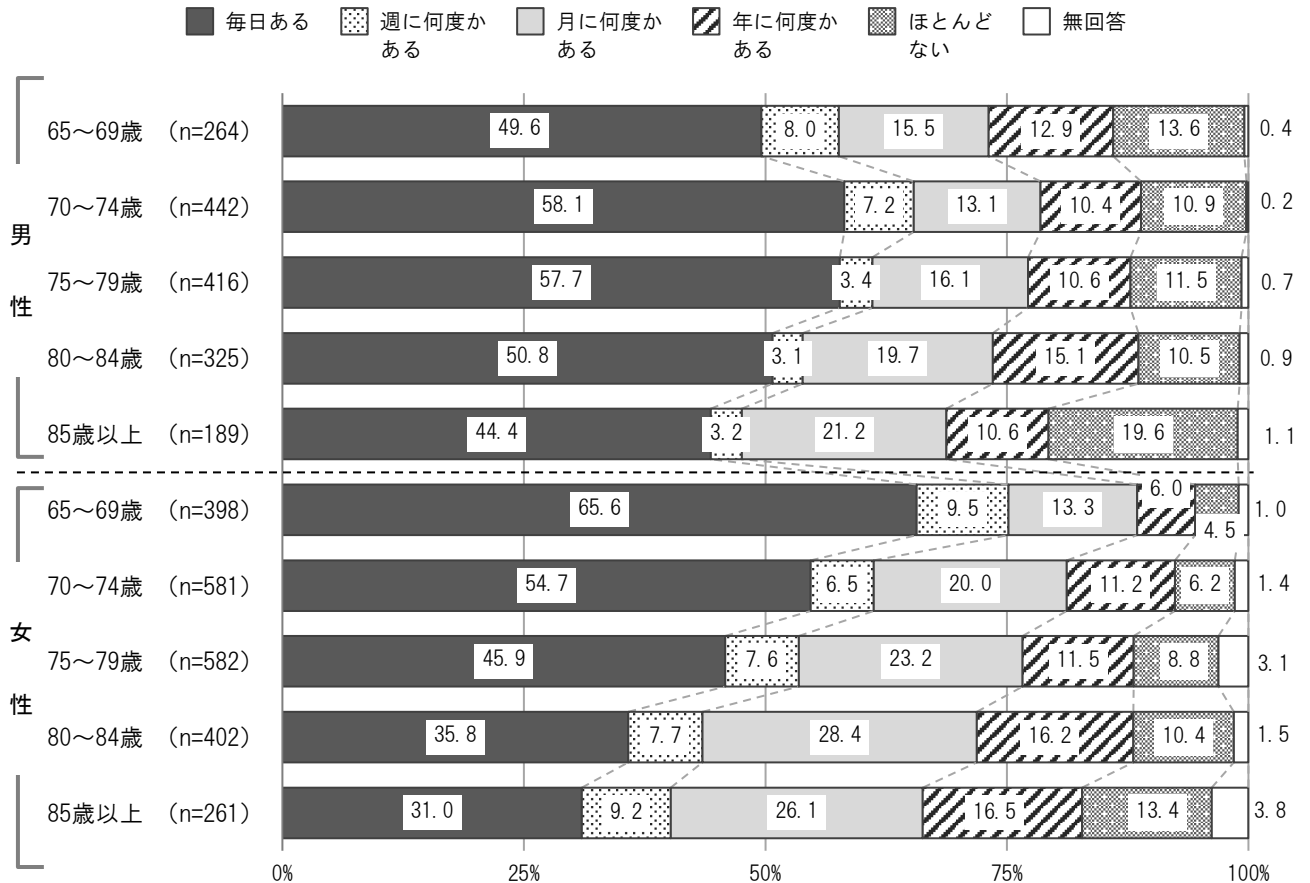


問23 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。（1つの番号に○）

どなたかと食事をとにもする機会はあるかについて、「毎日ある」と回答した人の割合が前回調査より微減し、50.5%となっている。

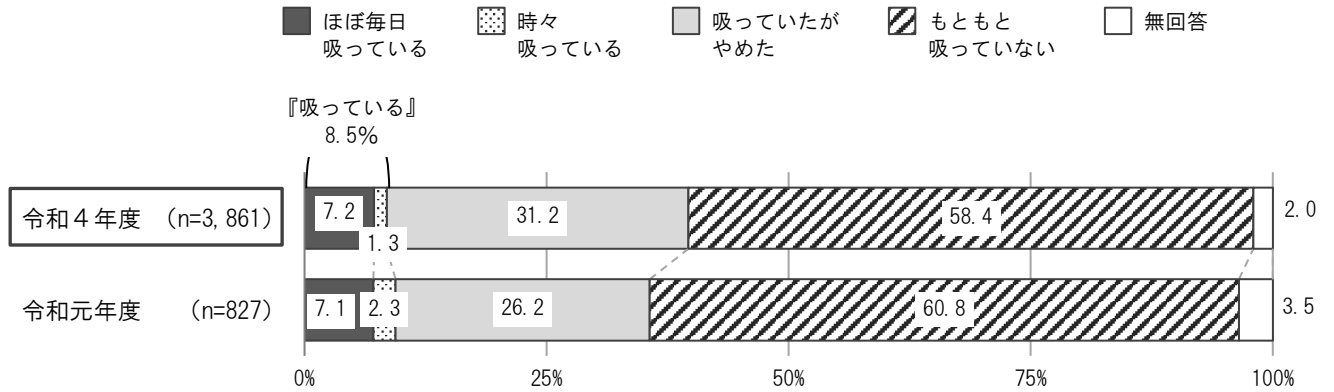


「65～69歳の男性」について、後の年代と比較するとどなたかと食事をとにもする機会が「毎日ある」と回答した人の割合が低く、49.6%となっている。



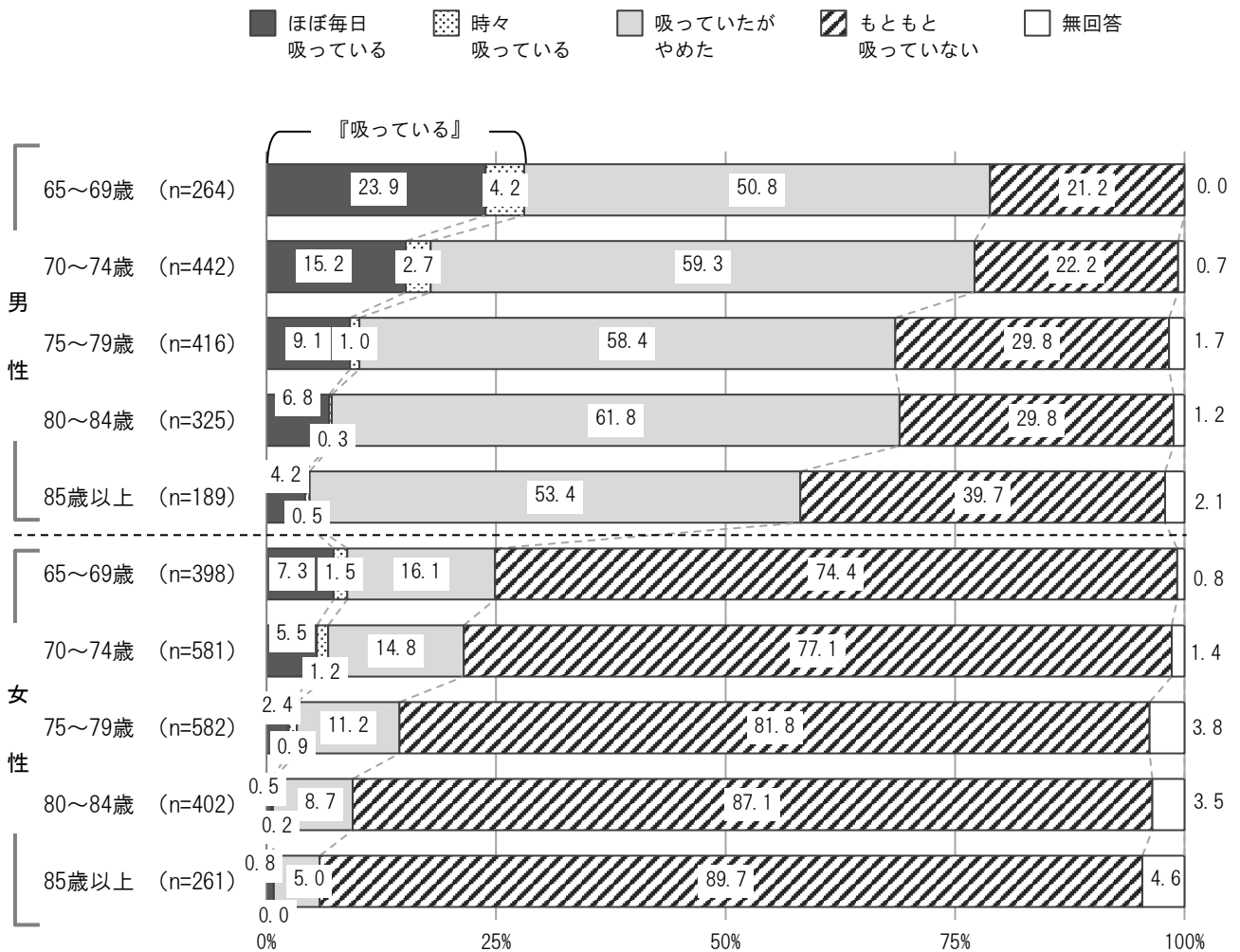
問24 タバコは吸っていますか。(1つの番号に○)

タバコを「ほぼ毎日吸っている」あるいは「時々吸っている」と、『吸っている』人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、8.5%となっている。



『吸っている』 = 「ほぼ毎日吸っている」 + 「時々吸っている」

タバコを『吸っている』人の割合が、「65～69歳の男性」で28.1%、「85歳以上の男性」で4.7%となっている。

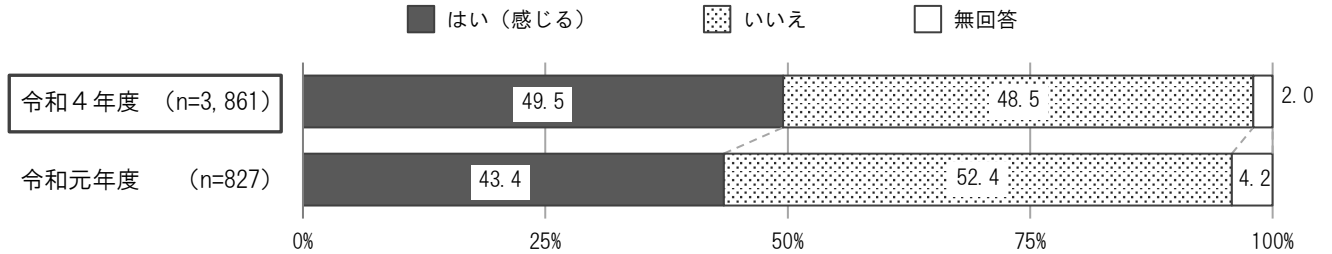


『吸っている』 = 「ほぼ毎日吸っている」 + 「時々吸っている」

6. 毎日の生活について

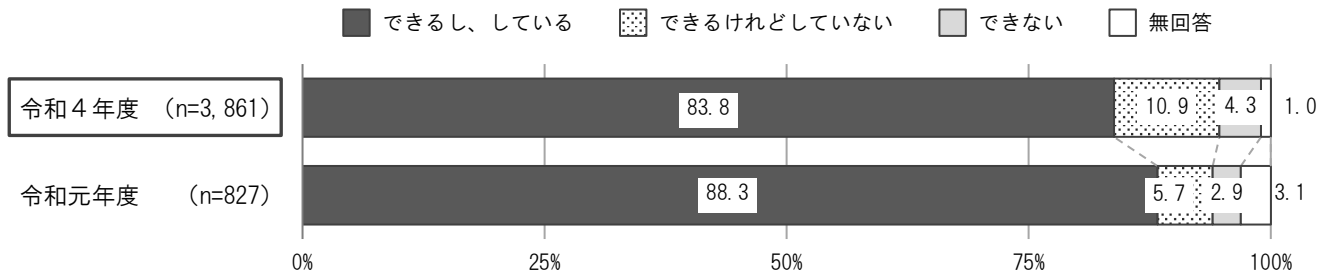
問25 物忘れが多いと感じますか。(1つの番号に○)

物忘れが多いと感じるかについて、「はい(感じる)」と回答した人の割合が前回調査より増加し、49.5%となっている



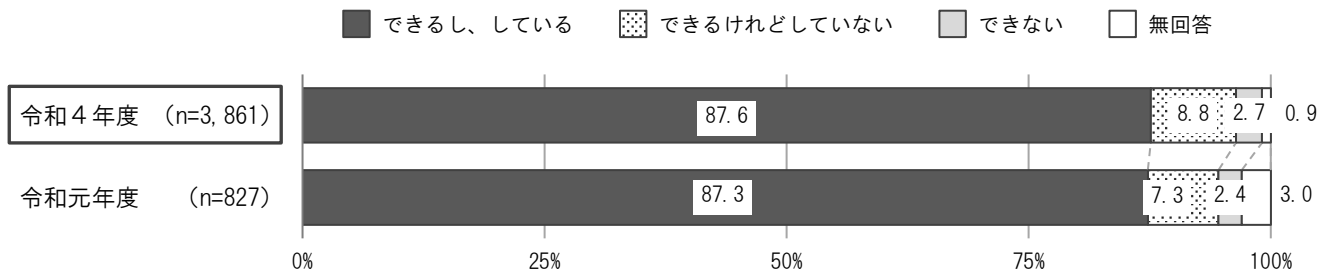
問26 バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つの番号に○)

バスや電車を使って1人で外出しているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が前回調査より減少し、83.8%となる一方、「できるけれどしていない」と回答した人の割合が前回調査より増加し、10.9%となっている。



問27 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つの番号に○)

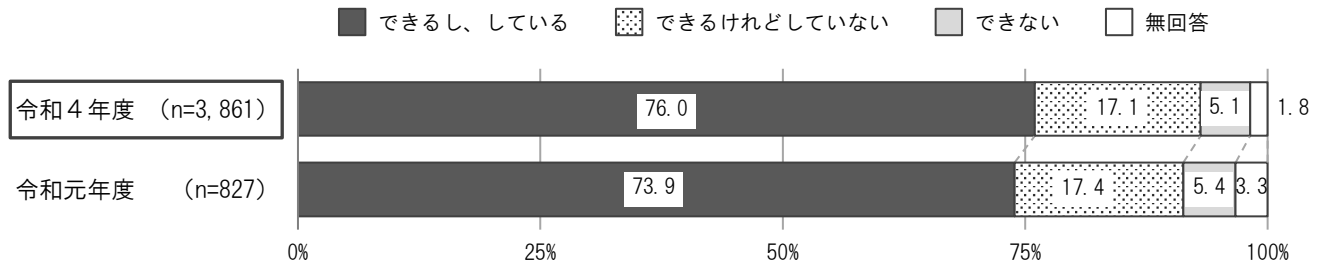
自分で食品・日用品の買物をしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、87.6%となっている。



第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

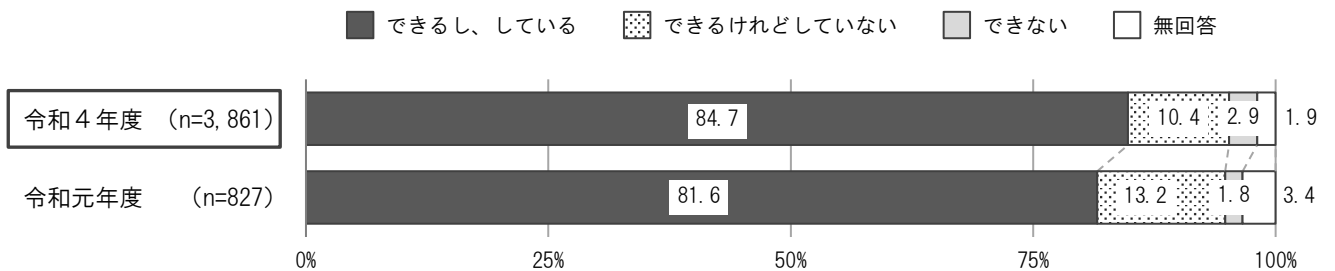
問28 自分で食事の用意をしていますか。(1つの番号に○)

自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が前回調査より微増し、76.0%となっている。



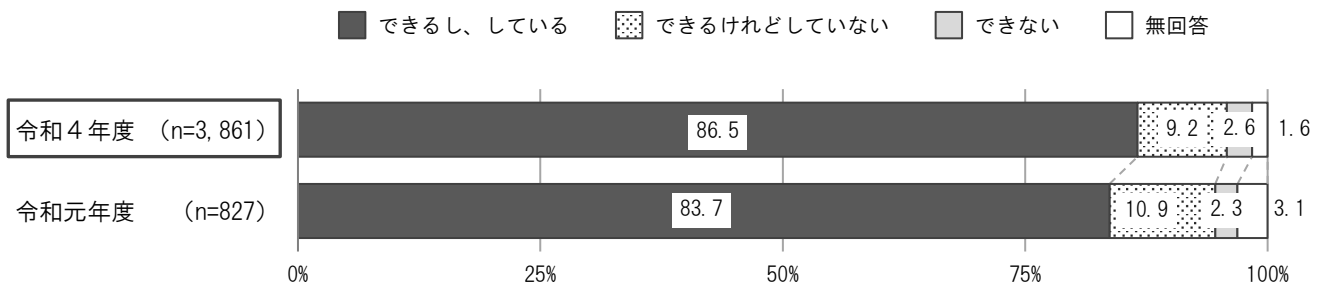
問29 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つの番号に○)

自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が前回調査より増加し、84.7%となっている。



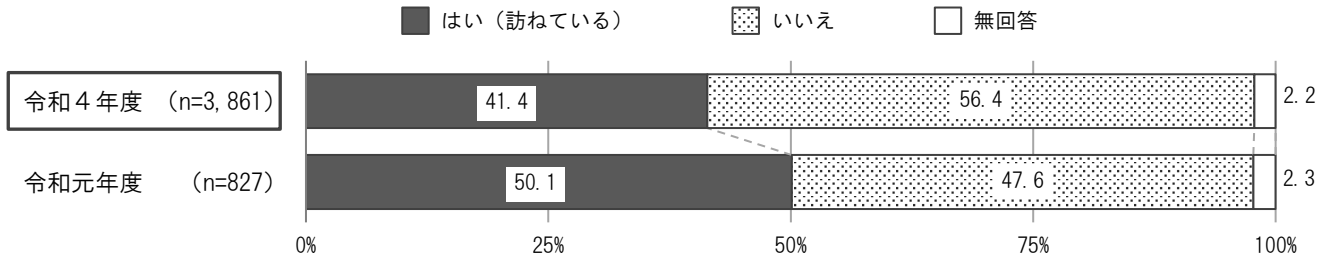
問30 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つの番号に○)

自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」と回答した人の割合が前回調査より微増し、86.5%となっている。



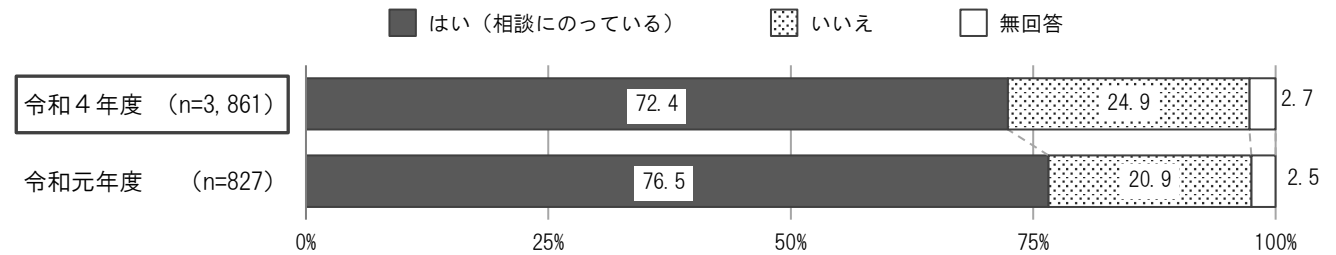
問31 友人の家を訪ねていますか。(1つの番号に○)

友人の家を訪ねているかについて、「はい(訪ねている)」と回答した人の割合が前回調査より減少し、41.4%となっている。



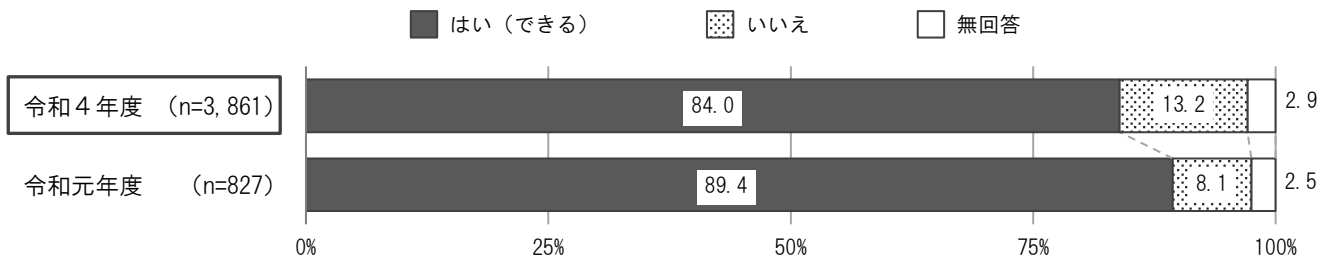
問32 家族や友人の相談にのっていますか。(1つの番号に○)

家族や友人の相談にのっているかについて、「はい(相談にのっている)」と回答した人の割合が前回調査より減少し、72.4%となっている。



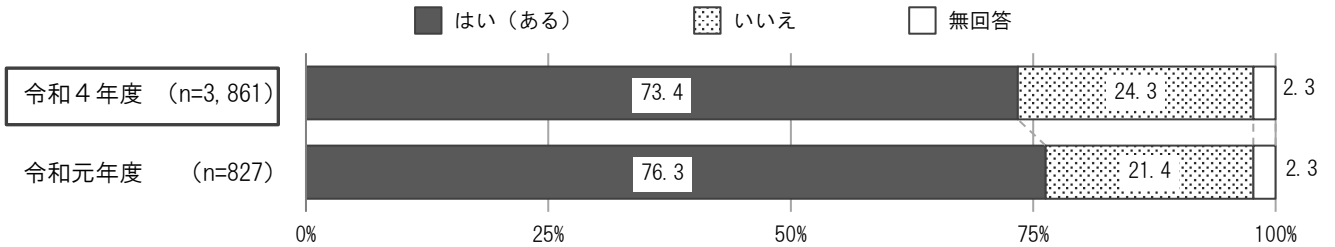
問33 病人を見舞うことができますか。(1つの番号に○)

病人を見舞うことができるかについて、「はい(できる)」と回答した人の割合が前回調査より減少し、84.0%となっている。



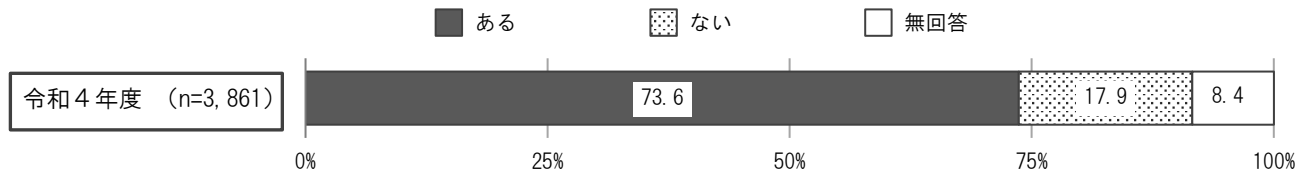
問34 若い人に自分から話しかけることがありますか。（1つの番号に○）

若い人に自分から話しかけることがあるかについて、「はい（ある）」と回答した人の割合が前回調査より微減し、73.4%となっている。

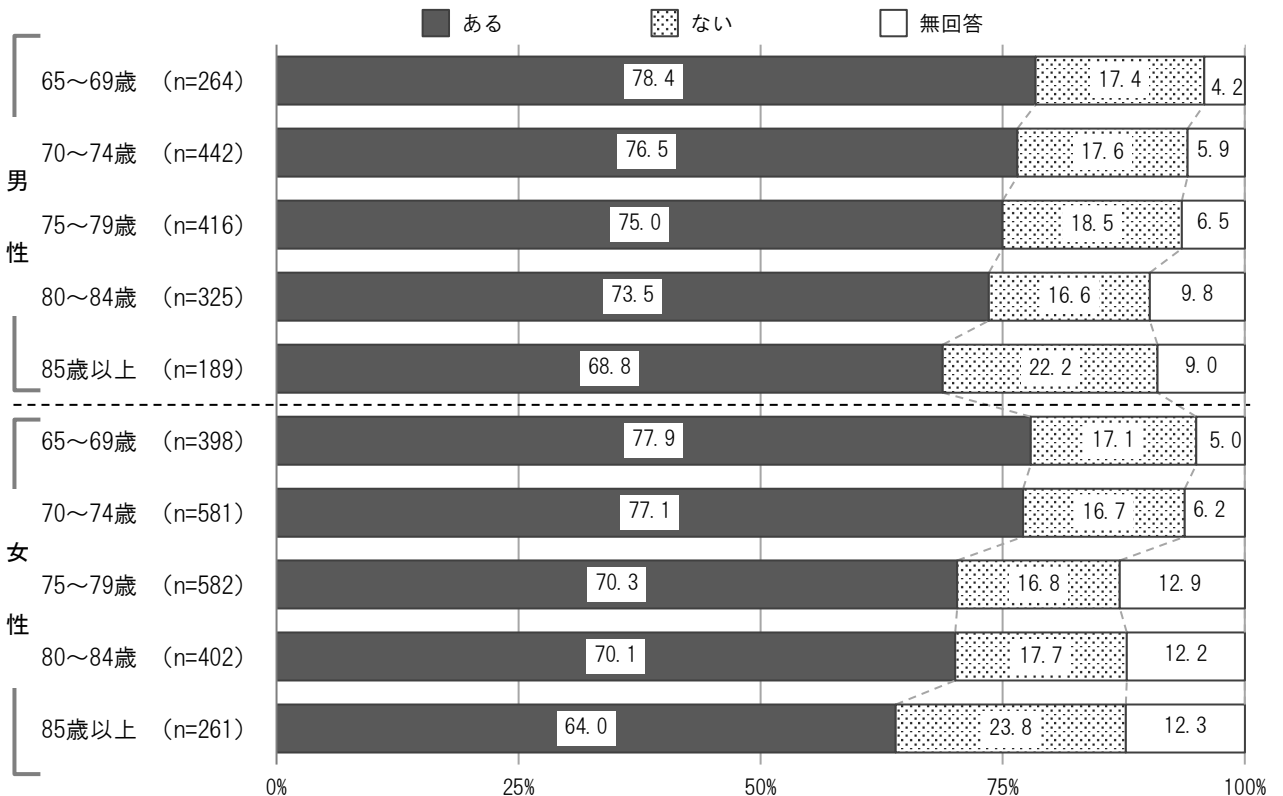


問35 趣味や生きがいはありますか。（1つの番号に○）

趣味や生きがいはあるかについて、「ある」と回答した人の割合は、73.6%となっている。

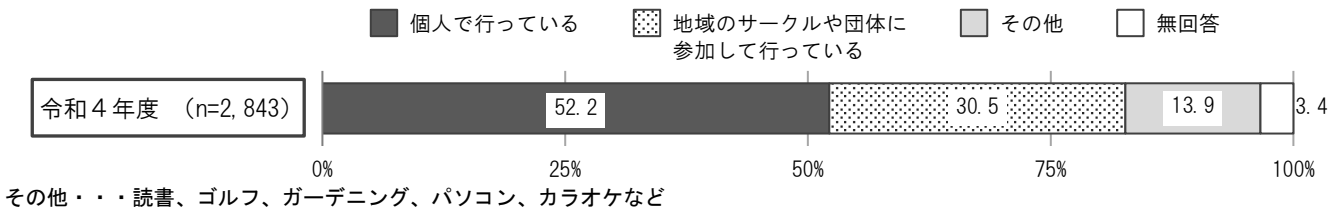


「75～79歳の男性」について、前後の年代と比較すると趣味や生きがいが「ない」と回答した人の割合が高くなっており、18.5%となっている。



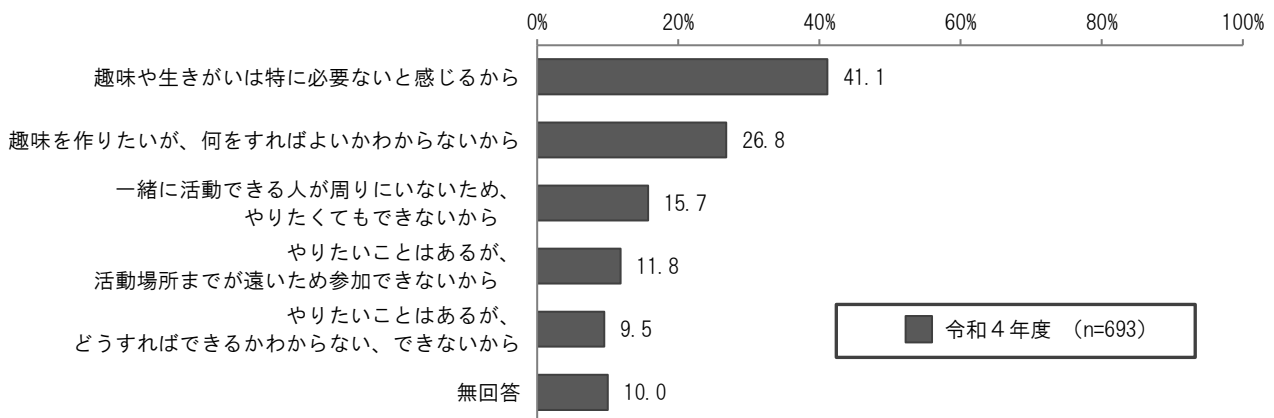
「趣味や生きがいがある」と答えた方におうかがいします。
 問35-1 どのように趣味・生きがいを楽しんでいますか。(1つの番号に○)

趣味や生きがいがある方が、どのように趣味・生きがいを楽しんでいるかについて、「個人で行っている」と回答した人の割合が52.2%、「地域のサークルや団体に参加して行っている」と回答した人の割合が30.5%となっている。



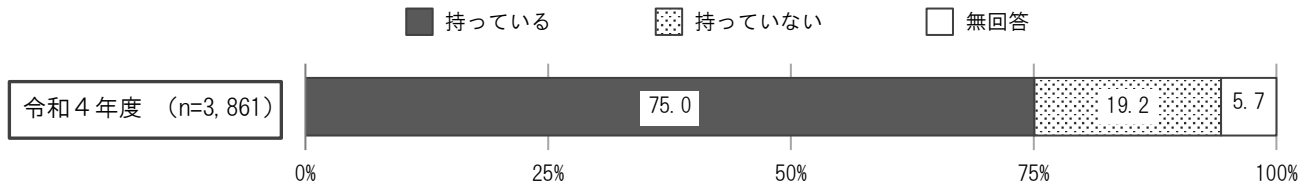
「趣味や生きがいはない」と答えた方におうかがいします。
 問35-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

趣味や生きがいが無い方の、無い理由について、「趣味や生きがいは特に必要ないと感じるから」と回答した人の割合が最も高く41.1%となっている。



問36 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。(1つの番号に○)

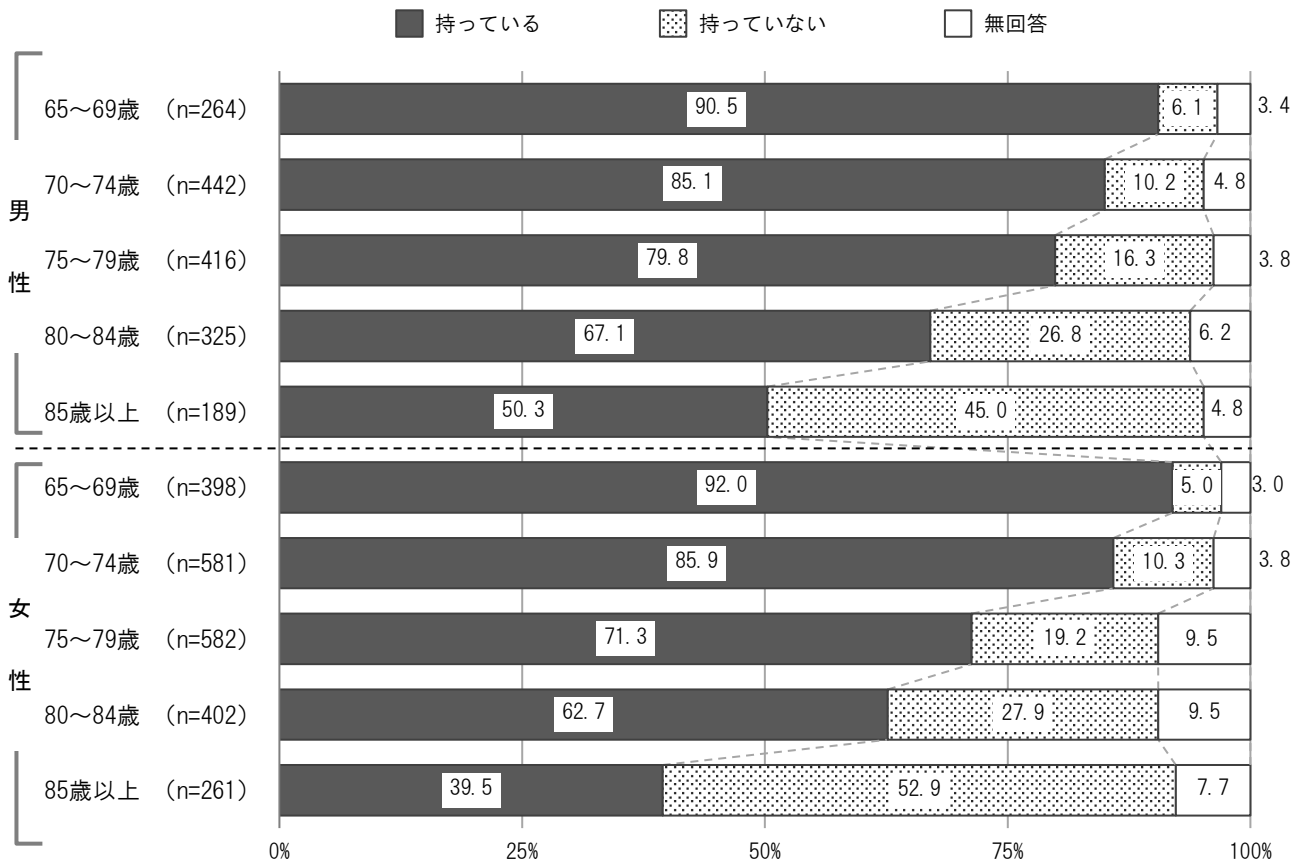
現在スマートフォンやパソコンを持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合が75.0%となっている。



現在スマートフォンやパソコンを「持っている」と回答した人の割合が「65～69歳の男性」で90.5%、「65～69歳の女性」で92.0%と高くなっている一方、「85歳以上の男性」で50.3%、「85歳以上の女性」で39.5%と、その差が大きくなっている。

第4章

ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

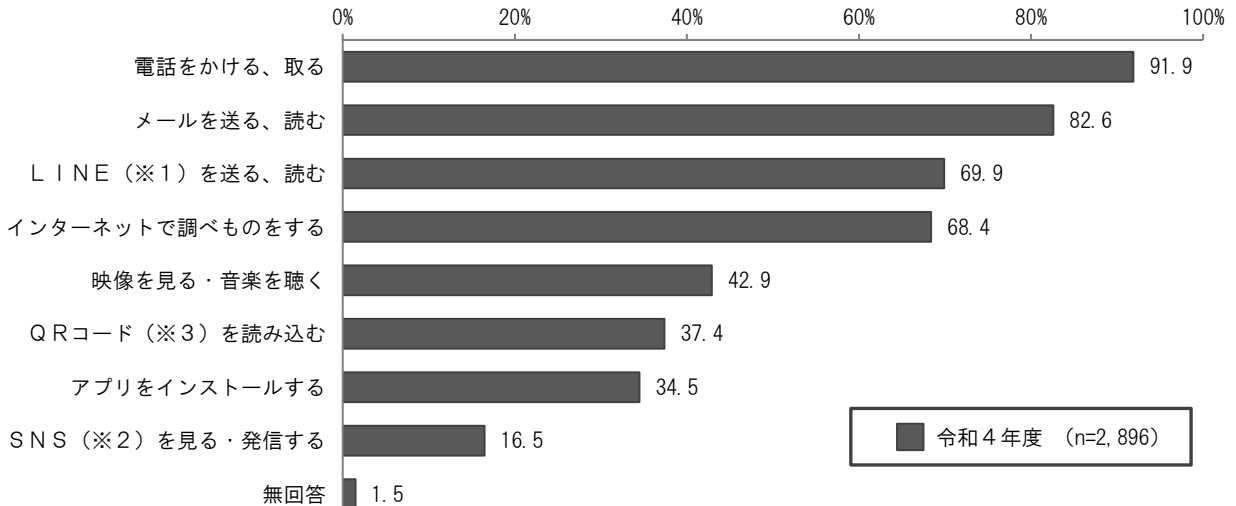


「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問36-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。

(あてはまるすべての番号に○)

スマートフォンやパソコンを持っている方が、どのようなことで利用しているかについて、「電話をかける、取る」と回答した人の割合が最も高く 91.9%となり、次いで「メールを送る、読む」が 82.6%となっている。



※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。

※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。

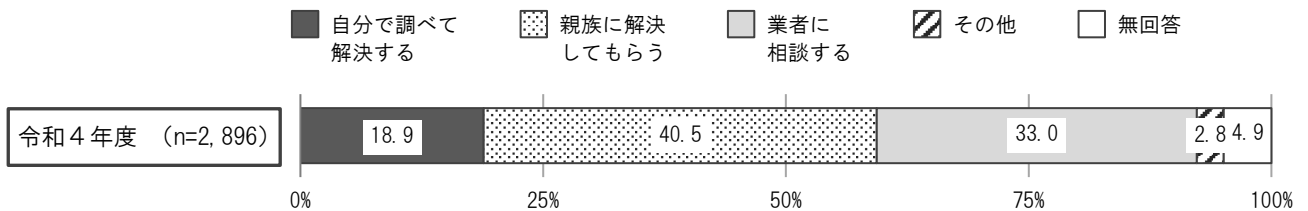
※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード (QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です)。

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問36-2 スマートフォンやパソコンに不具合が生じた場合どうしていますか。

(1つの番号に○)

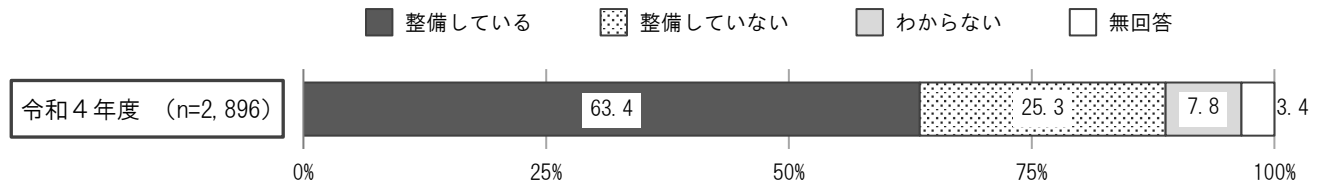
スマートフォンやパソコンを持っている方が、スマートフォンやパソコンに不具合が生じた場合どうしているかについて、「親族に解決してもらう」と回答した人の割合が最も高く 40.5%となっている。



「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

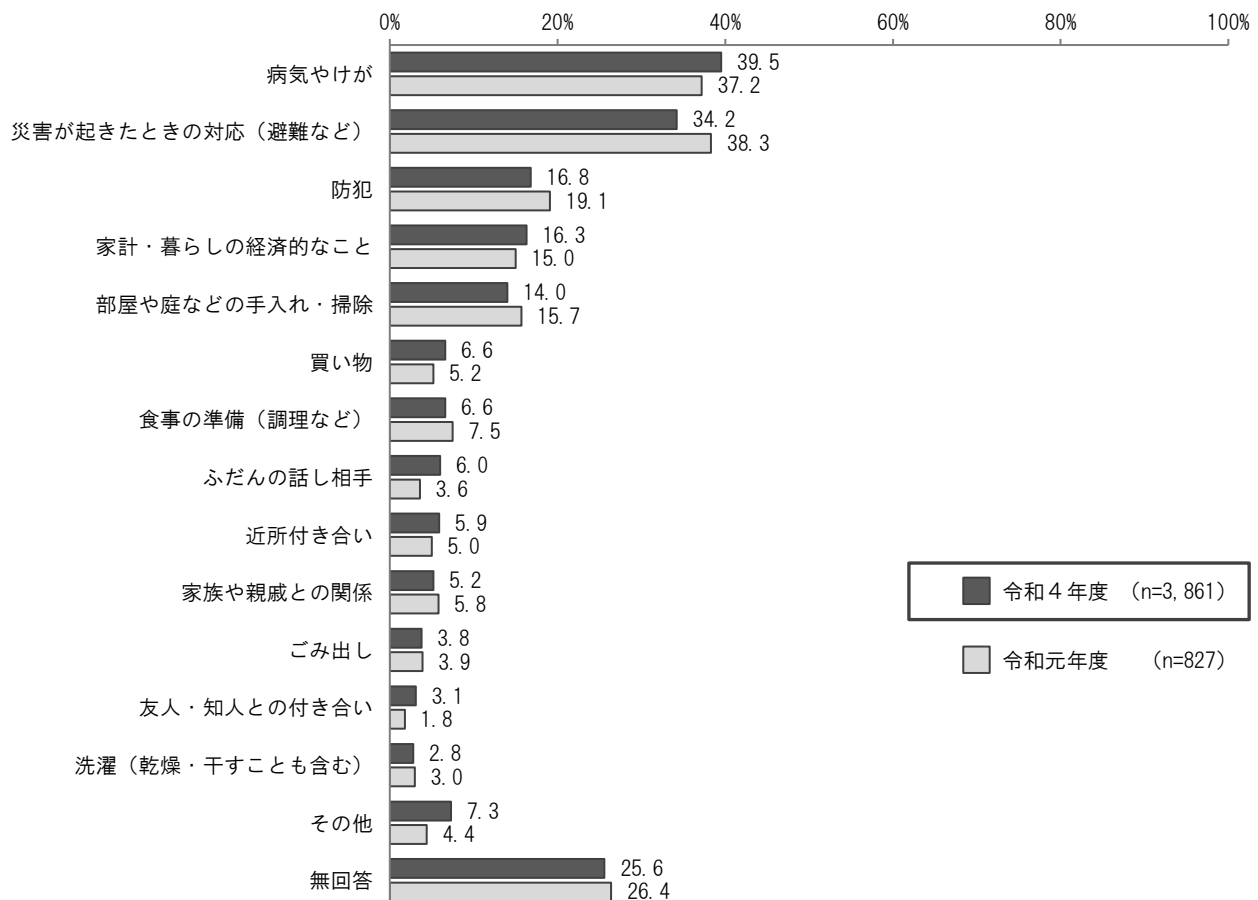
問36-3 自宅でインターネット回線（Wi-Fi等）を整備していますか。（1つの番号に○）

スマートフォンやパソコンを持っている方が、自宅でインターネット回線（Wi-Fi等）を整備しているかについて、「整備している」と回答した人の割合が63.4%となっている。



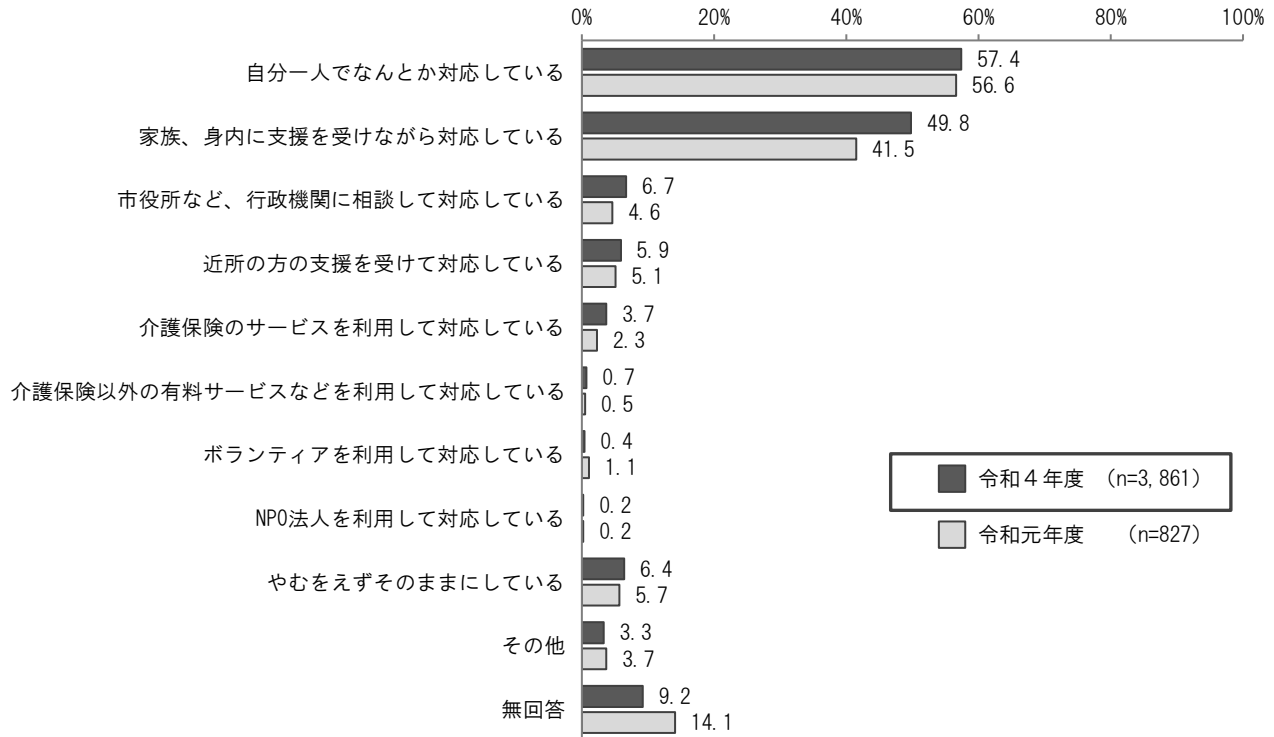
問37 あなたがふだんの生活で気になったり、困ったりしていることはありますか。（あてはまるすべての番号に○）

ふだんの生活で気になったり、困ったりしていることについて、「病気やけが」と回答した人の割合が最も高く39.5%となり、次いで「災害が起きたときの対応（避難など）」が34.2%となっている。



問38 あなたが気になったり、困ったりしていることに、どのように対応されていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

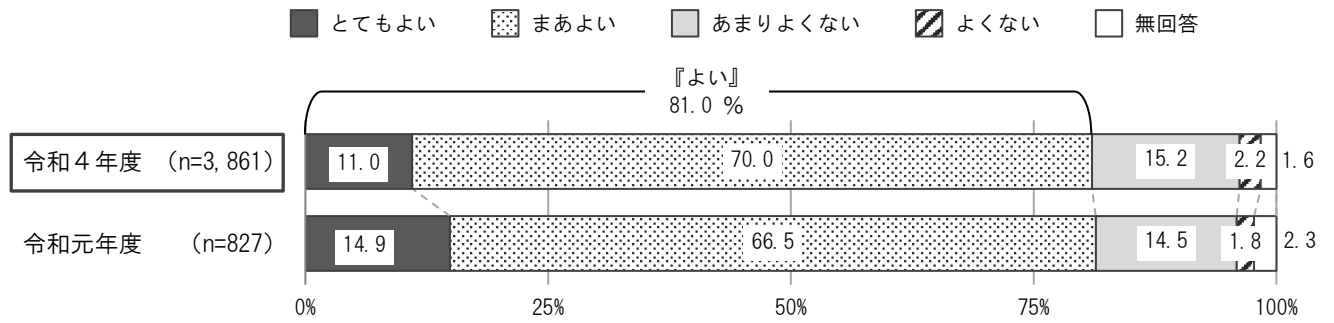
ふだんの生活で気になったり、困ったりしていることをどのように対応しているかについて、「自分一人でなんとか対応している」と回答した人の割合が最も高く、57.4%となっており、次いで「家族、身内に支援を受けながら対応している」と回答した人の割合が前回調査より増加し、49.8%となっている



7. 健康や介護予防について

問39 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つの番号に○）

現在の健康状態について「とてもよい」あるいは「まあよい」と、『よい』と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、81.0%となっている。



『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

単位：%

項目		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	『よくない』
全体 (n=3,861)		11.0	70.0	15.2	2.2	1.6	81.0	17.4
男性	65～69歳 (n=264)	15.5	72.7	8.7	3.0	0.0	88.2	11.7
	70～74歳 (n=442)	11.3	73.1	12.0	2.7	0.9	84.4	14.7
	75～79歳 (n=416)	9.6	72.1	15.6	1.7	1.0	81.7	17.3
	80～84歳 (n=325)	10.8	66.2	18.2	4.0	0.9	77.0	22.2
	85歳以上 (n=189)	5.8	69.8	19.6	2.6	2.1	75.6	22.2
女性	65～69歳 (n=398)	12.1	75.6	10.3	1.0	1.0	87.7	11.3
	70～74歳 (n=581)	15.0	69.9	12.6	1.2	1.4	84.9	13.8
	75～79歳 (n=582)	10.0	71.8	13.4	2.2	2.6	81.8	15.6
	80～84歳 (n=402)	10.0	65.4	20.6	2.0	2.0	75.4	22.6
	85歳以上 (n=261)	5.4	58.6	28.7	3.4	3.8	64.0	32.1

『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

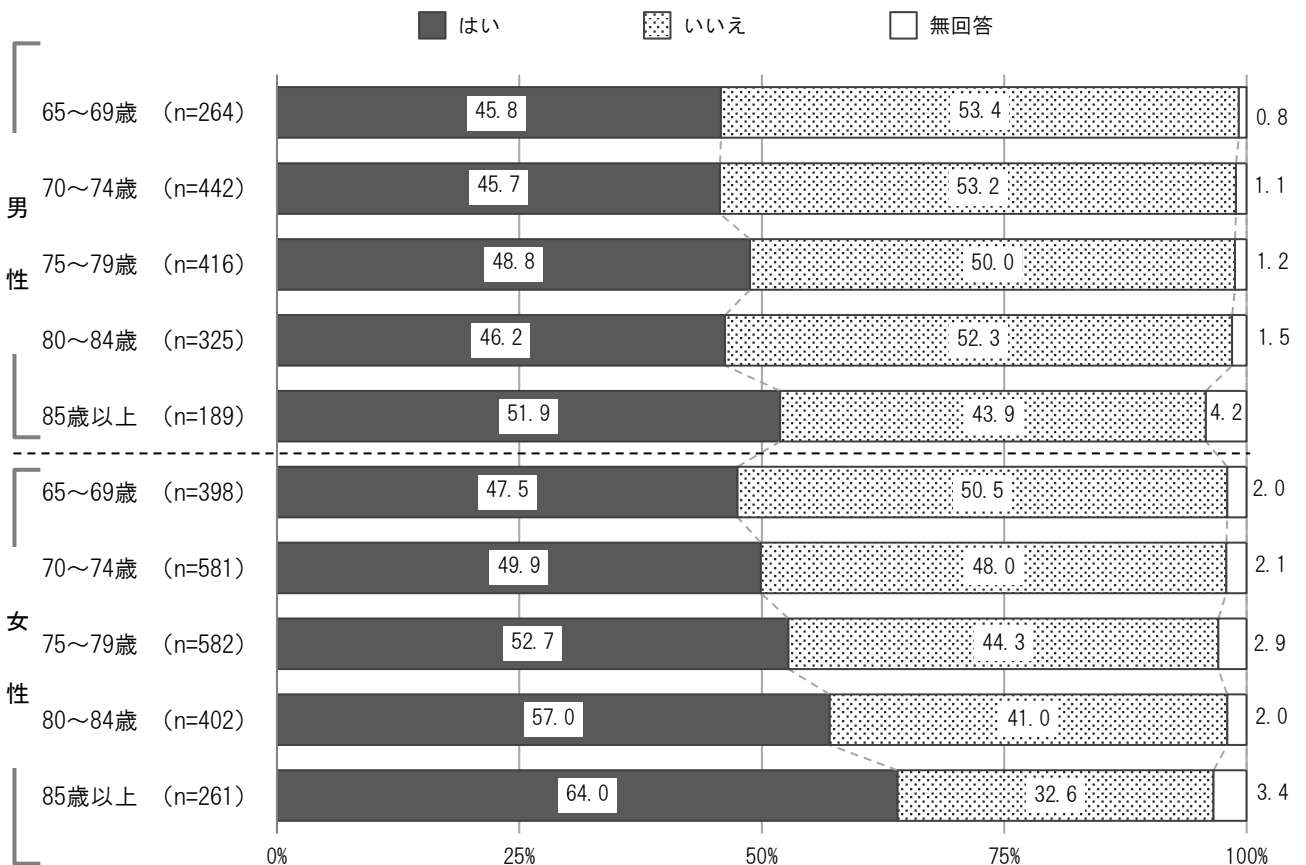
『よくない』 = 「よくない」 + 「あまりよくない」

問40 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。
(1つの番号に○)

ここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じているかについて、「はい」と回答した人の割合は50.7%となっている。

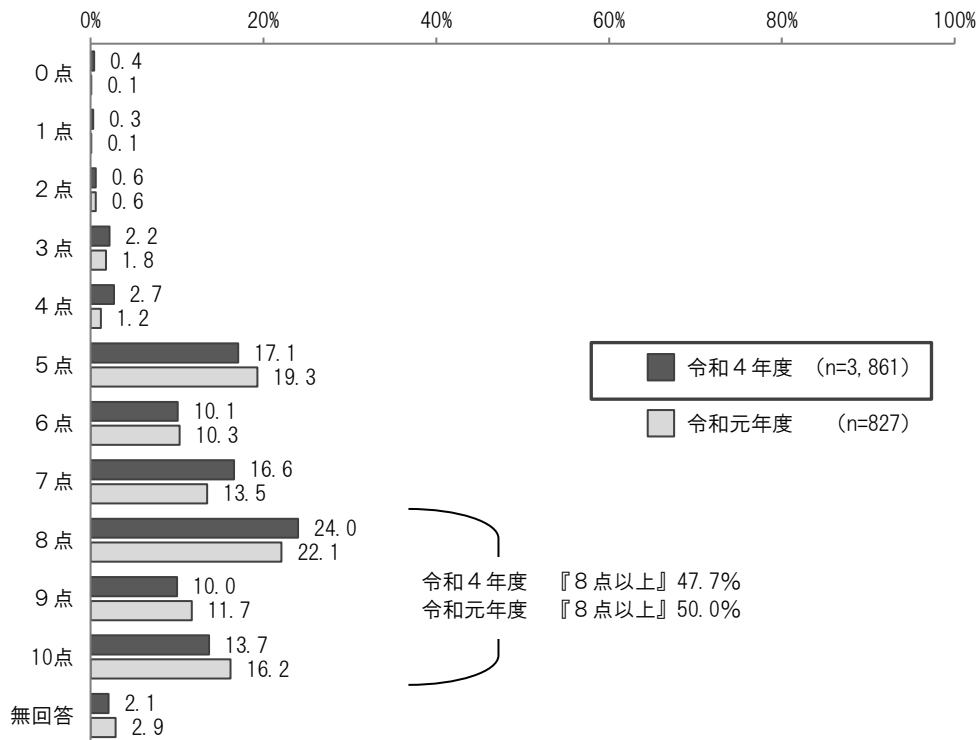


「80～84歳の男性」について、前後の年代と比較すると腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていると回答した人の割合が低くなっている。



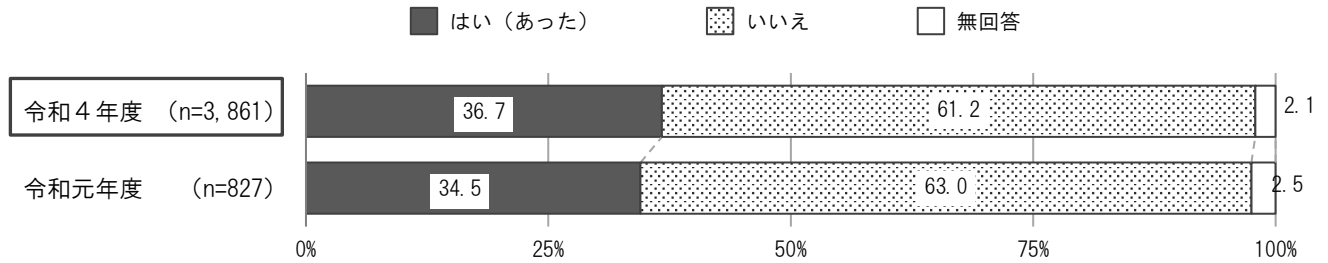
問41 あなたは、現在どの程度幸せですか。
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

現在どの程度幸せかについて、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とした際、「10点」と回答した人の割合が前回調査より微減し、13.7%となり、『8点以上』の割合が47.7%となっている。

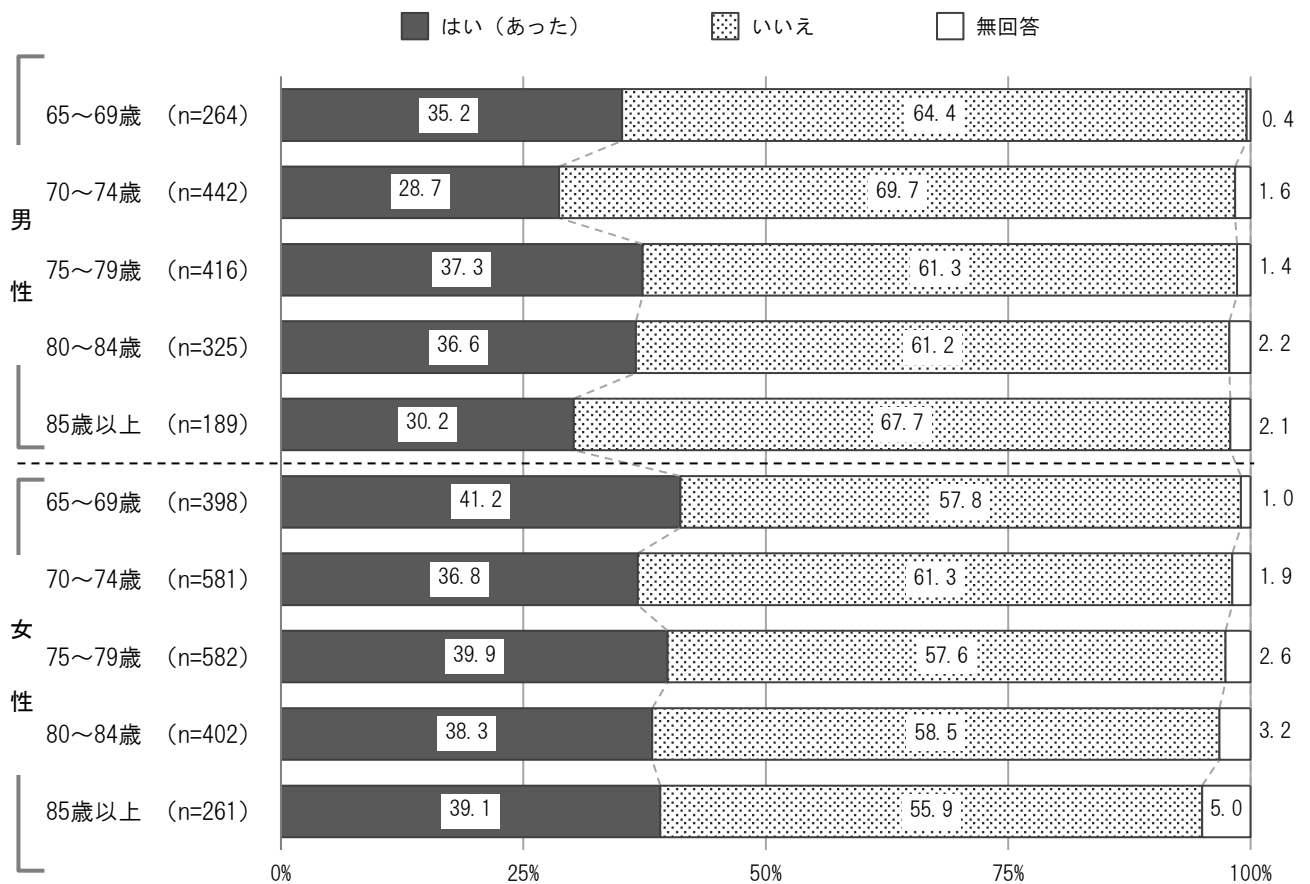


問42 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つの番号に○)

この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい(あった)」と回答した人の割合が前回調査より微増し、36.7%となっている。

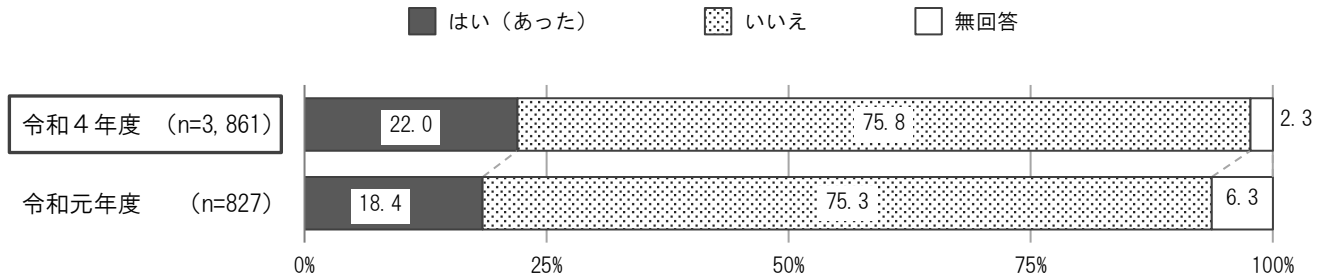


「70～74歳の男性」あるいは「70～74歳の女性」について、前後の年代と比較するとこの1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることが「はい(あった)」と回答した人の割合が低くなっている。



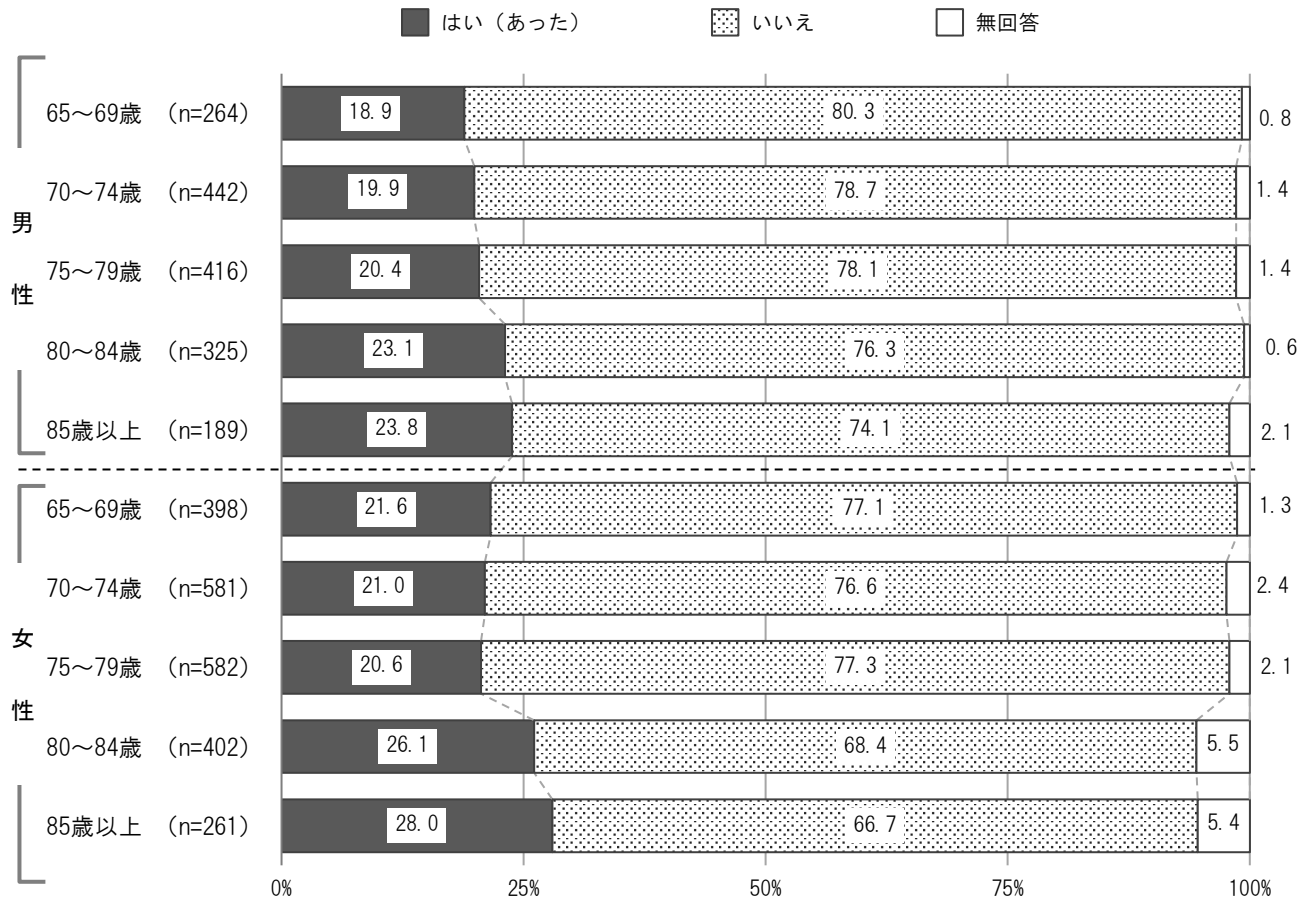
問43 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つの番号に○）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合が前回調査より増加し、22.0%となっている。



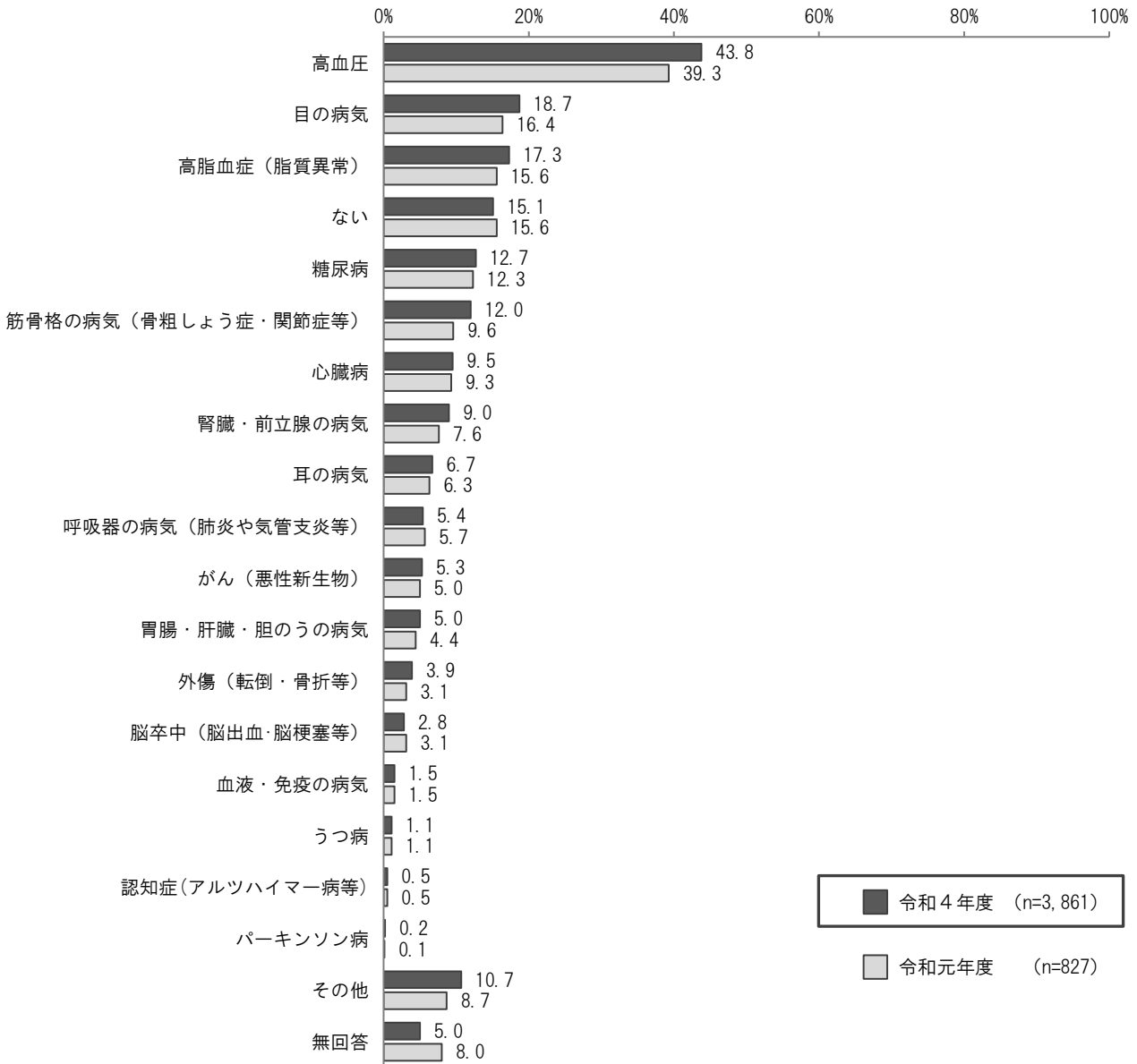
第4章

ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査



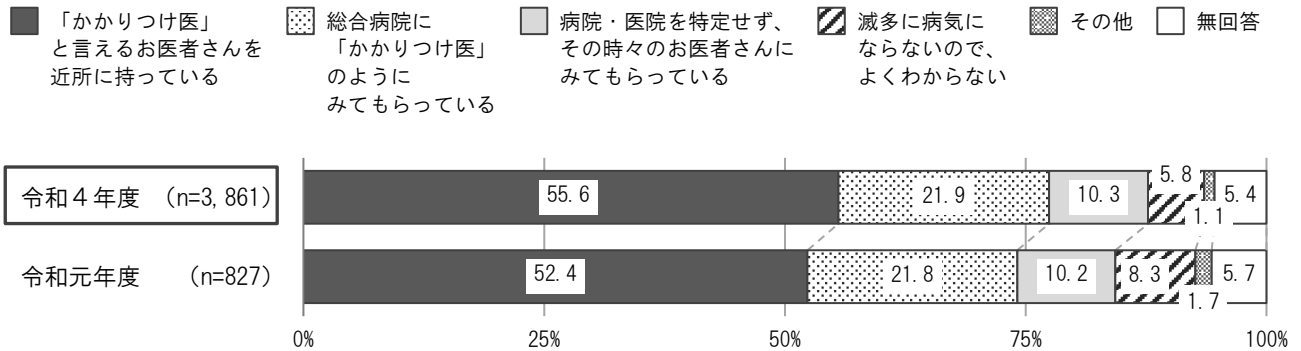
問44 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるすべての番号に○)

現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」の割合が前回調査より増加し、43.8%と最も高く、次いで「目の病気」が18.7%となっている。



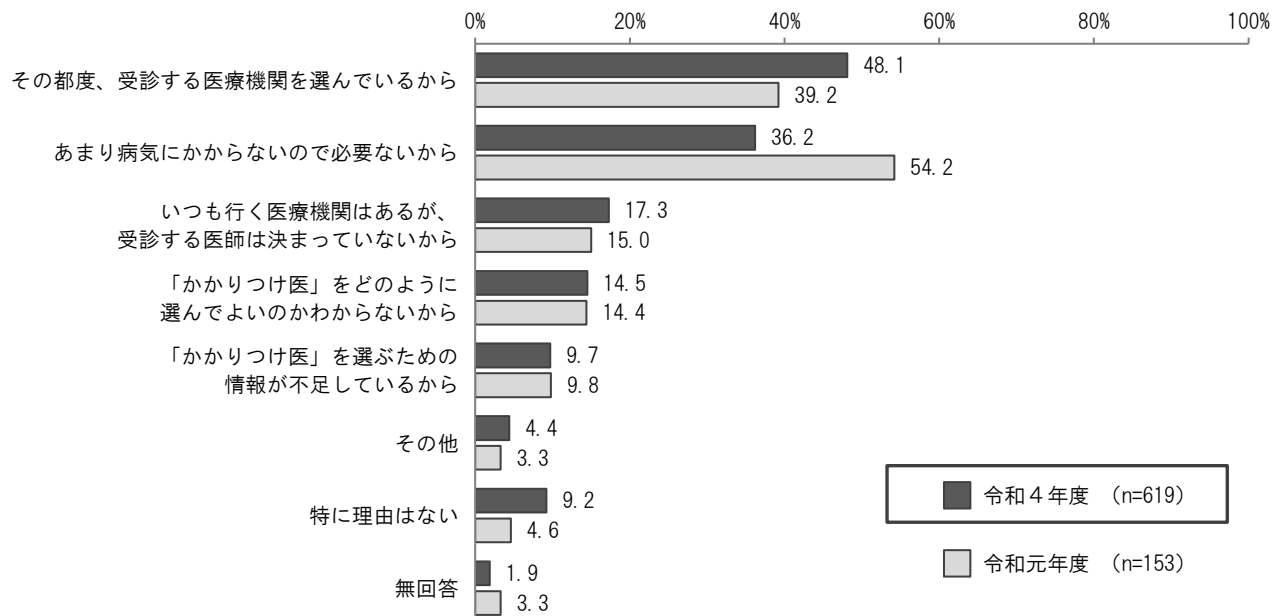
問45 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている」と回答した人の割合が前回調査より増加し、55.6%となっている。



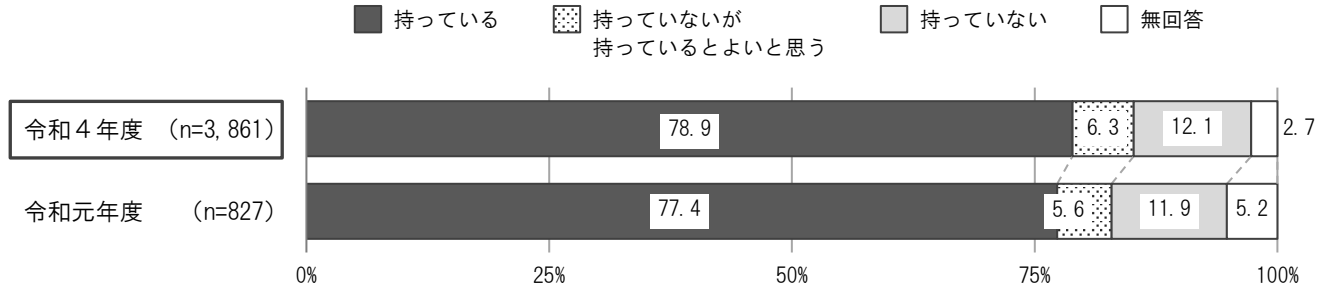
「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「減多に病気にならないので、よくわからない」と答えた方におうかがいします。
問45-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

「かかりつけ医」を持っていない理由について、「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」と回答した人の割合が最も高く 48.1%となっている。



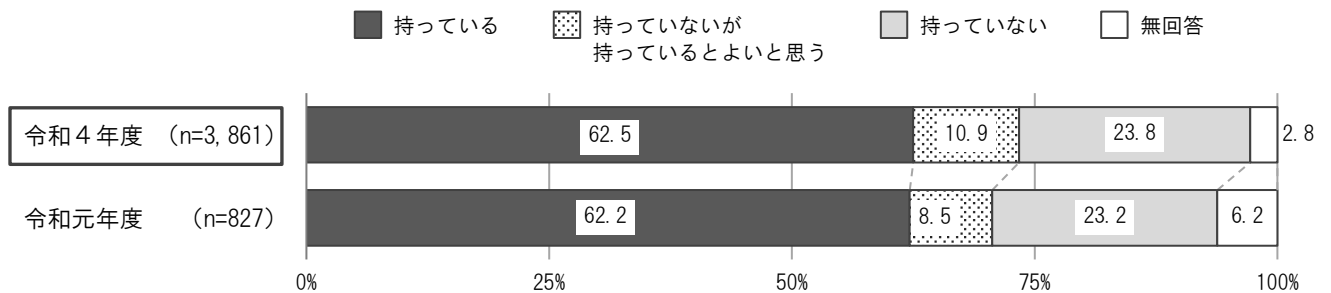
問46 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合が前回調査より微増し、78.9%となっている。



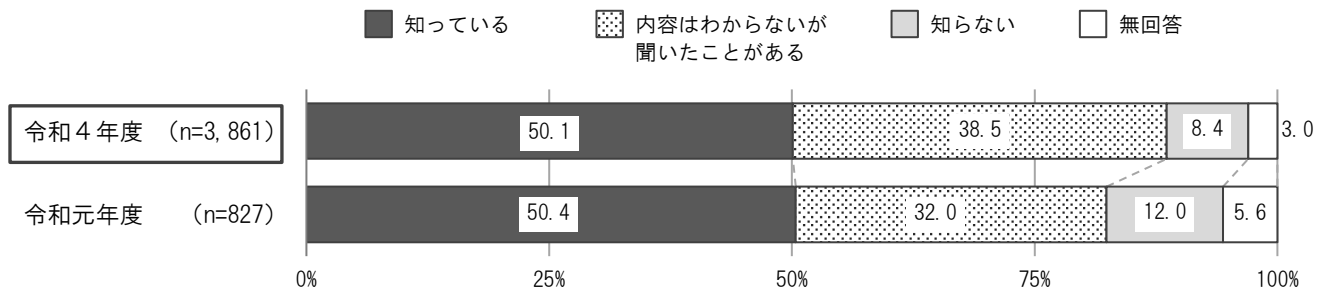
問47 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、62.5%となっている。



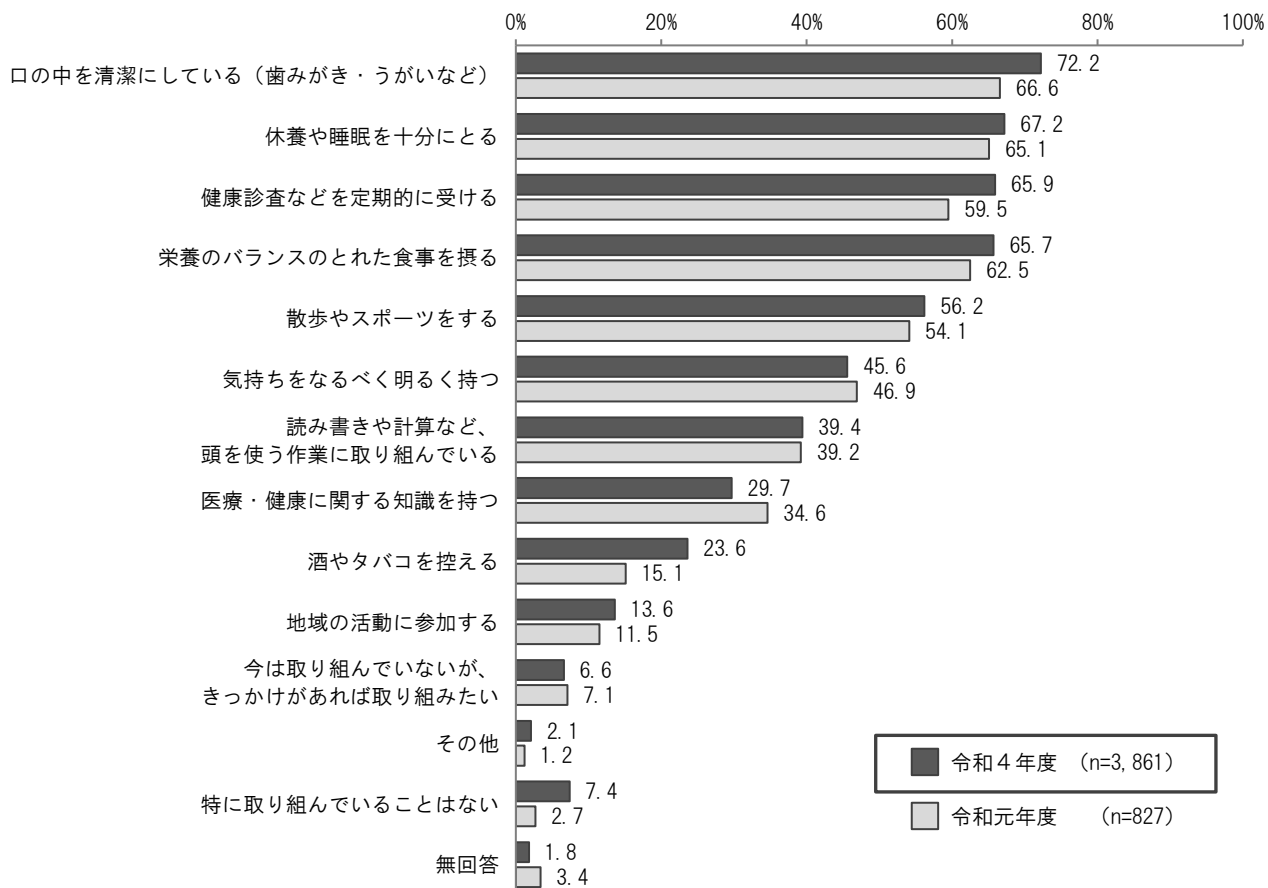
問48 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（1つの番号に○）

在宅医療を知っているかについて、「知っている」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、50.1%となっている。



問49 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

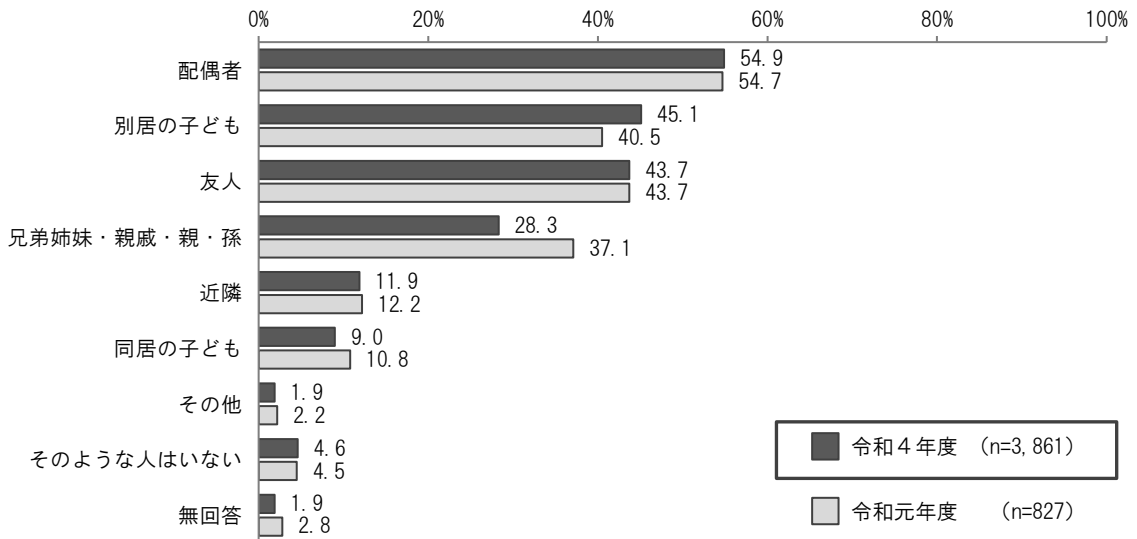
ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることについて、「口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）」と回答した人の割合が最も高く 72.2%となり、次いで「休養や睡眠を十分にとる」が 67.2%となっている。



8. まわりの人の「たすけあい」について

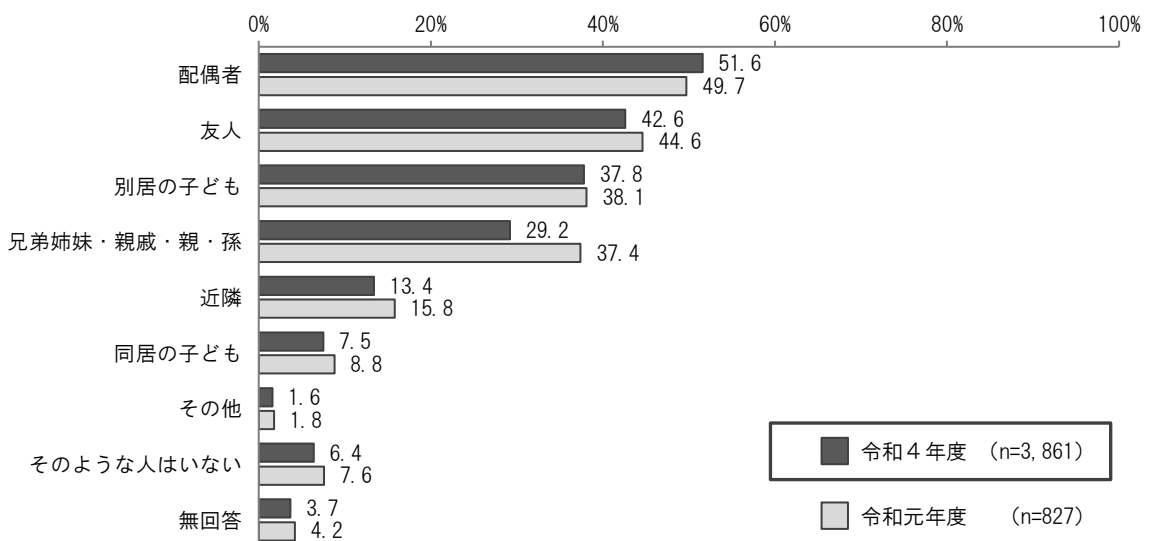
問50 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（あてはまるすべての番号に○）

心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人について、「配偶者」と回答した人の割合が最も高く 54.9% となり、次いで「別居の子ども」が前回調査より増加し 45.1% となっている。



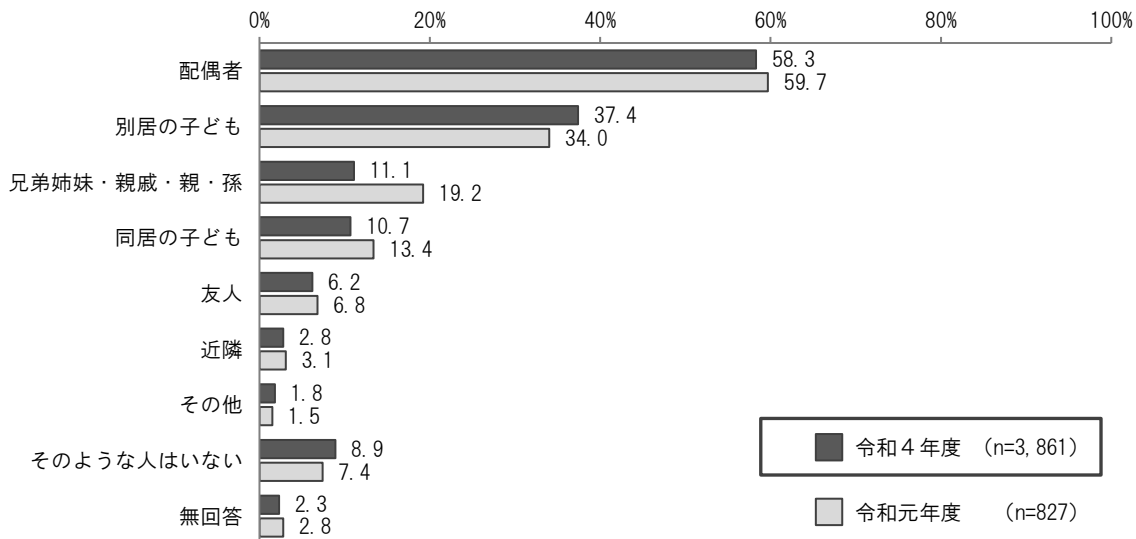
問51 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（あてはまるすべての番号に○）

反対に心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人について、「配偶者」と回答した人の割合が最も高く 51.6% となり、次いで「友人」が 42.6% となっている。



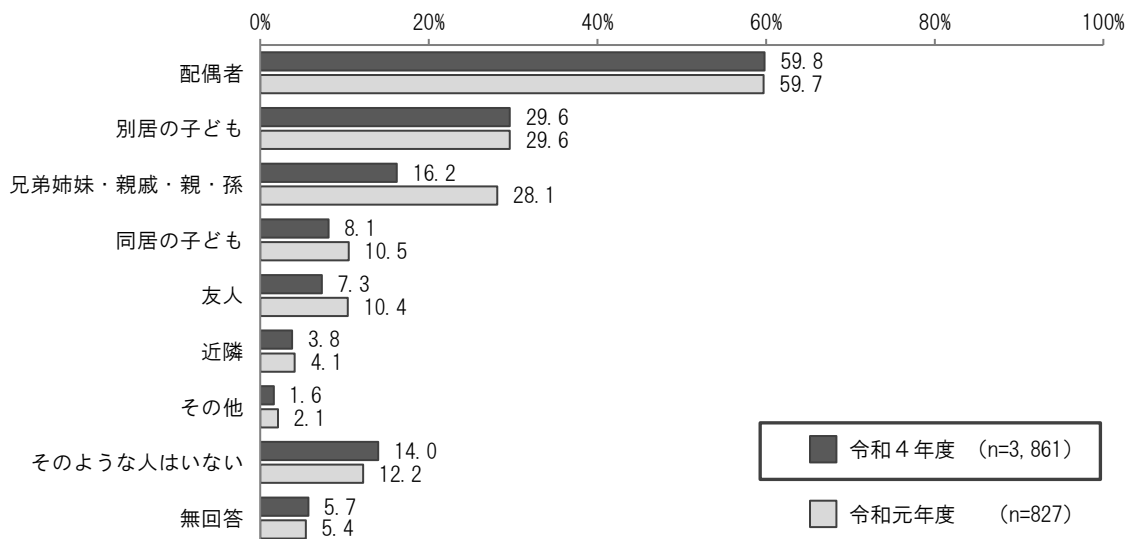
**問52 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
(あてはまるすべての番号に○)**

病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」と回答した人の割合が最も高く 58.3%となり、次いで「別居の子ども」が前回調査より増加し 37.4%となっている。



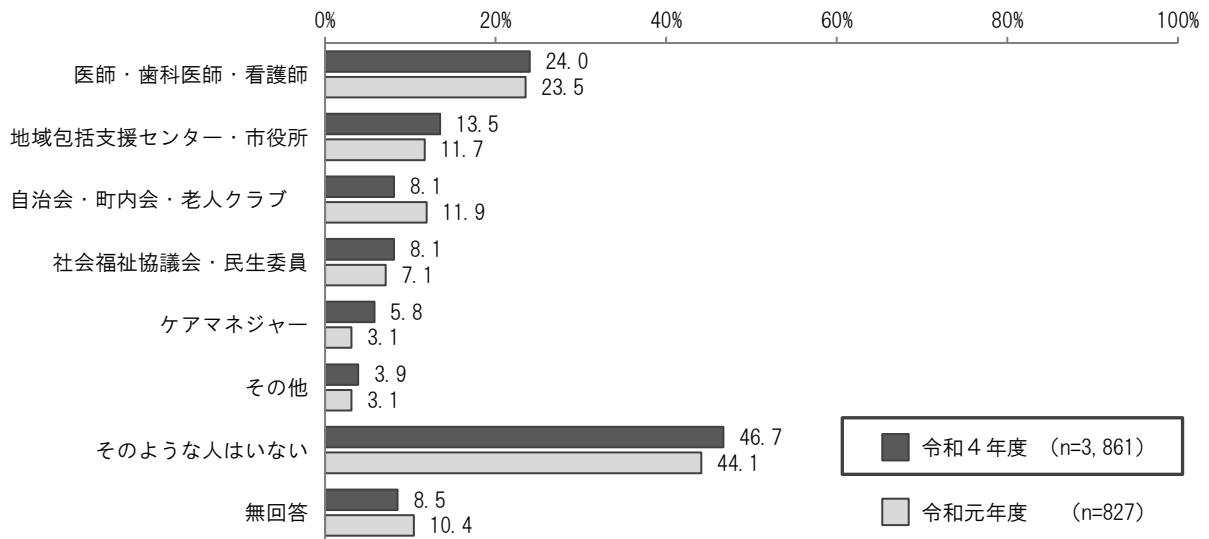
問53 反対に、看病や世話をしてあげる人 (あてはまるすべての番号に○)

反対に、看病や世話をしてあげる人について、「配偶者」と回答した人の割合が最も高く 59.8%となり、次いで「別居の子ども」が 29.6%となっている。



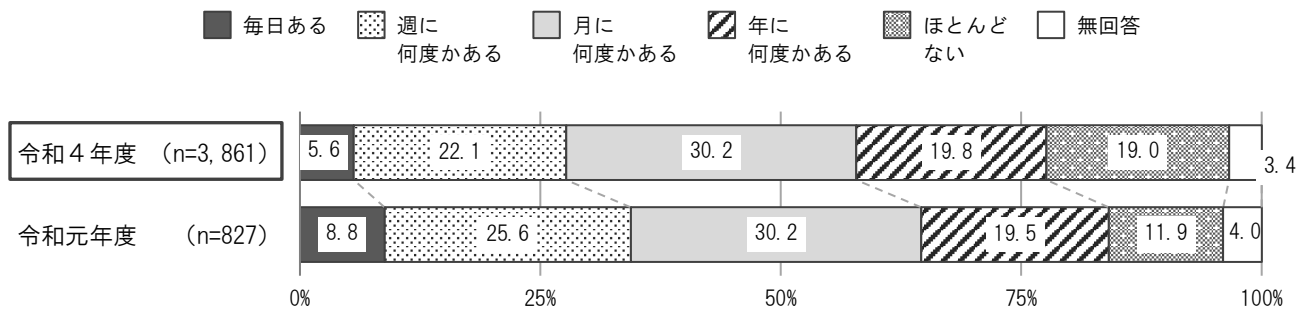
問54 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
 (あてはまるすべての番号に○)

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について、「そのような人はいない」と回答した人の割合が前回調査より微増し、46.7%と最も高くなっている。



問55 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つの番号に○)

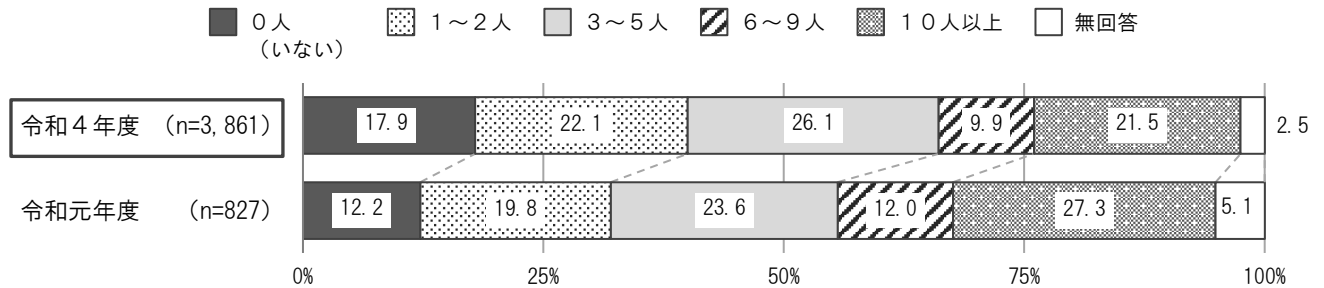
友人・知人と会う頻度について、「月に何度かある」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、30.2%と最も高くなっている一方、「ほとんどない」と回答した人の割合が前回調査より増加し、19.0%となっている。



第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

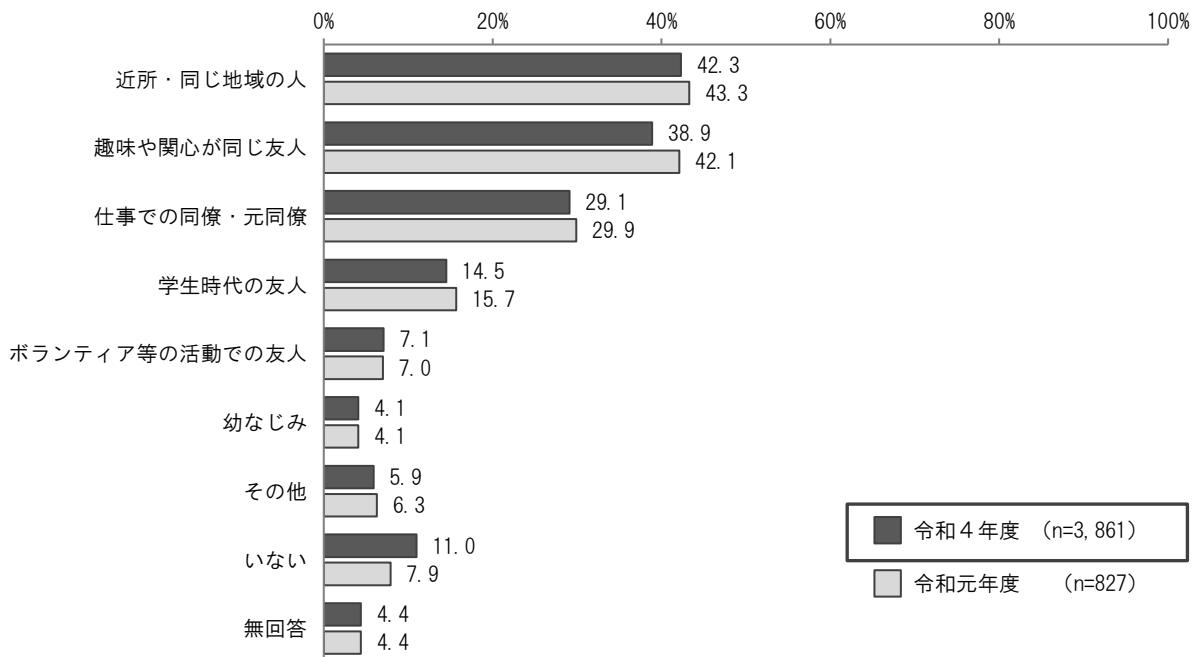
問56 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つの番号に○)

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについて、「3～5人」と回答した人の割合が前回調査より微増し、26.1%と最も高くなっている一方、「0人(いない)」と回答した人の割合が前回調査より増加し、17.9%となっている。



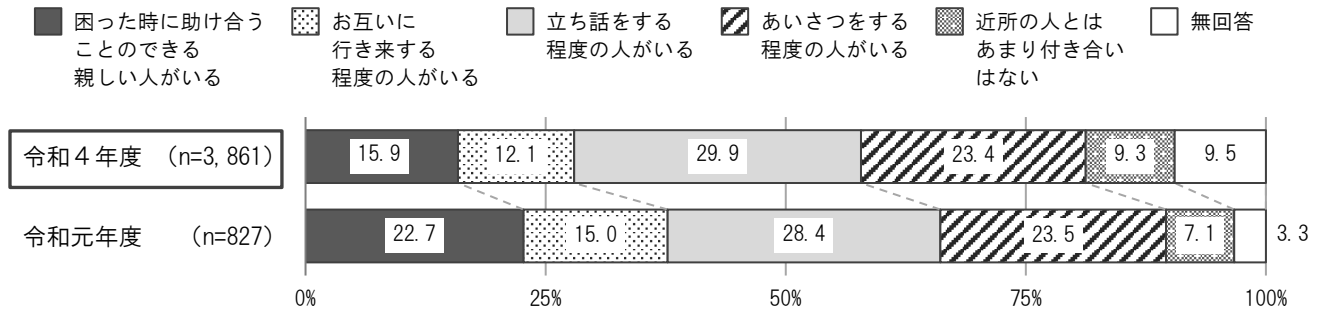
問57 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるすべての番号に○)

よく会う友人・知人について、「近所・同じ地域の人」と回答した人の割合が最も高く、42.3%となり、次いで「趣味や関心が同じ友人」が前回調査より減少し、38.9%となっている。



問58 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。（1つの番号に○）

近所付き合いの状況について、「立ち話をする程度の人がある」と回答した人の割合が前回調査より微増し、29.9%と最も高くなっている一方、「困った時に助け合うことのできる親しい人がある」と回答した人の割合が前回調査より減少し、15.9%となっている。



問59 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。（1つの番号に○）

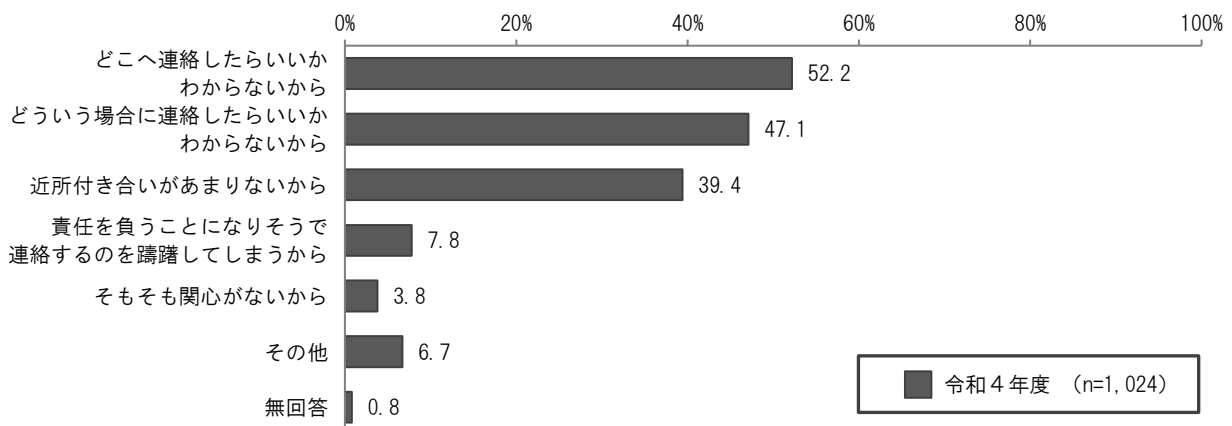
近所付き合いのなかで、異変を感じた場合に、市の関係機関へ連絡することが出来るかについて、「連絡することは出来る」と回答した人の割合は64.0%となっている。



「連絡することは出来ない」と答えた方におうかがいします。

問59-1 連絡出来ない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

「連絡することは出来ない」と答えた方が連絡することが出来ない理由について、「どこへ連絡したらいいかわからないから」と回答した人の割合が最も高く52.2%となっている。

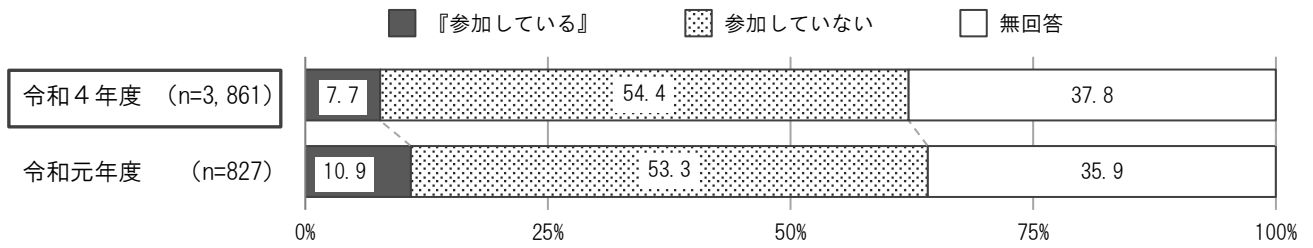


9. 地域での活動について

問60 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
 (下記それぞれの会・グループ等ごとに1つの番号に○、参加していない場合は「6」に○)

① ボランティアのグループ

ボランティアのグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、7.7%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

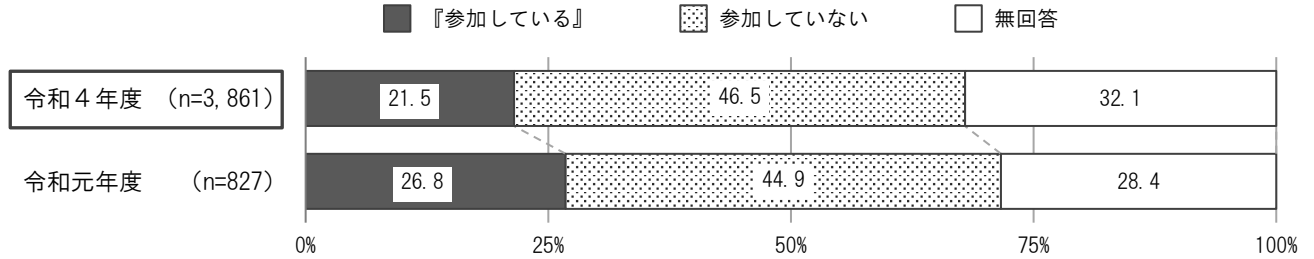
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		0.8	0.9	1.2	3.1	1.7	54.4	37.8	7.7
令和元年度 (n=827)		1.0	1.5	1.0	4.5	2.9	53.3	35.9	10.9
男性	65～69歳 (n=264)	0.8	0.8	0.4	1.5	1.9	74.6	20.1	5.4
	70～74歳 (n=442)	0.5	0.9	0.7	3.6	2.5	67.0	24.9	8.2
	75～79歳 (n=416)	1.9	1.2	2.2	2.4	2.2	54.1	36.1	9.9
	80～84歳 (n=325)	1.2	0.6	0.6	3.7	2.5	47.7	43.7	8.6
	85歳以上 (n=189)	0.5	1.1	0.5	1.6	2.1	42.3	51.9	5.8
女性	65～69歳 (n=398)	0.5	1.0	1.5	3.3	1.3	67.3	25.1	7.6
	70～74歳 (n=581)	0.5	0.5	1.4	4.1	0.7	59.9	32.9	7.2
	75～79歳 (n=582)	1.0	1.5	1.5	4.6	1.7	46.0	43.5	10.3
	80～84歳 (n=402)	0.5	0.2	1.5	2.2	2.2	37.1	56.2	6.6
	85歳以上 (n=261)	0.8	0.8	1.1	0.8	0.0	43.7	52.9	3.5

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

② スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、21.5%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

単位：%

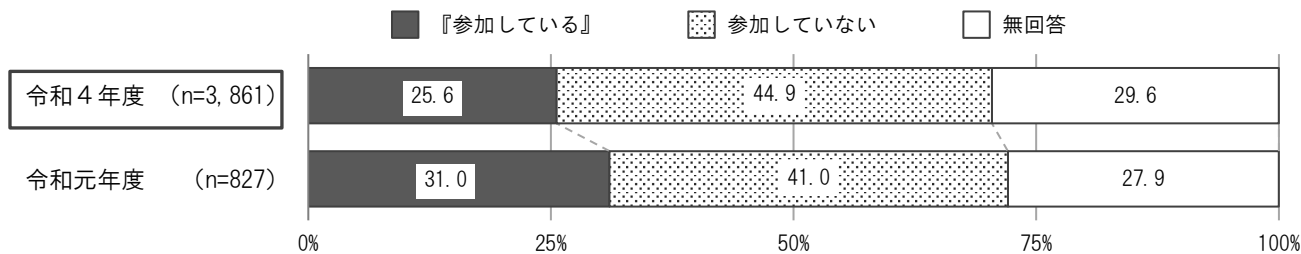
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		4.3	7.0	4.4	4.0	1.8	46.5	32.1	21.5
令和元年度 (n=827)		4.4	10.0	5.6	5.2	1.6	44.9	28.4	26.8
男性	65～69歳 (n=264)	3.0	3.0	3.8	3.0	3.0	65.9	18.2	15.8
	70～74歳 (n=442)	2.5	4.3	2.9	6.8	2.9	57.2	23.3	19.4
	75～79歳 (n=416)	4.1	7.0	5.0	4.3	2.4	46.2	31.0	22.8
	80～84歳 (n=325)	2.8	5.2	4.0	8.0	2.5	41.8	35.7	22.5
	85歳以上 (n=189)	2.1	7.9	3.7	5.3	1.6	37.0	42.3	20.6
女性	65～69歳 (n=398)	5.8	6.5	5.8	1.8	1.5	56.5	22.1	21.4
	70～74歳 (n=581)	4.5	12.6	5.0	2.8	1.0	47.3	26.9	25.9
	75～79歳 (n=582)	7.4	7.9	5.7	3.8	0.7	39.0	35.6	25.5
	80～84歳 (n=402)	4.0	7.7	2.5	3.0	1.7	33.3	47.8	18.9
	85歳以上 (n=261)	3.1	2.7	3.8	1.9	1.5	41.0	46.0	13.0

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、25.6%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

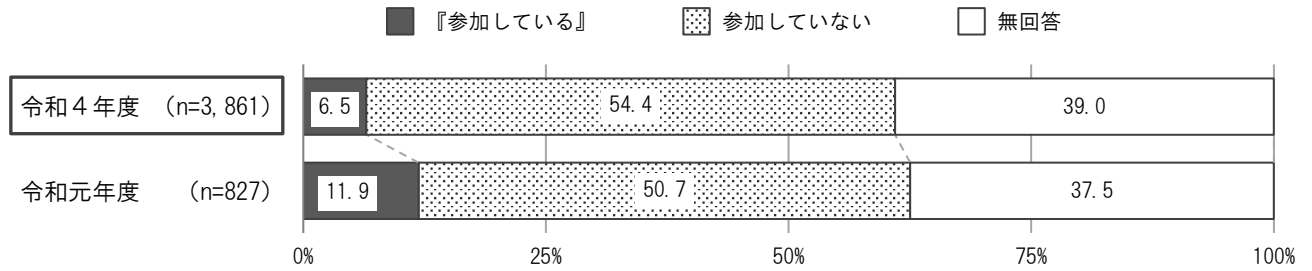
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		1.9	4.2	4.8	11.7	3.0	44.9	29.6	25.6
令和元年度 (n=827)		2.4	6.9	5.8	12.8	3.1	41.0	27.9	31.0
男性	65～69歳 (n=264)	0.8	2.7	1.1	7.2	4.5	65.5	18.2	16.3
	70～74歳 (n=442)	1.4	1.4	4.1	10.0	5.0	57.2	21.0	21.9
	75～79歳 (n=416)	1.9	5.0	7.5	10.6	3.6	43.8	27.6	28.6
	80～84歳 (n=325)	4.0	5.2	4.3	12.9	3.1	38.2	32.3	29.5
	85歳以上 (n=189)	3.2	3.7	3.2	13.8	3.7	34.9	37.6	27.6
女性	65～69歳 (n=398)	1.3	3.3	5.0	10.3	2.3	56.5	21.4	22.2
	70～74歳 (n=581)	1.9	3.3	6.0	12.6	2.1	47.8	26.3	25.9
	75～79歳 (n=582)	1.2	6.0	6.0	14.4	2.9	35.7	33.7	30.5
	80～84歳 (n=402)	2.7	7.5	4.7	12.7	2.0	29.4	41.0	29.6
	85歳以上 (n=261)	1.1	2.3	1.9	10.7	1.9	39.8	42.1	17.9

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」と回答した人の割合が前回調査より減少し、6.5%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

単位：%

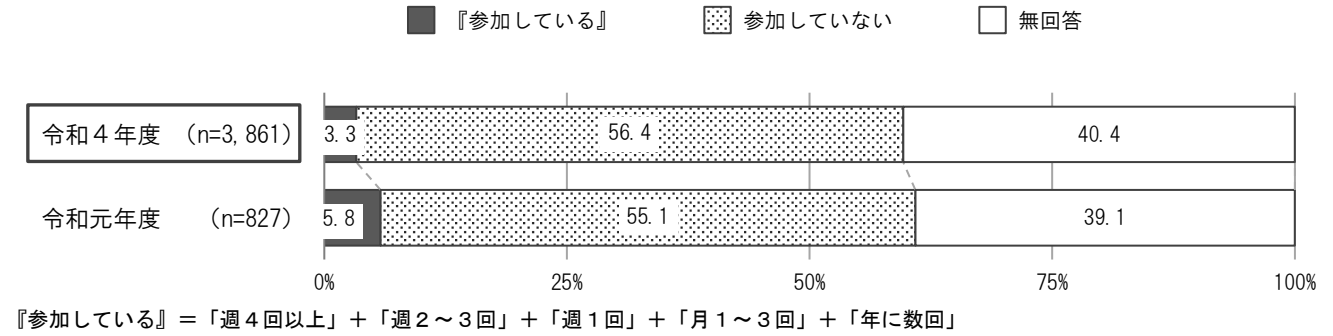
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		0.3	0.4	1.3	3.3	1.2	54.4	39.0	6.5
令和元年度 (n=827)		0.5	1.0	2.8	5.1	2.5	50.7	37.5	11.9
男性	65～69歳 (n=264)	0.8	0.4	0.0	1.9	0.4	76.1	20.5	3.5
	70～74歳 (n=442)	0.0	0.2	0.9	1.8	1.6	66.7	28.7	4.5
	75～79歳 (n=416)	0.2	1.0	1.9	3.4	1.9	54.3	37.3	8.4
	80～84歳 (n=325)	0.0	0.3	1.5	4.0	1.5	48.6	44.0	7.3
	85歳以上 (n=189)	0.0	0.5	0.0	2.1	1.1	43.4	52.9	3.7
女性	65～69歳 (n=398)	0.0	0.3	1.8	3.0	1.3	66.6	27.1	6.4
	70～74歳 (n=581)	0.2	0.9	1.9	4.3	1.0	59.4	32.4	8.3
	75～79歳 (n=582)	0.7	0.2	1.7	3.6	0.9	45.7	47.3	7.1
	80～84歳 (n=402)	0.5	0.5	1.2	5.0	1.5	37.6	53.7	8.7
	85歳以上 (n=261)	0.0	0.0	0.4	2.3	1.1	42.5	53.6	3.8

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

⑤ ふなばしシルバーリハビリ体操

ふなばしシルバーリハビリ体操の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合が前回調査より微減し、3.3%となっている。



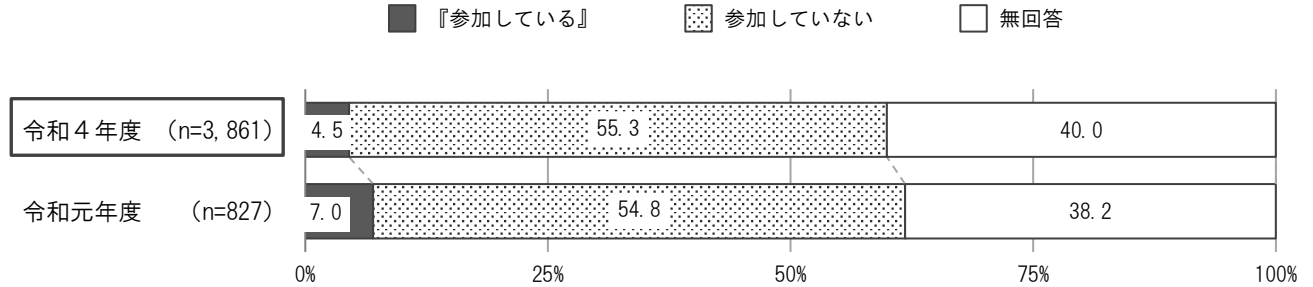
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		0.1	0.5	0.5	1.2	1.0	56.4	40.4	3.3
令和元年度 (n=827)		0.2	0.8	0.5	2.8	1.5	55.1	39.1	5.8
男性	65～69歳 (n=264)	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	78.4	21.2	0.4
	70～74歳 (n=442)	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	70.4	29.0	0.6
	75～79歳 (n=416)	0.0	0.0	0.5	0.2	0.2	57.9	41.1	0.9
	80～84歳 (n=325)	0.0	0.0	0.3	0.6	0.9	51.7	46.5	1.8
	85歳以上 (n=189)	0.5	1.1	1.1	1.1	0.5	42.9	52.9	4.3
女性	65～69歳 (n=398)	0.0	0.0	0.0	0.3	0.5	70.1	29.1	0.8
	70～74歳 (n=581)	0.2	0.5	0.7	1.2	2.1	60.4	34.9	4.7
	75～79歳 (n=582)	0.0	1.4	0.7	2.6	0.5	46.9	47.9	5.2
	80～84歳 (n=402)	0.2	0.7	0.7	2.7	2.5	38.3	54.7	6.8
	85歳以上 (n=261)	0.4	0.8	0.8	2.7	1.9	42.1	51.3	6.6

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑥ 老人クラブ

老人クラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合が前回調査より微減し、4.5%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

単位：%

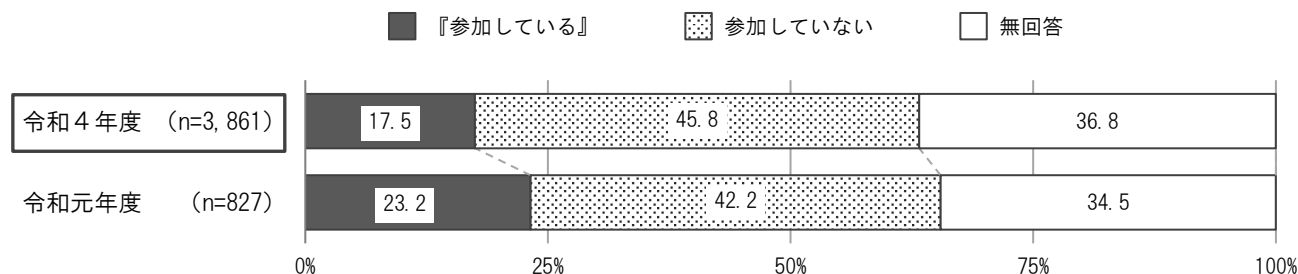
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		0.4	0.7	0.4	1.7	1.3	55.3	40.0	4.5
令和元年度 (n=827)		0.5	0.8	0.4	2.5	2.8	54.8	38.2	7.0
男性	65～69歳 (n=264)	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	77.7	22.0	0.4
	70～74歳 (n=442)	0.0	0.2	0.5	0.9	0.5	69.2	28.7	2.1
	75～79歳 (n=416)	1.2	1.0	1.2	1.4	2.2	54.8	38.2	7.0
	80～84歳 (n=325)	1.2	0.6	0.6	2.5	1.8	50.2	43.1	6.7
	85歳以上 (n=189)	0.5	2.1	0.5	4.8	2.6	39.2	50.3	10.5
女性	65～69歳 (n=398)	0.0	0.5	0.0	0.3	0.5	70.4	28.4	1.3
	70～74歳 (n=581)	0.2	0.7	0.0	0.5	1.0	61.6	36.0	2.4
	75～79歳 (n=582)	0.2	0.5	0.7	2.4	1.0	46.9	48.3	4.8
	80～84歳 (n=402)	1.0	1.5	0.2	3.7	1.5	35.8	56.2	7.9
	85歳以上 (n=261)	0.4	0.4	0.8	2.3	3.4	39.8	52.9	7.3

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

⑦ 町会・自治会

町会・自治会の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、17.5%となっている。



『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

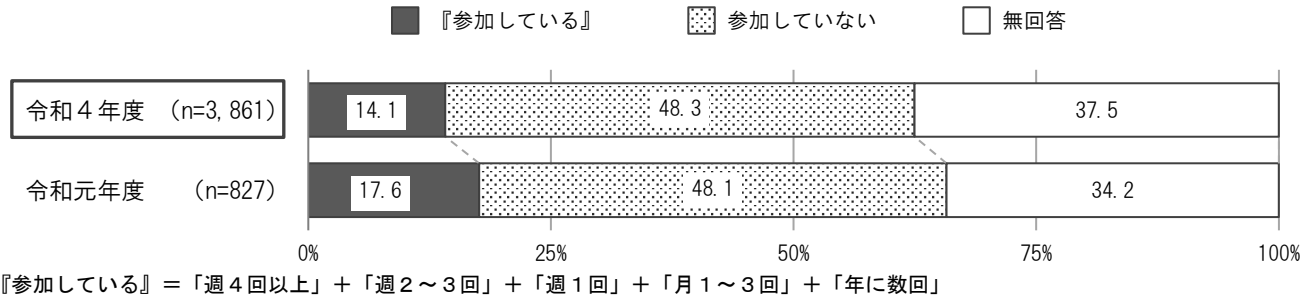
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		0.5	0.7	0.8	4.0	11.5	45.8	36.8	17.5
令和元年度 (n=827)		0.8	1.2	0.7	6.0	14.5	42.2	34.5	23.2
男性	65～69歳 (n=264)	0.4	0.8	0.4	3.8	11.4	64.8	18.6	16.8
	70～74歳 (n=442)	0.0	0.7	1.4	5.4	15.6	54.8	22.2	23.1
	75～79歳 (n=416)	1.2	1.0	2.2	3.6	13.7	44.2	34.1	21.7
	80～84歳 (n=325)	1.2	1.8	1.2	5.5	14.5	38.8	36.9	24.2
	85歳以上 (n=189)	1.6	2.1	0.5	3.2	11.6	34.9	46.0	19.0
女性	65～69歳 (n=398)	0.0	0.0	0.5	2.5	11.8	58.0	27.1	14.8
	70～74歳 (n=581)	0.2	0.3	0.3	4.1	10.7	50.9	33.4	15.6
	75～79歳 (n=582)	0.9	0.2	1.0	4.0	9.5	38.8	45.7	15.6
	80～84歳 (n=402)	0.0	0.7	0.2	4.5	9.2	31.8	53.5	14.6
	85歳以上 (n=261)	0.8	0.4	0.0	1.9	6.1	37.2	53.6	9.2

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、14.1%となっている。



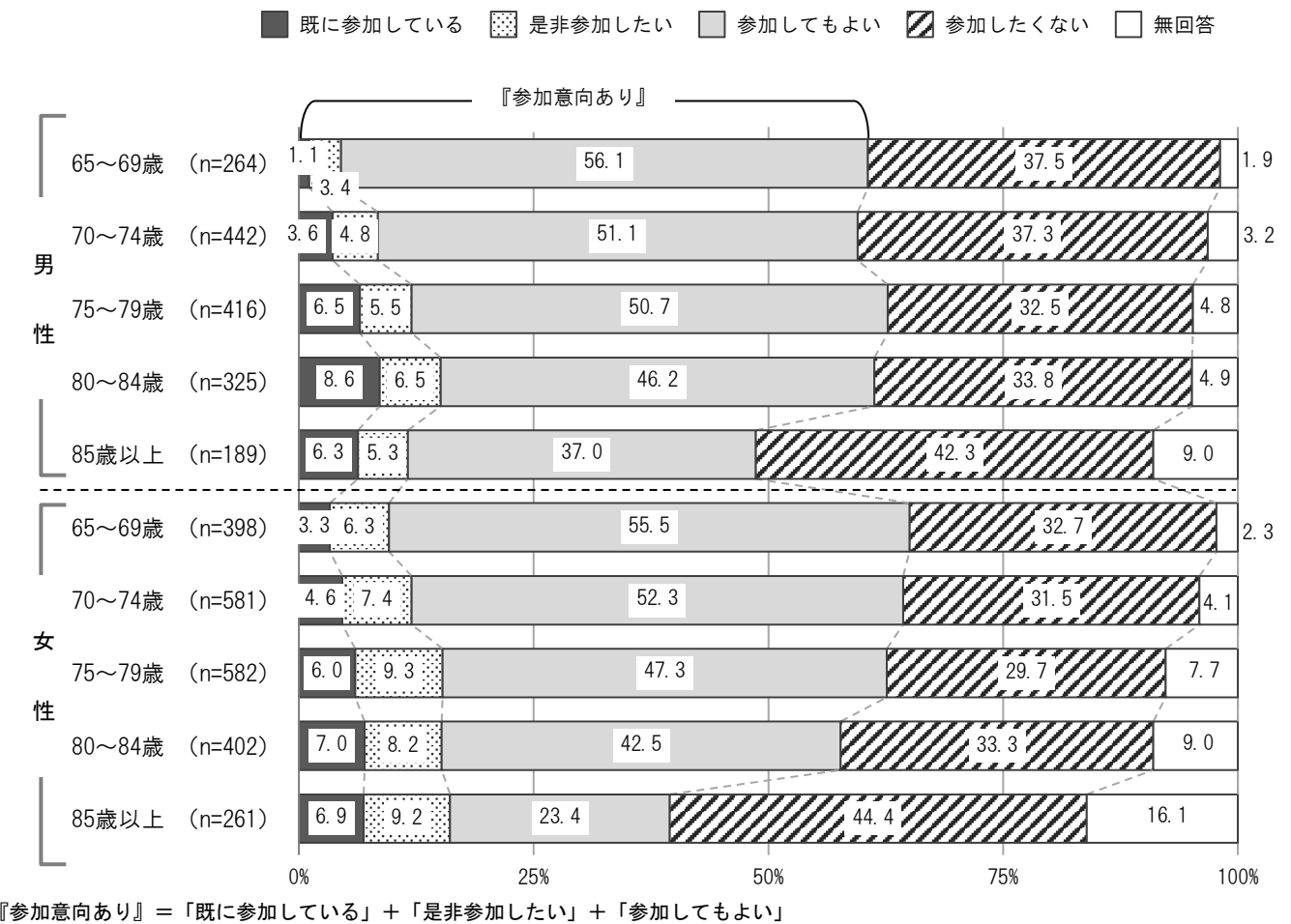
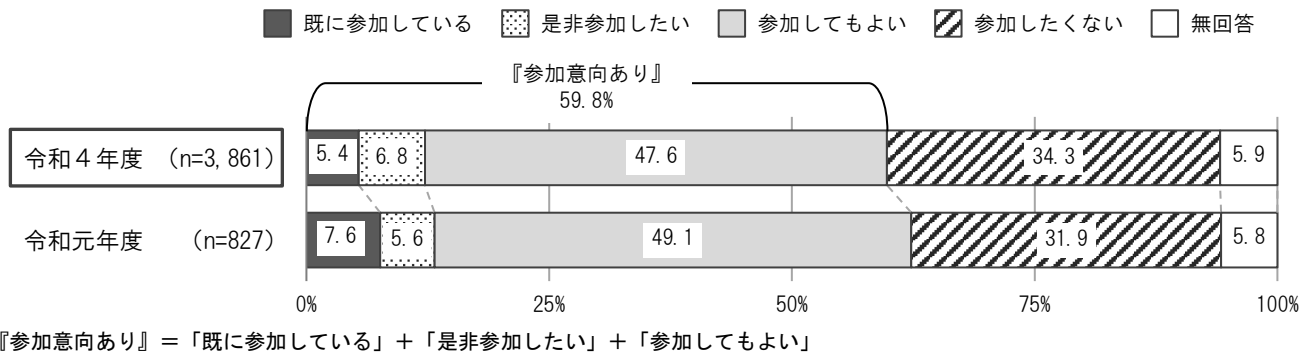
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全体 (n=3,861)		6.7	4.9	0.7	1.1	0.7	48.3	37.5	14.1
令和元年度 (n=827)		8.7	5.9	0.5	0.6	1.9	48.1	34.2	17.6
男性	65～69歳 (n=264)	27.3	7.2	0.8	2.7	1.1	47.7	13.3	39.1
	70～74歳 (n=442)	11.5	6.6	1.1	1.1	1.6	54.8	23.3	21.9
	75～79歳 (n=416)	5.0	5.5	1.4	1.4	1.0	49.0	36.5	14.3
	80～84歳 (n=325)	2.2	1.8	0.3	0.3	0.3	49.2	45.8	4.9
	85歳以上 (n=189)	1.1	0.0	0.0	0.0	0.5	45.0	53.4	1.6
女性	65～69歳 (n=398)	11.3	12.3	1.5	0.5	1.3	51.3	21.9	26.9
	70～74歳 (n=581)	6.4	6.5	0.5	1.9	0.3	54.6	29.8	15.6
	75～79歳 (n=582)	2.7	3.4	0.5	1.4	0.5	44.7	46.7	8.5
	80～84歳 (n=402)	2.2	1.0	0.0	0.5	0.2	38.3	57.7	3.9
	85歳以上 (n=261)	0.0	0.4	0.8	0.4	0.4	42.5	55.6	2.0

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

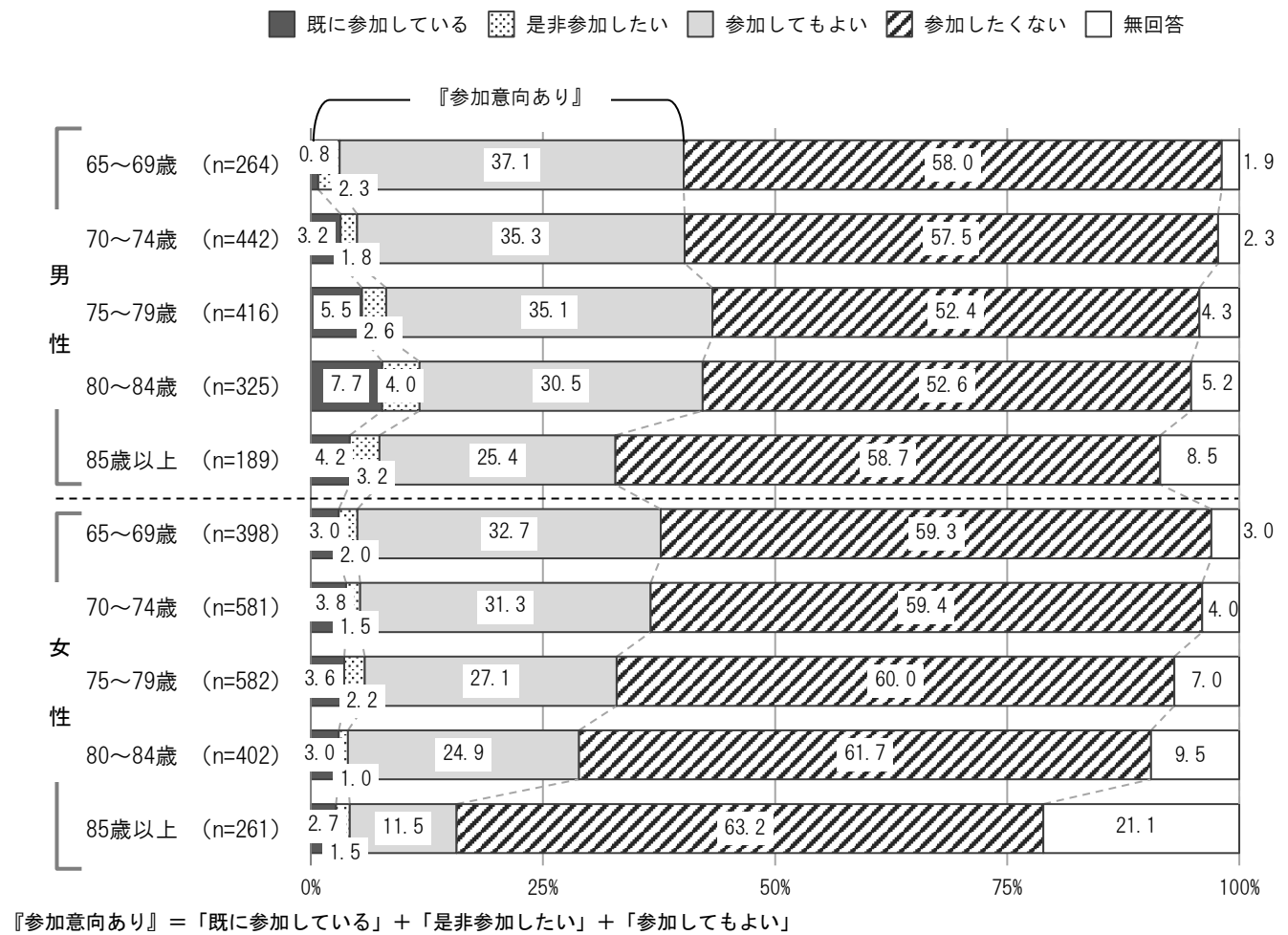
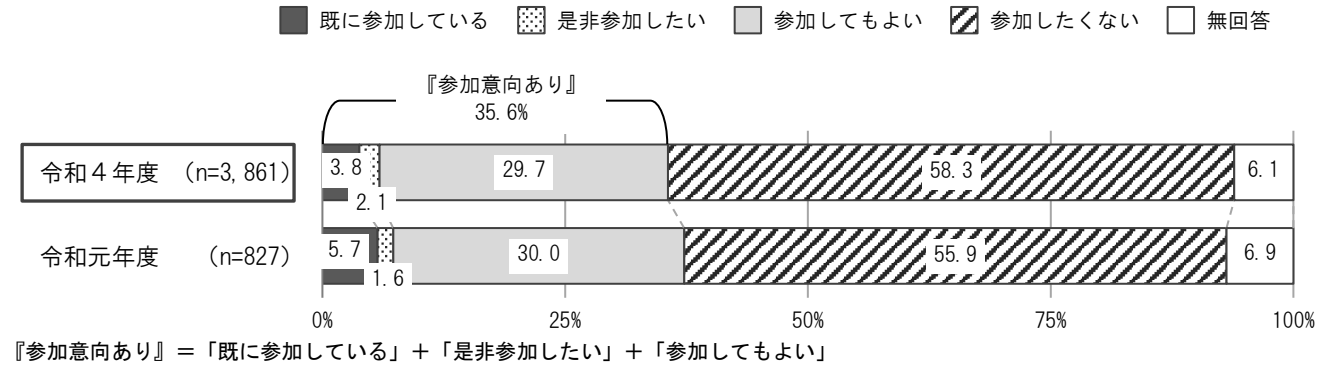
問61 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」と回答した人の割合が前回調査より微減し、59.8%となっている。



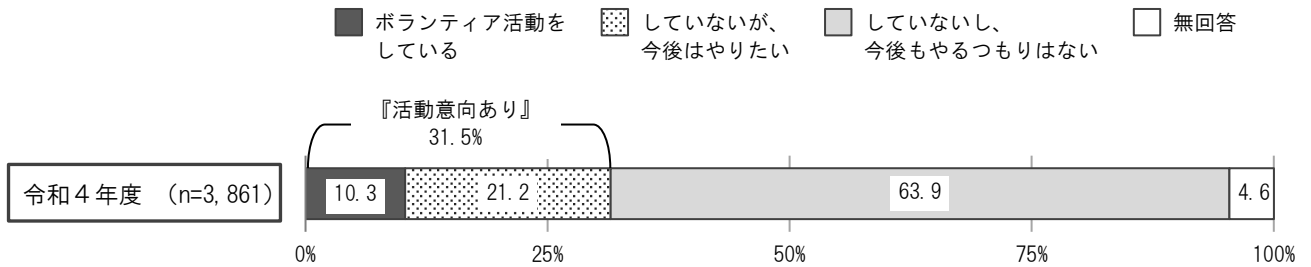
問62 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）と回答した人の割合が前回調査より微減し、35.6%となっている。

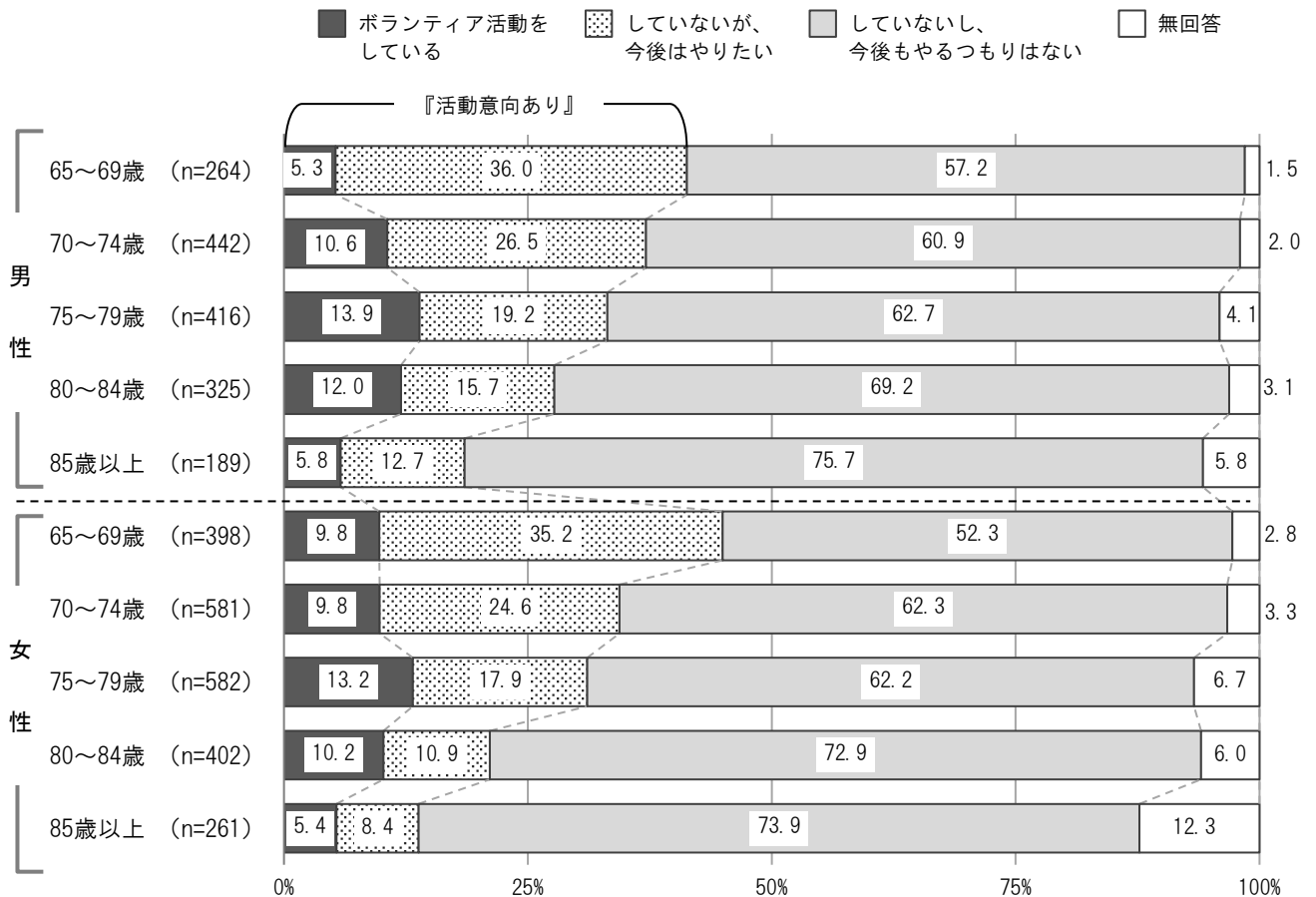


問63 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。（1つの番号に○）

現在、ボランティア活動をしているかについて、「ボランティア活動をしている」と回答した人の割合は10.3%となっており、「ボランティア活動をしている」あるいは「していないが、今後はやりたい」と、『活動意向あり』の人の割合は31.5%となっている。



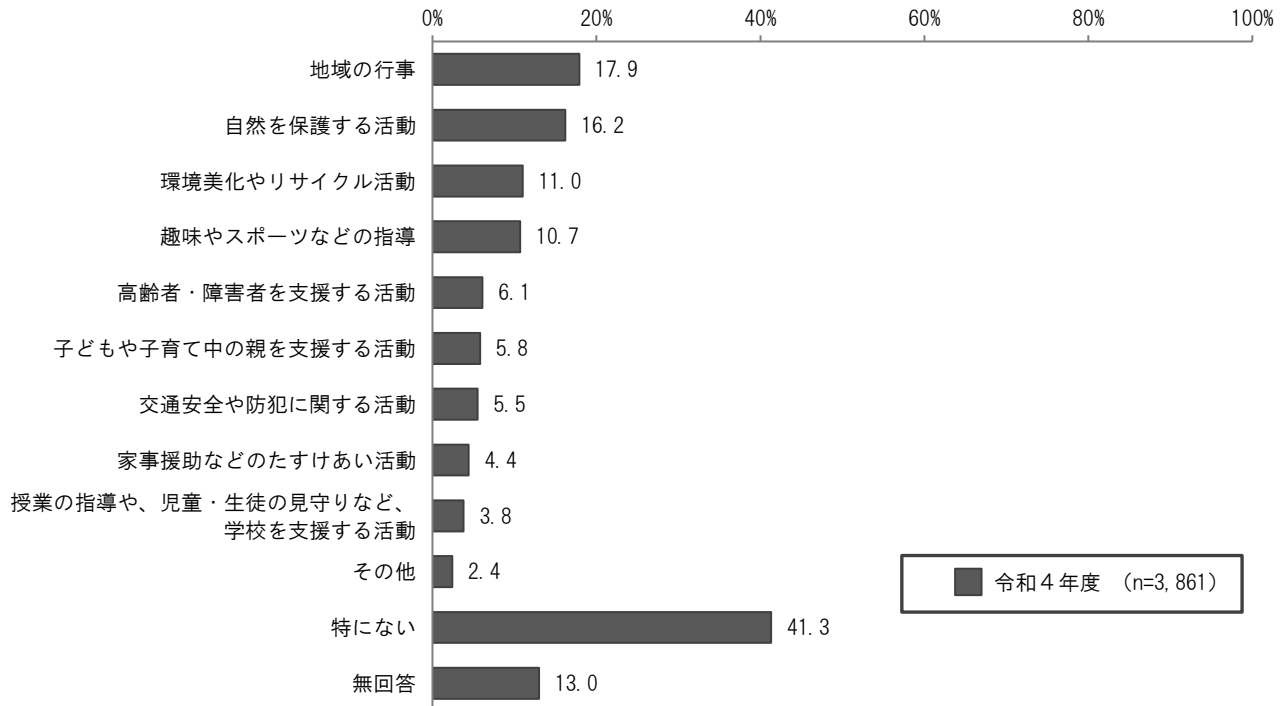
『活動意向あり』 = 「ボランティア活動をしている」 + 「していないが、今後はやりたい」



『活動意向あり』 = 「ボランティア活動をしている」 + 「していないが、今後はやりたい」

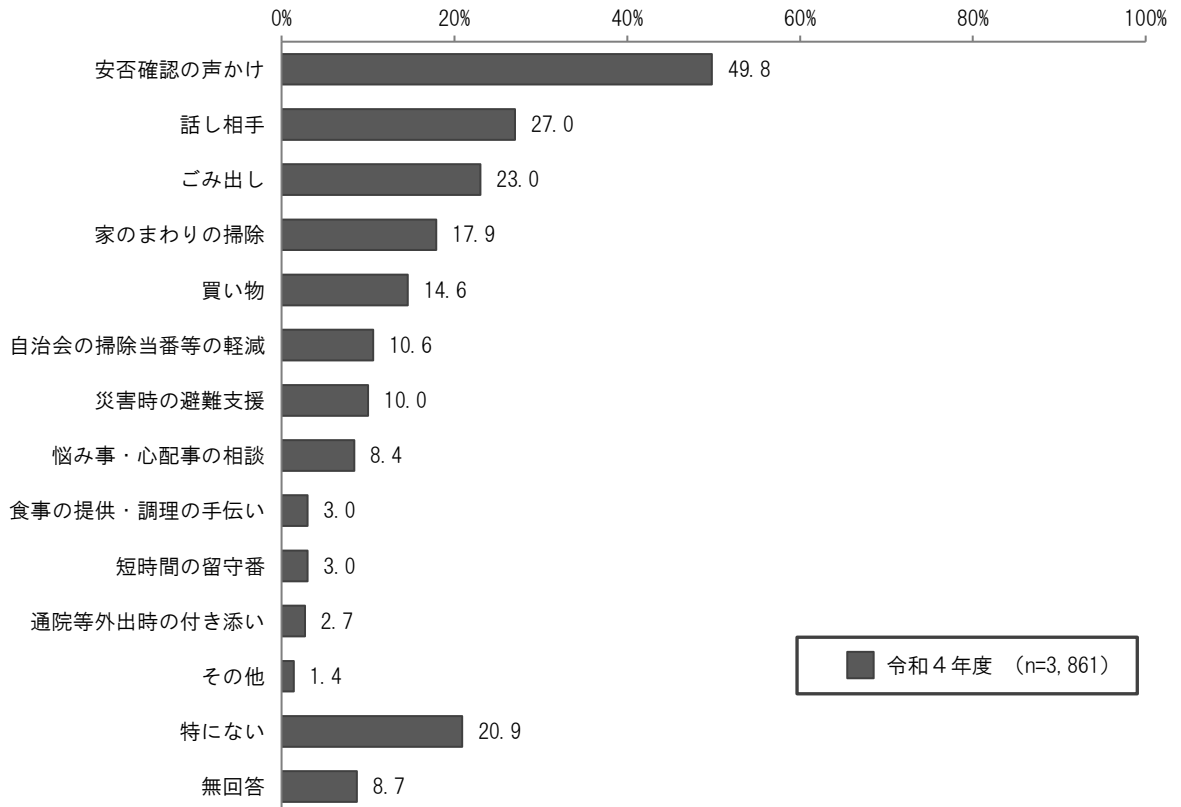
問64 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられますか。（あてはまるすべての番号に○）

今後ボランティアに参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられるかについて、「特にない」を除くと、「地域の行事」と回答した人の割合が最も高く17.9%となり、次いで「自然を保護する活動」が16.2%となっている。



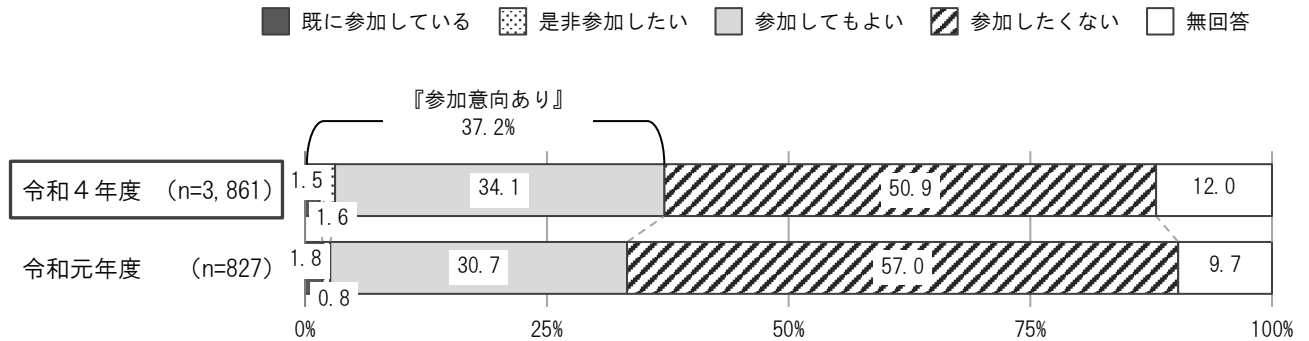
問65 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。（主なものを3つまでの番号に○）

近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、できる手助けはどのようなことかについて、「安否確認の声かけ」と回答した人の割合が最も高く 49.8%となり、次いで「話し相手」が 27.0%となっている。



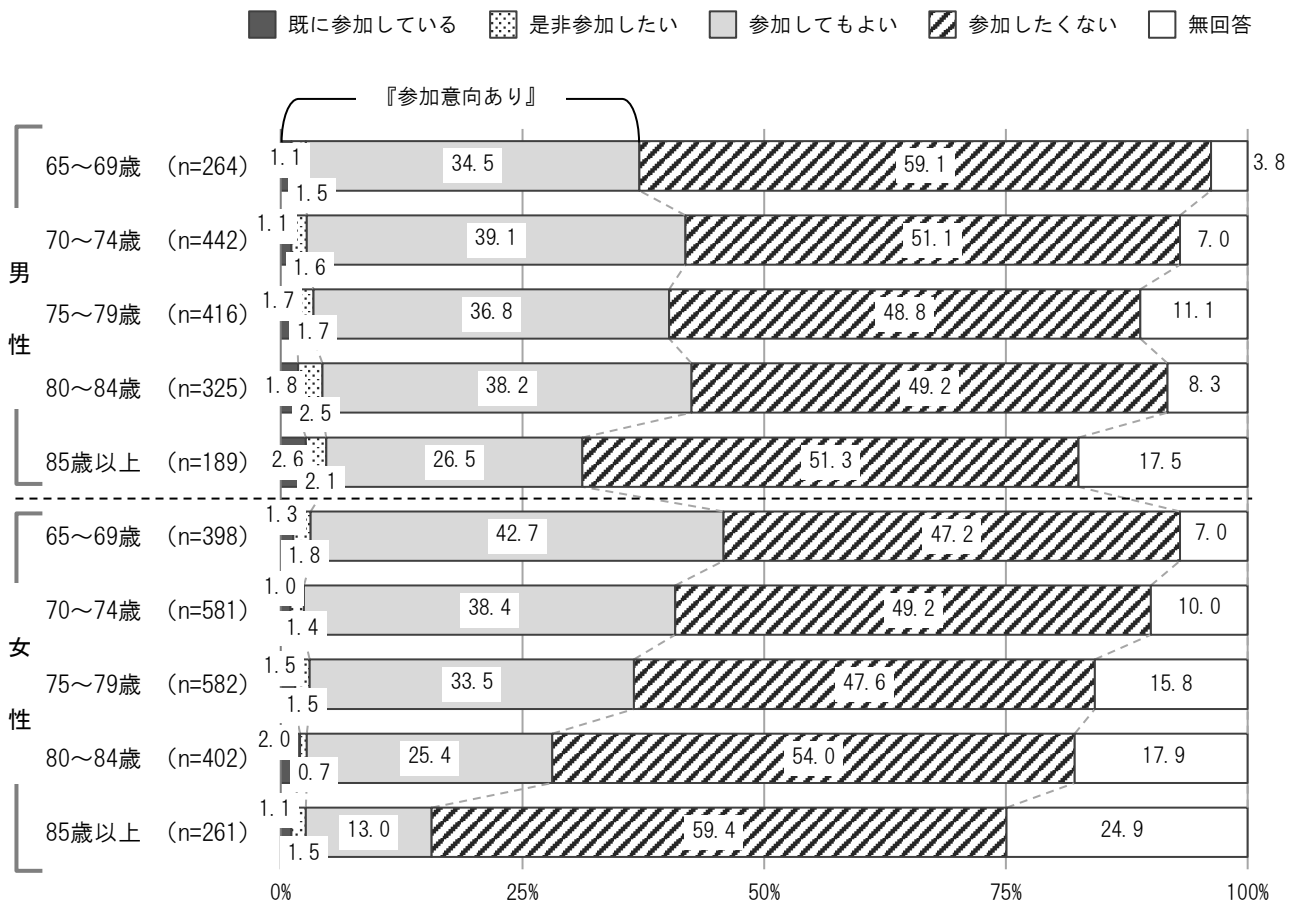
問66 地域住民の有志によって、家事援助などのたすけあい活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動にボランティアとして参加してみたいですか。（1つの番号に○）

地域住民の有志によって行われる、家事援助などのたすけあい活動にボランティアとして参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）と回答した人の割合が前回調査より増加し、37.2%となっている。



『参加意向あり』 = 「既に参加している」 + 「是非参加したい」 + 「参加してもよい」

「80～84歳の男性」について、前後の年代と比較すると『参加意向あり』の人の割合が高くなっている。

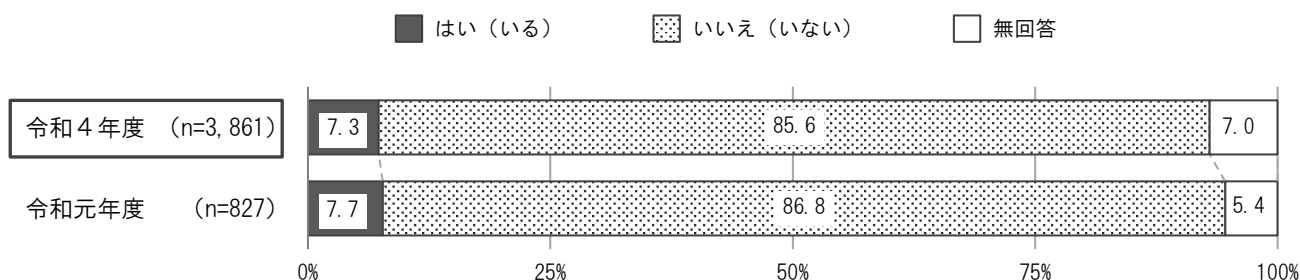


『参加意向あり』 = 「既に参加している」 + 「是非参加したい」 + 「参加してもよい」

10. 認知症にかかる相談窓口について

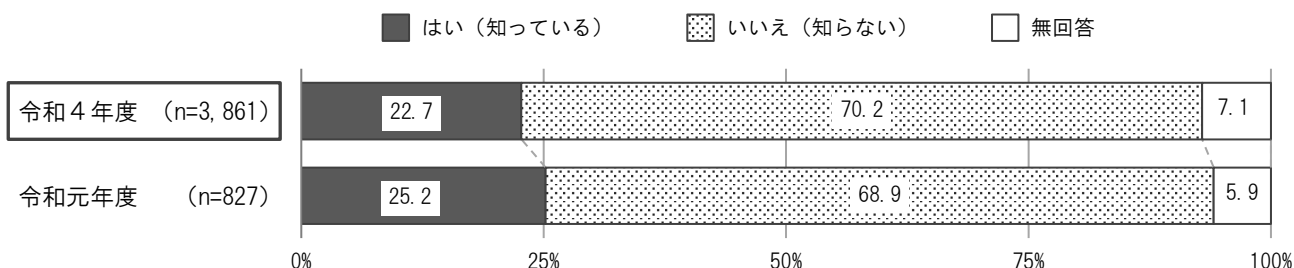
問67 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つの番号に○)

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい(いる)」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、7.3%となっている。



問68 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つの番号に○)

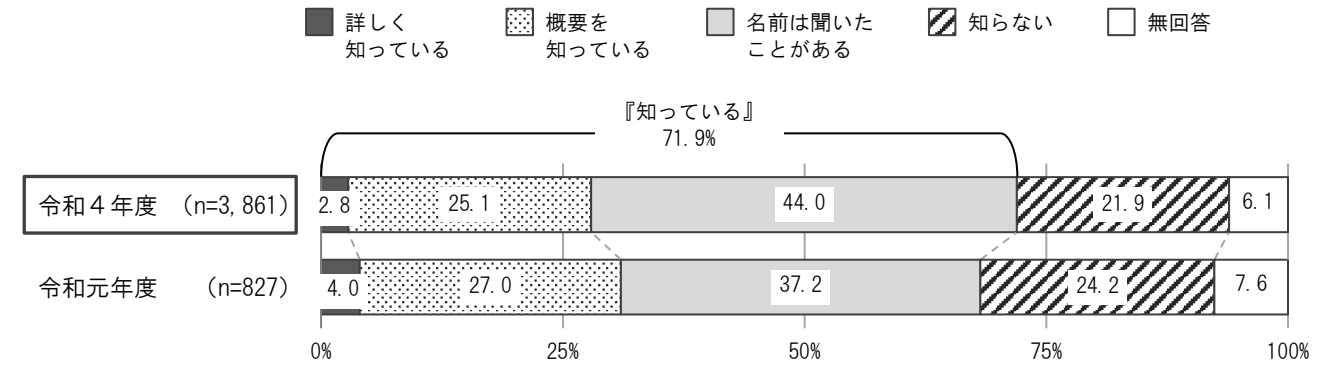
認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい(知っている)」と回答した人の割合が前回調査より微減し、22.7%となっている。



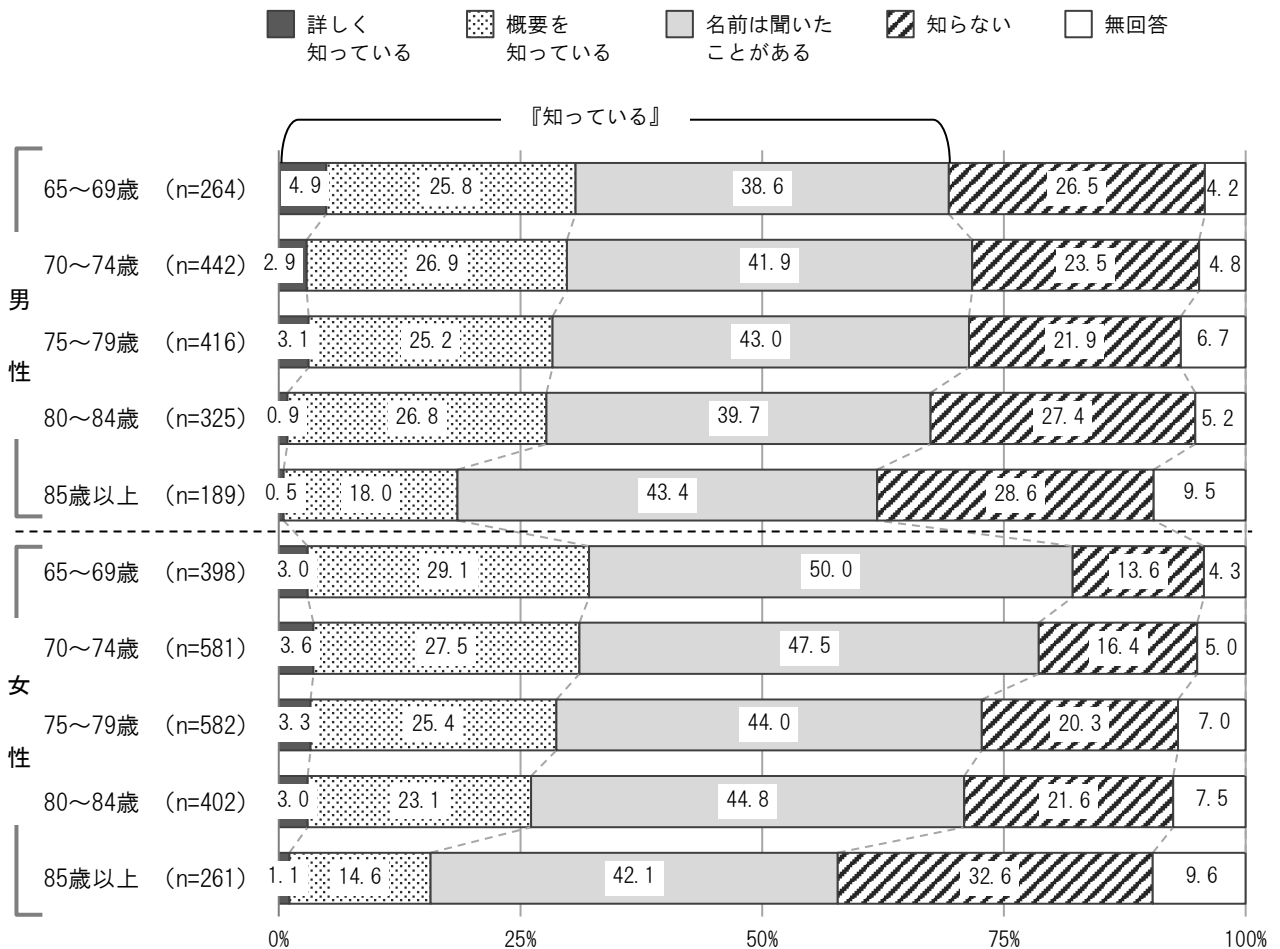
11. 成年後見制度について

問69 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（1つの番号に○）

「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」）と回答した人の割合が前回調査より増加し、71.9%となっている。



『知っている』 = 「詳しく知っている」 + 「概要を知っている」 + 「名前は聞いたことがある」

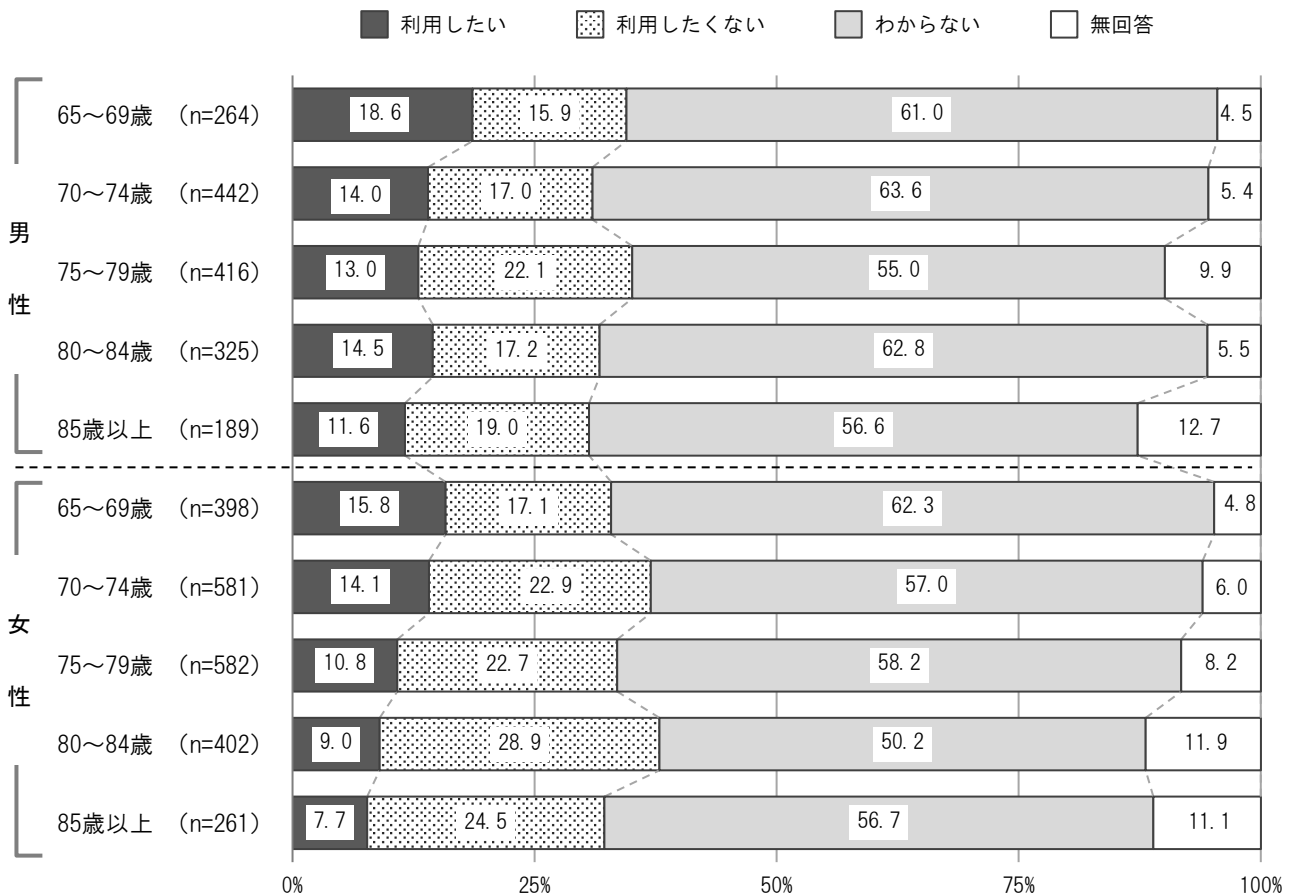
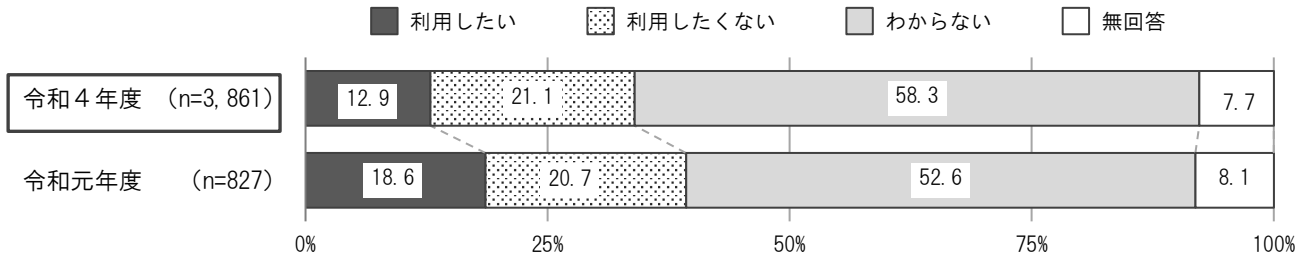


『知っている』 = 「詳しく知っている」 + 「概要を知っている」 + 「名前は聞いたことがある」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

問70 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(1つの番号に○)

将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」と回答した人の割合が前回調査より減少し、12.9%となっている。

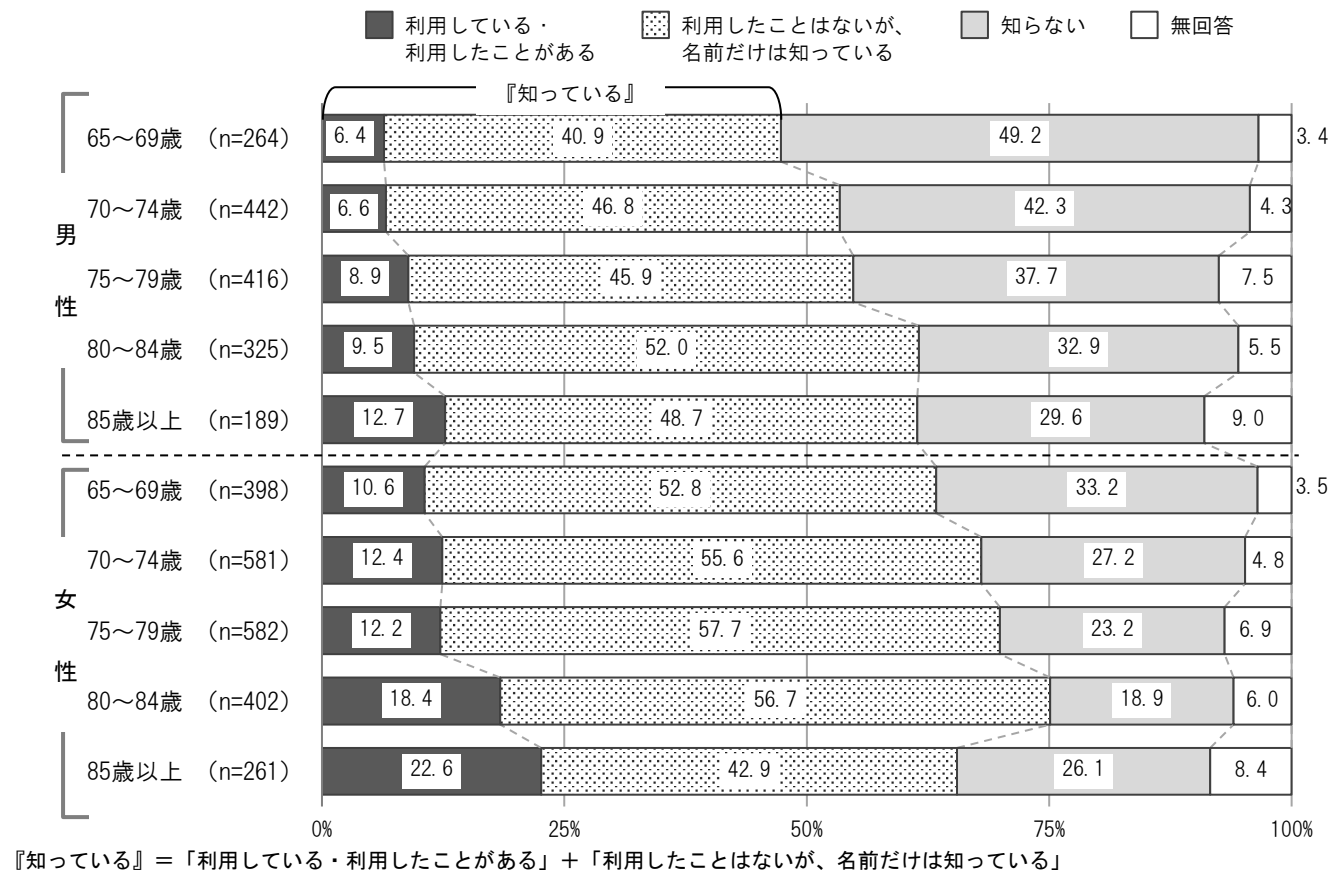
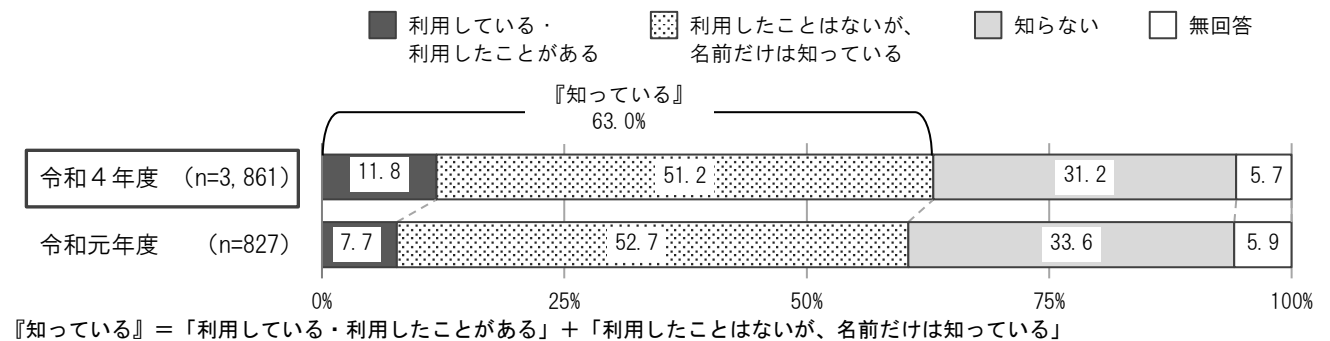


12. 高齢者福祉サービスの充実について

問71 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。また、在宅医療・介護の相談窓口として「在宅医療支援拠点ふなぽーと」（1カ所）を設置しています。
あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター

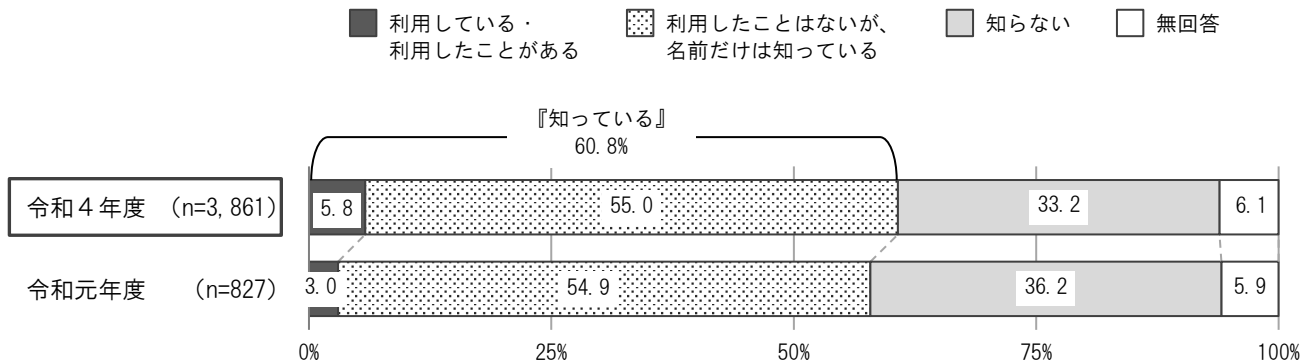
「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」と回答した人の割合が前回調査から微増し、63.0%となっている。



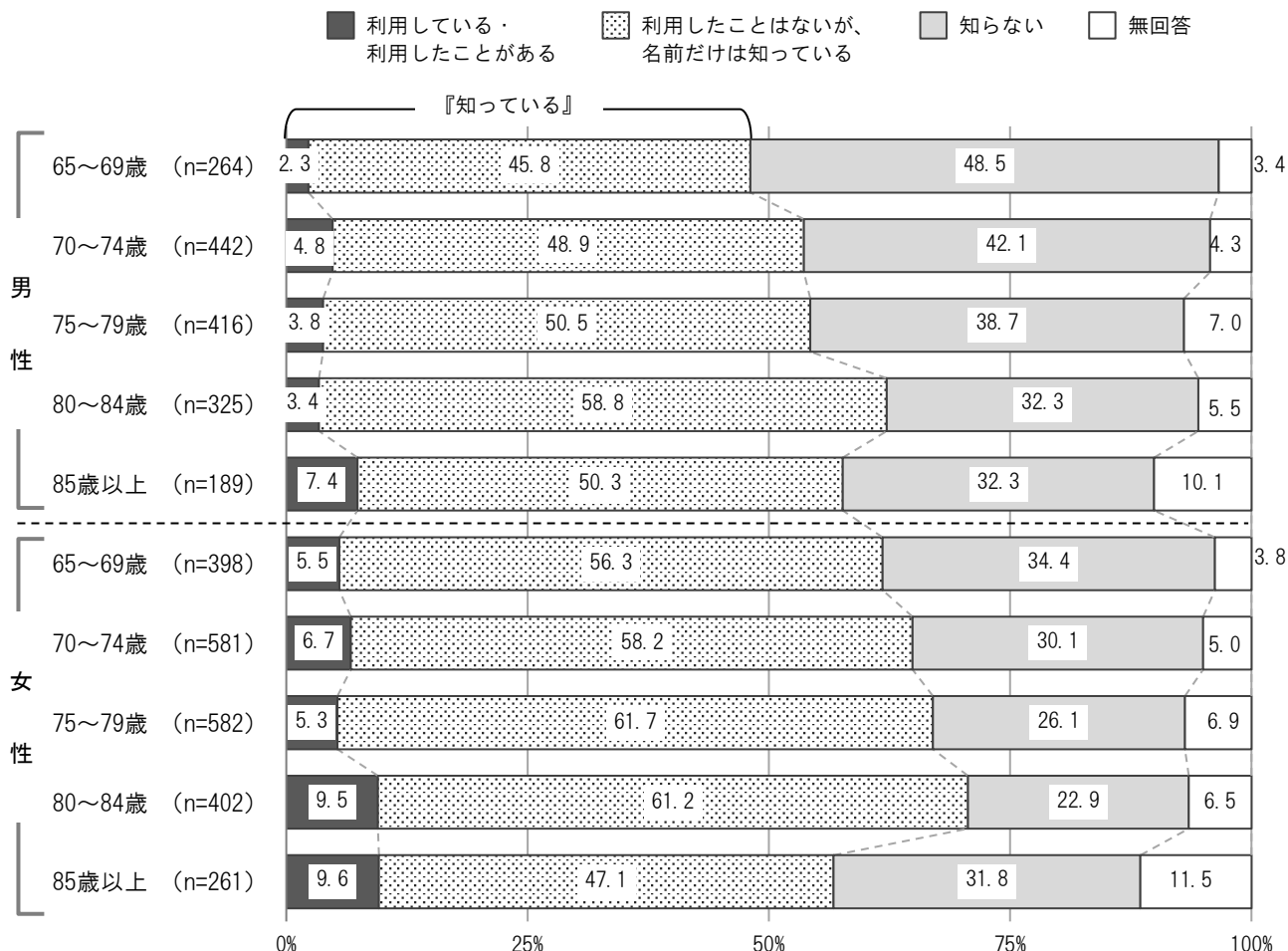
第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合が前回調査より微増し、60.8%となっている。



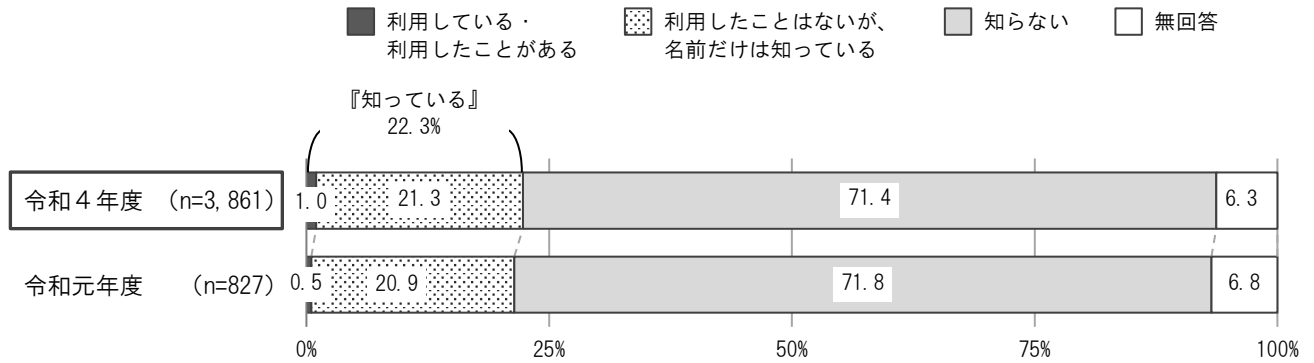
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



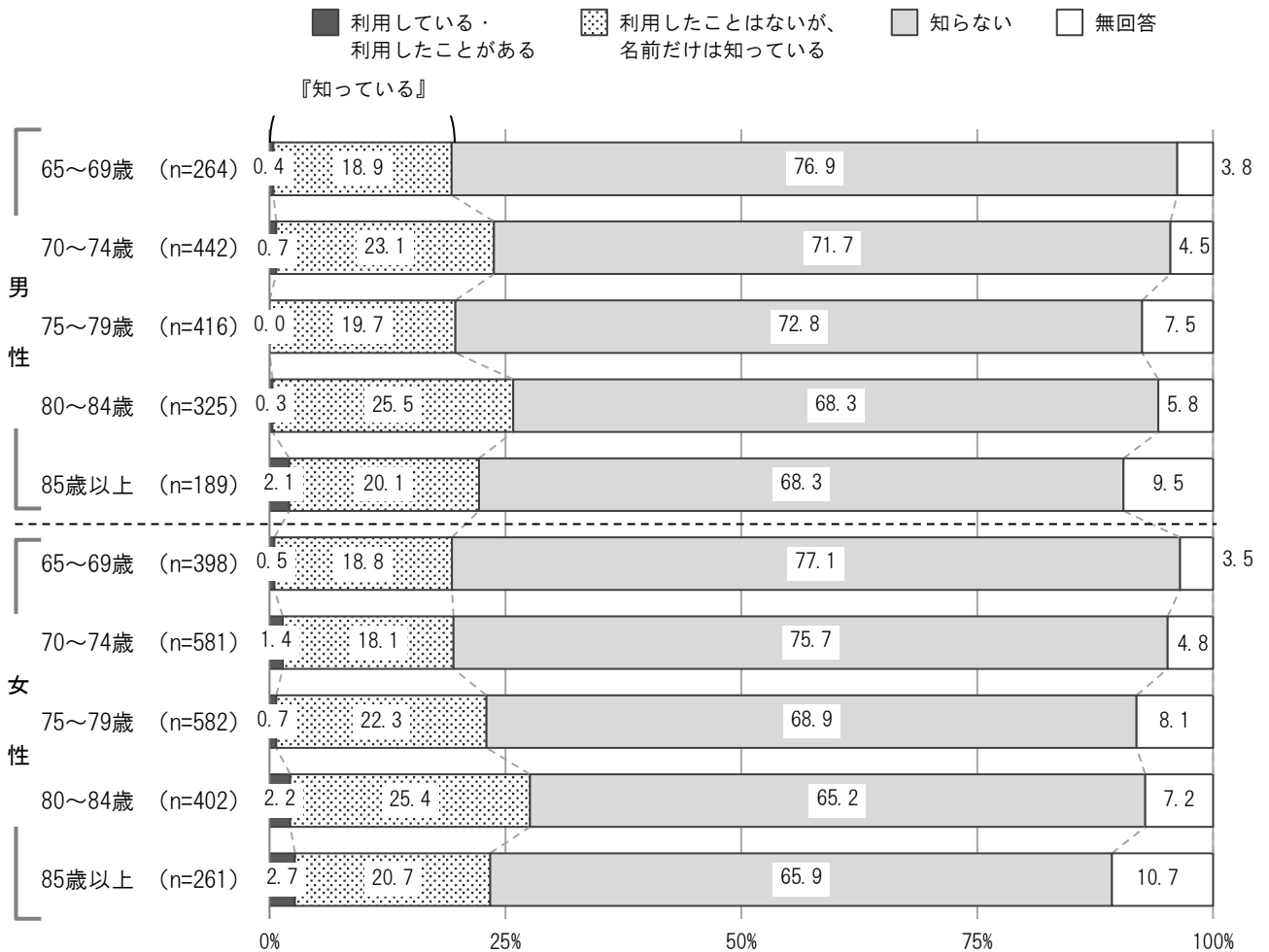
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

③ 在宅医療支援拠点ふなぽーと

「在宅医療支援拠点ふなぽーと」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、22.3%となっている。



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

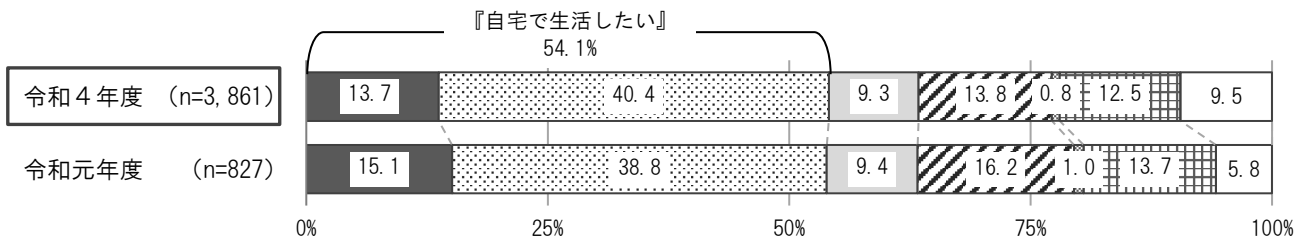


『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

問72 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（1つの番号に○）

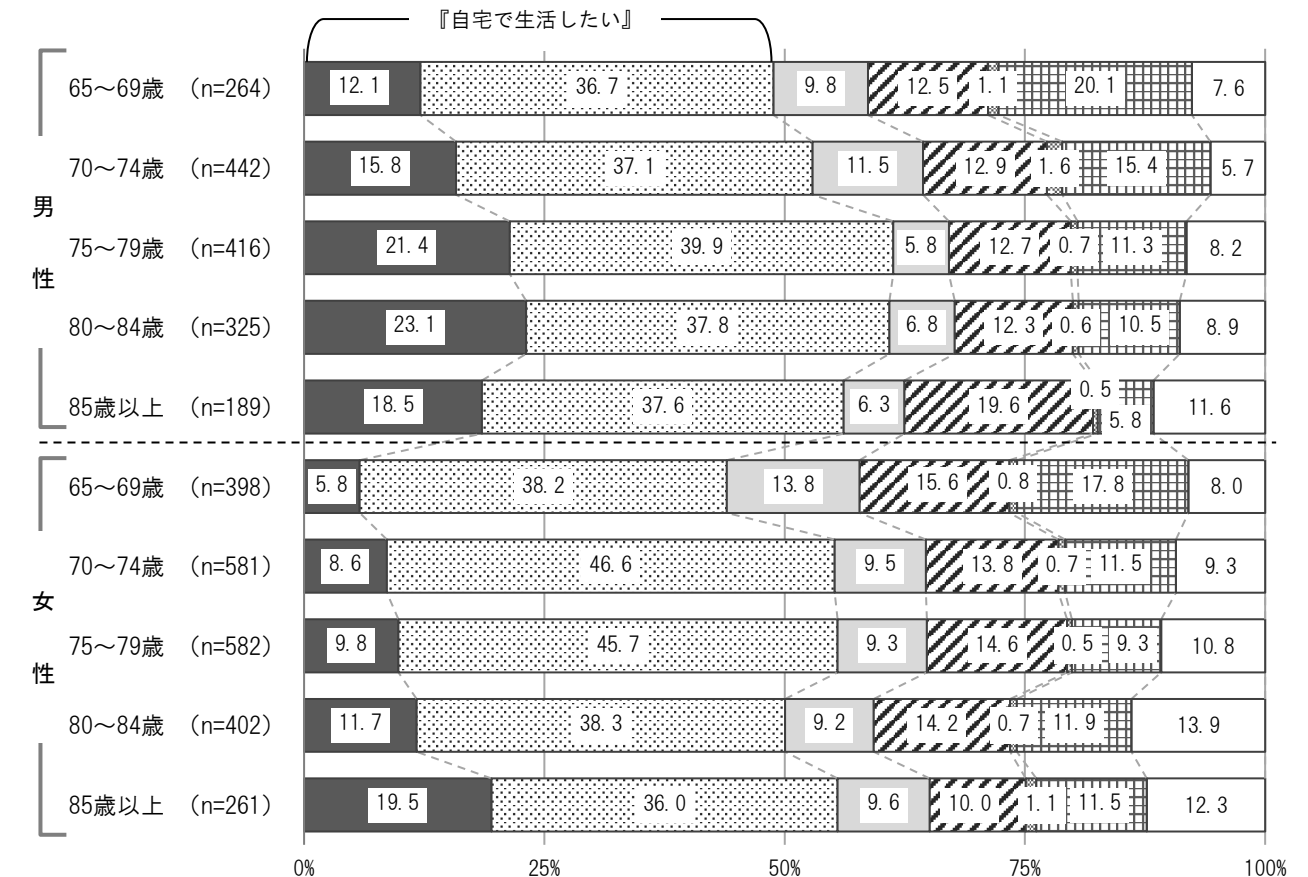
自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思うかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、54.1%となっている。

- 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい
- ▨ 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい
- 高齢者向け施設などに住み替えて、介護保険サービスを利用したい ※1
- ▨ 介護保険で利用できる特別養護老人ホームなどに入所したい ※2
- その他
- ▨ わからない
- 無回答



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい
 ※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院などに入所したい
 『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

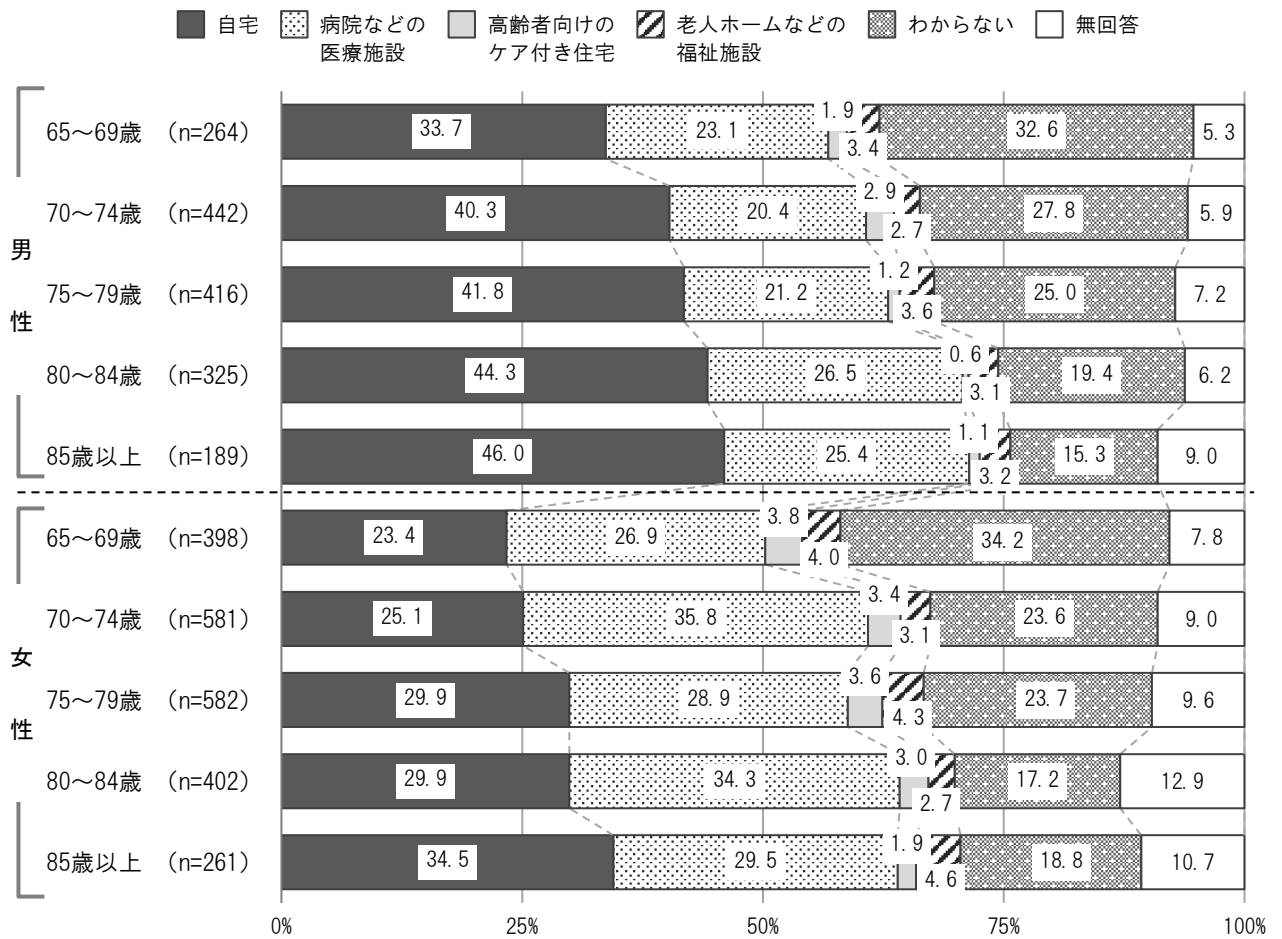
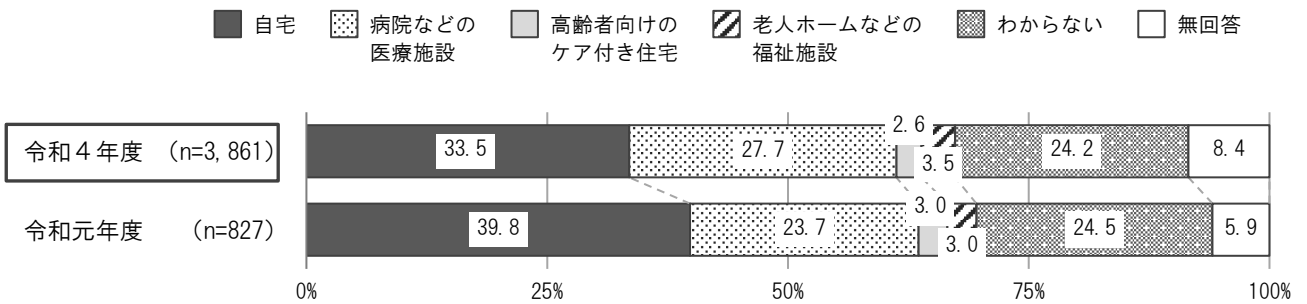
- 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい
- ▨ 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい
- 高齢者向け施設などに住み替えて、介護保険サービスを利用したい
- ▨ 介護保険で利用できる特別養護老人ホームなどに入所したい
- その他
- ▨ わからない
- 無回答



『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

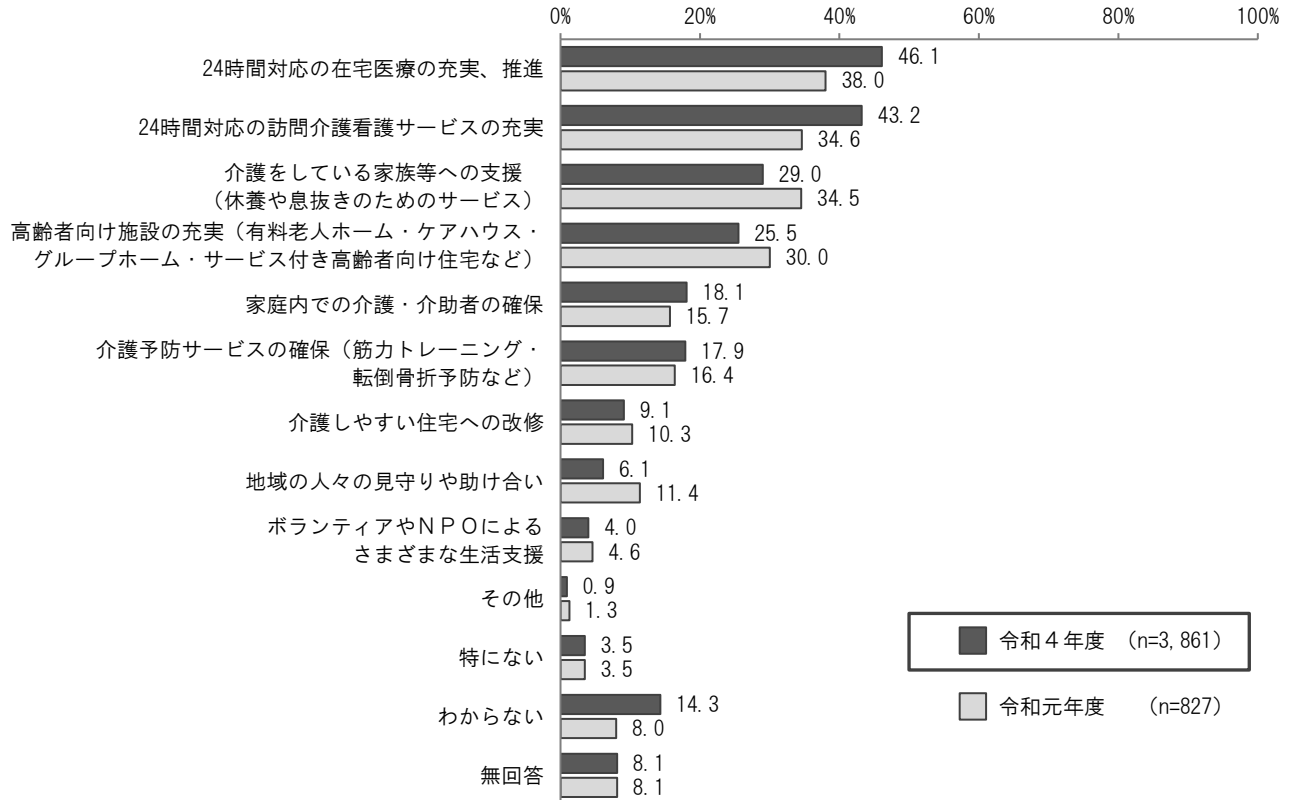
問73 病気などで最期を迎えるとしたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

病気などで最期を迎えるとしたら、どこで最期を迎えたいかについて、「自宅」と回答した人の割合が最も高く 33.5%となっている。



問74 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。（主なもの3つまでの番号に○）

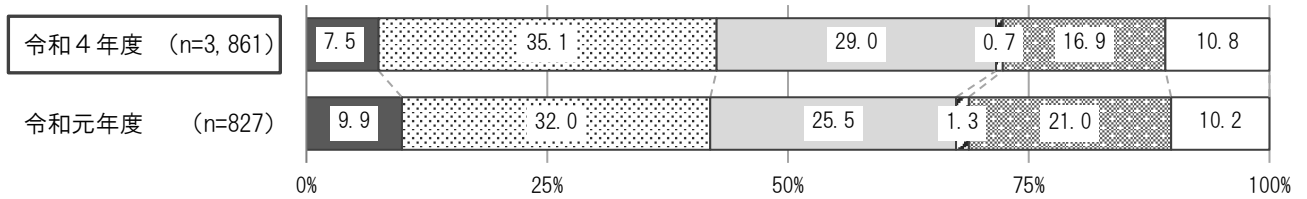
可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要だと思うサービスについて、「24時間対応の在宅医療の充実、推進」と回答した人の割合が前回調査より増加し、46.1%と最も高くなっており、次いで「24時間対応の訪問介護看護サービスの充実」が43.2%となっている。



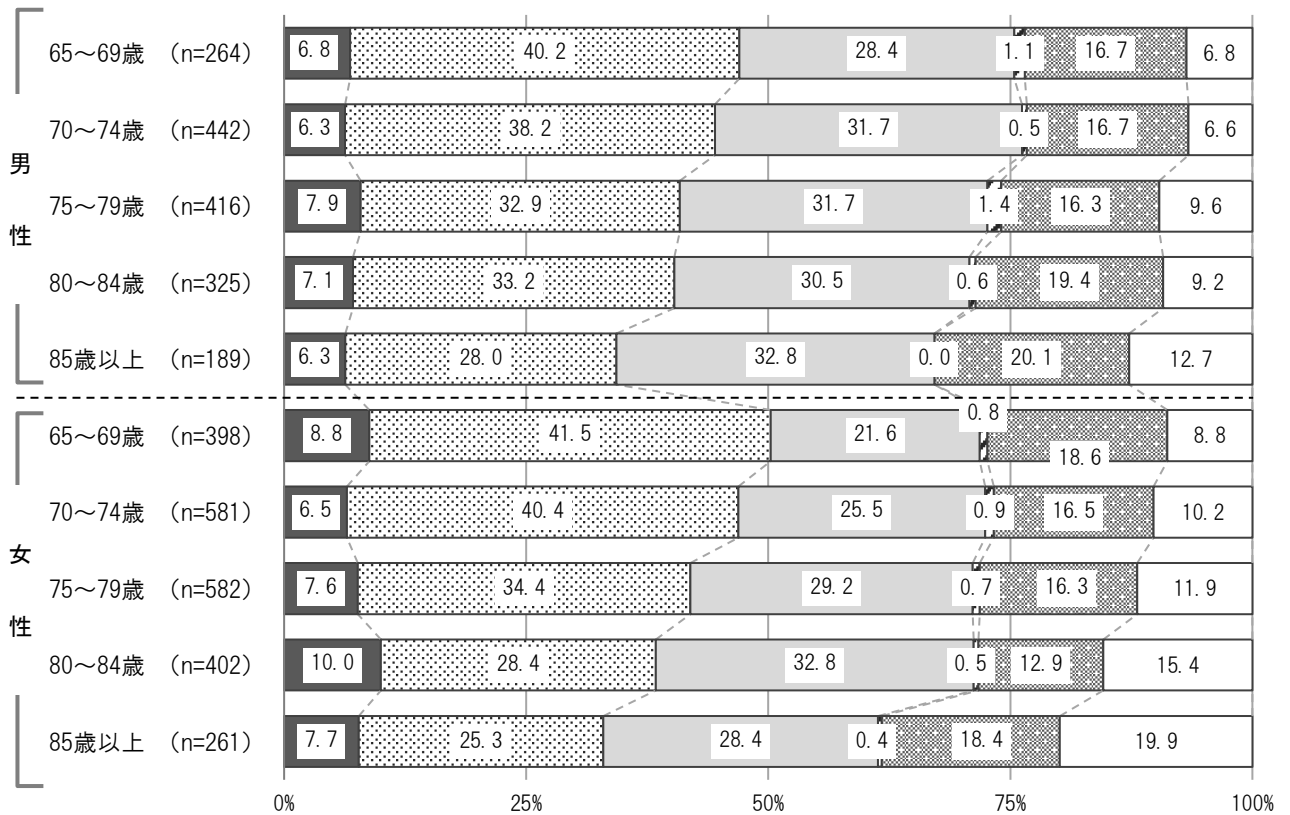
問75 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えますか。（1つの番号に○）

これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えるかについて、「現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく」と回答した人の割合が前回調査より増加し、35.1%と最も高くなっている。

- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答

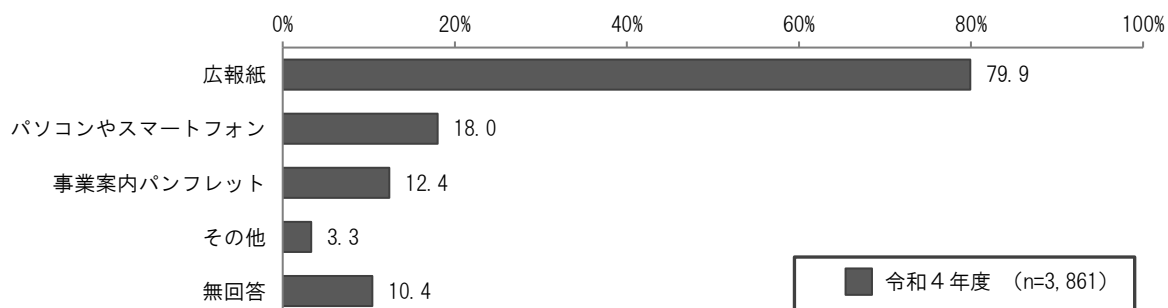


- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心として高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答



問76 あなたは、行政からの情報についてどのようにして入手していますか。
(あてはまるすべての番号に○)

行政からの情報の入手方法について、「広報誌」と回答した人の割合が最も高く 79.9%となっている。



13. 各種リスクの出現状況について

【各種リスク算出について】

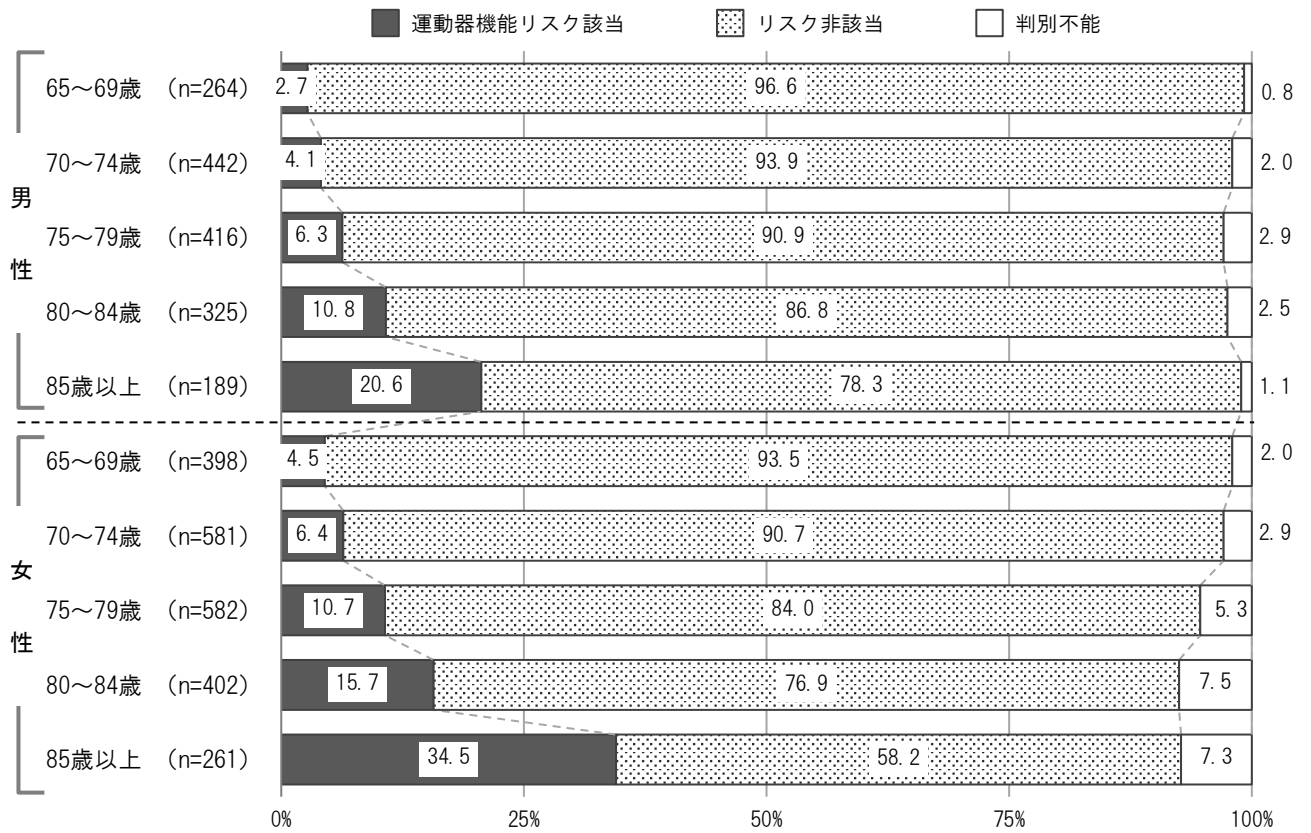
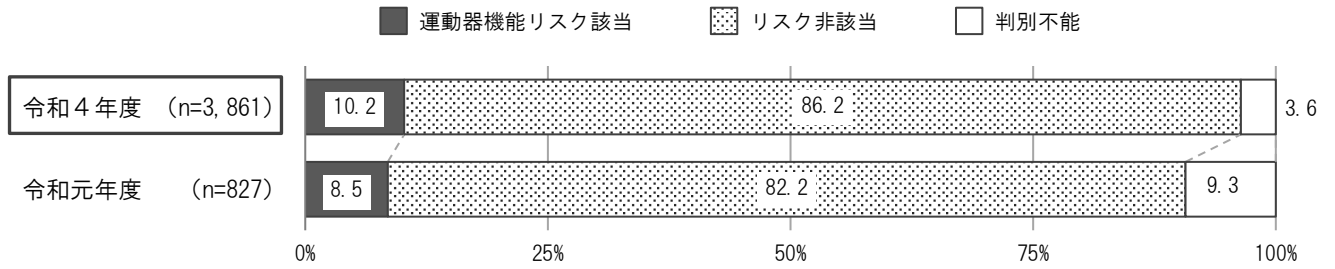
要介護状態になる前的高齢者のリスクを把握するため、以下の項目について設問より出現割合を算出した。

リスク分類	問	設 問	選 択 肢	判定方法
運動器機能リスク 高齢者の割合	問 13	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「3. できない」	左記設問・選択肢で3問以上が該当
	問 14	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	「3. できない」	
	問 15	15分位続けて歩いていますか	「3. できない」	
	問 16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」	
	問 17	転倒に対する不安は大きいですか	「1. とても不安である」or 「2. やや不安である」	
転倒リスク 高齢者の割合	問 16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」or 「2. 1度ある」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
閉じこもりリスク 高齢者の割合	問 18	週に1回以上は外出していますか	「1. ほとんど外出しない」or 「2. 週1回」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
栄養改善リスク 高齢者の割合	問 10	あなたの身長と体重をご回答ください	BMI (体重(kg) ÷ {身長(m)の2乗}) < 18.5	BMIが18.5未満に該当
咀嚼機能リスク 高齢者の割合	問 22	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1. はい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
認知症リスク 高齢者の割合	問 25	物忘れが多いと感じますか	「1. はい」	左記設問・選択肢に該当する場合は該当
うつリスク 高齢者の割合	問 42	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「1. はい」	左記設問・選択肢でいずれか1つでも選択した場合は該当
	問 43	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	「1. はい」	
IADLが低い 高齢者の割合	問 26	バスや電車を使って1人で外出していますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	左記設問・選択肢を選択した場合を1点とし、計3点以下で該当
	問 27	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	
	問 28	自分で食事の用意をしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	
	問 29	自分で請求書の支払いをしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	
	問 30	自分で預貯金の出し入れをしていますか	「1. できるし、している」or 「2. できるけれどしていない」	

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

■運動器機能リスク高齢者の割合

「運動器機能リスク該当」者の割合について、前回調査より微増し10.2%となっている。

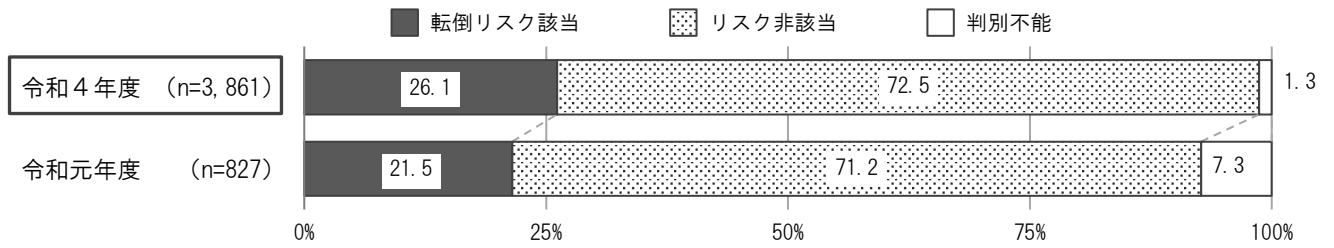


単位：%

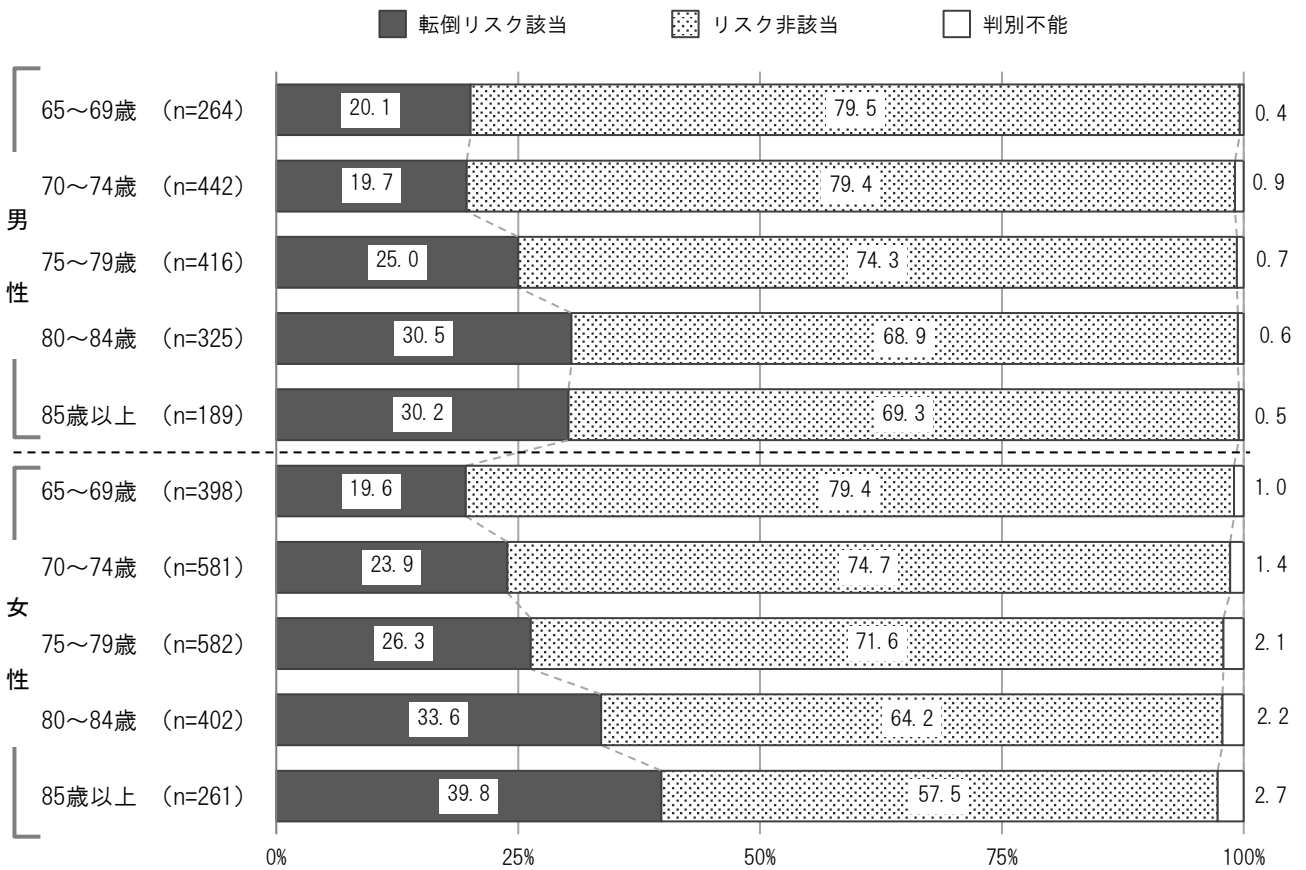
項目		運動器機能リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		10.2	86.2	3.6
圏域	南部 (n=561)	10.0	85.7	4.3
	西部 (n=824)	9.1	88.2	2.7
	中部 (n=613)	10.3	86.1	3.6
	東部 (n=1,034)	9.6	86.7	3.8
	北部 (n=828)	12.3	83.9	3.7

■転倒リスク高齢者の割合

「転倒リスク該当」者の割合について、前回調査より増加し26.1%となっている。



「80～84歳の男性」について、前後の年代と比較すると「転倒リスク該当」者の割合が高くなっている。



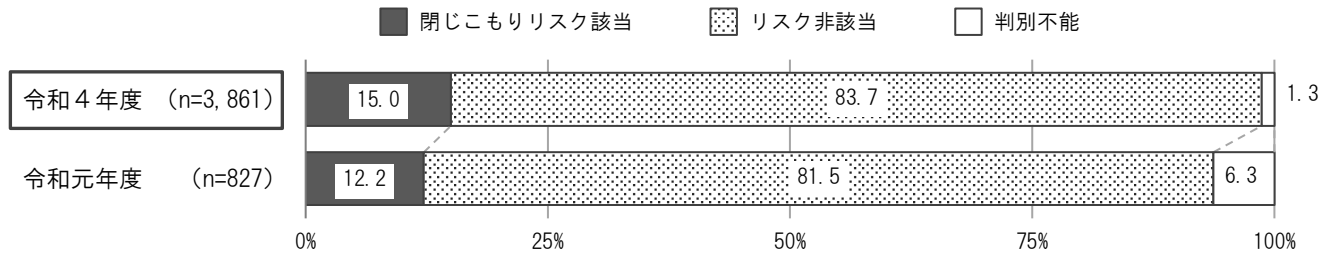
単位：%

項目		転倒リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		26.1	72.5	1.3
圏域	南部 (n=561)	24.2	74.5	1.2
	西部 (n=824)	27.4	71.1	1.5
	中部 (n=613)	27.9	70.8	1.3
	東部 (n=1,034)	24.2	74.3	1.5
	北部 (n=828)	27.3	71.7	1.0

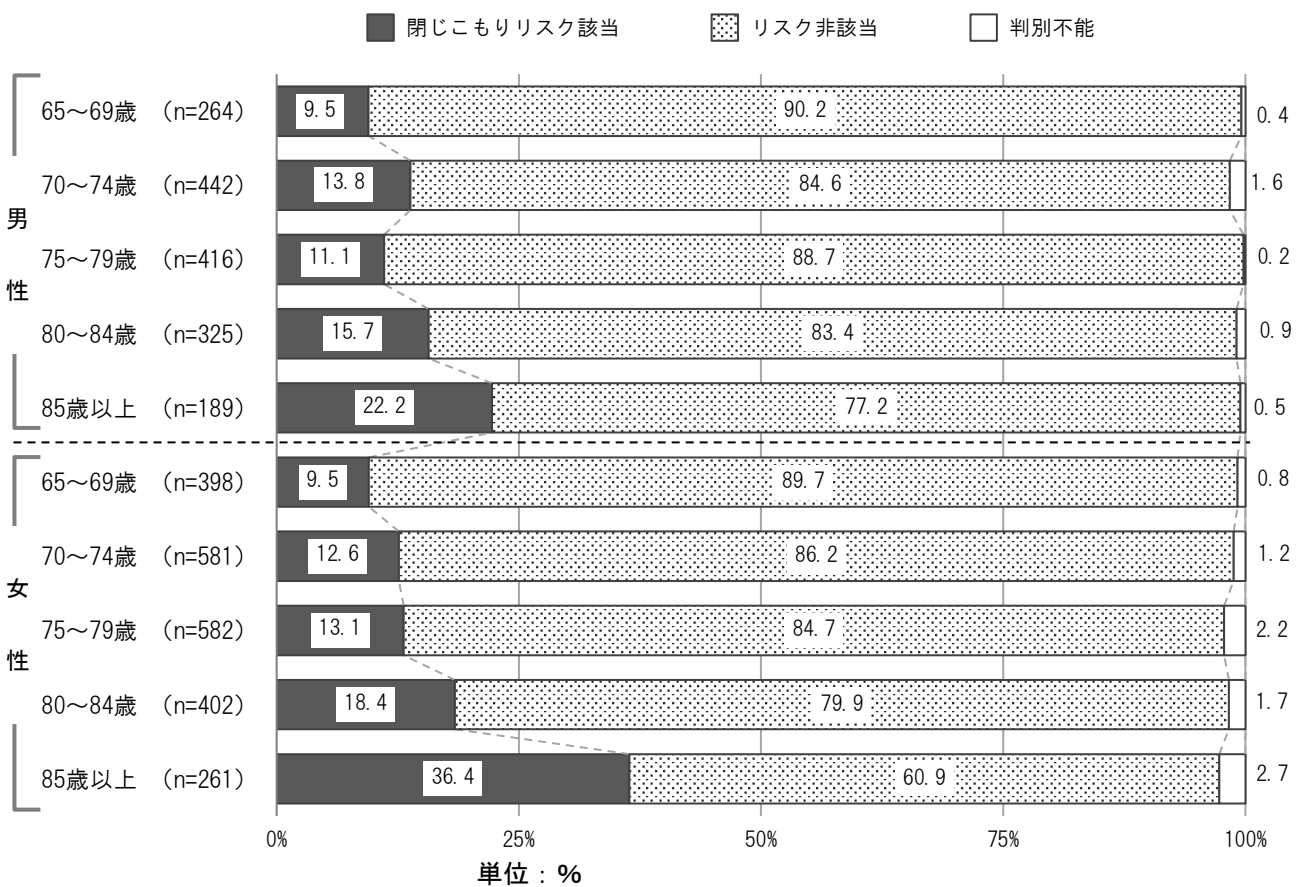
第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

■閉じこもりリスク高齢者の割合

「閉じこもりリスク該当」者の割合について、前回調査より増加し15.0%となっている。



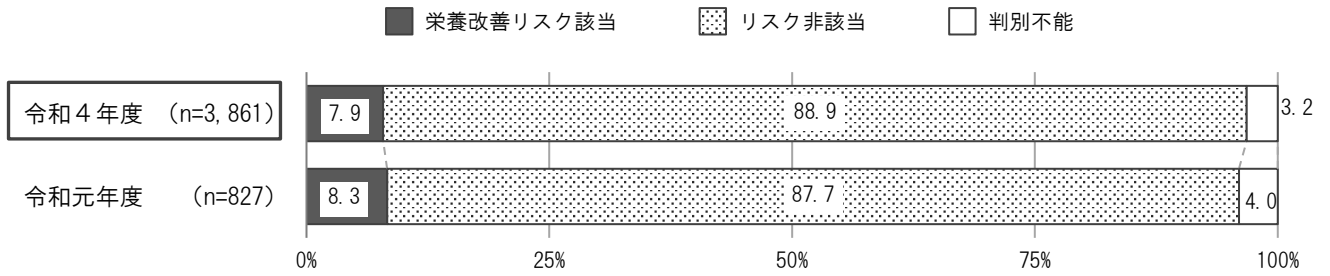
「75～79歳の男性」について、前後の年代と比較すると「閉じこもりリスク該当」者の割合が低くなっている。



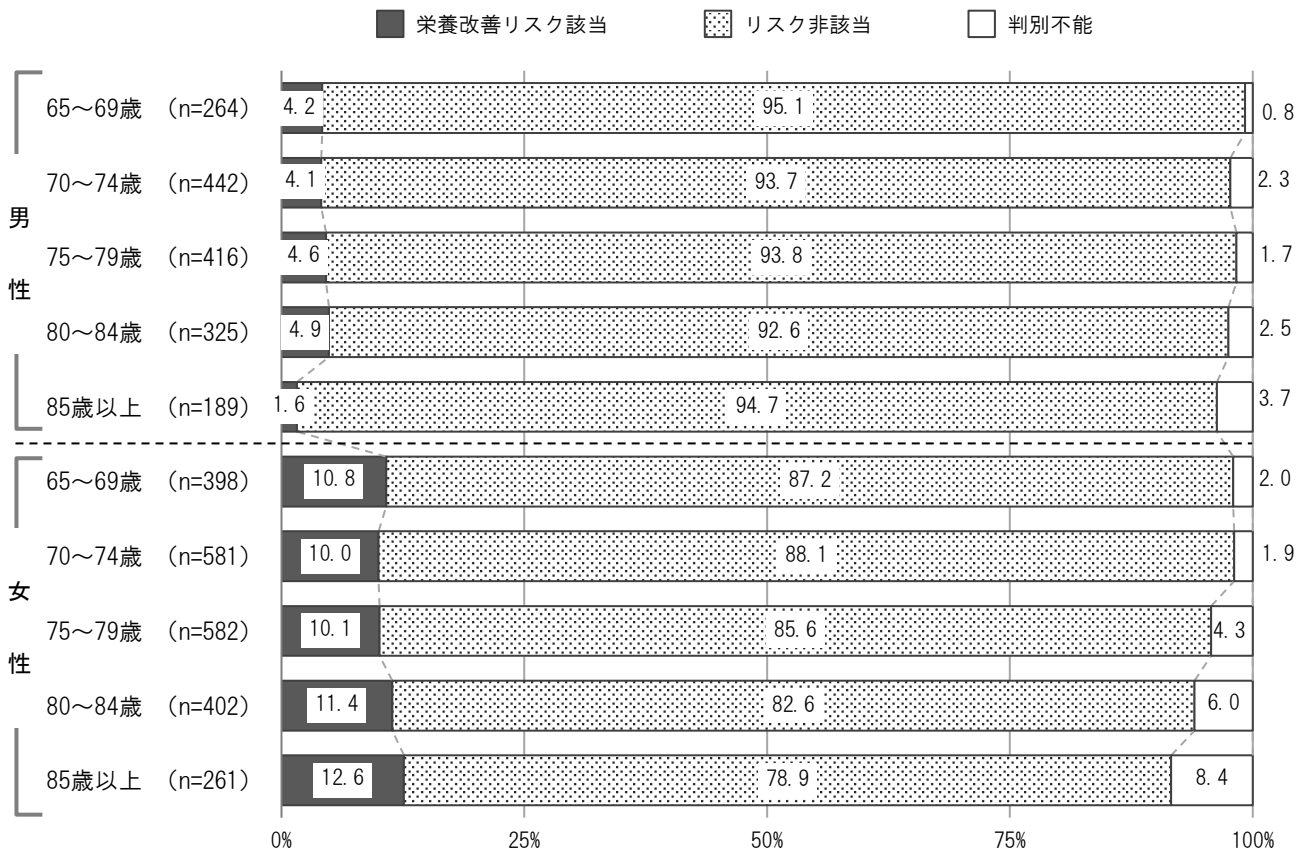
項目		閉じこもりリスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		15.0	83.7	1.3
圏域	南部 (n=561)	13.4	85.4	1.2
	西部 (n=824)	13.5	85.1	1.5
	中部 (n=613)	16.3	82.2	1.5
	東部 (n=1,034)	14.7	83.9	1.4
	北部 (n=828)	17.3	81.8	1.0

■栄養改善リスク高齢者の割合

「栄養改善リスク該当」者の割合について、前回調査からほぼ変化はなく、7.9%となっている。



「85歳以上の男性」について、前の年代と比較すると「栄養改善リスク該当」者の割合が低くなっている。



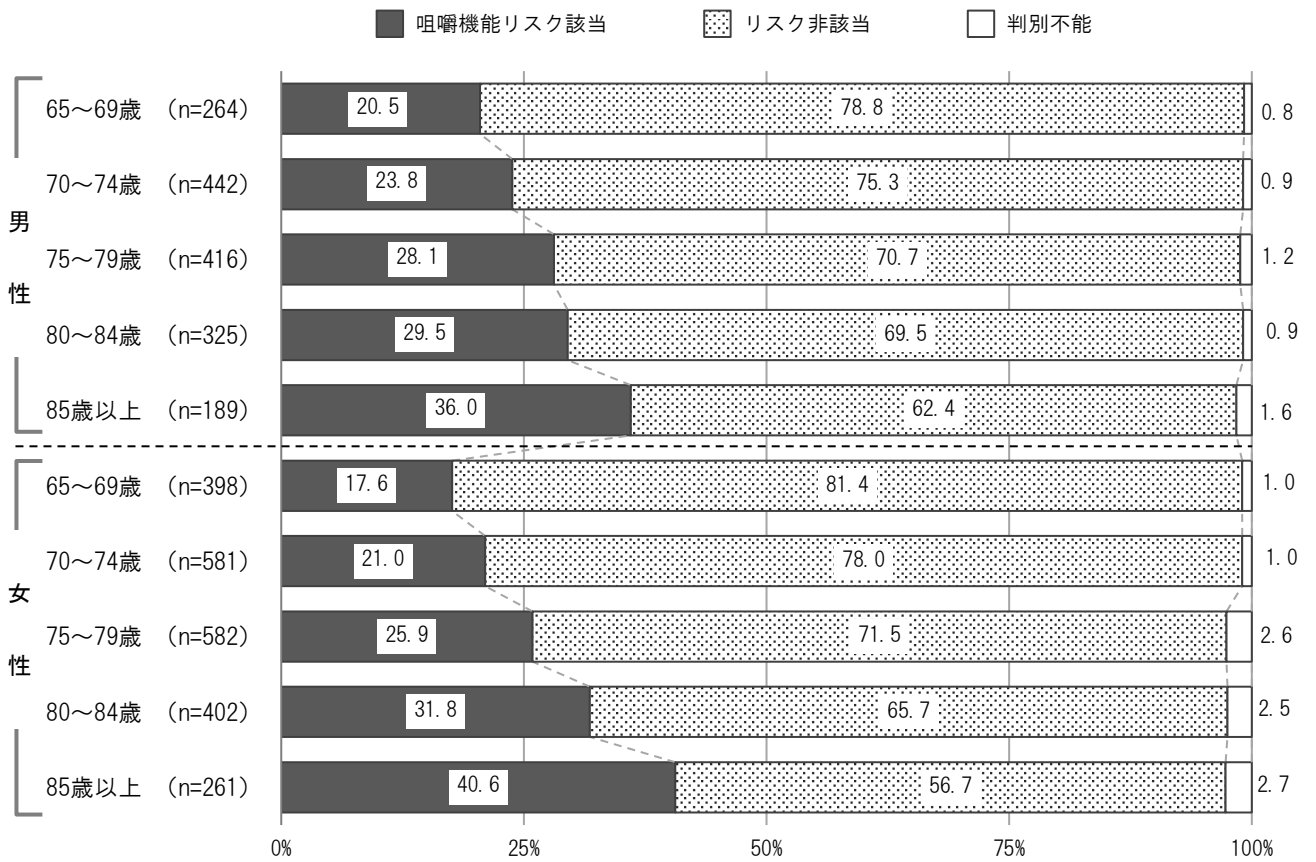
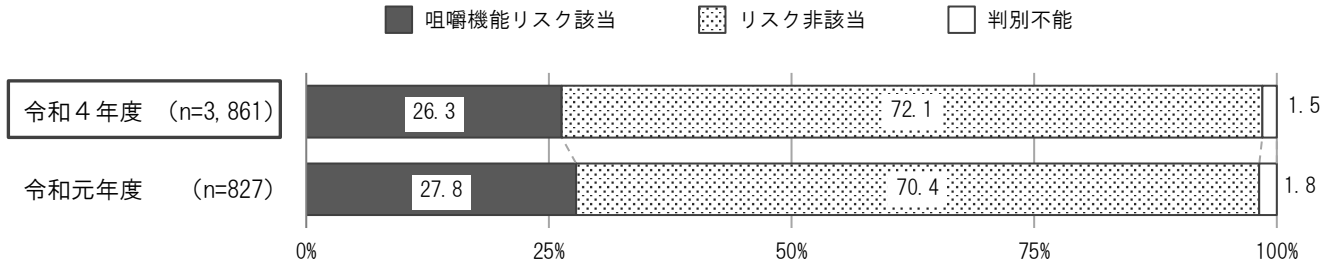
単位：%

項目		栄養改善リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		7.9	88.9	3.2
圏域	南部 (n=561)	8.6	88.6	2.9
	西部 (n=824)	8.3	88.5	3.3
	中部 (n=613)	8.2	88.9	2.9
	東部 (n=1,034)	7.5	89.8	2.6
	北部 (n=828)	7.5	88.2	4.3

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

■咀嚼機能リスク高齢者の割合

「咀嚼機能リスク該当」者の割合について、前回調査より微減し、26.3%となっている。

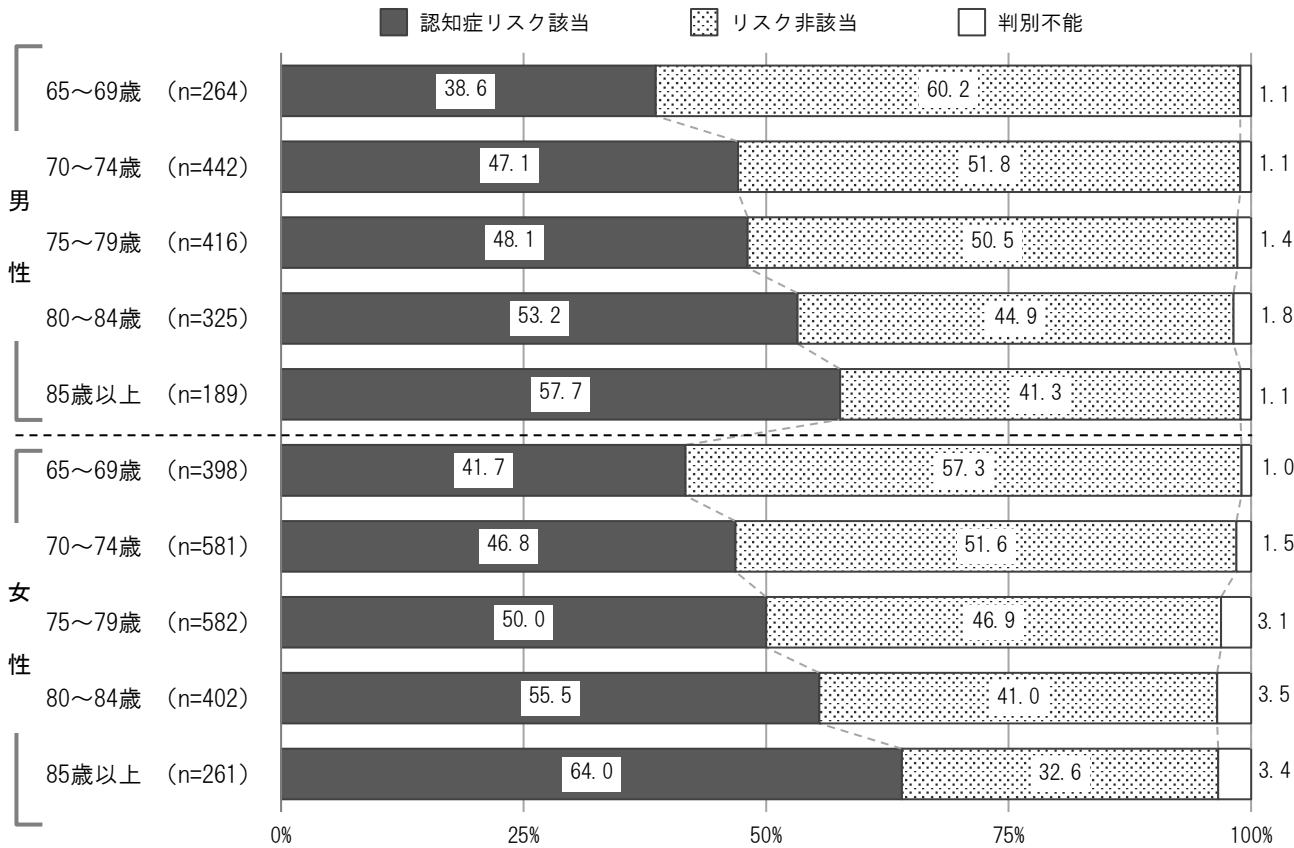
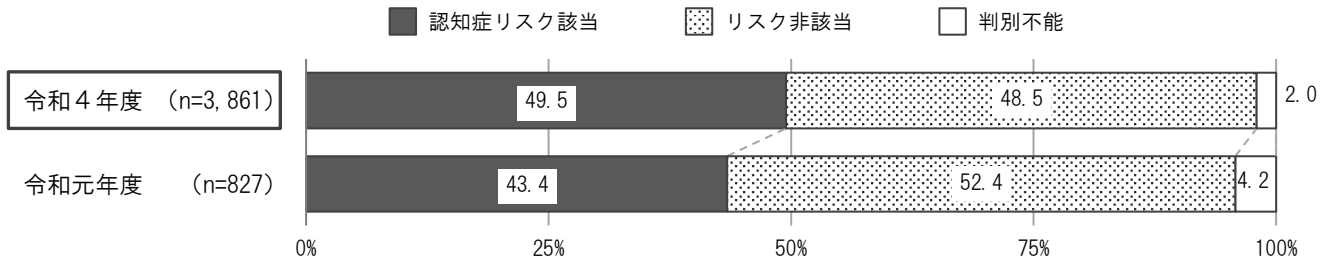


単位：%

項目		咀嚼機能リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		26.3	72.1	1.5
圏域	南部 (n=561)	21.9	76.6	1.4
	西部 (n=824)	24.2	74.8	1.1
	中部 (n=613)	29.4	68.7	2.0
	東部 (n=1,034)	26.1	72.3	1.5
	北部 (n=828)	29.6	68.7	1.7

■認知症リスク高齢者の割合

「認知症リスク該当」者の割合について、前回調査より増加し49.5%となっている。



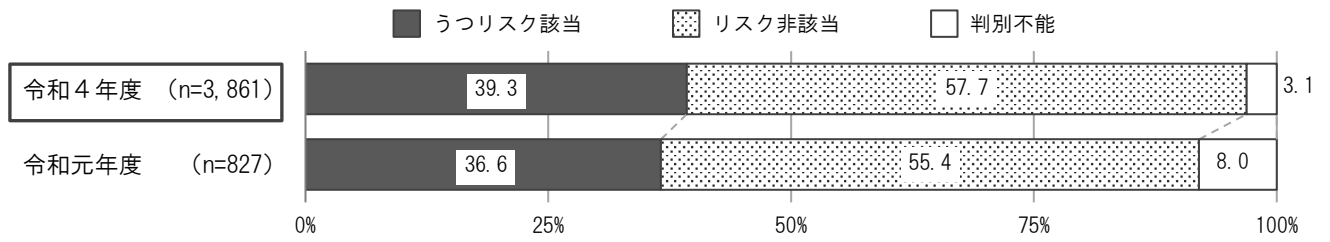
単位：%

項目		認知症リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		49.5	48.5	2.0
圏域	南部 (n=561)	44.7	53.7	1.6
	西部 (n=824)	48.7	49.9	1.5
	中部 (n=613)	52.4	45.5	2.1
	東部 (n=1,034)	49.4	48.6	1.9
	北部 (n=828)	51.6	45.8	2.7

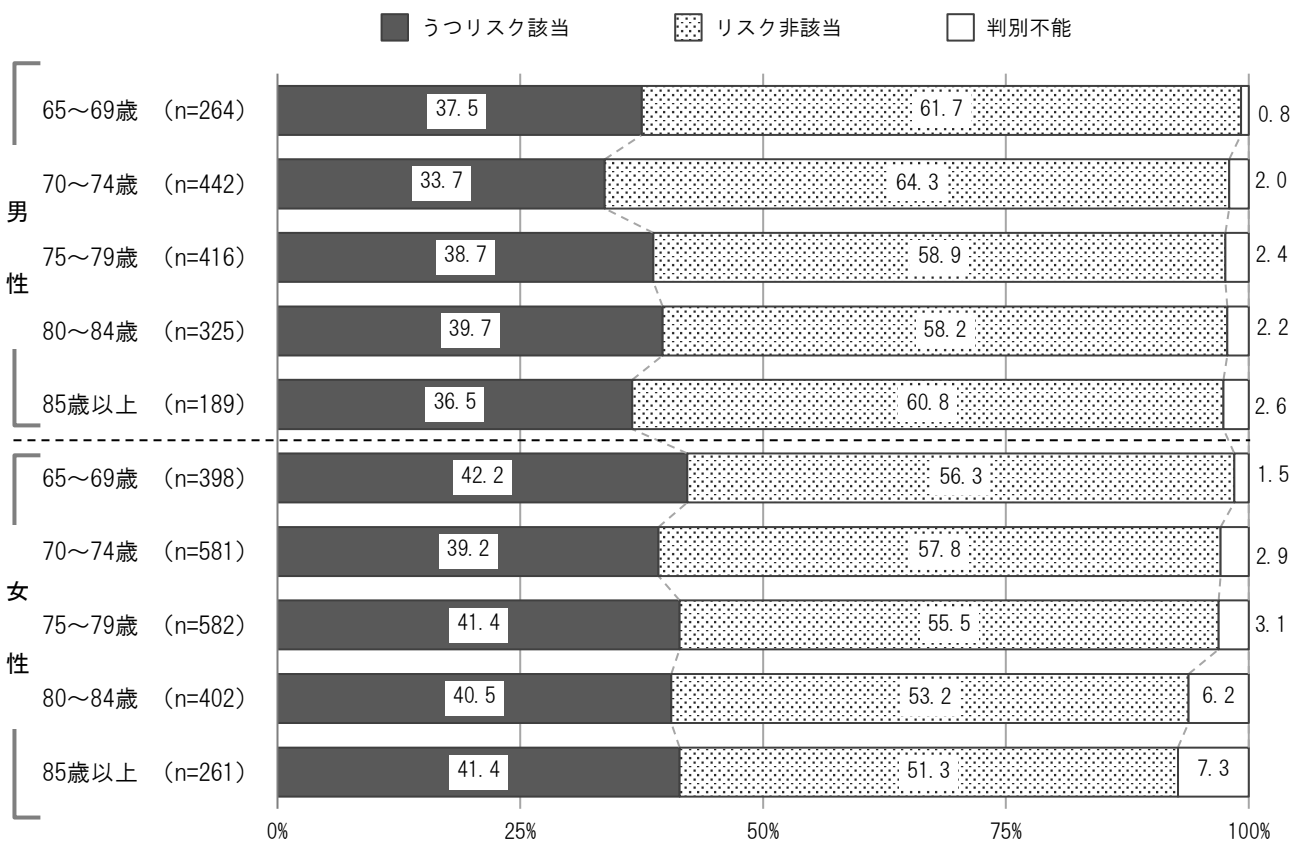
第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

■うつリスク高齢者の割合

「うつリスク該当」者の割合について、前回調査より微増し、39.3%となっている。



「70～74歳の男性」並びに「70～74歳の女性」について、前後の年代と比較すると「うつリスク該当」者の割合が低くなっている。

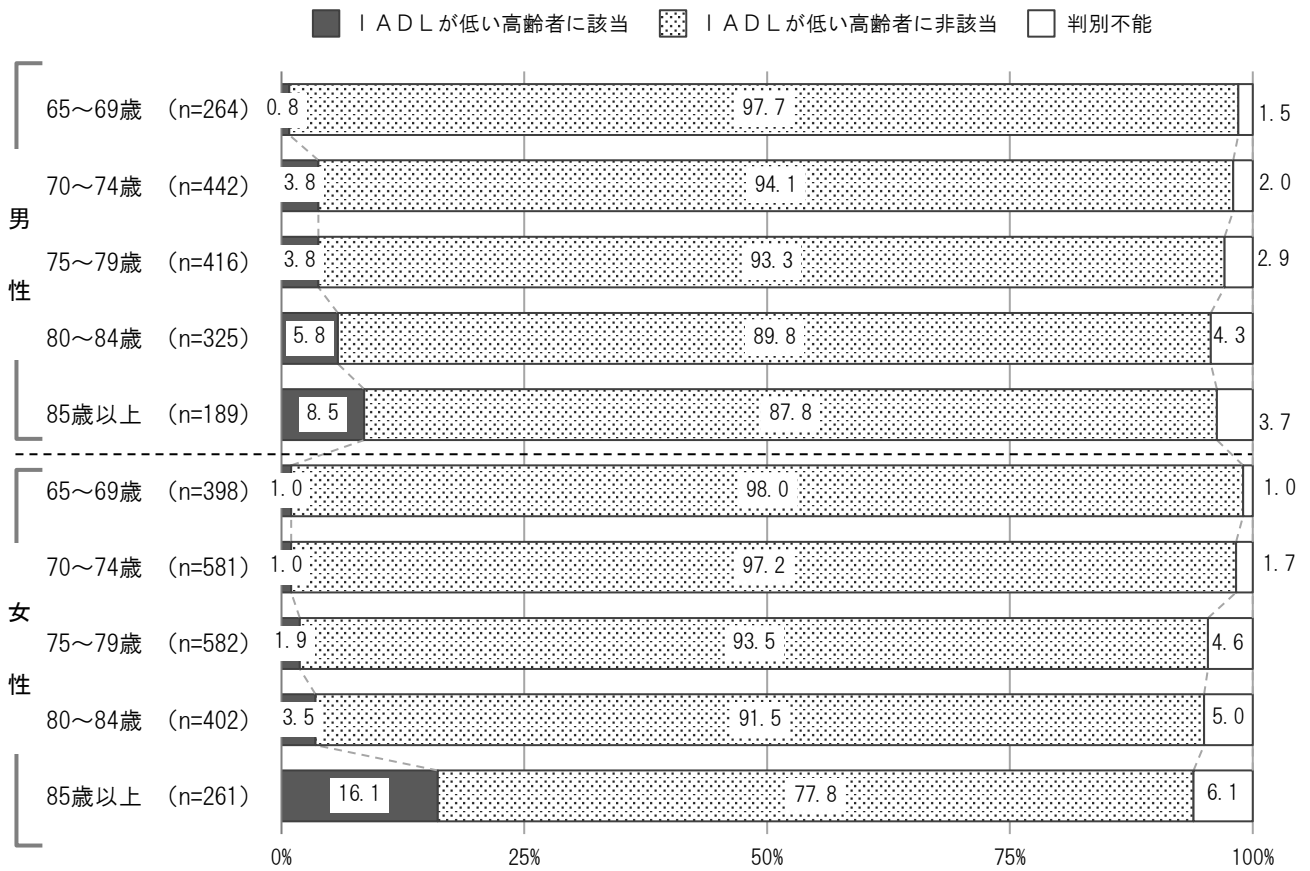
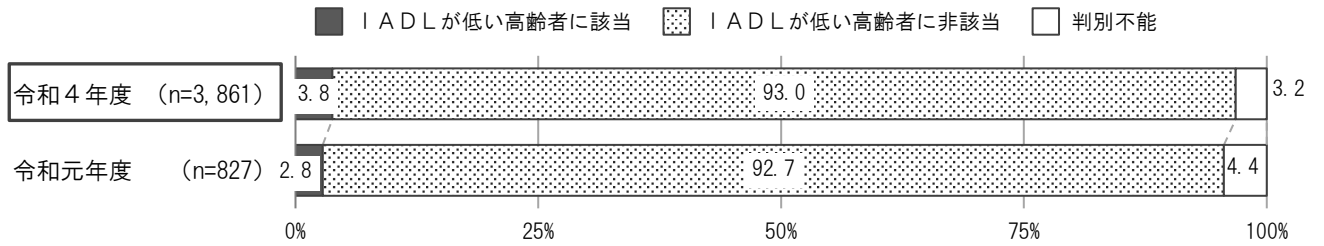


単位：%

項目		うつリスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		39.3	57.7	3.1
圏域	南部 (n=561)	35.5	61.5	3.0
	西部 (n=824)	40.9	56.4	2.7
	中部 (n=613)	41.6	54.6	3.8
	東部 (n=1,034)	40.2	56.7	3.1
	北部 (n=828)	37.2	59.9	2.9

■ IADLが低い高齢者の割合

「IADLが低い高齢者に該当」者の割合について、前回調査より微増し、3.8%となっている。



単位：%

項目		IADLが低い高齢者に該当	IADLが低い高齢者に非該当	判別不能
全体 (n=3,861)		3.8	93.0	3.2
圏域	南部 (n=561)	2.7	93.6	3.7
	西部 (n=824)	4.4	92.6	3.0
	中部 (n=613)	2.8	94.0	3.3
	東部 (n=1,034)	3.9	93.4	2.7
	北部 (n=828)	4.7	91.8	3.5

第5章 若年調査

○ 調査の対象

市内在住の40～64歳の市民から、1,000人を抽出

○ 配布・回収の状況

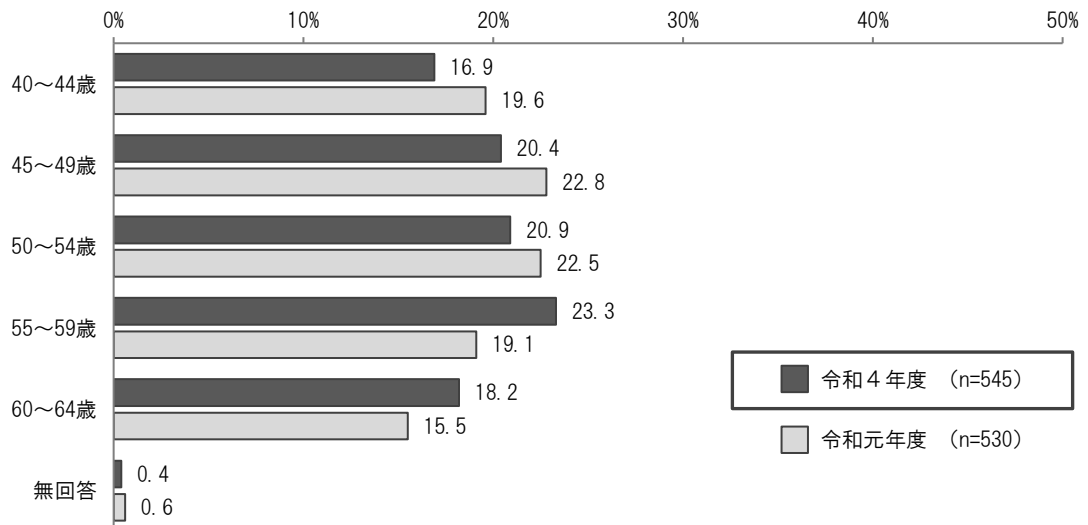
配布数： 1,000

有効回収数： 545

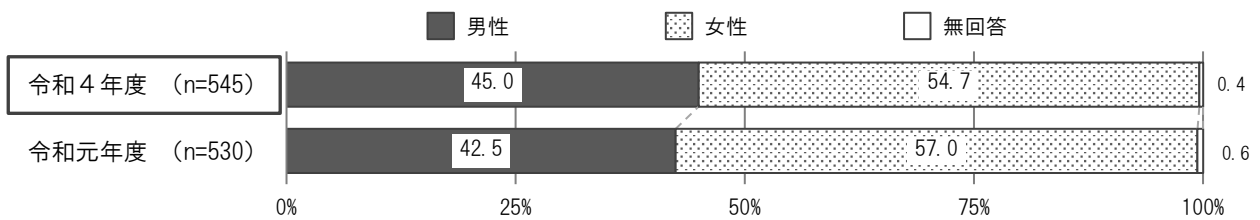
有効回収率： 54.5%

1. 回答者の基本属性

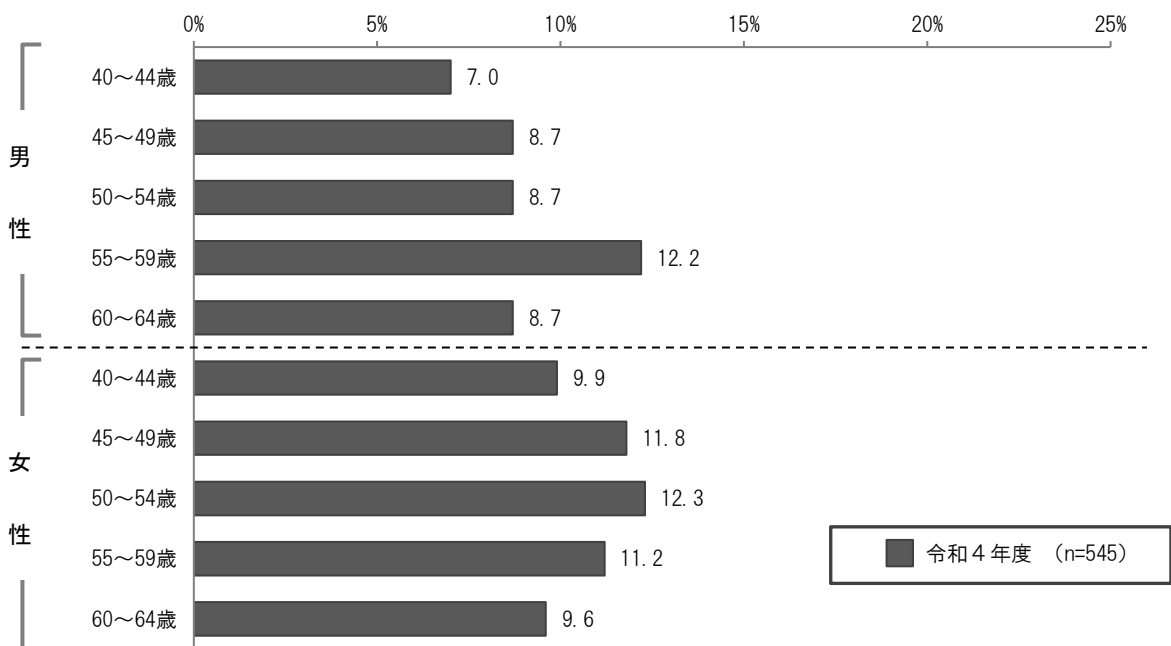
(1) 年齢



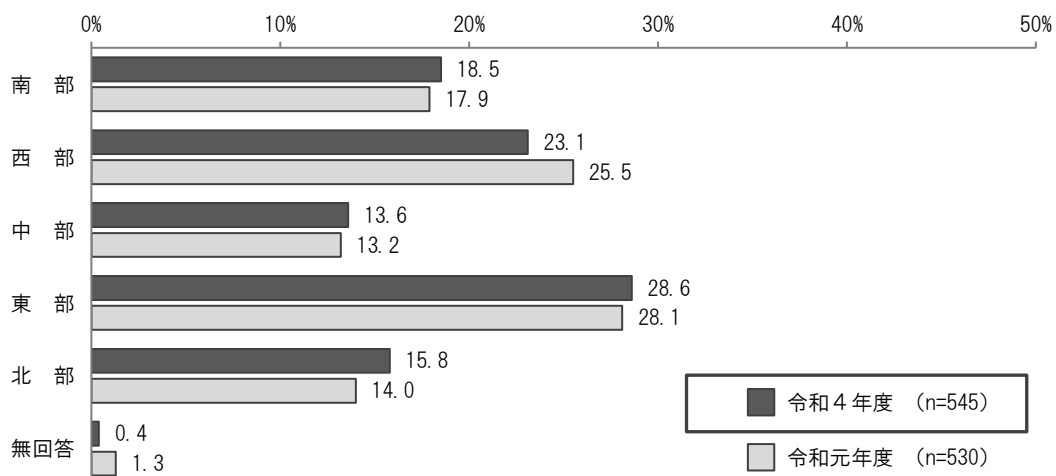
(2) 性別



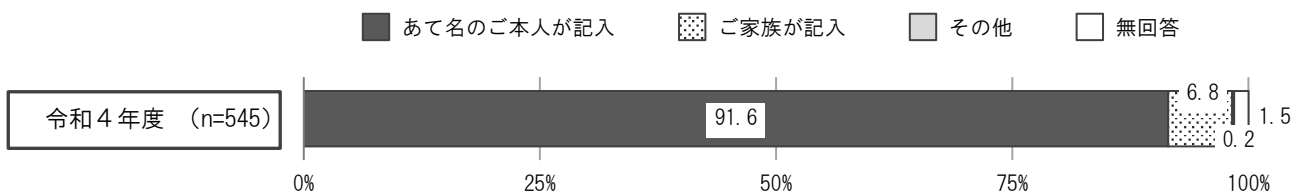
(3) 性別・年齢



(4) 日常生活圏域 (5区分)



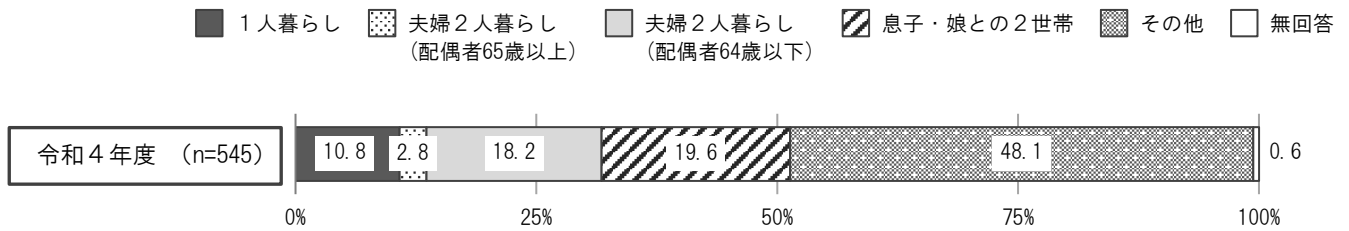
(5) 調査票の回答者



2. ご家族や生活状況について

問1 家族構成を教えてください。(1つの番号に○)

本調査については「40～64歳」を調査対象としているため、家族構成については、「息子・娘との2世帯」の割合が19.6%で最も高く、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が18.2%、「1人暮らし」が10.8%となっている。なお、「その他」と回答した人のうち概ね息子と同居や娘と同居など、子どもと同居となっている。

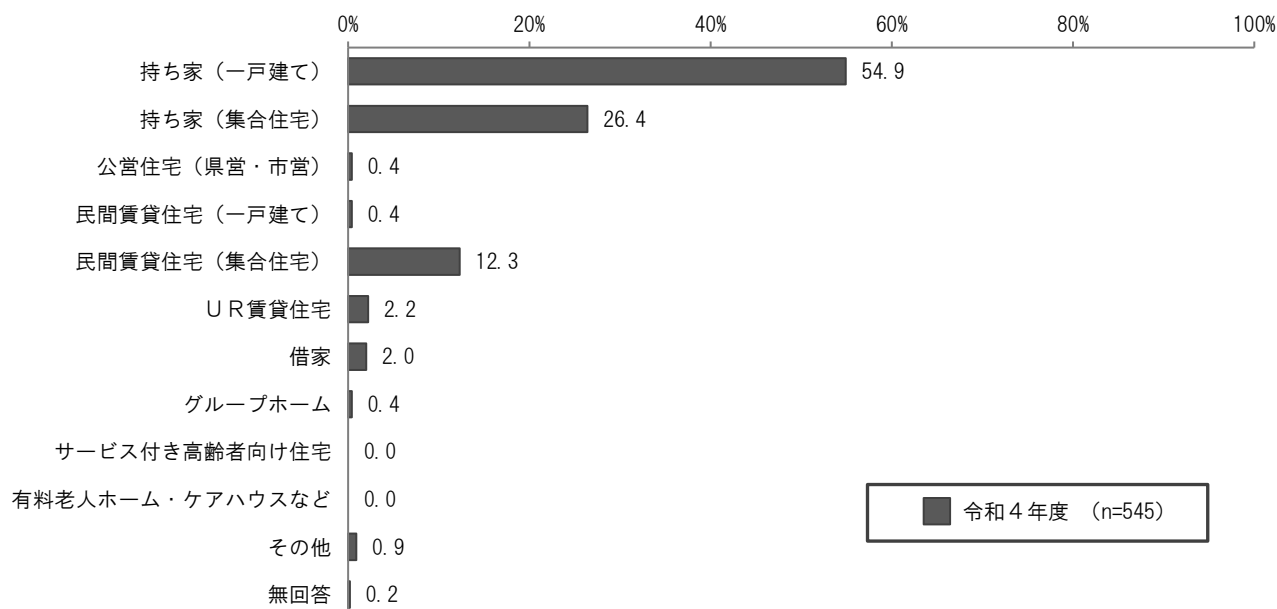


単位：%

項目		1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体 (n=545)		10.8	2.8	18.2	19.6	48.1	0.6
男性	40～44歳 (n=38)	5.3	0.0	13.2	18.4	63.2	0.0
	45～49歳 (n=47)	4.3	0.0	25.5	14.9	55.3	0.0
	50～54歳 (n=47)	8.5	2.1	25.5	12.8	51.1	0.0
	55～59歳 (n=66)	21.2	0.0	28.8	15.2	34.8	0.0
	60～64歳 (n=47)	17.0	6.4	23.4	19.1	31.9	2.1
女性	40～44歳 (n=54)	11.1	0.0	5.6	25.9	57.4	0.0
	45～49歳 (n=64)	4.7	0.0	7.8	14.1	73.4	0.0
	50～54歳 (n=67)	10.4	0.0	13.4	23.9	52.2	0.0
	55～59歳 (n=61)	6.6	4.9	19.7	29.5	39.3	0.0
	60～64歳 (n=52)	15.4	15.4	21.2	21.2	25.0	1.9

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）

住居について、「持ち家（一戸建て）」の人の割合が最も高く54.9%となり、次いで「持ち家（集合住宅）」が26.4%と、住居として『持ち家』の人が81.3%となっている。



第5章

若年調査

住居が『持ち家』の方について、男性・女性ともに「60～64歳」の方で割合が高くなっている。

単位：%

項目	持ち家 （一戸建て）	持ち家 （集合住宅）	公営住宅 （県営・市営）	民間賃貸住宅 （一戸建て）	民間賃貸住宅 （集合住宅）	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き 高齢者向け住宅	有料老人ホーム ・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』			
													『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』	
全体 (n=545)	54.9	26.4	0.4	0.4	12.3	2.2	2.0	0.4	0.0	0.0	0.9	0.2	81.3	17.3	0.4	
男性	40～44歳 (n=38)	55.3	28.9	0.0	2.6	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.2	15.8	0.0	
	45～49歳 (n=47)	55.3	21.3	0.0	0.0	14.9	2.1	4.3	0.0	0.0	2.1	0.0	76.6	21.3	0.0	
	50～54歳 (n=47)	44.7	27.7	0.0	2.1	17.0	6.4	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	72.4	27.6	0.0	
	55～59歳 (n=66)	51.5	24.2	0.0	0.0	18.2	1.5	0.0	3.0	0.0	0.0	1.5	0.0	75.7	19.7	3.0
	60～64歳 (n=47)	59.6	25.5	0.0	0.0	8.5	2.1	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.1	14.9	0.0
女性	40～44歳 (n=54)	59.3	22.2	1.9	0.0	14.8	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.5	18.6	0.0	
	45～49歳 (n=64)	51.6	29.7	1.6	0.0	12.5	3.1	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	81.3	17.2	0.0	
	50～54歳 (n=67)	53.7	29.9	0.0	0.0	11.9	1.5	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.6	16.4	0.0	
	55～59歳 (n=61)	52.5	31.1	0.0	0.0	8.2	1.6	4.9	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	83.6	14.7	0.0
	60～64歳 (n=52)	67.3	23.1	0.0	0.0	3.8	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	90.4	7.6	0.0

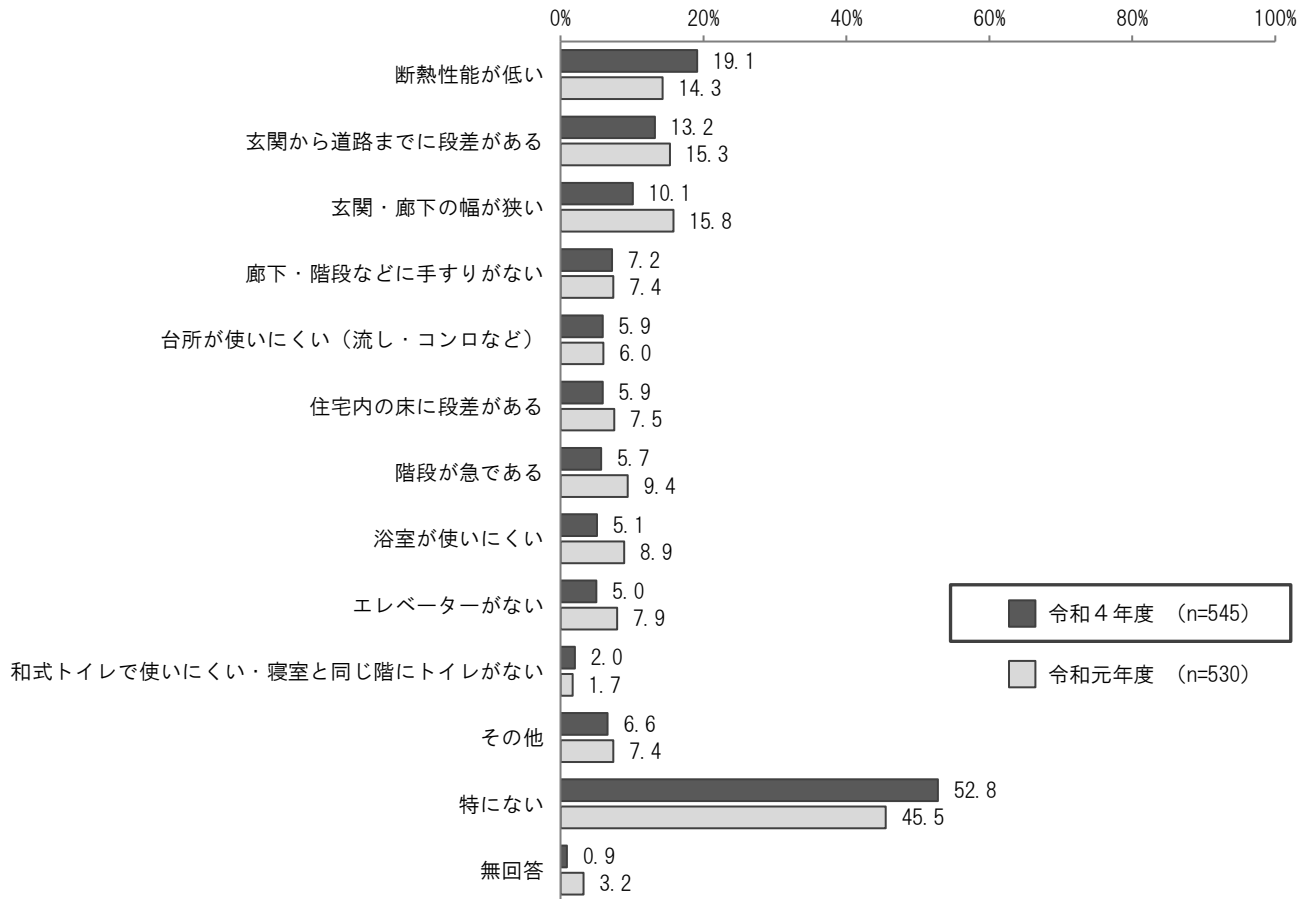
『持ち家』 = 「持ち家（一戸建て）」 + 「持ち家（集合住宅）」

『賃貸』 = 「公営住宅（県営・市営）」 + 「民間賃貸住宅（一戸建て）」 + 「民間賃貸住宅（集合住宅）」 + 「UR賃貸住宅」 + 「借家」

『介護施設』 = 「グループホーム」 + 「サービス付き高齢者向け住宅」 + 「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところがありますか。
 (主なものを3つまでの番号に○)

住まいの中での不便なところの有無について、「特にない」の割合が最も高く 52.8%となり、次いで「断熱性能が低い」が 19.1%となっている。



問4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(1つの番号に○)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、「可能な限り今の住まいで生活したい」あるいは「今の住まいを改修して住み続けたい」と、『今の住まいで生活し続けたい』と思う方の割合は前回調査からほぼ変化はなく79.6%となっており、「60～64歳の男性」や「55～59歳の女性」で『今の住まいで生活し続けたい』と思う方の割合が高くなっている。

単位：%

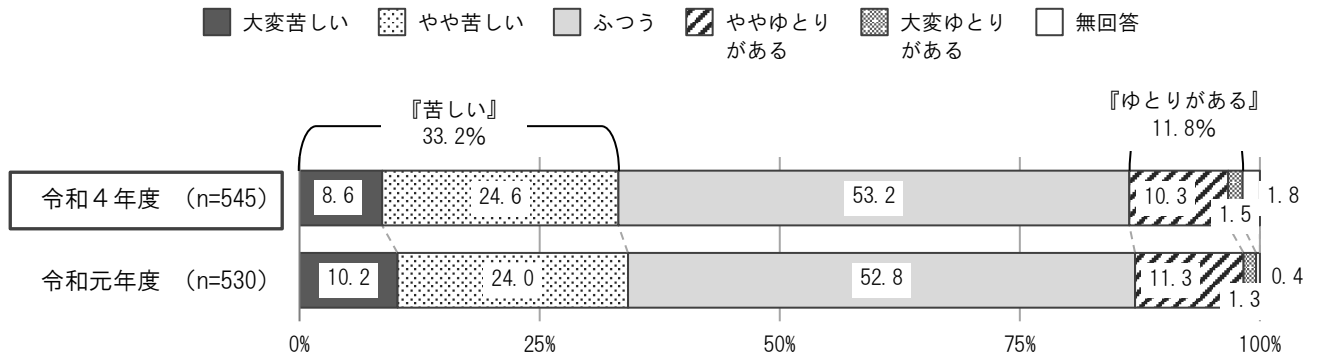
項目		可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	転居したい 今より家賃の安いところに	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる 有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答	『今の住まいで生活し続けたい』
全体 (n=545)		65.3	14.3	2.9	3.3	3.1	0.4	8.4	2.2	79.6
令和元年度 (n=530)		69.8	10.0	3.6	3.8	4.0	1.3	6.8	0.8	79.8
男性	40～44歳 (n=38)	57.9	10.5	2.6	5.3	5.3	0.0	15.8	2.6	68.4
	45～49歳 (n=47)	66.0	12.8	0.0	4.3	6.4	2.1	6.4	2.1	78.8
	50～54歳 (n=47)	61.7	6.4	6.4	8.5	6.4	0.0	4.3	6.4	68.1
	55～59歳 (n=66)	62.1	15.2	3.0	3.0	3.0	0.0	10.6	3.0	77.3
	60～64歳 (n=47)	63.8	23.4	4.3	2.1	2.1	0.0	2.1	2.1	87.2
女性	40～44歳 (n=54)	68.5	9.3	1.9	5.6	1.9	0.0	11.1	1.9	77.8
	45～49歳 (n=64)	62.5	17.2	1.6	1.6	1.6	1.6	14.1	0.0	79.7
	50～54歳 (n=67)	70.1	11.9	4.5	1.5	3.0	0.0	7.5	1.5	82.0
	55～59歳 (n=61)	70.5	18.0	1.6	3.3	1.6	0.0	4.9	0.0	88.5
	60～64歳 (n=52)	69.2	17.3	3.8	0.0	1.9	0.0	5.8	1.9	86.5

『今の住まいで生活し続けたい』 = 「可能な限り今の住まいで生活したい」 + 「今の住まいを改修して住み続けたい」

第5章 若年調査

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

現在の暮らしについて、「大変苦しい」あるいは「やや苦しい」と、『苦しい』と回答した人の割合が前回調査より微減し、33.2%となっている。



『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

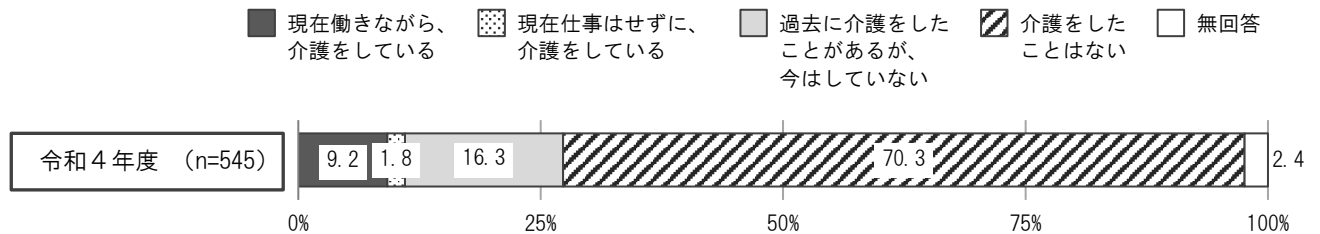
単位：%

項目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全体 (n=545)		8.6	24.6	53.2	10.3	1.5	1.8	33.2	11.8
男性	40～44歳 (n=38)	10.5	15.8	55.3	13.2	2.6	2.6	26.3	15.8
	45～49歳 (n=47)	10.6	21.3	57.4	8.5	0.0	2.1	31.9	8.5
	50～54歳 (n=47)	10.6	23.4	53.2	10.6	0.0	2.1	34.0	10.6
	55～59歳 (n=66)	4.5	21.2	54.5	10.6	6.1	3.0	25.7	16.7
	60～64歳 (n=47)	10.6	31.9	48.9	6.4	0.0	2.1	42.5	6.4
女性	40～44歳 (n=54)	11.1	24.1	53.7	9.3	0.0	1.9	35.2	9.3
	45～49歳 (n=64)	9.4	32.8	51.6	6.3	0.0	0.0	42.2	6.3
	50～54歳 (n=67)	6.0	22.4	56.7	9.0	3.0	3.0	28.4	12.0
	55～59歳 (n=61)	9.8	27.9	45.9	16.4	0.0	0.0	37.7	16.4
	60～64歳 (n=52)	5.8	23.1	55.8	13.5	1.9	0.0	28.9	15.4

『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
 『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

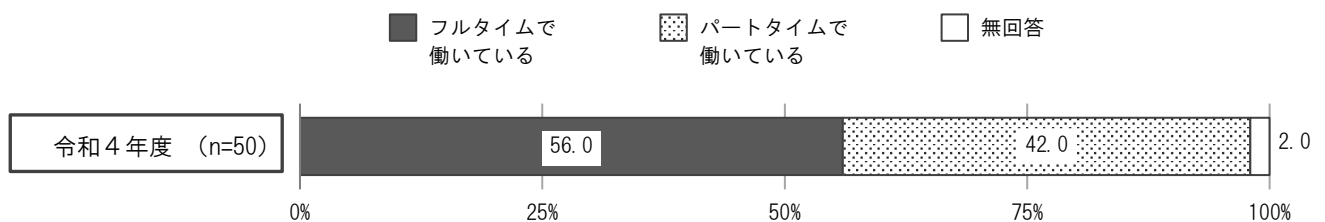
問6 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（1つの番号に○）

現在家族または身近な人を「働きながら、介護をしている」人の割合が9.2%、「仕事をせずに、介護をしている」人の割合が1.8%となり、仕事をしている・していないにかかわらず、家族または身近な人の介護をしている人の割合は11.0%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。
問6-1 勤務形態は次のどれですか。（1つの番号に○）

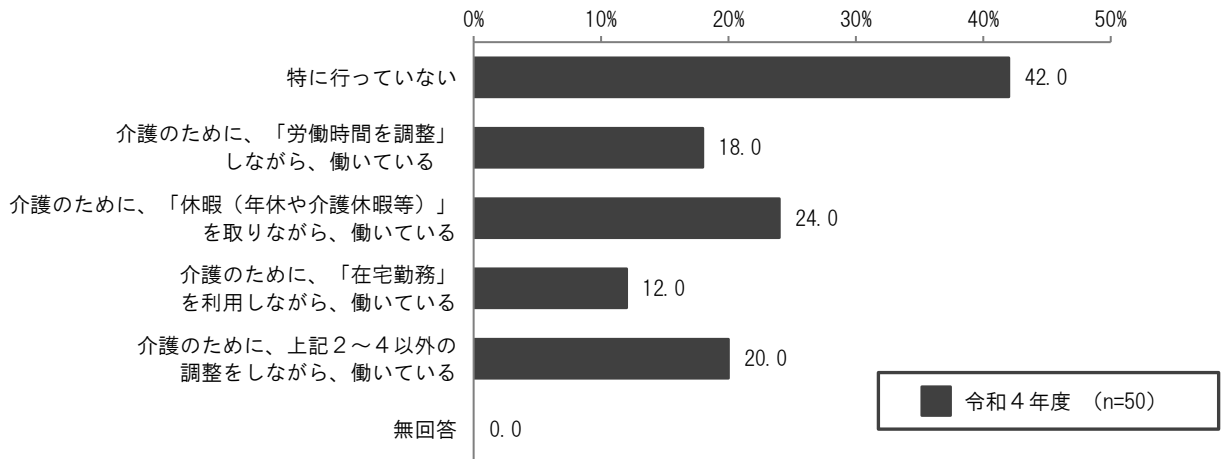
現在働きながら、介護をしている方の勤務形態について、「フルタイムで働いている」人の割合が56.0%、「パートタイムで働いている」人の割合が42.0%となっている。



第5章
若年調査

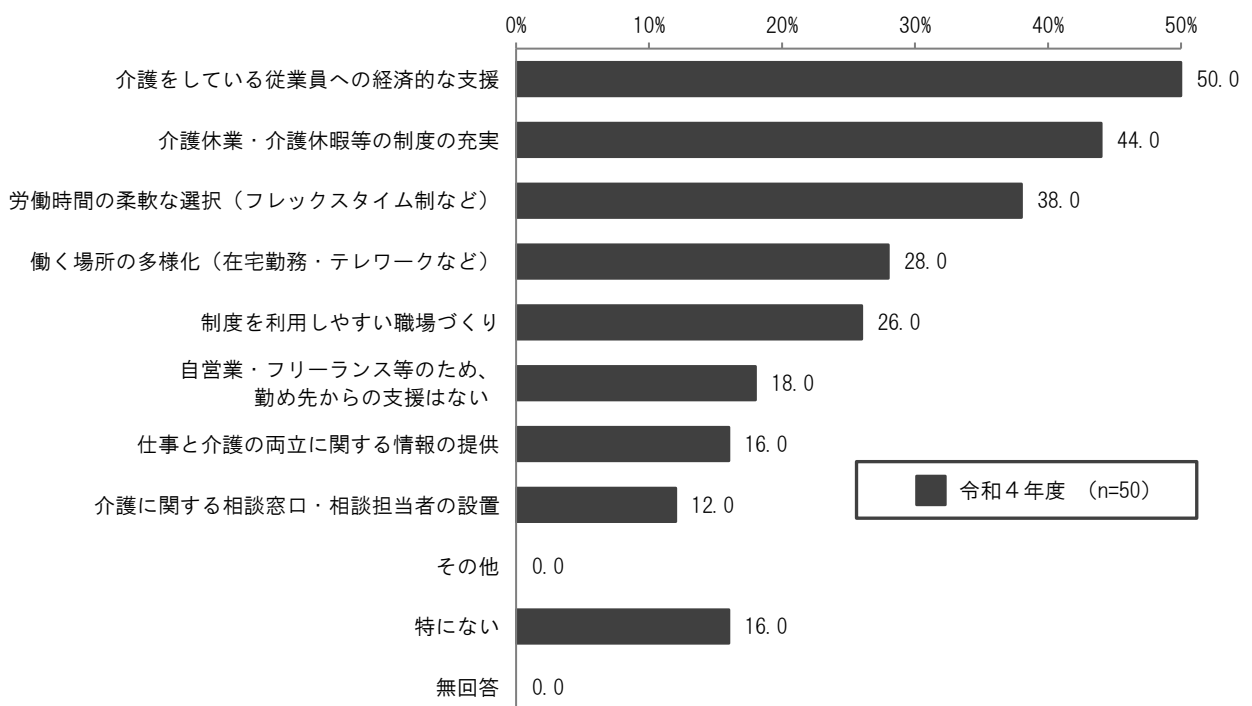
「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。
 問6-2 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。
 (あてはまるすべての番号に○)

現在働きながら、介護をしている方が、介護をするにあたって何らかの働き方の調整を行っているかについて、「特に行っていない」人の割合が42.0%と最も高くなる一方、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」人の割合が24.0%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。
 問6-3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

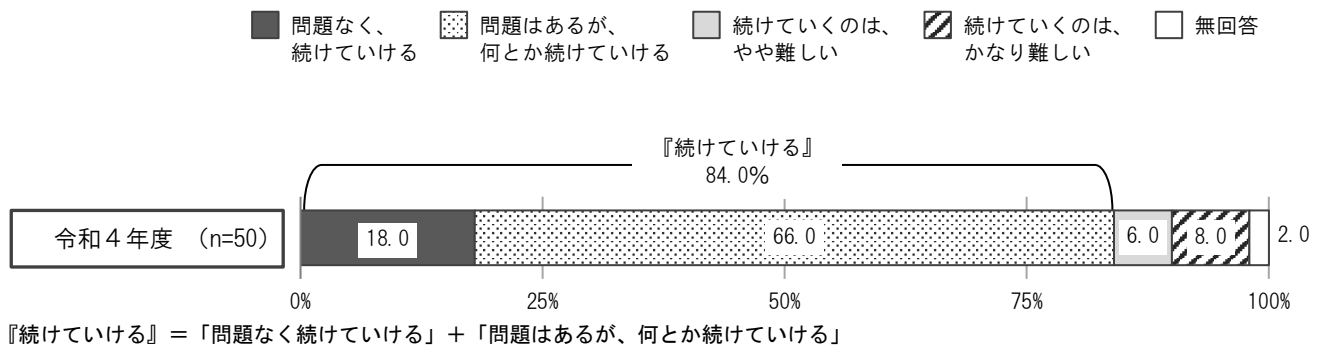
現在働きながら、介護をしている方が、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるかについて、「介護をしている従業員への経済的な支援」が最も高く50.0%、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が44.0%となっている。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-4 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つの番号に○）

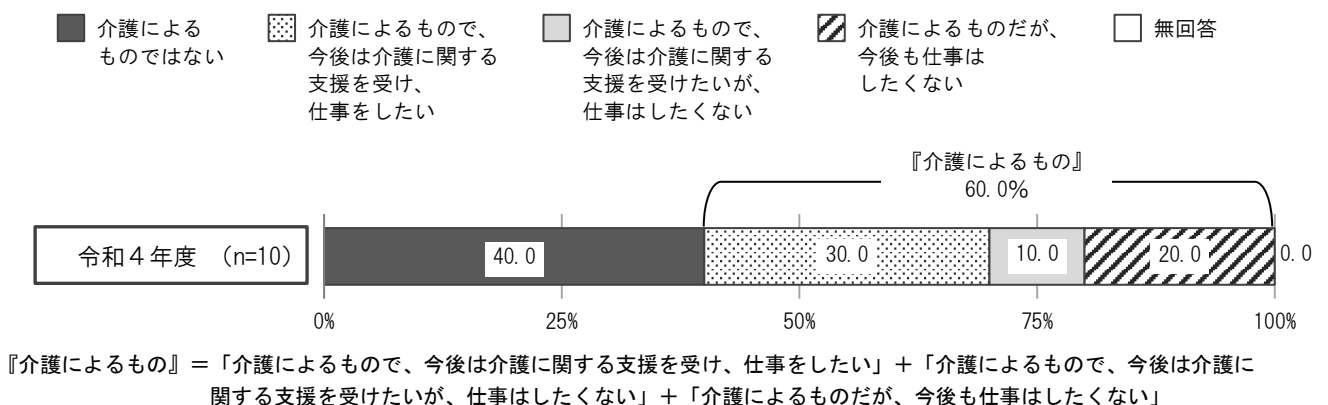
現在働きながら、介護をしている方が、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」人の割合が最も高く66.0%となり、「問題なく続けていける」あるいは「問題はあるが、何とか続けていける」と、『続けていける』と回答した人の割合は84.0%となっている。



「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-5 仕事をしていない理由をご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向について教えてください。（1つの番号に○）

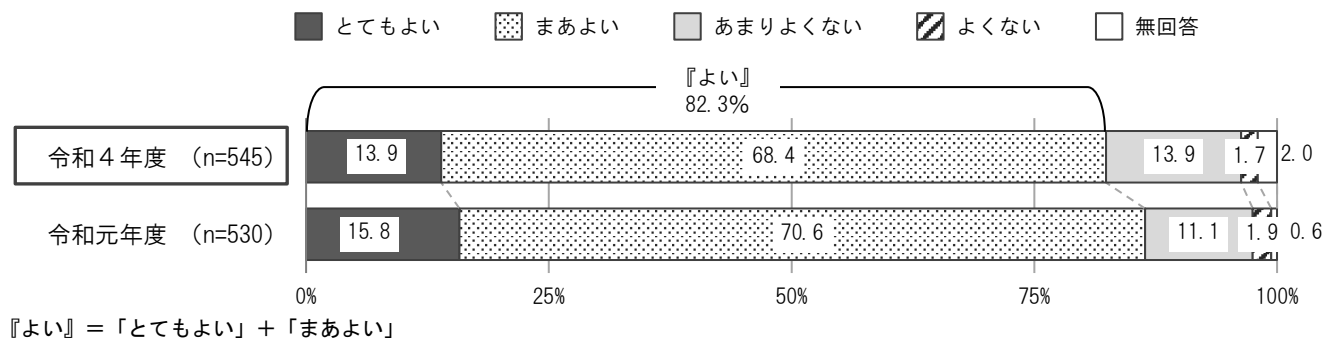
現在仕事はせずに、介護をしている方の仕事をしていない理由が「ご家族等の介護をするため」であるかについて、「介護によるものではない」の割合が最も高く40.0%となる一方、『介護によるもの』と回答した人の割合が60.0%となっている。



3. 健康や介護予防について

問7 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つの番号に○）

現在の健康状態について「とてもよい」あるいは「まあよい」と、『よい』と回答した人の割合が前回調査より減少し、82.3%となっている。



単位：%

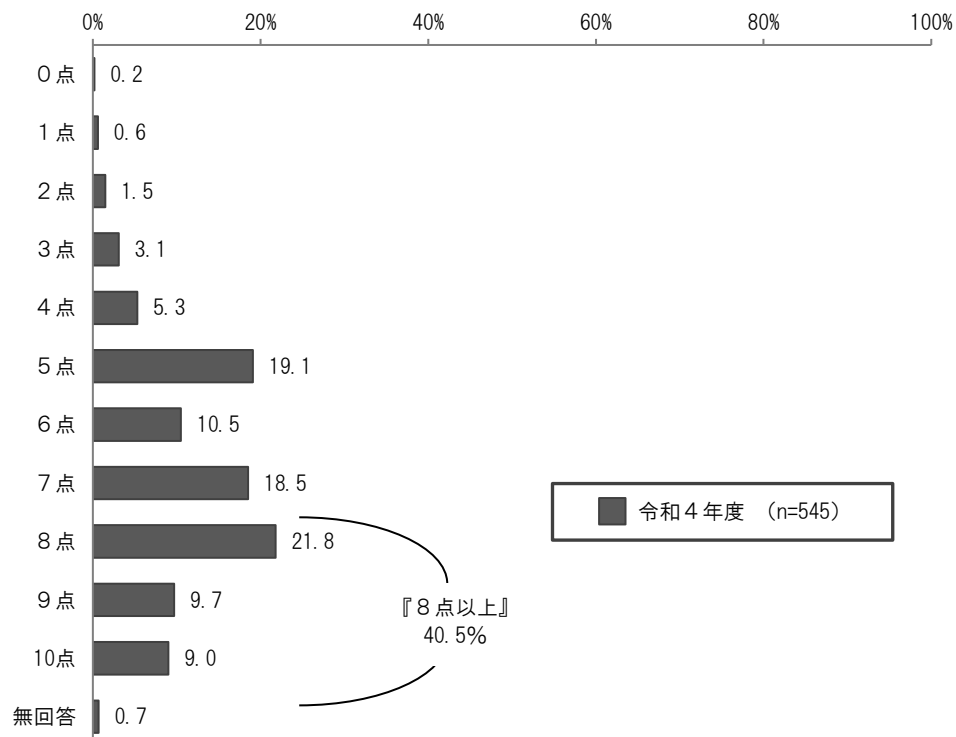
項目		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	『よくない』
全体 (n=545)		13.9	68.4	13.9	1.7	2.0	82.3	15.6
男性	40～44歳 (n=38)	13.2	76.3	5.3	2.6	2.6	89.5	7.9
	45～49歳 (n=47)	29.8	51.1	12.8	4.3	2.1	80.9	17.1
	50～54歳 (n=47)	14.9	59.6	21.3	2.1	2.1	74.5	23.4
	55～59歳 (n=66)	7.6	69.7	18.2	1.5	3.0	77.3	19.7
	60～64歳 (n=47)	12.8	68.1	19.1	0.0	0.0	80.9	19.1
女性	40～44歳 (n=54)	14.8	61.1	16.7	5.6	1.9	75.9	22.3
	45～49歳 (n=64)	17.2	70.3	9.4	1.6	1.6	87.5	11.0
	50～54歳 (n=67)	16.4	71.6	9.0	0.0	3.0	88.0	9.0
	55～59歳 (n=61)	8.2	73.8	16.4	0.0	1.6	82.0	16.4
	60～64歳 (n=52)	7.7	82.7	9.6	0.0	0.0	90.4	9.6

『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

『よくない』 = 「よくない」 + 「あまりよくない」

問8 あなたは、現在どの程度幸せですか。
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

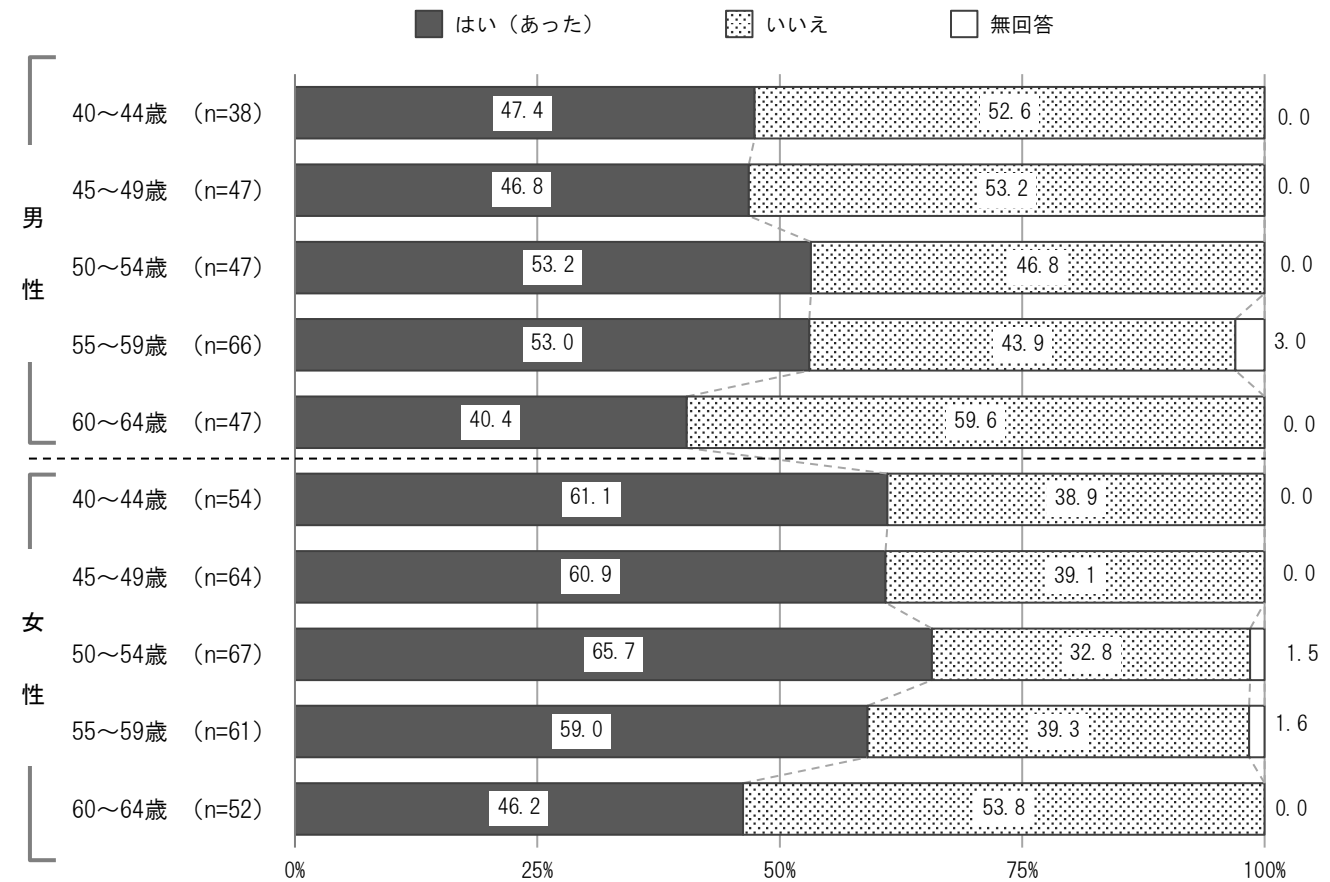
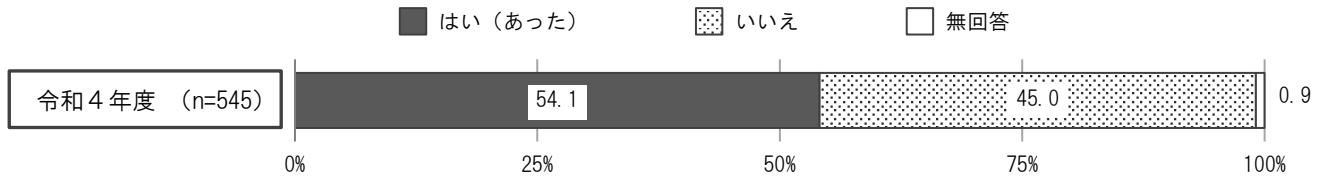
現在どの程度幸せかについて、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とした際、「10点」と回答した人の割合が9.0%となり、8点以上は40.5%となっている。



第5章 若年調査

問9 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つの番号に○)

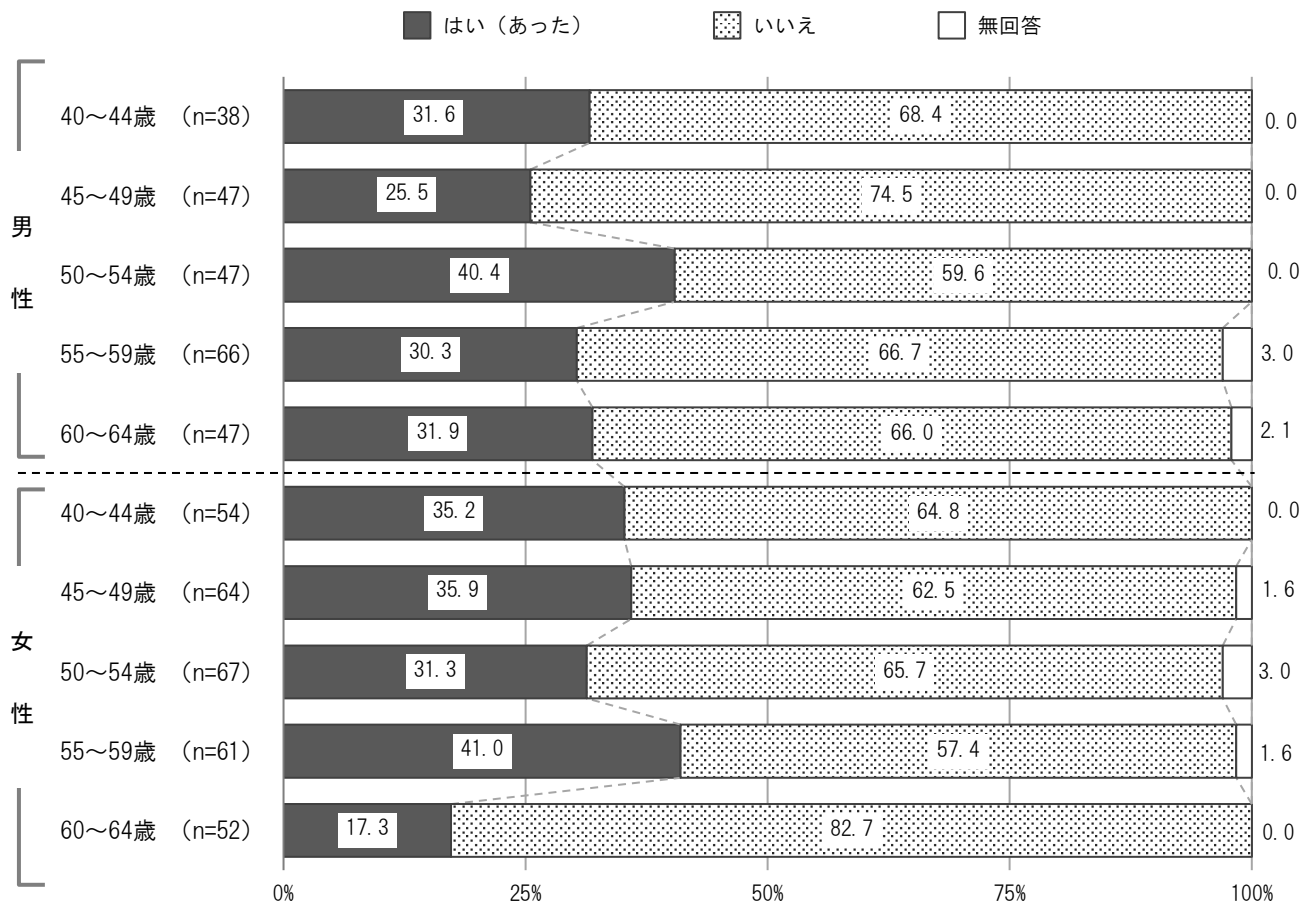
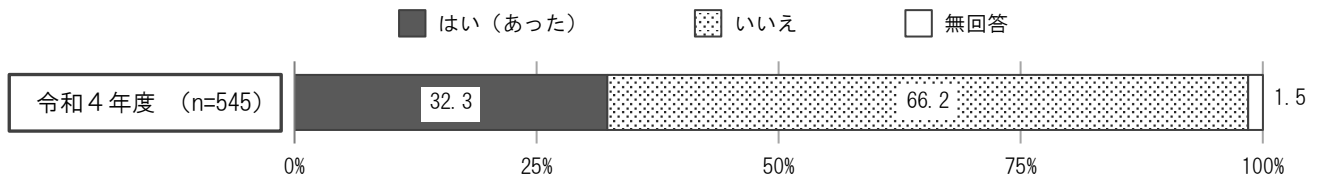
この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合が54.1%となっている。



第5章
若年調査

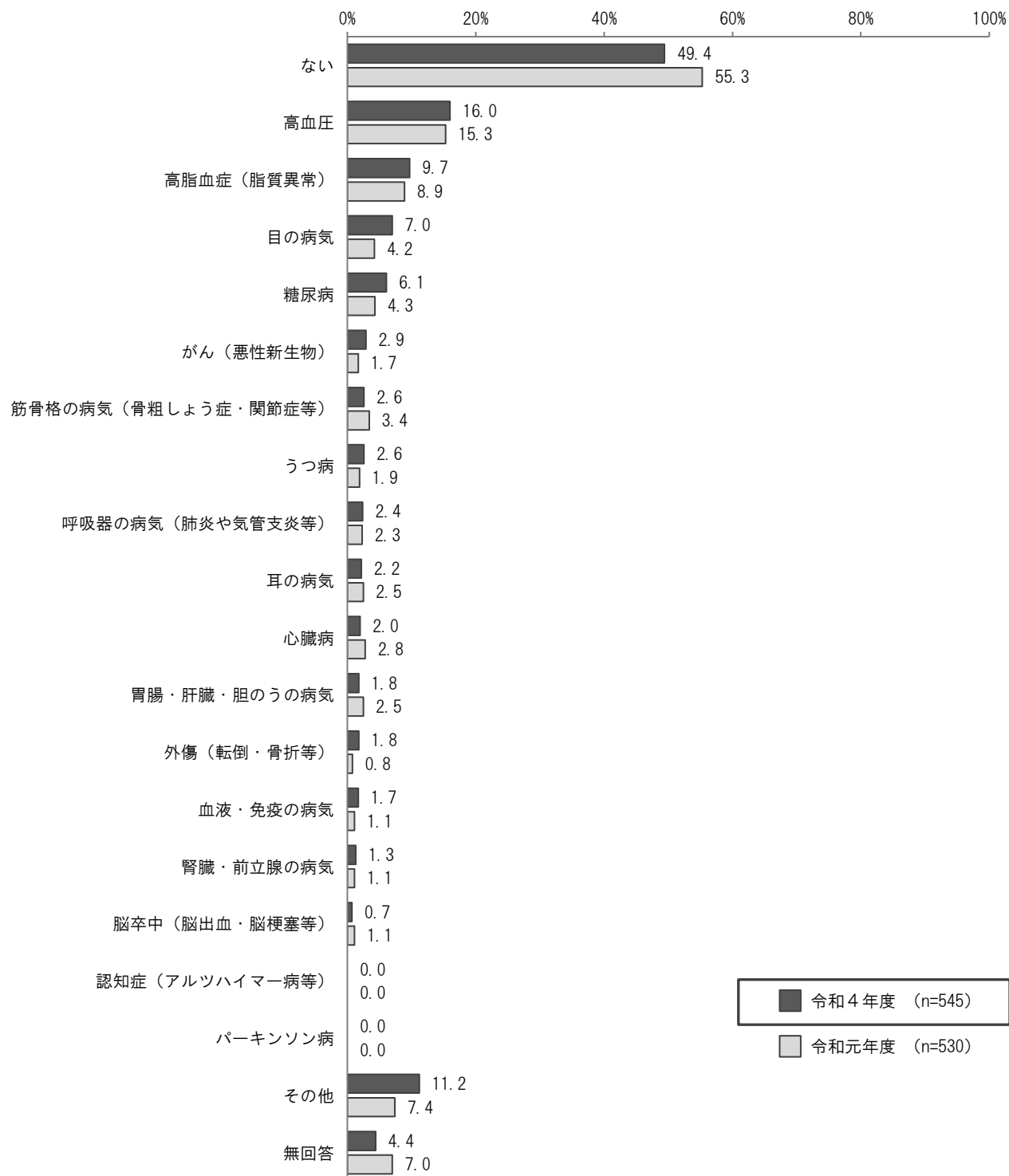
問10 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つの番号に○）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」と回答した人の割合が32.3%となっている。



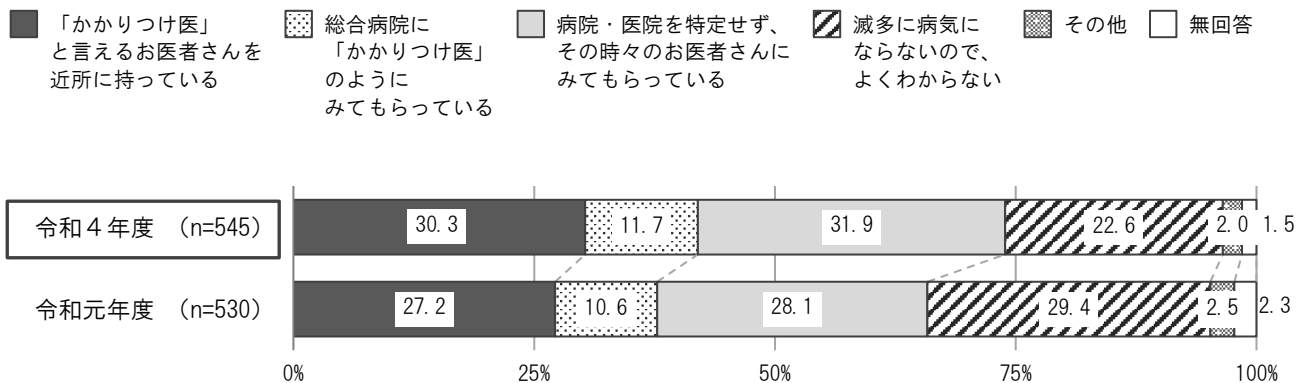
問11 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるすべての番号に○)

現在治療中、または後遺症のある病気について、「ない」と回答した人の割合が前回調査より減少し、49.4%となり、次いで「高血圧」が16.0%となっている。



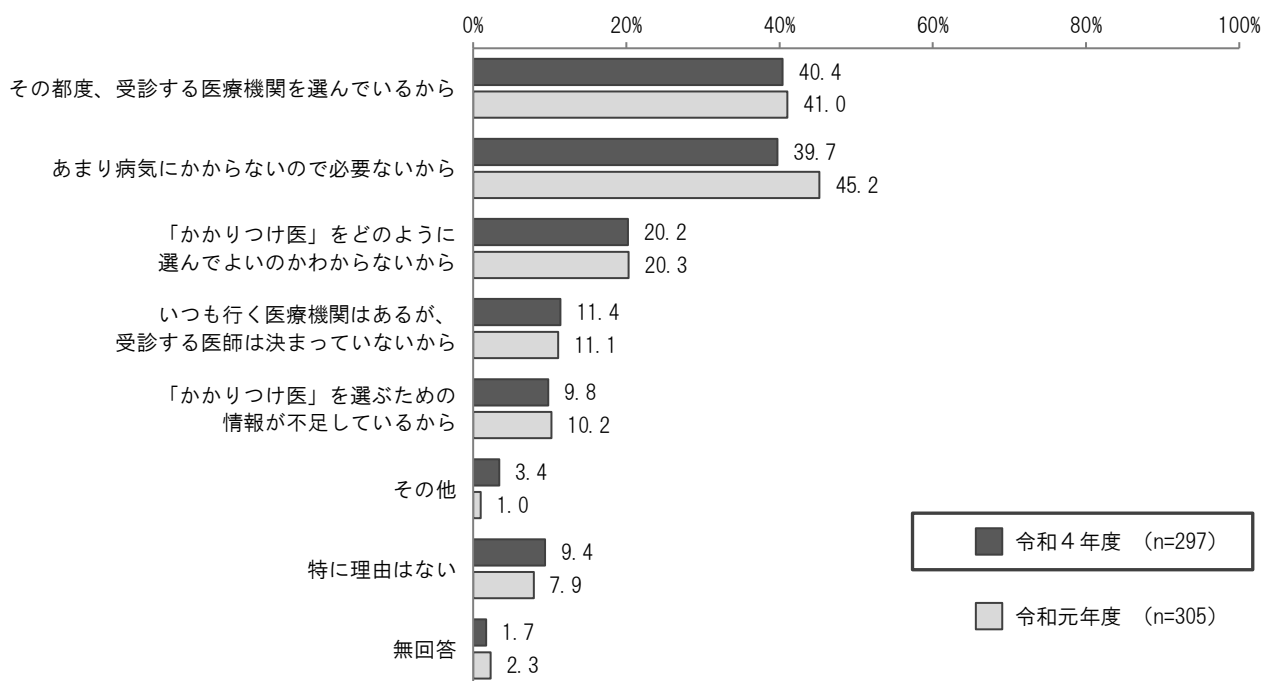
問12 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている」と回答した人の割合が前回調査より微増し、30.3%となっている。



「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「滅多に病気にならないので、よくわからない」と答えた方におうかがいします。
問12-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

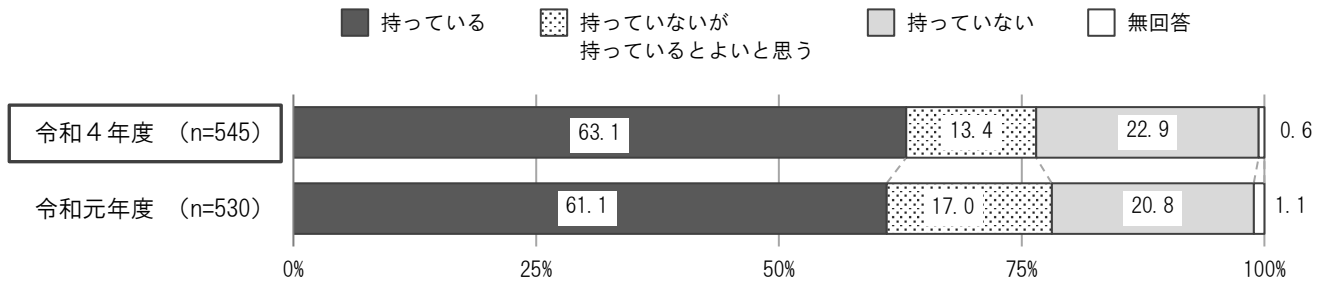
「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「滅多に病気にならないので、よくわからない」と回答した方が、「かかりつけ医」を持っていない理由について、「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」と回答した人の割合が最も高く40.4%となっている。



第5章
若年調査

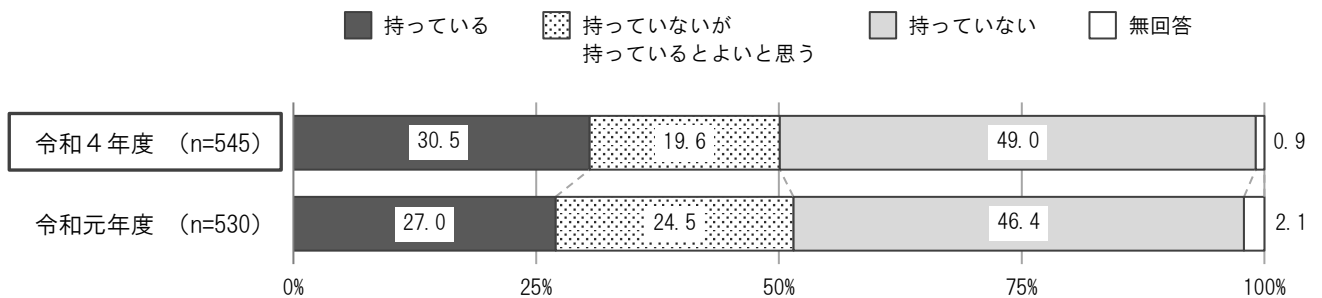
問13 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合が前回調査より微増し、63.1%となっている。



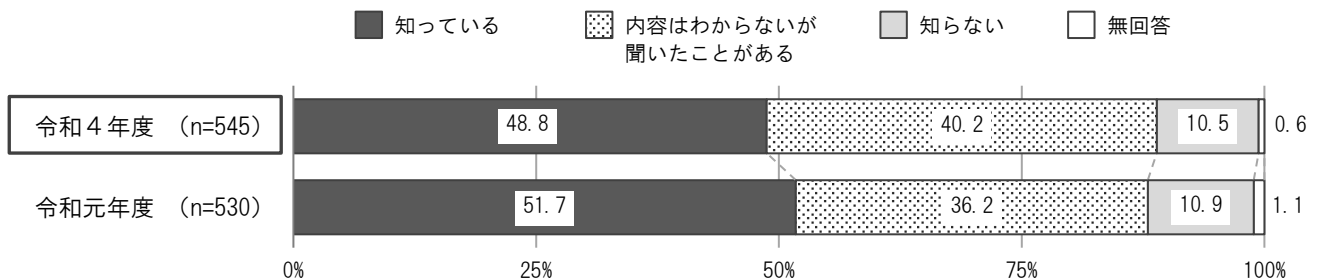
問14 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（1つの番号に○）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」と回答した人の割合が前回調査より増加し、30.5%となっている。



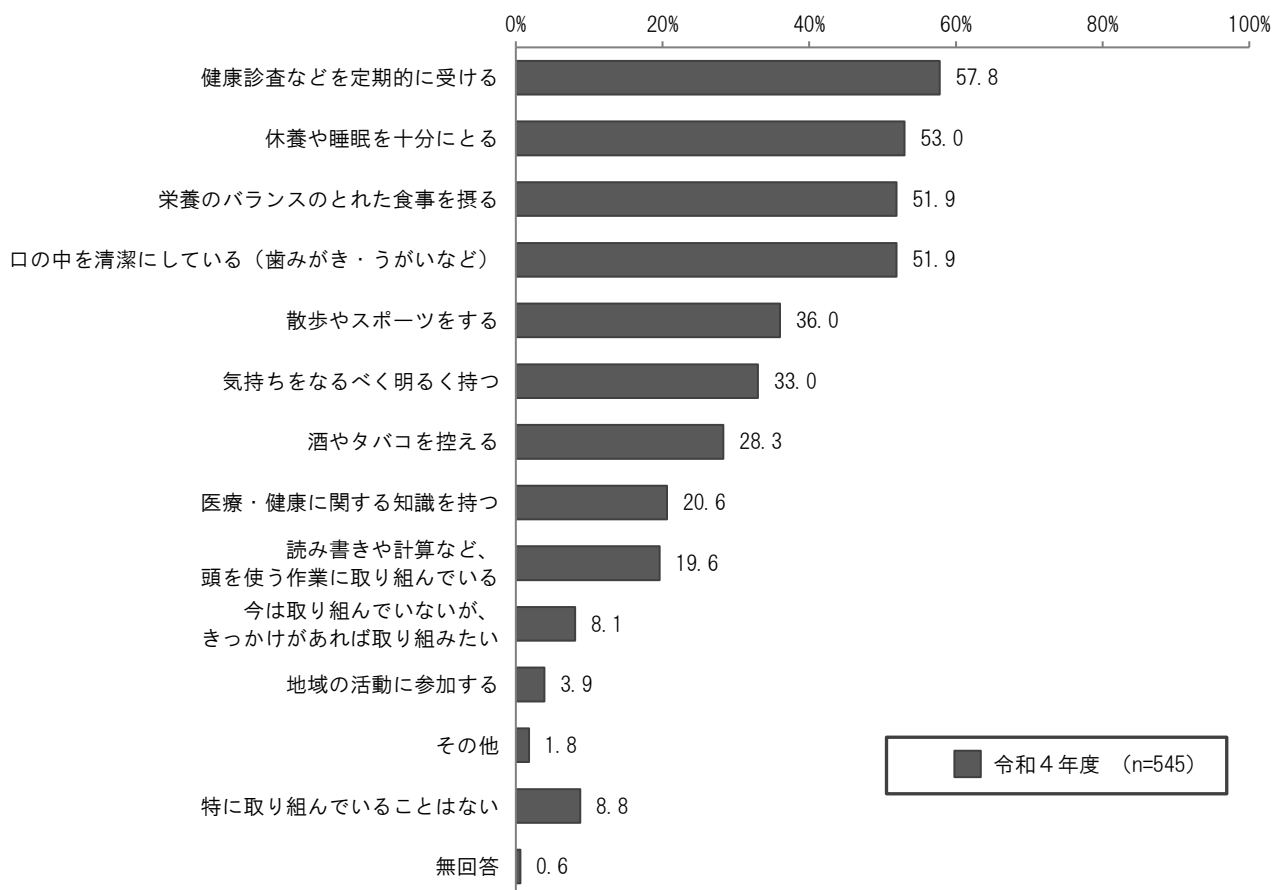
問15 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（1つの番号に○）

在宅医療を知っているかについて、「知っている」と回答した人の割合が前回調査より微減し、48.8%となっている。



問16 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

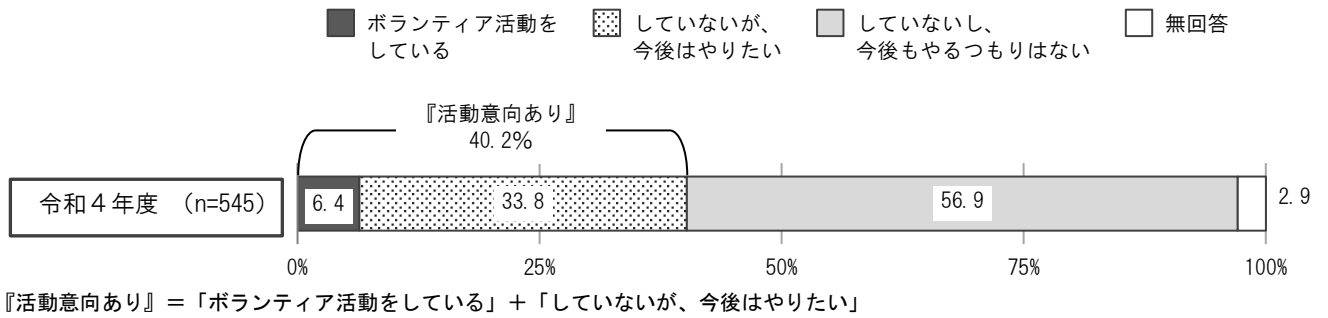
ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることについて、「健康診査などを定期的に受ける」と回答した人の割合が最も高く 57.8%となり、次いで「休養や睡眠を十分にとる」が 53.0%となっている。



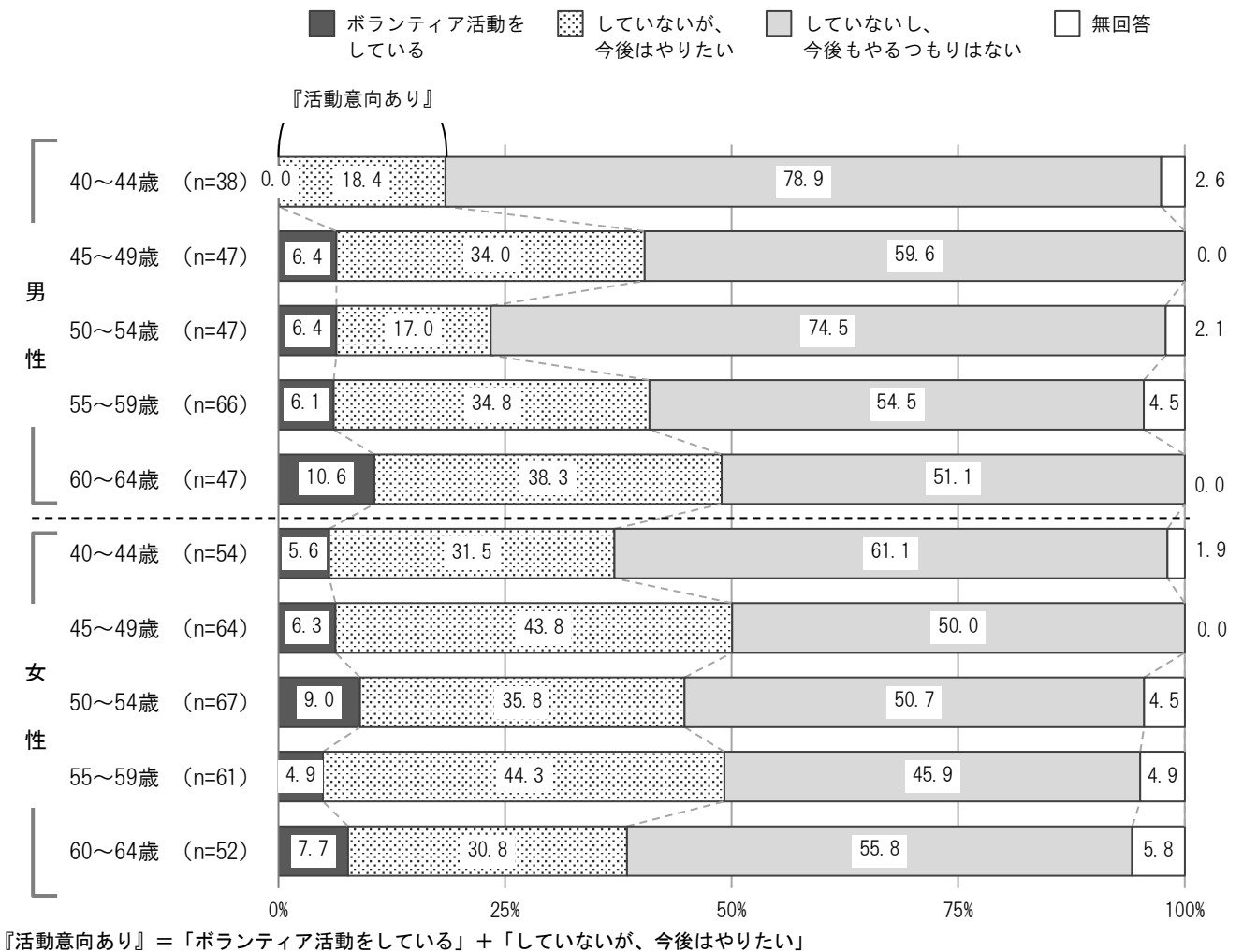
4. 地域での活動について

問17 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。（1つの番号に○）

現在、ボランティア活動をしているかについて、「ボランティア活動をしている」と回答した人の割合は6.4%となっており、「ボランティア活動をしている」あるいは「していないが、今後はやりたい」と、『活動意向あり』の人の割合は40.2%となっている。

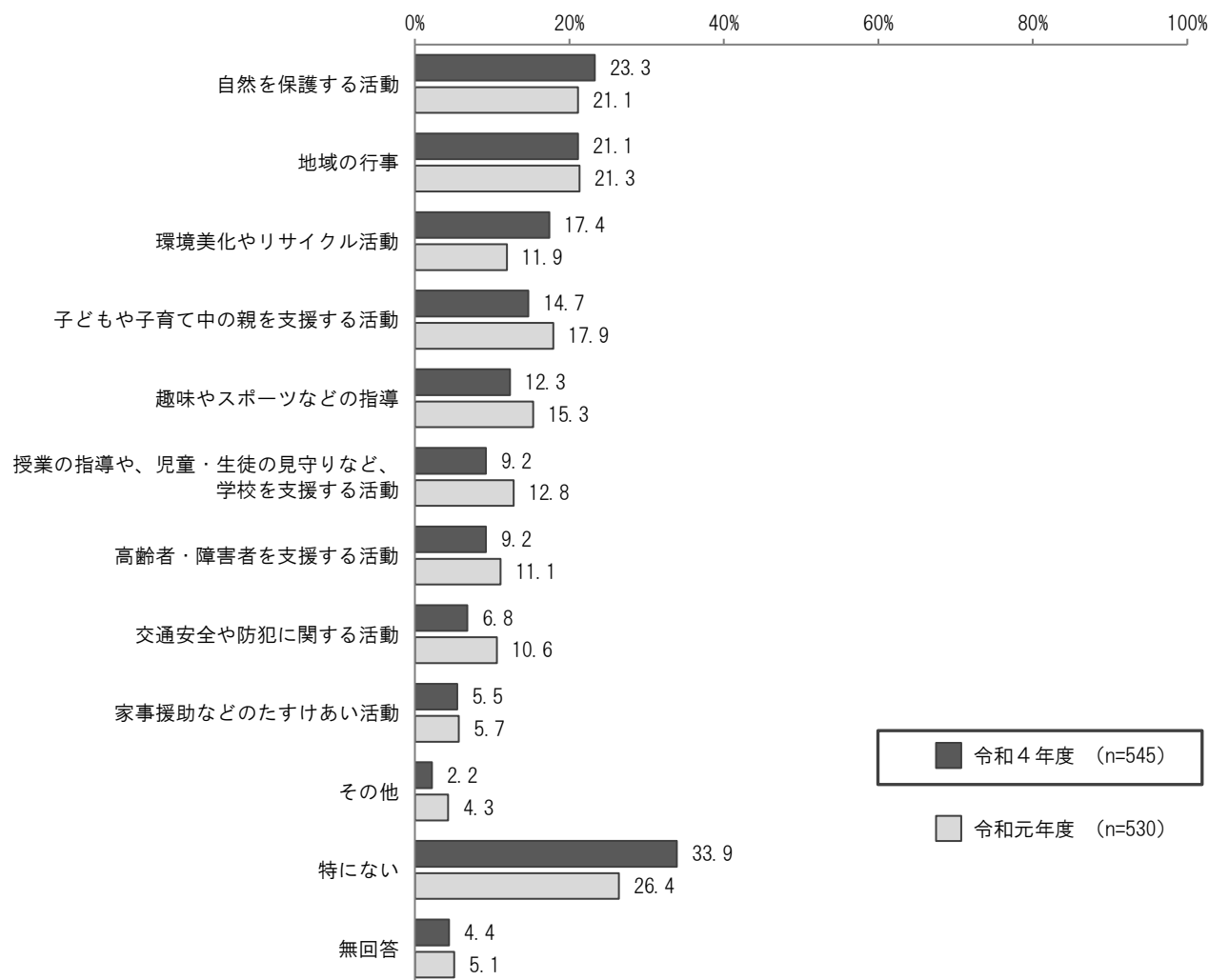


「45～49歳の男性」について、前後の年代と比較すると『活動意向あり』の人の割合が高くなっている。



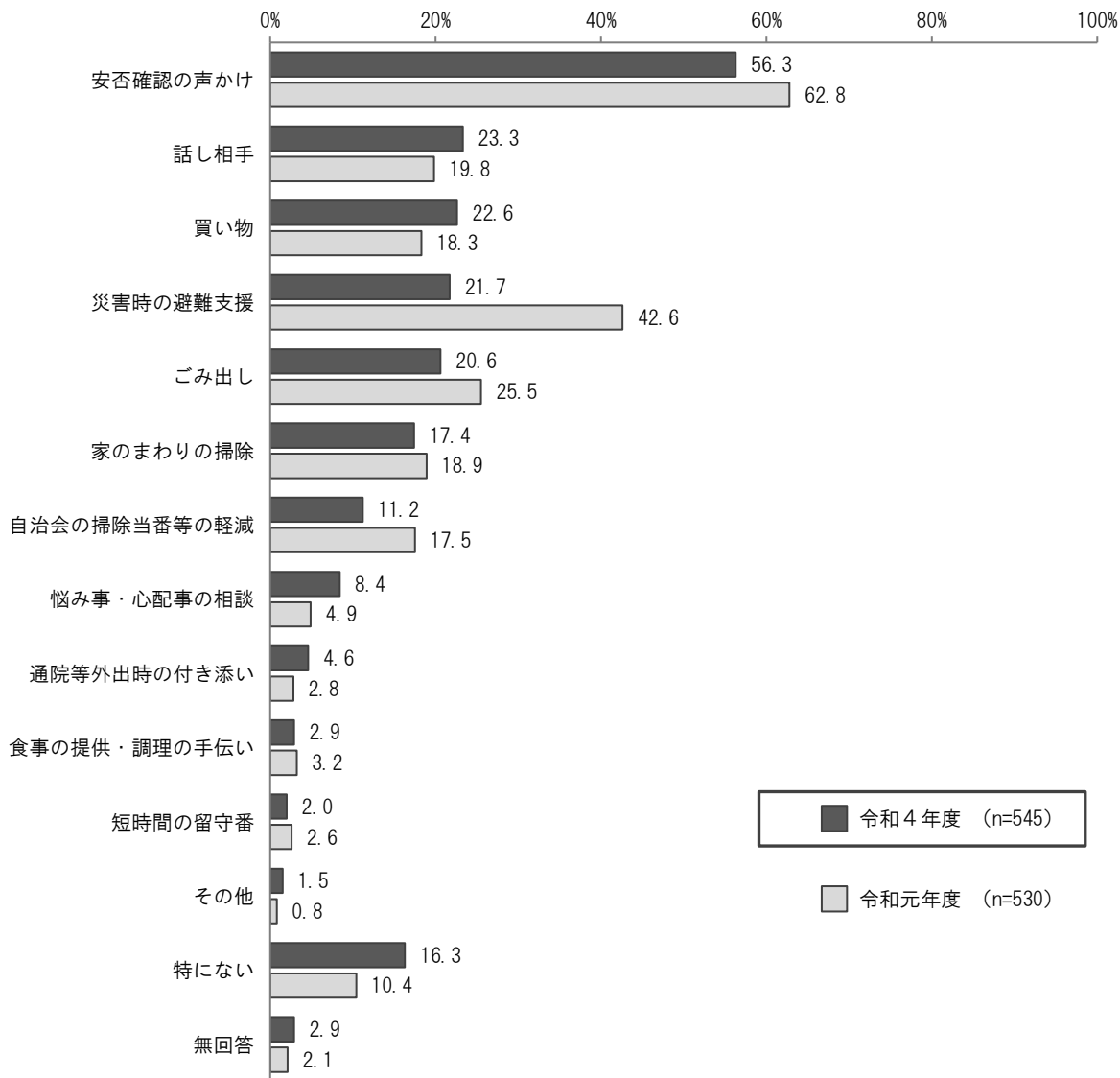
問18 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられますか。（あてはまるすべての番号に○）

今後ボランティアに参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられるかについて、「特にない」を除くと、「自然を保護する活動」と回答した人の割合が最も高く 23.3%となり、次いで「地域の行事」が 21.1%となっている。



問19 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。（主なものを3つまでの番号に○）

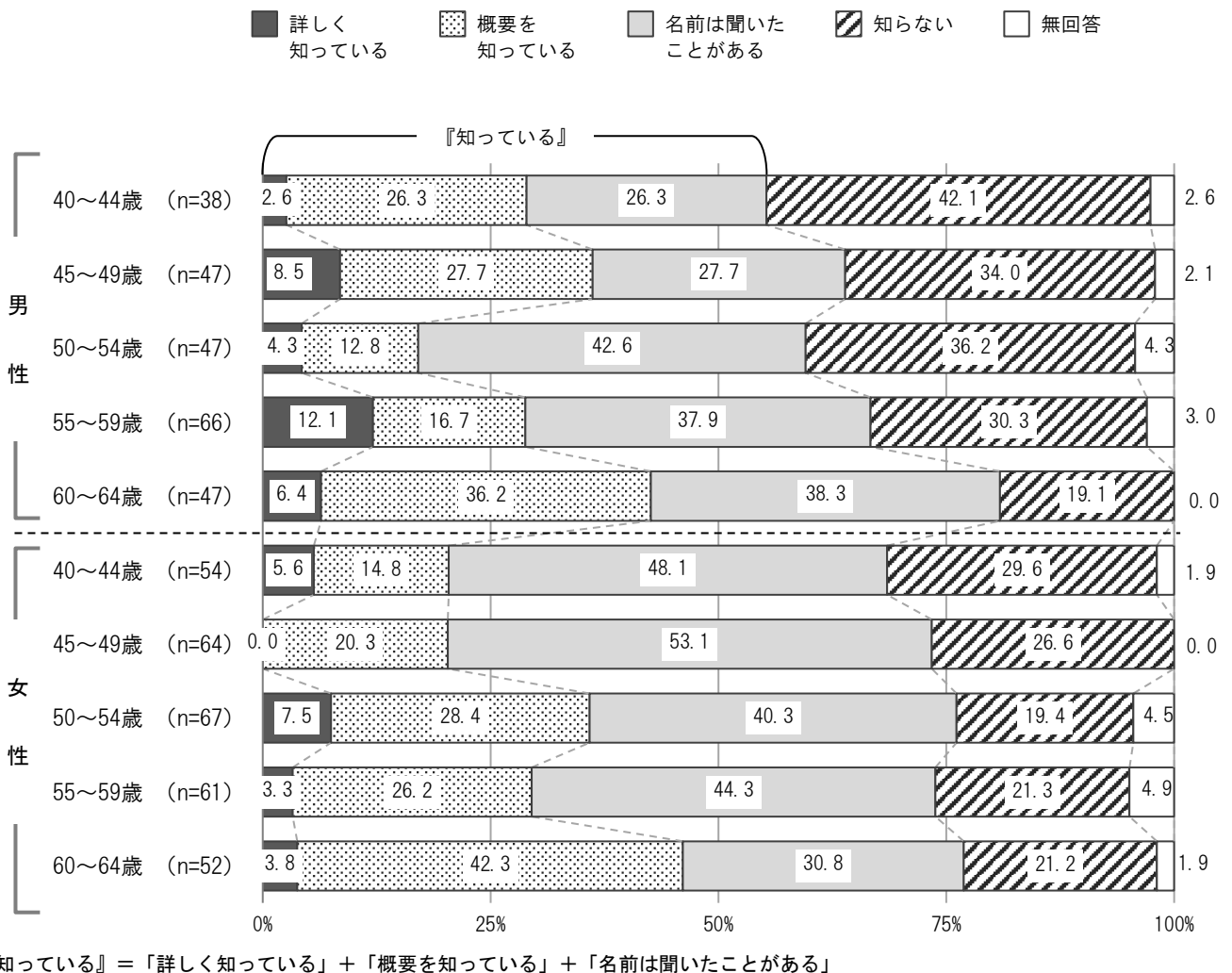
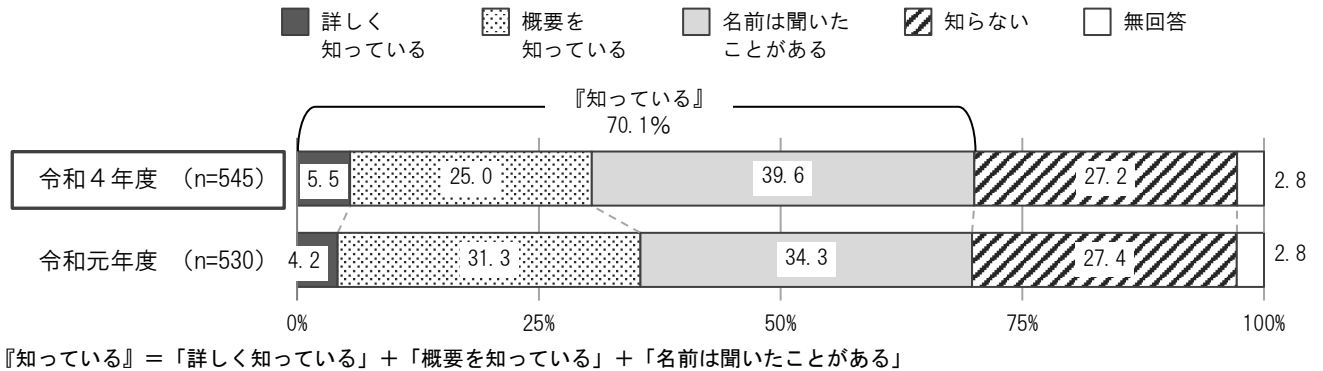
近所に日常生活が不自由で困っている高齢者がいたら、できる手助けはどのようなことかについて、「安否確認の声かけ」と回答した人の割合が最も高く56.3%となり、次いで「話し相手」が23.3%となっている。



5. 成年後見制度について

問20 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

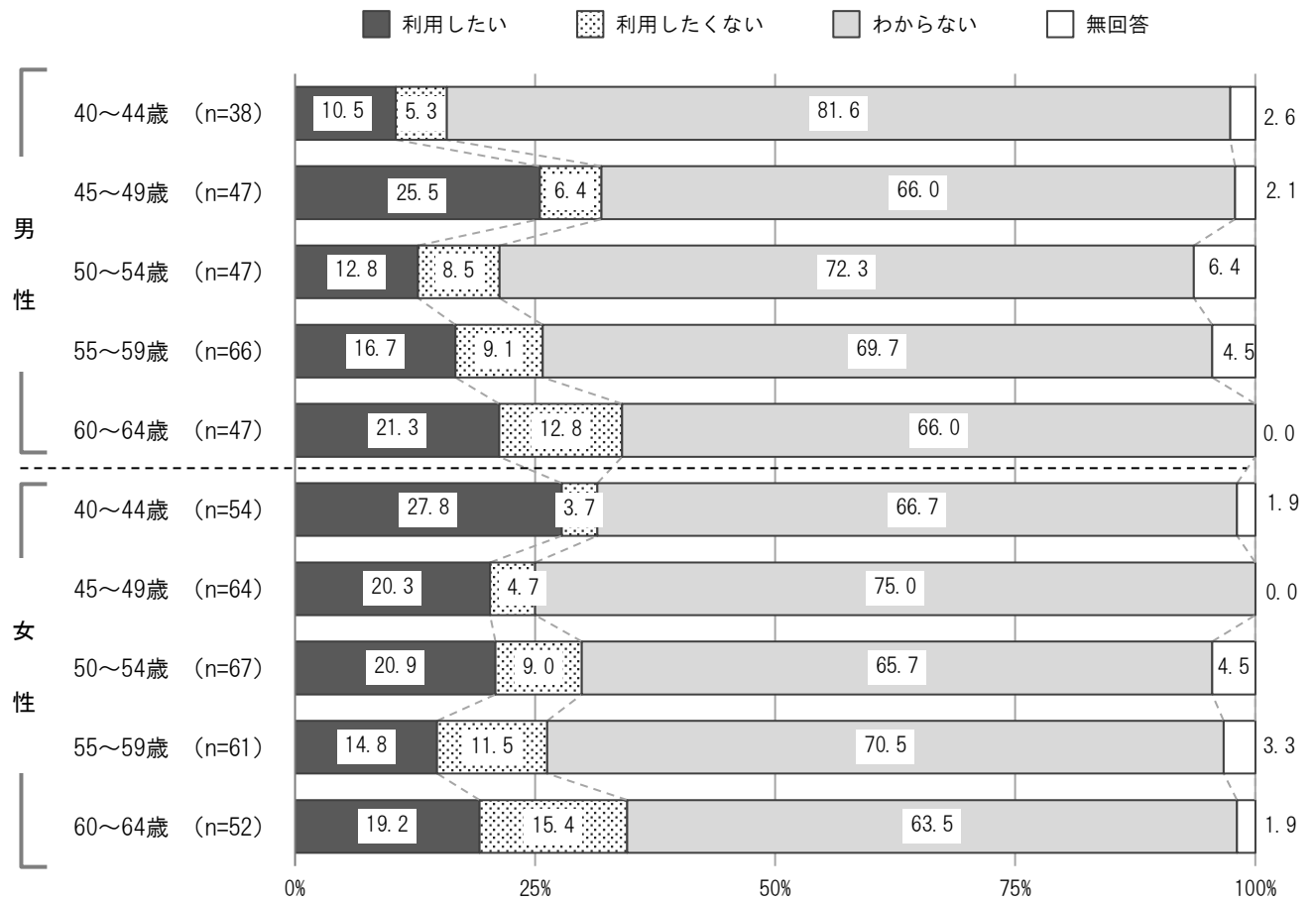
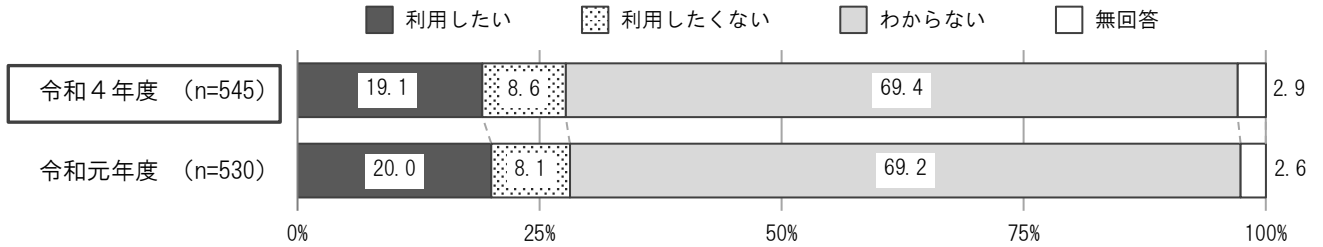
「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、70.1%となっている。



第5章 若年調査

問21 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(1つの番号に○)

将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」と回答した人の割合は前回調査からほぼ変化はなく、19.1%となっている。



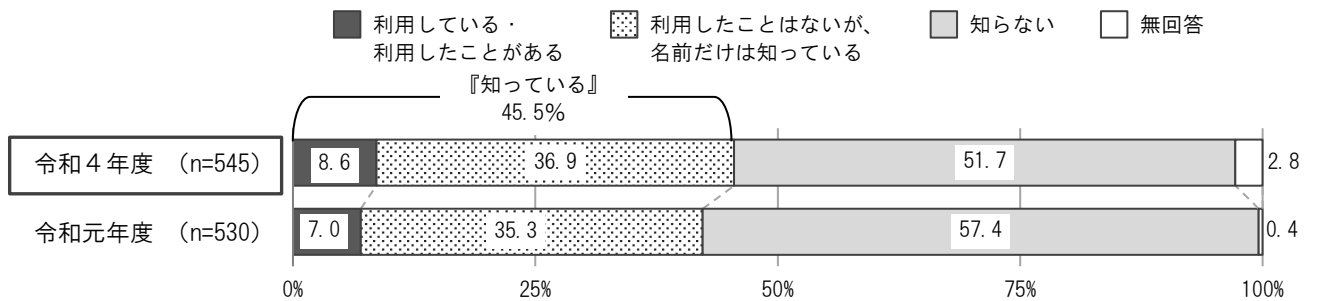
第5章
若年調査

6. 高齢者福祉サービスの充実について

問22 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。また、在宅医療・介護の相談窓口として「在宅医療支援拠点ふなぽーと」（1カ所）を設置しています。
あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

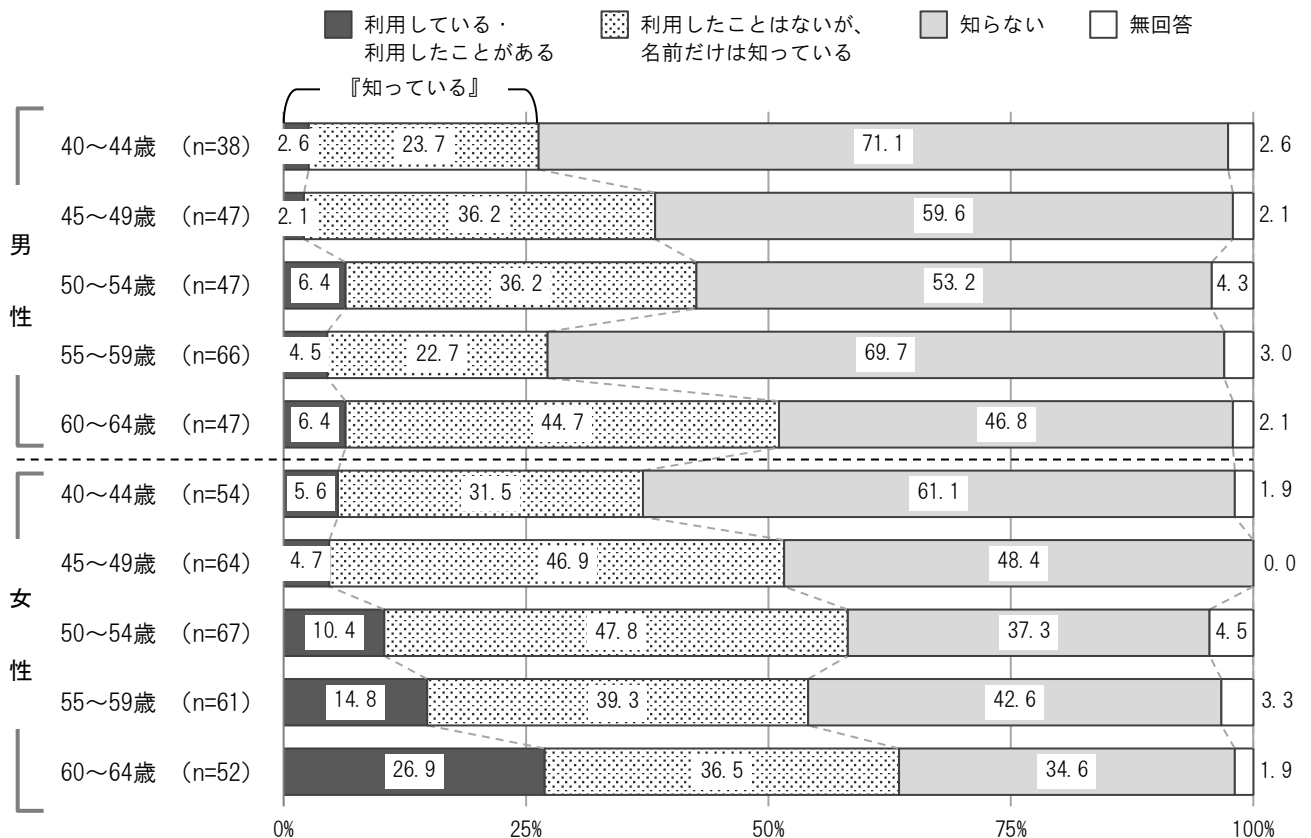
①地域包括支援センター

「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合は前回調査から増加し、45.5%となっている。



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

「55～59歳の男性」について、前後の年代と比較すると『知っている』の人の割合が低くなっている。

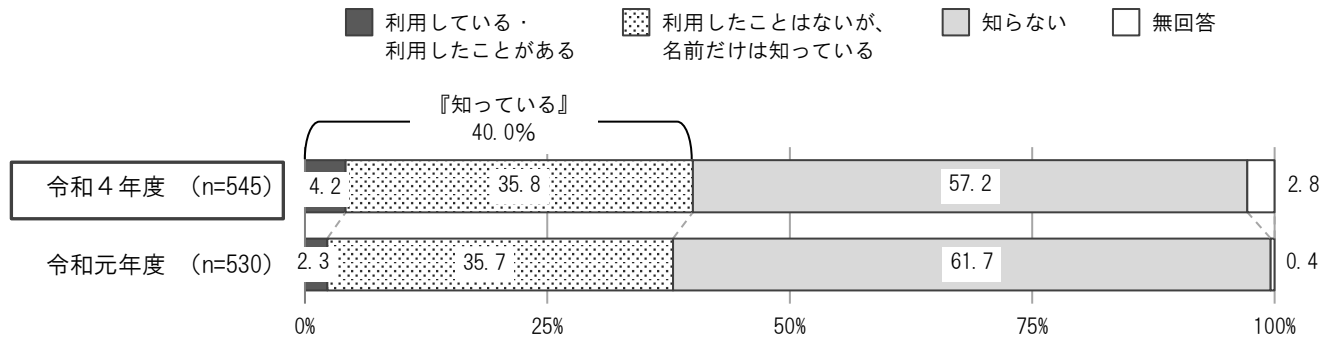


『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

第5章 若年調査

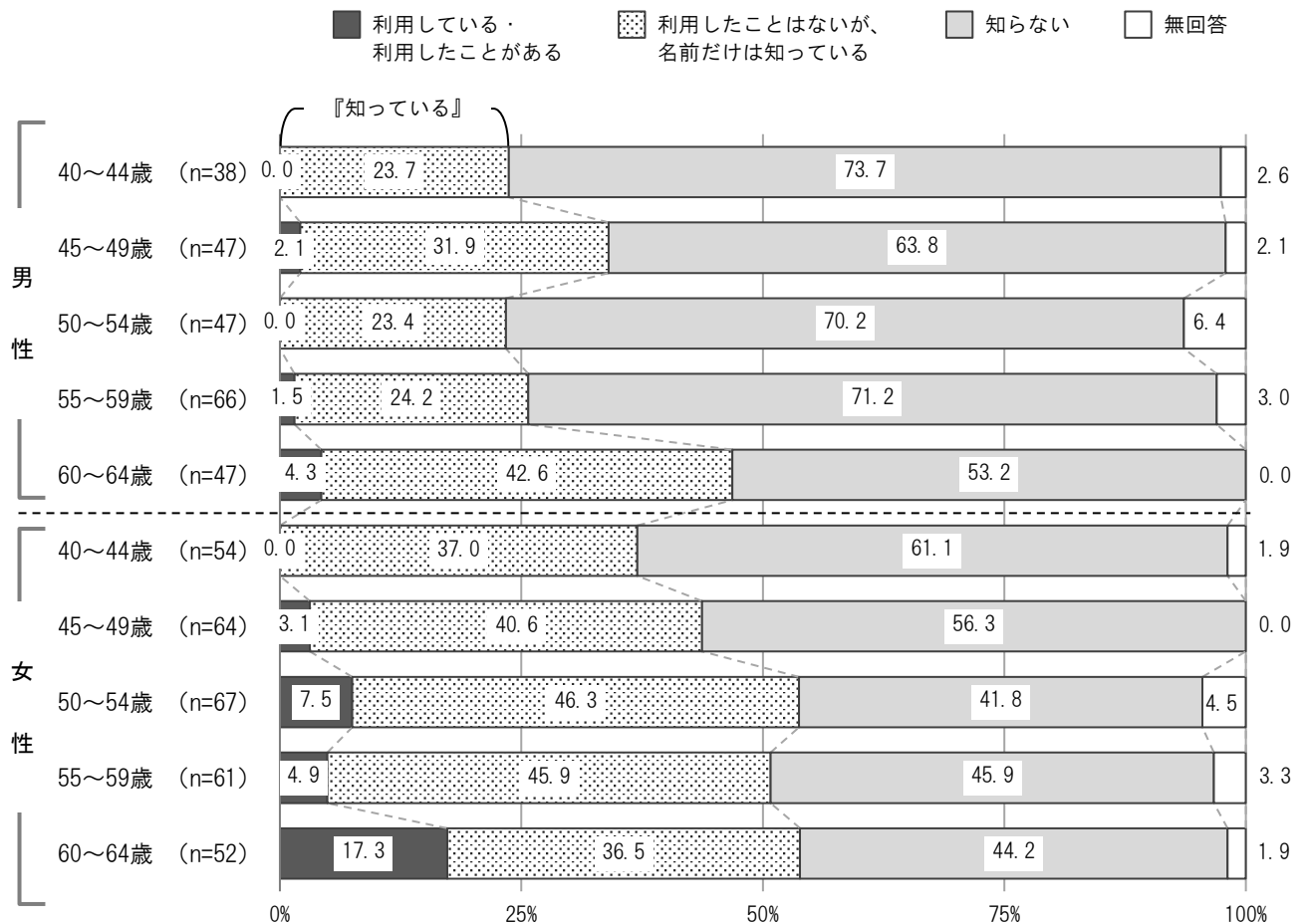
② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）と回答した人の割合が前回調査より微増し、40.0%となっている。



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

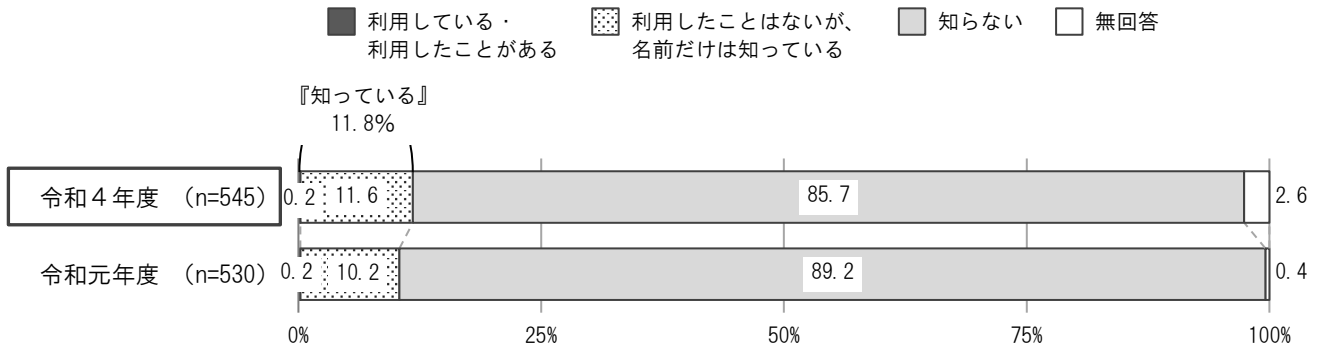
第5章
若年調査



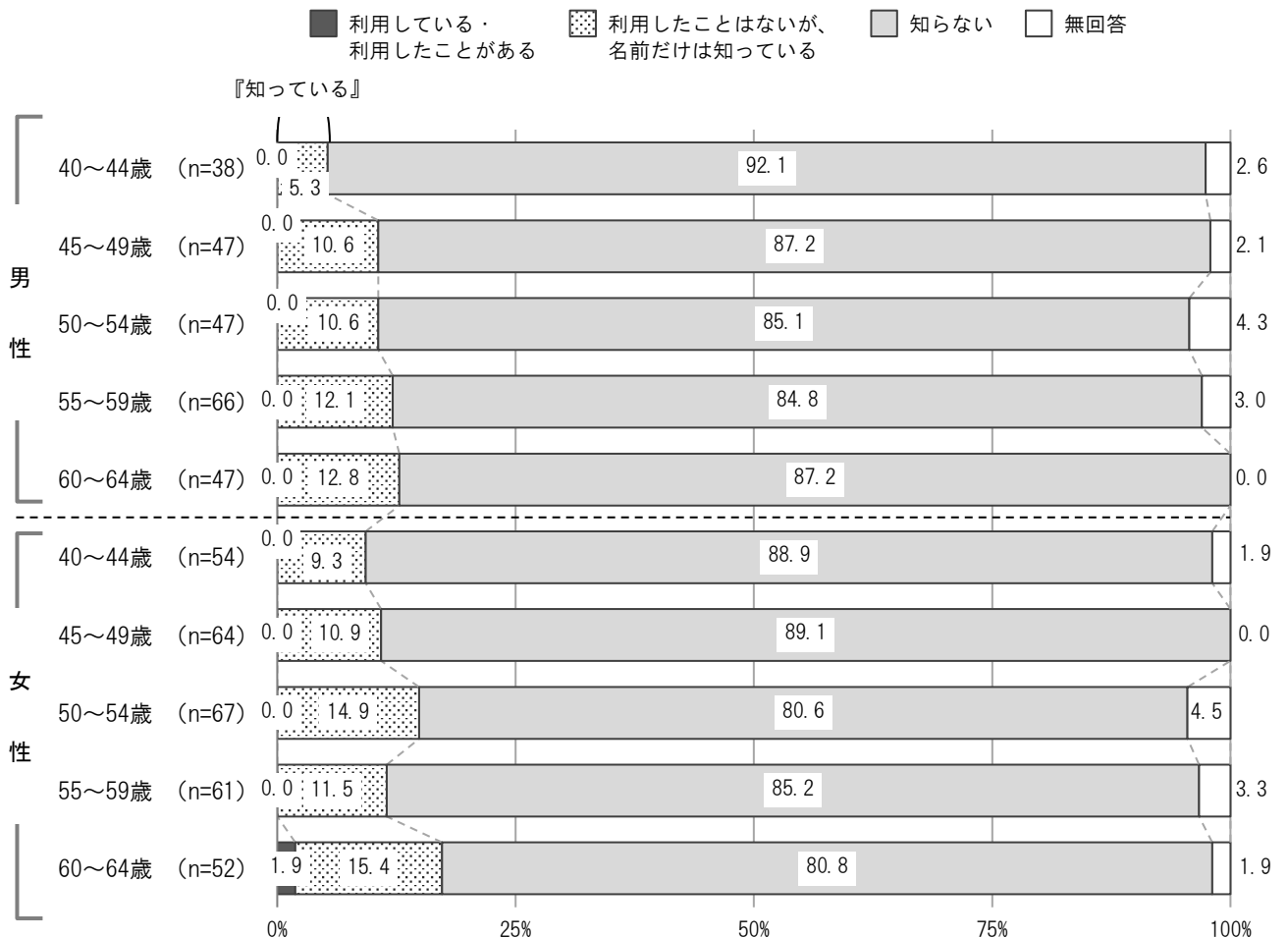
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

③ 在宅医療支援拠点ふなぽーと

「在宅医療支援拠点ふなぽーと」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」と回答した人の割合が前回調査より微増し、11.8%となっている。



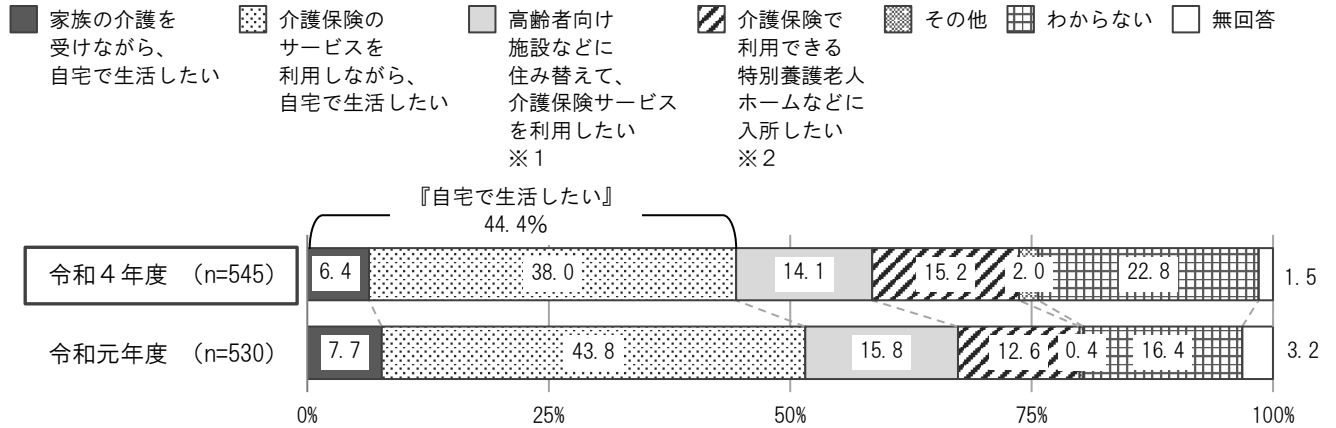
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

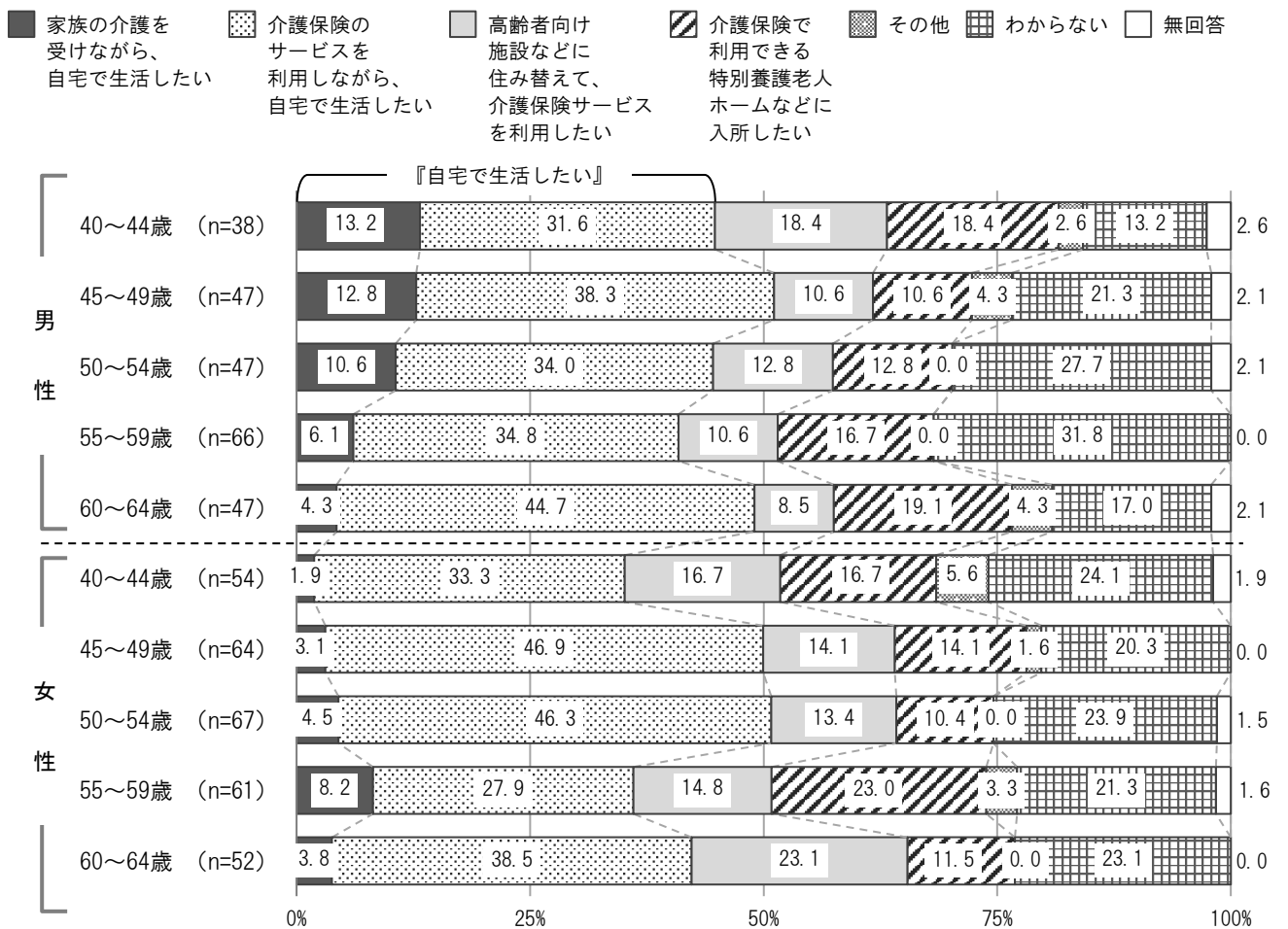
問23 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（1つの番号に○）

自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思うかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用して、自宅で生活したい」）と回答した人の割合が前回調査より減少し、44.4%となっている。



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい
 ※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院などに入所したい

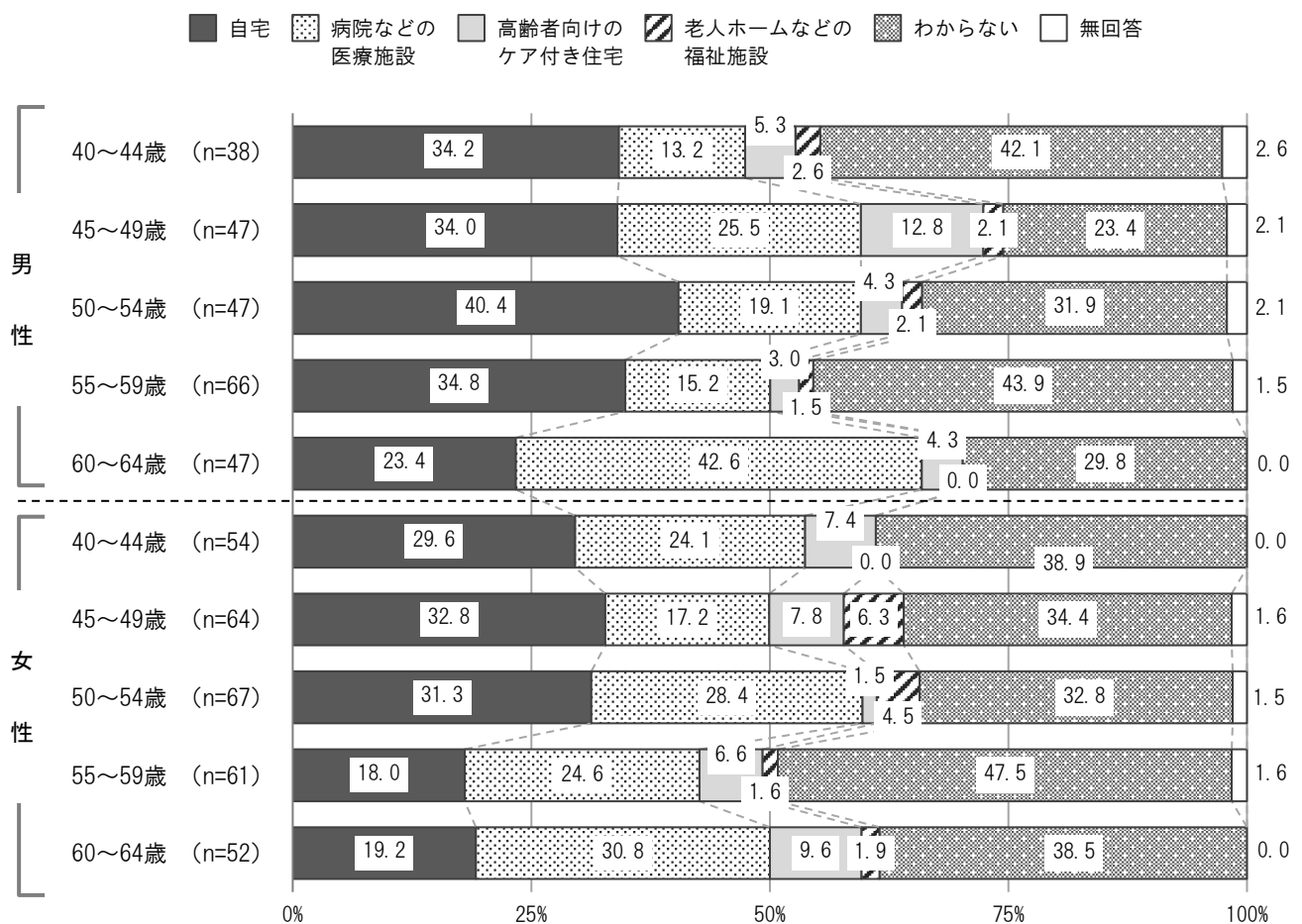
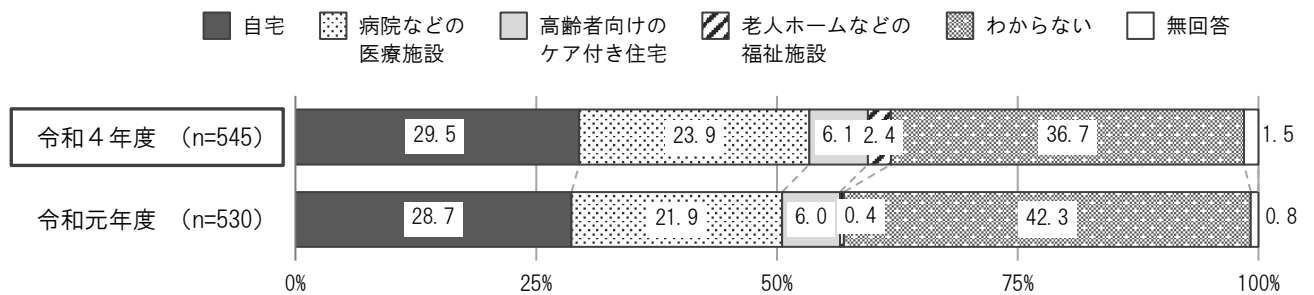
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用して、自宅で生活したい」



『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用して、自宅で生活したい」

問24 病気などで最期を迎えるとしたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

病気などで最期を迎えるとしたら、どこで最期を迎えたいかについて、「わからない」を除くと、「自宅」と回答した人の割合が最も高く29.5%となっている。

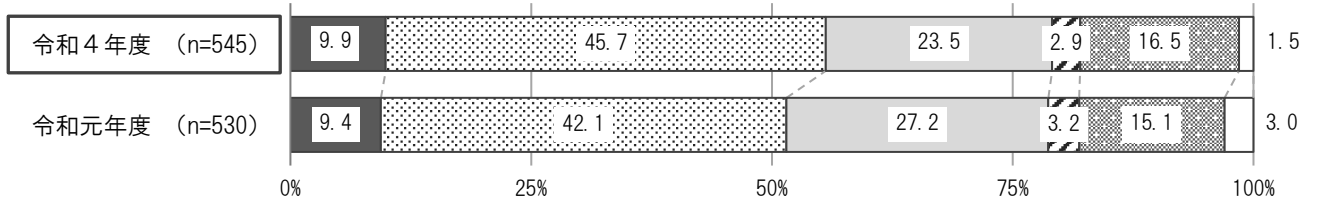


第5章
若年調査

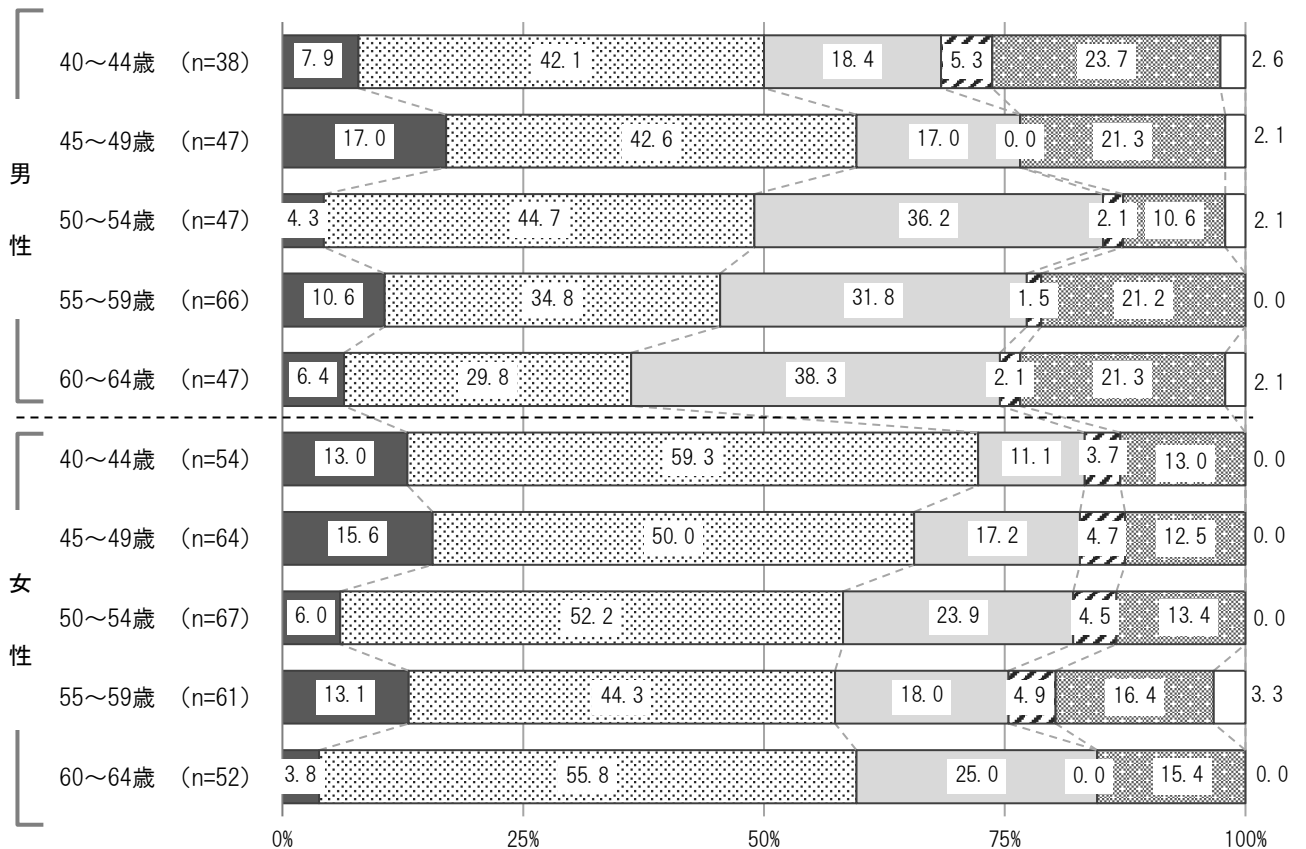
問25 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えますか。（1つの番号に○）

これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えるかについて、「現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく」と回答した人の割合が前回調査より増加し、45.7%と最も高くなっている。

- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答



- 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく
- ▨ 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
- 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
- ▨ その他
- ▨ わからない
- 無回答



第6章 調査結果の総括

第6章 調査結果の総括

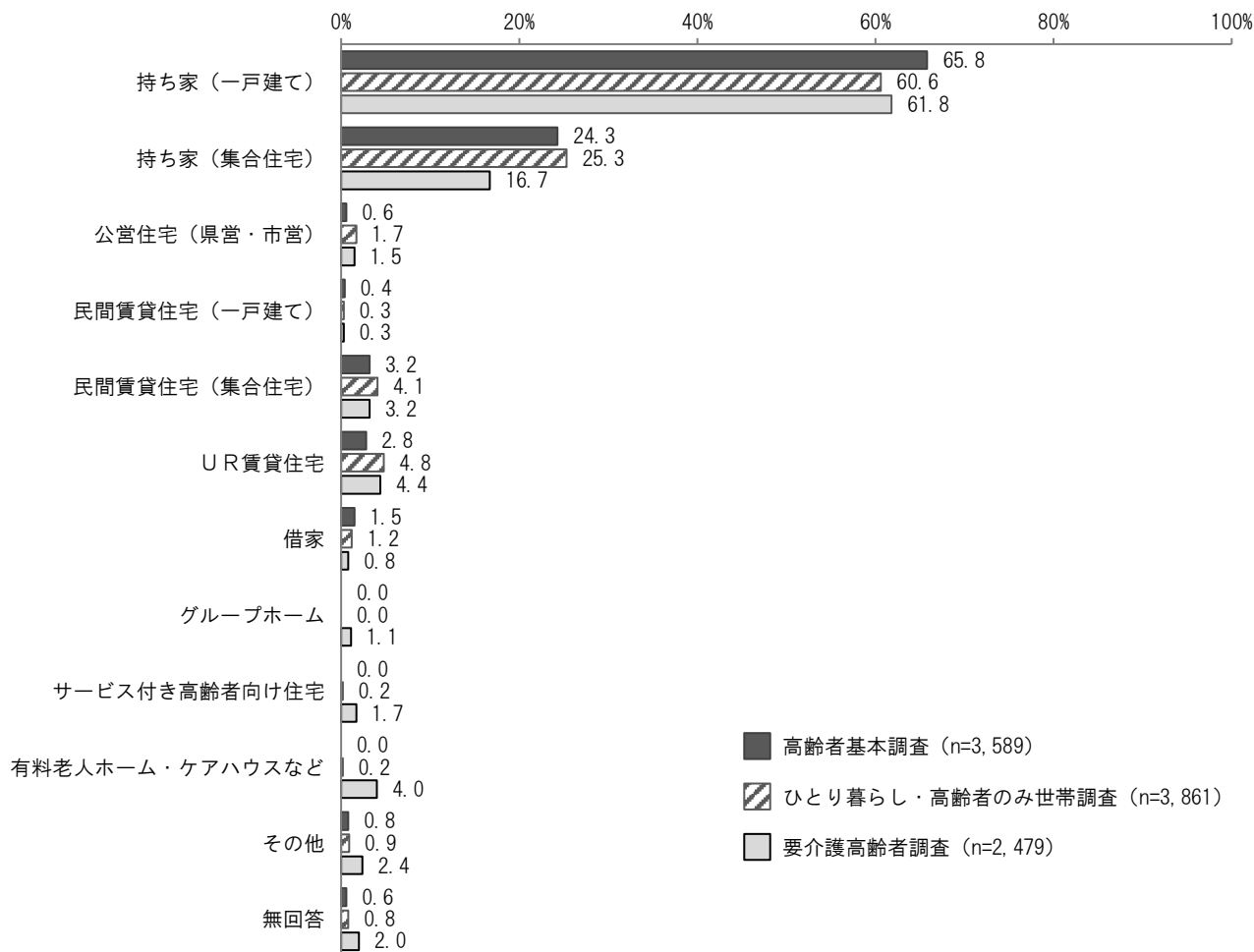
本調査で得られた結果をもとに、地域包括ケアシステムの5つの要素である「住まい」「予防」「生活支援」「介護」「医療」の視点から、改めて本市における実態を把握するとともに、今後の課題と方向性の整理を行った。

1. 住まい

○ 多様化する住まいに即した、地域支援体制づくり

「持ち家（一戸建て）」を住まいとする方について、高齢者基本調査では約65%、一人暮らし・高齢者のみ世帯調査、要介護高齢者調査では約60%となっている一方、「持ち家（集合住宅）」や「民間賃貸住宅（集合住宅）」といった「集合住宅」を住まいとする方が、高齢者基本調査、一人暮らし・高齢者のみ世帯調査ともに約30%、要介護高齢者調査では約20%となっている。また、要介護高齢者調査においては「サービス付き高齢者向け住宅」や「有料老人ホーム・ケアハウス」を住まいとする方が5%を超えており、高齢者の住まいが多様化している。今後、地域コミュニティや地域支援ネットワークについて、多様化する住まいに即した支援体制を構築するとともに、持続性を高め次世代に繋げていく仕組みづくりが求められる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査、要介護高齢者調査：問2）。

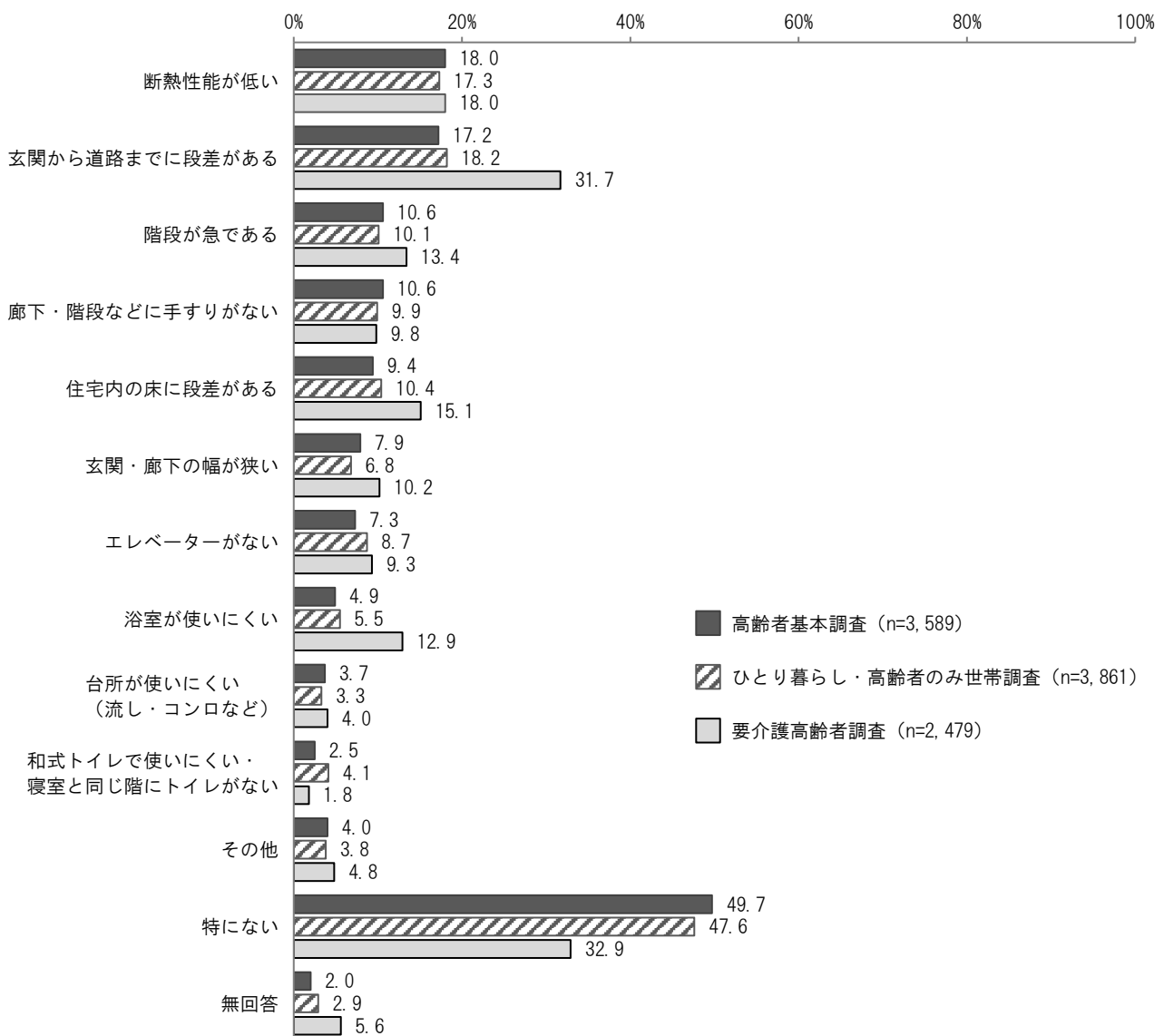
問 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）



○ バリアフリーは、「玄関を出たところ」も含めて

高齢者基本調査では住まいの中での不便なところとして「断熱性が低い」が約 20%と最も多く挙げられ、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査、要介護高齢者調査においても同じく約 20%が不便なところとして挙げられている。一方、要介護高齢者調査では「玄関から道路までに段差がある」が最も多く挙げられ他の調査と比較して2倍近く高くなっている。また、「住宅内の床に段差がある」「浴室が使いにくい」なども他の調査と比較して高くなっており、要介護となつて初めて居住の内外を含めた段差について不便と感じる、と考えられる。いつまでも住み慣れた家で暮らしていくためには、住居内だけでなく、住居回りのバリアフリー化も引き続き重要となると思われる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問3、要介護高齢者調査：問4）。

問 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。
(主なもの3つまでの番号に○)



第6章 調査結果の総括

○ どのような生活状況においても住み続けられる環境づくり

若年調査では「可能な限り今の住まいで生活したい」あるいは「今の住まいを改修して住み続けたい」といった『今の住まいで生活し続けたい』との意向が約 80%と高くなっており、高齢者調査では『今の住まいで生活し続けたい』との意向が約 90%とさらに高まっている。また、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査および要介護高齢者調査においても約 85%となっており、どのような生活状況においても高齢になるとともに『今の住まいで生活し続けたい』との意向が高まっている。『今の住まいで生活し続けたい』との思いを維持し実現していくためにも、高齢者が住み続けられる環境づくりの働きかけを若年層へ行い、世代を超えてつながり受け継がれていく仕組みづくりが求められる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問4、要介護高齢者調査：問5、若年調査：問4）。

問 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(1つの番号に○)

単位：%

項目	可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	今より家賃の安いところに転居したい	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい	『今の住まいで生活し続けたい』
高齢者基本調査 (n=3,589)	82.1	8.8	1.3	2.3	0.6	1.1	90.9
ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査 (n=3,861)	84.6	5.2	1.1	2.2	1.1	2.1	89.8
要介護高齢者調査 (n=2,479)	80.6	5.0	1.5	1.3	1.3	3.3	85.6
若年調査 (n=545)	65.3	14.3	2.9	3.3	3.1	0.4	79.6

『今の住まいで生活し続けたい』 = 「可能な限り今の住まいで生活したい」 + 「今の住まいを改修して住み続けたい」
その他、無回答を除く

○ 保証人・緊急連絡先の確保支援

入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」あるいは「保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない」といった『保証人がいない』とする割合が、高齢者基本調査では 11.4%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査では 9.9%、要介護高齢者調査では 8.8%となっており、今後ひとり暮らし高齢者を含む要介護高齢者に対する住まいの選択のための保証人の確保を支援する仕組みが求められる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問5、要介護高齢者調査：問7）。

問 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（1つの番号に○）

単位：%

項目	保証人になってくれる人がいる	保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる	保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない	『保証人がいない』
高齢者基本調査 (n=3,589)	84.8	8.9	2.5	11.4
ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査 (n=3,861)	87.6	8.0	1.9	9.9
要介護高齢者調査 (n=2,479)	87.2	6.7	2.1	8.8

『保証人がいない』＝「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」＋「保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない」

その他、無回答を除く

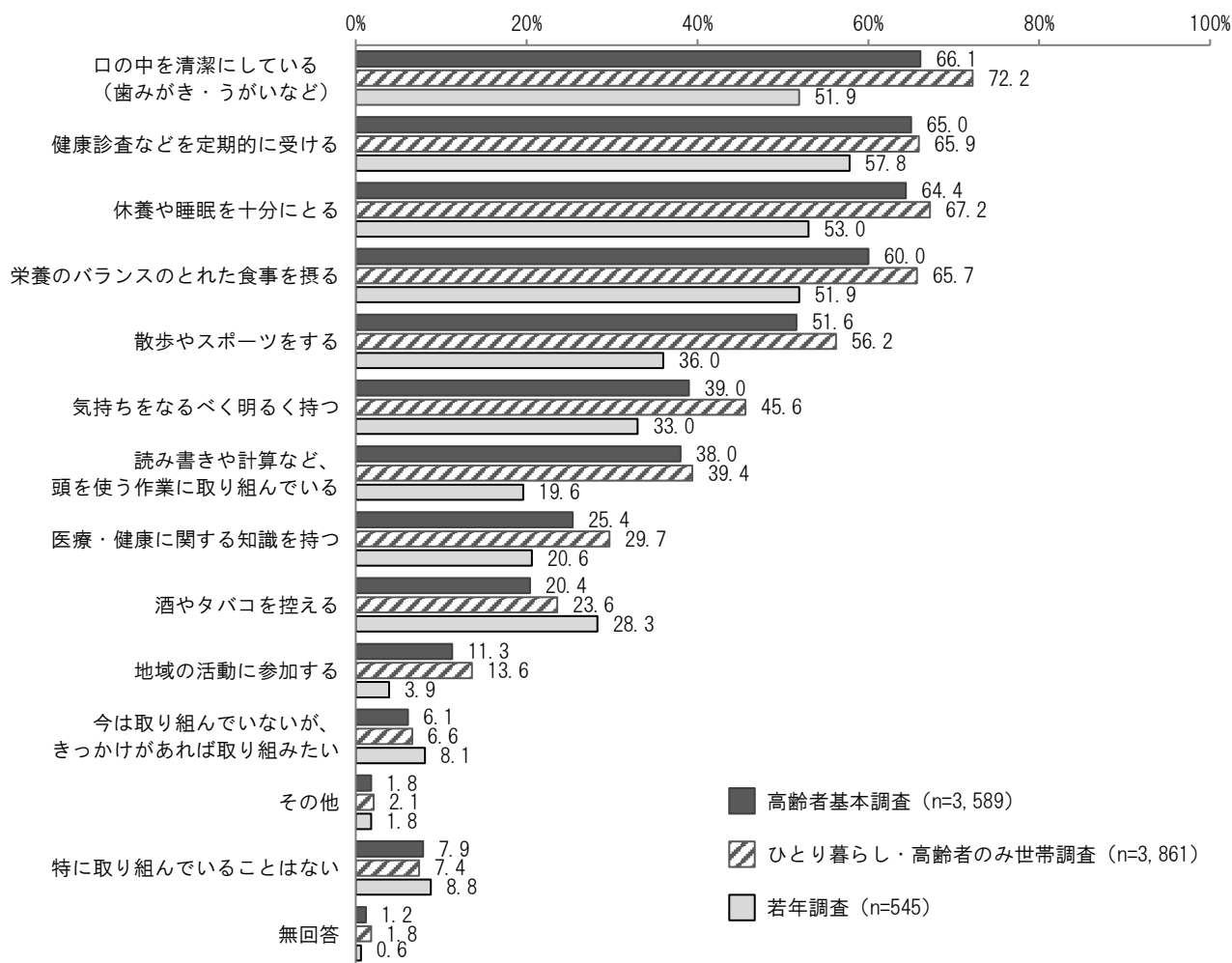
2. 予防

○ 早期の介護予防・健康づくりへの意識啓発

健康や介護予防のために取り組んでいることとして、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査では、「口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）」が最も多く、「健康診査などを定期的にする」、「栄養のバランスのとれた食事を摂る」、「休養や睡眠を十分にとる」の4項目は60%を超えている。

一方、「地域の活動に参加する」については、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査ともに約10%にとどまっており、若年調査では約4%となっている。高齢者においては地域活動などの社会参加を通じて、生きがいづくりや健康づくりによる介護予防の効果が期待されるため、引き続き地域活動への参加促進をはじめ、様々な形での社会参加を促進する取り組みが求められる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問49、若年調査：問16）。

問 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
（あてはまるすべての番号に○）



○ 各種リスクへの備え

運動器機能リスク、転倒リスク、閉じこもりリスク、栄養改善リスク、咀嚼機能リスク、認知症リスク、うつリスク、IADL（手段的日常生活動作）が低い、の各種リスクについて、介護予防を進めるうえで重要な指標となっている。

運動器機能リスク高齢者の割合は高齢者基本調査で9.6%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で10.2%となり、転倒リスク高齢者の割合は高齢者基本調査で24.8%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で26.1%となっており、いずれのリスクもひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査が上回っている。

閉じこもりリスク高齢者の割合は高齢者基本調査で14.8%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で15.0%となっている。

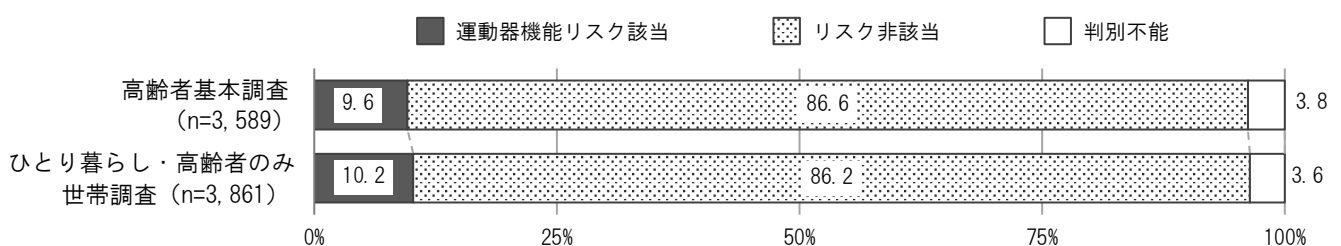
栄養改善リスク高齢者の割合は高齢者基本調査で6.2%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で7.9%となり、咀嚼機能リスク高齢者の割合は高齢者基本調査で25.2%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で26.3%となっている。

認知症リスク高齢者の割合は高齢者基本調査で47.8%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で49.5%となり、うつリスク高齢者の割合は高齢者基本調査で38.1%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で39.3%、IADLが低いとされる高齢者の割合は高齢者基本調査で4.1%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で3.8%となっている。

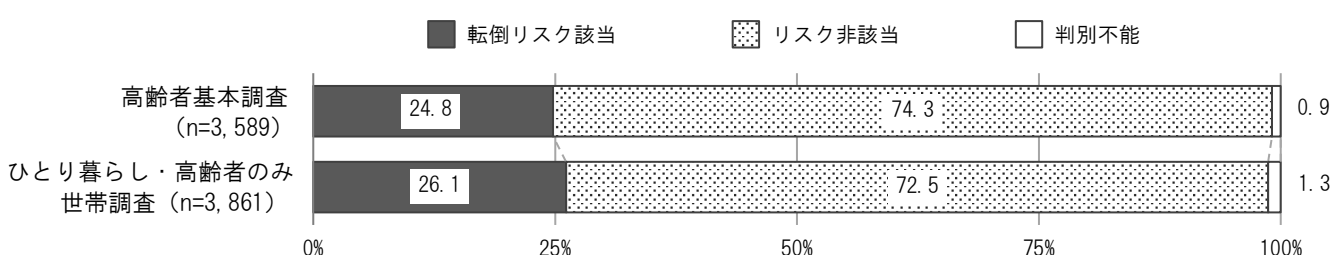
（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査： 運動器機能リスク：問13～17、転倒リスク：問16、閉じこもりリスク：問18、栄養改善リスク：問10、咀嚼機能リスク：問22、認知症リスク：問25、うつリスク：問42・43、IADL：問26～30）

なお、各リスク高齢者の割合について、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査の方がリスク高齢者の割合が高くなっている。回答者の年齢分布をみると、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査の年齢層が若干高くなっていることから、加齢によるリスク高齢者の増加を抑制する取り組みが必要であり、自発的な運動や外出の促進、食事やメンタルヘルスに関する専門的なアドバイスや支援を世帯類型に関係なく実施していくことが求められる。

■運動器機能リスク高齢者の割合

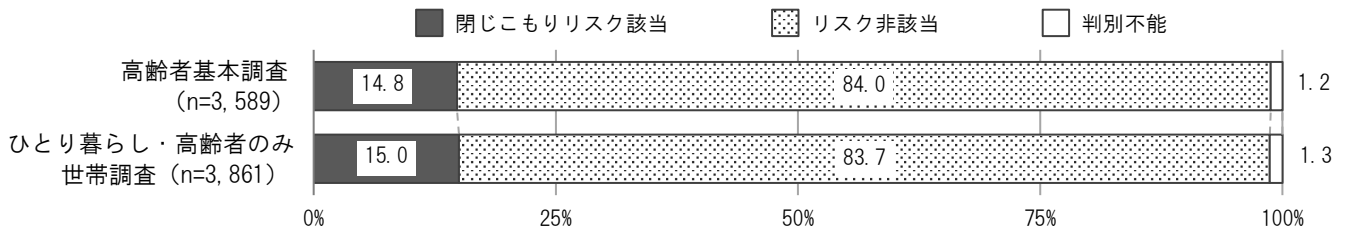


■転倒リスク高齢者の割合

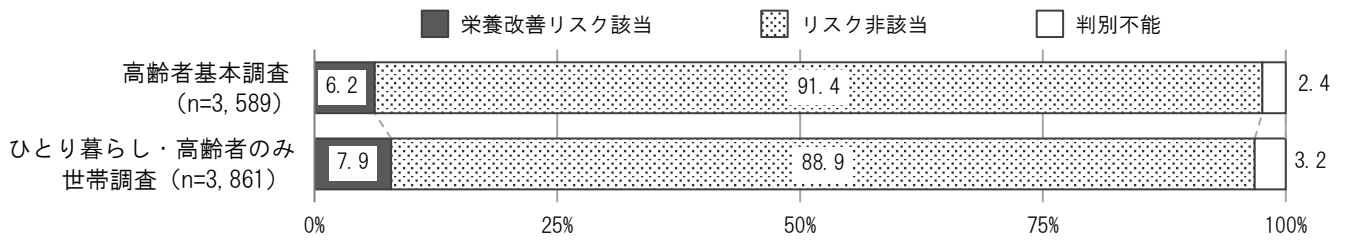


第6章 調査結果の総括

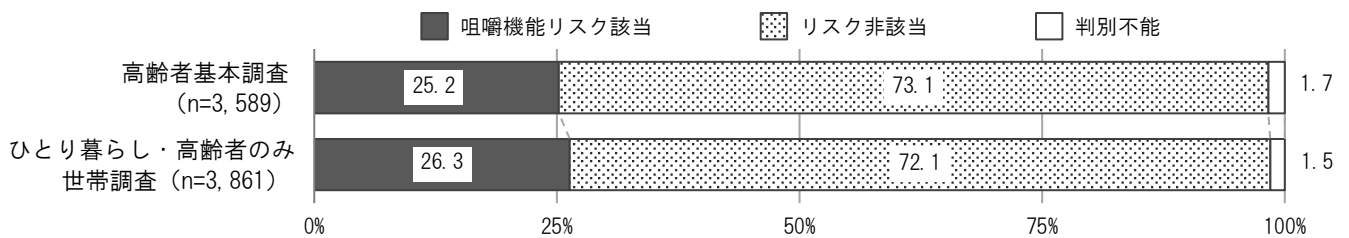
■閉じこもりリスク高齢者の割合



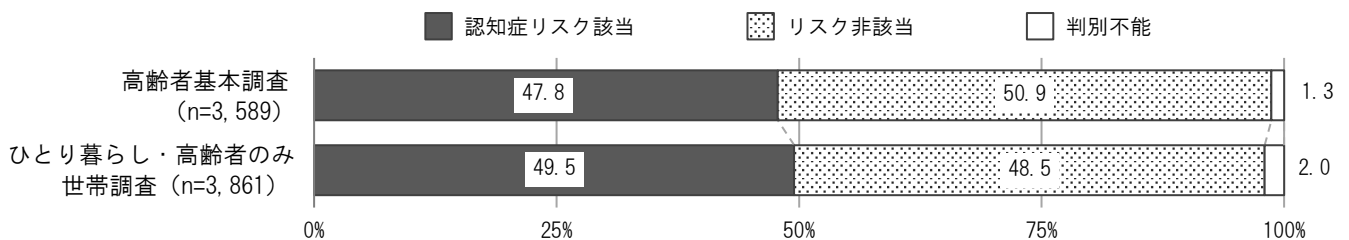
■栄養改善リスク高齢者の割合



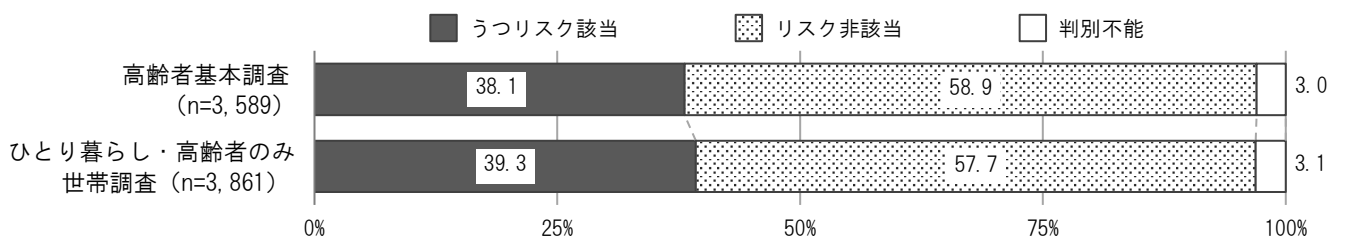
■咀嚼機能リスク高齢者の割合



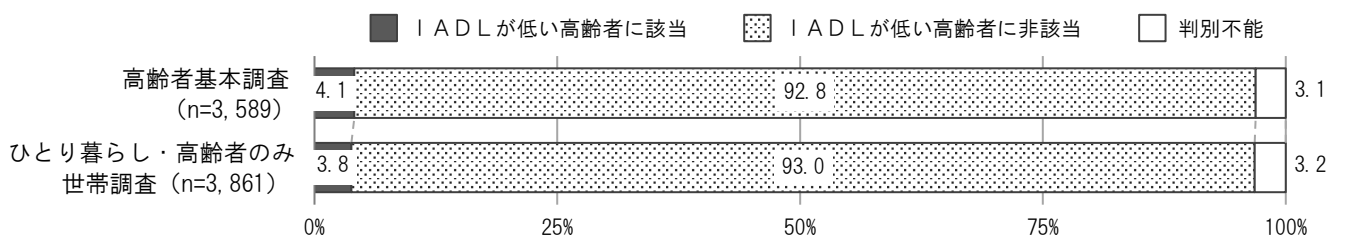
■認知症リスク高齢者の割合



■うつリスク高齢者の割合



■IADLが低い高齢者の割合

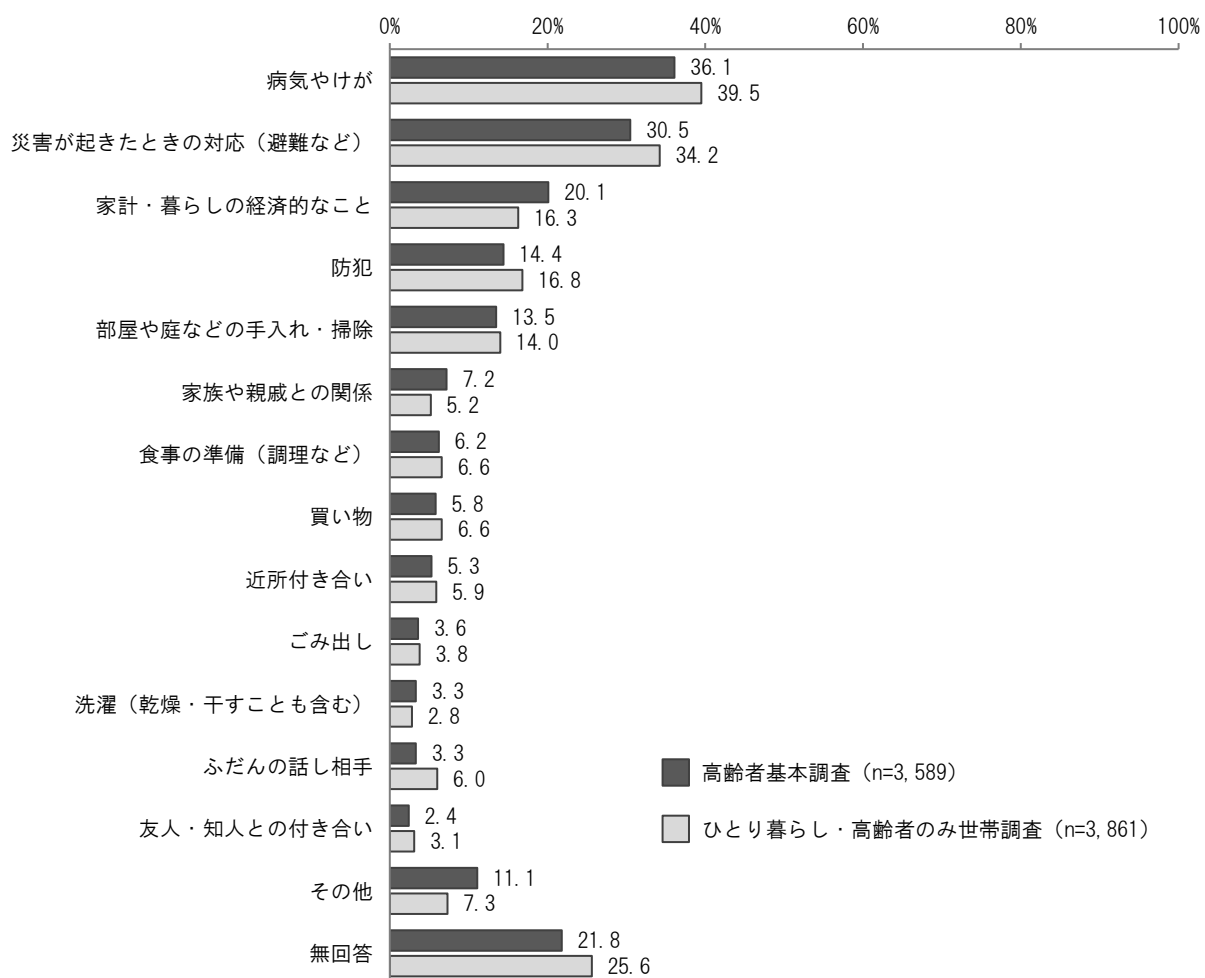


3. 生活支援

○ 医療、防災への備えの重視

「ふだんの生活で気になったり、困ったりしていること」については、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査とも、「病気やけが」、「災害が起きたときの対応（避難など）」が多くあげられており、特にひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で割合が高くなっている。医療、防災への備えについては、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯などにおいて、できるだけ不安を軽減する生活支援体制が求められる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問37）。

問 あなたがふだんの生活で気になったり、困ったりしていることはありますか。
（あてはまるすべての番号に○）



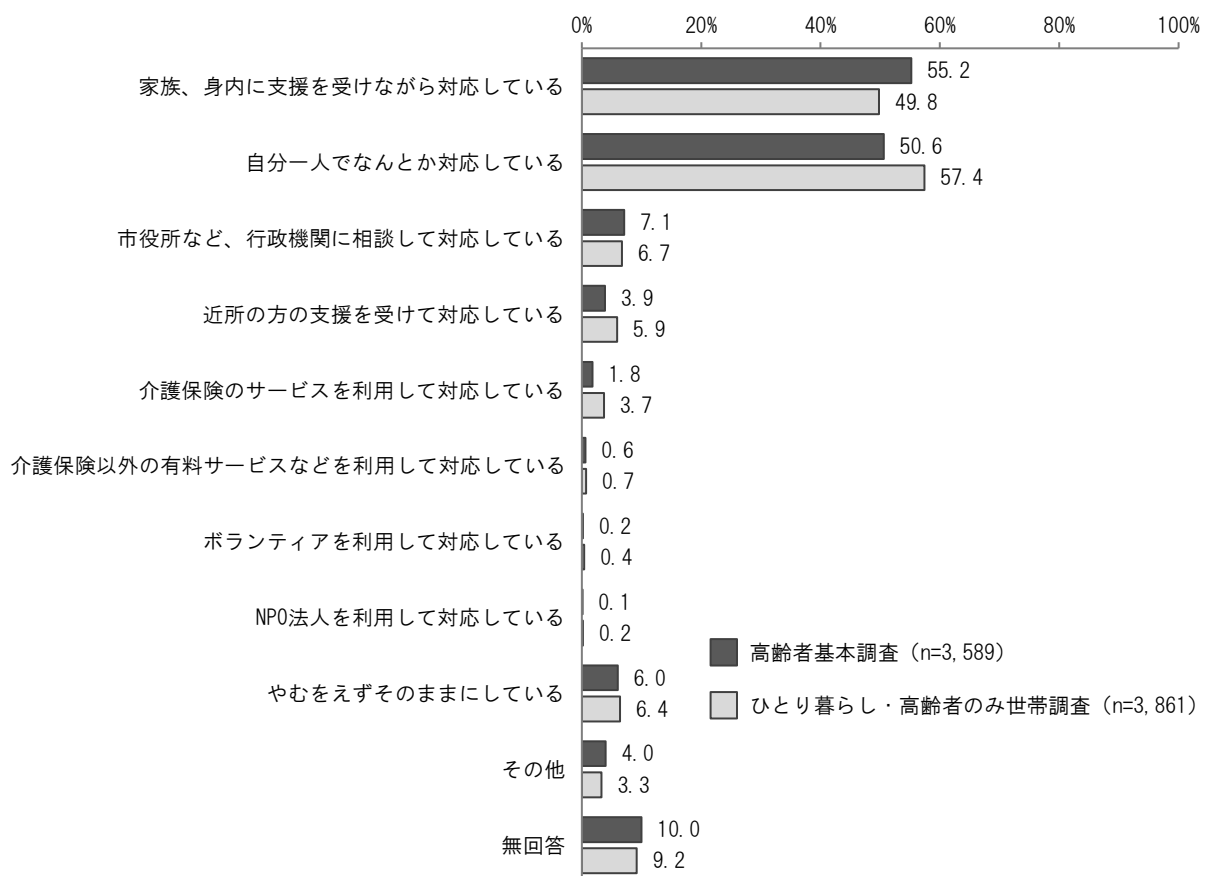
その他・・・特になし、コロナウイルス感染など

第6章 調査結果の総括

○ 現状での対応

「様々な生活上の課題に対する現状での対応」については、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査とも、「家族、身内に支援を受けながら対応している」、「自分一人でなんとか対応している」が約 50%となっている。医療などの専門的対応や緊急時など、対応範囲に限界が想定されることから、日常的に高齢者自らが対応可能なものと、対応の困難なものを分かりやすく整理し、専門的かつ客観的なアドバイスを得られる仕組みが今後求められる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問 38）。

問 あなたが気になったり、困ったりしていることに、どのように対応されていますか。
(あてはまるすべての番号に○)



○ 地域での関わり

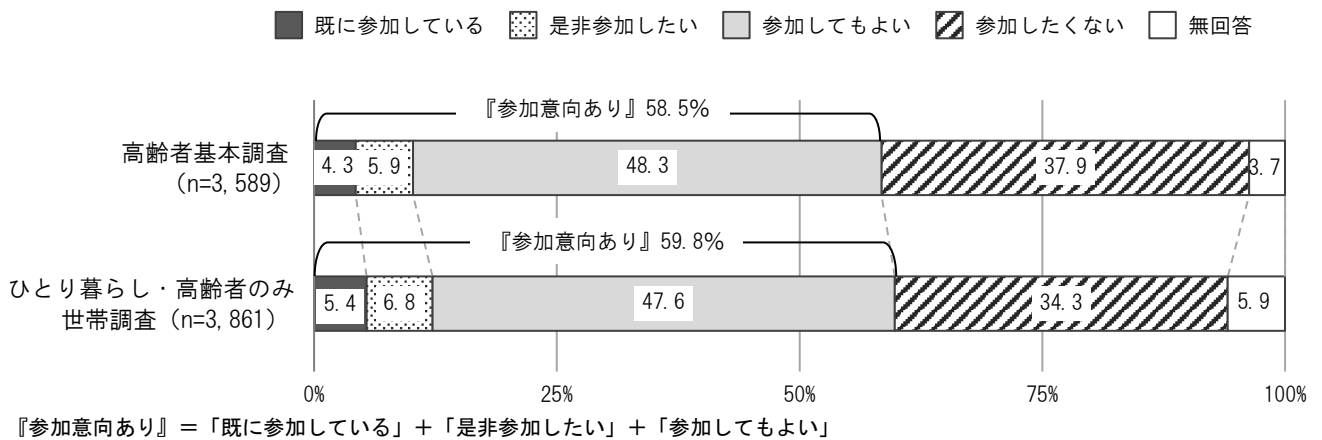
「地域における活動への参加意向」については、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査とも、「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加してもよい」を合わせた『参加意向あり』が約60%となっている。

また、「活動の企画・運営（お世話役）への参加意向」は、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査において「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加してもよい」を合わせた『参加意向あり』が約35%となっている。

さらに、「ボランティアとして家事援助など助け合い活動への参加意向」は、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査において「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加してもよい」を合わせた『参加意向あり』が約35%を超えている。

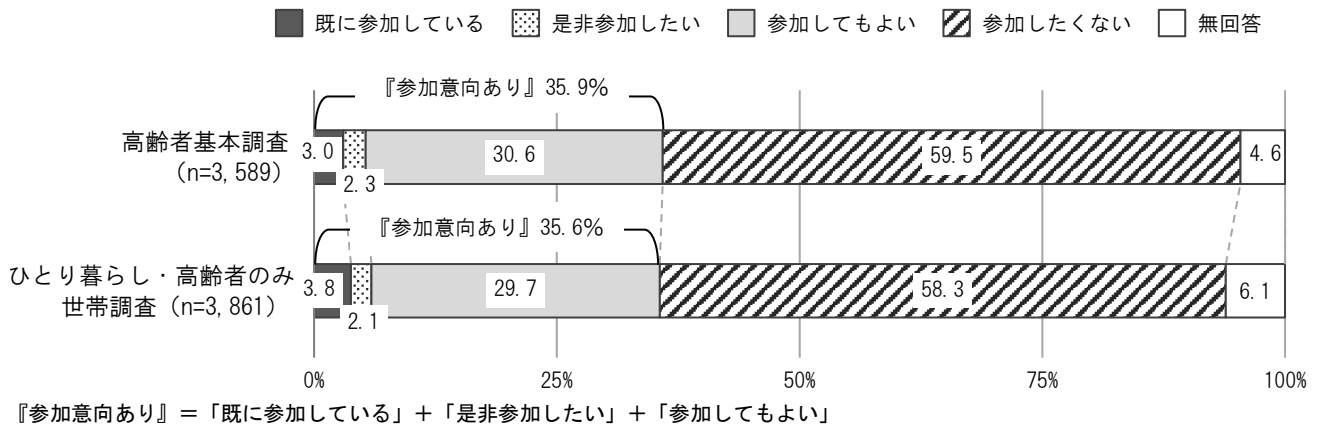
今後、地域での活動を基盤として、様々な活動情報や市民の参加意向などのニーズを共有化しながら、生活支援を進めることが有効かつ効率的であると思われる（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問61・62・66）。

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）

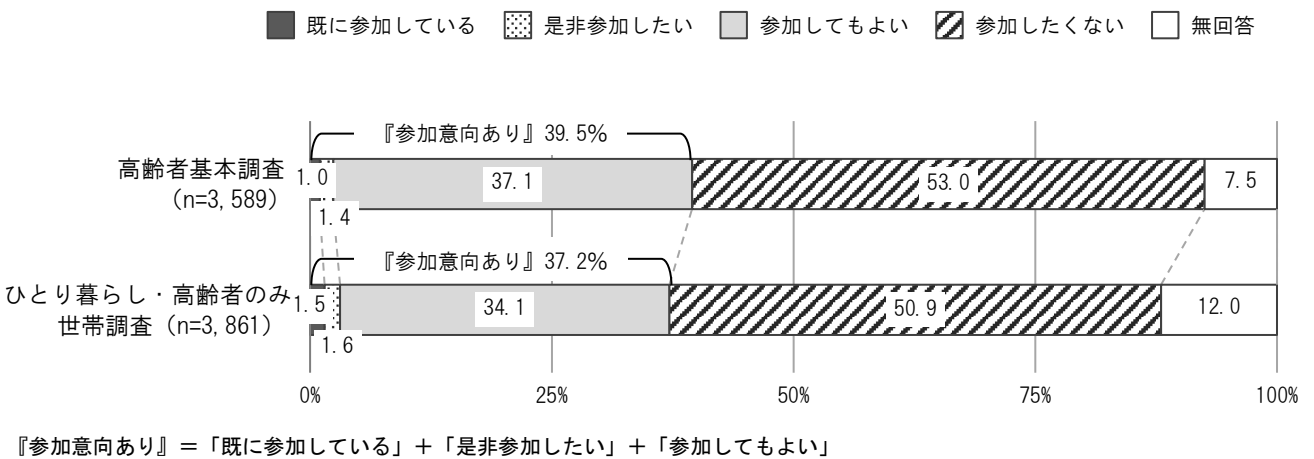


第6章 調査結果の総括

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）



問 地域住民の有志によって、家事援助などのたすけあい活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動にボランティアとして参加してみたいですか。（1つの番号に○）



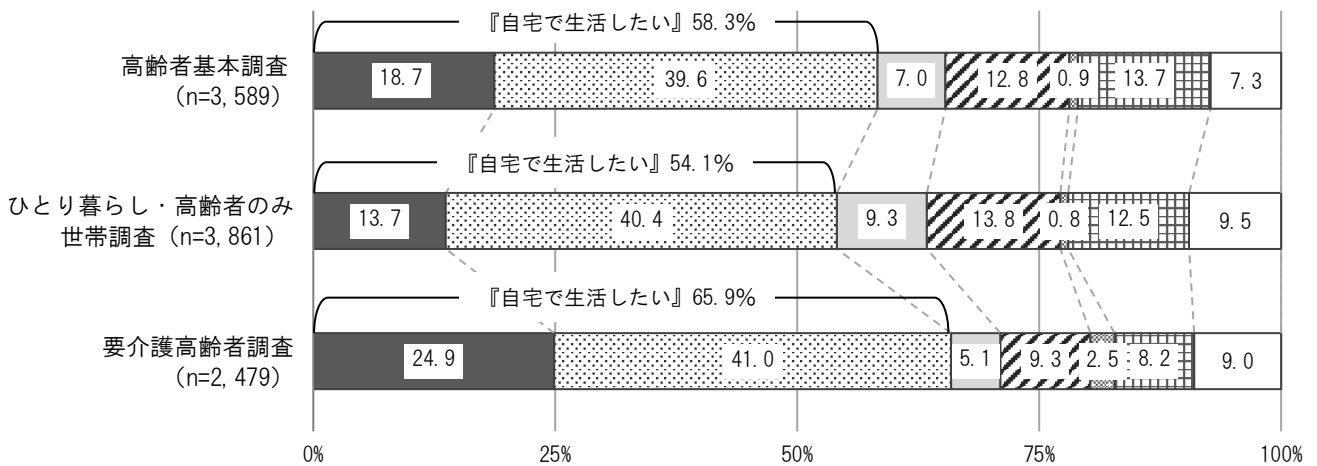
4. 介護

○ サービス利用と在宅生活の維持

今後の生活については、要介護高齢者調査では、「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」が 24.9%、「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」が 41.0%となり、『自宅で生活したい』との意向が 65.9%となっている。高齢者基本調査（58.3%）、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査（54.1%）よりも高くなっており、住み慣れた自宅において、要介護状態であっても住み続けられる環境づくりが重要となっている。（高齢者基本調査・ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問 72、要介護高齢者調査：問 30）

問 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（1つの番号に○）
 （要介護：あなたは、今後どのような生活を続けていきたいと思いますか。（1つの番号に○））

- 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい
- ▨ 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい
- 高齢者向け施設などに住み替えて、介護保険サービスを利用したい ※1
- ▨ 介護保険で利用できる特別養護老人ホームなどに入所したい ※2
- その他
- ▨ わからない
- 無回答



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院などに入所したい

『自宅で生活したい』 = 「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」 + 「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

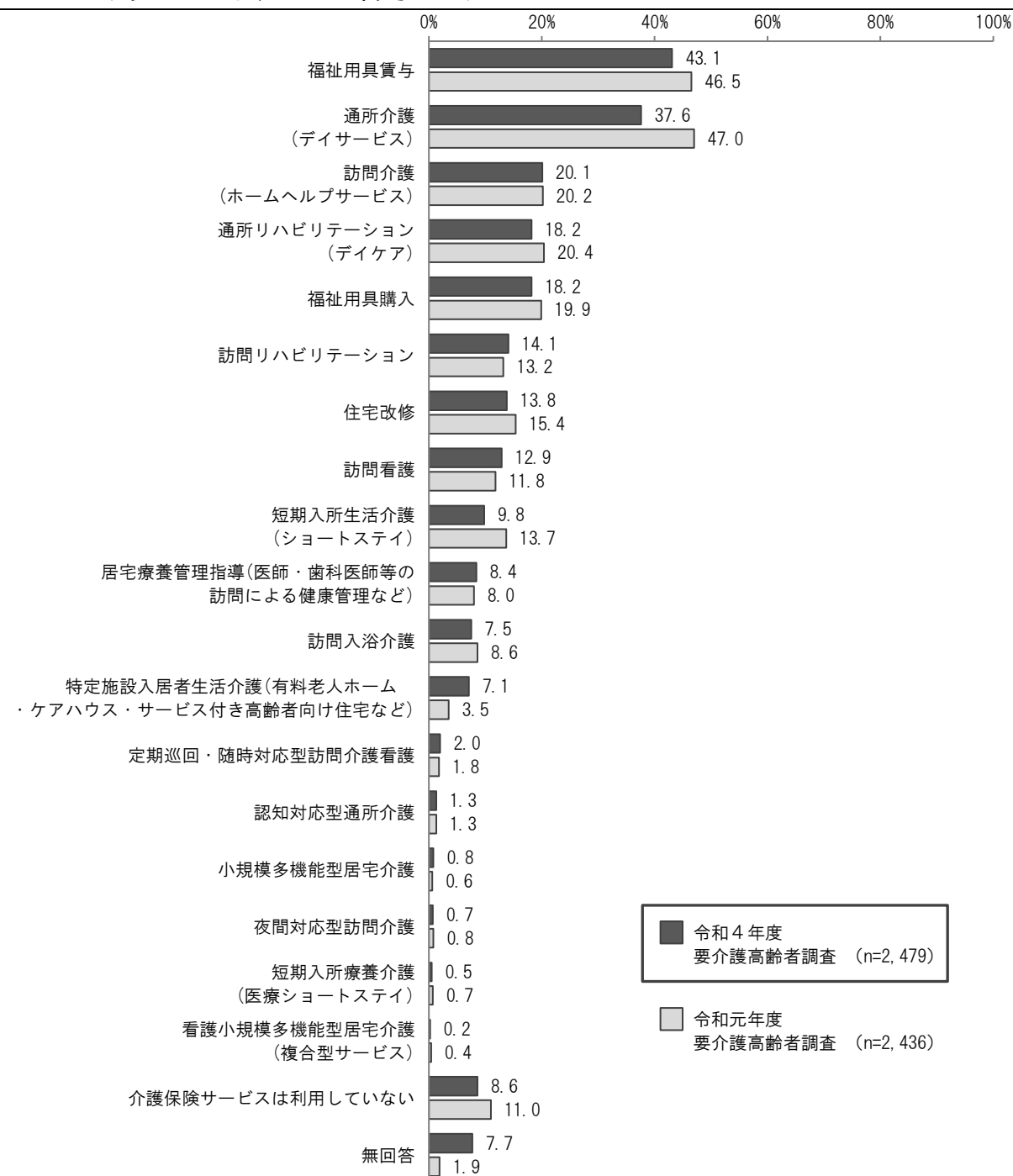
第6章 調査結果の総括

○ サービス利用状況

現状のサービス利用では、前回調査より減少はしているものの、「福祉用具貸与」が43.1%で最も多く、次いで「通所介護」が37.6%となっている。

また、「通所介護」(37.6%)や「通所リハビリテーション」(18.2%)といった通所系サービスは前回調査より減少し、「訪問介護」(20.1%)や「訪問リハビリテーション」(14.1%)といった訪問系サービスは前回調査からほぼ変化はなく、今後介護サービス供給体制については、需要動向をみながら計画的に推進する必要がある(要介護高齢者調査：問22)。

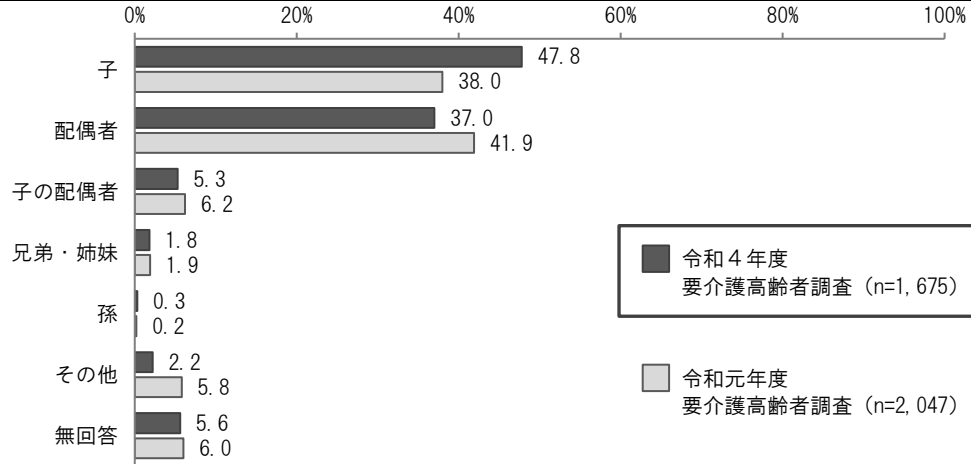
問 現在利用している介護保険サービスをお答えください。
(あてはまるすべての番号に○)



○ 介護の担い手

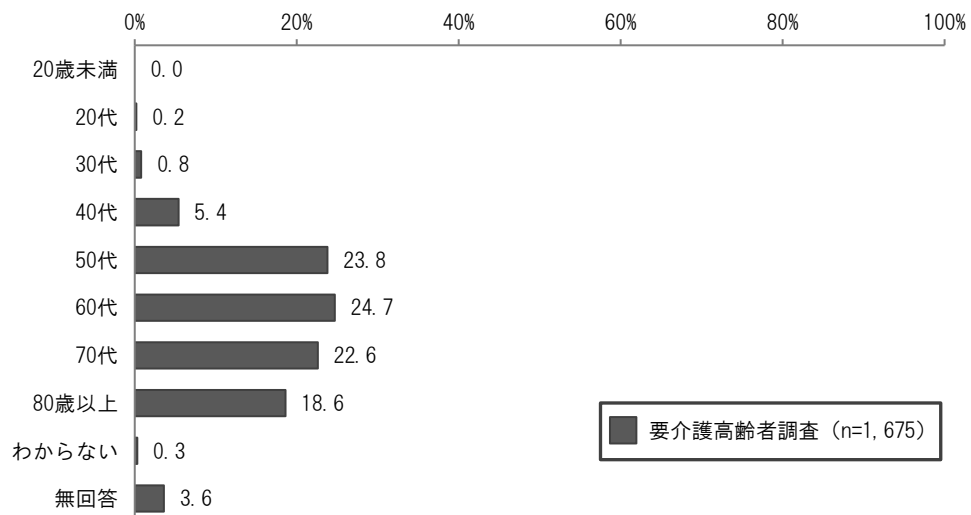
主な介護者のうち、子の占める割合が前回より増えており（47.8% 前回 38.0%）、家族内の介護の担い手の変化がうかがえる（要介護高齢者調査：問 35）。

問 主な介護者の方は、どなたですか。（1つの番号に○）



一方、主な介護者の年齢は、「60代」以上で60%を超え（65.9%）、「70代」以上では40%（41.2%）と介護者の高齢化も進んでいると思われる（要介護高齢者調査：問 37）。

問 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。（1つの番号に○）



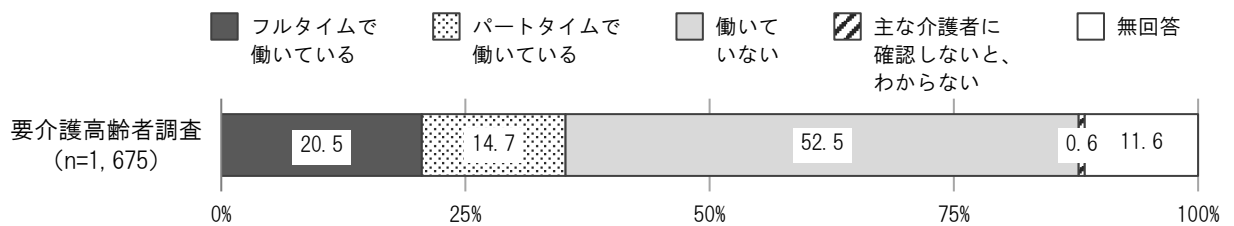
第6章 調査結果の総括

○ 介護者の就労

主な介護者の方の就業状況について、35.2%は就労（フルタイム 20.5% パートタイム 14.7%）しており（要介護高齢者調査：介護者問7）、うち 59.0%は、介護のために、労働時間や休暇取得などの調整をしながら就労している（要介護高齢者調査：介護者問7-1）。

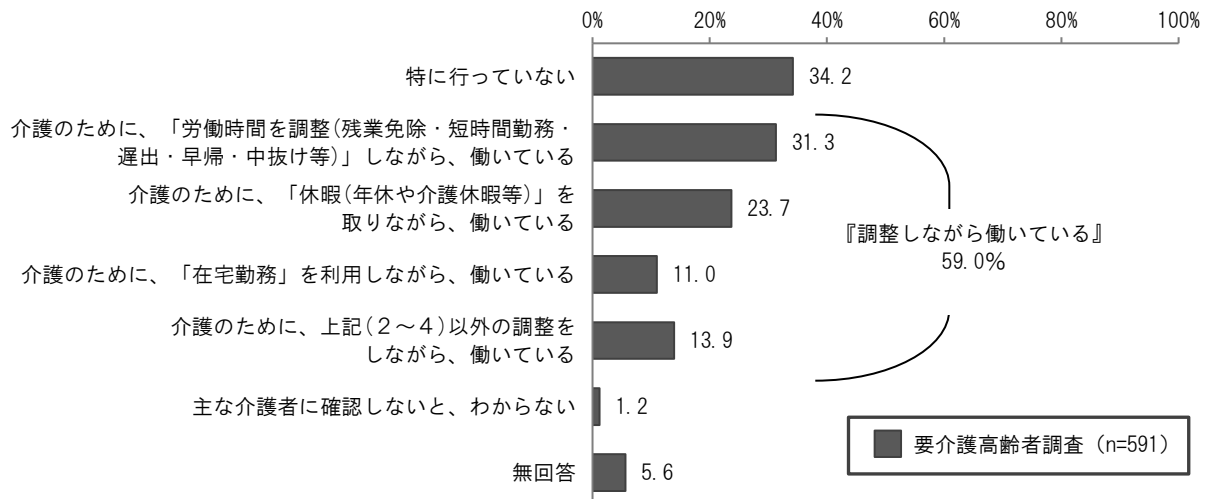
介護による離職を防ぎつつ、要介護者本人の在宅生活を維持できるよう、事業所側においても各種制度の充実や多様な働き方への理解など、介護者の働き方を支援する環境づくりをより一層進める必要がある。

問 主な介護者の方は現在、仕事をしていますか。仕事をしている場合、勤務形態はどれですか。（1つの番号に○）



「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。（あてはまるすべての番号に○）



『調整しながら働いている』 = 100 - 「特に行っていない」 - 「主な介護者に確認しないと、わからない」 - 「無回答」

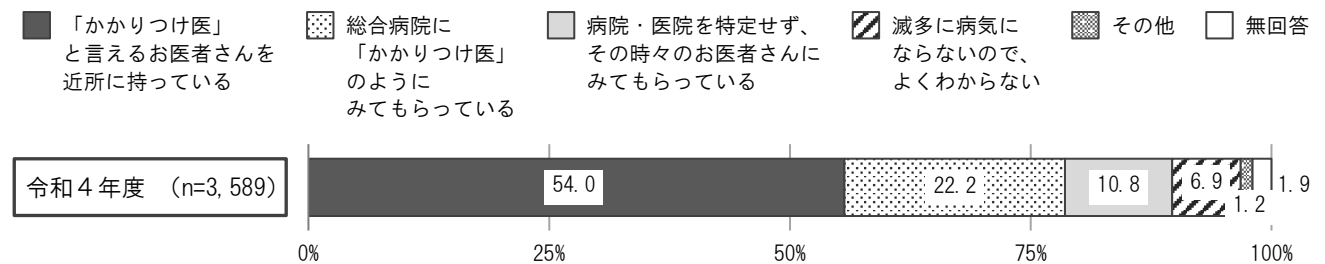
5. 医療

○ 身近な存在であるかかりつけ医

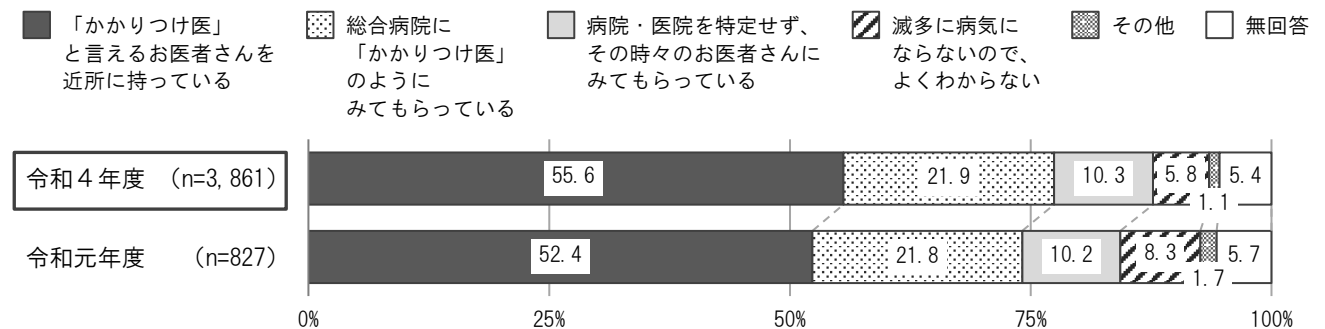
高齢者基本調査において、「『かかりつけ医』と言えるお医者さんを近所に持っている」割合は50%を超え(54.0%)となっており、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査でも同様に「『かかりつけ医』と言えるお医者さんを近所に持っている」割合は50%を超え(55.6%)と前回割合(52.4%)よりやや増加している(高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問45)。なお、要介護高齢者調査では、「『かかりつけ医』と言えるお医者さんを近所に持っている」割合は前回割合(53.0%)より減少しているものの、半数を超えている(50.3%)(要介護高齢者調査：問15)。

問 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

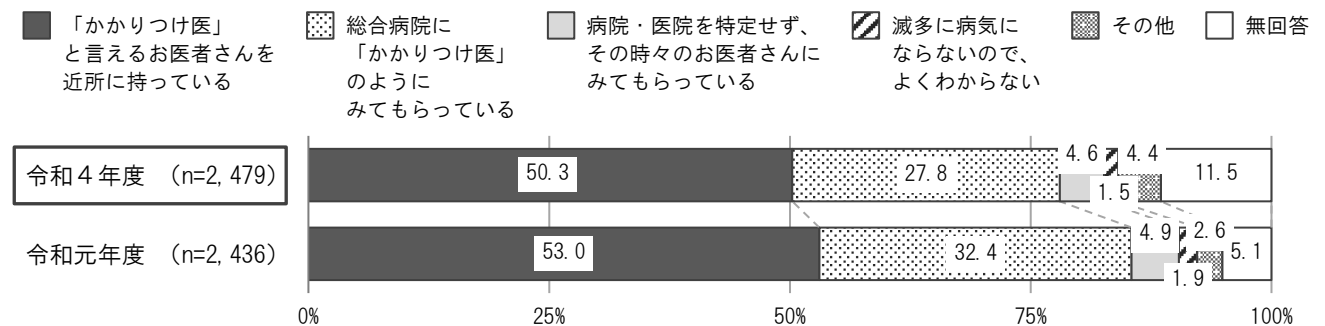
【高齢者基本調査】



【ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査】



【要介護高齢者調査】

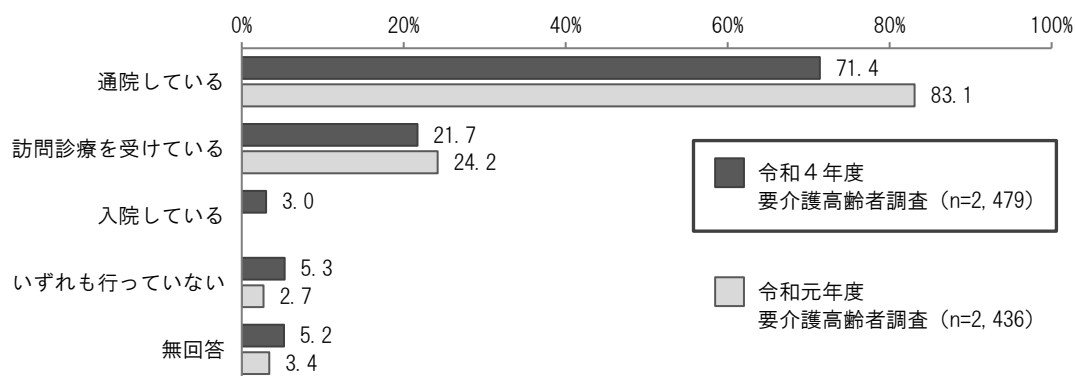


第6章 調査結果の総括

○ 訪問診療の受診状況

要介護高齢者調査では、訪問診療を受けている割合が21.7%（前回24.2%）となっており、高齢化、中重度の要介護者の在宅生活が増える中で、在宅生活を支える担い手として、医療の位置づけがますます大きくなると想定される（要介護高齢者調査：問14）。

問 あなたは現在、通院や訪問診療などで診療を受けていますか。
（あてはまるすべての番号に○）



○ 最期の居場所

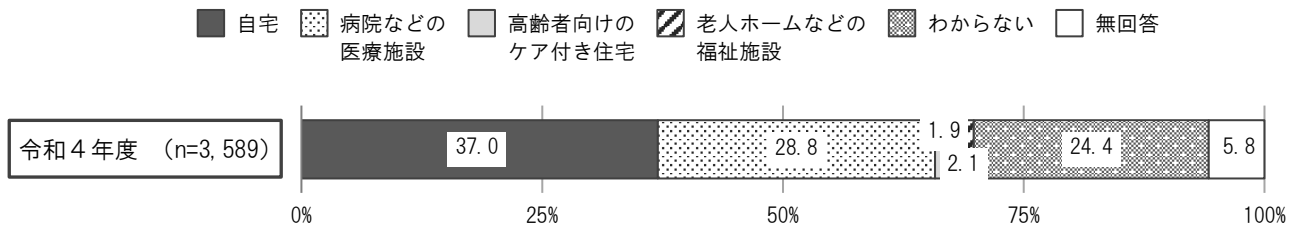
病気などで最期を迎える場所については、「自宅」が高齢者基本調査では37.0%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査では33.5%、若年調査では29.5%となっており、要介護高齢者調査では42.5%とやや高くなっている（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問73、要介護高齢者調査：問31、若年調査：問24）。

このように、要介護者が可能な限り、本人の意向を尊重し、最期まで自宅で住み続けられるよう、在宅療養環境のさらなる充実が求められる。

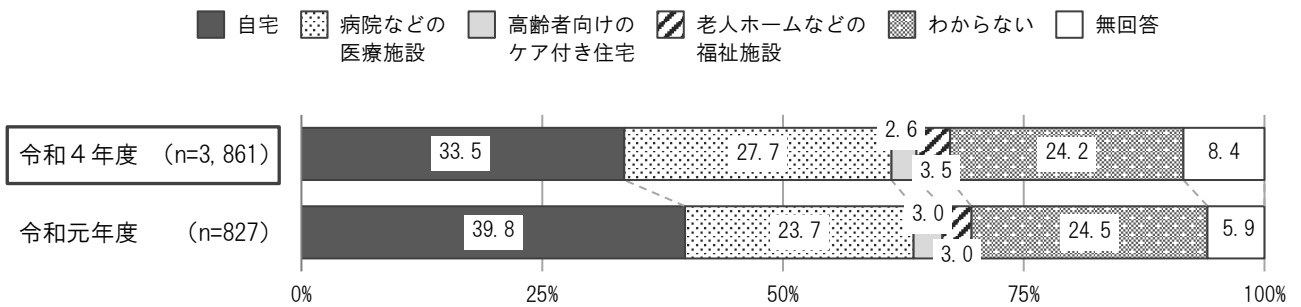
（次ページ図参照）

問 病気などで最期を迎えたとしたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

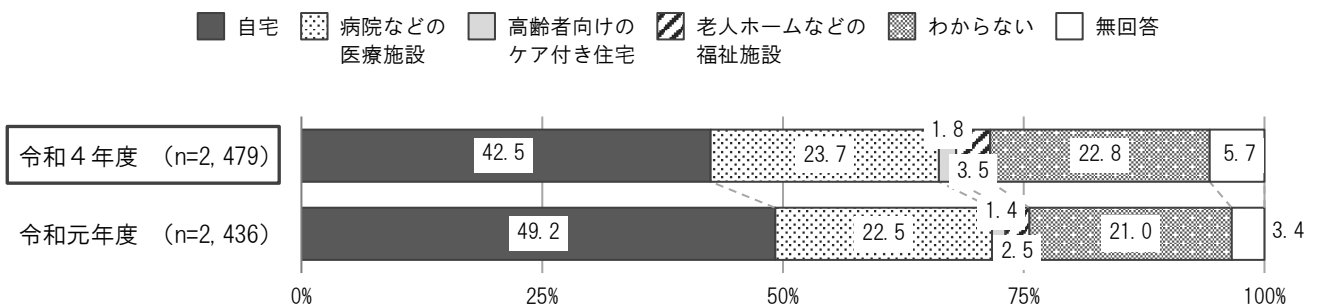
【高齢者基本調査】



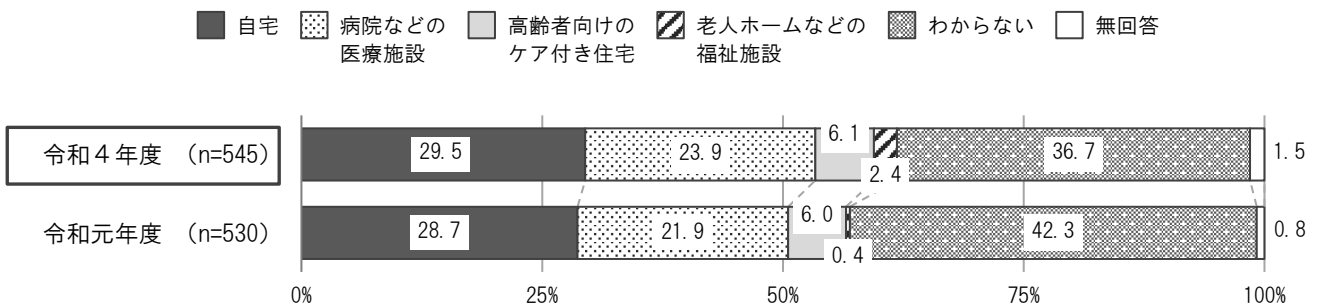
【ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査】



【要介護高齢者調査】



【若年調査】



資料編

1. 調査票別の調査項目 一覧

	高齢者・高齢者のみ世帯調査 高齢者基本調査／ひとり暮らし	要介護高齢者調査	若年調査
調査票回答者	○	○	○
あなたのご家族や生活状況について			
家族構成（世帯類型）	○	○	○
対象者の住まいの形態（持ち家、賃貸等）	○	○	○
現在の住まいに居住する前の住まい	—	○	—
住まいの中で、不便なところ	○	○	○
今後の現在の住まいでの生活意向	○	○	○
施設等への入所・入居の検討状況	—	○	—
転居等が必要になった際の保証人や緊急連絡先の有無	○	○	—
現在の就労状況	○	—	—
【「働いている」と回答した方】何歳まで仕事をしたいか	○	—	—
【定年退職後も「働いている」と回答した方】仕事先をどこで探したか	○	—	—
【「働いていない」と回答した方】可能であれば働きたいか	○	—	—
現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているか	○	○	○
家族または身近な人の介護をしているか （ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除く）	○	—	○
【「現在働きながら、介護をしている」と回答した方】勤務形態	○	—	○
【「現在働きながら、介護をしている」と回答した方】 何か働き方の調整をしているか	○	—	○
【「現在働きながら、介護をしている」と回答した方】 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるか	○	—	○
【「現在働きながら、介護をしている」と回答した方】 今後も働きながら介護を続けていけそうか	○	—	○
【「現在仕事はせずに、介護をしている」と回答した方】 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためか	○	—	○
普段の生活でどなたかの介護・介助の必要性	○	—	—
【現在、何らかの介護を受けている方】介護・介助が必要になった主な原因	○	—	—
【現在、何らかの介護を受けている方】誰から介護・介助を受けているか	○	—	—
あなたの身体状況について			
身長・体重	○	—	—
6か月間で、2～3kg以上の体重減少	○	—	—
歯の数と入れ歯の利用状況	○	—	—
【「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、 かつ入れ歯を利用」と回答した方】毎日入れ歯の手入れをしているか	○	—	—

	高齢者基本調査／ひとり暮らし 高齢者・高齢者のみ世帯調査	要介護高齢者調査	若年調査
からだを動かすことについて			
階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか	○	—	—
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上げられるか	○	—	—
15分位続けて歩けるか	○	—	—
過去1年間に転んだ経験	○	—	—
転倒に対する不安	○	—	—
週に1回以上は外出しているか	○	—	—
昨年と比べて外出の回数が減っているかどうか	○	—	—
外出を控えているか	○	—	—
【「外出を控えている」と回答した方】外出を控えている理由	○	—	—
外出する際の移動手段	○	—	—
食べることについて			
半年前に比べて固いものが食べにくい	○	—	—
どなたかと食事をともにする機会	○	—	—
喫煙の有無	○	—	—
毎日の生活について			
物忘れが多いと感じるか	○	—	—
バスや電車を利用した1人での外出（自家用車でも可）	○	—	—
自分で食品・日用品の買物をしているか	○	—	—
自分で食事の用意をしているか	○	—	—
自分で請求書の支払いをしているか	○	—	—
自分で預貯金の出し入れをしているか	○	—	—
友人の家を訪ねているか	○	—	—
家族や友人の相談にのっているか	○	—	—
病人を見舞うことができるか	○	—	—
若い人に自分から話しかけることがあるか	○	—	—
趣味や生きがいの有無	○	—	—
【「趣味や生きがいがある」と回答した方】どのように楽しんでいるか	○	—	—
【「趣味や生きがいはない」と回答した方】趣味や生きがいはない理由	○	—	—
スマートフォンやパソコンを持っているか	○	—	—
【「スマートフォンやパソコンを持っている」と回答した方】 スマートフォンやパソコンで利用していること	○	—	—
【「スマートフォンやパソコンを持っている」と回答した方】 スマートフォンやパソコンに不具合が生じた場合どうしているか	○	—	—

		高齢者・高齢者のみ世帯調査 高齢者基本調査／ひとり暮らし	要介護高齢者調査	若年調査
	【「スマートフォンやパソコンを持っている」と回答した方】 自宅でインターネット回線を整備しているか。	○	—	—
	ふだんの生活で気になったり、困ったりしていること	○	—	—
	気になったり、困ったりしていることへの対応方法	○	—	—
健康や介護予防について				
	現在の健康状態	○	—	○
	幸福度	○	○	○
	この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか	○	○	○
	この1か月間で、どうしても物事に対して興味がわかない、 あるいは心から楽しめない感じがあったか	○	○	○
	現在治療中、または後遺症のある病気	○	○	○
	要介護認定申請が必要になった主な原因	—	○	—
	通院や訪問診療などで診療を受けているか	—	○	—
	【「通院している」「訪問診療を受けている」と回答した方】 通院や訪問診療の頻度	—	○	—
	【「通院している」と回答した方】通院に介助が必要か	—	○	—
	【「訪問診療を受けている」と回答した方】訪問診療の内容	—	○	—
	「かかりつけ医」の有無	○	○	○
	【「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」 または「滅多に病気にならないので、よくわからない」と回答した方】 「かかりつけ医」を持っていない理由	○	○	○
	かかりつけ歯科医の有無	○	○	○
	かかりつけ薬剤師・薬局の有無	○	○	○
	在宅医療について知っているか	○	○	○
	在宅医療を受けているか	—	○	—
	口腔ケアについて行っていること	—	○	—
	ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいること	○	—	○
あなたとまわりの人の「たすけあい」について				
	心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人	○	—	—
	心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人	○	—	—
	病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	○	—	—
	病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてあげる人	○	—	—
	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手	○	—	—
	友人・知人と会う頻度	○	—	—
	この1か月間、何人の友人・知人と会ったか。	○	—	—

	高齢者・高齢者のみ世帯調査	高齢者基本調査／ひとり暮らし	要介護高齢者調査	若年調査
よく会う友人・知人はどんな関係の人か	○	—	—	—
近所付き合いの状況	○	—	—	—
近所付き合いのなかで異変を感じた場合に、市の関係機関へ連絡することはできるか	○	—	—	—
【「連絡することは出来ない」と回答した方】連絡出来ない理由	○	—	—	—
地域での活動について				
会・グループ等への参加頻度	○	—	—	—
地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動の参加者としての参加意向	○	—	—	—
地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動の企画・運営（お世話役）としての参加意向	○	—	—	—
現在のボランティア活動の状況	○	—	○	○
今後、参加・継続したいボランティア活動	○	—	○	○
近所で日常生活が不自由で困っている高齢者に自分ができる手助け	○	—	○	○
地域住民の有志による家事援助などのたすけあい活動のボランティアとしての参加意向	○	—	—	—
要介護認定・介護保険サービス等について				
要介護認定を申請した理由	—	○	—	—
現在利用している介護保険サービス	—	○	—	—
【「介護保険サービスは利用していない」と回答した方】 介護保険サービス未利用の理由	—	○	—	—
利用している介護保険サービスの満足度	—	○	—	—
【「満足している」「まあ満足している」と回答した方】満足している理由	—	○	—	—
【「やや不満だ」「不満だ」と回答した方】不満の理由	—	○	—	—
「介護保険サービス以外」の支援・サービス	—	○	—	—
在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	—	○	—	—
介護保険サービスを上限まで利用しているか	—	○	—	—
【「上限額まで利用していない」と回答した方】 上限額まで介護サービスを利用していない理由	—	○	—	—
認知症にかかる相談窓口について				
認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人	○	—	—	—
認知症に関する相談窓口を知っているか	○	—	—	—
成年後見制度について				
成年後見制度について知っているか	○	○	○	○
将来、判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うか	○	○	○	○

	高齢者・高齢者のみ世帯調査 高齢者基本調査／ひとり暮らし	要介護高齢者調査	若年調査
高齢者福祉サービスの充実について			
地域包括支援センターの認知・利用の有無	○	○	○
在宅介護支援センターの認知・利用の有無	○	○	○
在宅医療支援拠点ふなぼーとの認知・利用の有無	○	○	○
介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいか 今後どのような生活を続けたいか	○	○	○
病気などで最期を迎えたとしたら、どこで最期を迎えたいか	○	○	○
住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要なサービス	○	○	—
これからの高齢者福祉サービスのあり方について	○	○	○
行政からの情報の入手方法	○	—	—
主な介護者について			
ご家族やご親族の方からの介護の頻度	—	○	—
【ご家族やご親族の方からの介護あり】主な介護者の続柄	—	○	—
【ご家族やご親族の方からの介護あり】主な介護者の性別	—	○	—
【ご家族やご親族の方からの介護あり】主な介護者の年齢	—	○	—
【ご家族やご親族の方からの介護あり】主な介護者が行っている介護	—	○	—
【ご家族やご親族の方からの介護あり】 家族や親族の中で介護が理由で仕事を辞めた方の有無	—	○	—
主な介護者となっている家族や親族の方への質問			
【主な介護者が回答】健康状態	—	○	—
【主な介護者が回答】現在の生活の満足度	—	○	—
【主な介護者が回答】 介護を受けている方が利用している介護（医療）サービスに対する満足度	—	○	—
【主な介護者が回答】 【「満足している」「まあ満足している」と回答した方】 満足している理由	—	○	—
【主な介護者が回答】 【「やや不満だ」「不満だ」と回答した方】 不満の理由	—	○	—
【主な介護者が回答】生活を継続していくにあたって不安に感じる介護	—	○	—
【主な介護者が回答】介護をしていて、困ったことや負担に感じたこと	—	○	—
【主な介護者が回答】介護をしていてつらいときの相談相手	—	○	—
【主な介護者が回答】現在の勤務形態	—	○	—
【主な介護者が回答】 【「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方】 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしているか	—	○	—

		高齢者基本調査／ひとり暮らし 高齢者・高齢者のみ世帯調査	要介護高齢者調査	若年調査
	【主な介護者が回答】 【「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方】 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるか	—	○	—
	【主な介護者が回答】 【「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方】 今後も働きながら介護を続けていけそうか	—	○	—

2. 調査票 (高齢者基本調査)

WEB (インターネット) で回答する場合は、
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。

ログインID :
パスワード :

船橋市高齢者生活実態調査 高齢者基本調査 調査票

この調査票を記入されるのはどなたですか。(1つの番号に○)

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみられた続柄：()
3. その他 ()

これ以降の「あなた」は、あて名のご本人についておうかがいします。

あなた (あて名のかた) のご家族や生活状況についておうかがいします。

問1 家族構成を教えてください。(1つの番号に○)

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他 ()

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。(1つの番号に○)

1. 持ち家 (一戸建て)
2. 持ち家 (集合住宅)
3. 公営住宅 (県営・市営)
4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)
6. UR賃貸住宅
7. 借家
8. グループホーム
9. サービス付き高齢者向け住宅
10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
11. その他 ()

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 和式トイレで使いにくい・寝室と同じ階にトイレがない
2. 玄関から道路までに段差がある
3. 浴室が使いにくい
4. エレベーターがない
5. 台所が使いにくい(流し・コンロなど)
6. 断熱性が低い
7. 玄関・廊下の幅が狭い
8. 階段が急である
9. 住宅内の床に段差がある
10. 廊下・階段などに手すりが無い
11. その他 ()
12. 特にない

問4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。(1つの番号に○)

1. 可能な限り今の住まいで生活したい
2. 今の住まいを改修して住み続けたい
3. バリアフリー化された住宅に転居したい
4. 今より家賃の安い(同居を含む)に転居したい
5. 親族の近く(同居を含む)に転居したい
6. 医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい
7. その他 ()

問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。(1つの番号に○)

1. 保証人になってくれる人がいる
2. 保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる
3. 保証人にも緊急連絡先にもなってくれぬ人がいない
4. その他 ()

問6 あなた現在の就業状況を教えてください。(1つの番号に○)

1. 週5日以上働いている
2. 週3～4日働いている
3. 週1～2日働いている
4. 働いていない

「働いている」と答えた方におうかがいします。

問6-1 何歳まで仕事をしたいですか(する予定ですか)。(1つの番号に○)

1. すぐにも辞めたい
2. 70歳
3. 75歳
4. 80歳
5. 85歳
6. 90歳
7. 可能な限り仕事をしたい

「働いている」と答えた方で定年退職後も働いている方におうかがいします。

問6-2 仕事をどこで探されましたか。(1つの番号に○)

1. 再雇用制度を利用
2. 友人・知人からの紹介
3. 人材紹介会社
4. ハローワーク
5. シルバー人材センター
6. シニア向けの求人サイト
7. その他 ()

→次のページ 問7へお進みください

「働いていない」と答えたい方がいます。

問6-3 可能であれば働きたいですか。(1つの番号に○)

- 1. 可能であれば働きたい
- 2. 今後も働くつもりはない
- 3. わからない

→問7へお進みください

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

- 1. 大変苦しい
- 2. やや苦しい
- 3. ふう
- 4. ややゆとりがある
- 5. 大変ゆとりがある

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。(1つの番号に○)

※ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除きます。

- 1. 現在働きながら、介護をしている →問8-1・8-2・8-3・8-4をお答えください
- 2. 現在仕事はせずに、介護をしている →次のページ 問8-5をお答えください
- 3. 過去に介護をしたことがあるが、今はしていない →5ページ 問9へお進みください
- 4. 介護をしたことはない

「現在働きながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-1 勤務形態は次のどれですか。(1つの番号に○)

- 1. フルタイムで働いている
- 2. パートタイム※で働いている

※「パートタイム」とは、いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

「現在働きながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-2 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 特に行っていない
- 2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
- 3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
- 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 5. 介護のために、上記2～4以外の調整をしながら、働いている

→次のページ 問8-3へお進みください

「現在働きながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない
- 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
- 3. 制度を利用しやすい職場づくり
- 4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
- 5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
- 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
- 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
- 8. 介護をしている従業員への経済的な支援
- 9. その他（)
- 10. 特になし

「現在働きながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-4 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つの番号に○)

- 1. 問題なく、続けていける
- 2. 問題はあるが、何とか続けていける
- 3. 続けていくのは、やや難しい
- 4. 続けていくのは、かなり難しい

→次のページ 問9へお進みください

「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-5 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向についてお答えください。(1つの番号に○)

- 1. 介護によるものではない
- 2. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受け、仕事をしたい
- 3. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受けたいが、仕事はしたくない
- 4. 介護によるものだが、今後も仕事はしたくない

→次のページ 問9へお進みください

問9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つの番号に○)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けている場合も含む)

「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。

問9-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)
6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病
8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)
10. 視覚・聴覚障害
11. 骨折・転倒
12. 脊椎損傷
13. 高齢による衰弱
14. その他 ()
15. 不明

「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。

問9-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 配偶者 (夫・妻)
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者 (義理の息子、義理の娘)
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー
8. その他 ()

あなた (あて名のかた) の身体状況についておうかがいします。

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。
(数字で記入。小数点以下は切り捨て (例) 150.5cm の場合、150 と記入 (例) 60.5kg の場合、60 と記入)

身長	cm	体重	kg
----	----	----	----

問11 6か月間で、2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つの番号に○)

1. はい (体重減少した)
2. いいえ

問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお答えください。(1つの番号に○)
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

「入れ歯を利用している」と答えた方におうかがいします。

問12-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つの番号に○)

1. はい (毎日している)
2. いいえ

からだを動かすことについておうかがいします。

問13 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問15 15分位続けて歩いていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つの番号に○)

1. 何度もある
2. 1度ある
3. ない

問17 転倒に対する不安は大きいですか。(1つの番号に○)

1. とても不安である
2. やや不安である
3. あまり不安でない
4. 不安でない

問18 週に1回以上は外出していますか。(1つの番号に○)

1. ほとんど外出しない
2. 週1回
3. 週2～4回
4. 週5回以上

問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つの番号に○)

1. とても減っている
2. 減っている
3. あまり減っていない
4. 減っていない

問20 外出を控えていますか。(1つの番号に○)

1. はい (外出を控えている)
2. いいえ

「外出を控えている」と答えた方におうかがいします。

問20-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|---|--------------|
| 1. 病気
<small>しやうがい、のうそちゅう</small> | 6. 目の障害 |
| 2. 障害 (脳卒中の後遺症など)
<small>こうい</small> | 7. 外での楽しみがない |
| 3. 足腰などの痛み | 8. 経済的に出られない |
| 4. トイレの心配(失禁など) | 9. 交通手段がない |
| 5. 耳の障害 (聞こえの問題など) | 10. その他 () |

問21へお進みください

問21 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|----------------|
| 1. 徒歩 | 6. 電車 | 11. 歩行器・シルバーカー |
| 2. 自転車 | 7. 路線バス | 12. タクシー |
| 3. バイク | 8. 病院や施設のバス | 13. その他 () |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 9. 車いす | |
| 5. 自動車 (人に乗せてもらう) | 10. 電動車いす (カート) | |

食べることにについておうかがいします。

問22 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問23 どなたかと食事をともにする機会がありますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 毎日ある | 3. 月に何度かある | 5. ほとんどない |
| 2. 週に何度かある | 4. 年に何度かある | |

問24 タバコは吸っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日吸っている | 3. 吸っていたがやめた |
| 2. 時々吸っている | 4. もともと吸っていない |

毎日の生活についておうかがいします。

問25 物忘れが多いと感じますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|--------|
| 1. はい (感じる) | 2. いいえ |
|-------------|--------|

問26 バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけれどしていない | 3. できない |
|--------------|----------------|---------|

問27 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけれどしていない | 3. できない |
|--------------|----------------|---------|

問28 自分で食事の用意をしていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけれどしていない | 3. できない |
|--------------|----------------|---------|

問29 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけれどしていない | 3. できない |
|--------------|----------------|---------|

問30 自分で預貯金のお出し入れをしていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけれどしていない | 3. できない |
|--------------|----------------|---------|

問31 友人の家を訪ねていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|---------------|--------|
| 1. はい (訪ねている) | 2. いいえ |
|---------------|--------|

問32 家族や友人の相談のついでにしていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. はい (相談のついでに) | 2. いいえ |
|-----------------|--------|

問33 病人を見舞うことができますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|--------|
| 1. はい (できる) | 2. いいえ |
|-------------|--------|

問34 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つの番号に○)

- | | |
|------------|--------|
| 1. はい (ある) | 2. いいえ |
|------------|--------|

問35 趣味や生きがいがありますか。(1つの番号に○)

- | | | | |
|-------|----------------|-------|----------------|
| 1. ある | →問35-1をお答えください | 2. ない | →問35-2をお答えください |
|-------|----------------|-------|----------------|

「趣味や生きがいがある」と答えた方におうかがいします。

問35-1 どのように趣味・生きがいを楽しんでいますか。(1つの番号に○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 個人で行っている。 |
| 2. 地域のサークルや団体に参加して行っている |
| 3. その他 () |
- 次のページ 問36へお進みください

「趣味や生きがいはない」と答えた方におうかがいします。

問35-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 趣味を作りたいが、何をすればよいかわからないから |
| 2. やりたいことはあるが、どうすればできるかわからない、できないから |
| 3. 一緒に活動できる人が周りにいないため、やりたくてもできないから |
| 4. やりたいことはあるが、活動場所までが遠いため参加できないから |
| 5. 趣味や生きがいは特に必要ないと感じるから |
- 次のページ 問36へお進みください

問 36 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。(1つの番号に○)

→問 36-1・36-2・36-3
1. 持っている
2. 持っていない
3. どちらでもない
4. その他 ()

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問 36-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 電話をかける、取る
- 2. メールを送る、読む
- 3. LINE^{※1}を送る、読む
- 4. インターネット上で調べものをする
- 5. 映像を見る・音楽を聴く
- 6. SNS^{※2}を見る・発信する
- 7. QRコード^{※3}を読み込む
- 8. アプリをインストールする

※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。
※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。
※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です)。

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問 36-2 スマートフォンやパソコンに不具合が生じた場合どうしていますか。
(1つの番号に○)

- 1. 自分で調べて解決する
- 2. 親族に解決してもらう
- 3. 業者に相談する
- 4. その他 ()

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問 36-3 自宅でインターネット回線(Wi-Fi[※]等)を整備していますか。(1つの番号に○)

- 1. 整備している
- 2. 整備していない
- 3. わからない

※ パソコンやスマートフォンなどネットワーク接続に対応した機器を、無線(Wi-Fi)で接続する技術(環境)。

→問 37へお進みください

問 37 あなたがご自分の生活で気になったり、困ったりしていることはありますか。

(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 買い物
- 2. ごみ出し
- 3. 食事前の準備(調理など)
- 4. 部屋や庭などの手入れ・掃除
- 5. 洗濯(乾燥・干すことも含む)
- 6. 災害が起きたときの対応(避難など)
- 7. 防犯
- 8. 家計・暮らしの経済的なこと
- 9. 家族や親戚との関係
- 10. 近所付き合い
- 11. 友人・知人との付き合い
- 12. ふだんの話し相手
- 13. 病気やけが
- 14. その他 ()

問 38 あなたが気になったり、困ったりしていることに、どのように対応されていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 自分一人できちんと対応している
- 2. 家族、身内に支援を受けながら対応している
- 3. 近所の方の支援を受けて対応している
- 4. 市役所など、行政機関に相談して対応している
- 5. 介護保険のサービスを利用して対応している
- 6. 介護保険以外の有料サービスなどを利用して対応している
- 7. ボランティアを利用して対応している
- 8. NP0 法人を利用して対応している
- 9. やむをえずそのままにしている
- 10. その他 ()

健康や介護予防についておうかがいします。

問 39 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つの番号に○)

- 1. とてもよい
- 2. まあよい
- 3. あまりよくない
- 4. よくない

問 40 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。(1つの番号に○)

- 1. はい
- 2. いいえ

問 41 あなたは、現在のどの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

とても不幸	とても幸せ									
←	→									
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

問 42 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つの番号に○)

- 1. はい(あった)
- 2. いいえ

問 43 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つの番号に○)

- 1. はい(あった)
- 2. いいえ

問 44 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. ない | 11. 外傷 (転倒・骨折等) |
| 2. 高血圧 | 12. がん (悪性新生物) |
| 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 13. 血液・免疫の病気 |
| 4. 心臓病 | 14. うつ病 |
| 5. 糖尿病 | 15. 認知症 (アルツハイマー病等) |
| 6. 高脂血症 (脂質異常) | 16. パーキンソン病 |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 17. 目の病気 |
| 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 18. 耳の病気 |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 19. その他 () |
| 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等) | |

問 45 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている | →問 46 へお進みください |
| 2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみてもらっている | |
| 3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている | →問 45-1 をお答えください |
| 4. 減多に病気になるので、よくわからない | |
| 5. その他 () | →問 46 へお進みください |

「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「減多に病気になるので、よくわからない」と答えた方におうかがいします。

問 45-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから |
| 2. 「かかりつけ医」をどのように選んでよいかわからないから |
| 3. あまり病気にかからないので必要ないから |
| 4. その都度、受診する医療機関を選んでいくから |
| 5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから |
| 6. その他 () |
| 7. 特に理由はない |

→問 46 へお進みください

問 46 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|-----------------------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていないが持っているとよいと思う | 3. 持っていない |
|----------|-----------------------|-----------|

問 47 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|-----------------------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていないが持っているとよいと思う | 3. 持っていない |
|----------|-----------------------|-----------|

問 48 在宅医療 (医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと) についてご存じですか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|----------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 内容はわからないが聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|----------------------|---------|

問 49 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 休養や睡眠を十分にとる |
| 2. 栄養のバランスのとれた食事を摂る |
| 3. 健康診査などを定期的に受ける |
| 4. 口の中を清潔にしている (歯みがき・うがいなど) |
| 5. 酒やタバコを控える |
| 6. 散歩やスポーツをする |
| 7. 地域の活動に参加する |
| 8. 気持ちをなまなく明るく持つ |
| 9. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる |
| 10. 医療・健康に関する知識を持つ |
| 11. 今は取り組んでいないが、きっかけがあれば取り組みたい |
| 12. その他 () |
| 13. 特に取り組んでいない |

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

問 50 あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他 () |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 51 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他（ ） |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 52 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他（ ） |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 53 反対に、看病や世話をしてあげる人（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他（ ） |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 54 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 5. 地域包括支援センター・市役所 |
| 2. 社会福祉協議会・民生委員 | 6. その他（ ） |
| 3. ケアマネジャー | 7. そのような人はいない |
| 4. 医師・歯科医師・看護師 | |

問 55 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（1つの番号に○）

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 毎日ある | 3. 月に何度かある | 5. ほとんどない |
| 2. 週に何度かある | 4. 年に何度かある | |

問 56 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。（1つの番号に○）

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1. 0人（いない） | 3. 3～5人 | 5. 10人以上 |
| 2. 1～2人 | 4. 6～9人 | |

問 57 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 5. 趣味や関心が同じ友人 |
| 2. 幼なじみ | 6. ボランティア等の活動での友人 |
| 3. 学生時代の友人 | 7. その他（ ） |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 8. いない |

問 58 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。（1つの番号に○）

- | |
|---------------------------|
| 1. 困った時に助け合うことのできる親しい人がいる |
| 2. お互いに行き来する程度の人がいる |
| 3. 立ち話をする程度の人がいる |
| 4. あいさつをする程度の人がいる |
| 5. 近所の人とはあまり付き合いはない |

問 59 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。（1つの番号に○）

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 連絡することは出来る | →次のページ 問 60 へお進みください |
| 2. 連絡することは出来ない | →問 59-1 をお答えください |

「連絡することは出来ない」と答えた方におうかがいします。

問 59-1 連絡出来ない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

- | |
|---------------------------------|
| 1. どこへ連絡したらいいかわからないから |
| 2. 近所付き合いがあまりないから |
| 3. どういう場合に連絡したらいいかわからないから |
| 4. 責任を負うことになりそうで連絡するのを躊躇してしまうから |
| 5. そもそも関心がないから |
| 6. その他（ ） |

→次のページ 問 60 へお進みください

地域での活動についておうかがいします。

問 60 以下のような会・グループ等などのくらの頻度で参加していますか。
 ※ 下記それぞれの会・グループ等ごとに1つの番号に○、参加していない場合は「6」に○

	1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回	4 月1～3回	5 年に数回	6 参加して いない
ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
スポーツ関係のグループ やクラブ	1	2	3	4	5	6
趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
ふなばし シルバーリハビリ体操	1	2	3	4	5	6
老人クラブ	1	2	3	4	5	6
町会・自治会	1	2	3	4	5	6
収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問 61 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つの番号に○)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

問 62 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つの番号に○)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

問 63 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。(1つの番号に○)

- 1. ボランティア活動をしている
- 2. していないが、今後はやりたい
- 3. していないし、今後やるつもりはない

問 64 あなたが今後参加するとしたら(すでに参加している場合は続けるとしたら)どのようなボランティアが考えられますか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 地域の行事
- 2. 趣味やスポーツなどの指導
- 3. 環境美化やリサイクル活動
- 4. 交通安全や防犯に関する活動
- 5. 子どもや子育て中の親を支援する活動
- 6. 家事援助などのたすけあい活動
- 7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動
- 8. 高齢者・障害者を支援する活動
- 9. 自然を保護する活動
- 10. その他 ()
- 11. 特にない

問 65 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。(主なもの3つまでの番号に○)

- 1. 安否確認の声かけ
- 2. 話し相手
- 3. 悩み事・心配事の相談
- 4. 買い物
- 5. ごみ出し
- 6. 食事の提供・調理の手伝い
- 7. 家のまわりの掃除
- 8. 通院等外出時の付き添い
- 9. 自治会の掃除当番等の軽減
- 10. 短時間の留守番
- 11. 災害時の避難支援
- 12. その他 ()
- 13. 特にない

問 66 地域住民の有志によって、家事援助などのたすけあい活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動にボランティアとして参加してみたいですか。(1つの番号に○)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

認知症にかかるとかかる相談窓口についておうかがいします。

問 67 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つの番号に○)

- 1. はい (いる)
- 2. いいえ (いない)

問 68 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つの番号に○)

- 1. はい (知っている)
- 2. いいえ (知らない)

成年後見制度についてお聞きします。

問 69 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 詳しく知っている | 3. 名前は聞いたことがある |
| 2. 概要を知っている | 4. 知らない |

問 70 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

高齢者福祉サービスの充実についてお聞きします。

問 71 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のこ
となど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』(14カ所)と、その協働機関
として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』(15カ所)を設置してい
ます。また、在宅医療・介護の相談窓口として「在宅医療支援拠点かなぼーと」(1カ所)
を設置しています。

あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

②在宅介護支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

③在宅医療支援拠点かなぼーと (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

問 72 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと
思いますか。(1つの番号に○)

- | |
|--|
| 1. 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい |
| 2. 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい |
| 3. 高齢者向け施設など(有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高
齢者向け住宅など)に住み替えて、介護保険サービスを利用したい |
| 4. 介護保険で利用できる特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型医療施設、
介護医療院などに入所したい |
| 5. その他 () |
| 6. わからない |

問 73 病气などで最期を迎えたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 4. 老人ホームなどの福祉施設 |
| 2. 病院などの医療施設 | 5. わからない |
| 3. 高齢者向けのケア付き住宅 | |

問 74 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのような
サービスが必要だと思いますか。(主なもの3つまでの番号に○)

- | |
|--|
| 1. 24時間対応の在宅医療の充実、推進 |
| 2. 24時間対応の訪問介護看護サービスの充実 |
| 3. 介護予防サービスの確保(筋力トレーニング・転倒骨折予防など) |
| 4. 家庭内での介護・介助者の確保 |
| 5. 介護をしている家族等への支援(休養や息抜きのためのサービス) |
| 6. 介護しやすい住宅への改修 |
| 7. 高齢者向け施設の充実(有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き
高齢者向け住宅など) |
| 8. 地域の人々の見守りや助け合い |
| 9. ボランティアやNPOによるさまざまな生活支援 |
| 10. その他 () |
| 11. 特にない |
| 12. わからない |

問 75 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えますか。(1つの番号に○)

- | |
|---|
| 1. 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく |
| 2. 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく |
| 3. 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく |
| 4. その他 () |
| 5. わからない |

問 76 あなたは、行政からの情報についてどのようにして入手していますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 広報紙 | 3. パソコンやスマートフォン |
| 2. 事業案内パンフレット | 4. その他 () |

アンケートは以上です。

ご記入いただいた調査票を3つ折りにして

12月28日(水)までに

同封の返信用封筒(切手不要)によりお近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はございません。

ご協力ありがとうございました。

3. 調査票 (要介護高齢者調査)

WEB (インターネット) で回答する場合は、
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。

ログインID：
パスワード：

船橋市高齢者生活実態調査
要介護高齢者調査 調査票

この調査票を記入されるのはどなたですか。(1つの番号に○)

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみられた続柄：()
3. その他 ()

★ 1 ページ～12 ページは、あて名のご本人へのご質問となります。

あなた (あて名のかた) のご家族や生活状況についておうかがいします。

- 問1 あなたの世帯類型について、ご回答ください。(1つの番号に○)
1. 単身世帯
 2. 夫婦のみ世帯
 3. その他 ()

- 問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。(1つの番号に○)
1. 持ち家 (一戸建て)
 2. 持ち家 (集合住宅)
 3. 公営住宅 (県営・市営)
 4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
 5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)
 6. UR賃貸住宅
 7. 借家
 8. グループホーム
 9. サービス付き高齢者向け住宅
 10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
 11. その他 ()

- 問3 現在のお住まいに居住する前は、どのようなお住まいに住んでいましたか。(1つの番号に○)
1. 持ち家
 2. 公営住宅 (県営・市営)
 3. 民間賃貸住宅 (間借りを含む)
 4. UR賃貸住宅
 5. グループホーム
 6. サービス付き高齢者向け住宅
 7. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
 8. その他 ()

- 問4 あなたのお住まいの中で、不便なところはありませんか。(主なもの3つまでの番号に○)
1. 和式トイレで使いにくい・寝室と同じ階にトイレがない
 2. 玄関から道路までに段差がある
 3. 浴室が使いにくい
 4. エレベーターがない
 5. 台所が使いにくい (流し・コンロなど)
 6. 断熱性能が低い
 7. 玄関・廊下の幅が狭い
 8. 階段が急である
 9. 住宅内の床に段差がある
 10. 廊下・階段などに手すりが無い
 11. その他 ()
 12. 特にない

- 問5 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。(1つの番号に○)
1. 可能な限り今の住まいで生活したい
 2. 今の住まいを改修して住み続けたい
 3. バリアフリー化された住宅に転居したい
 4. 今より家賃の安いところに転居したい
 5. 親族の近く (同居を含む) に転居したい
 6. 医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい
 7. その他 ()

- 問6 現時点での、施設等[※]への入所・入居の検討状況について、教えてください。(1つの番号に○)
- ※ 「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設 (有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特別養護老人ホームを指します。
1. 入所・入居は検討していない
 2. 入所・入居を検討している
 3. すでに入所・入居申し込みをしている

- 問7 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。(1つの番号に○)
1. 保証人になってくれる人がいる
 2. 保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる
 3. 保証人にも緊急連絡先にもなってくれぬ人がいない
 4. その他 ()

- 問8 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)
1. 大変苦しい
 2. やや苦しい
 3. ぶつう
 4. ややゆとりがある
 5. 大変ゆとりがある

健康や介護予防についておうかがいします。

問9 あなたは、現在のどの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

とても不幸 ←	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても幸せ →
------------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	------------

問10 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

(1つの番号に○)

1. はい(あった)	2. いいえ
------------	--------

問11 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つの番号に○)

1. はい(あった)	2. いいえ
------------	--------

問12 現在治療中、または後遺症のある病気がありますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 脳血管疾患 (脳卒中)
2. 心疾患 (心臓病)
3. 悪性新生物 (がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患 (透析)
6. 筋骨格系疾患 (骨粗しょう症・骨柱管狭窄症等)
7. 膠原病 (関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 難病 (パーキンソン病を除く)
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)
14. その他 ()
15. なし
16. わからない

問13 要介護認定の申請が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 脳血管疾患 (脳卒中)
2. 心疾患 (心臓病)
3. 悪性新生物 (がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患 (透析)
6. 筋骨格系疾患 (骨粗しょう症・骨柱管狭窄症等)
7. 膠原病 (関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 難病 (パーキンソン病を除く)
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)
14. その他 ()
15. なし
16. わからない

問14 あなたは現在、通院や訪問診療などで診療を受けていますか。(あてはまるすべての番号に○)

※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

1. 通院している
2. 訪問診療を受けている
3. 入院している
4. いずれも行っていない

→問14-1 次のページ 問14-2をお答えください
→問14-1 次のページ 問14-3をお答えください
→次のページ 問15へお進みください

「通院している」「訪問診療を受けている」と答えた方におうかがいします。

問14-1 医療機関(病院・医院・診療所など)にはどのくらいの頻度で、通院や訪問診療を受けていますか。(1つの番号に○)

1. 週2回以上
2. 週1回
3. 月2回程度
4. 月1回
5. 数か月に1回程度
6. 定期的ではない

「通院している」と答えた方におうかがいします。
 問14-2 通院に介助が必要ですか。(1つの番号に○)
 1. はい (通院に介助が必要) 2. いいえ
 →「通院」「訪問診療」どちらも受けていると答えた方は 問14-3もお答えください
 → それ以外の方は 問15へお進みください

「訪問診療を受けている」と答えた方におうかがいします。
 問14-3 訪問診療で受けているものは、どのような内容ですか。
 (あてはまるすべての番号に○)
 1. 点滴
 2. 経管栄養 (胃ろう等)
 3. 酸素療法
 4. じょくそ (床ずれ) の処理
 5. 人工呼吸器
 6. 導尿の管理 (カテーテル・自己)
 →問15へお進みください
 7. 気管切開の処置
 8. インスリンの自己注射
 9. 痛みに対する管理 (注射・湿布・薬等)
 10. 歯の治療
 11. その他 ()

問15 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
 (1つの番号に○)

1. 「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている
 2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみてもらっている
 3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにもみてもらっている
 4. 減多に病気にならないので、よくわからない
 5. その他 ()
 →次のページ 問16へお進みください
 →次のページ 問15-1をお答えください
 →次のページ 問16へお進みください

「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにもみてもらっている」または「減多に病気にならないので、よくわからない」と答えた方におうかがいします。

問15-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
 (あてはまるすべての番号に○)
 1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから
 2. 「かかりつけ医」をどのように選んでよいかわからないから
 3. あまり病気にからならないので必要ないから
 4. その都度、受診する医療機関を選んでいくから
 5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから
 6. その他 ()
 7. 特に理由はない
 →次のページ 問16へお進みください

問16 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)
 1. 持っている 2. 持っていないが持っていると思う 3. 持っていない

問17 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)
 1. 持っている 2. 持っていないが持っていると思う 3. 持っていない

問18 在宅医療 (医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと) についてご存じですか。(1つの番号に○)
 1. 知っている 2. 内容はわからないが聞いたことがある 3. 知らない

問19 あなたは現在、在宅医療を受けていますか。(1つの番号に○)
 1. 受けている 2. 受けていない 3. わからない

問20 あなたは、現在、口腔ケア (歯やお口の手入れ) について行っていることはありますか。
 (あてはまるすべての番号に○)
 1. 歯みがきやうがいなど、口の中を清潔にしている
 2. 毎日、入れ歯を洗浄している
 3. 定期的に歯の検診を受けている
 4. その他 ()

要介護認定・介護保険サービス等についておうかがいします。

問21 あなたが要介護認定を申請した理由はどれですか。(あてはまるすべての番号に○)
 1. 介護保険サービスを利用するため
 2. 介護保険施設など (特別養護老人ホームなど) の利用申込みをするため
 3. 住宅改修費支給を利用するため
 4. 福祉用具貸与・特定福祉用具購入費支給を利用するため
 5. 医師等から申請するように言われたため
 6. 特に理由はないが、とりあえず申請した
 7. 介護保険にないサービス (紙おむつの支給・食事サービス・タクシー券など) のみを利
 用している
 8. その他 ()

問22 現在利用している介護保険サービスをお答えください。(あてはまるすべての番号に○)

1. 訪問介護 (ホームヘルプサービス)
2. 訪問入浴介護
3. 訪問看護
4. 訪問リハビリテーション
5. 居宅療養管理指導 (医師・歯科医師等の訪問による健康管理など)
6. 通所介護 (デイサービス)
7. 通所リハビリテーション (デイケア)
8. 短期入所生活介護 (ショートステイ)
9. 短期入所療養介護 (医療ショートステイ)
10. 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム・ケアハウス・サービス付き高齢者向け住宅など)
11. 福祉用具貸与
12. 福祉用具購入
13. 住宅改修
14. 認知症対応型通所介護
15. 小規模多機能型居宅介護 (複合型サービス)
16. 看護小規模多機能型居宅介護 (複合型サービス)
17. 夜間対応型訪問介護
18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
19. 介護保険サービスは利用していない

「介護保険サービスは利用していない」と答えられた方におうかがいします。

問22-1 介護保険サービスを利用されていない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない・身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他 ()

→次のページ 問24へお進みください

問23 利用している介護サービスについて、全体的にどの程度満足していますか。(1つの番号に○)

1. 満足している
2. まあ満足している
3. やや不満だ
4. 不満だ
5. どちらともいえない

利用している介護サービスについて、「満足している」または「まあ満足している」と答えられた方におうかがいします。

問23-1 満足している理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. サービス担当者の対応がよいから
2. 必要な分のサービスを受けられているから
3. 利用料金が適正だから
4. 安心感が得られたから
5. 家族の負担が減ったから
6. その他 ()

→問24へお進みください

利用している介護サービスについて、「やや不満だ」または「不満だ」と答えられた方におうかがいします。

問23-2 不満の理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. サービス担当者の対応が不適切だから
2. 必要な分のサービスを受けられていないから
3. 経済的な負担があるから
4. 精神的に負担だから
5. 家族が大変そうだから
6. その他 ()

→問24へお進みください

問24 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(あてはまるすべての番号に○)

1. 配食
2. 調理
3. 掃除・洗濯
4. 買い物 (宅配は含まない)
5. ゴミ出し
6. 外出同行 (通院・買い物など)
7. 移送サービス (介護・福祉タクシー等)
8. 見守り・声かけ
9. サロンなどの定期的な通いの場
10. その他 ()
11. 利用していない

問 25 今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス* (現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む) について、ご回答ください。
(あてはまるすべての番号に○)

* 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスにも含まれます。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 配食 | 7. 移送サービス (介護・福祉タクシー等) |
| 2. 調理 | 8. 見守り・声かけ |
| 3. 掃除・洗濯 | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 4. 買い物 (宅配は含まない) | 10. 警備会社等の機器による見守り |
| 5. ゴミ出し | 11. その他 () |
| 6. 外出同行 (通院・買い物など) | 12. 特になし |

問 26 介護保険の在宅サービスを利用する際は、要介護状態区分別に保険から給付される上限額 (支給限度額) が決められています。

あなたは、介護保険サービスを上限まで利用していますか。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. はい (上限額まで利用) | →問 27へお進みください |
| 2. いいえ (上限額まで利用していない) | →問 26-1をお答えください |

介護保険サービスを「上限額まで利用していない」と答えた方におうかがいします。
問 26-1 上限額まで介護サービスを利用していない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|---|
| 1. 今利用しているサービスで十分であり、そもそも上限額までサービスを必要としていないため |
| 2. 生活の中で、自分でできることは自分で行っているため |
| 3. 家族が介護しているので、それほど多くサービスを利用しなくてもよいため |
| 4. 上限額までサービスを使うことを必要としているが、経済的な負担が大きいため |
| 5. 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため |
| 6. 利用したいサービスを提供する事業者がないため |
| 7. その他 () |

→問 27へお進みください

成年後見制度についておうかがいします。

問 27 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

1. 詳しく知っている	3. 名前は聞いたことがある
2. 概要を知っている	4. 知らない

問 28 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

高齢者福祉サービスの充実についておうかがいします。

問 29 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のこ
となど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』(14カ所)と、その協働機関
として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』(15カ所)を設置してい
ます。また、在宅医療・介護の相談窓口として『在宅医療支援拠点かなぼーと』(1カ所)
を設置しています。

あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

②在宅介護支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

③在宅医療支援拠点かなぼーと (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

問 30 あなたは、今後どのような生活を続けていきたいと思いませんか。(1つの番号に○)

- | |
|--|
| 1. 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい |
| 2. 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい |
| 3. 高齢者向け施設など (有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高
齢者向け住宅など) に住み替えて、介護保険サービスを利用したい |
| 4. 介護保険で利用できる特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型医療施設・
介護医療院などに入所したい |
| 5. その他 () |
| 6. わからない |

問 31 病気などで最期を迎えたとしたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 4. 老人ホームなどの福祉施設 |
| 2. 病院などの医療施設 | 5. わからない |
| 3. 高齢者向けのケア付き住宅 | |

問 32 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 24時間対応の在宅医療の充実、推進
2. 24時間対応の訪問介護看護サービスの充実
3. 介護予防サービスの確保 (筋力トレーニング・転倒骨折予防など)
4. 家庭内での介護・介助者の確保
5. 介護をしている家族等への支援 (休養や息抜きのためのサービス)
6. 介護しやすい住宅への改修
7. 高齢者向け施設の充実 (有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など)
8. 地域の人々の見守りや助け合い
9. ボランティアやNPOによるさまざまな生活支援
10. その他 ()
11. 特になし
12. わからない

問 33 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えますか。(1つの番号に○)

1. 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心とすることで高齢者福祉を担っていく
2. 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく
3. 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく
4. その他 ()
5. わからない

あなたを介護する主な介護者についてお答えをお願いします。

問 34 あなたは、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか (同居していない子どもや親族等からの介護を含む)。(1つの番号に○)

1. ない
ご記入いただいた調査票を3つ折りにして 12月28日(水)まで に 同封の返信用封筒 (切手不要) によりお近くの郵便ポストに投函してください。 ※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。 ご協力ありがとうございました。
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
3. 週に1～2日ある
4. 週に3～4日ある
5. ほぼ毎日ある

→ 次のページ
問 35へお進みください

問 35 (あなたを介護する) 主な介護者の方は、どなたですか。(1つの番号に○)

1. 配偶者	4. 孫
2. 子	5. 兄弟・姉妹
3. 子の配偶者	6. その他 ()

問 36 (あなたを介護する) 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(1つの番号に○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 37 (あなたを介護する) 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つの番号に○)

1. 20歳未満	6. 60代
2. 20代	7. 70代
3. 30代	8. 80歳以上
4. 40代	9. わからない
5. 50代	

問 38 現在、主な介護者の方が行っているあなたへの介護等について、ご回答ください。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 日中の排泄	9. 服薬
2. 夜間の排泄	10. 認知症状態への対応
3. 食事の介助 (食べる時)	11. 医療面での対応 (経管栄養・ストーマ等)
4. 入浴・洗身	12. 食事の準備 (調理等)
5. 身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	13. その他の家事 (掃除・洗濯・買い物等)
6. 衣服の着脱	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
7. 屋内の移乗・移動	15. その他 ()
8. 外出の付き添い・送迎等	16. わからない

問 39 ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか (現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。(あてはまるすべての番号に○)

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

1. 主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた (転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

★ あて名のご本人へのご質問は以上となります。

★ これ以降のご質問は、
あて名のご本人の主な介護者となっているご家族やご親族の方へのご質問となります。

- あて名のご本人の主な介護者となっているご家族・ご親族がご回答ください。
- 主な介護者の方のご回答が難しい場合は、あて名のご本人がご回答ください。
- あて名のご本人のご回答も難しい場合は、無回答で結構です。ご記入いただいた調査票を3つ折りにして同封の返信用封筒(切手不要)によりお近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はございません。

主な介護者の方におうかがいします

問1 主な介護者の方の健康状態はいかがですか。(1つの番号に○)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

問2 介護者の方は現在の生活にどの程度満足していますか。(1つの番号に○)

1. 満足している 3. やや不満だ 5. どちらともいえない
2. まあ満足している 4. 不満だ 6. 主な介護者に確認しないと、わからぬ

問3 主な介護者の方はあて名の方が利用している介護(医療)サービスにどの程度満足していますか(1つの番号に○)

1. 満足している →問3-1を
2. まあ満足している →お答えください →次のページ
3. やや不満だ →問3-2を
4. 不満だ →お答えください 問4へお進みください

利用している介護(医療)サービスに「満足している」または「まあ満足している」と答えた方におうかがいします。

問3-1 満足している理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 本人が満足しているから 4. 利用料金が適正だから
2. サービス担当者の対応がよいから 5. 安心感が得られたから
3. 必要な分のサービスを受けられているから 6. その他()

→次のページ 問4へお進みください

利用している介護(医療)サービスに「やや不満だ」または「不満だ」と答えた方におうかがいします。

問3-2 不満の理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 本人が不満に感じているから 5. 精神的に負担だから
2. サービス担当者の対応が不適切だから 6. 家族が大変そうだから
3. 必要な分のサービスを受けられていないから 7. その他()
4. 経済的な負担があるから

→次のページ 問4へお進みください

問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)。(あてはまるすべての番号に○)

9. 服薬
10. 認知症状態への対応
11. 医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)
12. 食事の準備(調理等)
13. その他の家事(掃除・洗濯・買い物等)
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
15. その他()
16. 主な介護者に確認しないと、わからない
1. 日中の排泄
2. 夜間の排泄
3. 食事の介助(食べる時)
4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)
6. 衣服の着脱
7. 屋内の移乗・移動
8. 外出の付き添い・送迎等

問5 介護をしていて、困ったことや負担に感じたことは何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

【意思疎通について】
1. 本人に正確な症状を伝えるのが難しい 4. 本人の言動が理解できないことがある
2. 現在の状況を理解してもらおうのが難しい 5. 本人に受診を勧めても同意してもらえない
3. 来客にも気を遣う

【介護の仕方について】
6. 適切な介護方法がわからない 11. 日中、家を空けるのを不安に感じる
7. 症状への対応がわからない 12. 介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある
8. 徘徊するため目が離せない 13. 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない
9. 介護を協力してもらえない 14. 介護することに対して、周囲の理解が得られない
10. 誰に、何を、どのようように相談すればよいか、わからない

【サービス利用について】
15. サービスを思うように利用できない、サービスが足りない 17. サービス事業者との関係がうまくいかない
16. サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある) 18. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない

【介護者ご自身のことについて】
19. 自分の用事・都合をすませることができない 23. 自分の自由になる時間が持てない
20. 身体的につらい(腰痛や肩こりなど) 24. 先々のことを考える余裕がない
21. 精神的なストレスがたまっている 25. 経済的につらいと感じたときがある
22. 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない 26. 仕事との両立ができない
27. その他() 29. 主な介護者に確認しないと、わからない
28. 特に困っていることはない

問6 介護をしていてつらいとき、どこ(だれ)に相談しましたか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 家族・親族
- 2. 近所の人・知人、友人
- 3. 民生委員
- 4. ボランティア
- 5. NPO法人
- 6. 市役所の担当窓口
- 7. 社会福祉協議会
- 8. ケアマネジャー
- 9. 地域包括支援センター
- 10. 医師・医療機関
- 11. 在宅サービスを行っているホームヘルパー・訪問看護師など
- 12. どこにも(誰にも)相談していない
- 13. 特につらいことはない
- 14. その他()
- 15. 主な介護者に確認しないと、わからない

問7 主な介護者の方は現在、仕事をしていますか。仕事をしている場合、勤務形態はどれですか。(1つの番号に○)

- 1. フルタイムで働いている
- 2. パートタイム※で働いている
- 3. 働いていない
- 4. 主な介護者に確認しないと、わからない

→問7-1 次のページ 問7-2・7-3をお答えください

→以上でアンケートは終わりです

ご記入いただいた調査票を3つ折りにして12月28日(水)までに同封の返信用封筒(切手不要)によりお近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。ご協力ありがとうございました。

※ 「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問7-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 特に行っていない
- 2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
- 3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
- 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 5. 介護のために、上記(2~4)以外の調整をしながら、働いている
- 6. 主な介護者に確認しないと、わからない

「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問7-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない
- 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
- 3. 制度を利用しやすい職場づくり
- 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)
- 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)
- 6. 仕事と介護の両立に関する情報提供
- 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
- 8. 介護をしている従業員への経済的な支援
- 9. その他()
- 10. 特になし
- 11. 主な介護者に確認しないと、わからない

「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問7-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つの番号に○)

- 1. 問題なく、続けていける
- 2. 問題はあるが、何とか続けていける
- 3. 続けていくのは、やや難しい
- 4. 続けていくのは、かなり難しい
- 5. 主な介護者に確認しないと、わからない

アンケートは以上です。

ご記入いただいた調査票を3つ折りにして

12月28日(水)までに

同封の返信用封筒(切手不要)によりお近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。

ご協力ありがとうございました。

4. 調査票（ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査）

WEB（インターネット）で回答する場合は
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。

ログインID：
パスワード：

船橋市高齢者生活実態調査 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査 調査票

この調査票を記入されるのはどなたですか。（1つの番号に○）

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみられた続柄：（ ）
3. その他（ ）

これ以降の「あなた」は、あて名のご本人についておうかがいします。
あなた（あて名のかた）のご家族や生活状況についておうかがいします。

- 問1 家族構成を教えてください。（1つの番号に○）
1. 1人暮らし
 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）
 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）
 4. 息子・娘との2世帯
 5. その他（ ）

- 問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）
1. 持ち家（一戸建て）
 2. 持ち家（集合住宅）
 3. 公営住宅（県営・市営）
 4. 民間賃貸住宅（一戸建て）
 5. 民間賃貸住宅（集合住宅）
 6. UR賃貸住宅
 7. 借家
 8. グループホーム
 9. サービス付き高齢者向け住宅
 10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
 11. その他（ ）

- 問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありませんか。（主なもの3つまでの番号に○）
1. 和式トイレで使いにくい、寝室と同じ階にトイレがない
 2. 玄関から道路までに段差がある
 3. 浴室が使いにくい
 4. エレベーターがない
 5. 台所が使いにくい（流し・コンロなど）
 6. 断熱性能が低い
 7. 玄関・廊下の幅が狭い
 8. 階段が急である
 9. 住宅内の床に段差がある
 10. 廊下・階段などに手すりが無い
 11. その他（ ）
 12. 特になし

- 問4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。（1つの番号に○）
1. 可能な限り今の住まいで生活したい
 2. 今の住まいを改修して住み続けたい
 3. バリアフリー化された住宅に転居したい
 4. 今より家賃の安いところに転居したい
 5. 親族の近く（同居を含む）に転居したい
 6. 医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい
 7. その他（ ）

- 問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（1つの番号に○）
1. 保証人になってくれる人がいる
 2. 保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる
 3. 保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない
 4. その他（ ）

- 問6 あなたの現在の就労状況を教えてください。（1つの番号に○）
1. 週5日以上働いている
 2. 週3～4日働いている
 3. 週1～2日働いている
 4. 働いていない
- 問6-1・6-2をお答えください
→次のページ 問6-3をお答えください

- 「働いている」と答えた方におうかがいします。
問6-1 何歳まで仕事をしたいですか（する予定ですか）。（1つの番号に○）
1. すぐにも辞めたい
 2. 70歳
 3. 75歳
 4. 80歳
 5. 85歳
 6. 90歳
 7. 可能な限り仕事をしたい

- 「働いている」と答えた方で定年退職後も働いている方におうかがいします。
問6-2 仕事をどこで探されましたか。（1つの番号に○）
1. 再雇用制度を利用
 2. 友人・知人からの紹介
 3. 人材紹介会社
 4. ハローワーク
 5. シルバー人材センター
 6. シニア向けの求人サイト
 7. その他（ ）

→次のページ 問7へお進みください

「働いていない」と答えたい方がいます。

問6-3 可能であれば働きたいですか。(1つの番号に○)

1. 可能であれば働きたい
2. 今後も働くつもりはない
3. わからない

→問7へお進みください

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ぶつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。(1つの番号に○)
※ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除きます。

1. 現在働きながら、介護をしている
2. 現在仕事はせずに、介護をしている
3. 過去に介護をしたことがあるが、今はしていない
4. 介護をしたことはない

→問8-1・8-2・8-3・8-4をお答えください
→次のページ 問8-5をお答えください
→5ページ 問9へお進みください

「現在働きながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-1 勤務形態は次のどれですか。(1つの番号に○)

1. フルタイムで働いている
2. パートタイム*で働いている
*「パートタイム」とは、いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

「現在働きながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-2 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除・短時間勤務・選出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、上記2～4以外の調整をしながら、働いている

→次のページ 問8-3へお進みください

「現在働かしながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイト制など)
5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他()
10. 特にない

「現在働かしながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-4 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つの番号に○)

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい

→次のページ 問9へお進みください

「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-5 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向についてお教えください。(1つの番号に○)

1. 介護によるものではない
2. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受け、仕事をしたい
3. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受けたいが、仕事はしたくない
4. 介護によるものだが、今後も仕事はしたくない

→次のページ 問9へお進みください

「働いていない」と答えたい方がいます。

問6-3 可能であれば働きたいですか。(1つの番号に○)

1. 可能であれば働きたい
2. 今後も働くつもりはない
3. わからない

→問7へお進みください

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ぶつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。(1つの番号に○)
※ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除きます。

1. 現在働きながら、介護をしている
2. 現在仕事はせずに、介護をしている
3. 過去に介護をしたことがあるが、今はしていない
4. 介護をしたことはない

→問8-1・8-2・8-3・8-4をお答えください
→次のページ 問8-5をお答えください
→5ページ 問9へお進みください

「現在働かしながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-1 勤務形態は次のどれですか。(1つの番号に○)

1. フルタイムで働いている
2. パートタイム*で働いている
*「パートタイム」とは、いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

「現在働かしながら、介護をしている」と答えたい方がいます。

問8-2 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除・短時間勤務・選出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、上記2～4以外の調整をしながら、働いている

→次のページ 問8-3へお進みください

問9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つの番号に○)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けていない家族などの介護を受けている場合も含む)

「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。

問9-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)
6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病
8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)
10. 視覚・聴覚障害
11. 骨折・転倒
12. 脊椎損傷
13. 高齢による衰弱
14. その他 ()
15. 不明

「現在、何らかの介護を受けている」と答えた方におうかがいします。

問9-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 配偶者 (夫・妻)
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者 (義理の息子、義理の娘)
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー
8. その他 ()

あなた(あて名のかた)の身体状況についておうかがいします。

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。

(数字で記入。小数点以下は切り捨て (例) 150.5cm の場合、150 と記入 (例) 60.5kg の場合、60 と記入)

身長	cm	体重	kg
----	----	----	----

問11 6か月間で、2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つの番号に○)

1. はい (体重減少した)
2. いいえ

問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお答えください。(1つの番号に○)
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

「入れ歯を利用している」と答えた方におうかがいします。

問12-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つの番号に○)

1. はい (毎日している)
2. いいえ

からだを動かすことについておうかがいします。

問13 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問15 15分位続けて歩いていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つの番号に○)

1. 何度もある
2. 1度ある
3. ない

問17 転倒に対する不安は大きいですか。(1つの番号に○)

1. とても不安である
2. やや不安である
3. あまり不安でない
4. 不安でない

問18 週に1回以上は外出していますか。(1つの番号に○)

1. ほとんど外出しない
2. 週1回
3. 週2～4回
4. 週5回以上

問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つの番号に○)

1. とても減っている
2. 減っている
3. あまり減っていない
4. 減っていない

問20 外出を控えていますか。(1つの番号に○)

1. はい (外出を控えている)
2. いいえ

「外出を控えている」と答えている理由は、次のどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

- 問20-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるすべての番号に○)
1. 病気
 2. 障害(脳卒中の後遺症など)
 3. 足腰などの痛み
 4. トイレの心配(失禁など)
 5. 耳の障害(聞こえの問題など)
 6. 目の障害
 7. 外での楽しみがない
 8. 経済的に出られない
 9. 交通手段がない
 10. その他()

問21へお進みください

問21 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 徒歩
2. 自転車
3. バイク
4. 自動車(自分で運転)
5. 自動車(人に乗せてもらう)
6. 電車
7. 路線バス
8. 病院や施設のバス
9. 車いす
10. 電動車いす(カート)
11. 歩行器・シルバーカー
12. タクシー
13. その他()

食べることにについておうかがいします。

問22 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つの番号に○)

1. はい
2. いいえ

問23 どなたかと食事をともにする機会がありますか。(1つの番号に○)

1. 毎日ある
2. 週に何度がある
3. 月に何度がある
4. 年に何度がある
5. ほとんどない

問24 タバコは吸っていますか。(1つの番号に○)

1. ほぼ毎日吸っている
2. 時々吸っている
3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

毎日の生活についておうかがいします。

問25 物忘れが多いと感じますか。(1つの番号に○)

1. はい(感じる)
2. いいえ

問26 バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問27 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問28 自分で食事の用意をしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問29 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問30 自分で預貯金のお出し入れをしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している
2. できるけれどしていない
3. できない

問31 友人の家を訪ねていますか。(1つの番号に○)

1. はい(訪ねている)
2. いいえ

問32 家族や友人の相談にのっていますか。(1つの番号に○)

1. はい(相談にのっている)
2. いいえ

問33 病人を見舞うことができますか。(1つの番号に○)

1. はい(できる)
2. いいえ

問34 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つの番号に○)

1. はい(ある)
2. いいえ

問35 趣味や生きがいがありますか。(1つの番号に○)

1. ある → 問35-1をお答えください
2. ない → 問35-2をお答えください

「趣味や生きがいがある」と答えた方におうかがいします。

問35-1 どのように趣味・生きがいを楽しんでいますか。(1つの番号に○)

1. 個人で行っている。
2. 地域のサークルや団体に参加して行っている
3. その他()

→次のページ 問36へお進みください

「趣味や生きがいはない」と答えた方におうかがいします。

問35-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 趣味を作りたいが、何をすればよいかわからないから
2. やりたいことはあるが、どうすればできるかわからない、できないから
3. 一緒に活動できる人が周りにいないため、やりたくてもできないから
4. やりたいことはあるが、活動場所までが遠いため参加できないから
5. 趣味や生きがいには特に必要ないと感じるから

→次のページ 問36へお進みください

問 36 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。(1つの番号に○)

→問 36-1・36-2・36-3
1. 持っている
2. 持っていない
3. その他 ()

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問 36-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 電話をかける、取る
- 2. メールを送る、読む
- 3. LINE^{※1}を送る、読む
- 4. インターネットで調べものをする
- 5. 映像を見る・音楽を聴く
- 6. SNS^{※2}を見る・発信する
- 7. QRコード^{※3}を読み込む
- 8. アプリをインストールする

※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。
 ※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。
 ※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です)。

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問 36-2 スマートフォンやパソコンに不具合が生じた場合どうしていますか。(1つの番号に○)

- 1. 自分で調べて解決する
- 2. 親族に解決してもらう
- 3. 業者に相談する
- 4. その他 ()

「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問 36-3 自宅でインターネット回線(Wi-Fi[※])を整備していますか。(1つの番号に○)

- 1. 整備している
- 2. 整備していない
- 3. わからない

※ パソコンやスマートフォンなどネットワーク接続に対応した機器を、無線(Wi-Fi)で接続する技術(環境)。

→問 37へお進みください

問 37 あなたがご自分の生活で気になったり、困ったりしていることはありますか。

(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 買い物
- 2. ごみ出し
- 3. 食事の準備 (調理など)
- 4. 部屋や庭などの手入れ・掃除
- 5. 洗濯 (乾燥・干すことも含む)
- 6. 災害が起きたときの対応 (避難など)
- 7. 防犯
- 8. 家計・暮らしの経済的なこと
- 9. 家族や親戚との関係
- 10. 近所付き合い
- 11. 友人・知人との付き合い
- 12. ふだんの話し相手
- 13. 病気やけが
- 14. その他 ()

問 38 あなたが気になったり、困ったりしていることに、どのように対応されていますか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 自分一人できちんと対応している
- 2. 家族、身内に支援を受けながら対応している
- 3. 近所の方の支援を受けて対応している
- 4. 市役所など、行政機関に相談して対応している
- 5. 介護保険のサービスを利用して対応している
- 6. 介護保険以外の有料サービスなどを利用して対応している
- 7. ボランティアを利用して対応している
- 8. NP0 法人を利用して対応している
- 9. やむをえずそのままにしている
- 10. その他 ()

健康や介護予防についておうかがいします。

問 39 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つの番号に○)

- 1. とてもよい
- 2. まあよい
- 3. あまりよくない
- 4. よくない

問 40 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。(1つの番号に○)

- 1. はい
- 2. いいえ

問 41 あなたは、現在のどの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

とても不幸	とても幸せ									
←	→									
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

問 42 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つの番号に○)

- 1. はい(あった)
- 2. いいえ

問 43 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つの番号に○)

- 1. はい(あった)
- 2. いいえ

問 44 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. ない | 11. 外傷 (転倒・骨折等) |
| 2. 高血圧 | 12. がん (悪性新生物) |
| 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 13. 血液・免疫の病気 |
| 4. 心臓病 | 14. うつ病 |
| 5. 糖尿病 | 15. 認知症 (アルツハイマー病等) |
| 6. 高脂血症 (脂質異常) | 16. パーキンソン病 |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 17. 目の病気 |
| 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 18. 耳の病気 |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 19. その他 () |
| 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等) | |

問 45 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている | →問 46 へお進みください |
| 2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみてもらっている | |
| 3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている | →問 45-1 をお答えください |
| 4. 減多に病気になるので、よくわからない | |
| 5. その他 () | →問 46 へお進みください |

「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「減多に病気になるので、よくわからない」と答えた方におうかがいします。

問 45-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから |
| 2. 「かかりつけ医」をどのように選んでもよいかわからないから |
| 3. あまり病気にかからないので必要ないから |
| 4. その都度、受診する医療機関を選んでいくから |
| 5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから |
| 6. その他 () |
| 7. 特に理由はない |

→問 46 へお進みください

問 46 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|-----------------------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていないが持っているとよいと思う | 3. 持っていない |
|----------|-----------------------|-----------|

問 47 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|-----------------------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていないが持っているとよいと思う | 3. 持っていない |
|----------|-----------------------|-----------|

問 48 在宅医療 (医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと) についてご存じですか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|----------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 内容はわからないが聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|----------------------|---------|

問 49 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 休養や睡眠を十分にとる |
| 2. 栄養のバランスのとれた食事を摂る |
| 3. 健康診査などを定期的に受ける |
| 4. 口の中を清潔にしている (歯みがき・うがいなど) |
| 5. 酒やタバコを控える |
| 6. 散歩やスポーツをする |
| 7. 地域の活動に参加する |
| 8. 気持ちをなまなく明るく持つ |
| 9. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる |
| 10. 医療・健康に関する知識を持つ |
| 11. 今は取り組んでいないが、きっかけがあれば取り組みたい |
| 12. その他 () |
| 13. 特に取り組んでいない |

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

問 50 あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他 () |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 51 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他（ ） |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 52 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他（ ） |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 53 反対に、看病や世話をしてあげる人（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 5. 近隣 |
| 2. 同居の子ども | 6. 友人 |
| 3. 別居の子ども | 7. その他（ ） |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 8. そのような人はいない |

問 54 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 5. 地域包括支援センター・市役所 |
| 2. 社会福祉協議会・民生委員 | 6. その他（ ） |
| 3. ケアマネジャー | 7. そのような人はいない |
| 4. 医師・歯科医師・看護師 | |

問 55 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（1つの番号に○）

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 毎日ある | 3. 月に何度かある | 5. ほとんどない |
| 2. 週に何度かある | 4. 年に何度かある | |

問 56 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。（1つの番号に○）

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1. 0人（いない） | 3. 3～5人 | 5. 10人以上 |
| 2. 1～2人 | 4. 6～9人 | |

問 57 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 5. 趣味や関心が同じ友人 |
| 2. 幼なじみ | 6. ボランティア等の活動での友人 |
| 3. 学生時代の友人 | 7. その他（ ） |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 8. いない |

問 58 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。（1つの番号に○）

- | |
|---------------------------|
| 1. 困った時に助け合うことのできる親しい人がいる |
| 2. お互いに行き来する程度の人がいる |
| 3. 立ち話をする程度の人がいる |
| 4. あいさつをする程度の人がいる |
| 5. 近所の人とはあまり付き合いはない |

問 59 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。（1つの番号に○）

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 連絡することは出来る | →次のページ 問 60へお進みください |
| 2. 連絡することは出来ない | →問 59-1をお答えください |

「連絡することは出来ない」と答えた方におうかがいします。

問 59-1 連絡出来ない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

- | |
|---------------------------------|
| 1. どこへ連絡したらいいかわからないから |
| 2. 近所付き合いがあまりないから |
| 3. どういう場合に連絡したらいいかわからないから |
| 4. 責任を負うことになりそうで連絡するのを躊躇してしまうから |
| 5. そもそも関心がないから |
| 6. その他（ ） |

→次のページ 問 60へお進みください

地域での活動についておうかがいします。

問 60 以下のような会・グループ等にとのくらの頻度で参加していますか。
 ※ 下記それぞれの会・グループ等ごとに1つの番号に○、参加していない場合は「6」に○

	1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回	4 月1～3回	5 年に数回	6 参加して いない
ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
スポーツ関係のグループ やクラブ	1	2	3	4	5	6
趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
ふなばし シルバーリハビリ体操	1	2	3	4	5	6
老人クラブ	1	2	3	4	5	6
町会・自治会	1	2	3	4	5	6
収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問 61 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つの番号に○)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

問 62 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つの番号に○)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

問 63 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。(1つの番号に○)

- 1. ボランティア活動をしている
- 2. していないが、今後はやりたい
- 3. していないし、今後やるつもりはない

問 64 あなたが今後参加するとしたら(すでに参加している場合は続けるとしたら)どのようなボランティアが考えられますか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 地域の行事
- 2. 趣味やスポーツなどの指導
- 3. 環境美化やリサイクル活動
- 4. 交通安全や防犯に関する活動
- 5. 子どもや子育て中の親を支援する活動
- 6. 家事援助などのたすけあい活動
- 7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動
- 8. 高齢者・障害者を支援する活動
- 9. 自然を保護する活動
- 10. その他 ()
- 11. 特にない

問 65 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。(主なもの3つまでの番号に○)

- 1. 安否確認の声かけ
- 2. 話し相手
- 3. 悩み事・心配事の相談
- 4. 買い物
- 5. ごみ出し
- 6. 食事の提供・調理の手伝い
- 7. 家のまわりの掃除
- 8. 通院等外出時の付き添い
- 9. 自治会の掃除当番等の軽減
- 10. 短時間の留守番
- 11. 災害時の避難支援
- 12. その他 ()
- 13. 特にない

問 66 地域住民の有志によって、家事援助などのたすけあい活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動にボランティアとして参加してみたいですか。(1つの番号に○)

- 1. 是非参加したい
- 2. 参加してもよい
- 3. 参加したくない
- 4. 既に参加している

認知症にかかる相談窓口についておうかがいします。

問 67 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つの番号に○)

- 1. はい (いる)
- 2. いいえ (いない)

問 68 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つの番号に○)

- 1. はい (知っている)
- 2. いいえ (知らない)

成年後見制度についてお答えください。

問 69 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 詳しく知っている | 3. 名前は聞いたことがある |
| 2. 概要を知っている | 4. 知らない |

問 70 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

高齢者福祉サービスの充実についてお答えください。

問 71 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のこ
となど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』(14カ所)と、その協働機関
として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』(15カ所)を設置してい
ます。また、在宅医療・介護の相談窓口として「在宅医療支援拠点かなぼーと」(1カ所)
を設置しています。

あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

②在宅介護支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

③在宅医療支援拠点かなぼーと (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

問 72 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと
思いますか。(1つの番号に○)

- | |
|--|
| 1. 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい |
| 2. 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい |
| 3. 高齢者向け施設など(有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高
齢者向け住宅など)に住み替えて、介護保険サービスを利用したい |
| 4. 介護保険で利用できる特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型医療施設、
介護医療院などに入所したい |
| 5. その他 () |
| 6. わからない |

問 73 病气などで最期を迎えたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。
(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 4. 老人ホームなどの福祉施設 |
| 2. 病院などの医療施設 | 5. わからない |
| 3. 高齢者向けのケア付き住宅 | |

問 74 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのような
サービスが必要だと思いますか。(主なもの3つまでの番号に○)

- | |
|--|
| 1. 24時間対応の在宅医療の充実、推進 |
| 2. 24時間対応の訪問介護看護サービスの充実 |
| 3. 介護予防サービスの確保(筋力トレーニング・転倒骨折予防など) |
| 4. 家庭内での介護・介助者の確保 |
| 5. 介護をしている家族等への支援(休養や息抜きのためのサービス) |
| 6. 介護しやすい住宅への改修 |
| 7. 高齢者向け施設の充実(有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き
高齢者向け住宅など) |
| 8. 地域の人々の見守りや助け合い |
| 9. ボランティアやNPOによるさまざまな生活支援 |
| 10. その他 () |
| 11. 特にない |
| 12. わからない |

問 75 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考えますか。（1つの番号に○）

- | |
|---|
| 1. 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく |
| 2. 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性と内容を再検討し、より効果的なサービスに転換していく |
| 3. 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく |
| 4. その他（ ） |
| 5. わからない |

問 76 あなたは、行政からの情報についてどのようにして入手していますか。（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 広報紙 | 3. パソコンやスマートフォン |
| 2. 事業案内パンフレット | 4. その他（ ） |

アンケートは以上です。

ご記入いただいた調査票を3つ折りにして

12月28日(水)までに

同封の返信用封筒(切手不要)によりお近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はございません。

ご協力ありがとうございました。

5. 調査票 (若年調査)

WEB (インターネット) で回答する場合は
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。

ログインID：
パスワード：

船橋市高齢者生活実態調査
若年調査 調査票

この調査票を記入されるのはどなたですか。(1つの番号に○)

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみられた続柄：()
3. その他 ()

これ以降の「あなた」は、あて名のご本人についておうかがいします。

あなた (あて名のかた) のご家族や生活状況についておうかがいします。

問1 家族構成を教えてください。(1つの番号に○)

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他 ()
6. UR賃貸住宅
7. 借家
8. グループホーム
9. サービス付き高齢者向け住宅
10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
11. その他 ()

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。(1つの番号に○)

1. 持ち家 (一戸建て)
2. 持ち家 (集合住宅)
3. 公営住宅 (県営・市営)
4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)
6. UR賃貸住宅
7. 玄関・廊下の幅が狭い
8. 階段が急である
9. 住宅内の床に段差がある
10. 廊下・階段などに手すりが無い
11. その他 ()
12. 特になし

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありませんか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 和式トイレで使いにくい・寝室と同じ階にトイレがない
2. 玄関から道路までに段差がある
3. 浴室が使いにくい
4. エレベーターがない
5. 台所が使いにくい (流し・コンロなど)
6. 断熱性能が低い

問4 あなたは、今後ずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。(1つの番号に○)

1. 可能な限り今の住まいで生活したい
2. 今の住まいを改修して住み続けたい
3. バリアフリー化された住宅に転居したい
4. 今より家賃の安いところに転居したい
5. 親族の近く(同居を含む)に転居したい
6. 医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい
7. その他 ()

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ぶつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

問6 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。(1つの番号に○)
※ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除きます。

1. 現在働きながら、介護をしている →問6-1・6-2・6-3・6-4をお答えください
2. 現在仕事はせずに、介護をしている →次のページ 問6-5をお答えください
3. 過去に介護をしたことがあるが、今はしていない →次のページ 問7へお進みください
4. 介護をしたことはない

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-1 勤務形態は次のどれですか。(1つの番号に○)

1. フルタイムで働いている
 2. パートタイム*で働いている
- *「パートタイム」とは、いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-2 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整 (残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇 (年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、上記2～4以外の調整をしながら、働いている

→次のページ 問6-3へお進みください

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-3 勤め先からのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他（ ）
10. 特にない

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-4 今後も働きながら介護を続けていけそうですね。(1つの番号に○)

1. 問題なく、続けていける
 2. 問題はあるが、何とか続けていける
 3. 続けていくのは、やや難しい
 4. 続けていくのは、かなり難しい
- 問7へお進みください

「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-5 仕事をしない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向についてお答えください。(1つの番号に○)

1. 介護によるものではない
 2. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受け、仕事をしたい
 3. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受けたいが、仕事はしたくない
 4. 介護によるものだが、今後も仕事はしたくない
- 問7へお進みください

健康や介護予防についておうかがいします。

問7 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つの番号に○)

1. とてもよい
2. まあよい
3. あまりよくない
4. よくない

問8 あなたは、現在の程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

とても不幸 ←	とても幸せ →
0点	10点
1点	9点
2点	8点
3点	7点
4点	6点
5点	5点
6点	4点
7点	3点
8点	2点
9点	1点

問9 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つの番号に○)

1. はい(あった)
2. いいえ

問10 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つの番号に○)

1. はい(あった)
2. いいえ

問11 現在治療中、または後遺症のある病気がありますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. ない
2. 高血圧
3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病
5. 糖尿病
6. 高脂血症 (脂質異常)
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)
8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気
10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等)
11. 外傷 (転倒・骨折等)
12. がん (悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気
14. うつ病
15. 認知症 (アルツハイマー病等)
16. パーキンソン病
17. 目の病気
18. 耳の病気
19. その他 ()

問12 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 「かかりつけ医」と言えるお医者さんを近所に持っている
 2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみてもらっている
 3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている
 4. 減多に病気にならないので、よくわからない
 5. その他 ()
- 次のページ
問13へお進みください
- 次のページ
問12-1をお答えください
- 次のページ
問13へお進みください

「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「滅多に病気にならないので、よくわからない」と答えた方におかけいたします。

問12-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから
2. 「かかりつけ医」をどのように選んでよいかわからないから
3. あまり病気がかからないので必要ないから
4. その都度、受診する医療機関を選んでいるから
5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから
6. その他 ()
7. 特に理由はない

→問13へお進みください

問13 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている
2. 持っていないが持っていると思う
3. 持っていない

問14 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている
2. 持っていないが持っていると思う
3. 持っていない

問15 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。(1つの番号に○)

1. 知っている
2. 内容はわからないが聞いたことがある
3. 知らない

問16 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 休養や睡眠を十分にとる
2. 栄養のバランスのとれた食事を摂る
3. 健康診査などを定期的に受ける
4. 口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）
5. 酒やタバコを控える
6. 散歩やスポーツをする
7. 地域の活動に参加する
8. 気持ちをなまなく持つ
9. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる
10. 医療・健康に関する知識を持つ
11. 今は取り組んでいないが、きっかけがあれば取り組みたい
12. その他 ()
13. 特に取り組んでいることはない

地域での活動についておかけいたします。

問17 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。(1つの番号に○)

1. ボランティア活動をしている
2. していないが、今後はやりたい
3. していないし、今後やるつもりはない

問18 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けたら）どのよう
なボランティアが考えられますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 地域の行事
2. 趣味やスポーツなどの指導
3. 環境美化やリサイクル活動
4. 交通安全や防犯に関する活動
5. 子どもや子育て中の親を支援する活動
6. 家事援助などのたすけあい活動
7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動
8. 高齢者・障害者を支援する活動
9. 自然を保護する活動
10. その他 ()
11. 特にない

問19 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたに
できる手助けはどのようなことですか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 安否確認の声かけ
2. 話し相手
3. 悩み事・心配事の相談
4. 買い物
5. ごみ出し
6. 食事の提供・調理の手伝い
7. 家のまわりの掃除
8. 通院等外出時の付き添い
9. 自治会の掃除当番等の軽減
10. 短時間の留守番
11. 災害時の避難支援
12. その他 ()
13. 特にない

成年後見制度についておうかがいします。

問 20 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 詳しく知っている | 3. 名前は聞いたことがある |
| 2. 概要を知っている | 4. 知らない |

問 21 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

高齢者福祉サービスの充実についておうかがいします。

問 22 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のこ
となど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』(14カ所)と、その協働機関
として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』(15カ所)を設置してい
ます。また、在宅医療・介護の相談窓口として「在宅医療支援拠点ふなぼーと」(1カ所)
を設置しています。
あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

②在宅介護支援センター (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

③在宅医療支援拠点ふなぼーと (1つの番号に○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 利用している・利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている |
| 3. 知らない |

問 23 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと
思いますか。(1つの番号に○)

- | |
|--|
| 1. 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい |
| 2. 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい |
| 3. 高齢者向け施設など(有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高
齢者向け住宅など)に住み替えて、介護保険サービスを利用したい |
| 4. 介護保険で利用できる特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型医療施設・
介護医療院などに入所したい |
| 5. その他 () |
| 6. わからない |

問 24 病気などで最期を迎えたら、あなたはどこで最期を迎えたいですか。

(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 4. 老人ホームなどの福祉施設 |
| 2. 病院などの医療施設 | 5. わからない |
| 3. 高齢者向けのケア付き住宅 | |

問 25 超高齢社会を迎え、あなたは、これからの高齢者福祉サービスがどうあるべきだと考え
ますか。(1つの番号に○)

- | |
|---|
| 1. 地域住民の連携を深め、身近な地域の支えあいを中心となって高齢者福祉を担っていく |
| 2. 現状の高齢者福祉サービスについて、必要性和内容を再検討し、より効果的なサービス
に転換していく |
| 3. 福祉はできる限り行政が行うことを基本とし、高齢者福祉サービスを拡大していく |
| 4. その他 () |
| 5. わからない |

アンケートは以上です。

ご記入いただいた調査票を3つ折りにして

12月28日(水)までに

同封の返信用封筒(切手不要)によりお近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。

ご協力ありがとうございました。

船橋市高齢者生活実態調査 報告書

令和5年6月

発行：船橋市 健康福祉局 高齢者福祉部 介護保険課

〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号

電話 047-436-3306 fax 047-436-3307

ホームページアドレス <http://www.city.funabashi.lg.jp/>

メールアドレス kaigohoken@city.funabashi.lg.jp

